

加工・組立・施工説明書



DUALLINE

● 共通

■ 販売店・工事店様へのお願い	— 2
■ メンテナンスについて	— 4
■ 使用工具一覧表	— 6
■ 製作限界について	— 7
■ タイプ別仕様一覧	— 9
■ 製品タイプ一覧表	— 10

● 標準笠木・木調笠木・丸笠木・半丸笠木タイプ

■ 部材・部品一覧表	— 11
・笠木 11
・柱 14
・パラペット 19
・下笠木 28
・パネル 29
・別売部材 36
■ 取付け概要	— 38
■ ベースアンカーの取付位置	— 55
■ 取付の詳細	— 65
□ ベースアンカーの取付け	— 65
1) 平型パラペット用ベースアンカー 65
2) 片流れパラペット用ベースアンカー 71
□ パラペットの取付け	— 74
1) 平型パラペット 74
2) 片流れパラペット 79
□ 柱の取付け	— 82
1) パラペットありの場合 82
通しボルト 82
25X40 83
25X40束柱(通しボルトなし場合) 84
40X40 85
コーナー柱 87
55X55 89
2) 柱直付の場合 93
25X40 93
40X40 94
コーナー柱 95
55X55 97
3) 柱埋め込みの場合 98
55X55 98
□ 腕木の取付け	— 99
1) 平型パラペットの場合 99
2) 片流れパラペットの場合 100
□ 階段手すりの取付け	— 101
1) 束柱仕様 101
2) 腕木仕様 103
3) ベースアンカー位置・材料長さ算出手順 104

□ 笠木の取付け	— 109
1) 標準笠木 109
2) 丸笠木 118
3) 半丸笠木 123
4) 木調笠木 126
□ パネルの取付け	— 128
1) たて格子 128
2) アルミパンチング 132
3) セゾンダクロス 136
4) 鋳物パネル 137
5) クロス格子2型 138
6) 横太格子・木調パネル 140
7) 木調パネル60 142
8) DPGパネル 145
9) 横丸格子 147
10) 横格子 149
11) 階段用パネル納まりの取付け 151
□ ミニ窓の取付け	— 153
□ 控え柱の取付け	— 156
□ 方立柱の取付け	— 157
□ 隔て板の取付け	— 159
□ テラス柱の取付け	— 162
1) 壁付け仕様 162
2) パラペット上納まり仕様 164
□ 物干しの取付け	— 166
□ 下笠木の取付け	— 168
■ 加工図	— 172
1) パラペット 加工図 172
2) 笠木 加工図 177
3) 柱 加工図 187
4) パネル 加工図 204
5) 方立柱 付属材 加工図 213
6) 階段手すり 加工図 214
● フラット笠木タイプ	— 222
■ 部材・部品一覧表	— 223
■ 取付け概要	— 225
■ ベースアンカーの取付位置	— 226
■ 取付の詳細	— 227
ガラスタイプ 227
ガラス+ワイヤータイプ 235
ルーバータイプ 245
■ 加工図	— 253
● 共通	
■ 商品保証について	— 265
■ 脚掛かり・すき間寸法について	— 266
■ 各種基準について	— 267

◎ 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

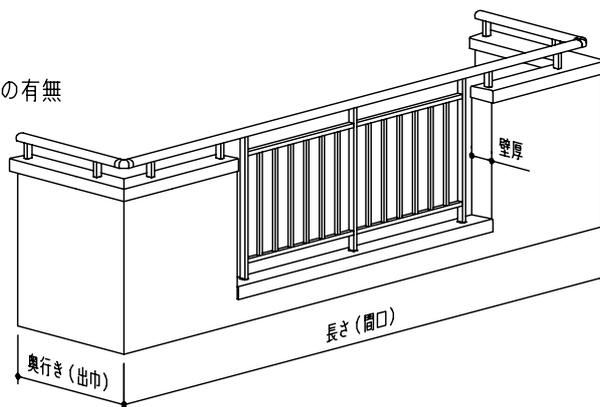
絵表示		意味	「必ず行っていただくこと」を示します。
-----	---	----	---------------------

◎ 見積・受注について

見積・受注の際、物件内容を良く把握していませんと後からトラブルの原因となりますのでご注意ください。

見積・受注に当たっては、特に次の点を確認してください。

- 1) 長さ(間口)
- 2) 奥行き(出巾)
- 3) タイプ : A, B, C, D, F, G, H, Iのどのタイプか
- 4) 壁厚及び壁仕上げ厚(パラペット巾、取付けビス長さの選定)
- 5) 納まり : パラペット納まり, 直付け納まり, 柱埋め込みの有無
- 6) 躯体構造 : 木造, 鉄筋コンクリート造, 鉄骨造等
- 7) 加工の難易度 : 切り詰め有無、特殊納まり等
- 8) 納期・納入場所・施工実施日・その他



◎ 現場下見・施工前確認事項について

施工前の現場下見

取付けに当たって確認しなければならない項目がいくつかありますので、必ず現場の下見を行なってください。

現場の下見をする際は、受注内容の確認と同時に次の施工上のチェックもしてください。

1) 建物の設計図を充分検討してください。

施工前に建物の構造、取付けスペース、笠木取付け部の仕上げ等の確認をしてください。

設計図が無く施工上不明な点がある場合は、チェック項目に添って充分な現場確認をしてください。

2) 建物の構造を確認してください。

建物の構造によって、取付けボルト等の種類が異なります。

- A) 建物が木造軸組みの場合 ————— 木ねじ、コーチスクリュー等
- B) 建物が鉄筋コンクリート造の場合 — プラグビス、アンカーボルト等
- C) 建物が鉄骨造の場合 ————— タッピングねじ、テクス等

3) 防水処理の確認してください。

取付壁面体の防水処理(防水シート等)が確実に施されているか、確認してください。

雨漏れの原因は、手摺本体よりも躯体の防水処理が充分にされていない場合に発生しますので、天面に防水シートの有無を確認し、躯体に下孔を明けた場合には必ずシーリングをしてください。なお、ベースアンカー類を止めたビス類の頭にも、シーリングをしてください。

又は、手摺壁上端部は弾性系のブチル系両面接着防水テープを貼って下さい。

「性能保障住宅設計施工基準 平成20年版」より、抜粋。

お願い 施工完了後恐れ入りますが、注意ラベル(別売品 AKTML 50枚入り)を準備して、パラペット、又は笠木の、室内側から見える箇所に貼付けてください。

◎ 設計・施工上のご注意

お願い

- 商品に貼付されている注意・取扱説明のラベル等をはがさないでください。
- 施工の際、躯体への木ねじやボルト・ビス類は、たたき込まずに確実にねじ込んでください。また、プラグ類をモルタルやサイディング等、部分のみで固定することも大変危険ですので絶対にやめてください。
- 水平・垂直・直角は、必ず正確に出してください。正確に出ていない場合、取り付けかない場合があります。また、十分な強度が出ない場合もあり大変危険ですので注意してください。
- 取付けの際、ボルト・ねじ等は規定本数を確実に締め付け固定してください。また、建物に孔をあけたりねじを止めたりした場所には、確実にシーリングを施してください。
- シーリング指定箇所は、必ずシーリング処理をしてください。特に部材接合面は念入りにシーリング処理を行ってください。シーリング処理が充分に行われていない場合、雨漏れなどにより躯体を傷め、手すりの強度が出ませんので充分注意してください。
- 笠木から床面までの高さは、1100mm以上に設計してください。
- 施工を始めてから手直しが出ないよう、事前に調査や打ち合わせを充分に行ってください。特に設計者や工務店様と取付スペース・工程・搬入実施日・搬入場所・施工実施日等、綿密な打ち合わせをしてください。
- 製品の運搬や取付けの際は、キズをつけないように気をつけてください。また、他の工事が終了後養生テープをはがしてください。
- 加工・組立取付けは、本説明書に従ってください。取付け手順が違いますと組み立たない場合があります。
- ビスやボルトの締め付けすぎにご注意願います。特に通しボルト（φ8）は破損すると製品そのものの強度がなくなります。通しボルトの推奨トルク値は10N・mです。

◎ アルミ製品を他建材製品と施工する上でのご注意

新日軽のアルミ製品は、JISの表面処理規定を充分クリアーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異常腐蝕をおこし、思わぬトラブルとなりますので施工にあたっては次のような点をご注意ください。

- アルミ製品と **銅板やラス等** の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗装等で絶縁処理を行ってください。
- **輸入木材** には、塩素イオン等の腐蝕成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくかアルミニウムと接触する部分は木材に塗装するようにしてください。
- モルタル用に **海砂** を使用されますと、多量に含まれた塩分が腐蝕の原因となりますので、その使用を避けていただくか、充分水洗いしたものを使用してください。
- モルタルやコンクリートの **抽出液** が工事中にアルミ製品の表面に流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性であるため、しみやムラ等の外観不良や腐蝕の原因となります。
- モルタルやコンクリートの **凝結材** は腐蝕の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硫酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- 施工時にアルミ製品の表面に **付着** したモルタルやコンクリート等は、速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐蝕しやすくなりますので取扱いに充分注意してください。
- 腐蝕の恐れのある **接着材や化学薬品** を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

■ メンテナンスについて

◎ アルミ建材商品お手入れのお願い

- アルミニウムはサビにくい性質をもっており、その上にJIS規格を十分にクリアした表面処理をしていますが、煤煙や砂、泥が付着したまま放置して置きますと、化学的、電気化学反応などでアルミ表面を侵し、点蝕などの腐食を発生させる原因となります。

アルミ住宅建材商品をいつまでも美しくお使いいただくために、定期的なお手入れをおすすめいたします。

◎ 汚れの程度と清掃方法

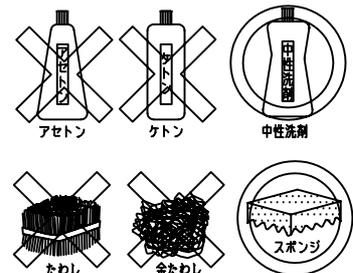
汚れの程度	表面の種類	用具及び洗剤	清掃方法	備考
軽度の汚れの場合	アルミ型材	中性洗剤(注1) クリーナー(注2)	クリーナーまたは中性洗剤を含ませた布で筋目方向に表面を軽くこすって汚れを除去した後、水洗いし乾拭きします。	一定方向にこすります。コーナー部を過度にこすらないように注意してください。 虹目模様の時も同様にしてください。
	塗装仕上げ < 鋳物製品・ ホワイト色 の商品 >	柔らかい布等 と中性洗剤(注1)	中性洗剤を含ませた布などで表面の汚れを除去して水洗いし乾拭きします。	
	樹脂部品	柔らかい布等 と水		
汚れが目立つ場合	樹脂部品	柔らかい布等 と中性洗剤(注1)	中性洗剤を含ませた布などで表面の汚れを除去して、水洗いし乾拭きします。	
汚れが著しく腐食(点蝕)の場合	アルミ型材	スコッチブライト(注3)	スコッチブライトで表面をこすり、汚れ、腐食生成物を除去した後、乾拭きしアクリル系の塗料を塗布し補修してください。	一定方向にこすります。コーナー部を過度にこすらないように注意してください。 塗料で補修する前に表面をきれいに清掃してください。
	塗装仕上げ < 鋳物製品・ ホワイト色 の商品 >	スコッチブライト(注3) サンドペーパー(#600) 中性洗剤(注1)	洗剤をつけたスコッチブライトまたはサンドペーパーで表面を軽くこすり、汚れや腐食生成物を除去し、水洗いした後、その表面にアクリル系の塗料を塗布し補修してください。	

◎ 地域別お手入れ回数

地域	回数
臨海工業地帯	2~3回/月
工業・商業・温泉地帯	2回/月
海岸・街道地帯	1~2回/月
田園・山間地帯	1回/月

お願い

家具・床などに使用する溶剤系のクリーニング材や、便器・タイル洗浄剤は、表面の皮膜を侵しますので、使用しないでください。
みがき粉、たわし等の硬いものでこすらないでください。

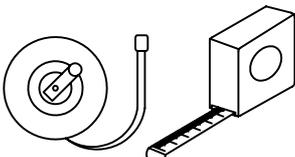
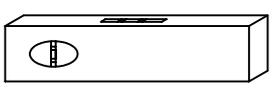
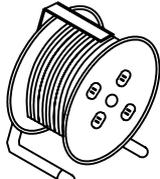
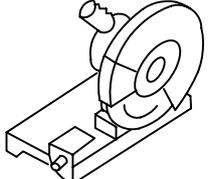
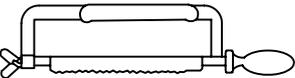
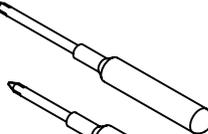
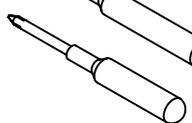
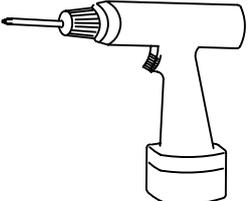
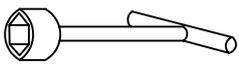
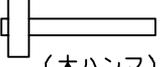
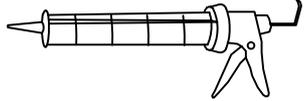
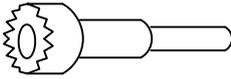


(注1) 中性洗剤：例えばママレモン(ライオン)・ファミリー・チェリーナ(花王)の1~2%水溶液

(注2) クリーナー：例えばイージーシャイン(日本シービーケミカル)

(注3) スコッチブライト：スコッチブライト(住友スリーエム)の粒度はウルトラファイブ

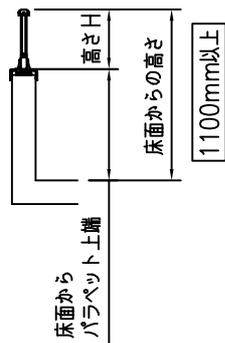
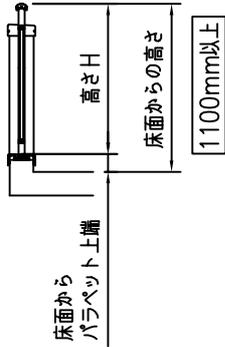
■ 使用工具一覧表

巻尺 (コンベックス)	水平器	指 金	(赤) 墨つぼ
 (5m用)			
電気コード	サッシャー	カッターナイフ	金鋸
			
電気ドリル	ドライバー	電気ドライバー	ソケットレンチ (スパナ)
	(+) (-)  (+) (-)  短いものは2段笠木に必要		 M8用
ドリル刃	ハンマー	コーキングガン	ホールインカッター
 $\phi 3.5, \phi 4.5, \phi 10$ (コンクリートドリル $\phi 4.5, \phi 6, \phi 8$)	  (木ハンマ)		 $\phi 20$
さげ振り (水系)	脚立	ヤスリ	
		 細目、並目	
■ 消耗資材		■ 保護具	
<ul style="list-style-type: none"> シーリング材 プライマー マスキングテープ ウエス (布きれ) 		<ul style="list-style-type: none"> 保護帽 (ヘルメット) 保護めがね (防じん・遮光) 保護手袋 (皮手・軍手・ゴム手) 安全靴 	

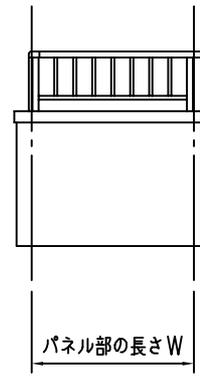
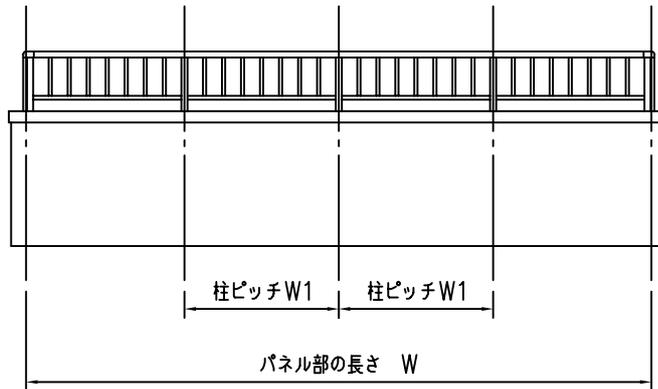
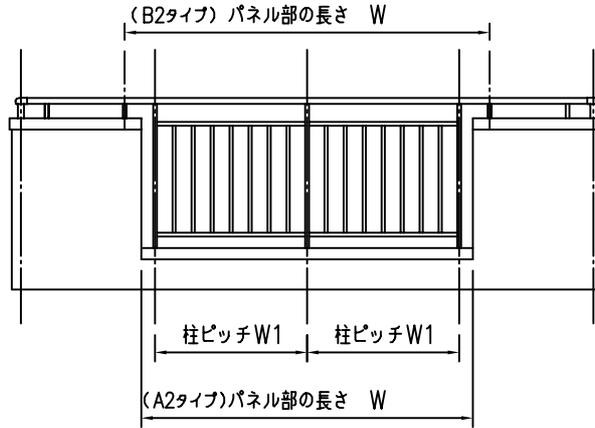
■製作限界について

次ページ「■タイプ別仕様一覧」下部の「製作限界」と合わせてご覧ください。

- ◆床面からの高さ
- ◆高さ H
- ◆床面からパラペット上端



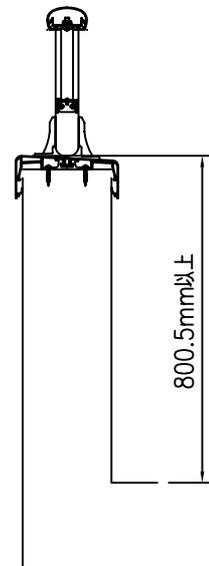
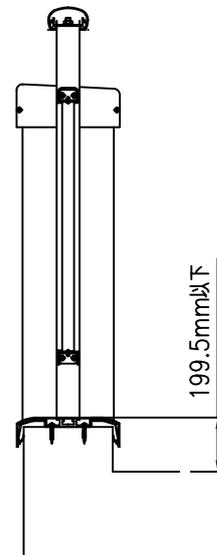
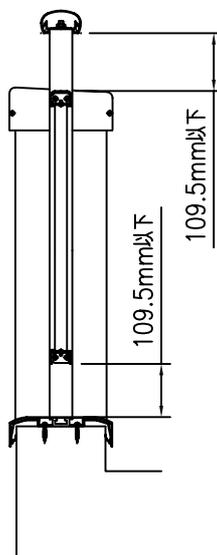
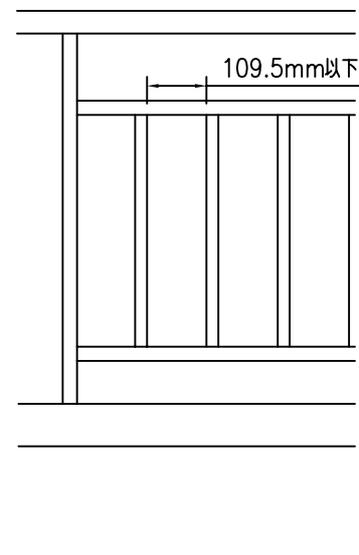
- ◆柱ピッチ W1
- ◆パネル部の長さ W



◆その他

1. 格子や柱などのあらゆる間隔は直径110mmの球体が通らない寸法にしてください。

2. 床面から高さ200~800mmの範囲には、足がかりとなる部材は付けないでください。

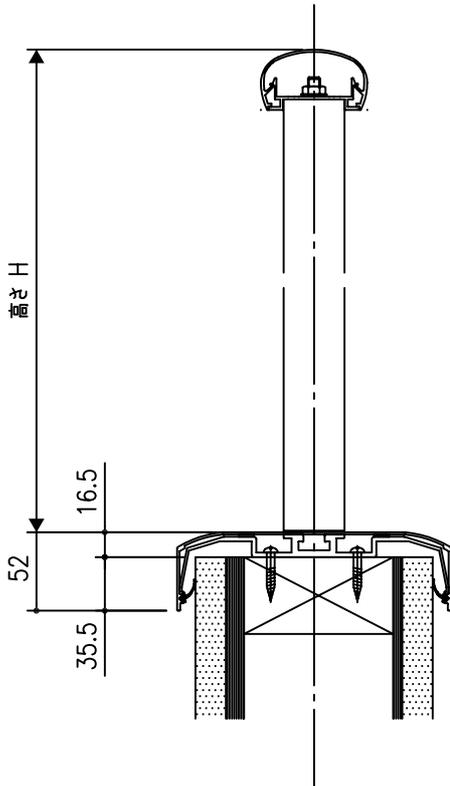


■製作限界について

次ページ以降の 高さH は、下図の通りです。

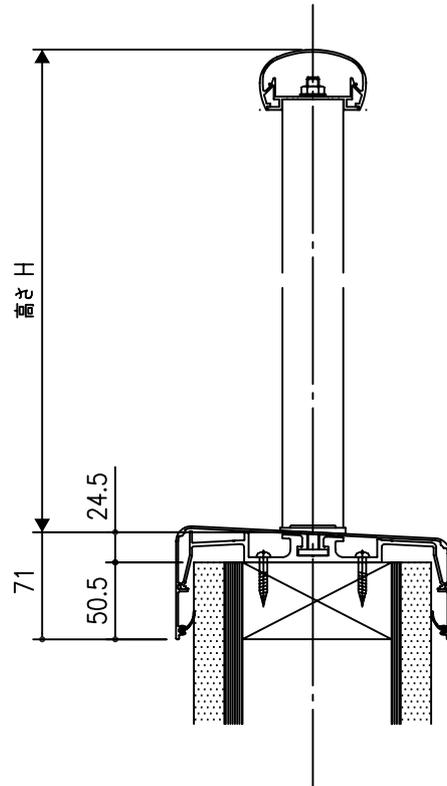
<平型パラペット>

(A) (B) (C) (D) (F) タイプ



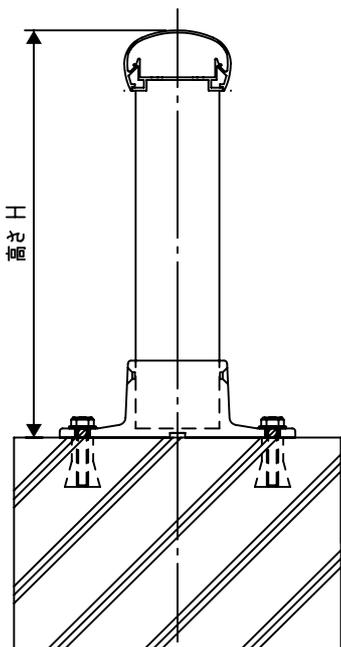
<片流れパラペット>

(A) (B) (C) (D) (F) タイプ

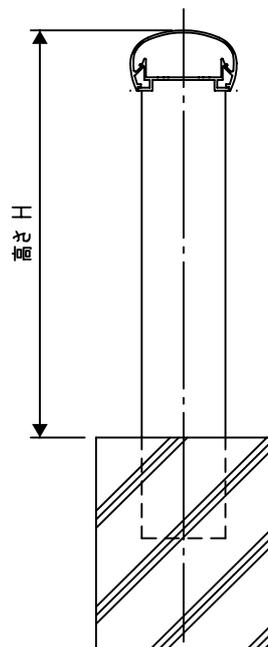


<パラペットなし>

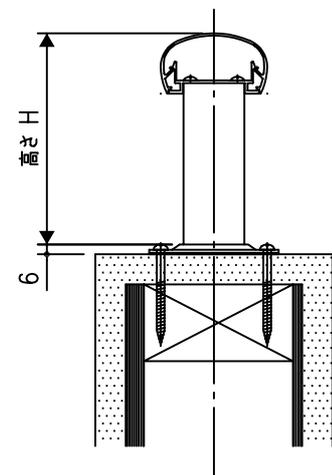
(H) タイプ



(H) 埋込み タイプ



(I) タイプ



■タイプ別仕様一覧

仕様		タイプ	カラーバリエーション							パネルなしタイプ					
										パラベットのみ	1段笠木			2段笠木	
										A1	B1	I	G1	G2	
用途		C B ブラウン	C B ステン	セ ビ ア ブ ラ ッ ク	ペ ール グ レ ー	ホ ウ イ ト	木 調 ラ イ ト ブ ラ ウ ン パ ネ ル	木 調 ミ デ ィ ア ム ブ ラ ウ ン パ ネ ル	ガ ラ ス 色 マ ツ ト D P G パ ネ ル	戸建て住宅用ベランダ手すり					
取付けできる躯体構造	木造									木造	木造	木造	木造		
	RC造									RC造	RC造	RC造	RC造		
適応壁厚 (mm)	平型パラベット									95~275mm	—	95~275mm			
	片流れパラベット									95~225mm	—	95~225mm			
使用できる部材	笠木	標準笠木	●	●	●	●	●					●	●		
		丸笠木	●	●	●	●	●					●	●	●	●
		半丸笠木	●	●	●	●	●					●	●		
		木調笠木						●	●			⊕ ^{※2)}	⊕	⊕ ^{※6)}	
		フラット笠木	●	●	●	●	●								
	柱	25x40	●	●	●	●	●					●	●		
		25x40束柱	●	●	●	●	●					●	●		
		φ23丸束柱	●	●	●	●	●					● ^{※3)}			
		コーナー柱	●	●	●	●	●						● ^{※4)}		
		40x40	●	●	●	●	●						● ^{※5)}		
		55x55	●	●	●	●	●								
		40x70	●	●	●	●	●								
		腕木	●	●	●	●	●	●	●				⊕	● ^{※7)} ⊕ ^{※6)}	●
	階段用柱	●	●	●	●	●									
	パネル	木調パネル						●	●						
		たて格子	●	●	●	●	●								
		横格子	●	●	●	●	●								
		パンチング	●	●	●	●	●								
		クロス格子2型	●	●	●	●	●								
		セゾンダクロス	●	●	●	●	●								
		鋳物	●	●	●	● ^{※1)}	●								
		木調パネル60						●	●						
		DPGパネル								●					
		横太格子	●	●		●									
		ルーバー	●	●	●	●	●								
		ガラス+ワイヤー	●	●	●	●	●								
ワイヤー		● ^{※15)}	● ^{※15)}	● ^{※15)}	● ^{※15)}	● ^{※15)}									
ミニ窓	●	●	●	●	●					●	●		●	●	
パラベット	平型	●	●	●	●	●					●	●		●	●
	片流れ	●	●	●	●	●					●	●		●	●
製作限界		床面からの高さ							1100mm以上						
		高さ H								140mm以内		154mm	261mm		
		床面からパラベット上端							1100mm以上	960mm以上	—	946mm以上	839mm以上		
		柱ピッチ W1							—	1200mm以内 (木調笠木は1000mm以内)	1000mm以内	1200mm以内 (木調笠木は1000mm以内)	1200mm以内		
		パネル部の長さ W							—						
		その他							格子や柱などのあらゆる間隔は直径110mmの球体を通らない寸法にしてください。 また、床面から高さ200~800mmの範囲には、足がかりとなる部材は付けられないでください。						

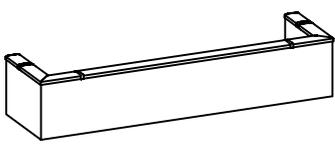
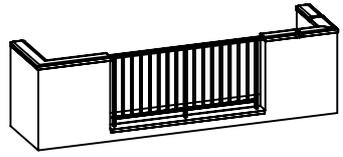
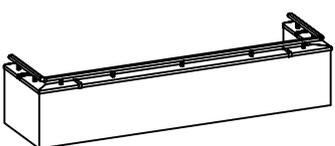
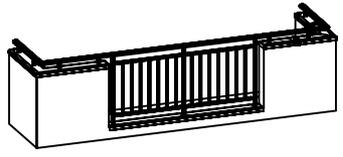
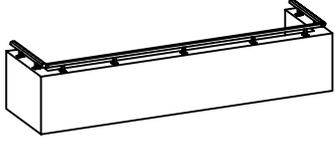
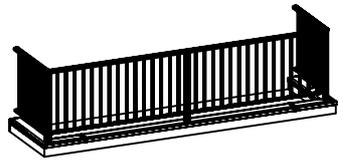
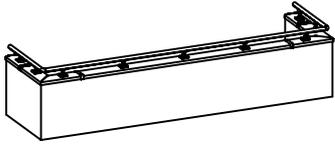
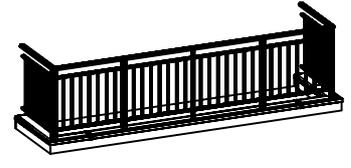
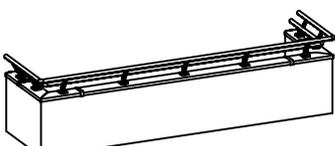
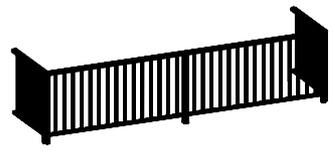
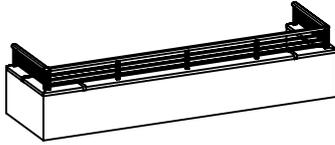
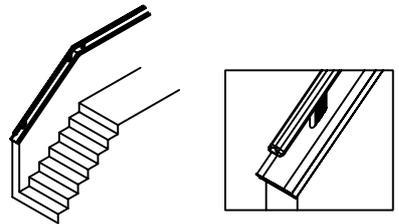
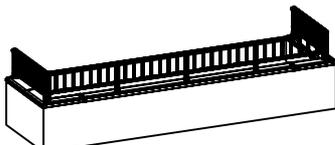
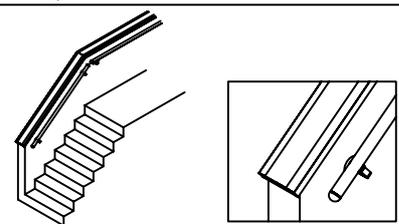
■タイプ別仕様一覧

腰壁タイプ		パネル付きタイプ		ベランダ手すり						階段手すり	
										束柱仕様	腕木仕様
C	D	A2	B2	A3 フラット笠木	A3	A3	B3	B3	H	F1	F2
戸建て住宅用ベランダ手すり											
木造	木造	木造	木造	木造 ^{注22}	木造 ^{注13} 注22		木造 ^{注13}			木造	木造
RC造	RC造	RC造	RC造				RC造		RC造	RC造	RC造
鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造				鉄骨造		鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造
95~275mm									—	95~275mm	
95~225mm									—	95~225mm	
●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	
●			●								●
				●							
●		●	●				● ^{注17)}		● ^{注17)}		
● ^{注8)}	●				● ^{注14)}	● ^{注14)}	●	●	● ^{注14)}		
	● ^{注11)}										
				●			●	●	●		
											●
● ^{注9)}		●	● ^{注9)}		●	●			● ^{注19)}		
	●	●	●		●	● ^{注18)}	●	● ^{注18)}	● ^{注18)}		
● ^{注10)}											
	●	●	●		●	●	●	●	▲ ^{注20)}		
		●	●				●	●			
		●	●				●	●			
● ^{注9)}		●	● ^{注9)}		●	●			● ^{注19)}		
●	●	●	●		●	●			●		
● ^{注9)}		●	● ^{注9)}		●	●			● ^{注19)}		
				●							
				● ^{注20)}							
				● ^{注20)}							
●	●	●	●	● ^{注16)}	● ^{注16)}	●	● ^{注16)}	●	●	●	●
●	●	●	●			●		●		●	●

- 注1) CBステンと同じになります。
- 注2) 平型バラベットのφ3丸束柱使用の場合のみです。
- 注3) 半丸笠木・木調笠木のみです。平型バラベットのみのみです。
- 注4) 標準笠木のみです。
- 注5) 丸笠木の場合はご使用できません。
- 注6) 木調笠木は平型バラベットのみのみです。
- 注7) アルミタイプか、木調タイプが選べます。
- 注8) 標準笠木のみです。パネルは横格子内付納りのみです。
- 注9) 丸笠木使用時は、木調パネル・木調パネル60横・横太格子は、できません。
- 注10) 丸笠木使用時は横格子内付納まりはできません。
- 注11) H:300~400mmの場合は柱補強付となります。
- 注12) 下部バラベットの寸法です。上部バラベットの寸法は、A2タイプは 1100mm以上 B2タイプは 960mm以上になります。
- 注13) 木造対応用部材・部品を使用してください。
- 注14) パネルは、たて格子・パンチングパネルのみです。
- 注15) ワイヤー本体・部品色はシルバーのみ
- 注16) 平型バラベットのみの対応となります。
- 注17) 間柱として使用します。
- 注18) たて格子、RC造・鉄骨造の場合は、柱ピッチ(W1):2000以内です。
- 注19) 柱固定ブラケット納まりの時は木調パネル・木調パネル60横・横太格子は、できません。
- 注20) 面材は別途に手配してください。
- 注21) DPGパネルはH:1000以内。
- 注22) アンカーの固定方法を溶接等に変えることで、RC造・鉄骨造にも対応可能です。

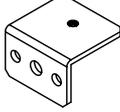
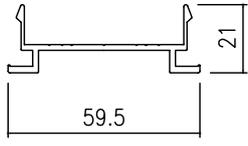
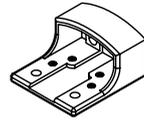
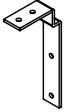
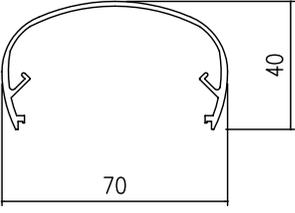
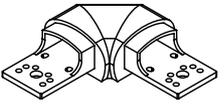
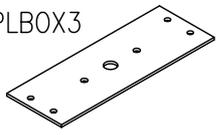
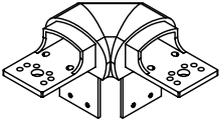
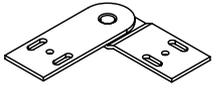
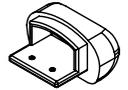
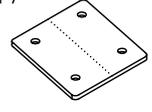
格子や柱などのあらゆる間隔は直径110mmの球体が通らない寸法にしてください。
また、床面から高さ200~800mmの範囲には、足がかりとなる部材は付けしないでください。

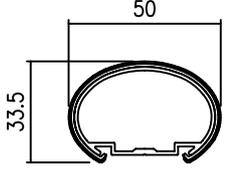
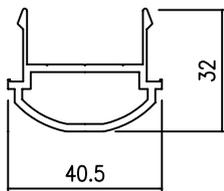
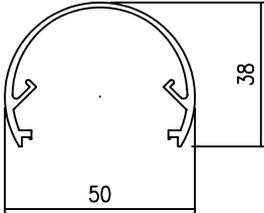
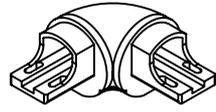
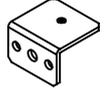
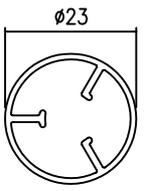
■タイプ一覧

タイプ		仕様	姿 図	タイプ	仕様	姿 図
笠木手すり・パネルなしタイプ	(A1)		 パラペットのみ	笠木手すり・パネル付タイプ	(A2)	 笠木なしタイプ
	(B1)		 束柱		(B2)	 笠木付タイプ
	(I)		 パラペットなし・柱は躯体に直付け	ベランダ手すり	(A3)	
	(G1)		 鋳物腕木使用 1段笠木タイプ		(B3)	
	(G2)		 鋳物腕木使用 2段笠木タイプ		(H)	 パラペットなし 直付けタイプ
腰壁タイプ	(C)		 手すり 高さH≦300	階段手すり	(F1)	
	(D)		 手すり 高さH≦400		(F2)	

■ 標準笠木

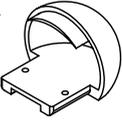
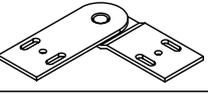
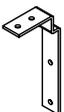
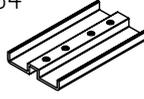
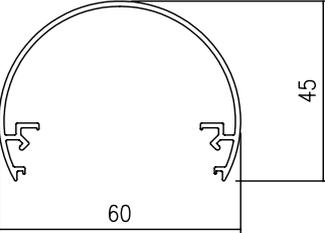
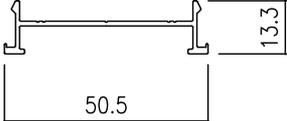
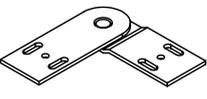
◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
標準笠木 ◆YBLK4	標準笠木 L=4000	R343202	1	笠木・胸縁壁直付ブラケット ◆PLBOX5 	胸縁壁直付ブラケット φ4X8トラス	LB-307	2
◆YBLK6	標準笠木 L=6000	R343202	1			MTB4X08S	3
				笠木壁直付ブラケット ◆YBBOX21 	笠木ジョイント φ4X12ナベ φ5X35トラス φ5ナット φ5ワッシャー φ4X30ナベ φ4X35トラス	CB-19 MPA4X12S 3TA5X35S NNA05S ZB05S GPF4N30S 3TA4X35S	2 4 2 2 2 4 4
標準笠木カバー ◆YBLKK4	笠木カバー L=4000	R343201	1	笠木（汎用）袖壁取付ブラケット ◆KGKB5 	袖壁取付ブラケット φ4x12トラス 裏板	LB-1185	2
◆YBLKK6	笠木カバー L=6000	R343201	1			3TB4X12S BP-703	4 2
				笠木・胸縁壁直付 角度自在ブラケット ◆NBLBOX4 	壁直付用角度自在ブラケット コンクリートアンカーボルト φ8ワッシャー 油性コーキング φ4x19ナベテクス φ4X16トラス φ4ナット	EB-495 NBN-68 ZB08S NBC-256 DDAP4X19W 3TB4X16S NNA04S	2 2 2 1 4 2 2
標準笠木コーナーギボシ ◆YBBOX22 	笠木コーナーギボシ φ8x20六角ボルト φ8ナット φ8ワッシャー φ4x35トラス	CB-20 BH08X020S NNA08S ZB08S 3TB4X35S	1 2 2 4 2	連結プレート ◆PLBOX3 	笠木ジョイント φ4X10トラス	EB-454 MTB4X10S	1 5
標準笠木コーナーギボシ（コーナー柱用） ◆PLBOX2 	笠木コーナーギボシ φ8x20六角ボルト φ8ナット φ8ワッシャー φ4X10トラス	CB-98 BH08X20S NNA08S ZB08S MTB4X10S	1 2 2 4 5	笠木ジョイントカバー（直線部用） ◆YBBOX68 	笠木ジョイントカバー φ4X13ナベテクス φ4X10トラス φ4X25バインド	C-690 DDAP4X13W 3TB4X10S GBB4X25S	1 2 2 1
標準笠木自在コーナーブロック ◆KGKB6 	自在コーナーギボシ φ4x12トラス	IB-1085 3TB4X12S	1 4	笠木角度フリージョイント YBBOX60 	笠木角度自在金具 φ4X12トラス	BP-675 3TA4X12S	1 5
標準笠木エンドギボシ ◆YBBOX23 	笠木エンドキャップ φ4x12ナベ	CB-21 MPA4X12S	2 4	階段用笠木固定プレート YBBOX17 	笠木固定プレート φ4X6ナベ	EB-332 3PA4X06S	2 8
標準笠木エンドキャップ ◆KGKB7 	笠木エンドキャップ φ4x12トラス	C-1521 3TB4X12S	2 4				

■ 部材・部品一覧表				笠木					
■ 木調笠木 ◆には、製品色記号が入ります。				■ 丸笠木 ◆には、製品色記号が入ります。					
品名・記号		梱包明細		品名・記号		梱包明細			
		数量				数量			
木調笠木 TKGK4◆		木樹脂笠木 L=4000 ETC-4219		丸笠木 ◆YBLKM4		丸笠木 L=4000 RBC5001			
		1		◆YBLKM6		丸笠木 L=6000 RBC5001			
									
木調笠木用コーナーブロック TKGKB1◆		コーナーブロック φ5X12トラス IB-1083 3TB5X12S		丸笠木カバー ◆YBLKKM4		丸笠木カバー L=4000 RBC5006			
		1 4		◆YBLKKM6		丸笠木カバー L=6000 RBC5006			
									
木調笠木用エンドキャップ TKGKB2◆		エンドキャップ φ5X12トラス CY-1663 3TB5X12S		丸笠木コーナーギボシ ◆YBBOX22M		丸笠木コーナーギボシ φ4X12ナベ CB-46 3PA4X12S			
		2 2				1 5			
木調笠木用ジョイントカバー TKGKB4◆		ジョイントカバー 連結裏板 φ4X12トラス CY-1666 BP-1229 MTB4X12S		丸笠木エンドギボシ ◆YBBOX23M		丸笠木エンドキャップ φ4X12ナベ CB-47 3PA4X12S			
		1 1 2				2 5			
丸束柱 ◆KTHG		丸束柱 L=4000 RBD5222		笠木・胴縁壁直付ブラケット YBBOX40M		丸笠木L型ブラケット φ4X12ナベ LB-307 3PA4X12S			
TKTHGH (木調笠木用)		丸束柱 L=4000 RBD5222				2 5			
				丸笠木連結ブラケット (柱部用) YBBOX41M				丸笠木連結ブラケット φ4X12ナベ AB-152 3PA4X12S	
丸束柱用シーラーセット TKTHGB1		丸束柱シーラー BC-5443				4 16			
丸束柱固定ブラケット (木調笠木用) TKTHGB2H		丸束柱用ブラケット φ4X13ナベテクス 通しボルトセット EB-2037 DDAP4X13W SB-1166-01		丸束柱用腕木 TKGKB3◆		束柱 φ4X16サラ CB-1144 3FA4X16S			
		10 20 10				4 24			
		通しボルト φ8ナット BN-1052-01 φ8ワッシャー NNA08S φ8スプリングワッシャー ZA08S ZF08S							
		10 10 10 10		笠木汎用袖壁用取付ブラケット ◆KGKB5		袖壁取付ブラケット φ4x12トラス 裏板 LB-1185 3TB4X12S BP-703			
									

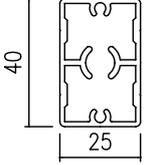
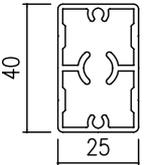
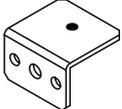
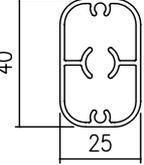
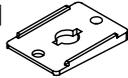
■ 部材・部品一覧表

笠木

■ 丸笠木 ◆には、製品色記号が入ります。				■ 半丸笠木 ◆には、製品色記号が入ります。			
品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
丸笠木連結プレート YBBOX17M 	丸笠木固定プレート φ4X12トラス	EB-399 3TB4X12S	2 9	半丸笠木コーナブロック ◆KTKB1N 	半丸笠木コーナギボシ φ4x8トラス	IB-1086 3TB4X08S	1 4
丸笠木ジョイントカバー ◆YBBOX68M 	丸笠木ジョイントカバー φ4X13ナベテクス	C-744 DDAP4X13W	1 2	半丸笠木エンドギボシ ◆KTKB2 	半丸笠木エンドキャップ φ4X8トラス	C-1542 3TB4X08S	2 4
丸笠木柱取付部品（標準用） ◆YBBOX61M 	丸笠木柱取付ブラケット シーラー φ8角フッジャー	IB-134 BC-2378 BN-177	1 1 1	笠木エンドキャップ ◆KTKB7 	笠木エンドキャップ φ4X12トラス	CY-2347 3TB4X12S	2 4
丸笠木柱取付部品（直付用） ◆YBBOX63M 	丸笠木柱取付ブラケット シーラー φ8角フッジャー 通しボルト φ4X25ナベ φ8ナット	IB-134 BC-2378 BN-177 BN-131-09 7PA4X25S NNA08S	1 1 1 1 3 1	笠木・胴縁壁直付ブラケット ◆PLBOX5 	胴縁壁直付ブラケット φ4X8トラス	LB-307 MTB4X08S	2 3
笠木角度フリージョイント YBBOX60 	笠木角度自在金具 φ4X12トラス	BP-675 3TA4X12S	1 5	笠木・胴縁壁直付 角度自在ブラケット ◆NBLBOX4 	壁直付用角度自在ブラケット コンクリートアンカーボルト φ8フッジャー 油性コーキング φ4x19ナベテクス φ4X19トラス φ4フッジャー	EB-495 NBN-68 ZB08S NBC-256 DDAP4X19W 3TB4X16S NNA04S	2 2 2 1 4 2 2
■ 半丸笠木 ◆には、製品色記号が入ります。				■ 半丸笠木 ◆には、製品色記号が入ります。			
品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
半丸笠木・笠木カバーセット ◆KTK4	笠木 L=4000 笠木カバー L=4000 (取付済) 注意ラベル	RBD5028 RBD5029 ML-1067	1 1 1	笠木（汎用）袖壁用取付ブラケット ◆KGKKB5 	袖壁取付ブラケット φ4x12トラス 裏板	LB-1185 3TB4X12S BP-703	2 4 2
◆KTK6	笠木 L=6000 笠木カバー L=6000 (取付済) 注意ラベル	RBD5028 RBD5029 ML-1067	1 1 1	半丸笠木連結プレート ◆KTKB4 	連結プレート φ4x8トラス	UB-1026 MTB4X08S	1 4
 				半丸笠木ジョイントカバー ◆KTKB3 	ジョイントカバー φ4X13ナベテクス	C-1543 DDAP4X13S	1 2
				笠木角度フリージョイント YBBOX60 	笠木角度自在金具 φ4X12トラス	BP-675 3TA4X12S	1 5

■柱 25X40

◆には、製品色記号が入ります。

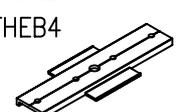
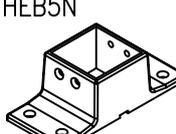
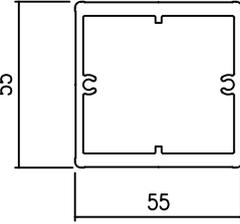
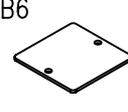
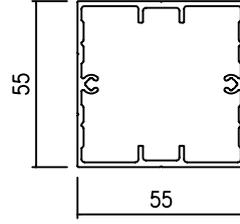
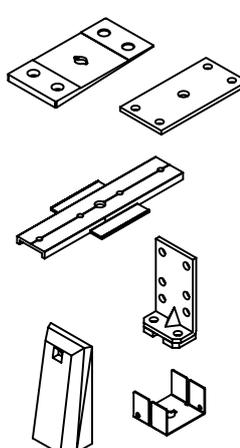
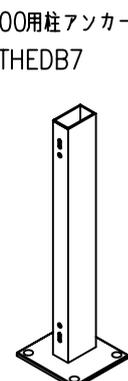
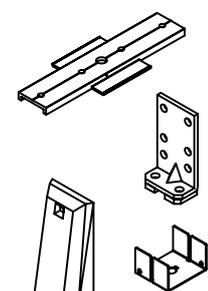
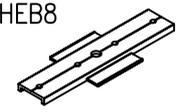
品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
柱 (25x40) 定尺材 ◆KTHA ◆KTHAL	柱 (25X40) L=4000 R343301		1	柱直付セット ◆KTHAB3 	直付金具 直付シーラー 柱用シーラー φ4X30ナベ φ6フッシャー	EB-200 BC-1458 BC-2138 7PA4N30S ZC06S	1 1 1 5 5
	柱 (25X40) L=6100 R343301		1		柱直付カバー ◆KTHAB3CN 	柱直付カバー (25x40) φ4X10トラス φ4X13ナベテクス	CY-1534 3TB4X10S DDAP4X13W
柱 (25x40) 加工品 ◆KTHA10T 端部用 ◆KTHA10M 中間用	柱 (25X40) H=963 (取付済) 胴縁壁直付ブラケット LB-307	R343301	2 2	柱キャップ (10個入り) ◆KTHAB6 	柱小口フタ (25x40) 柱シーラー (25x40) φ4X20ナベ	CY-2582 BC-2138 GPT4N20S	10 10 20
	柱 (25X40) H=963 (取付済) 胴縁壁直付ブラケット LB-307	R343301	1 2				
束柱 (25X40) ◆KTHB	柱 (25X40) L=4000	RBB5206	1				
							
柱ライナーセット (片流れパラペット用) ◆KTHAB1 	柱ライナー (25X40) シーラー (25X40)	BP-1863 BC-2138	4 8				
柱用シーラーセット (平型パラペット用) AKTHAB2 	シーラー (25X40)	BC-2138	20				
束柱用シーラーセット (平型パラペット用) AKTHBB2 	シーラー (25X40)	BC-4329	20				
束柱取付部品 AKTHAB5 	柱補強金物 柱用シーラー φ4X30ナベ	HO-1203 BC-4329 7PA4N30S	10 10 40				

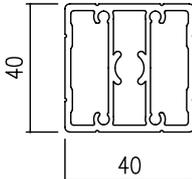
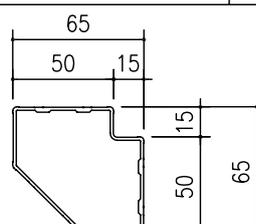
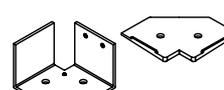
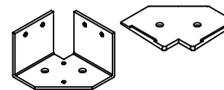
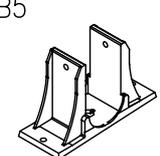
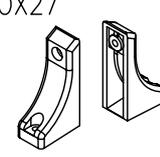
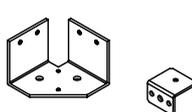
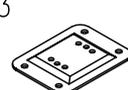
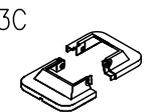
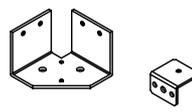
■部材・部品一覧表

柱

■柱55X55

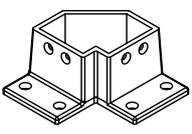
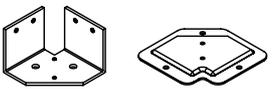
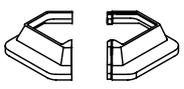
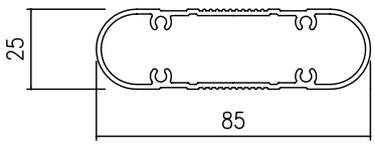
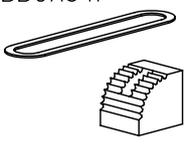
◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
柱(55×55)定尺材 ◆KTHE	柱(55×55) L=4000	RBC5211	1	ベランダ用部品 ◆KTHEB4 	柱上端ブラケット	AB-1048	1
柱(55×55)加工品 ◆KTHE10M パラベット用	柱(55×55) L=956 (取付済) 胴壁直付ブラケット	RBC5211 LB-307	1 2		柱アンカー	LB-1059	2
柱(55×55)加工品 ◆KTHE11M ベランダ用	柱(55×55) L=1160 (取付済) 柱上端ブラケット (取付済) 柱アンカー (取付済) 胴壁直付ブラケット	RBC5211	1	柱固定ブラケット ◆KTHEB5N 	φ4X12トラス	3TB4X12S	6
		AB-1048	1		φ4X25バインド	GBB4N25S	2
		LB-1059	2		柱固定ブラケット	EB-2509	1
柱(55×55)加工品 ◆KTHE11M ベランダ用	柱(55×55) L=1160 (取付済) 柱上端ブラケット (取付済) 柱アンカー (取付済) 胴壁直付ブラケット	LB-307	2	柱固定ブラケット	コンクリートアンカーボルト	NBN-68	4
		LB-307	2		φ5X16サワ	3FA5X16S	4
		LB-307	2				
				柱キャップ(10個入り) ◆KTHEB6 	柱小口フタ(55X55)	CY-2584	10
					柱シーラー(55X55)	BC-2387	10
					φ4X20ナベ	GPT4N20S	20
				柱(55×55) ◆KTHEL	柱(55×55) L=6100	RBC5236	1
柱ライナーセット (片流れパラベット用) ◆KTHEB1 	柱ライナー(55×55)	BP-1867	1	H:1000用柱アンカー AKTHEDB7 	柱アンカー(55X55)	HO-2028	1
	柱上端ブラケット	AB-1048	1		φ8X90コーチスクリュー	BN-215-02	4
	補強ブラケット	LB-303	2		φ8ワッシャー	ZC08S	4
	柱ライナーバックアップ材	BU-1055	1		φ8スプリングワッシャー	ZF08S	4
	柱シーラー(55×55)	BC-2387	1				
	φ6X70六角ボルト	BH06X070S	4				
	φ6X25六角ボルト	BH06X025S	4				
	φ6ナット	NNA06S	4				
	φ6ワッシャー	ZD06S	12				
	φ6スプリングワッシャー	ZF06S	8				
	柱固定ブラケットカバー	C-604	2				
	柱固定ブラケット	UB-1027	1				
φ4X12ナベ	3PA4X12S	4					
φ4X20ナベ	2PA4X20S	2					
φ4X25バインド	GBB4N25S	2					
柱ライナーセット (平型パラベット用) ◆KTHEB2N 	柱シーラー(55×55)	BC-2387	1	柱下端カバー(柱55×55用) ◆KTHEB3C 	柱下端カバー(55X55)	CY-2588	4
	柱上端ブラケット	AB-1048	1	柱上端ブラケットセット中間部 (柱55×55用) ◆KTHEB8 	柱アンカーシーラー	BC-6387	8
	補強ブラケット	LB-303	2		φ5X20トラス	3TB5X20S	8
	φ6X70六角ボルト	BH06X070S	4				
	φ6X25六角ボルト	BH06X025S	4				
	φ6ナット	NNA06S	4				
	φ6ワッシャー	ZD06S	12				
	φ6スプリングワッシャー	ZF06S	8				
柱固定ブラケットカバー	C-604	2					
柱固定ブラケット	UB-1027	1					
φ4X12ナベ	3PA4X12S	4					
φ4X20ナベ	2PA4X20S	2					
φ4X25バインド	GBB4N25S	2					

■ 柱 40X40 ◆には、製品色記号が入ります。				■ コーナー柱 ◆には、製品色記号が入ります。							
品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量				
端部柱 (40x40) ◆KTHD ◆KTHDL	柱 (40X40) L=4000 柱 (40X40) L=6100	RBC5239 RBC5239	1 1	コーナー柱定尺材 ◆KTHC	コーナー柱 L=4000	RBC5212	1				
				コーナー柱加工品パラベット用 ◆KTHC10C	コーナー柱 L=955.5 (取付済) 胴縁壁直付ブラケット	RBC5212 LB-307	1 2				
				コーナー柱加工品ベランダ用 ◆KTHC11C	コーナー柱 L=1159.5 (取付済) 柱アソカー (取付済) 胴縁壁直付ブラケット	RBC5212 LB-1059 LB-307	1 2 2				
柱用シーラーセット (平型パラベット用) AKTHDB2 	シーラー (40X40)	BC-2139	10		柱ライナーセット (出隅用) (片流れパラベット用) ◆KTHCB1DN 	コーナー柱固定ブラケット コーナー柱ライナー (出隅) コーナー柱シーラー φ4X10トラス φ5X20トラス	EB-1228 BP-1865 BC-4331 MTA4X10S MTA5X20S	1 1 2 4 2			
柱ライナーセット (片流れパラベット用) ◆KTHDB1 	柱ライナー (40X40) シーラー (40X40)	BP-1864 BC-2139	4 8		柱ライナーセット (入隅用) (片流れパラベット用) ◆KTHCB1NN 	コーナー柱固定ブラケット コーナー柱ライナー (入隅) コーナー柱シーラー φ4X10トラス φ5X20トラス	EB-1228 BP-1866 BC-4331 MTA4X10S MTA5X20S	1 1 2 4 2			
柱補強セット (片流れパラベット用) ◆KTHDB5 	柱補強ブラケット 柱シーラー (40x40) 柱バックアップ材 φ4X12トラス φ4X20トラス	CB-1046 BC-2139 BU-1056 3TB4X12S 3TB4X20S	1 1 1 2 2	柱補強セット (平型パラベット用) ◆YBBOX27 	補強ブラケット ブラケットシーラー φ4X35トラス φ4X10トラス	CB-44 BC-2137 3TB4X35S 3TB4X10S	2 2 5 5	コーナー柱ブラケットセット (平型パラベット用) Aタイプ用 ◆PLBOX10 	胴縁ブラケット コーナー柱シーラー コーナー柱固定ブラケット φ4X10トラス φ5X12トラス φ4X12トラス	LB-307 BC-2388 EB-1228 MTA4X10S MTA5X12S 3TA4X12S	2 1 1 5 3 4
柱直付セット ◆KTHDB3 	直付金具 直付シーラー 柱用シーラー φ4X30ナベ φ6フッジャー	EB-200 BC-1458 BC-2139 7PA4N30S ZC06S	1 1 1 9 5	柱直付カバー ◆KTHDB3C 	柱直付カバー (40x40) φ4X10ナベテクス	C-1638 DDAP4X10W	8 8	コーナー柱ブラケットセット (平型パラベット用) Bタイプ用 ◆PLBOX11 	胴縁ブラケット コーナー柱シーラー コーナー柱固定ブラケット φ4X10トラス φ5X12トラス φ4X12トラス	LB-307 BC-2388 EB-1228 MTA4X10S MTA5X12S 3TA4X12S	4 1 1 5 3 8
柱キャップ (10個入り) ◆KTHDB6 	柱小口フタ (40X40) 柱シーラー (40X40) φ4X20ナベ	CY-2583 BC-2139 GPT4N20S	10 10 20								

■ 部材・部品一覧表

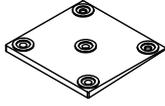
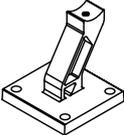
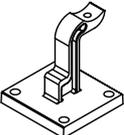
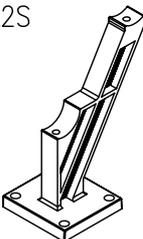
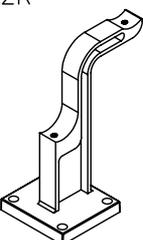
柱

■ コーナー柱 ◆には、製品色記号が入ります。			
品名・記号	梱包明細		数量
柱固定ブラケット (直付コーナー用) ◆KTHCB5N 	柱固定ブラケット	EB-2510	1
	コンクリートアンカーボルト	NBN-68	4
	φ5X16サワ	3FA5X16S	4
柱用シーラーセット (平型パラペット用) AKTHCB2 	シーラー (コーナー柱用)	BC-4331	10
柱直付セット ◆KTHCB3 	直付金具	EB-1227	1
	コーナー柱固定ブラケット	EB-1228	1
	直付シーラー	BC-4330	1
	柱用シーラー	BC-4331	1
	φ4X10トラス	MTB4X10S	7
	φ6ワッシャー	ZC06S	4
柱直付カバー ◆KTHCB3C 	柱直付カバー (コーナー柱用)	C-1639	2
	φ4X10ナベテクス	DDAP4X10W	4
■ 階段用柱 ◆には、製品色記号が入ります。			
品名・記号	梱包明細		数量
階段用柱 ◆YBLHF 	柱 L=2000	RBC5201	1
柱ライナーセット (階段柱用) (片流れパラペット用) ◆KTHFB1 	階段柱用ライナー	BP-1869	4
	階段柱用シーラー	BC-2100	8
階段用柱シーラーセット YBBOX34F 	シーラー (階段柱用)	BC-2100	5
	角度切ライナー	BN-126	10
	角型ワッシャー	BN-177	5
	φ4X40ナベ	7PA4E40S	10
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13S	5

■ 通しボルト ◆には、製品色記号が入ります。			
品名・記号	梱包明細		数量
通しボルト AKTTB13 (H:140用)	通しボルトセット	SB-1166-01	4
	通しボルト	BN1052-01	4
	φ8ナット	NNA08S	4
	φ8ワッシャー	ZA08S	4
AKTTB19 (H:200用)	通しボルトセット	SB-1166-02	4
	通しボルト	BN1052-02	4
	φ8ナット	NNA08S	4
	φ8ワッシャー	ZA08S	4
AKTTB29 (H:300用)	通しボルトセット	SB-1166-05	4
	通しボルト	BN-1052-05	4
	φ8ナット	NNA08S	4
	φ8ワッシャー	ZA08S	4
AKTTB39 (H:400用)	通しボルトセット	SB-1166-03	4
	通しボルト	BN-1052-03	4
	φ8ナット	NNA08S	4
	φ8ワッシャー	ZA08S	4
AKTTB99 (H:1000用)	通しボルトセット	SB-1166-04	4
	通しボルト	BN-1052-04	4
	φ8ナット	NNA08S	4
	φ8ワッシャー	ZA08S	4
	通しボルト	ZF08S	4
	φ8スプリングワッシャー	ZF08S	4
	φ8スプリングワッシャー	ZF08S	4
	φ8スプリングワッシャー	ZF08S	4

■ 腕木

◆には、製品色記号が入ります。 *笠木は、丸笠木のみとなります。

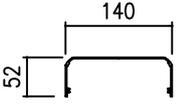
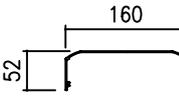
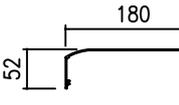
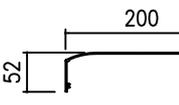
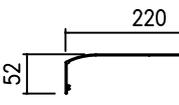
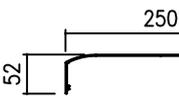
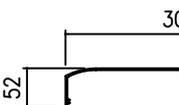
品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
壁付1段腕木 S型 ◆YBAKS 	腕木S型 φ8角型ワッシャー φ8X30六角ボルト ビスカバー 腕木シーラー 接着剤 ビス孔用シーラー	CB-62 ZE08S BH08X030S NC-36 BC-2723 BC-2659 BC-2260	1 1 1 4 1 1 4	柱ライナーセット (片流れパラペット用) ◆KTHGB1C ◆KTHGB1 	腕木用ライナー φ5×16トラス	BP-1870 3TB5X16S	4 16
壁付1段腕木 R型 ◆YBAKR 	腕木R型 φ8角型ワッシャー φ8X30六角ボルト ビスカバー 腕木シーラー 接着剤 ビス孔用シーラー	CB-63 ZE08S BH08X030S NC-36 BC-2723 BC-2659 BC-2260	1 1 1 4 1 1 4				
1段腕木 S型 ◆YBA1S 	腕木 1段・S型 φ5X35ナベ φ8角型ワッシャー φ8X30六角ボルト ビスカバー 腕木直付シーラー ビス孔用シーラー φ4X13トラス	CB-131 3PA5X35S ZE08S BH08X030S NC-36 BC-2271 BC-2260 3TA4X13S	1 5 1 1 4 1 4 5				
1段腕木 R型 ◆YBA1R 	腕木 1段・R型 φ5X35ナベ φ8角型ワッシャー φ8X30六角ボルト ビスカバー 腕木直付シーラー ビス孔用シーラー φ4X13トラス	CB-130 3PA5X35S ZE08S BH08X030S NC-36 BC-2271 BC-2260 3TA4X13S	1 5 1 1 4 1 4 5				
2段腕木 S型 ◆YBA2S 	腕木 2段・S型 φ5X35ナベ φ8角型ワッシャー φ8X30六角ボルト ビスカバー 腕木直付シーラー ビス孔用シーラー φ4X13トラス	CB-60 3PA5X35S ZE08S BH08X030S NC-36 BC-2271 BC-2260 3TA4X13S	1 5 2 2 4 1 4 5				
2段腕木 R型 ◆YBA2R 	腕木 2段・R型 φ5X35ナベ φ8角型ワッシャー φ8X30六角ボルト ビスカバー 腕木直付シーラー ビス孔用シーラー φ4X13トラス	CB-61 3PA5X35S ZE08S BH08X030S NC-36 BC-2271 BC-2260 3TA4X13S	1 5 2 2 4 1 4 5				

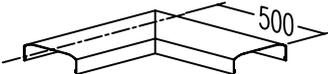
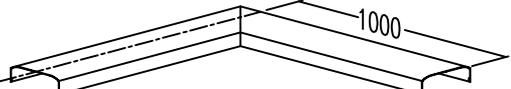
■部材・部品一覧表

パラペット

■平型パラペット

◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量
パラペット 140巾			
◆KG14P4	パラペット L=4000	RBD5040	1
◆KG14P6	パラペット L=6000	RBD5040	1
			
パラペット 160巾			
◆KG16P4	パラペット L=4000	RBD5036	1
◆KG16P6	パラペット L=6000	RBD5036	1
			
パラペット 180巾			
◆KG18P4	パラペット L=4000	RBD5037	1
◆KG18P6	パラペット L=6000	RBD5037	1
			
パラペット 200巾			
◆KG20P4	パラペット L=4000	RBD5038	1
◆KG20P6	パラペット L=6000	RBD5038	1
			
パラペット 220巾			
◆KG22P4	パラペット L=4000	RBD5039	1
◆KG22P6	パラペット L=6000	RBD5039	1
			
パラペット 250巾			
◆KG25P4	パラペット L=4000	RBD5041	1
◆KG25P6	パラペット L=6000	RBD5041	1
			
パラペット 300巾			
◆KG30P4	パラペット L=4000	RBD5042	1
◆KG30P6	パラペット L=6000	RBD5042	1
			

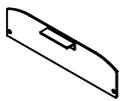
品名・記号	梱包明細		数量
出隅パラペット (L=500)			
◆KG14D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KG16D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KG18D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KG20D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KG22D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KG25D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KG30D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
			
出隅パラペット (L=1000)			
◆KG14D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KG16D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KG18D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KG20D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KG22D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KG25D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KG30D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
			

■部材・部品一覧表

パラペット

■平型パラペット

◆には、製品色記号が入ります。

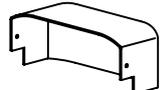
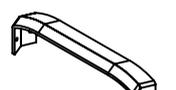
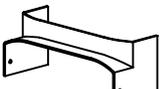
品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
小口フタ (上)				小口フタ (下)			
◆KG14KA	パラペット小口フタ (上)	CY-2108	2	◆KG22KB	パラペット小口フタ (下)	CY-1686	2
	パラペットシーラー	BC-5786	2		パラペットシーラー	BC-5442	2
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4		φ4X16ナベ	2PA4X16S	4
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2				
	ゴムフッシャー	BN-239-03	2	◆KG25KB	パラペット小口フタ (下)	CY-2112	2
◆KG16KA	パラペット小口フタ (上)	CY-1679	2		パラペットシーラー	BC-5787	2
	パラペットシーラー	BC-5439	2		φ4X16ナベ	2PA4X16S	4
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4		φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2		ゴムフッシャー	BN-239-03	2
	ゴムフッシャー	BN-239-03	2	◆KG30KB	パラペット小口フタ (下)	CY-2113	2
◆KG18KA	パラペット小口フタ (上)	CY-1680	2		パラペットシーラー	BC-5788	2
	パラペットシーラー	BC-5440	2		φ4X16ナベ	2PA4X16S	4
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4		φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2		ゴムフッシャー	BN-239-03	2
	ゴムフッシャー	BN-239-03	2				
◆KG20KA	パラペット小口フタ (上)	CY-1681	2	140巾~220巾 小口フタ 250巾・300巾 小口フタ			
	パラペットシーラー	BC-5441	2	 			
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4				
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2				
	ゴムフッシャー	BN-239-03	2				
◆KG22KA	パラペット小口フタ (上)	CY-1682	2				
	パラペットシーラー	BC-5442	2				
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4				
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2				
	ゴムフッシャー	BN-239-03	2				
◆KG25KA	パラペット小口フタ (上)	CY-2109	2				
	パラペットシーラー	BC-5787	2				
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4				
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2				
	ゴムフッシャー	BN-239-03	2				
◆KG30KA	パラペット小口フタ (上)	CY-2110	2				
	パラペットシーラー	BC-5788	2				
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4				
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2				
	ゴムフッシャー	BN-239-03	2				
							
小口フタ (下)				連結カバー (直線用)			
◆KG14KBN	パラペット小口フタ (下)	CY-2193	2	◆KG14JC	パラペット連結カバー	CY-2102	2
	パラペットシーラー	BC-5786	2		パッキン	BC-5514-09	4
	φ4X16ナベ	2PA4X16S	4		φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2
◆KG16KB	パラペット小口フタ (下)	CY-1683	2	◆KG16JC	パラペット連結カバー	CY-1671	2
	パラペットシーラー	BC-5439	2		パッキン	BC-5514-01	4
	φ4X16ナベ	2PA4X16S	4		φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2
◆KG18KB	パラペット小口フタ (下)	CY-1684	2	◆KG18JC	パラペット連結カバー	CY-1672	2
	パラペットシーラー	BC-5440	2		パッキン	BC-5514-02	4
	φ4X16ナベ	2PA4X16S	4		φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2
◆KG20KB	パラペット小口フタ (下)	CY-1685	2	◆KG20JC	パラペット連結カバー	CY-1673	2
	パラペットシーラー	BC-5441	2		パッキン	BC-5514-03	4
	φ4X16ナベ	2PA4X16S	4		φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2
				◆KG22JC	パラペット連結カバー	CY-1674	2
					パッキン	BC-5514-04	4
					φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2
				◆KG25JC	パラペット連結カバー	CY-2103	2
					パッキン	BC-5514-10	4
					φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2
				◆KG30JC	パラペット連結カバー	CY-2104	2
					パッキン	BC-5514-01	4
					φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2
							

■部材・部品一覧表

パラペット

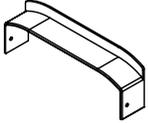
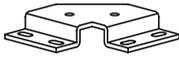
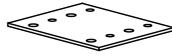
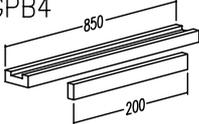
■平型パラペット

◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
パラペット連結カバー (90° コーナー用)				たてコーナーカバー (出隅用)			
◆KG14CK	パラペット連結カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-2105 BC-5514-12 DDAP4X13W	2 4 3	◆KG14CA	たてコーナー(出隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-2114 BC-5514-09 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG16CK	パラペット連結カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1675 BC-5514-05 DDAP4X13W	2 4 3	◆KG16CA	たてコーナー(出隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1687 BC-5514-01 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG18CK	パラペット連結カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1676 BC-5514-06 DDAP4X13W	2 4 3	◆KG18CA	たてコーナー(出隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1688 BC-5514-02 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG20CK	パラペット連結カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1677 BC-5514-07 DDAP4X13W	2 4 3	◆KG20CA	たてコーナー(出隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1689 BC-5514-03 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG22CK	パラペット連結カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1678 BC-5514-08 DDAP4X13W	2 4 3	◆KG22CA	たてコーナー(出隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1690 BC-5514-04 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG25CK	パラペット連結カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-2106 BC-5514-13 DDAP4X13W	2 4 3	◆KG25CA	たてコーナー(出隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-2115 BC-5514-10 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG30CK	パラペット連結カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-2107 BC-5514-14 DDAP4X13W	2 4 3				
							
パラペット連結カバー (135° コーナー用) (アルミ鋳物製)				たてコーナーカバー (入隅用)			
◆KG14EK	135° コーナーカバー パッキン φ4X13サラテクス	CY-2574 BC-5514-01 DDAF4X13S	2 4 8	◆KG14CB	たてコーナー(入隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-2116 BC-5514-09 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG16EK	135° コーナーカバー パッキン φ4X13サラテクス	CY-2575 BC-5514-02 DDAF4X13S	2 4 8	◆KG16CB	たてコーナー(入隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1691 BC-5514-01 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG18EK	135° コーナーカバー パッキン φ4X13サラテクス	CY-2576 BC-5514-03 DDAF4X13S	2 4 8	◆KG18CB	たてコーナー(入隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1692 BC-5514-02 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG20EK	135° コーナーカバー パッキン φ4X13サラテクス	CY-2577 BC-5514-04 DDAF4X13S	2 4 8	◆KG20CB	たてコーナー(入隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1693 BC-5514-03 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG22EK	135° コーナーカバー パッキン φ4X13サラテクス	CY-2578 BC-5514-15 DDAF4X13S	2 4 8	◆KG22CB	たてコーナー(入隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1694 BC-5514-04 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG25EK	135° コーナーカバー パッキン φ4X13サラテクス	CY-2579 BC-5514-16 DDAF4X13S	2 4 8	◆KG25CB	たてコーナー(入隅)カバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-2117 BC-5514-10 DDAP4X13W	1 2 3
◆KG30EK	135° コーナーカバー パッキン φ4X13サラテクス	CY-2580 BC-5514-17 DDAF4X13S	2 4 8				
							

■平型パラペット

◆には、製品色記号が入ります。

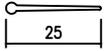
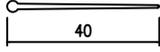
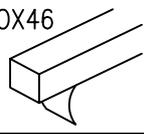
品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
エンドカバー ◆KG14CE	エンドカバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-2118 BC-5514-09 DDAP4X13W	2 4 4	ベースアンカー (高さ調整無し)			
◆KG16CE	エンドカバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1695 BC-5514-01 DDAP4X13W	2 4 4	TKG14BE	ベースアンカー	AB-1227	1
◆KG18CE	エンドカバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1696 BC-5514-02 DDAP4X13W	2 4 4	TKG16BE	ベースアンカー	AB-1166	1
◆KG20CE	エンドカバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1697 BC-5514-03 DDAP4X13W	2 4 4	TKG18BE	ベースアンカー	AB-1167	1
◆KG22CE	エンドカバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-1698 BC-5514-04 DDAP4X13W	2 4 4	TKG20BE	ベースアンカー	AB-1168	1
◆KG25CE	エンドカバー パッキン φ4X13ナベテクス	CY-2119 BC-5514-10 DDAP4X13W	2 4 4	TKG22BE	ベースアンカー	AB-1169	1
				TKG25BE	ベースアンカー	AB-1228	1
				TKG30BE	ベースアンカー	AB-1229	1
コーナーカバー ◆KGCK	パラペットコーナーカバー φ4X13ナベテクス	CY-1724 DDAP4X13W	2 4	ベースアンカー (高さ調整無し) (10個入り)			
				TKG14BE10	ベースアンカー	AB-1227	10
				TKG16BE10	ベースアンカー	AB-1166	10
				TKG18BE10	ベースアンカー	AB-1167	10
				TKG20BE10	ベースアンカー	AB-1168	10
				TKG22BE10	ベースアンカー	AB-1169	10
				TKG25BE10	ベースアンカー	AB-1228	10
				TKG30BE10	ベースアンカー	AB-1229	10
							
				パラペット端部カバー ◆KGPB5	パラペット端部カバー-R パラペット端部カバー-L シーラー φ4X20トラス	CY-2585 R CY-2585 L BC-6351 GPT4N20S	1 1 2 2
				自在コーナーカバー ◆KGCK1	パラペットコーナーカバー φ4X13ナベテクス	CY-2132 DDAP4X13W	2 4
連結セット (直線用)				ベースアンカー (55×55柱用) TKGPB1	55×55柱用ベースアンカー	HO-1788	1
TKG14JS	連結 (直線) ベースアンカー	AB-1230	1				
TKG16JS	連結 (直線) ベースアンカー	AB-1171	1	ベースアンカー (コーナー柱用) TKGPB2	コーナー柱用ベースアンカー	HO-1789	1
TKG18JS	連結 (直線) ベースアンカー	AB-1172	1				
TKG20JS	連結 (直線) ベースアンカー	AB-1173	1	高さ調整ライナー TKGPB3	高さ調整ライナー	HO-1805	5
TKG22JS	連結 (直線) ベースアンカー	AB-1174	1				
TKG25JS	連結 (直線) ベースアンカー	AB-1231	1	自在シール受け TKGPB4	コーキング受け バックアップ材	BU-1222 BU-1079	1 1
TKG30JS	連結 (直線) ベースアンカー	AB-1232	1				
							
連結セット (コーナー用)							
TKG14CS	連結 (コーナー) ベースアンカー	AB-1233	1				
TKG16CS	連結 (コーナー) ベースアンカー	AB-1175	1				
TKG18CS	連結 (コーナー) ベースアンカー	AB-1176	1				
TKG20CS	連結 (コーナー) ベースアンカー	AB-1177	1				
TKG22CS	連結 (コーナー) ベースアンカー	AB-1178	1				
TKG25CS	連結 (コーナー) ベースアンカー	AB-1234	1				
TKG30CS	連結 (コーナー) ベースアンカー	AB-1235	1				
							

■ 部材・部品一覧表

パラペット

■ 平型パラペット

◆には、製品色記号が入ります。

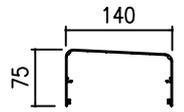
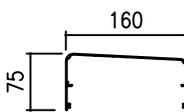
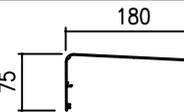
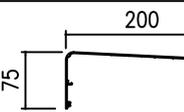
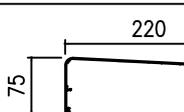
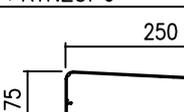
品名・記号	梱包明細		数量
ウェザーストリップ AKTPB1 	ウェザーストリップ	WS-749	20m
ウェザーストリップ YBBOX39 	ウェザーストリップ	WS-406	20m
バックアップ材 YBBOX46 	バックアップ材 バックアップ材	BU-85-02 BU-85-03	5m 5m
木ねじセット30 ◆YBBOX5 	φ5.1X30 木ねじ	WR51X30S	50
木ねじセット50 ◆KGBB1 	φ5.1X50 木ねじ	WR51X50S	50
木ねじセット70 ◆YBBOX6 	φ5.1X70 木ねじ	WR51X70S	50
プラグビスセット50 ◆YBBOX7  下孔サイズφ8X50	φ5.1X50 木ねじ φ5フッシャー フィッシャープラグ(S8)	WR51X50S ZB05S -	50 50 50
テクスビス13 ◆YBBOX8 	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	40
プラグビスセット40 PLBOX6  下孔サイズφ6X40	φ5.1X40 木ねじ フィッシャープラグ(S6)	WR51X40S -	50 50

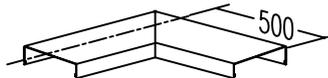
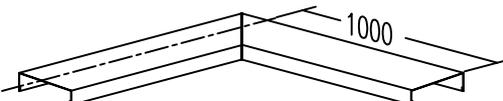
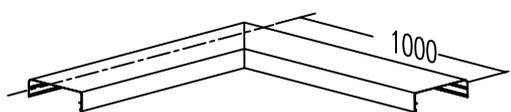
■部材・部品一覧表

パラペット

■片流れパラペット

◆には、製品色記号が入ります。○には、サイズ記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量
パラペット 140巾			
◆KTN14P4	パラペット L=4000	RBC5021	1
◆KTN14P6	パラペット L=6000	RBC5021	1
			
パラペット 160巾			
◆KTN16P4	パラペット L=4000	RBC5022	1
◆KTN16P6	パラペット L=6000	RBC5022	1
			
パラペット 180巾			
◆KTN18P4	パラペット L=4000	RBC5023	1
◆KTN18P6	パラペット L=6000	RBC5023	1
			
パラペット 200巾			
◆KTN20P4	パラペット L=4000	RBC5024	1
◆KTN20P6	パラペット L=6000	RBC5024	1
			
パラペット 220巾			
◆KTN22P4	パラペット L=4000	RBC5025	1
◆KTN22P6	パラペット L=6000	RBC5025	1
			
パラペット 250巾			
◆KTN25P4	パラペット L=4000	RBC5026	1
◆KTN25P6	パラペット L=6000	RBC5026	1
			

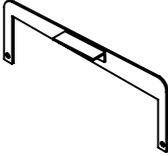
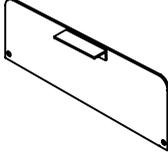
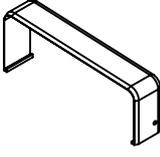
品名・記号	梱包明細		数量
出隅パラペット (L=500)			
◆KTN14D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KTN16D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KTN18D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KTN20D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KTN22D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KTN25D05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
			
出隅パラペット (L=1000)			
◆KTN14D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KTN16D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KTN18D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KTN20D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KTN22D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KTN25D10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
			
入隅パラペット (L=500)			
◆KTN14N05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KTN16N05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KTN18N05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KTN20N05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KTN22N05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
◆KTN25N05	コーナーパラペット L=500	組立完成品	1
			
入隅パラペット (L=1000)			
◆KTN14N10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KTN16N10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KTN18N10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KTN20N10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KTN22N10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
◆KTN25N10	コーナーパラペット L=1000	組立完成品	1
			

■部材・部品一覧表

パラペット

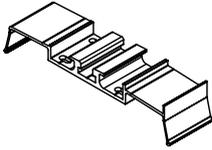
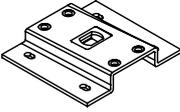
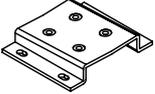
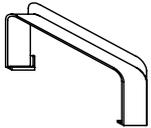
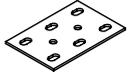
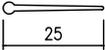
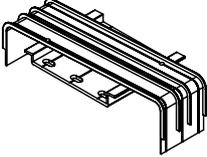
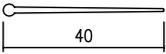
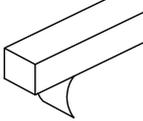
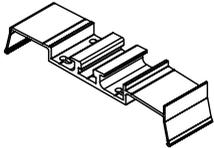
■片流れパラペット

◆には、製品色記号が入ります。○には、サイズ記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量			
パラペット小口フタ(上用) ◆KTN14KA	パラペット小口フタ(上用)	CY-2884	2	◆KTN22KB	パラペット小口フタ(下用)	CY-2894	2			
	パラペットシーラー	BC-6622	2		パラペットシーラー	BC-6626	2			
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4		φ4X16サワ	2FA4X16S	4			
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2		φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2			
	ゴムワッシャー	BN-239-03	2		ゴムワッシャー	BN-239-03	2			
◆KTN16KA	パラペット小口フタ(上用)	CY-2885	2	◆KTN25KB	パラペット小口フタ(下用)	CY-2895	2			
	パラペットシーラー	BC-6623	2		パラペットシーラー	BC-6627	2			
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4		φ4X16サワ	2FA4X16S	4			
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2		φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2			
	ゴムワッシャー	BN-239-03	2		ゴムワッシャー	BN-239-03	2			
◆KTN18KA	パラペット小口フタ(上用)	CY-2886	2		コーナーカバー出隅用 ◆KTCKD	パラペットコーナーカバー	C-1554	2		
	パラペットシーラー	BC-6624	2			φ4X13ナベテクス	DDAP4X13S	4		
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4				コーナーカバー入隅用 ◆KTCKN	パラペットコーナーカバー	C-1555	2
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2					φ4X13ナベテクス	DDAP4X13S	4
	ゴムワッシャー	BN-239-03	2						連結カバー ◆KT14JC	連結カバー
◆KTN20KA	パラペット小口フタ(上用)	CY-2887	2	バックアップ材	BU-1059-01	4				
パラペットシーラー	BC-6625	2	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13S	2					
φ4X16サワ	2FA4X16S	4	◆KT16JC	連結カバー バックアップ材 φ4X13ナベテクス	C-1551	2				
φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2			BU-1059-01	4				
ゴムワッシャー	BN-239-03	2			DDAP4X13S	2				
◆KTN22KA	パラペット小口フタ(上用)	CY-2888	2	◆KT18JC	連結カバー バックアップ材 φ4X13ナベテクス	C-1552	2			
	パラペットシーラー	BC-6626	2			BU-1059-02	4			
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4			DDAP4X13S	2			
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2	◆KT20JC	連結カバー バックアップ材 φ4X13ナベテクス	C-1553	2			
	ゴムワッシャー	BN-239-03	2			BU-1059-03	4			
◆KTN25KA	パラペット小口フタ(上用)	CY-2889	2	◆KT22JC	連結カバー バックアップ材 φ4X13ナベテクス	C-1634	2			
	パラペットシーラー	BC-6627	2			BU-1059-04	4			
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4			DDAP4X13S	2			
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2	◆KT25JC	連結カバー バックアップ材 φ4X13ナベテクス	C-1635	2			
	ゴムワッシャー	BN-239-03	2			BU-1059-05	4			
	パラペット小口フタ(下用)	CY-2890	2		◆KTN14KB	パラペット小口フタ(下用)	CY-2890	2		
	パラペットシーラー	BC-6622	2			パラペットシーラー	BC-6622	2		
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4			φ4X16サワ	2FA4X16S	4		
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2			φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2		
	ゴムワッシャー	BN-239-03	2			ゴムワッシャー	BN-239-03	2		
◆KTN16KB	パラペット小口フタ(下用)	CY-2891	2	◆KTN18KB	パラペット小口フタ(下用)	CY-2892	2			
	パラペットシーラー	BC-6623	2		パラペットシーラー	BC-6624	2			
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4		φ4X16サワ	2FA4X16S	4			
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2		φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2			
	ゴムワッシャー	BN-239-03	2		ゴムワッシャー	BN-239-03	2			
◆KTN18KB	パラペット小口フタ(下用)	CY-2892	2	◆KTN20KB	パラペット小口フタ(下用)	CY-2893	2			
	パラペットシーラー	BC-6624	2		パラペットシーラー	BC-6625	2			
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4		φ4X16サワ	2FA4X16S	4			
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2		φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2			
	ゴムワッシャー	BN-239-03	2		ゴムワッシャー	BN-239-03	2			
◆KTN20KB	パラペット小口フタ(下用)	CY-2893	2	◆KTN22KB	パラペット小口フタ(下用)	CY-2894	2			
	パラペットシーラー	BC-6625	2		パラペットシーラー	BC-6626	2			
	φ4X16サワ	2FA4X16S	4		φ4X16サワ	2FA4X16S	4			
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2		φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	2			
	ゴムワッシャー	BN-239-03	2		ゴムワッシャー	BN-239-03	2			

■片流れパラペット

◆には、製品色記号が入ります。○には、サイズ記号が入ります。

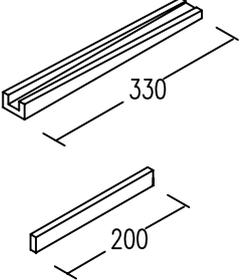
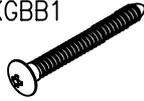
品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
出隅カバー				ベースアンカーセット10個入			
◆KT14CK	コーナーカバー セット部品	CY-1087 SE-1213-01	2 1	AKTN14BE	ベースアンカー	AB-1295	10
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	3	AKTN16BE	ベースアンカー	AB-1296	10
◆KT16CK	コーナーカバー セット部品	CY-1088 SE-1213-01	2 1	AKTN18BE	ベースアンカー	AB-1297	10
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	3	AKTN20BE	ベースアンカー	AB-1298	10
◆KT18CK	コーナーカバー セット部品	CY-1089 SE-1213-01	2 1	AKTN22BE	ベースアンカー	AB-1299	10
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	3	AKTN25BE	ベースアンカー	AB-1300	10
◆KT20CK	コーナーカバー セット部品	CY-1090 SE-1213-01	2 1				
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	3				
◆KT22CK	コーナーカバー セット部品	CY-1091 SE-1213-01	2 1	ベースアンカー（柱55X55用） AKTNPB2A	ベースアンカー	H0-2182	1
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	3				
◆KT25CK	コーナーカバー セット部品	CY-1092 SE-1213-01	2 1	ベースアンカー（コーナー柱用） AKTNPB3A	ベースアンカー	H0-2183	1
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	3				
				高さ調整ライナー AYBBOX47Z	高さ調整ライナー	BP-1502	20
							
パラペット連結セット				高さ調整ライナー YBBOX47	高さ調整ライナー	AN-266	5
AKTN14JS	連結ベースアンカー	AB-1301	1				
AKTN16JS	連結ベースアンカー	AB-1302	1				
AKTN18JS	連結ベースアンカー	AB-1303	1	ウェザーストリップ AKTPB1	ウェザーストリップ	WS-749	20m
AKTN20JS	連結ベースアンカー	AB-1304	1				
AKTN22JS	連結ベースアンカー	AB-1305	1				
AKTN25JS	連結ベースアンカー	AB-1306	1	ウェザーストリップ YBBOX39	ウェザーストリップ	WS-406	20m
							
ベースアンカーセット				バックアップ材 YBBOX46	バックアップ材 バックアップ材	BU-85-02 BU-85-03	5m 5m
AKTN14BE	ベースアンカー	AB-1295	1				
AKTN16BE	ベースアンカー	AB-1296	1				
AKTN18BE	ベースアンカー	AB-1297	1				
AKTN20BE	ベースアンカー	AB-1298	1				
AKTN22BE	ベースアンカー	AB-1299	1				
AKTN25BE	ベースアンカー	AB-1300	1				
							

■ 部材・部品一覧表

パラペット

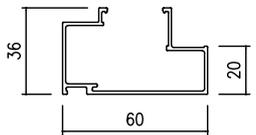
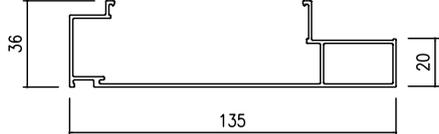
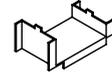
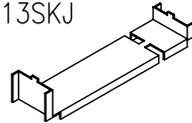
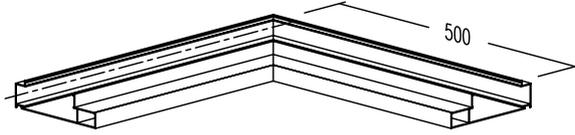
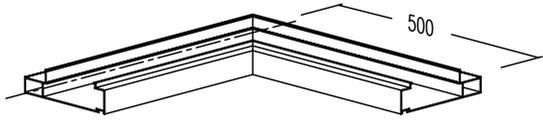
■ 片流れパラペット

◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量
パラペット自在シール受け AKTNPB5 	コーキング受け バックアップ材	BU-1295 BU-1079	1 1
木ねじセット30 ◆YBBOX5 	φ5.1X30 木ねじ	WR51X30S	50
木ねじセット50 ◆KGBB1 	φ5.1X50 木ねじ	WR51X50S	50
木ねじセット70 ◆YBBOX6 	φ5.1X70 木ねじ	WR51X70S	50
プラグビスセット50 ◆YBBOX7  下孔サイズφ8X50	φ5.1X50 木ねじ φ5ワッシャー フィッシャープラグ(S8)	WR51X50S ZB05S -	50 50 50
テクスビス13 ◆YBBOX8 	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	40
プラグビスセット40 PLBOX6  下孔サイズφ6X40	φ5.1X40 木ねじ フィッシャープラグ(S6)	WR51X40S -	50 50

■ 下笠木

◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号		梱包明細		数量	品名・記号		梱包明細		数量
下笠木 60巾 ◆KT06SK4		下笠木 L=4000	RBC4617	1	下笠木ベースアッカー (60巾) AKT06SKB 	下笠木ベースアッカー φ5X16ナベテクス	AB-1098 DDAP5X16S		2 4
◆KT06SK6		下笠木 L=6000	RBC4617	1					
					下笠木ベースアッカー (135巾) AKT13SKB 		下笠木ベースアッカー φ5X16ナベテクス	AB-1099 DDAP5X16S	2 4
					下笠木 135巾 ◆KT13SK4				
◆KT13SK6		下笠木 L=6000	RBC4618	1	パラペット高さ調整ライナー AYBBOX47Z 		パラペットライナー	BP-1502	20
					下笠木コーキング受け (60巾) AKT06SKJ 		下笠木コーキング受け	J-1098	1
					下笠木 60巾用				
出隅下笠木 (L=500) ◆KT06SKD		出隅下笠木 60巾用	組立完成品	1	下笠木コーキング受け (135巾) AKT13SKJ 		下笠木コーキング受け	J-1099	1
◆KT13SKD		出隅下笠木 135巾用	組立完成品	1					
					下笠木コーキング受け (135巾)		下笠木コーキング受け	J-1099	1
					135巾用				
					入隅下笠木 (L=500) ◆KT06SKN		入隅下笠木 60巾用	組立完成品	1
					◆KT13SKN				

■ 部材・部品一覧表

パネル

■たて格子（組立完成品） ◆には、製品色記号が入ります。			■たて格子（定尺材） ◆には、製品色記号が入ります。		
品名・記号	梱包明細	数量	品名・記号	梱包明細	数量
格子パネルW:1000 Aタイプ用 ◆KTTA1010 	組立完成品 セット部品 φ4X13ナベテクス DDAP4X13W 3 φ4x8トラス MTA4X08S 3	1 1 3 3	胴縁セット 定尺材 ◆YBLBYA 上胴縁 L=4000 R343204 2 下胴縁 L=4000 R343205 2		
格子パネルW:1000 Bタイプ用 ◆KTTB1010 	組立完成品 セット部品 φ4X13ナベテクス DDAP4X13W 3 φ4x8トラス MTA4X08S 3	1 1 3 3	胴縁セット 孔あきタイプ ◆YBLD4AK 上胴縁 L=4000 R343204 2 下胴縁 L=4000 R343205 2		
格子パネルW:2000 A3タイプ用 ◆KTTA2010 	組立完成品 セット部品 φ4X13ナベテクス DDAP4X13W 3 φ4x8トラス MTA4X08S 3	1 1 3 3	下胴縁（定尺材） ◆KGDK6 下胴縁 L=6100 R343205 2		
格子パネルW:2000 Hタイプ用 ◆KTTA2011 	組立完成品 セット部品 φ4X13ナベテクス DDAP4X13W 3 φ4x8トラス MTA4X08S 3	1 1 3 3	上胴縁 	下胴縁 	
胴縁カバー ◆KTDK 	胴縁カバー L=4000 RBC4532 1		胴縁カバー ◆KTDK 胴縁カバー L=4000 RBC4532 1		
胴縁ブラケット（柱・壁兼用） ◆YBBOX28 	胴縁ブラケット φ4X12トラス LB-307 8 φ4X10トラス 3TA4X12S 16 3TA4X10S 8	8 16 8	格子 ◆PLLB4 格子 L=4000 R283301 9		
笠木・胴縁壁直付 角度自在ブラケット ◆NBLBOX4 	笠木・胴縁壁直付 角度自在ブラケット ◆NBLBOX4 	2 2 2 1 4 2 2	胴縁ブラケット（柱・壁兼用） ◆YBBOX28 	胴縁ブラケット φ4X12トラス LB-307 8 φ4X10トラス 3TA4X12S 16 3TA4X10S 8	8 16 8
笠木・胴縁壁直付 角度自在ブラケット ◆NBLBOX4 	笠木・胴縁壁直付 角度自在ブラケット ◆NBLBOX4 	2 2 2 1 4 2 2	笠木・胴縁壁直付 角度自在ブラケット ◆NBLBOX4 	笠木・胴縁壁直付 角度自在ブラケット ◆NBLBOX4 	2 2 2 1 4 2 2
笠木角度フリージョイント YBBOX60 	笠木角度フリージョイント YBBOX60 	1 5	笠木角度フリージョイント YBBOX60 	笠木角度フリージョイント YBBOX60 	1 5
笠木角度フリージョイント YBBOX60 	笠木角度自在金具 φ4X12トラス BP-675 1 3TA4X12S 5	1 5	格子組立ビス PLBOX7 	格子組立ビス PLBOX7 	φ4X20ナベ GPA4N20S 100

■ アルミパンチングパネル・セゾンダクロスパネル

品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
パネル粹たて材セット (増粹型) ◆PLPT4	たて粹 L=4000 押縁 L=4000	RBC4109 RBC2126	2 2	アルミパンチングメタル ◆KTPP	アルミパンチングメタル (946X818)	EM-1040	1
パネル粹たて材セット (かまち粹型) ◆PLPTS4	たて粹 L=4000 押縁 L=4000	RBC4108 RBC2126	2 2	後付ビード SPGB2B	後付ビード (片押え)	GB-263	20m
胴縁カバー ◆KTDK	胴縁カバー L=4000	RBC4532	1	パネル組立部品セット PLBOX18	胴縁ブラケット シッティングブロック φ4X40ナベ φ4X12トラス φ4X25ナベテクス	LB-307 NSP-48 7PA4E40S 3TB4X12S DDAP4X25S	8 8 16 44 10
胴縁セット ◆KTD1	上胴縁 L=4000 下胴縁 L=4000	RBC4106 RBC4107	1 1				
溝カバー ◆KTD2	溝カバー L=1000	RBC4526	1				

■ 部材・部品一覧表

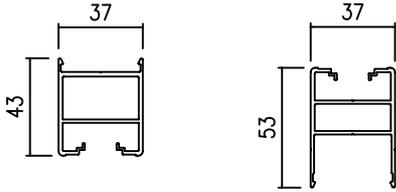
パネル

■ パネル（階段用）

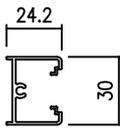
◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細	数量
胴縁ブラケット ◆KGDB1 	階段用胴縁ブラケット φ4X12トラス φ5X12トラス	UB-1077 3TB4X12S 3TB5X12S 8 16 16

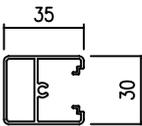
胴縁セット ◆KGDK1	上胴縁 L=4000 下胴縁 L=4000	TME5101 TME5105 1 1
-----------------	--------------------------	------------------------------



パネルすたて材セット（増枠型） ◆KGDK2	たて胴縁 L=4000	TME5103 2
---------------------------	-------------	--------------



パネルすたて材セット（かまちすた） ◆KGDK3	たて胴縁 L=4000	TME5104 2
-----------------------------	-------------	--------------



■ 鋳物パネル

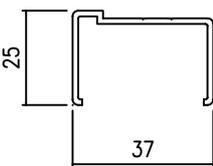
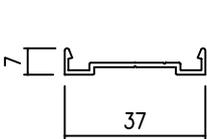
◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細	数量
-------	------	----

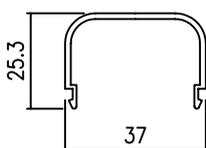
胴縁セット ◆YBLBYA	上胴縁 L=4000 下胴縁 L=4000	R34-3204 R34-3205 2 2
------------------	--------------------------	--------------------------------

上胴縁

下胴縁



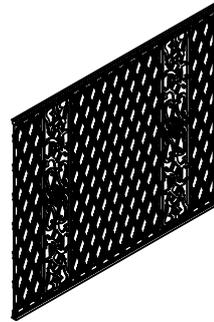
胴縁カバー ◆KTDK	胴縁カバー L=4000	RBC4532 1
----------------	--------------	--------------



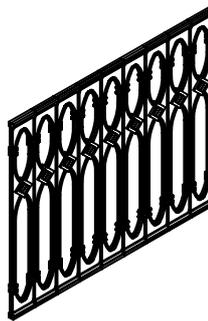
■ 鋳物パネル

品名・記号	梱包明細	数量
-------	------	----

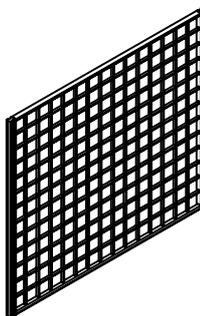
マルタ ◆YBE0908A	鋳物パネル マルタ φ5X12ナベ	CP-42 MPA5X12S 1 7
------------------	----------------------	-----------------------------

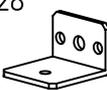


フォート ◆YBE0908B	鋳物パネル フォート φ5X12ナベ	CP-43 MPA5X12S 1 7
-------------------	-----------------------	-----------------------------



カフス ◆YBE0908C	鋳物パネル カフス φ5X12ナベ	CP-44 MPA5X12S 1 7
------------------	----------------------	-----------------------------



胴縁ブラケット（柱・壁兼用） ◆YBBOX28 	胴縁ブラケット φ4X12トラス φ4X10トラス	LB-307 3TA4X12S 3TA4X10S 8 16 8
---	---------------------------------	--

■ 部材・部品一覧表

パネル

■ 木調パネル ◆には、製品色記号が入ります。			
品名・記号	梱包明細		数量
木調パネル TKFML2K◆N 2本入り	木調パネル L=4100	RBC5502	2
TKFML4K◆N 4本入り	木調パネル L=4100	RBC5502	4
木調パネル 端部キャップ TKFKK◆	端部キャップ φ4X8トラス	CY-1876 3TB4X08S	20 20
木調パネル 連結キャップ TKFKRK◆	連結キャップ φ4X8トラス	CY-1877 3TB4X08S	10 10
パネル 取付用 アンゲル ◆KFHABL	アンゲル L=3000 セット部品 取付説明書	RBB4801 SE1468-04 ME-1570	2 1 1
ボルトセット ◆KFBB1	φ8X16六角ボルト φ8スプリングワッシャー φ8ワッシャー φ8袋ナット	BH08X016S ZF08S ZB08S NFD08S	100 100 100 100
テクスビス ◆YBBOX8	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W	40

■ クロス格子2型 ◆には、製品色記号が入ります。																							
品名・記号	梱包明細		数量																				
クロス格子2型 ◆JKCOOOON Oには、下記サイズ記号が入ります。	組立完成品 セット部品	SK-1031-01	1 1																				
<table border="1"> <tr> <td>PH</td> <td>PW</td> <td>465</td> <td>660</td> <td>847</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0406</td> <td>0606</td> <td>0706</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>795</td> <td>0407</td> <td>0607</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0707</td> <td></td> </tr> </table>	PH	PW	465	660	847			0406	0606	0706			795	0407	0607				0707		ダイアクロス格子ブラケットR ダイアクロス格子ブラケットL φ4X10トラス φ5.1X50木ねじ φ5ワッシャー フィッシャープラグ(S8) φ4X10トラス φ4X25バインド	EB-535-R EB-535-L 3TB4X10S WR51X50S ZB05S - MTB4X10S GBB4N25S	2 2 16 8 8 8 8 4
PH	PW	465	660	847																			
		0406	0606	0706																			
		795	0407	0607																			
			0707																				
	クロス格子2型裏打ち部品 ◆JKCB2	上下枠 L=773 たて枠 L=729 ビスセット	RBD1102 RBD1308 SB-1179-01	2 2 1																			
	φ4X45ナベ φ4X25トラス φ4スプリングワッシャー φ4ワッシャー φ4ナット クッション材 グレチャンセット ※1枚につき1セットが必要です。	7PA4E45S MTB4X25S ZF04S ZD04S NNA04S FO1066-01 SG-1006-01 GC-1014	5 6 6 6 6 4 1 3.1m																				
裏打ち用面材 (アクリル板)	透明: AJKCPC マット: AJKCPM	アクリルパネル (793X695)	EM-1076	1 1																			
	クロス格子2型 取付ブラケットセット ◆JKCB1	枠カバー L=747 セット部品	RBC4525 SK-1031-01	2 1																			
	ダイアクロス格子ブラケットR ダイアクロス格子ブラケットL φ4X10トラス φ5.1X50木ねじ φ5ワッシャー フィッシャープラグ(S8) φ4X10トラス φ4X25バインド ※1枚につき1セットが必要です。 0707以上のサイズには使用できません。	EB-535-R EB-535-L 3TB4X10S WR51X50S ZB05S - MTB4X10S GBB4N25S	2 2 16 8 8 8 8 4																				

■ 部材・部品一覧表

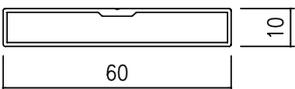
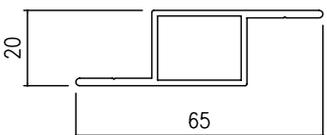
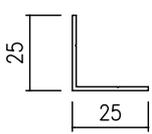
パネル

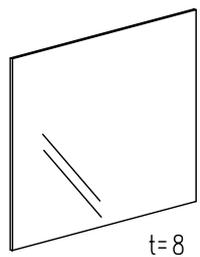
■ 木調パネル 60

◆には、製品色記号が入ります。

■ DPGパネル

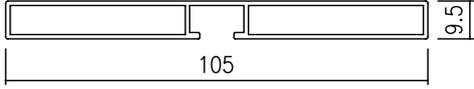
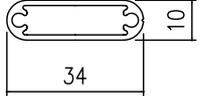
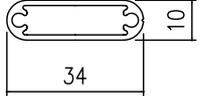
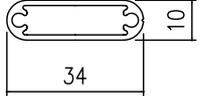
◆には、製品色記号が入ります。

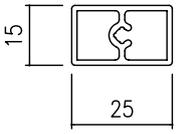
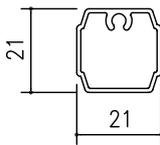
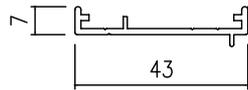
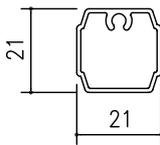
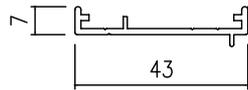
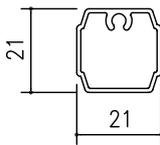
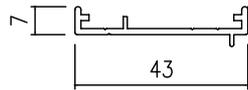
品名・記号	梱包明細	数量
木調パネル (たて) TKGKTK◆	木調パネル L=4100 RBC5503	6
		
木調パネル端部キャップ TKGKKB1◆	格子キャップ φ4X8トラス CY-2203 1TB4X08S	10 10
		
銅縁 TKGKDB◆	銅縁 L=4100 セット部品 取付説明書	2 1 1
パネル取付用アングル ◆KFHABL	アングル L=3000 セット部品 取付説明書	2 1 1
		
銅縁キャップ TKGKDB1◆	横棧小口フタ φ4X13ナベテクス CY-2215 DDAP4X13W	4 4
銅縁ブラケット (中管用) TKGKDB2◆	パネル取付ブラケット中管用 φ4X12トラス φ4X8トラス	2 8 2
銅縁ブラケット (端部用) TKGKDB3◆	パネル取付ブラケット端部用R パネル取付ブラケット端部用L φ4X12トラス φ4X8トラス	2 2 12 4
ビスセット TKGGB3	φ4X10トラス	3TB4X10S 50
テクスビス ◆YBBOX8	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W 40

品名・記号	梱包明細	数量
DPGパネル (孔なし)	パネル8mm	
AKGDPG1 <small>既製網・H1000・中管用</small>	895X760	EM-1320-01 1
AKGDPG1C <small>既製網・H1000・端部用</small>	937.5X760	EM-1320-03 1
AKGDPG3 <small>既製網・H300・中管用</small>	895X210	EM-1320-05 1
AKGDPG3C <small>既製網・H300・端部用</small>	937.5X210	EM-1320-07 1
AKGDPG2 <small>メタM・H1000・中管用</small>	985X760	EM-1320-02 1
AKGDPG2C <small>メタM・H1000・端部用</small>	1027X760	EM-1320-04 1
AKGDPG4 <small>メタM・H300・中管用</small>	985X210	EM-1320-06 1
AKGDPG4C <small>メタM・H300・端部用</small>	1027.5X210	EM-1320-08 1
		
パネル取付金具セット AKGDPGB	パネルブラケット パネルアタッチ ドットポイント金具 φ5袋ナット φ5ワッシャー 傷防止プレート φ5X30サラ φ5X12トラス 取付説明書	EB-2409 4 EB-4921 4 ETC-4676 4 NDF05S 4 ZC05S 4 ETC-4722 8 MFA5X30S 4 3TB5X12S 8 ME-1766 1
		

■ 部材・部品一覧表

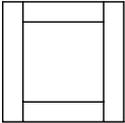
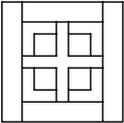
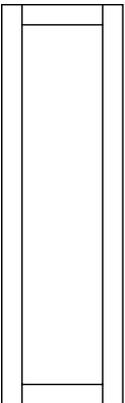
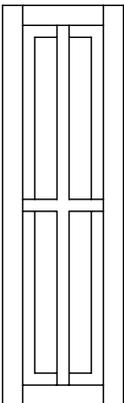
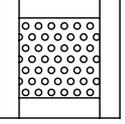
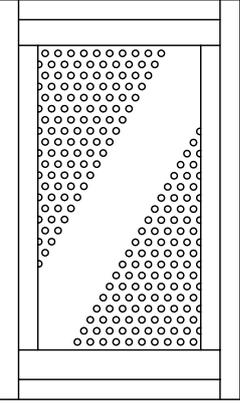
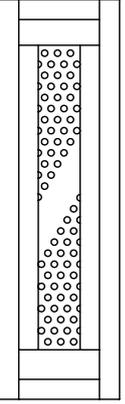
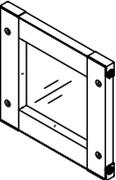
パネル

■ 横太格子 ◆には、製品色記号が入ります。																											
品名・記号	梱包明細		数量																								
横太格子 ◆KFML2K 2本入り	横太格子 L=4100	RBC5502	2																								
◆KFML4K 4本入り	横太格子 L=4100	RBC5502	4																								
																											
横太格子 端部キャップ ◆KFKK	端部キャップ φ4X8トラス	CY-1876 3TB4X08S	20 20																								
横太格子 連結キャップ ◆KFKRK	連結キャップ φ4X8トラス	CY-1877 3TB4X08S	10 10																								
<p>■ 丸横格子 ◆には、製品色記号が入ります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品名・記号</th> <th colspan="2">梱包明細</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丸横格子 ◆YBLYCDN</td> <td>丸横格子 L=6000</td> <td>RBB5303</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td>丸横格子コーナーギボシ ◆YBBOX80</td> <td>コーナーキャップ φ4X8トラス</td> <td>K-652 3TB4X08S</td> <td>10 24</td> </tr> <tr> <td>丸横格子エンドギボシ ◆YBBOX81</td> <td>エンドキャップ φ4X8トラス</td> <td>K-651 3TB4X08S</td> <td>10 12</td> </tr> <tr> <td>丸横格子取付部品 (外付納まり用) ◆YBBOX82</td> <td>格子ジョイント φ4X16サラ φ4X12トラス</td> <td>J-460 3FB4X16S 3TB4X12S</td> <td>10 24 12</td> </tr> </tbody> </table>				品名・記号	梱包明細		数量	丸横格子 ◆YBLYCDN	丸横格子 L=6000	RBB5303	3					丸横格子コーナーギボシ ◆YBBOX80	コーナーキャップ φ4X8トラス	K-652 3TB4X08S	10 24	丸横格子エンドギボシ ◆YBBOX81	エンドキャップ φ4X8トラス	K-651 3TB4X08S	10 12	丸横格子取付部品 (外付納まり用) ◆YBBOX82	格子ジョイント φ4X16サラ φ4X12トラス	J-460 3FB4X16S 3TB4X12S	10 24 12
品名・記号	梱包明細		数量																								
丸横格子 ◆YBLYCDN	丸横格子 L=6000	RBB5303	3																								
																											
丸横格子コーナーギボシ ◆YBBOX80	コーナーキャップ φ4X8トラス	K-652 3TB4X08S	10 24																								
丸横格子エンドギボシ ◆YBBOX81	エンドキャップ φ4X8トラス	K-651 3TB4X08S	10 12																								
丸横格子取付部品 (外付納まり用) ◆YBBOX82	格子ジョイント φ4X16サラ φ4X12トラス	J-460 3FB4X16S 3TB4X12S	10 24 12																								

■ 横格子 ◆には、製品色記号が入ります。																											
品名・記号	梱包明細		数量																								
横格子 ◆YBLYC	横格子 L=6000	6R789	3																								
																											
横格子ジョイントピン YBBOX19	ジョイントピン	J-124	10																								
横格子キャップ ◆YBBOX45	横格子キャップ 接着剤 20g	C-174	20 1																								
横格子取付ビス ◆YBBOX9	φ4X35トラス	3TA4X35S	10																								
<p>■ 横格子（内付け納まり用） ◆には、製品色記号が入ります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品名・記号</th> <th colspan="2">梱包明細</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横格子（内付け納まり用） ◆PLL B4</td> <td>横格子 L=4000</td> <td>R283301</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td>横格子たて材（内付け納まり用） ◆YBLYTD</td> <td>横格子たて材 L=2000</td> <td>RBB2129</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">  <p>柱の内々に丸柱横格子を納める場合にお使いください。</p> </td> </tr> <tr> <td>横格子たて枠取付ビス ◆YBBOX91</td> <td>φ4X16トラス</td> <td>3TB4X16S</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>				品名・記号	梱包明細		数量	横格子（内付け納まり用） ◆PLL B4	横格子 L=4000	R283301	9					横格子たて材（内付け納まり用） ◆YBLYTD	横格子たて材 L=2000	RBB2129	2	 <p>柱の内々に丸柱横格子を納める場合にお使いください。</p>				横格子たて枠取付ビス ◆YBBOX91	φ4X16トラス	3TB4X16S	50
品名・記号	梱包明細		数量																								
横格子（内付け納まり用） ◆PLL B4	横格子 L=4000	R283301	9																								
																											
横格子たて材（内付け納まり用） ◆YBLYTD	横格子たて材 L=2000	RBB2129	2																								
 <p>柱の内々に丸柱横格子を納める場合にお使いください。</p>																											
横格子たて枠取付ビス ◆YBBOX91	φ4X16トラス	3TB4X16S	50																								

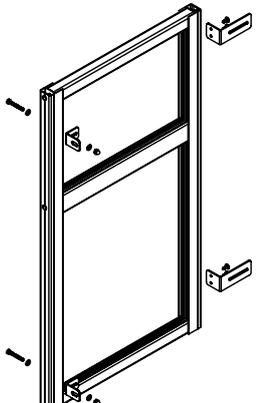
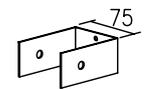
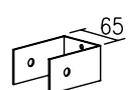
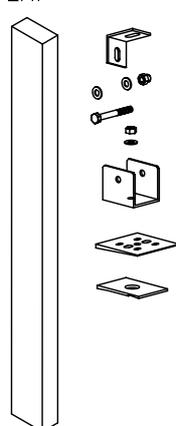
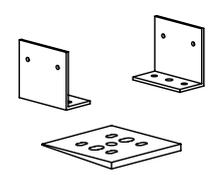
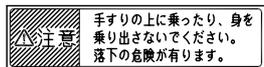
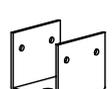
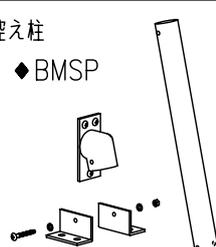
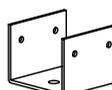
■ 部材・部品一覧表

パネル

■ バルコニーミニ窓 ◆には、製品色記号が入ります。				■ 裏打ちパネル ◆には、製品色記号が入ります。			
品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
ミニ窓(パネルなし) W:150 H:150 枠見込:180 ◆KGM11A 枠見込:200 ◆KGM11B 枠見込:230 ◆KGM11C 	ビスセット スクリュー釘φ2.1X25	組立完成品	1	ミニ窓(十字格子) W:150 H:150 枠見込:180 ◆KGM11AK 枠見込:200 ◆KGM11BK 枠見込:230 ◆KGM11CK 	ビスセット スクリュー釘φ2.1X25	組立完成品	1
		SB-3528-01	1			SB-3528-01	1
		KLE21X25S	1			KLE21X25S	1
ミニ窓(パネルなし) W:150 H:700 枠見込:180 ◆KGM17A 枠見込:200 ◆KGM17B 枠見込:230 ◆KGM17C 	ビスセット スクリュー釘φ2.1X25	組立完成品	1	ミニ窓(十字格子) W:150 H:700 枠見込:180 ◆KGM17AK 枠見込:200 ◆KGM17BK 枠見込:230 ◆KGM17CK 	ビスセット スクリュー釘φ2.1X25	組立完成品	1
		SB-3528-01	1			SB-3528-01	1
		KLE21X25S	1			KLE21X25S	1
ミニ窓(デザインパネル) W:150 H:150 枠見込:180 ◆KGM11AP 枠見込:200 ◆KGM11BP 枠見込:230 ◆KGM11CP 	ビスセット スクリュー釘φ2.1X25	組立完成品	1	ミニ窓(デザインパネル) W:300 H:700 枠見込:180 ◆KGM17AP 枠見込:200 ◆KGM17BP 枠見込:230 ◆KGM17CP 	ビスセット スクリュー釘φ2.1X25	組立完成品	1
		SB-3528-01	1			SB-3528-01	1
		KLE21X25S	1			KLE21X25S	1
ミニ窓(デザインパネル) W:150 H:700 枠見込:180 ◆KGM37AP 枠見込:200 ◆KGM37BP 枠見込:230 ◆KGM37CP 	ビスセット スクリュー釘φ2.1X25	組立完成品	1	裏打ちパネル ◆KGM11M 	ビスセット φ4X25サラテクス	組立完成品	1
		SB-3528-01	1			SB-3528-02	1
		KLE21X25S	1			DDAF4X25W	4

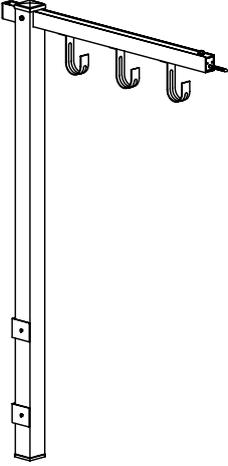
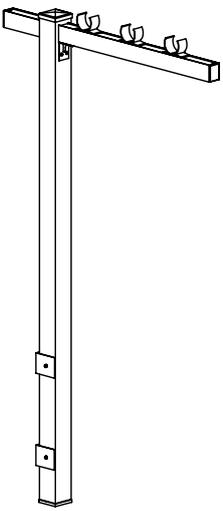
■ 別売部材

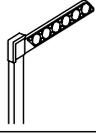
◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細	数量	品名・記号	梱包明細	数量
隔て板枠セット ◆PLPW0918 	上枠 L=863 RBC4108 1 下枠 L=863 RBC4108 1 中棧 L=820 RBC1703 1 たて枠 L=1800 RBC1805 2 押縁 L=818 RBC2126 4 (取付済) 先付ビード L=880 GB-218 2 (取付済) 先付ビード L=1750 GB-218 2 (取付済) 先付ビード L=840 GB-218 2 (取付済) ヒッチングブロック SP-370 4 セット部品 SK97-06 1		テラス柱取付部品 (壁側面納まり) 70角用 ◆JGBOX 	柱固定ブラケット UB-1067 2 φ8X85六角ボルト BH08X085S 2 φ5X65ナベ 1PA5X65S 5 φ8ワッシャー ZB08S 2 φ8スプリングワッシャー ZF08S 2 φ5ワッシャー ZB05S 4 φ8袋ナット NFD08S 2 φ4X13ナベテクス DDAP4X13W 2 柱キャップ NC-451 1	
	φ4X40ナベ GPT4N40S 4 φ4X60ナベ GPT4N60S 2 ビス孔フサギ φ9 C-94 6 隔て板直付金具 LB-426 2 隔て板取付金具 LB-427 2 φ6X65六角ボルト BH06X065S 2 φ6X45六角ボルト BH06X045S 2 φ6袋ナット NFD06S 4 φ6ワッシャー ZB06S 8 φ5X16ナベテクス DDAP5X16S 4 アンカーボルト NBN-68 2			テラス・物干し柱取付部品 (壁側面納まり) 60角用 ◆JTJT2 	柱固定ブラケット UB-1071 2 φ8X75六角ボルト BH08X075S 2 φ5X65ナベ 1PA5X65S 5 φ8ワッシャー ZB08S 2 φ8スプリングワッシャー ZF08S 2 φ5ワッシャー ZB05S 4 φ8袋ナット NFD08S 2 柱キャップ C-712 1
方立柱 ◆PLHP 	方立柱 L=2780 RBC5229 1 セット部品 SK97-07 1 φ8X65 六角ボルト BH08X065S 2 φ8袋ナット NFD08S 2 φ8ワッシャー ZB08S 2 φ8スプリングワッシャー ZF08S 4 φ8X30通しボルト BN-248 1 φ8ナット NNA08S 1 φ8ワッシャー ZB08S 1 方立柱取付金具(上) LB-425 1 方立柱取付金具(下) UB-194 1 胴縁ブラケット LB-307 4 笠木直付ブラケット CB-19 2 φ4X16ナベテクス DDAP4X16S 8 φ4X16ナベテクス DDAP4X16S 4 φ4X12 ナベ MPA4X12S 4 テラス用ライナー BP-1868 1 方立用シーラー BC-4427 1 アンカーボルト NBN-68 1		テラス柱・物干し取付部品 (パラベット上納まり) (壁側面納まり) ◆KTJT 		テラス柱用ライナー BP-1868 1 テラス柱用ブラケット LB-1058 2 テラス柱用ライナー(平) BP-1889 1 油性コーキング NBC-256 1 φ5X10トラス MTA5X10 4 φ4.5X45木ねじ WR4.5X45S 4 φ8X75コーチスクリュー BN215-01 2 φ8スプリングワッシャー ZF08S 2 φ8ワッシャー ZA08S 2 φ8ナット NNA08S 2 φ4x75ナベ MPA4X75S 2 φ4X90ナベ MPA4X90S 2 φ4スプリングワッシャー ZF04S 2 φ4ワッシャー ZA04S 4 φ4ナット NNA04S 2 φ4袋ナット NFD04S 2 φ8X30通しボルト BN-248 2
	注意ラベル AKTML 50 	注意表示ラベル ML-1067 1 お願いシート ML-1133 1			ベランダタイプ用 柱固定ブラケット 60角用 (平型パラベット上用) ◆KGJT1 
控え柱 ◆BMSP 	控え柱 L=925 P0300020 1 セット部品 SK218-03 1 控柱ブラケット NCB-11 1 控え柱アンカー NLB-120 2 φ5X16トラス 3TA5X16S 5 φ5X40トラス MTA5X40S 1 φ5ナット NNA05T 1 φ5ワッシャー ZB05T 2		ベランダタイプ用 柱固定ブラケット 70角用 (平型パラベット上用) ◆KGJT2 	柱固定金具(70角柱用) UB-1075 1 φ5X10トラス MTA5X10S 4 φ8X30通しボルト BN-248 2 φ8スプリングワッシャー ZFD08S 2 φ8ワッシャー ZC08S 2 φ8ナット NNA08S 2 油性コーキング NBC-256 1 柱固定ブラケット用シーラー BC-5519 1	

■ 別売部材

◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細	数量
自在式壁付物干しセット ◆KTMO 	柱 L=2100	R163301 1
	横材 L=1830	R303409 1
	セット部品	SK-1079-01 1
	物干し柱頭金物	NEB-23 1
	物干し取付ブラケット	NEB-103 1
	物干し横材キャップ	NC-457 1
	φ4X12トラス	1TB4X12S 9
	φ6X70六角ボルト	BH06X070S 1
	φ6ナット	NNA06S 1
	φ6ワッシャー	ZB06S 2
	φ8X16六角ボルト	BH08X016S 1
	φ8ワッシャー	ZB08S 5
	φ8X75コーチスクリュー	SH08X075S 5
	物干し柱キャップ	C-712 1
	物干し金物	NEB-107 3
	テラス柱用ライナー	BP-1868 1
	テラス柱用ブラケット	LB-1058 4
	油性コーキング	NBC-256 1
	φ5X10トラス	MTA5X10S 4
	φ4.5X45木ねじ	WR45X45S 8
φ8スプリングワッシャー	ZF08S 4	
φ8ナット	NNA08S 2	
φ4X75ナベ	MPA4X75S 4	
φ4スプリングワッシャー	ZF04S 4	
φ4ワッシャー	ZA04S 4	
φ4袋ナット	NFD04S 4	
φ4ナット	NNA04S 4	
通しボルト	BN-248 2	
自在式物干しセット ◆KTMOJ 	柱 L=2100	R163301 1
	横材 L=830	R303409 1
	セット部品	SE-1457-01 1
	物干し柱キャップ	C-712 2
	物干し横材キャップ	NC-457 2
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13W 9
	物干しポール取付金具	NLB-46 2
	物干し竿掛け	NAB-61 3
	物干し竿掛けカバー	NC-165 3
	φ4X12トラス	3TB4X12S 4
	柱固定ブラケット	UB-1071 2
	φ8X75六角ボルト	BH08X075S 2
	φ5X65ナベ	1PA5X65S 5
	φ8ワッシャー	ZB08S 2
φ8スプリングワッシャー	ZF08S 2	
φ8袋ナット	NFD08S 2	
φ5ワッシャー	ZB05S 4	

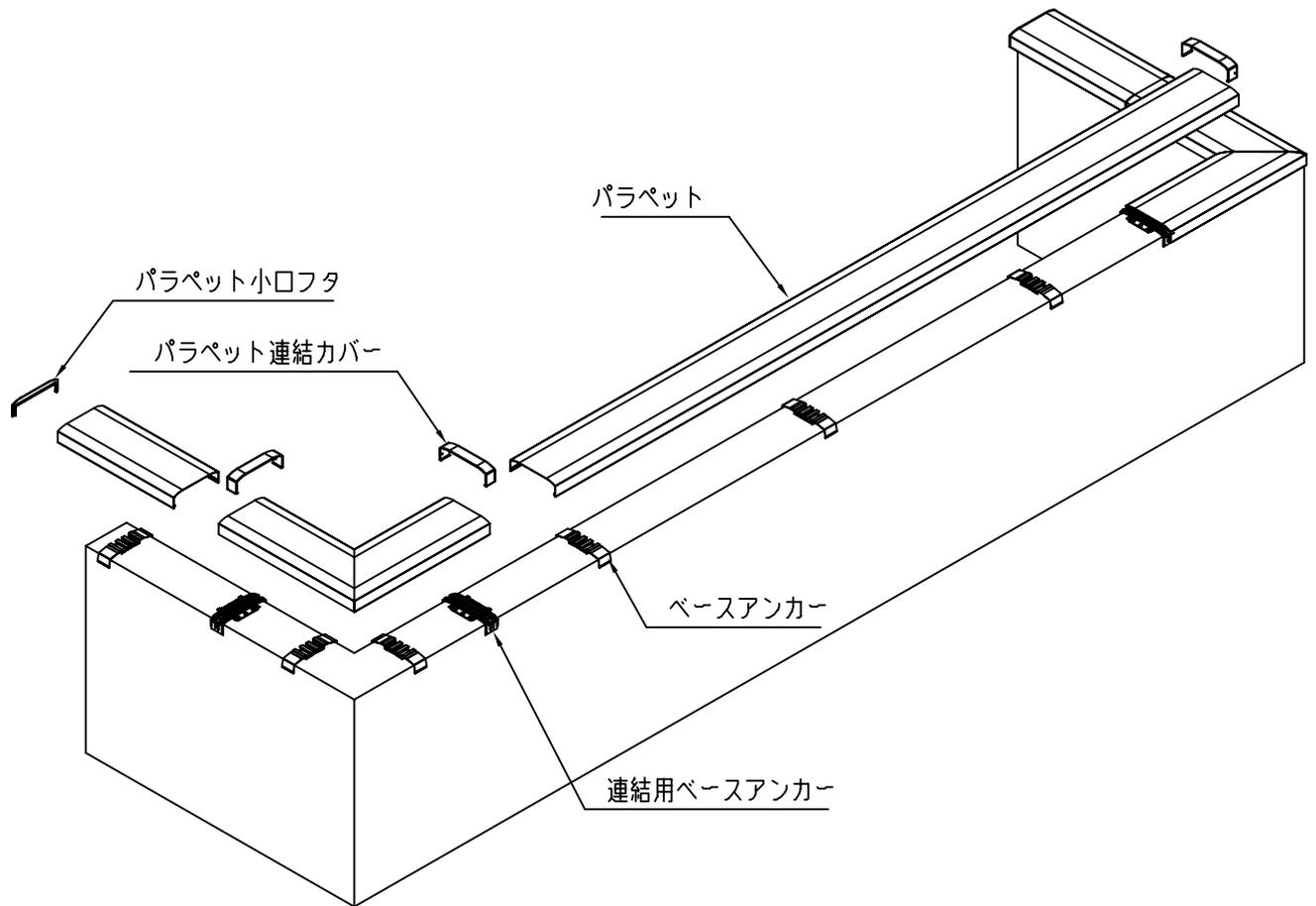
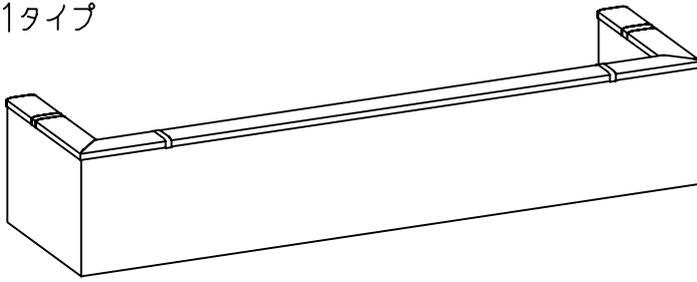
品名・記号	梱包明細	数量
物干し金物 ◆BMOK2 	物干し金物	NEB-107 3
	φ4X12トラス	1TB4X12S 6
物干し金物(自在タイプ) 2◆BMOK 	物干し竿掛け	NAB-61 2
	物干し竿掛けカバー	NC-165 2
	φ4X13ナベテクス	DDAP4X13S 2
スライド式物干しセット ◆JM0BOX5 	物干し本体	- 2
	ベース取付座	- 2
	φ5X12六角ボルト	BH05X012S 8
	取扱い説明書	- 1
取付説明書	- 1	
スライド式物干し用部品 AJMOTB1 	φ8X90コーチスクリュー	LSH08X090S 4
	φ8ワッシャー	ZB08S 4

■ 別売ビード

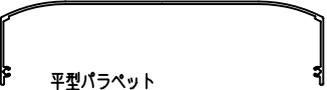
◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細	数量
後付ビード		
SBGB14B	共通 20m巻 GB-218	1
後付ビード		
SGBY3B	3mm用 20m巻 GB-253	1
SGBC2	3mm用 50m巻 GB-253	1
SGBY3A	3mm用 100m巻 GB-253	1
SGBY4B	4mm用 20m巻 GB-254	1
SGBC3	4mm用 50m巻 GB-254	1
SGBY4A	4mm用 100m巻 GB-254	1
SGBY5B	5mm用 20m巻 GB-255	1
SGBC4	5mm用 50m巻 GB-255	1
SGBY4A	5mm用 100m巻 GB-255	1
SGBY6B	6mm用 20m巻 GB-256	1
SGBC5	6mm用 50m巻 GB-256	1
SGBY6A	6mm用 100m巻 GB-256	1
SGBY7B	6.8mm用 20m巻 GB-257	1
SGBC6	6.8mm用 50m巻 GB-257	1
SGBY7A	6.8mm用 100m巻 GB-257	1

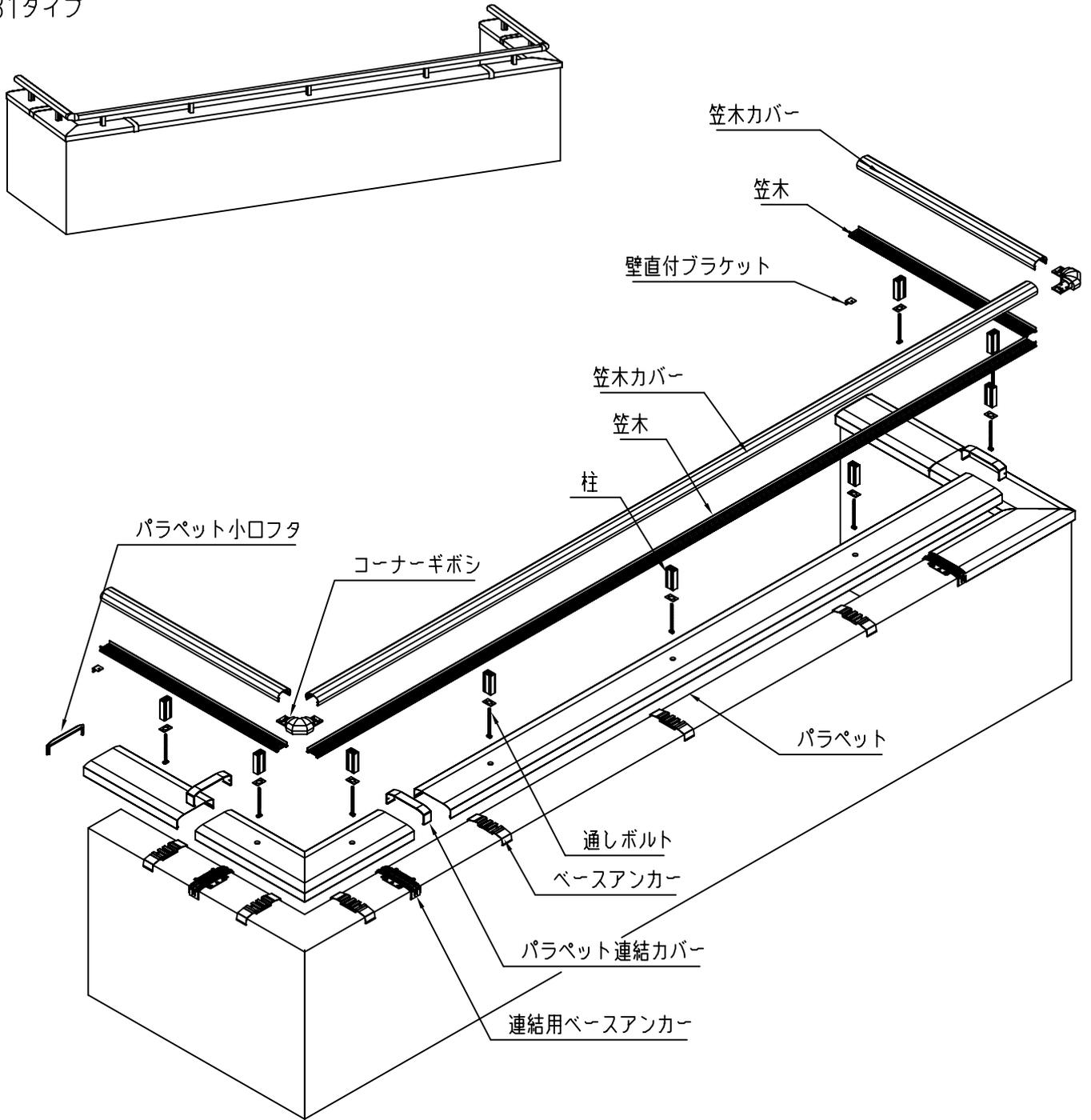
A1タイプ



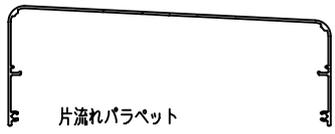
※上図は、平型パラペットタイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>—</p>
 <p>片流れパラペット</p>			

B1タイプ

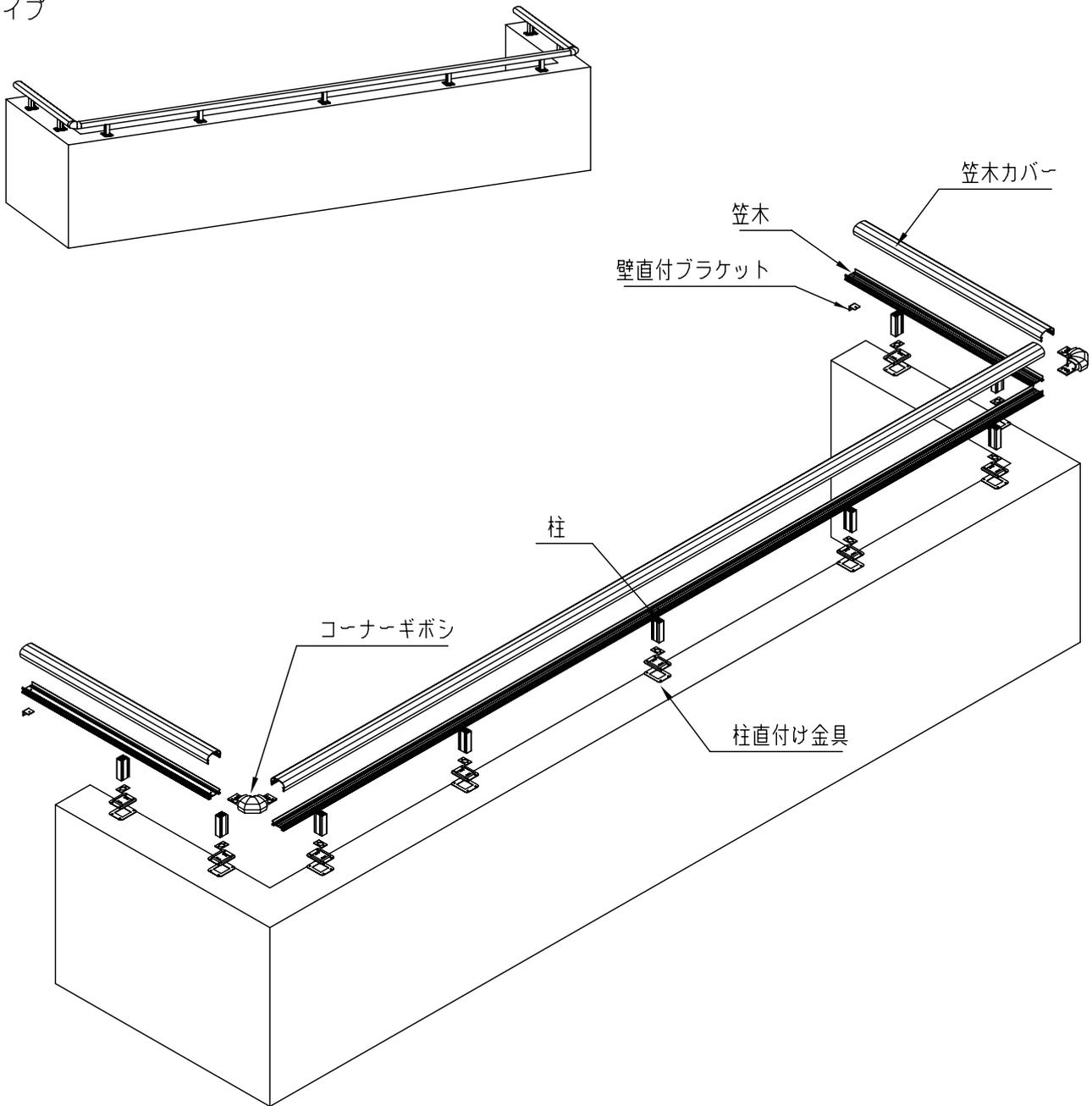


※上図は、平型パラペット・標準笠木・25X40柱タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p>  <p>片流れパラペット</p>	 <p>標準笠木</p>  <p>木調笠木</p>  <p>半丸笠木</p>  <p>丸笠木</p>	 <p>25X40</p>  <p>25X40束柱</p>  <p>φ23丸束柱</p>	<p>—</p>

■ 取付け概要

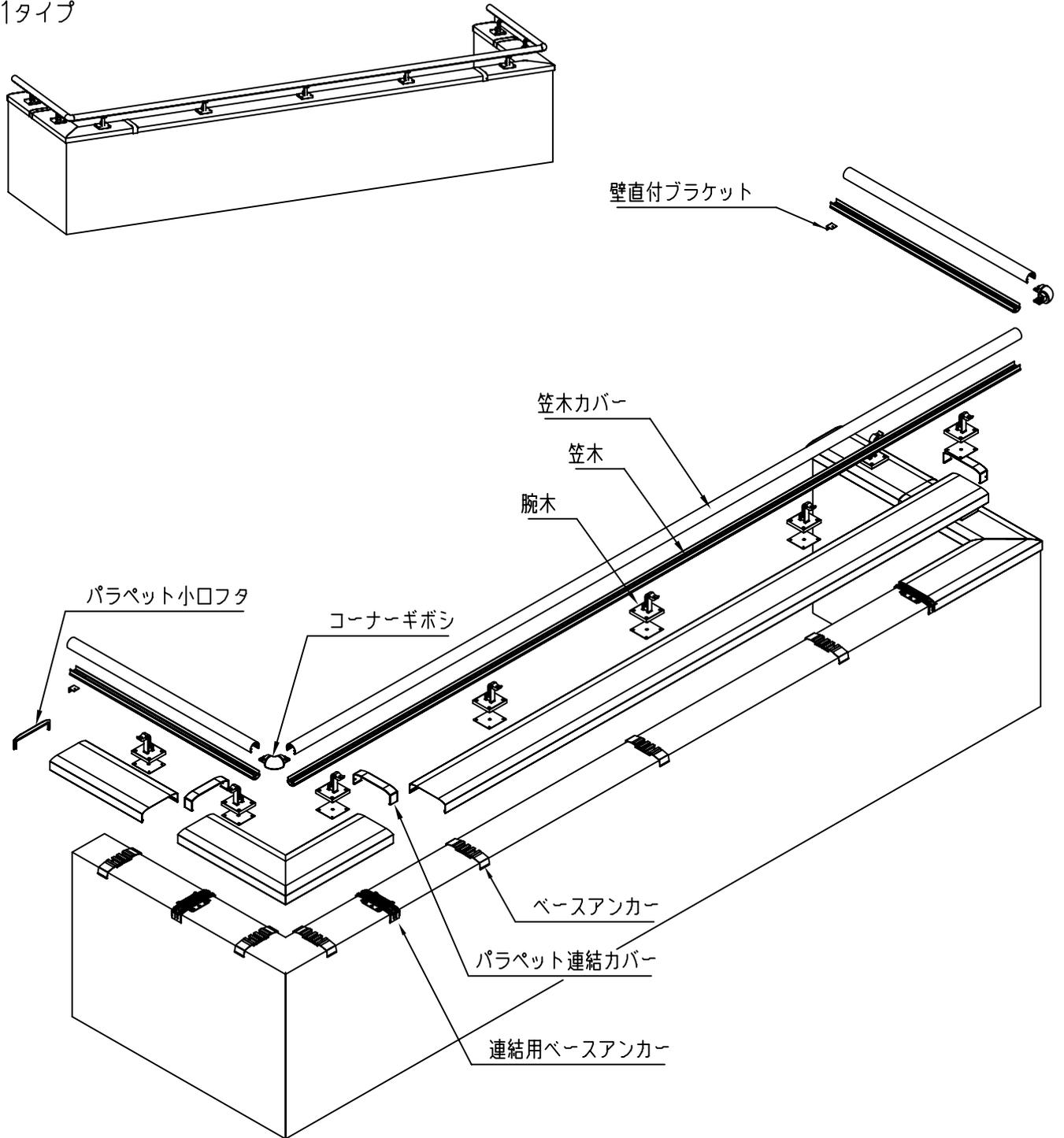
タイプ



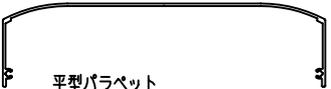
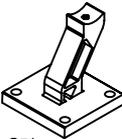
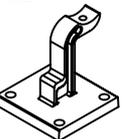
※上図は、標準笠木・25X40柱タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
<p>_____</p>	<p>  標準笠木  木調笠木  半丸笠木  丸笠木 </p>	<p>  25X40  25X40束柱  40X40  コーナー柱  木調笠木用腕木 </p>	<p>_____</p>

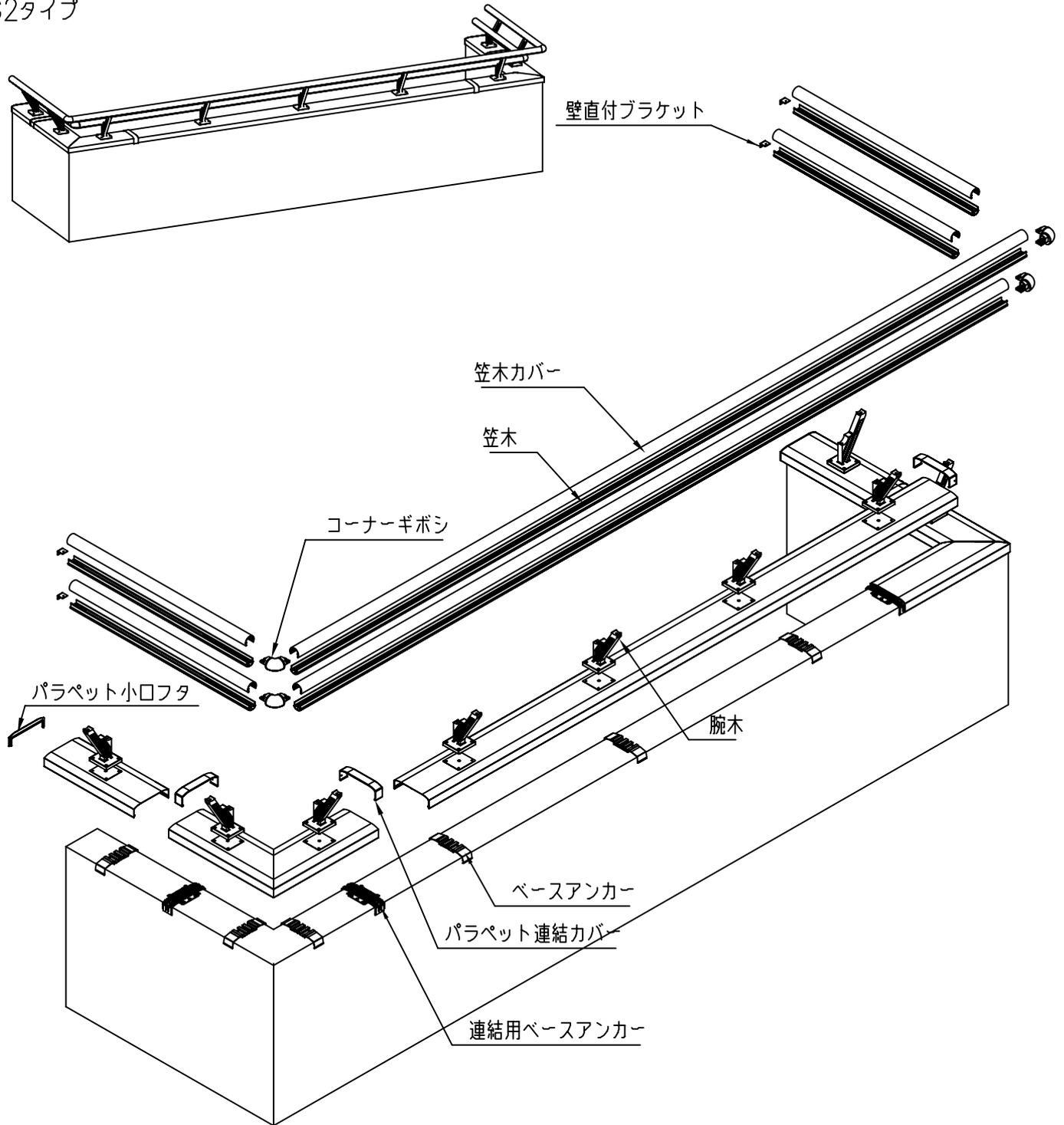
G1タイプ



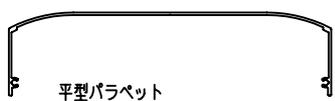
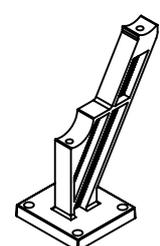
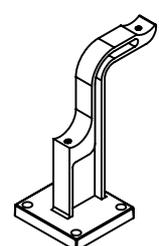
※上図は、平型パラペット・丸笠木・1段腕木R型タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p>  <p>片流れパラペット</p>	 <p>丸笠木</p>  <p>木調整笠木 注) 平型パラペットのみ使用可</p>	 <p>1段腕木 S型</p>  <p>1段腕木 R型</p>  <p>木調整木用腕木 注) 平型パラペットのみ使用可</p>	<p>—</p>

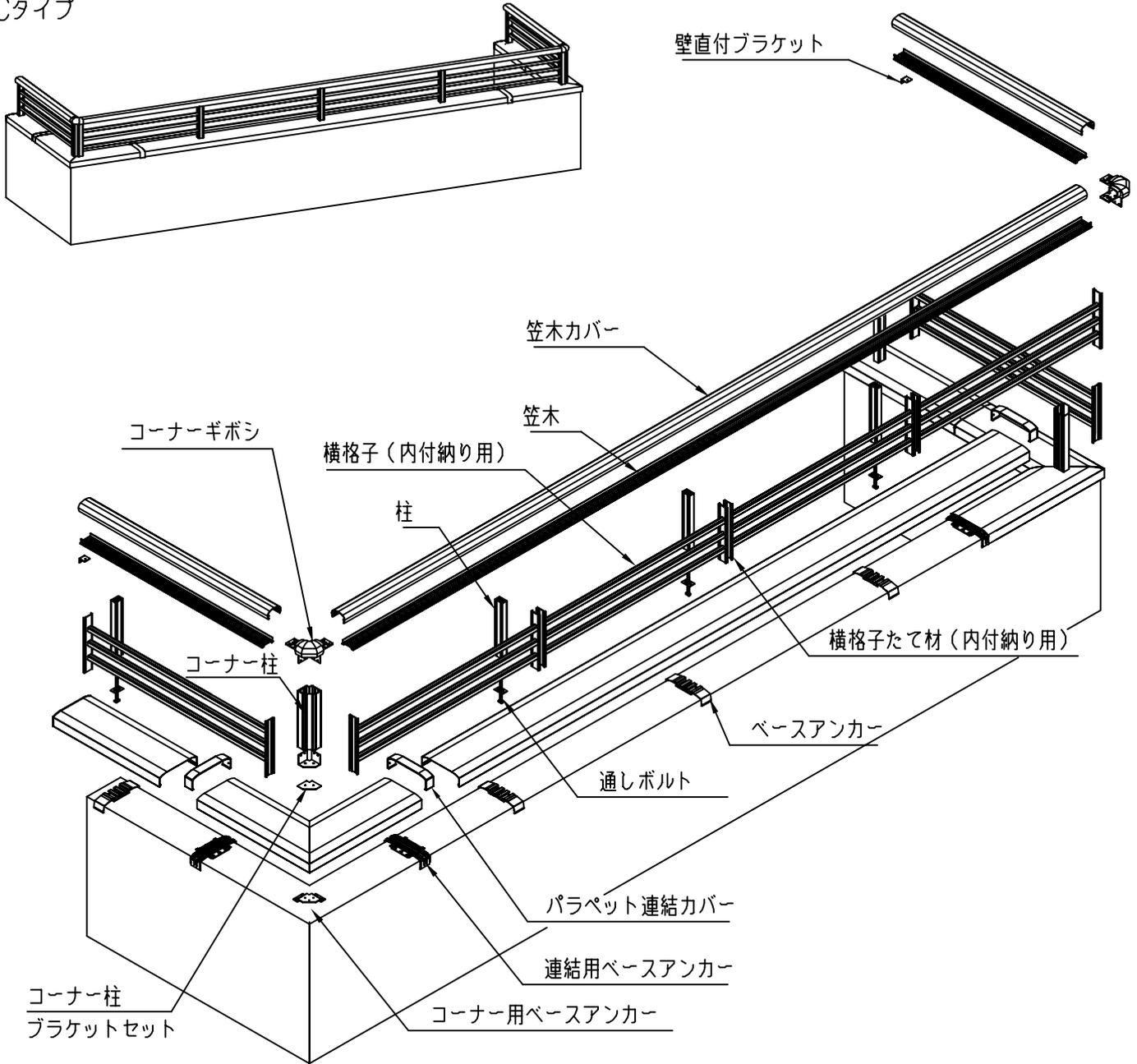
G2タイプ



※上図は、平型パラペット・丸笠木・2段腕木S型タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p>  <p>片流れパラペット</p>	 <p>丸笠木</p>	 <p>2段腕木 S型</p>  <p>2段腕木 R型</p>	

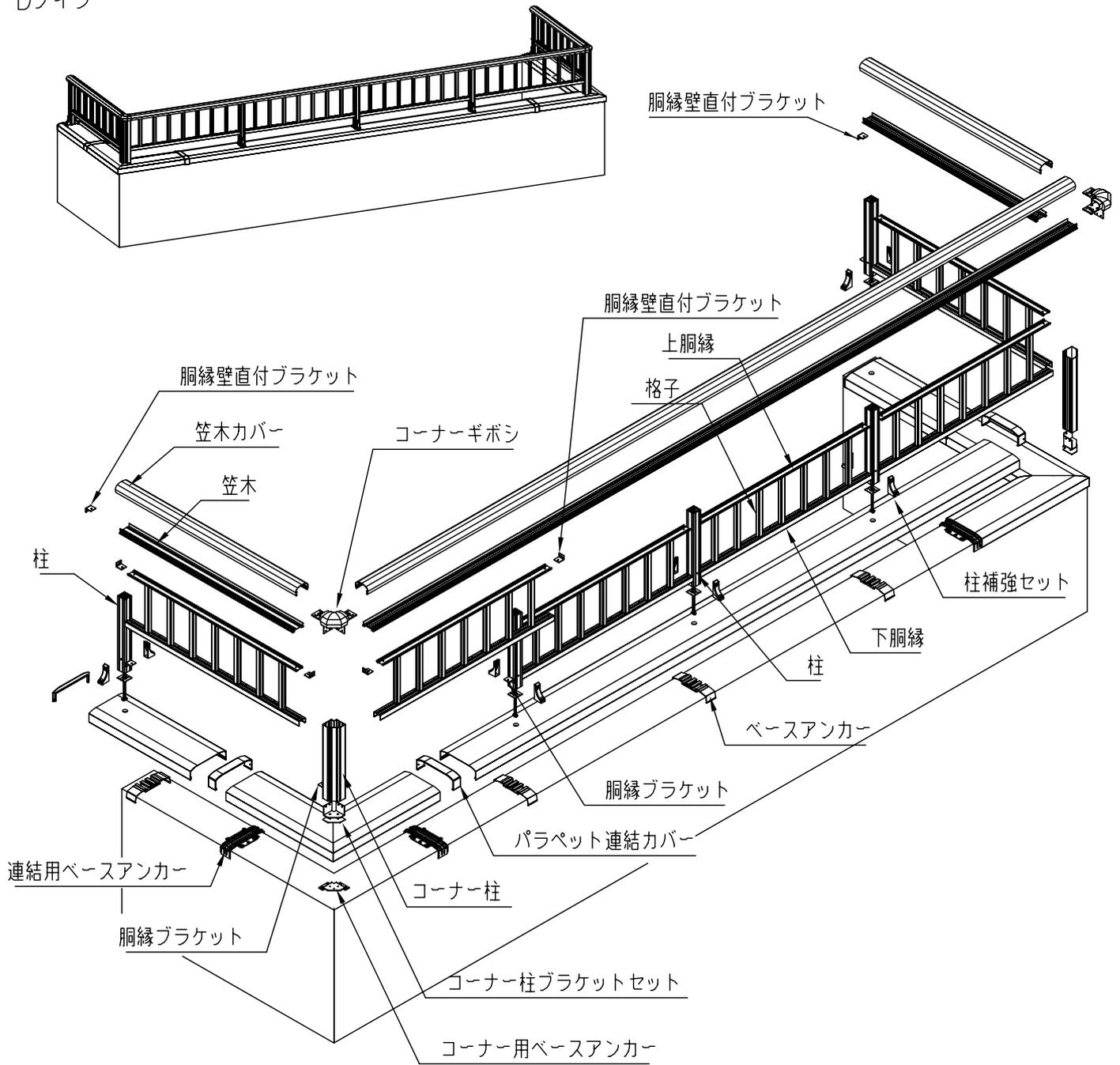
Cタイプ



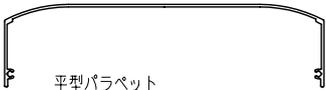
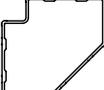
※上図は、平型パラペット・標準笠木・横格子パネル・内付納りタイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
<p>平型パラペット</p> <p>片流れパラペット</p>	<p>標準笠木</p> <p>丸笠木</p>	<p>内付納りタイプ</p> <p>25X40</p> <p>コーナー柱</p> <p>外付納りタイプ</p> <p>25X40</p>	<p>丸横格子 内付用横格子 (21X21)</p> <p>木調パネル 丸横格子 外付用横格子 (15X25) 木調パネル60 (たて) 木調パネル60 (横) DPGパネル 横太格子</p>

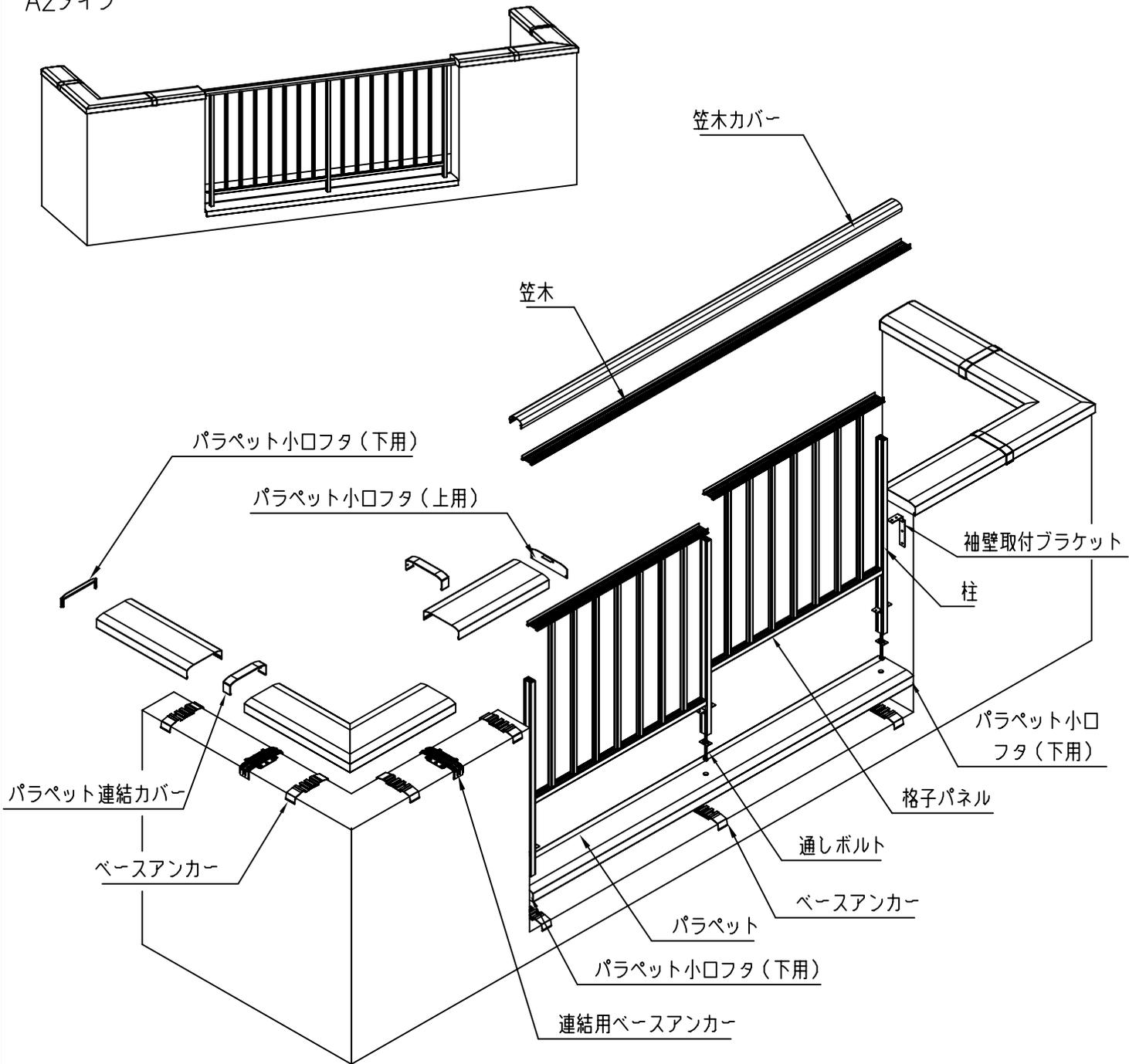
Dタイプ



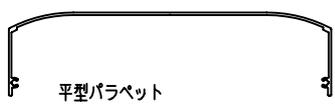
※上図は、平型パラペット・標準笠木・たて格子タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p>  <p>片流れパラペット</p>	 <p>標準笠木</p>	 <p>40X40</p>  <p>コーナー柱</p>	<p>たて格子 パンチング DPGパネル</p>

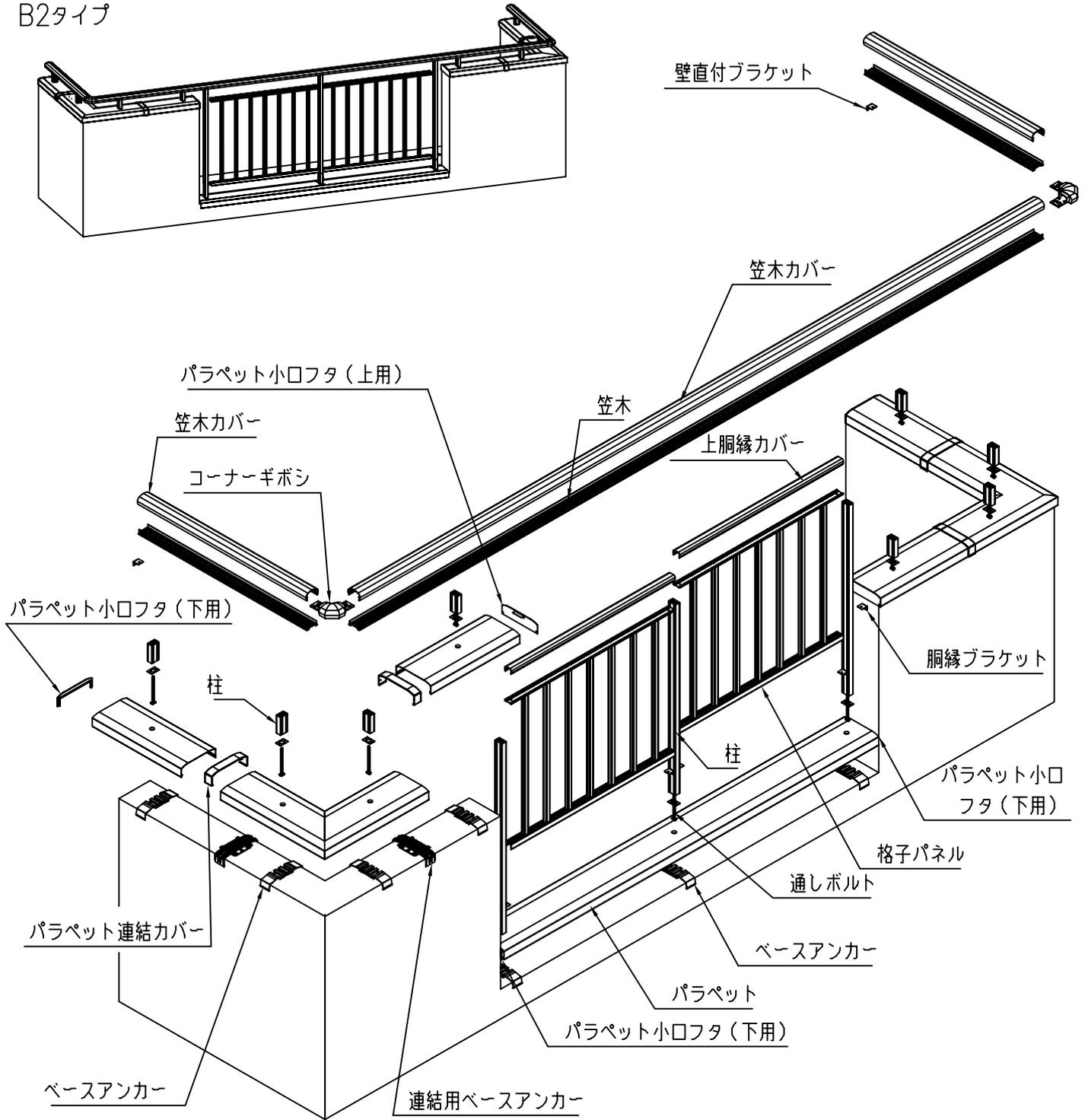
A2タイプ



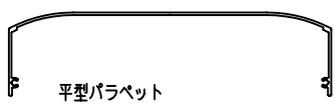
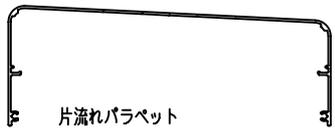
※上図は、平型パラペット・標準笠木・たて格子タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション	
 <p>平型パラペット</p>	 <p>標準笠木</p>	 <p>25X40</p>	木調パネル たて格子 パンチング クロス格子2型 セゾンダクロス 鋳物(マルタ)	鋳物(フォート) 鋳物(カフス) 木調パネル60(たて) 木調パネル60(横) DPGパネル 横太格子

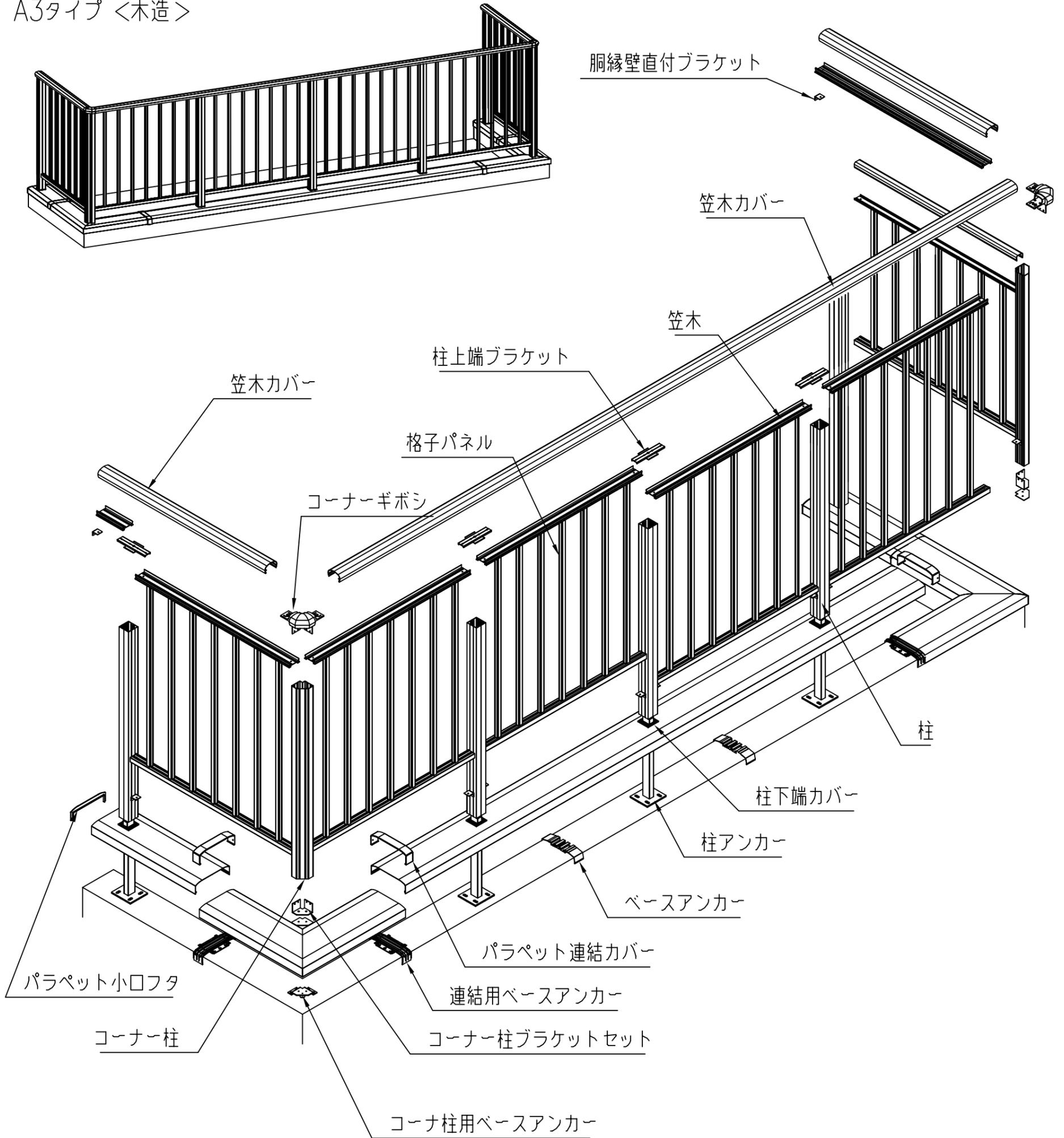
B2タイプ



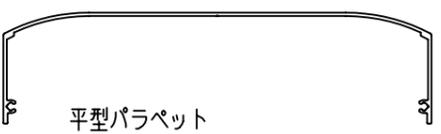
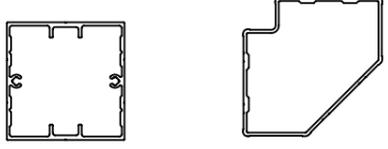
※上図は、平型パラペット・標準笠木・たて格子タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション	
 <p>平型パラペット</p>	 <p>標準笠木</p>	 <p>25X40</p>	たて格子	鋳物 (フォート)
 <p>片流れパラペット</p>	 <p>丸笠木</p>		バンチング クロス格子2型 セゾンダクロス 木調パネル 鋳物 (マルタ)	鋳物 (カフス) 木調パネル60(たて) 木調パネル60(横) DPGパネル 横太格子

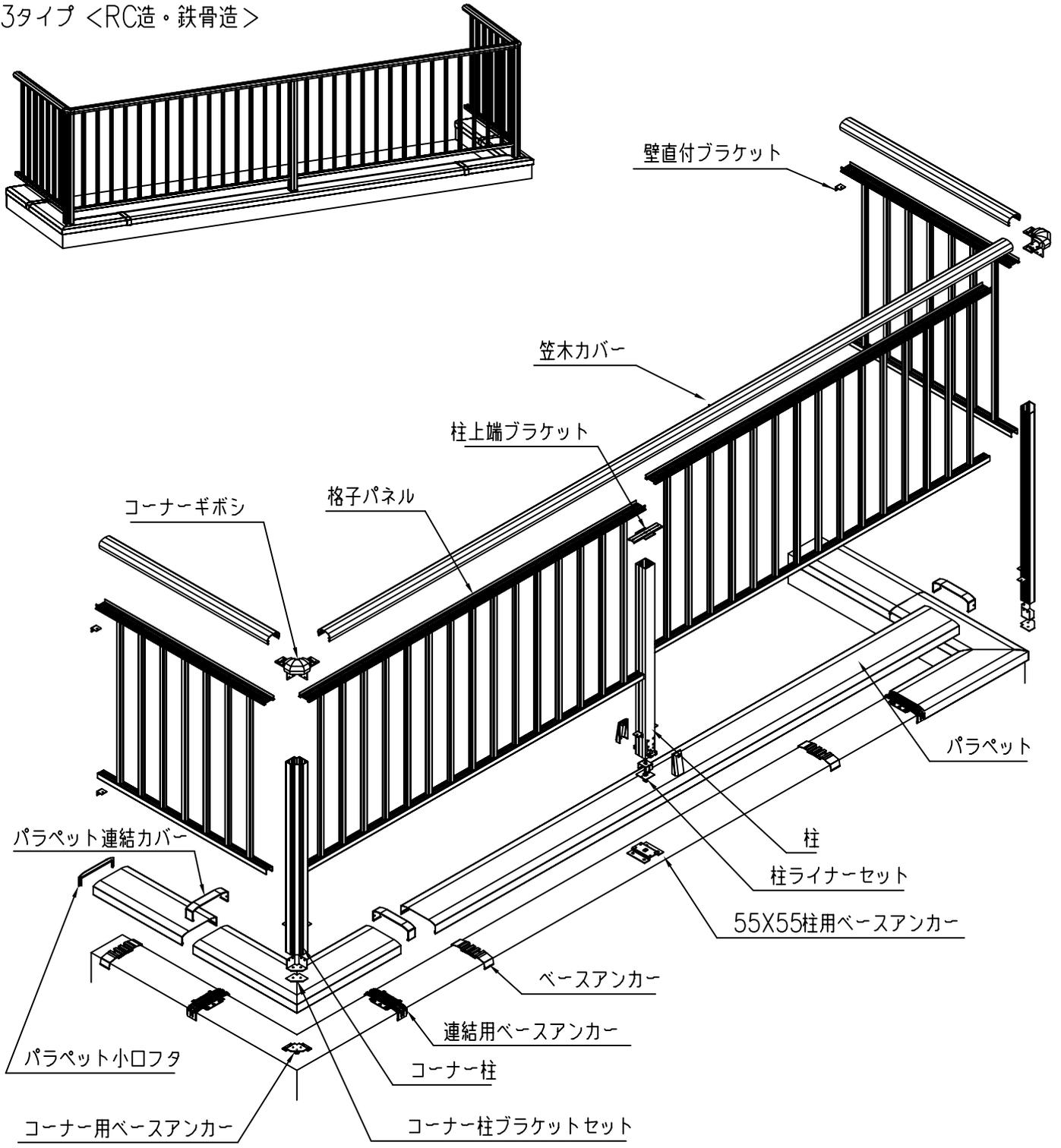
A3タイプ <木造>



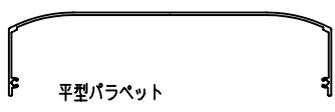
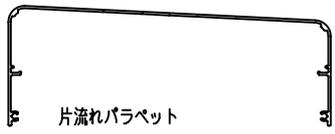
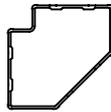
※上図は、平型パラペット・標準笠木・たて格子タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p>	 <p>標準笠木</p>	 <p>55X55 コーナー柱</p>	<p>木調パネル たて格子 パンチング 木調パネル60(たて) 木調パネル60(横) DPGパネル 横太格子</p>

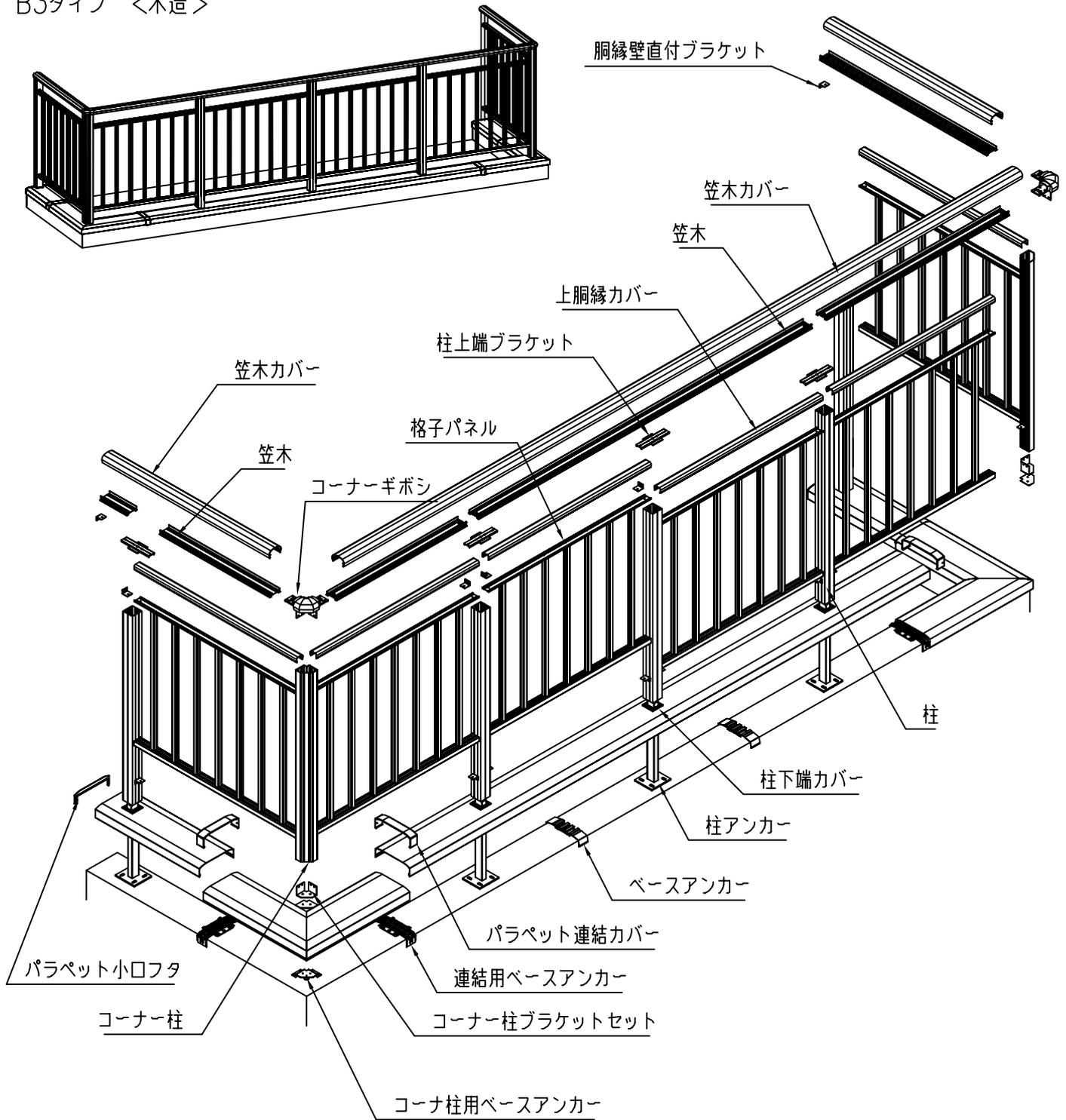
A3タイプ <RC造・鉄骨造>



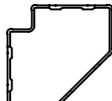
※上図は、平型パラペット・標準笠木・たて格子タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p>  <p>片流れパラペット</p>	 <p>標準笠木</p>	 <p>55X55</p>  <p>25X40 (圓柱用)</p>  <p>コーナー柱</p>	<p>木調パネル</p> <p>たて格子</p> <p>パンチング</p> <p>木調パネル60(たて)</p> <p>木調パネル60(横)</p> <p>DPGパネル</p> <p>横太格子</p>

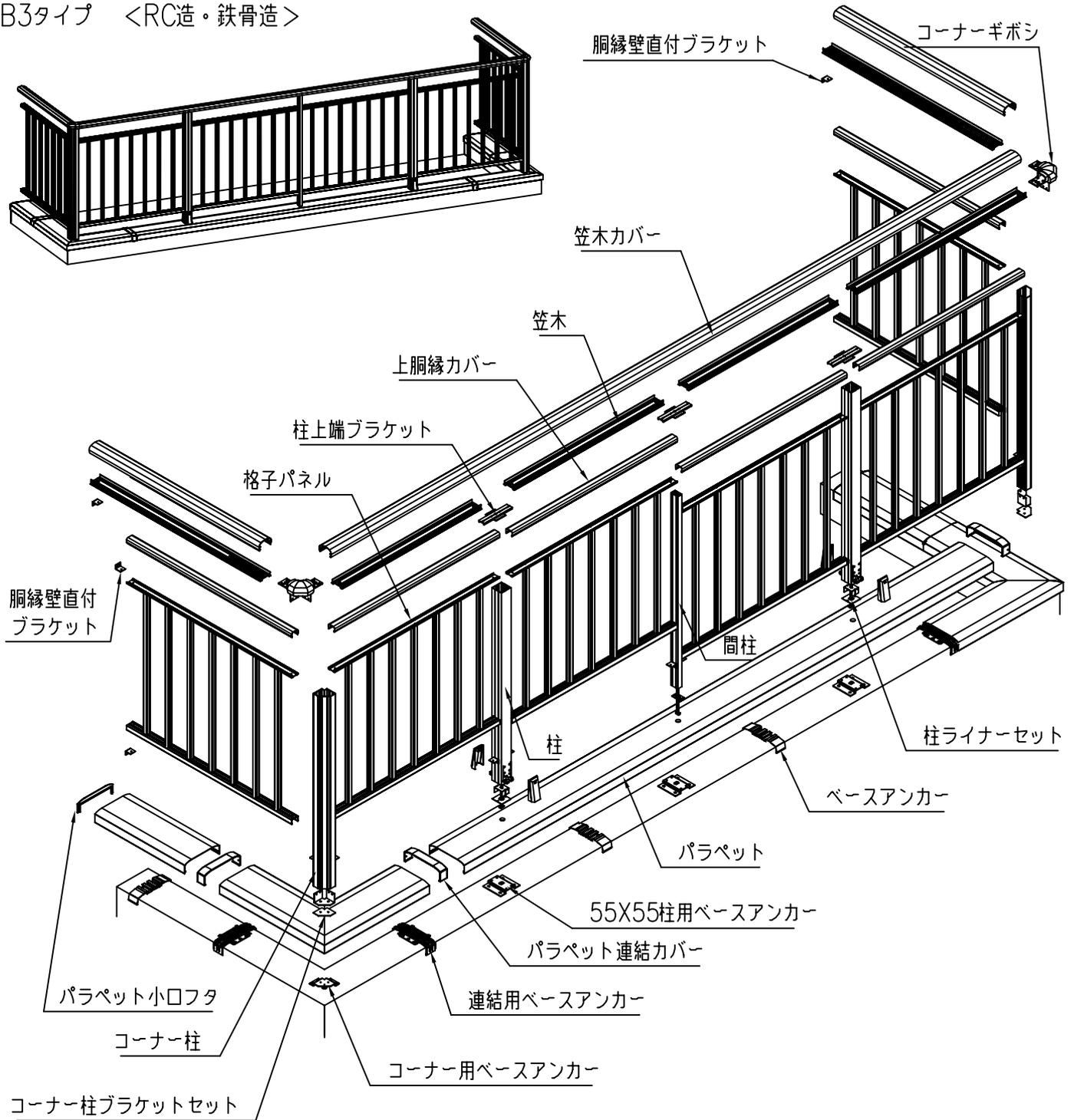
B3タイプ <木造>



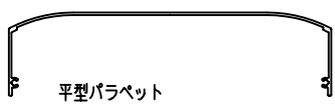
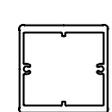
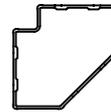
※上図は、平型パラペット・標準笠木・たて格子タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p>	 <p>標準笠木</p>	 <p>55X55</p>  <p>コーナー柱</p>	<p>たて格子 パンチング クロス格子2型 セゾンダクロス 鋳物(マルタ) 鋳物(フォート) 鋳物(カフス)</p>

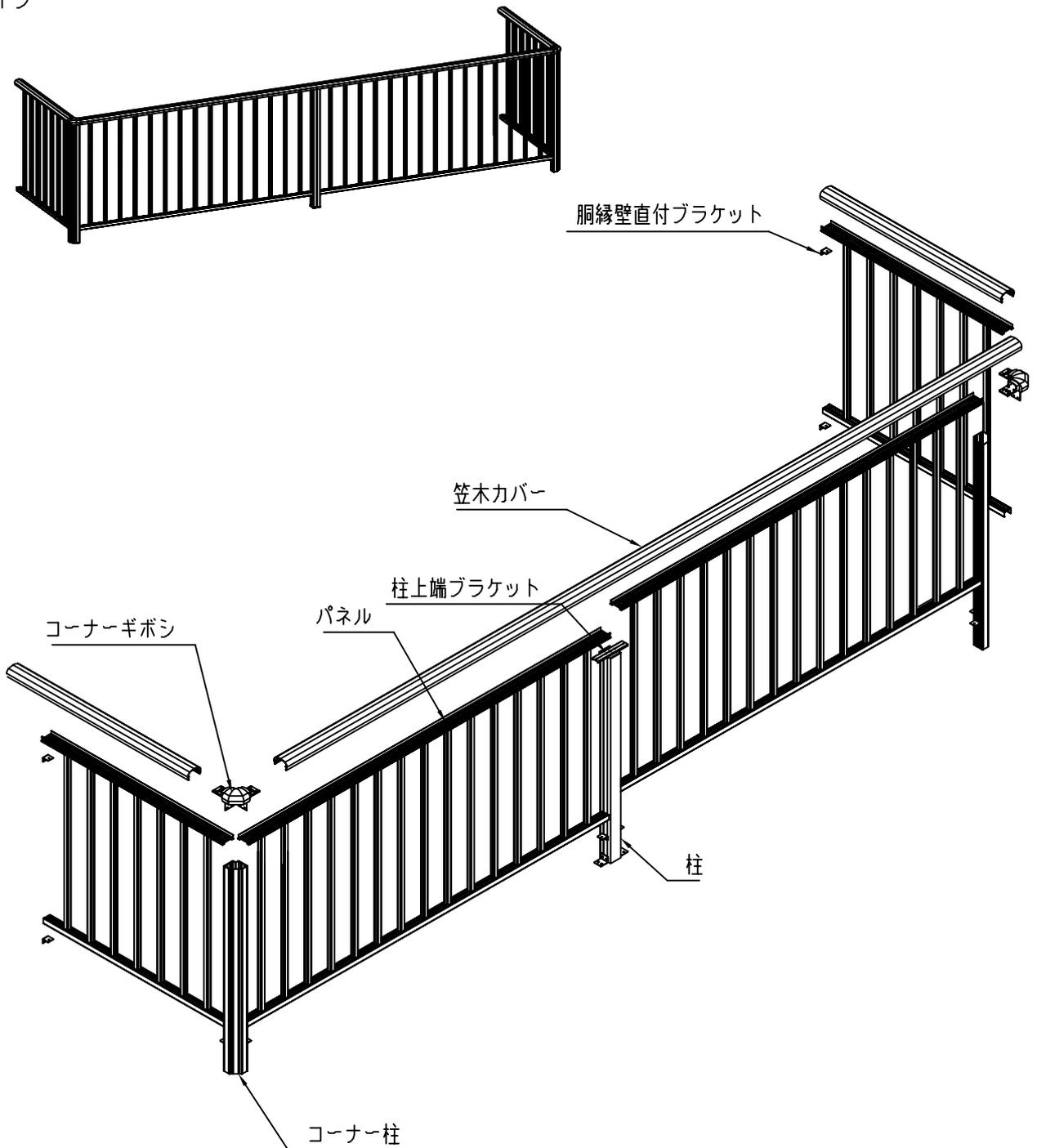
B3タイプ <RC造・鉄骨造>



※上図は、平型パラペット・標準笠木・たて格子タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p>  <p>片流れパラペット</p>	 <p>標準笠木</p>	 <p>55X55</p>  <p>25X40 (間柱用)</p>  <p>コーナー柱</p>	たて格子 パンチング クロス格子2型 セゾンダクロス 鋳物(マルタ) 鋳物(フォート) 鋳物(カフス)

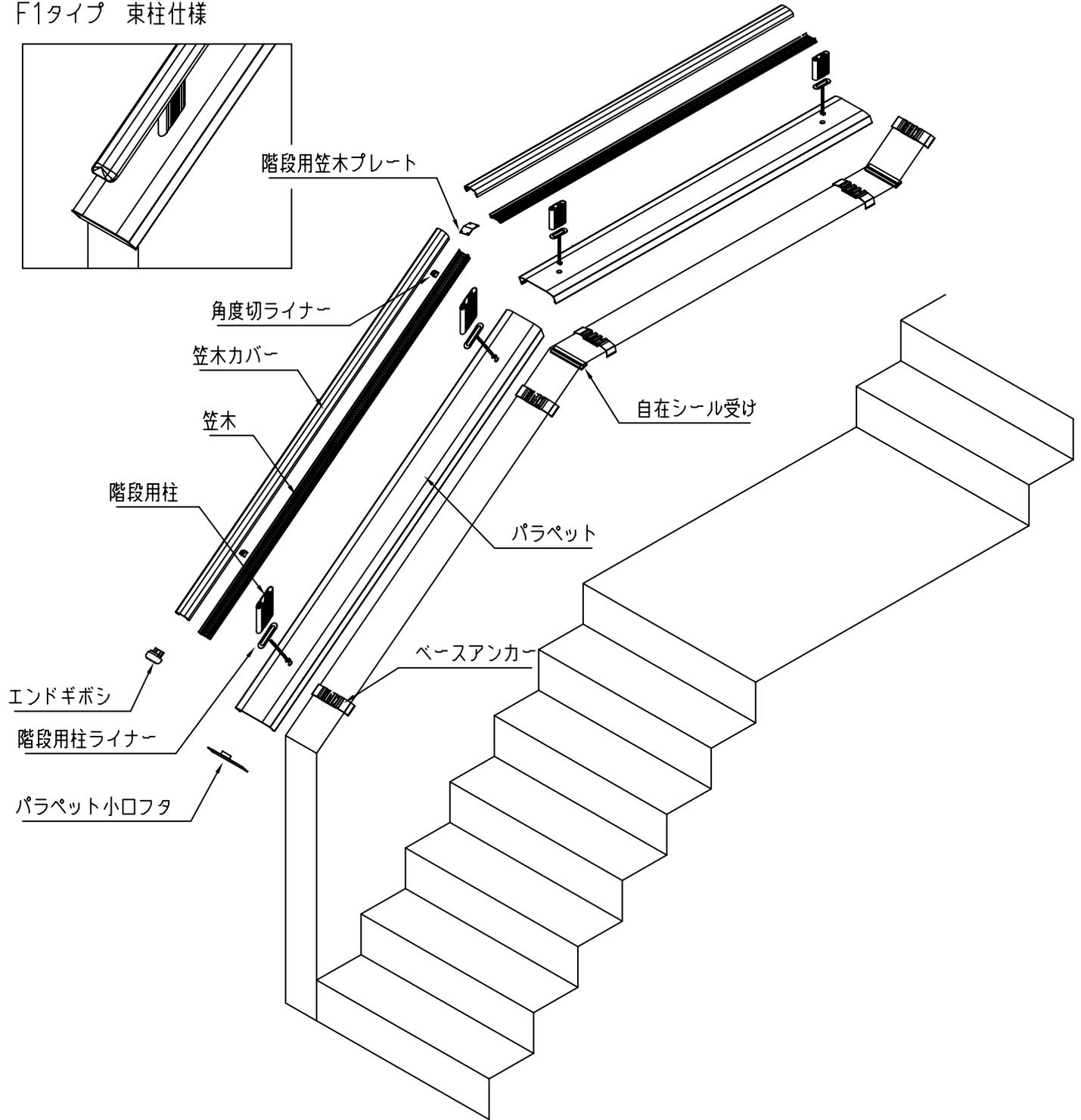
Hタイプ



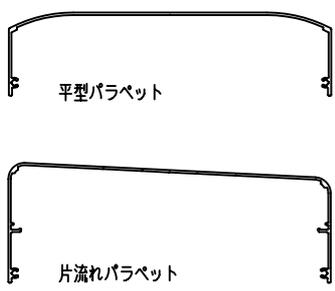
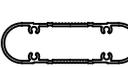
※上図は、平型パラペット・標準笠木・たて格子タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
	 <p>標準笠木</p>	 <p>55X55</p>  <p>コーナー柱</p>	<p>木調パネル たて格子 パンチング 木調パネル60(たて) 木調パネル60(横) DPGパネル 横太格子</p>

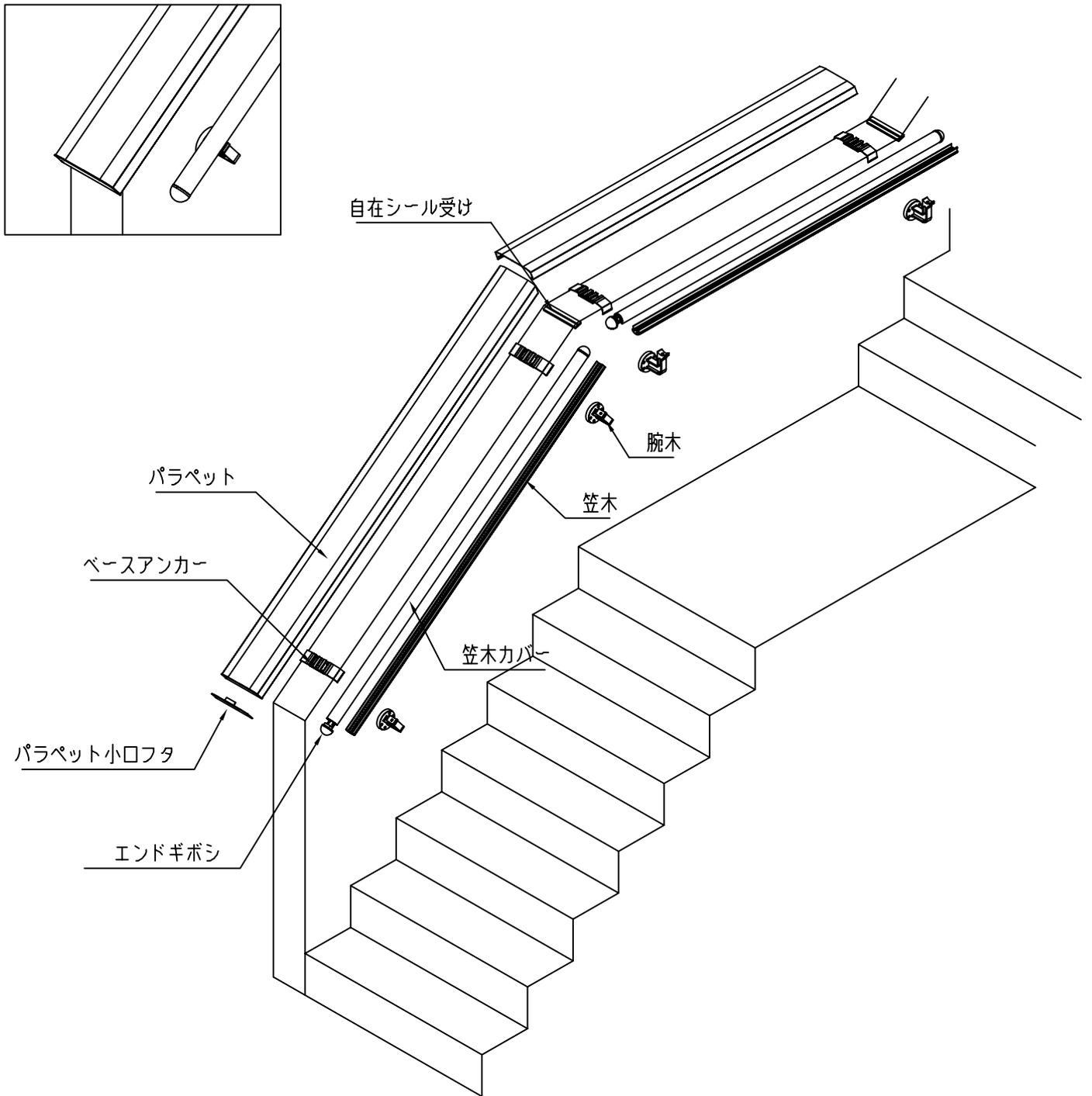
F1タイプ 東柱仕様



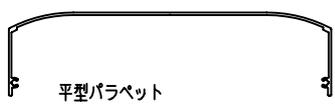
※上図は、平型パラペット・標準笠木タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p> <p>片流れパラペット</p>	 <p>標準笠木</p>	 <p>階段用柱</p>	

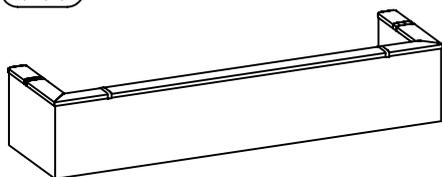
F2タイプ 腕木仕様



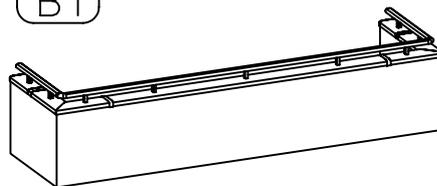
※上図は、平型パラペット・丸笠木・壁付1段腕木R型タイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p>  <p>片流れパラペット</p>	 <p>丸笠木</p>	 <p>壁付1段腕木 S型</p>  <p>壁付1段腕木 R型</p>	

(A1)



(B1)

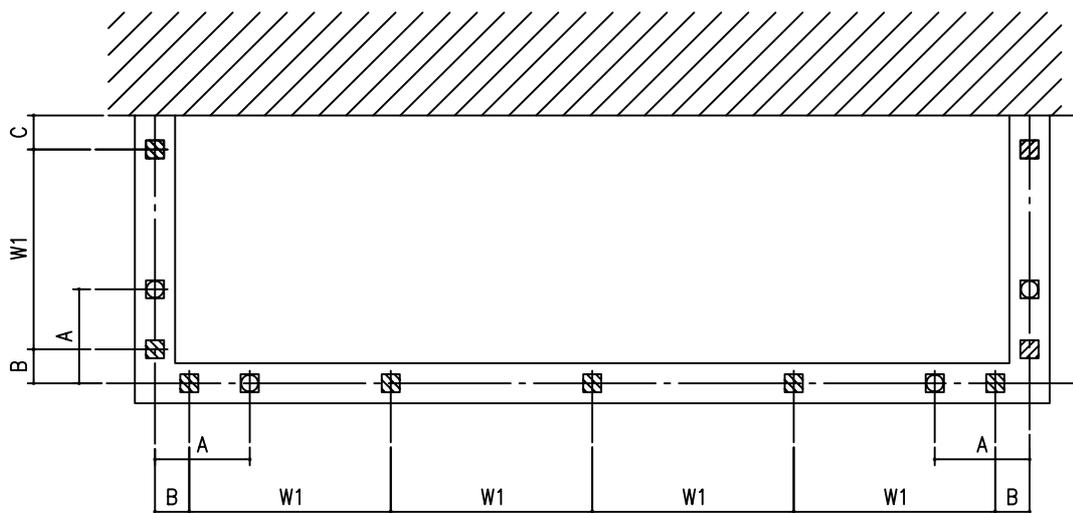


お願い

ベースアンカー取付けの際には、必ずベースアンカー割り付け図を作成してください。

ベースアンカーの取付手順

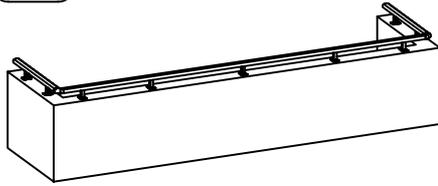
- (1) ベースアンカー割り付け図を作成してください。
- (2) パラペット取付け面の寸法を確認の上、躯体の中心を割り出し、墨出しをしてください。
- (3) 割り付け図に従い、ベースアンカーを躯体に取付けてください。
- (4) ベースアンカー取付け時、ベースアンカーの高さ（レベル）調整を行ってください。



▣ 一般用ベースアンカー

□ 連結用ベースアンカー

	寸法
W1	1200 以内 (木調笠木 W1:1000以内)
A	コーナーパラペット 500用 コーナーパラペット1000用
B	170 以内 (平型300巾パラペットは185以内)
C	170 以内



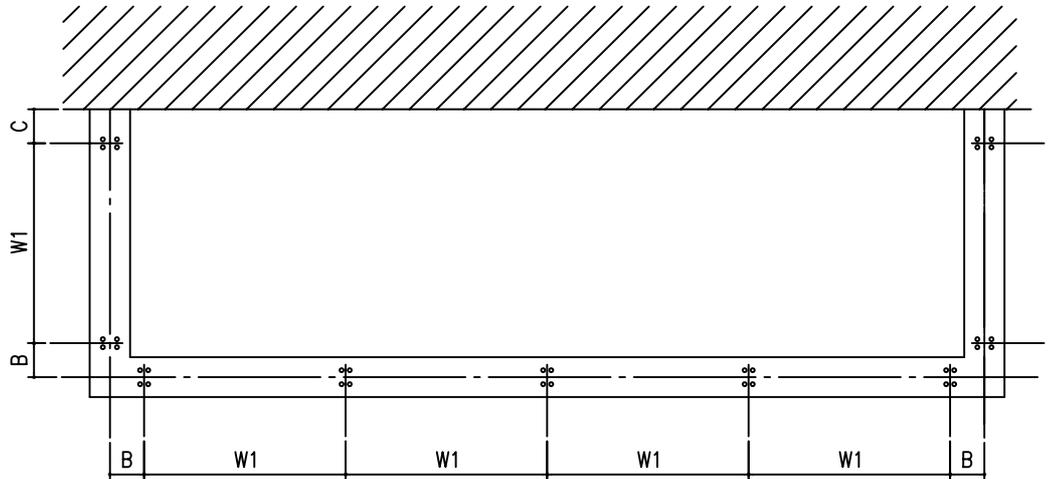
お願い

取付けの際には、必ずブラケット割り付け図を作成してください。

直付ブラケットの取付手順

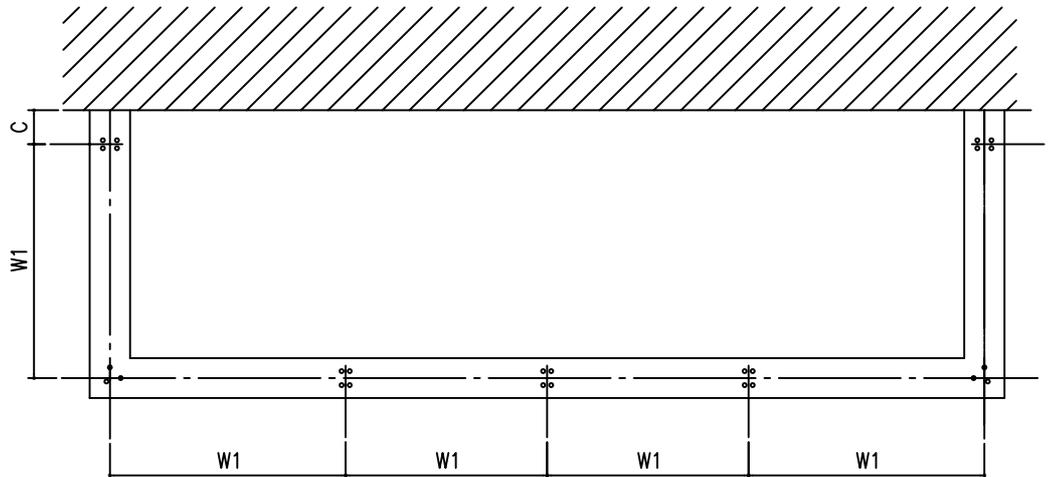
- (1) 割り付け図を作成してください。
- (2) 躯体の中心を割り出し、墨出しをしてください。
- (3) 割り付け図に従い、直付けブラケットを躯体に取付けてください。

コーナー部
一般柱納り



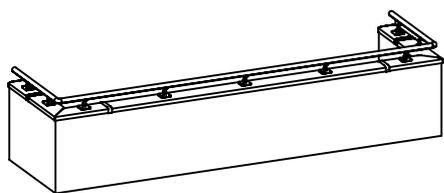
	寸法
W1	1200 以内 (木調笠木 W1:1000以内)
B	170 以内
C	170 以内

コーナー部
コーナー柱納り

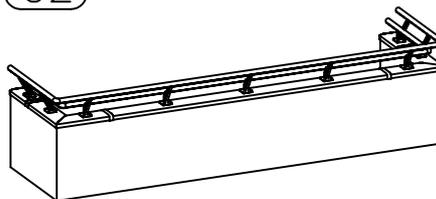


	寸法
W1	1200 以内
C	170 以内

(G1)



(G2)

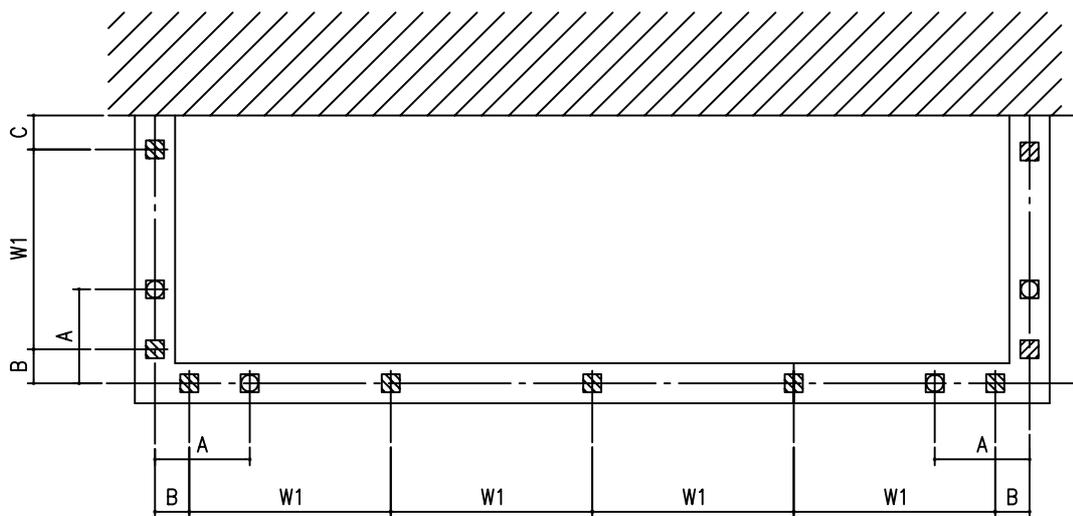


お願い

ベースアンカー取付けの際には、必ずベースアンカー割り付け図を作成してください。

ベースアンカーの取付手順

- (1) ベースアンカー割り付け図を作成してください。
- (2) パラペット取付け面の寸法を確認の上、躯体の中心を割り出し、墨出しをしてください。
- (3) 割り付け図に従い、ベースアンカーを躯体に取付けてください。
- (4) ベースアンカー取付け時、ベースアンカーの高さ（レベル）調整を行ってください。



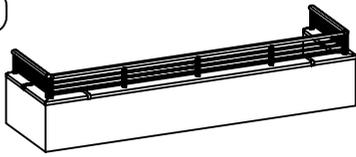
▣ 一般用ベースアンカー

▣ 連結用ベースアンカー

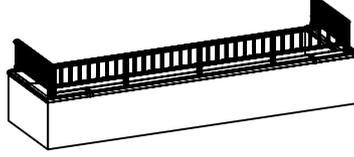
		寸法
W1		1200 以内 (G1タイプ木調笠木は W1:1000以内)
A	コーナーパラペット 500用	500
A	コーナーパラペット1000用	1000
B		170 以内 (平型300巾パラペットは185以内)
C		170 以内

<木造・RC造・鉄骨造>

(C)



(D)



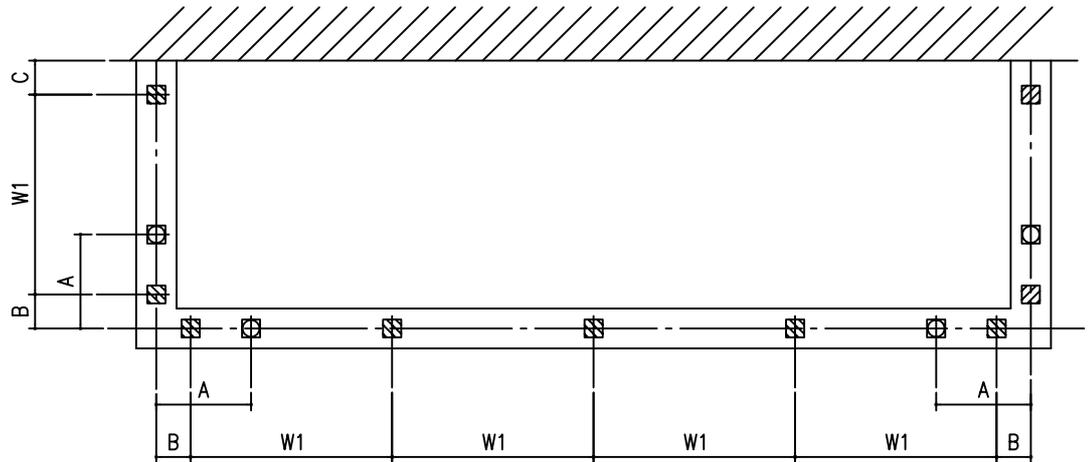
お願い

ベースアンカー取付けの際には、必ずベースアンカー割り付け図を作成してください。

ベースアンカーの取付手順

- (1) ベースアンカー割り付け図を作成してください。
- (2) パラベット取付け面の寸法を確認の上、躯体の中心を割り出し、墨出しをしてください。
- (3) 割り付け図に従い、ベースアンカーを躯体に取付けてください。
- (4) ベースアンカー取付け時、ベースアンカーの高さ（レベル）調整を行ってください。

コーナー部
一般柱納り

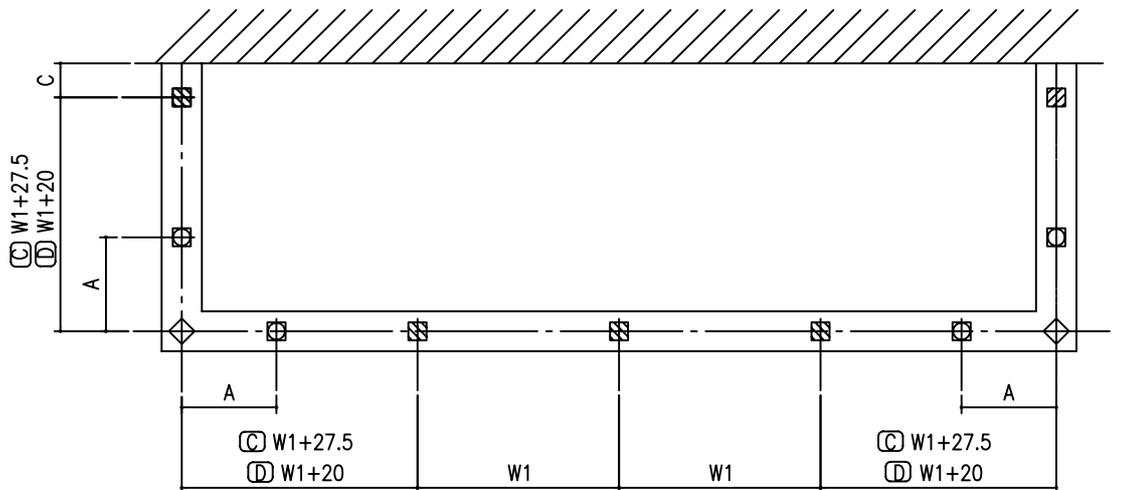


- ▣ 一般用ベースアンカー
- 連結用ベースアンカー

		寸法
W1		1000 以内
A	コーナーパラベット500用	500
A	コーナーパラベット1000用	1000
B		170 以内（平型300巾パラベットは185以内）
C		170 以内（注）

（注）直径110mmの球体が通らない寸法にしてください。

コーナー部
コーナー柱納り

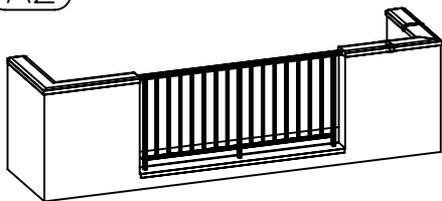


- ▣ 一般用ベースアンカー
- 連結用ベースアンカー
- ◇ コーナー用ベースアンカー

		寸法
W1		1000 以内
A	コーナーパラベット500用	500
A	コーナーパラベット1000用	1000
C		170 以内（注）

（注）直径110mmの球体が通らない寸法にしてください。

(A2)

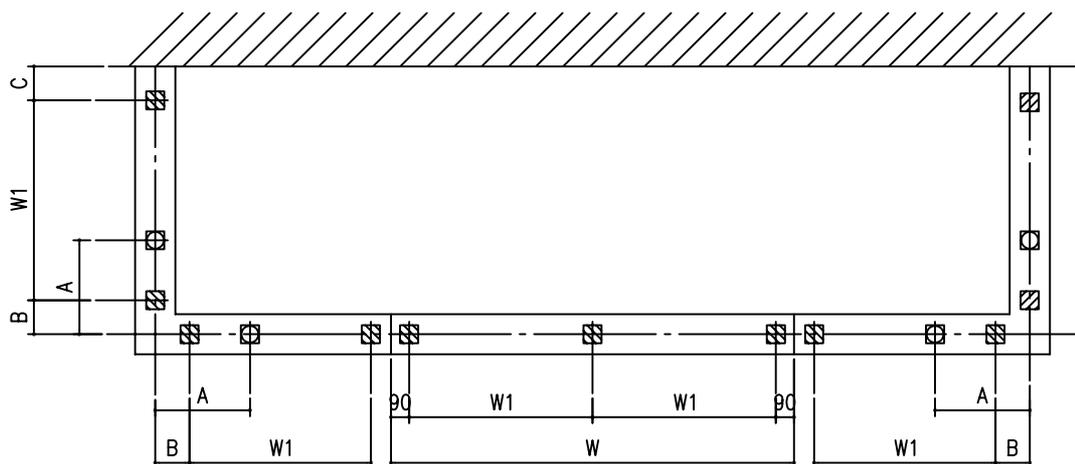


お願い

ベースアンカー取付けの際には、必ずベースアンカー割り付け図を作成してください。

ベースアンカーの取付手順

- (1) ベースアンカー割り付け図を作成してください。
- (2) パラペット取付け面の寸法を確認の上、躯体の中心を割り出し、墨出しをしてください。
- (3) 割り付け図に従い、ベースアンカーを躯体に取付けてください。
- (4) ベースアンカー取付け時、ベースアンカーの高さ（レベル）調整を行ってください。

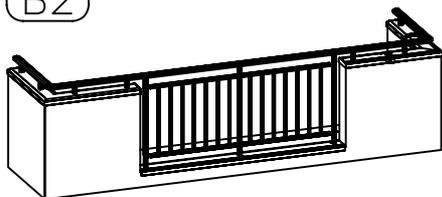


▣ 一般用ベースアンカー

□ 連結用ベースアンカー

	寸法
W	3180 以内
W1	1000 以内
A	500 コーナーパラペット500用
	1000 コーナーパラペット1000用
B	170 以内 (平型300巾パラペットは185以内)
C	170 以内

(B2)

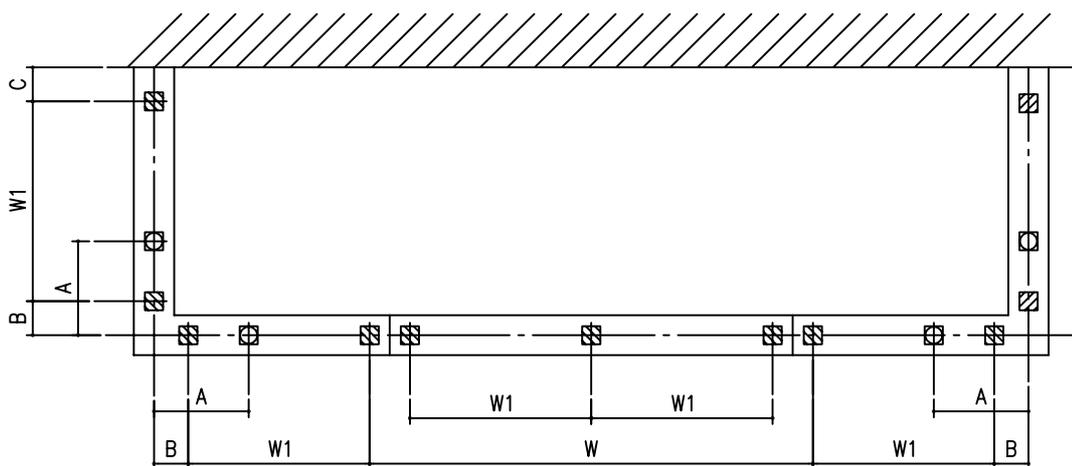


お願い

ベースアンカー取付けの際には、必ずベースアンカー割り付け図を作成してください。

ベースアンカーの取付手順

- (1) ベースアンカー割り付け図を作成してください。
- (2) パラペット取付け面の寸法を確認の上、躯体の中心を割り出し、墨出しをしてください。
- (3) 割り付け図に従い、ベースアンカーを躯体に取付けてください。
- (4) ベースアンカー取付け時、ベースアンカーの高さ（レベル）調整を行ってください。

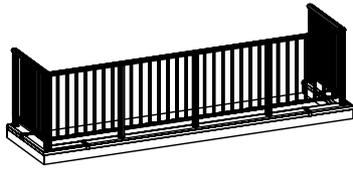


▣ 一般用ベースアンカー

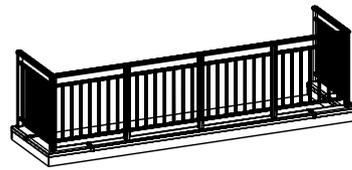
□ 連結用ベースアンカー

	寸法
W	3400 以内
W1	1000 以内
A	500 コーナーパラペット500用
	1000 コーナーパラペット1000用
B	170 以内 (平型300巾パラペットは185以内)
C	170 以内

(A3)



(B3)

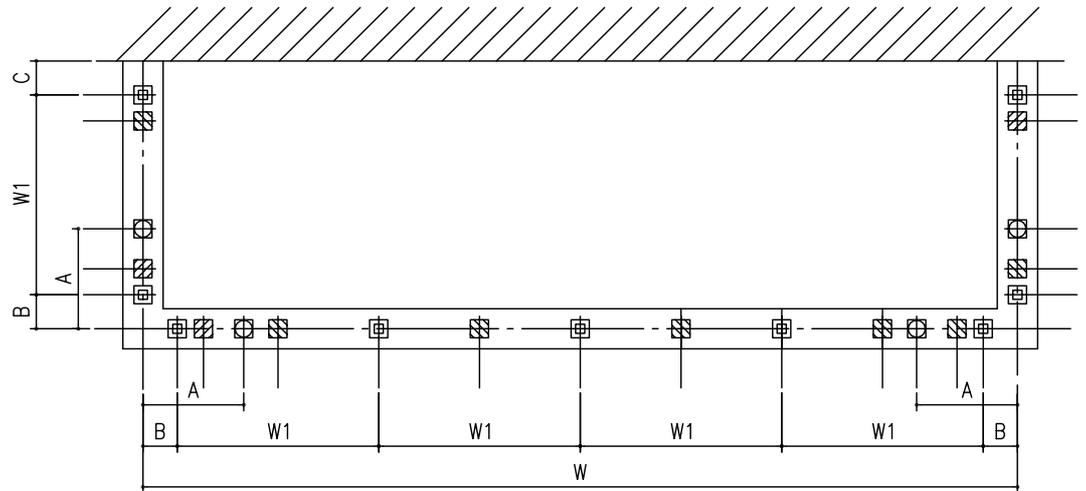


お願い ベースアンカー取付けの際には、必ずベースアンカー割り付け図を作成してください。

- ベースアンカーの取付手順
- (1) ベースアンカー割り付け図を作成してください。
 - (2) パラペット取付け面の寸法を確認の上、躯体の中心を割り出し、墨出しをしてください。
 - (3) 割り付け図に従い、ベースアンカーを躯体に取付けてください。
 - (4) ベースアンカー取付け時、ベースアンカーの高さ（レベル）調整を行ってください。

コーナー部
一般柱納り

- 55X55柱用ベースアンカー
- ▣ 一般用ベースアンカー
- 連結用ベースアンカー

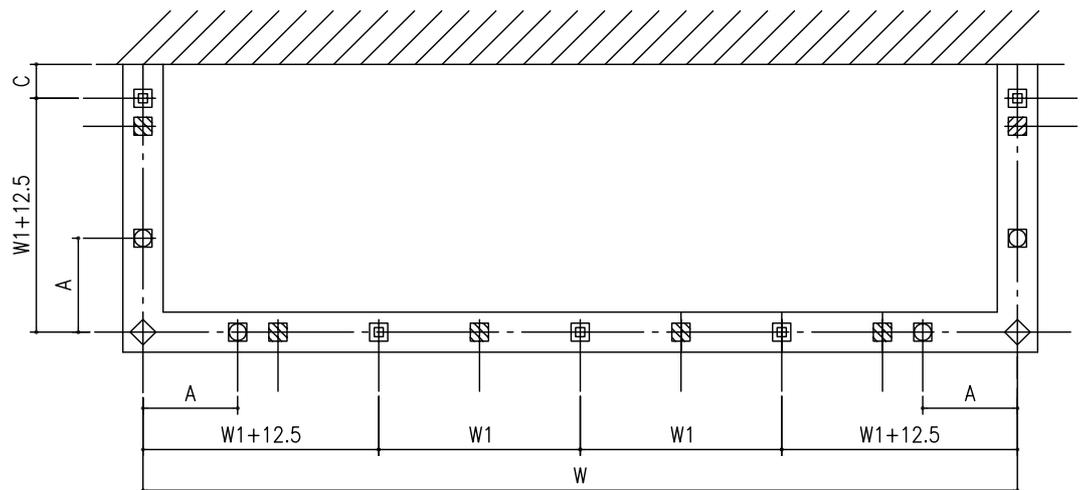


	寸法
W	4000 以内
W1 (55X55柱ピッチ)	1000 以内
A	コーナーパラペット500用 コーナーパラペット1000用
	500 1000
B	170 ≤ B ≤ 185
C	170 以内 (注)

(注) 直径110mmの球体が通らない寸法にしてください。

コーナー部
コーナー柱納り

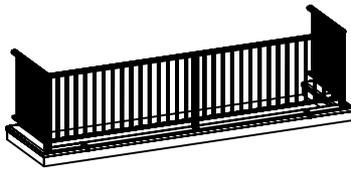
- 55X55柱用ベースアンカー
- ▣ 一般用ベースアンカー
- 連結用ベースアンカー
- ◇ コーナー用ベースアンカー



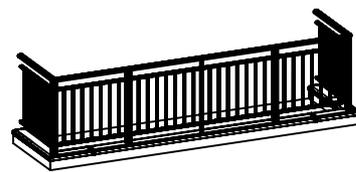
	寸法
W	4000 以内
W1	1000 以内
A	コーナーパラペット500用 コーナーパラペット1000用
	500 1000
C	170 以内 (注)

(注) 直径110mmの球体が通らない寸法にしてください。

(A3)



(B3)



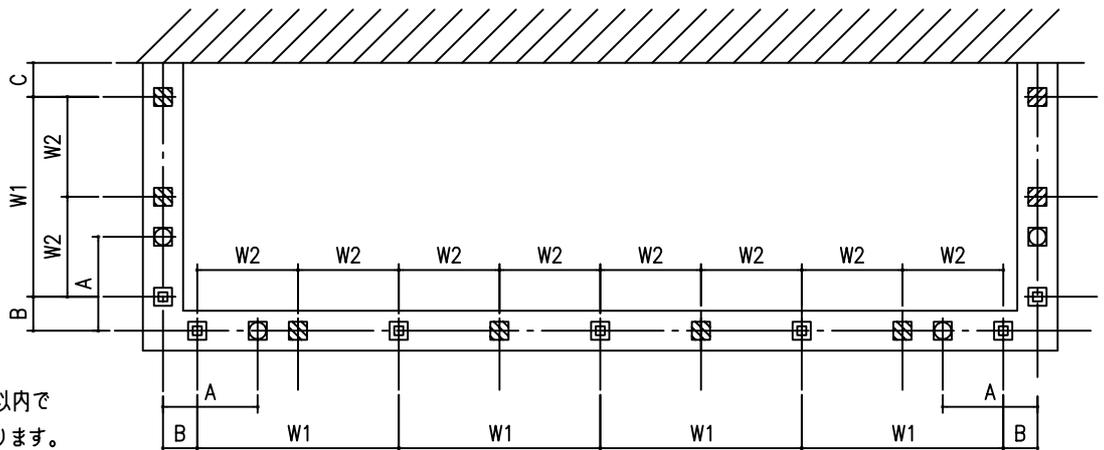
お願い ベースアンカー取付けの際には、必ずベースアンカー割り付け図を作成してください。

- ベースアンカーの取付手順
- (1) ベースアンカー割り付け図を作成してください。
 - (2) パラペット取付け面の寸法を確認の上、躯体の中心を割り出し、墨出しをしてください。
 - (3) 割り付け図に従い、ベースアンカーを躯体に取付けてください。
 - (4) ベースアンカー取付け時、ベースアンカーの高さ（レベル）調整を行ってください。

コーナー部
一般柱納り

- 回 55X55柱用ベースアンカー
- ⊠ 一般用ベースアンカー
- 連結用ベースアンカー

* 55X55柱をピッチ1000以内で立てる場合は ⊠ は 回 になります。



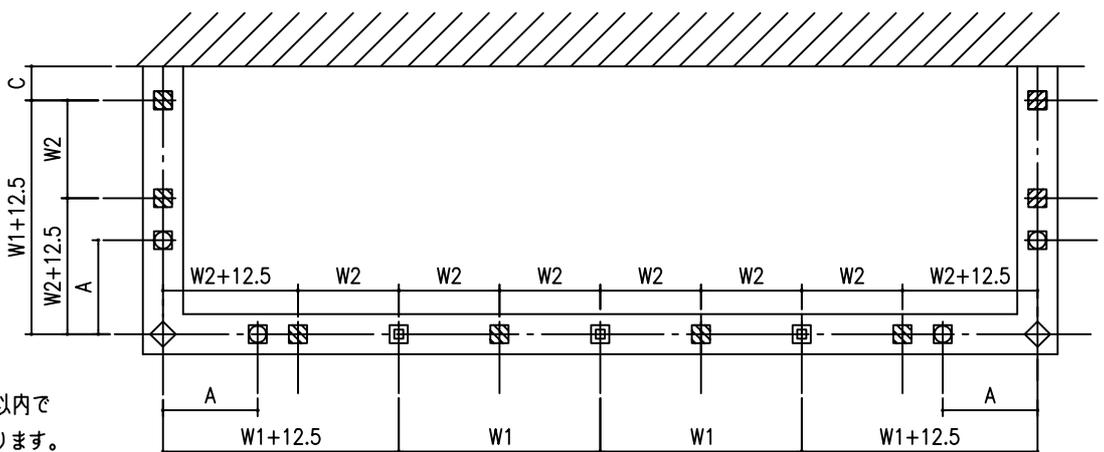
	寸法
W1 (55X55柱ピッチ)	2000 以内
W2	1000 以内
A	コーナーパラペット500用 コーナーパラペット1000用
	500 1000
B	170 ≤ B ≤ 185
C	170 以内 (注)

(注) 直径110mmの球体が通らない寸法にしてください。

コーナー部
コーナー柱納り

- 回 55X55柱用ベースアンカー
- ⊠ 一般用ベースアンカー
- 連結用ベースアンカー
- ◇ コーナー用ベースアンカー

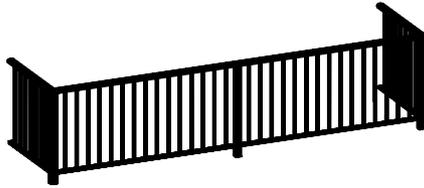
* 55X55柱をピッチ1000以内で立てる場合は ⊠ は 回 になります。



	寸法
W1 (55X55柱ピッチ)	2000 以内
W2	1000 以内
A	コーナーパラペット500用 コーナーパラペット1000用
	500 1000
C	170 以内 (注)

(注) 直径110mmの球体が通らない寸法にしてください。

(H)



お願い

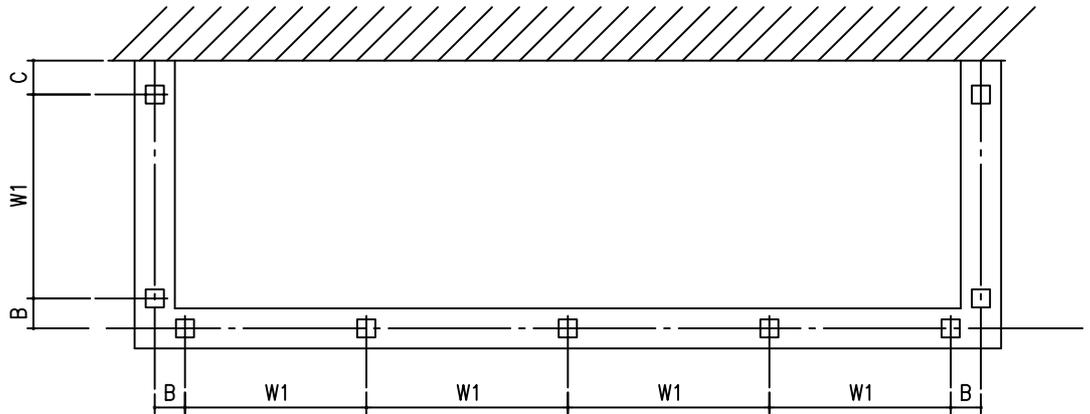
柱を埋め込む際には、必ず柱の割り付け図を作成してください。

柱の取付手順

- (1) 割り付け図を作成してください。
- (2) 柱埋め込み面の寸法を確認の上、躯体の中心を割り出し、墨出しをしてください。
- (3) 割り付け図に従い、柱を躯体に取付けてください。

コーナー部
一般柱納り

□ 柱



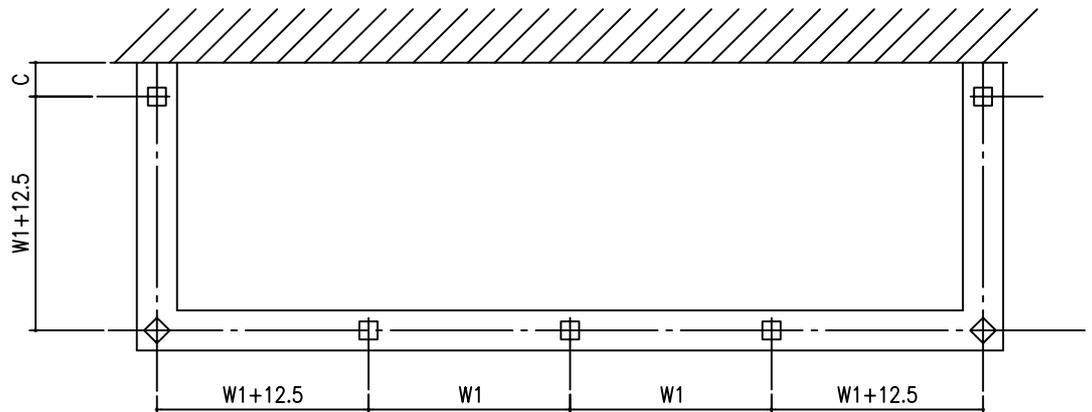
	寸法
W1	1000 以内 (たて格子の場合は 2000以内)
B	$170 \leq B \leq 185$
C	170 以内 (注)

(注) 直径110mmの球体が通らない寸法にしてください。

コーナー部
コーナー柱納り

□ 柱

◇ コーナー柱

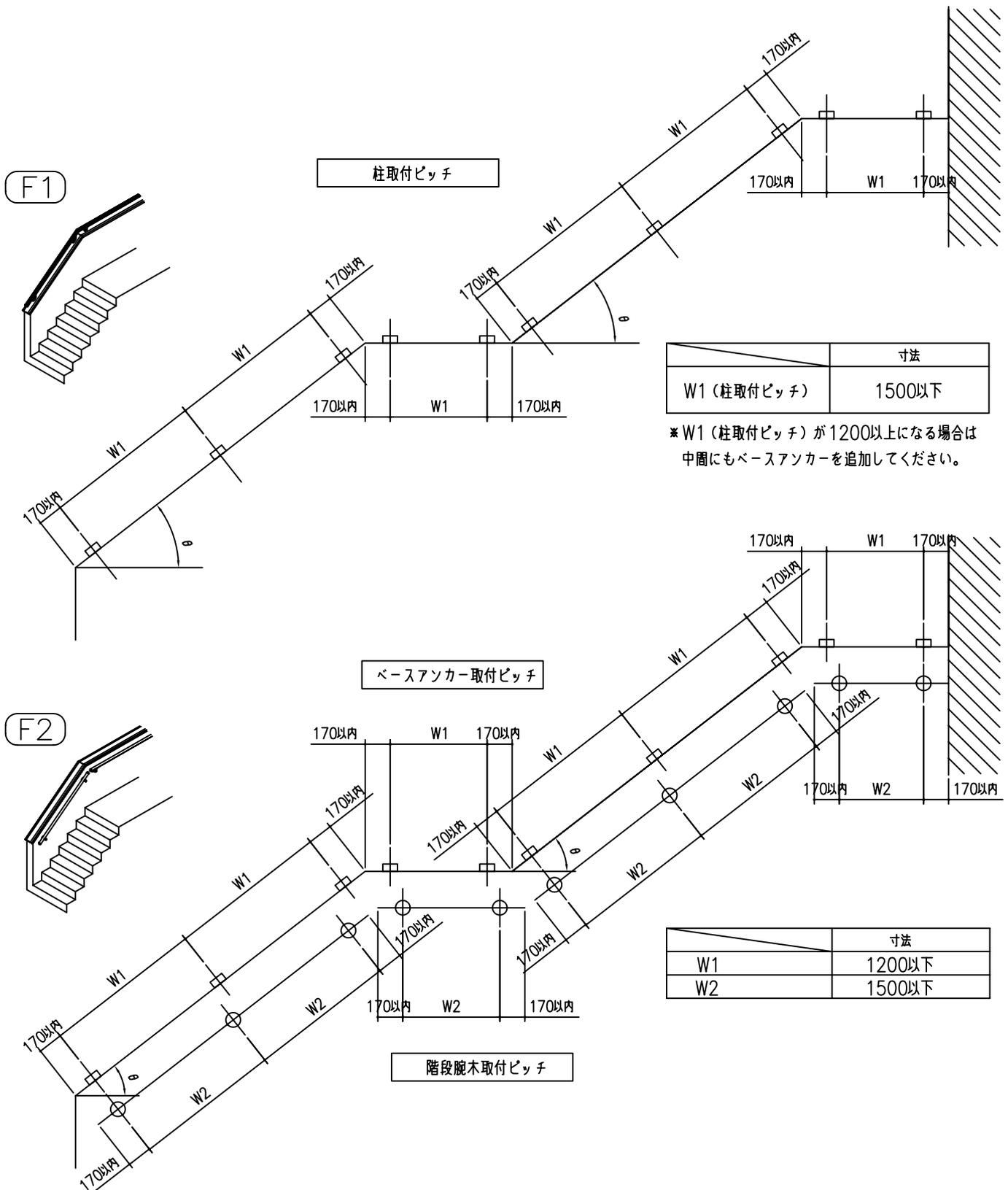


	寸法
W1	1000 以内 (たて格子の場合は 2000以内)
C	170 以内 (注)

(注) 直径110mmの球体が通らない寸法にしてください。

お願い ベースアンカー取付けの際には、必ずベースアンカー割り付け図を作成してください。

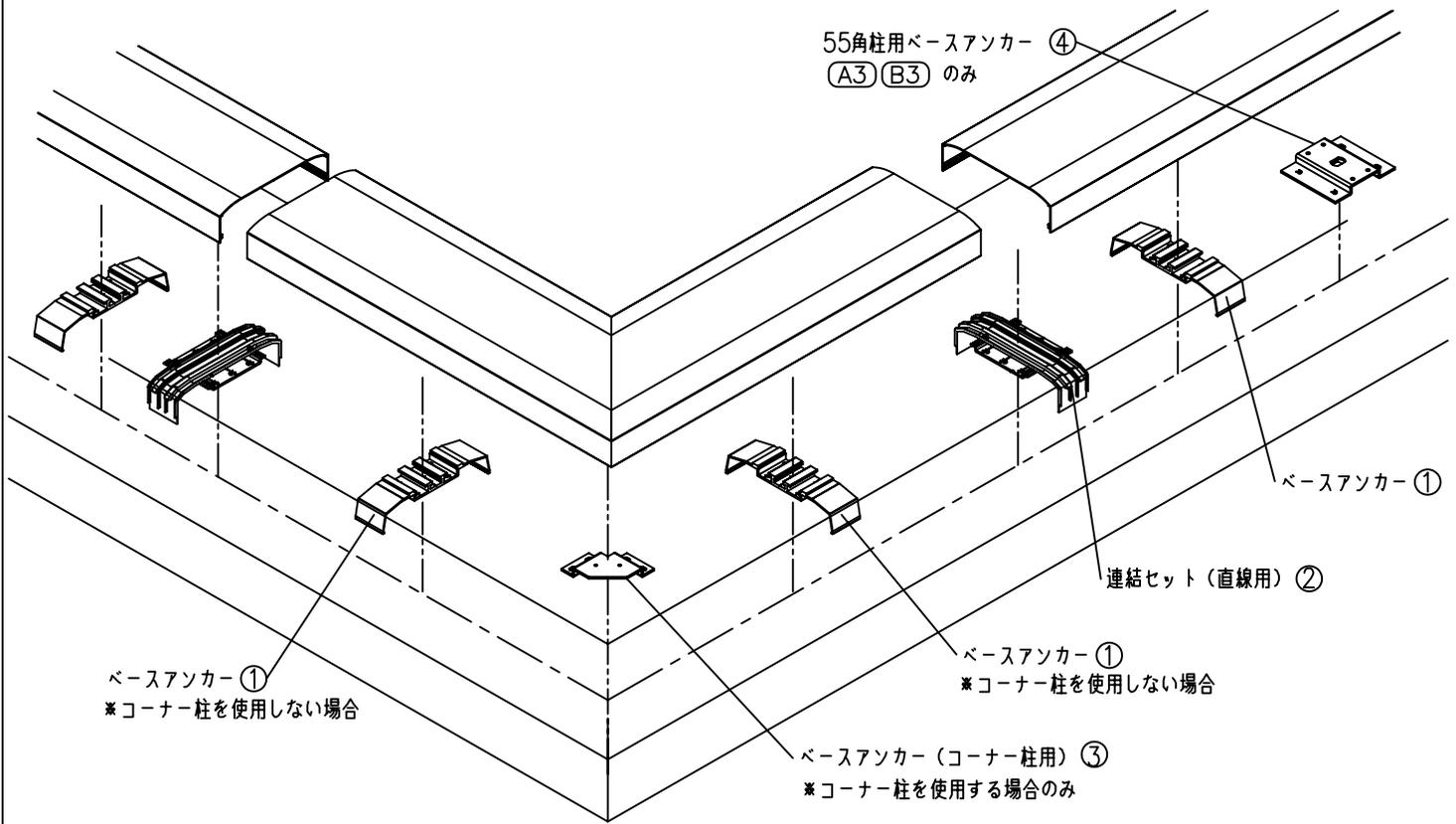
- ベースアンカーの取付手順
- (1) ベースアンカー割り付け図を作成してください。
 - (2) パラペット取付け面の寸法を確認の上、躯体の中心を割り出し、墨出しをしてください。
 - (3) 割り付け図に従い、ベースアンカーを躯体に取付けてください。
 - (4) ベースアンカー取付け時、ベースアンカーの高さ（レベル）調整を行ってください。



平型パラペット用ベースアンカー

<RC・鉄骨造>

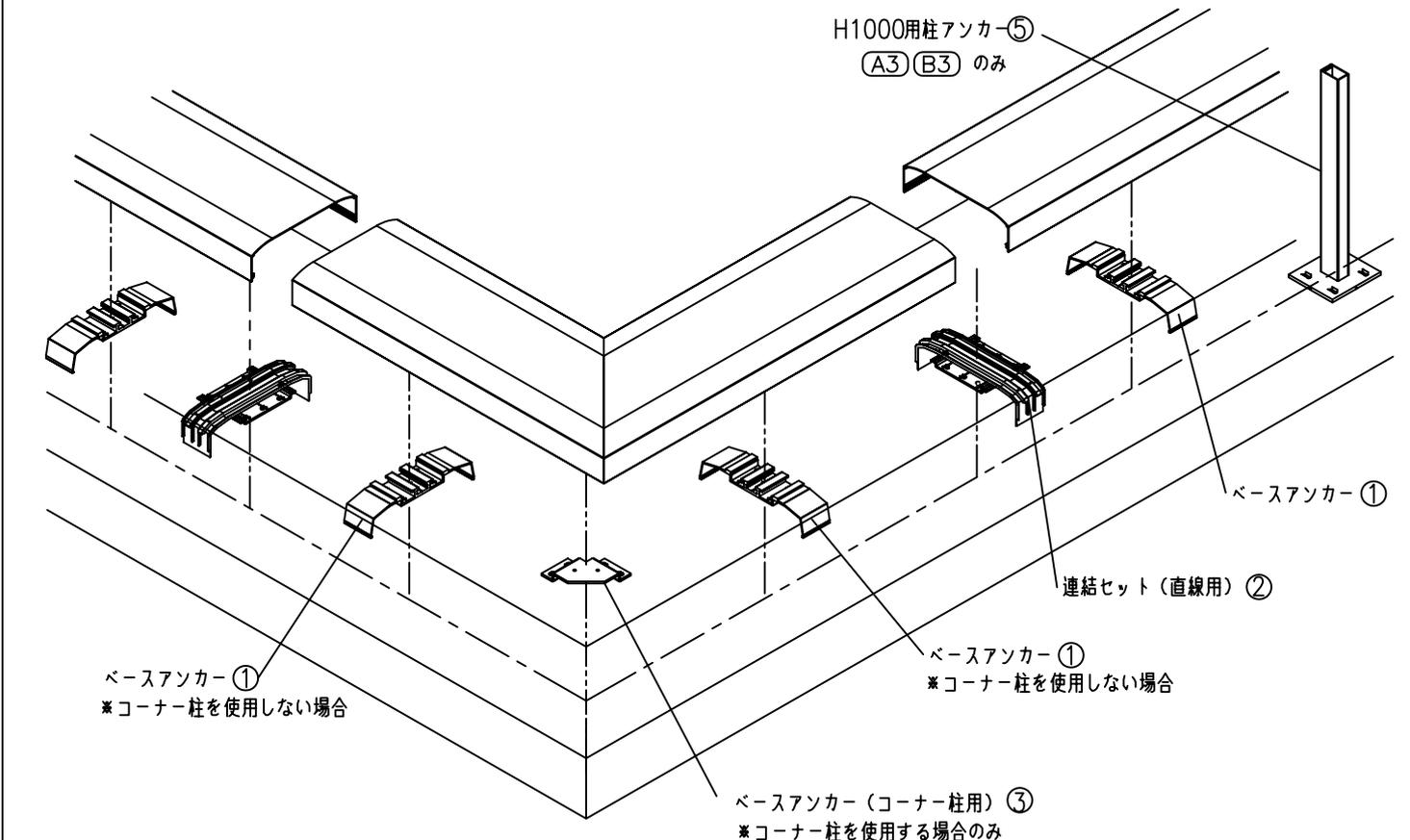
平型



平型パラペット用ベースアンカー

<木造>

平型



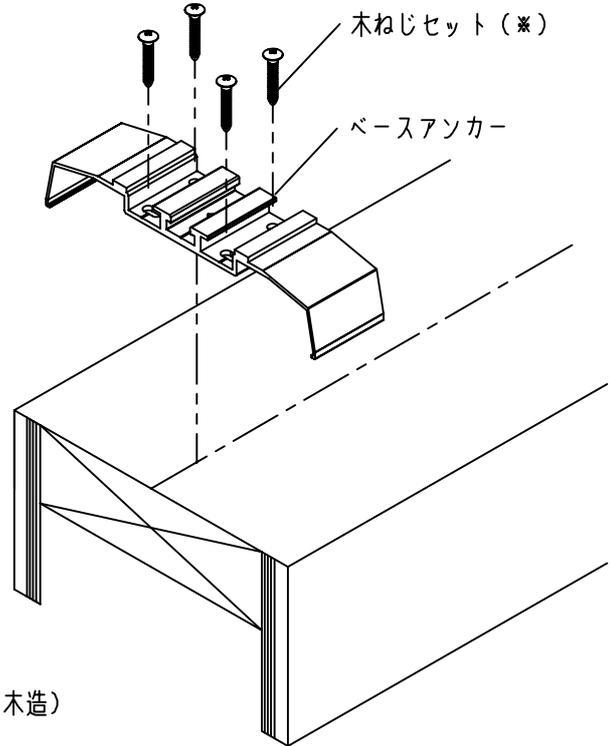
お願い 躯体への各部品の取付けの際、ビス・コーチスクリューの下孔には必ずシーリング材を充てんしてください。
取付け後、ビス・コーチスクリューの頭にも必ずシーリング材を充てんしてください。

① ベースアンカー（一般用調整無）

平型

TKG◎◎BE◎◎

(◎にはパラペット巾記号 14,16,18,20,22,25,30が入ります)
(1ヶ入り◎◎部なし、10ヶ入りは◎◎部に10 が入ります)



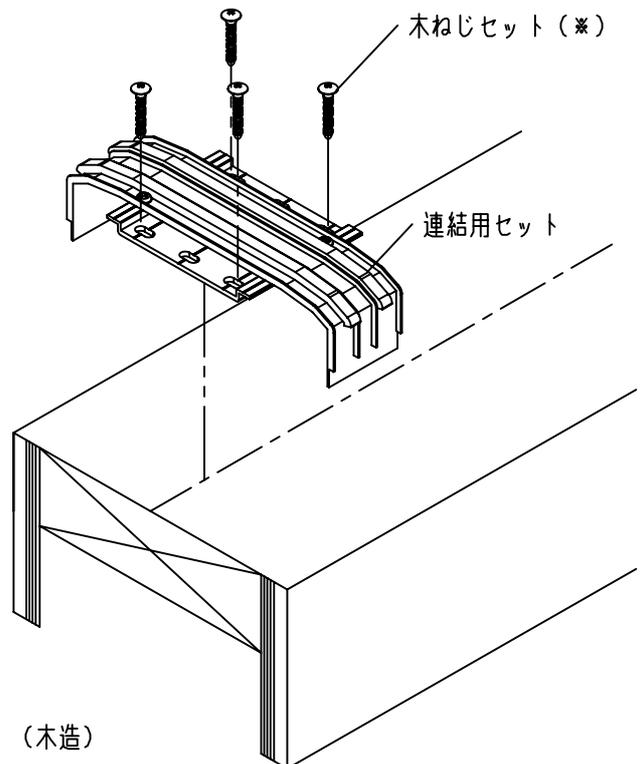
※RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

② 連結セット（直線用）

平型

TKG◎◎JS

(◎にはパラペット巾記号 14,16,18,20,22,25,30が入ります)

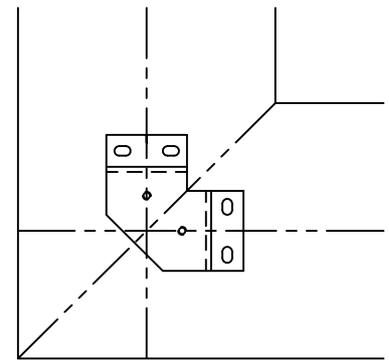
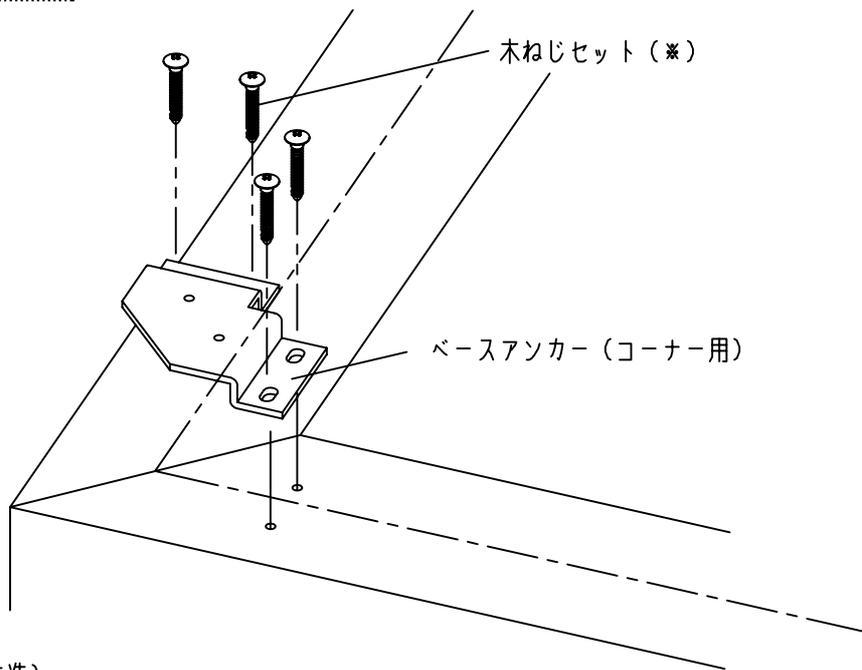


※RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

③ ベースアンカー（コーナー柱用）

平型

TKGPB2



ベースアンカーの芯を躯体の芯に合わせて取付けてください。

（木造）

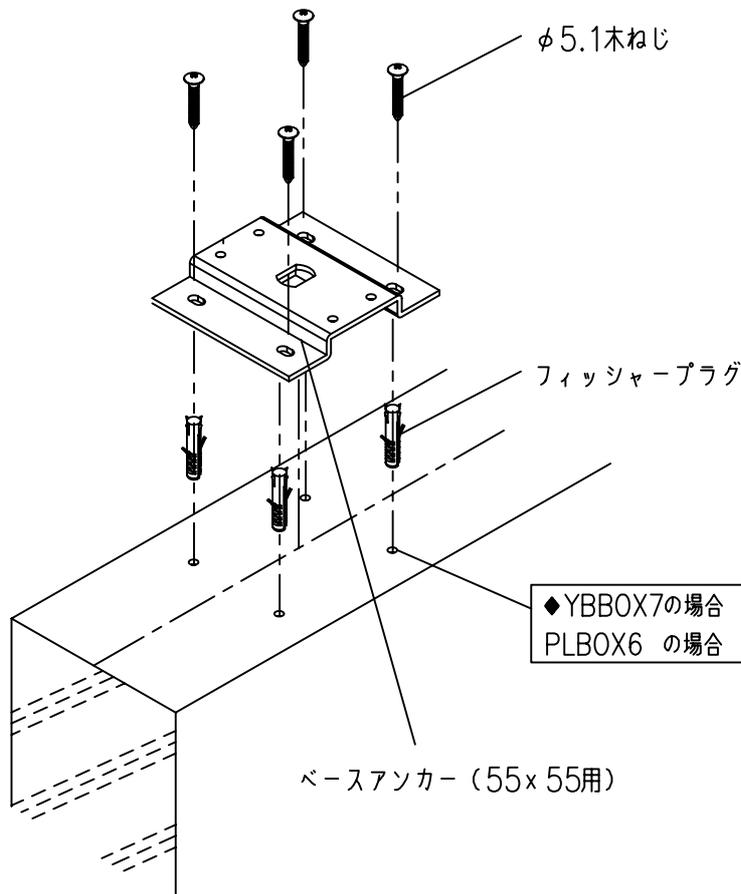
※ RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

④ ベースアンカー（55角柱用）

<RC・鉄骨造>

平型

TKGPB1



◆YBBOX7の場合（フィッシャープラグS8） 下孔φ8X50
PLBOX6の場合（フィッシャープラグS6） 下孔φ6X40

（RC）

⑤ H1000用柱アンカー

<木造>

平型

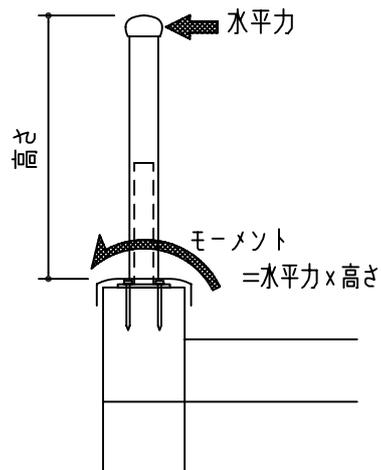
お願い 木造H:1000タイプの場合、特に下記内容についてお願いします。

躯体の強度について

本製品は柱高さが大きいので柱アンカーを固定する躯体には非常に大きな回転力（モーメント）が掛かります。そのため、本製品を取付ける躯体の強度が不足している場合は手すりの強度性能も低下します。

■事前に設計・施工業者と十分に打合せを行い以下の点を確認してください。

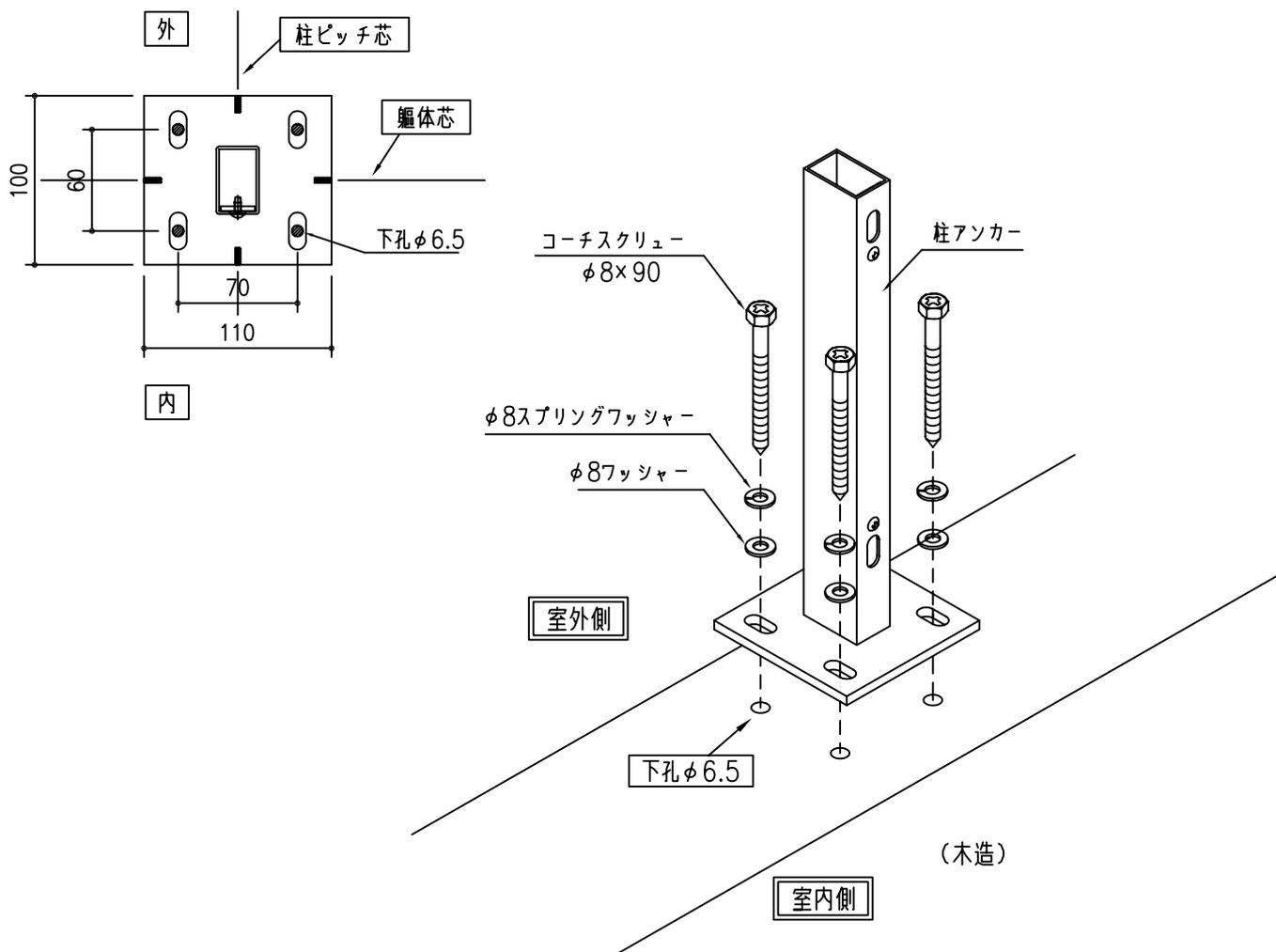
- ◎ 柱アンカー取付け部には柱の回転力に十分耐えうる強度の構造材を用いること。
また、コーチスクリューM8×90の先端まで確実にねじ込むことが可能な材料であること。
- ◎ その構造材自体が回転しないよう他の構造材（柱、はり、根太など）と十分な接合がされていること。（構造材の接合に不足がある場合は、はりの追加や接合部に金物を追加するなどの補強を行ってください。）



ATKHEDB7

- ・コーチスクリューの固定位置に合わせて下孔φ6.5をあけてください。
- ・柱アンカーの通り、垂直を確認しながらコーチスクリューφ8×90にて固定してください。

お願い 柱アンカーの内外の向きに注意して取付けてください。



⑥ 連結セットコーナー用

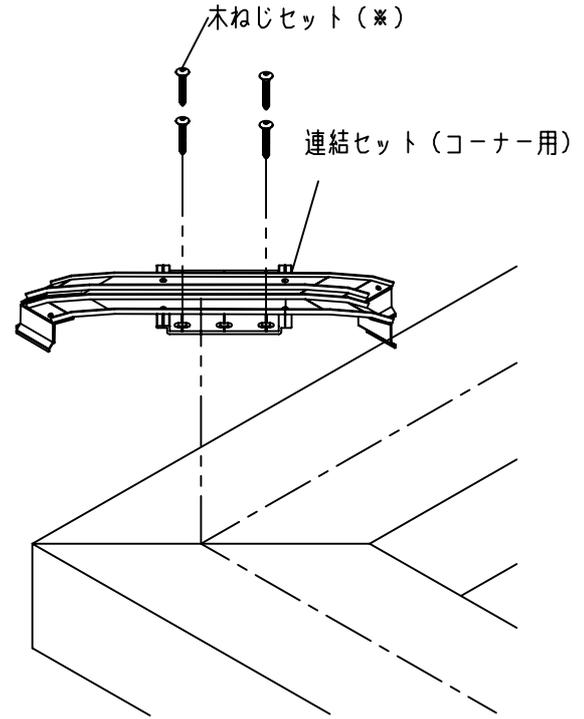
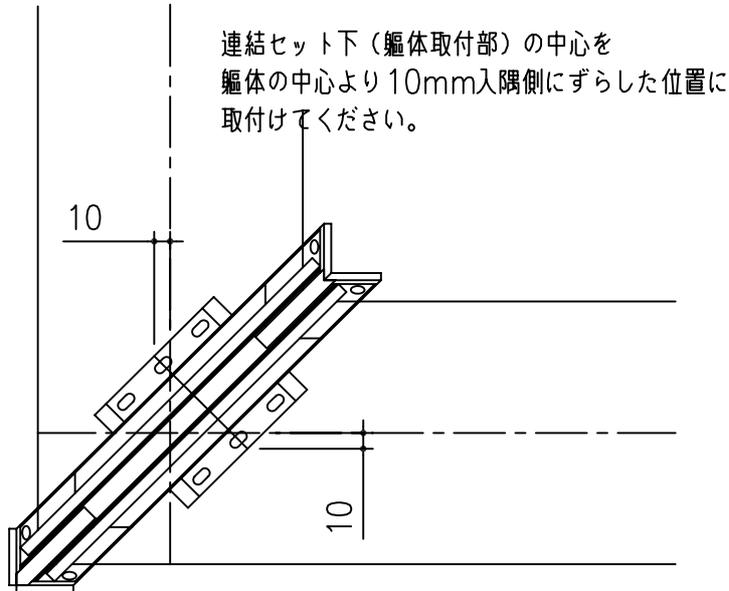
平型

パラペット巾 140~250 の場合

TKG◎◎CS

(◎にはパラペット巾記号 14,16,18,20,22,25が入ります)

※コーナーパラペットを使わずにコーナー部を納める場合に
連結カバー(コーナー用)と合わせて使用してください。



※RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを
使用してください。

※必要に応じて中央の孔を使用して躯体に
固定してください。

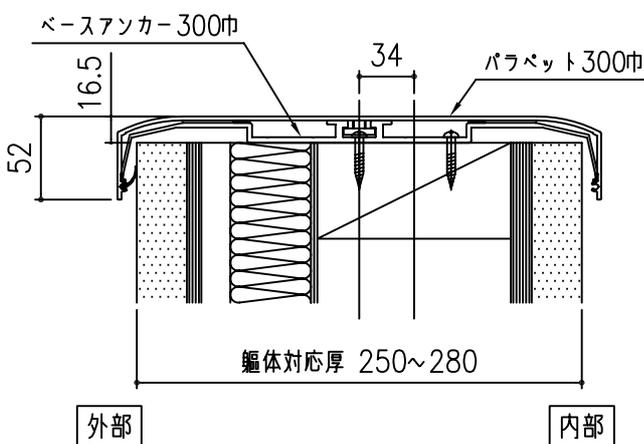
パラペット巾 300 の場合

TKG◎◎CS

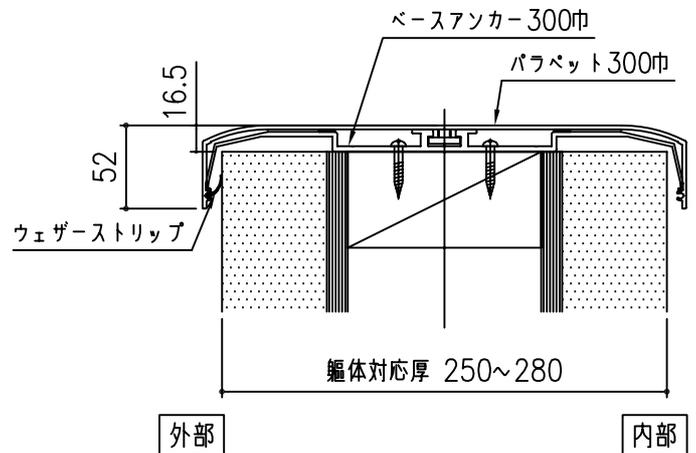
(◎にはパラペット巾記号 30が入ります)

<標準納まり>

柱の芯を躯体芯より「34」内側に入った位置で
設定しています。

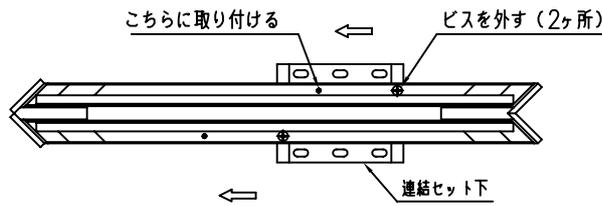


<中央納まり>

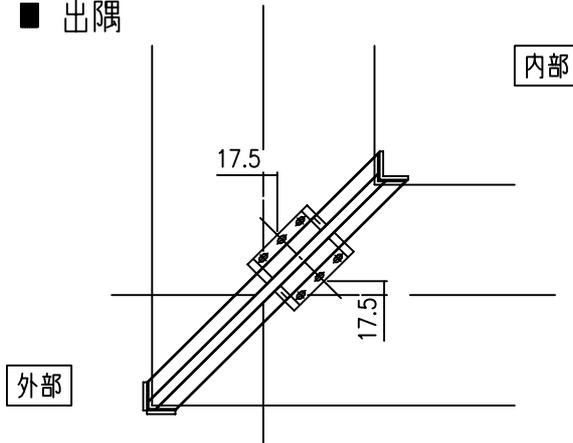


<標準納まり>

- ・ 出隅部にご使用の場合 → そのままご使用ください。
- ・ 入隅部にご使用の場合 → 下図を参照して、組み替えてください。

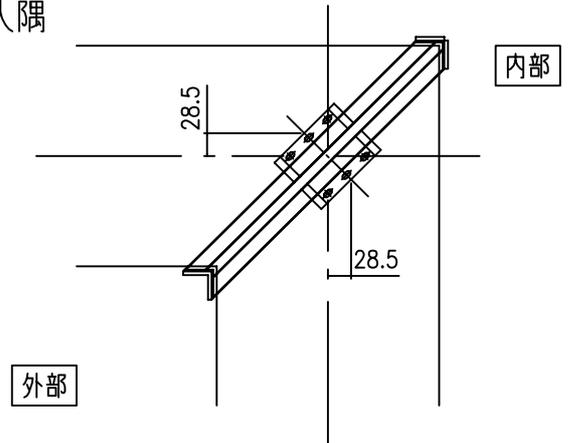


■ 出隅



連結セット下（躯体取付部）の中心を
躯体の中心より 17.5mm入隅側に
取付けてください。

■ 入隅

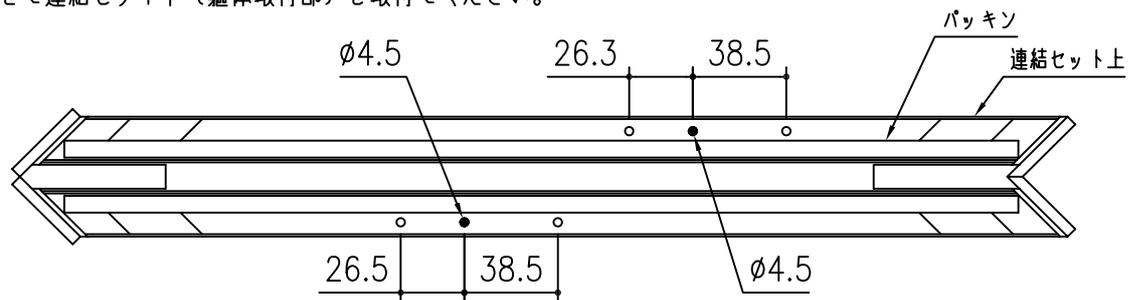


連結セット下（躯体取付部）の中心を
躯体の中心より28.5mm出隅側に
取付けてください。

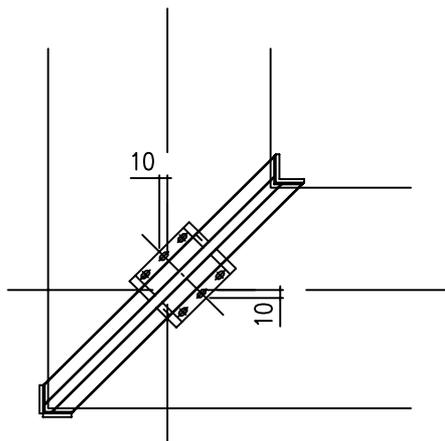
<中央納まり>

お願い 柱芯が中央にくる場合は加工が必要です。

- ・ 下図の通りに2箇所 孔加工してください。
- ・ その孔に合わせて連結セット下（躯体取付部）を取付けてください。



■ 共通

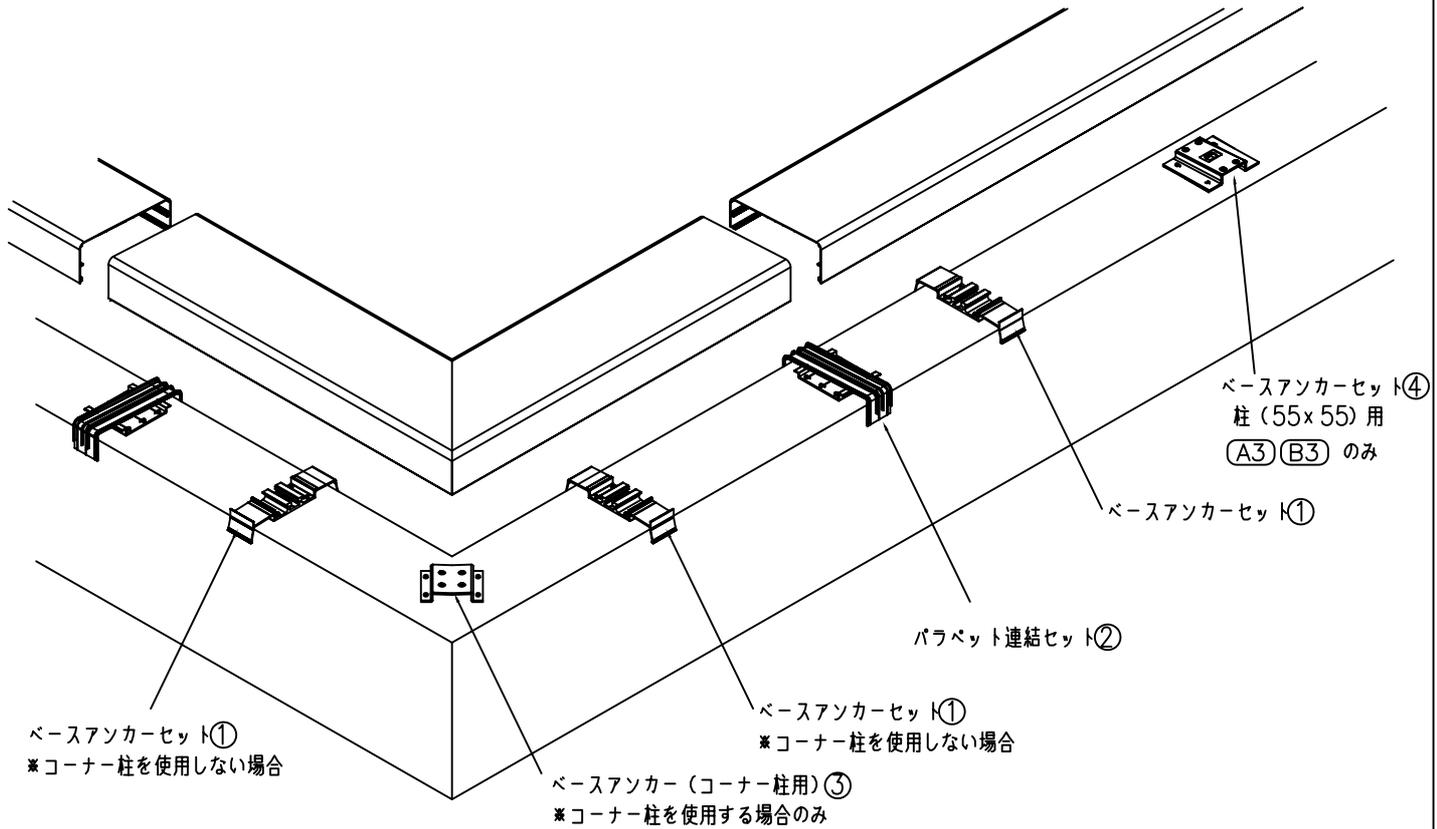


連結セット下（躯体取付部）の中心を
躯体の中心より10mm出隅側に
取付けてください。

片流れパラペット用ベースアンカー

<RC・鉄骨造>

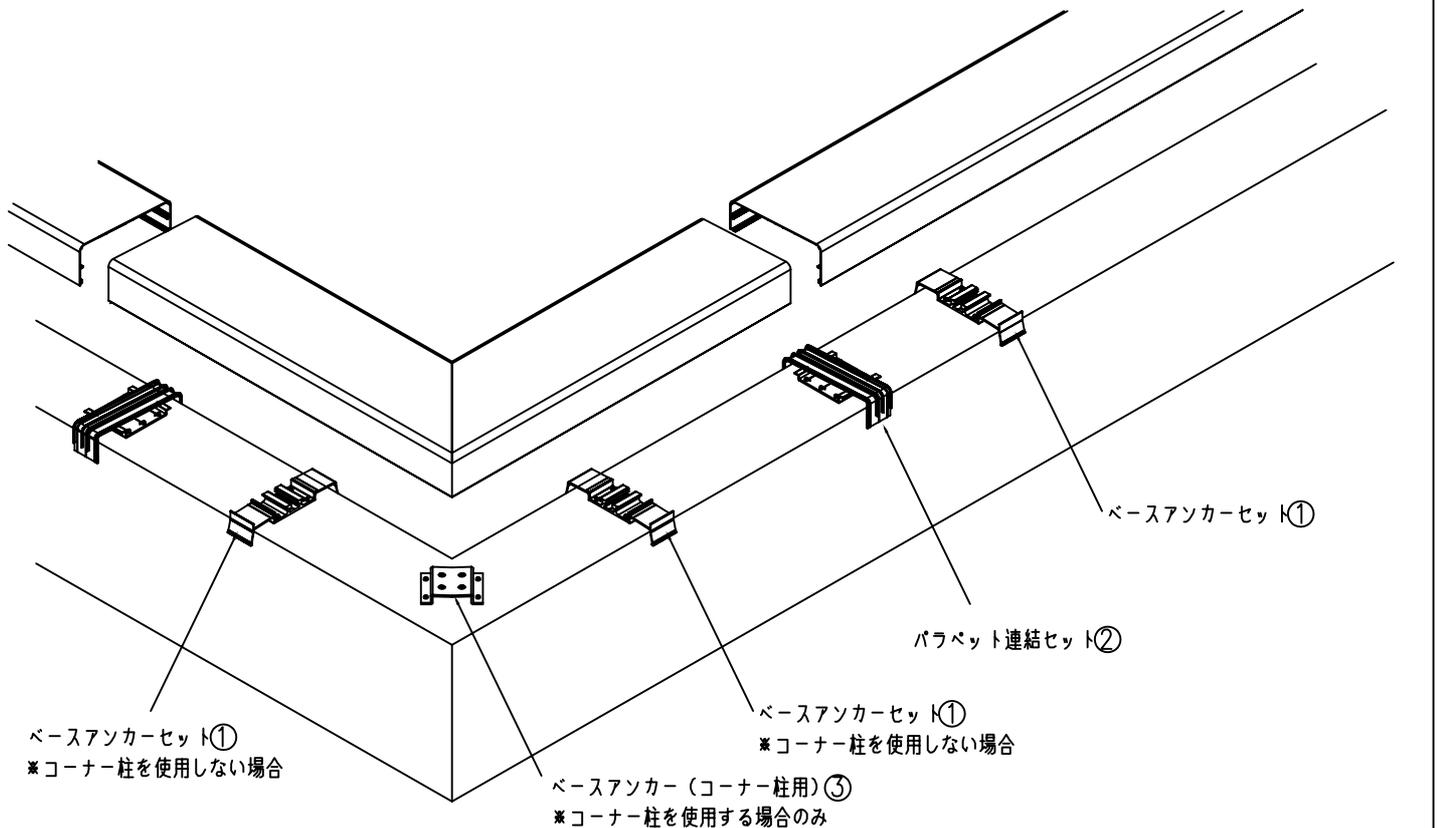
片流れ



片流れパラペット用ベースアンカー

<木造>

片流れ



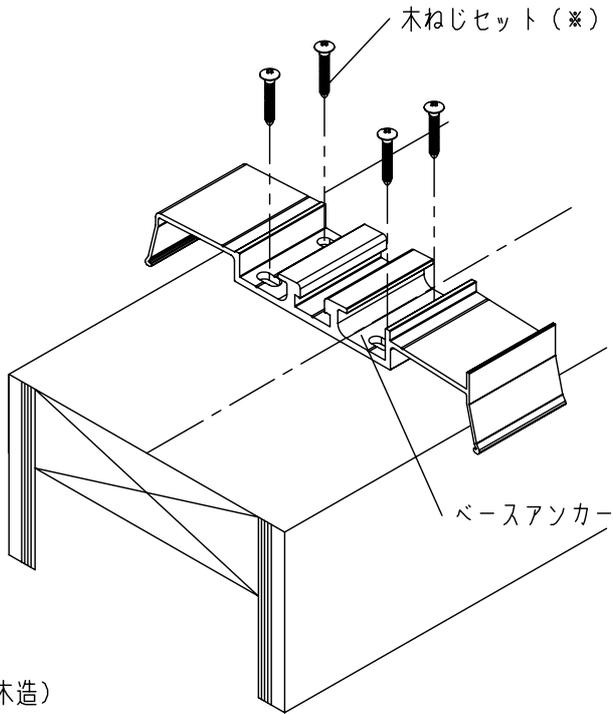
お願い 躯体への各部品の取付けの際、ビス・コーチスクリューの下孔には必ずシーリング材を充てんしてください。
取付け後、ビス・コーチスクリューの頭にも必ずシーリング材を充てんしてください。

① ベースアンカーセット

片流れ

ATKN◎◎BEO○

(◎にはパラペット巾記号 14,16,18,20,22,25が入ります)
(1ヶ入り○部なし、10ヶ入りは○部に10 が入ります)



(木造)

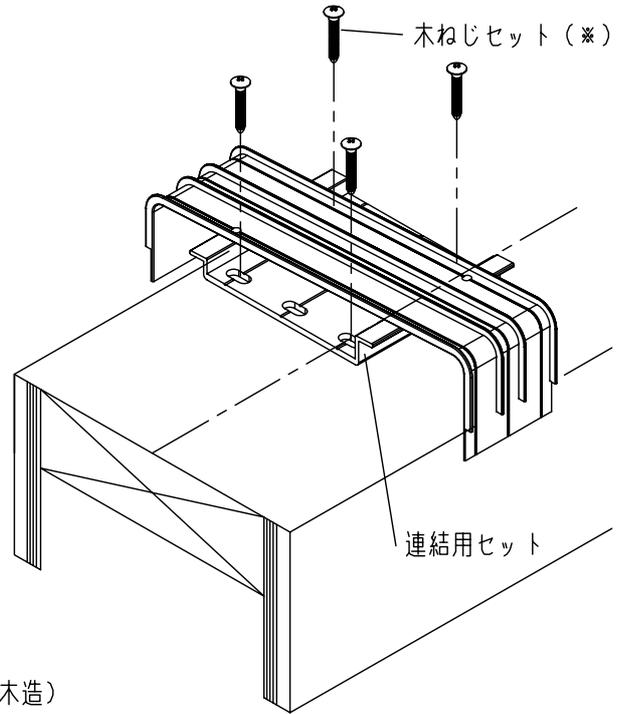
※ RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

② パラペット連結セット

片流れ

AKTN◎◎JS

(◎にはパラペット巾記号 14,16,18,20,22,25が入ります)



(木造)

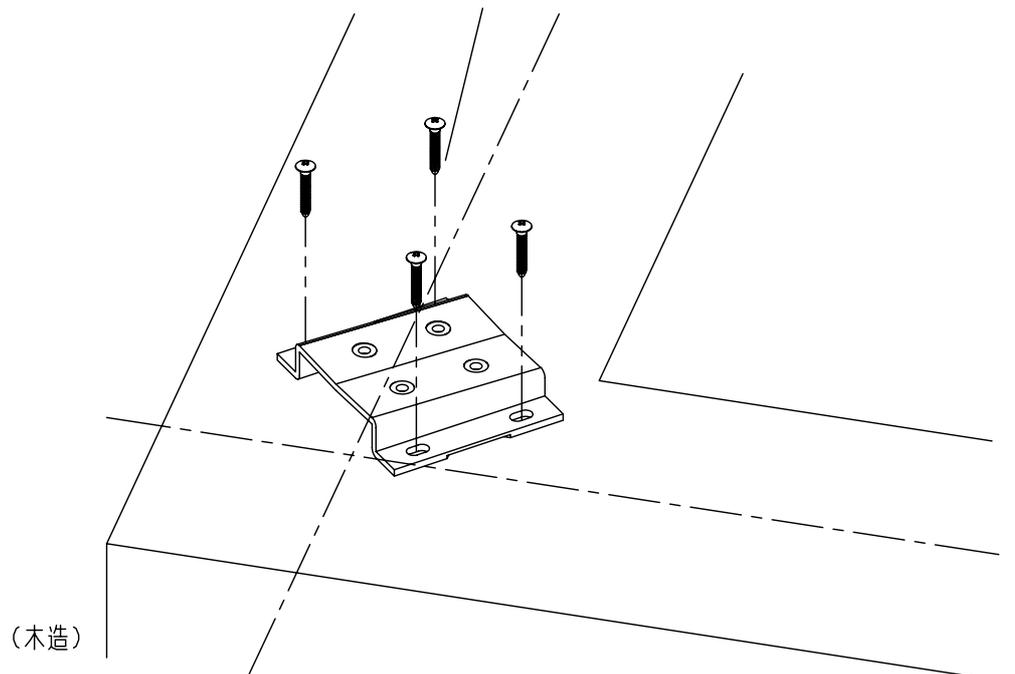
※ RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

③ ベースアンカー (コーナー柱用)

片流れ

ATKNPB3A

木ねじセット(※)



(木造)

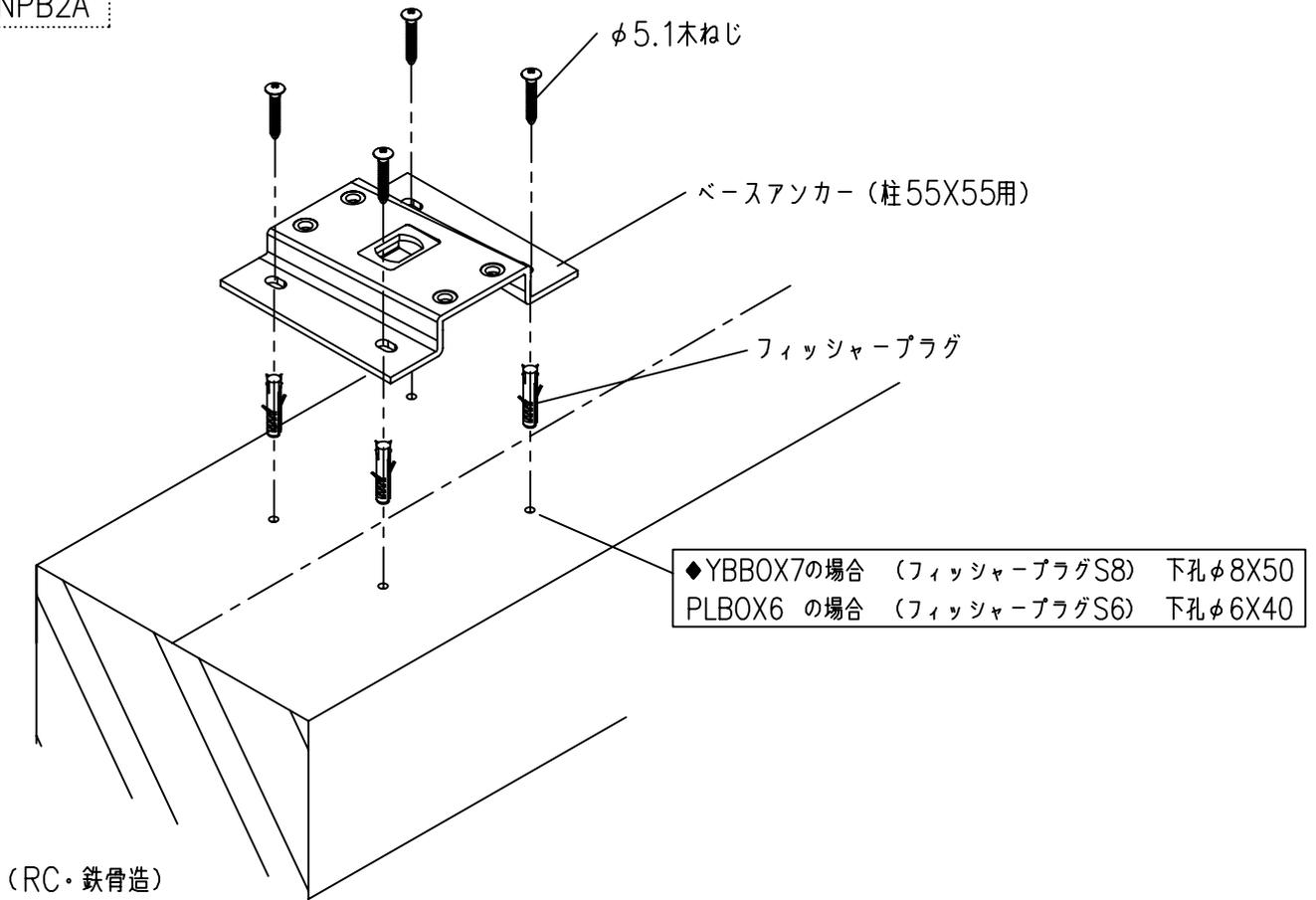
※ RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

④ベースアンカー（柱55X55用）

<RC・鉄骨造>

片流れ

ATKNPB2A

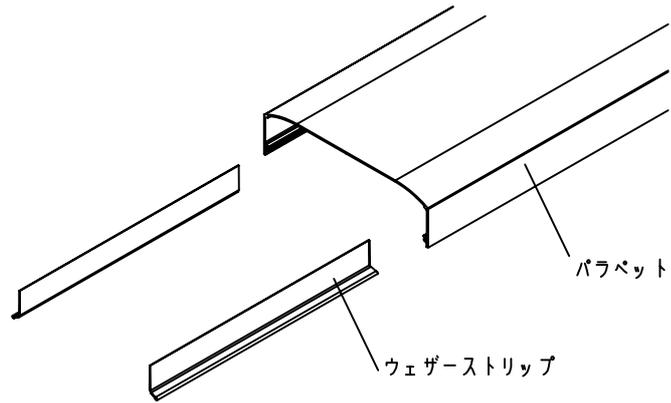


① パラペットウェザーストリップの取付け

平型

ウェザーストリップ
AKTPB1
YBBOX39

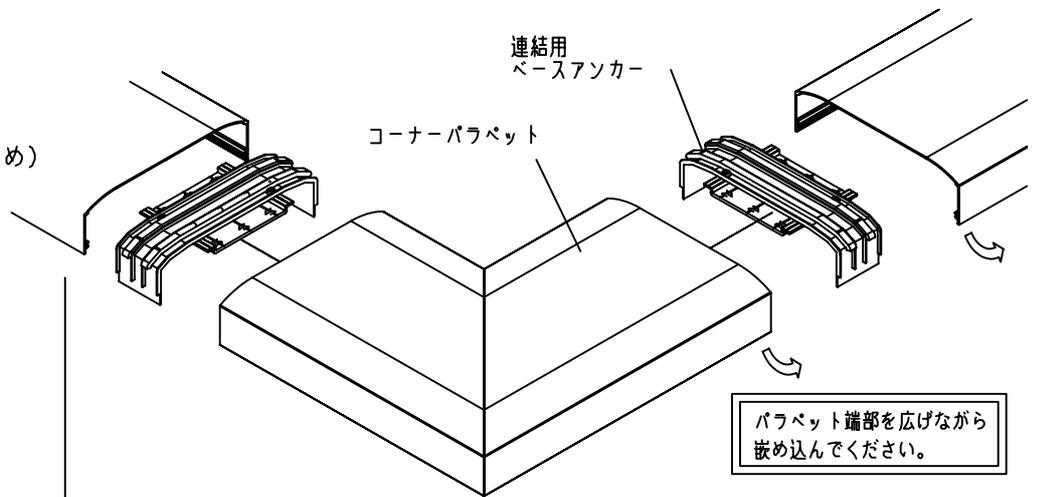
- ・躯体巾により以下のウェザーストリップを取付けてください。



② パラペットの連結

平型

- ・パラペット連結部を10mmあけるようにしてパラペットを取付けてください。
(熱によるパラペットの伸縮があるため)



パラペットコーナー部

出隅パラペット (L=500)

◆KG◎◎D05

出隅パラペット (L=1000)

◆KG◎◎D10

(◆には色記号が入ります)

(◎にはパラペット巾記号

14,16,18,20,22,25,30が入ります)

連結カバー

◆KG◎◎JC

(◆には色記号が入ります)

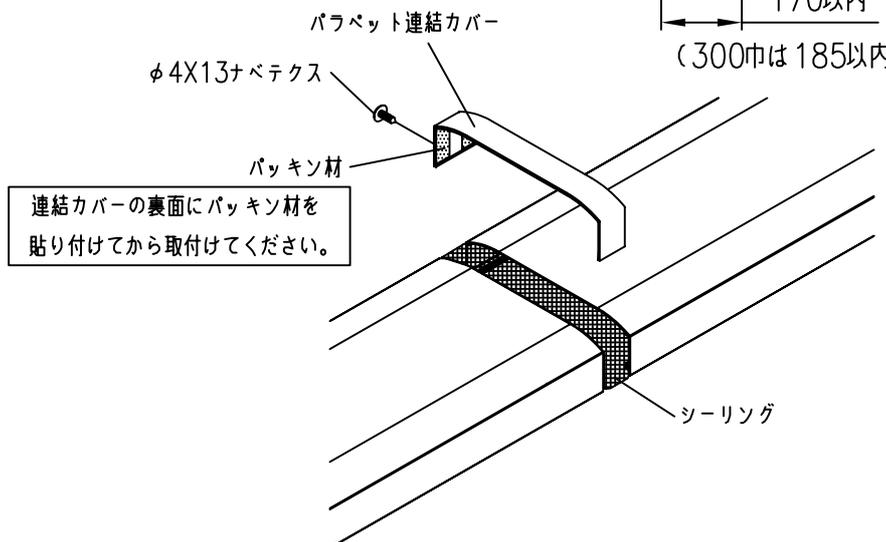
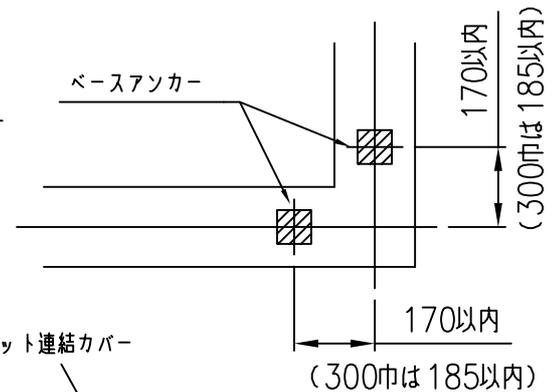
(◎にはパラペット巾記号

14,16,18,20,22,25,30が入ります)

- ・連結部にシーリングをしてください。
- ・シーリング完了後、パラペットの連結部に、パラペット連結カバーを取付けてください。

お願い

コーナー部にくるベースアンカーの位置は、右図の範囲内にしてください。



③ パラペットの端部

平型

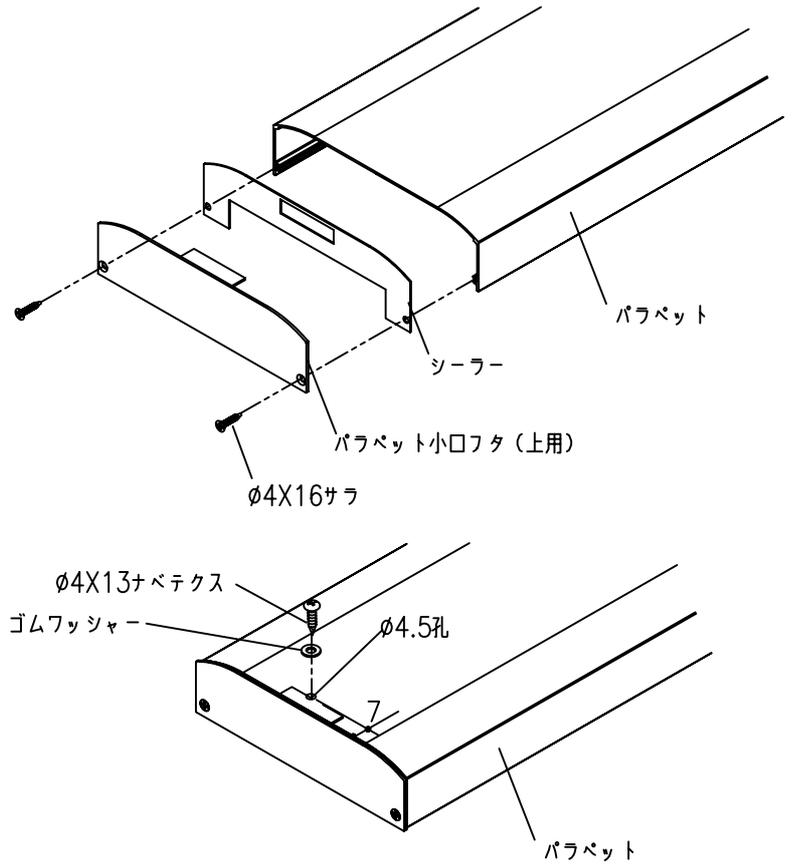
パラペット小口フタ（上用）

パラペット小口フタ（上用）

- ◆KG◎◎KA
- (◆には色記号が入ります)
- (◎にはパラペット巾記号
14,16,18,20,22,25,30が入ります)

パラペット端部の小口フタ取付

- ・パラペットエンド部分に小口フタを取付け後、パラペットを取り付けてください。
- ・小口フタの上部が開いてしまう場合は付属のφ4X13ナベテクスで固定してください。



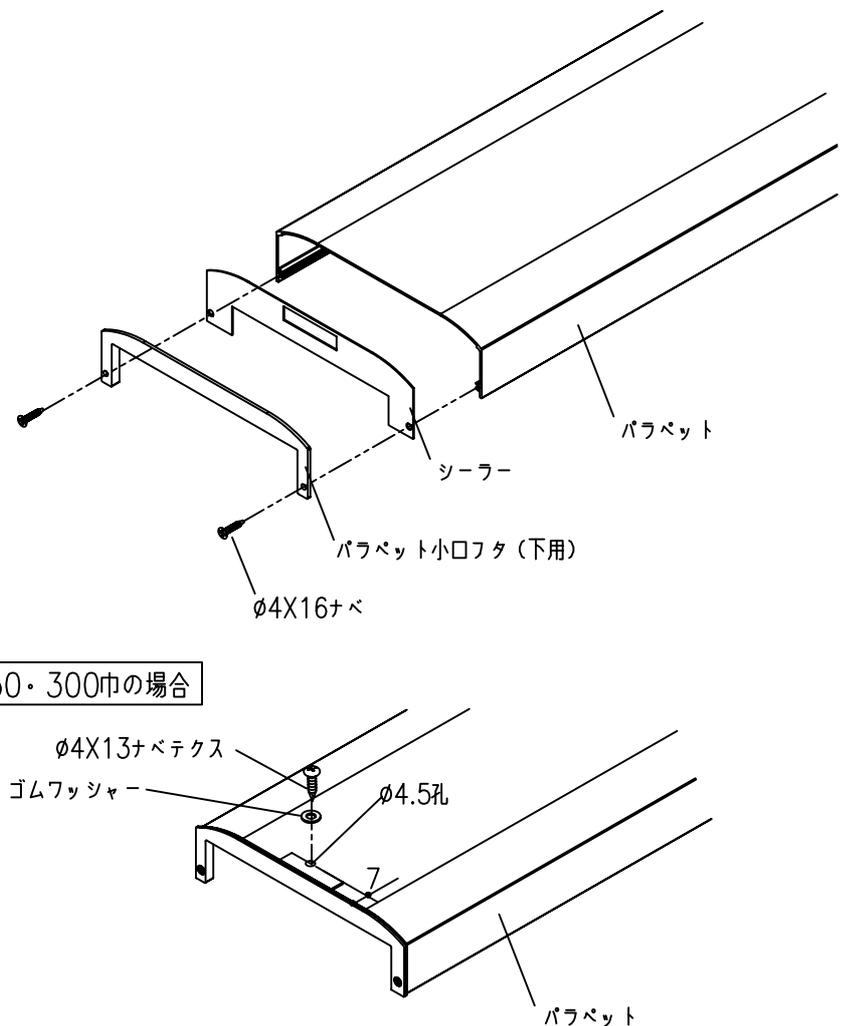
パラペット小口フタ（下用）

パラペット小口フタ（下用）

- ◆KG◎◎KB
- (◆には色記号が入ります)
- (◎にはパラペット巾記号
14,16,18,20,22,25,30が入ります)
- (140巾用のみ末尾N付)

パラペット端部の小口フタ取付

- ・パラペットエンド部分に小口フタを取付け後、パラペットを取り付けてください。
- 250・300巾の場合
- ・小口フタの上部が開いてしまう場合は付属のφ4X13ナベテクスで固定してください。



③ パラペットの端部

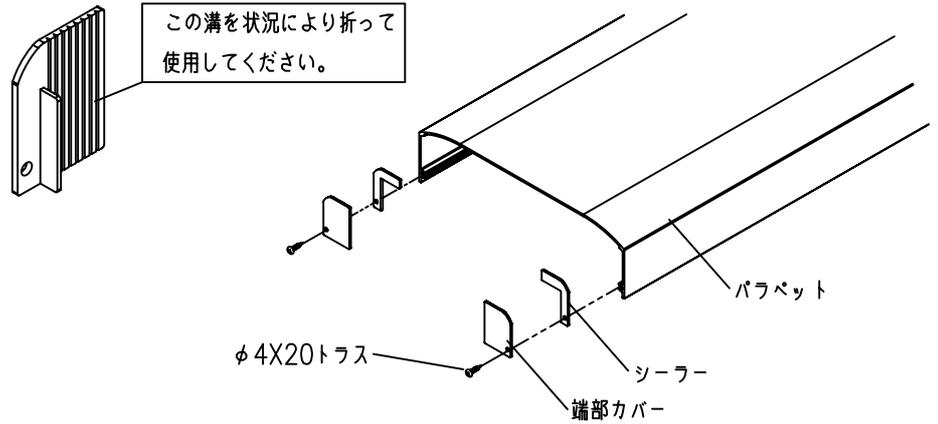
平型

パラペットエンドカバー

パラペットエンドカバー

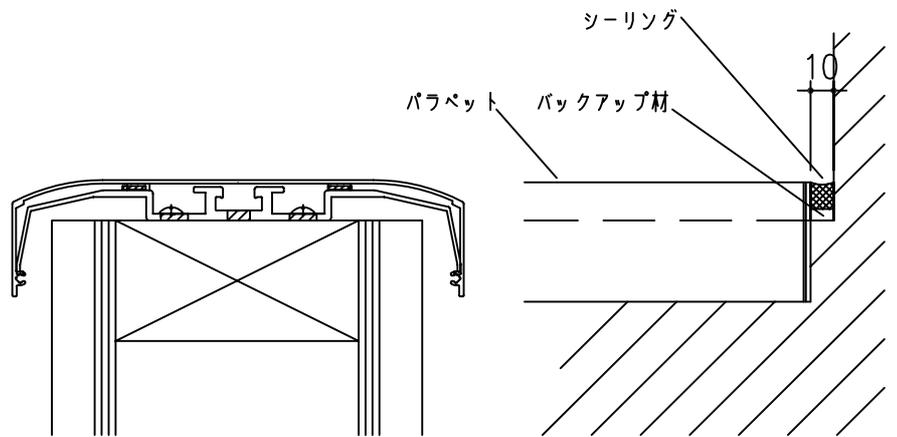
◆KGPB5

- ・パラペット断面の左右のみをカバーする部品があります。



シーリング

- ・パラペットエンド部（壁面）は10mmあけてください。
- ・端部にシーリングをしてください。



パラペットエンドカバー

パラペットエンドカバー

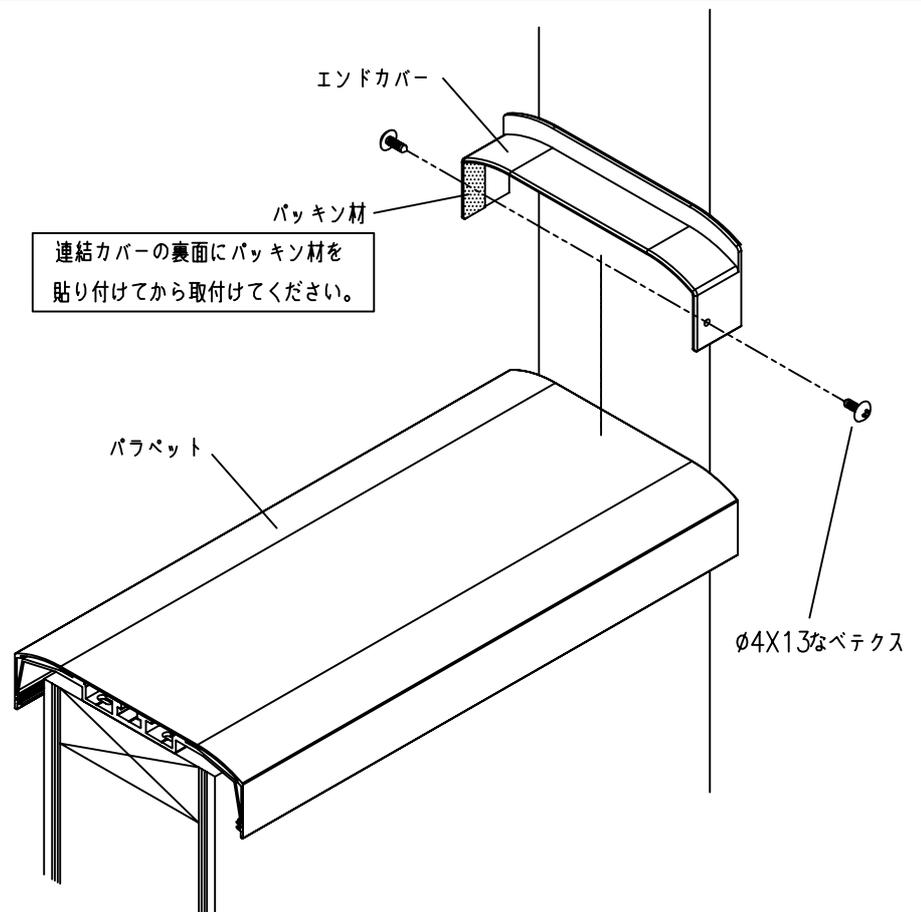
◆KG◎◎CE

(◆には色記号が入ります)

(◎にはパラペット巾記号

14,16,18,20,22,25,30が入ります)

- ・パラペットエンド部分にエンドカバーを取付けてください。



③ パラペットコーナー

平型

パラペットコーナーカバー

コーナーカバー（出隅90°用）

◆KTCK

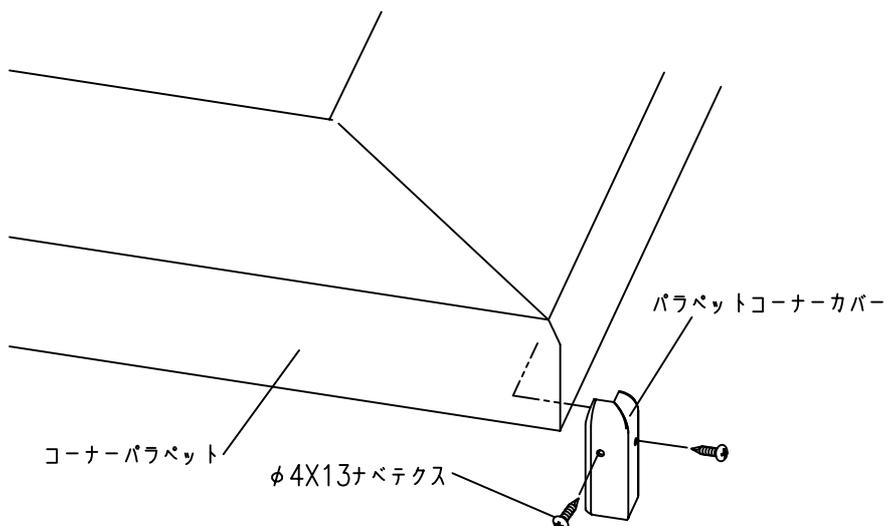
自在コーナーカバー

◆KGCK1

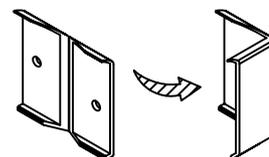
（◆には色記号が入ります）

- ・パラペットのコーナー部に、コーナーカバーを取付けてください。

お願い ・パラペットのコーナーが鋭角のためケガの無いように注意ねがいます。



自在コーナーカバーは折り曲げて取付けてください。



パラペット連結カバー

パラペット連結カバー

◆KG◎◎CK（90°）

◆KG◎◎EK（135°）

（◆には色記号が入ります）

（◎にはパラペット巾記号

14,16,18,20,22,25,30が入ります）

- ・出隅のコーナー側からパラペットとカバーのツメをしっかりとはめ込み、それから内側をはめ込むようにしてください。

*カバーの内側のパッキンがよれないように気をつけてください。

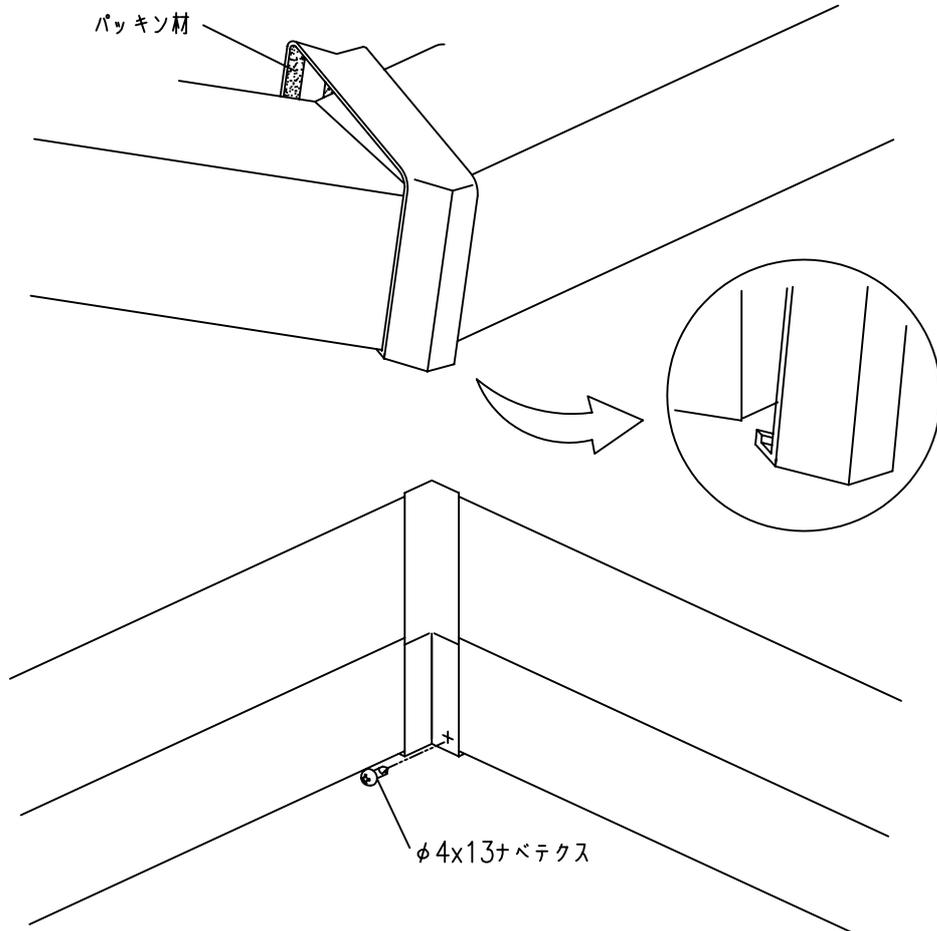
- ・パッキンの接着面がパラペットに付くようにカバーの上面を押さえてください。

- ・カバーの十印にφ4x13ナベテクスを止めてください。

お願い

- ・パラペットコーナー部の角度（90°）が出ていない場合、カバーがうまく納まらないこと（隙間が開く等）があります。シーリング等を施し、カバーの取付けを行ってください。

連結カバーの裏面にパッキン材を貼り付けてから取付けてください。



④ たてパラペットの取付け

平型

たてコーナーカバー

◆KG◎◎CA (出隅用)

◆KG◎◎CB (入隅用)

(◆には色記号が入ります)

(◎にはパラペット巾記号

14,16,18,20,22,25が入ります)

- ・下側になるパラペット端部に小口フタを取付けてください。

お願い

電気ドリル等で、強く締め過ぎないでください。樹脂部品ですので、破損の恐れがあります。

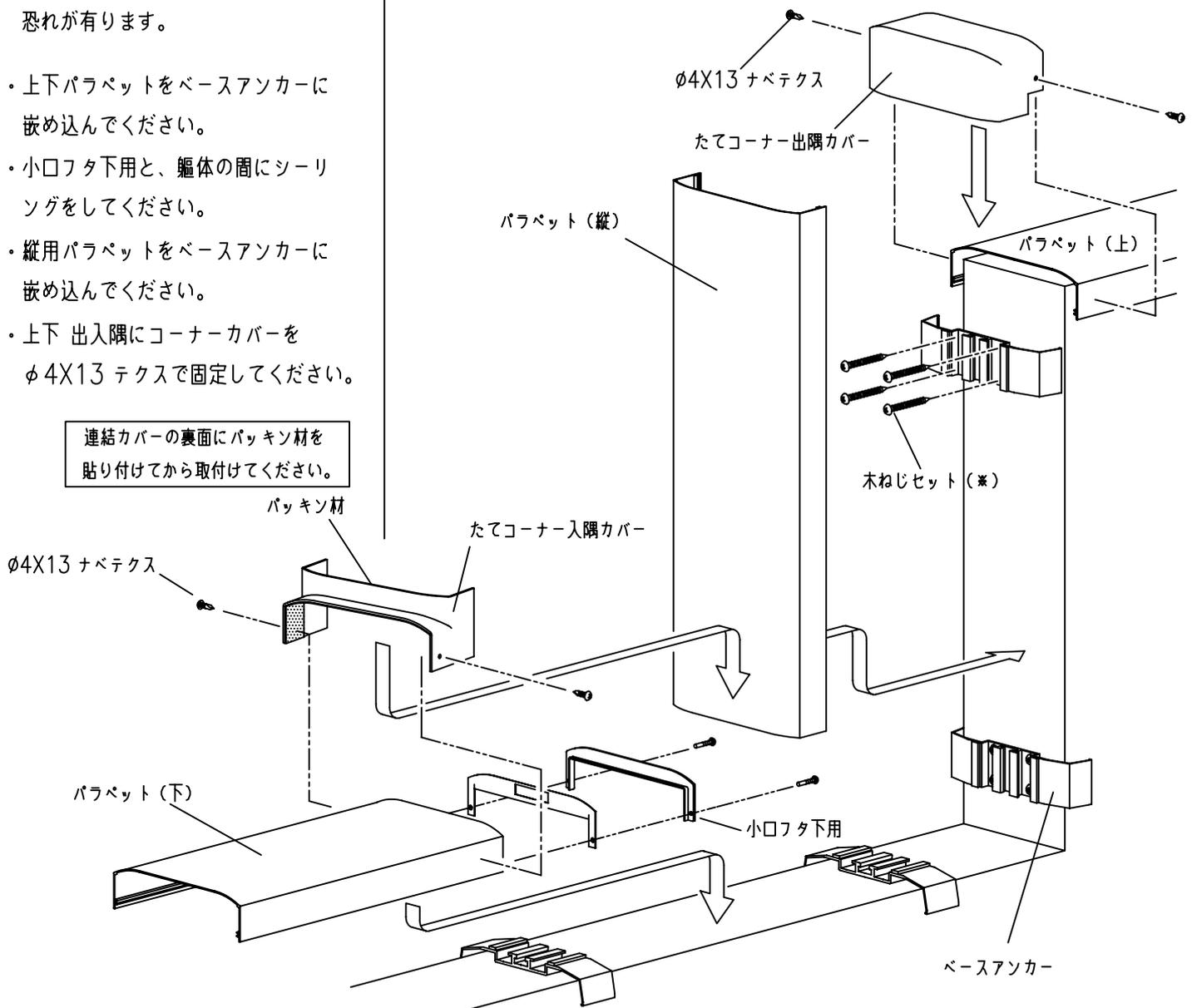
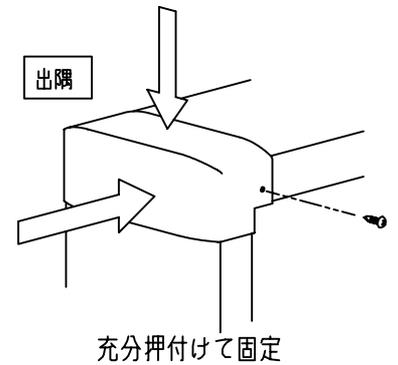
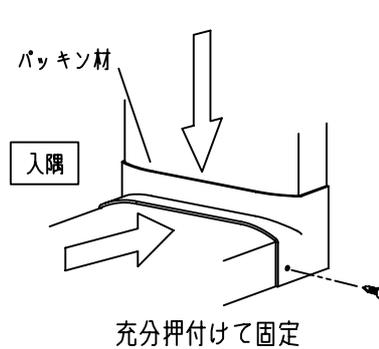
- ・上下パラペットをベースアンカーに嵌め込んでください。
- ・小口フタ下用と、躯体の間にシーリングをしてください。
- ・縦用パラペットをベースアンカーに嵌め込んでください。
- ・上下 出入隅にコーナーカバーをφ4X13 テクスで固定してください。

連結カバーの裏面にパッキン材を貼り付けてから取付けてください。

お願い

コーナーカバーを取付ける際は、パラペットに充分押し付けて(図参照)固定してください。

連結カバーの裏面にパッキン材を貼り付けてから取付けてください。



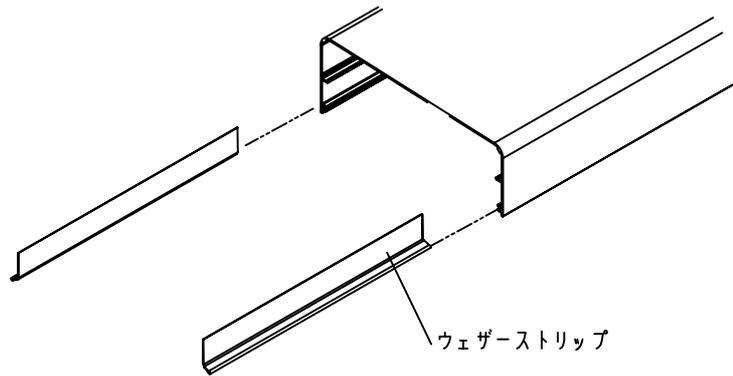
※ RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

① パラペットウェザーストリップの取付け

片流れ

ウェザーストリップ
AKTPB1
YBBOX39

・躯体中により以下のウェザーストリップを取付けてください。

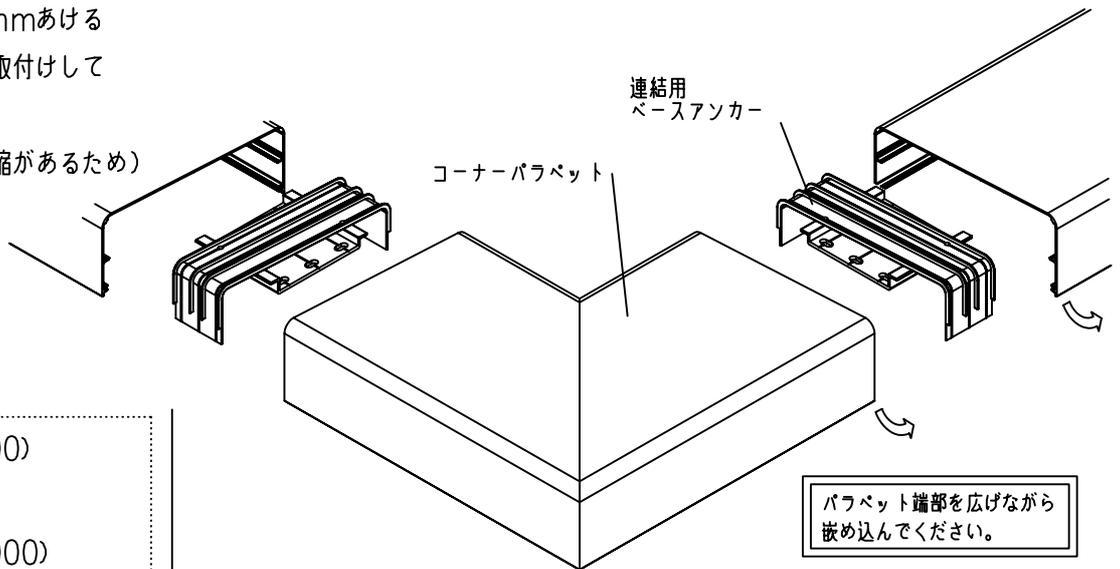


② パラペットの連結

片流れ

・パラペット連結部を10mmあけるようにしてパラペットを取付けてください。

(熱によるパラペットの伸縮があるため)



パラペットコーナー部

出隅パラペット (L=500)

◆KTN◎◎D05

出隅パラペット (L=1000)

◆KTN◎◎D10

入隅パラペット (L=500)

◆KTN◎◎N05

入隅パラペット (L=1000)

◆KTN◎◎N10

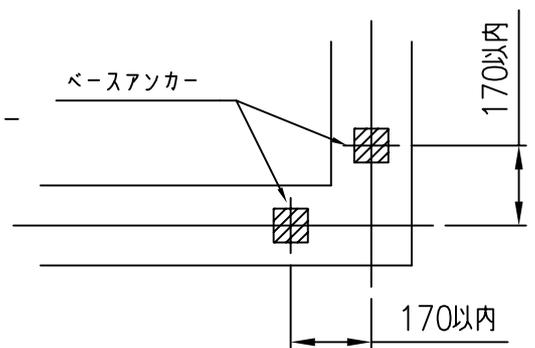
(◆には色記号が入ります)

(◎にはパラペット巾記号

14,16,18,20,22,25が入ります)

お願い

コーナー部にくるベースアンカーの位置は、右図の範囲内にしてください。



連結カバー

◆KT◎◎JC

(◆には色記号が入ります)

(◎にはパラペット巾記号

14,16,18,20,22,25が入ります)

・連結部にシーリングをしてください。

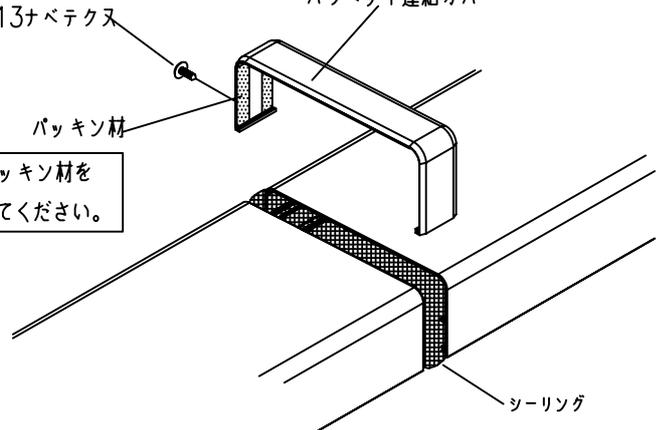
・シーリング完了後、パラペットの連結部に、パラペット連結カバーを取付けてください。

φ4X13ナベテクス

パラペット連結カバー

パッキン材

連結カバーの裏面にパッキン材を貼り付けてから取付けてください。



② パラペット端部

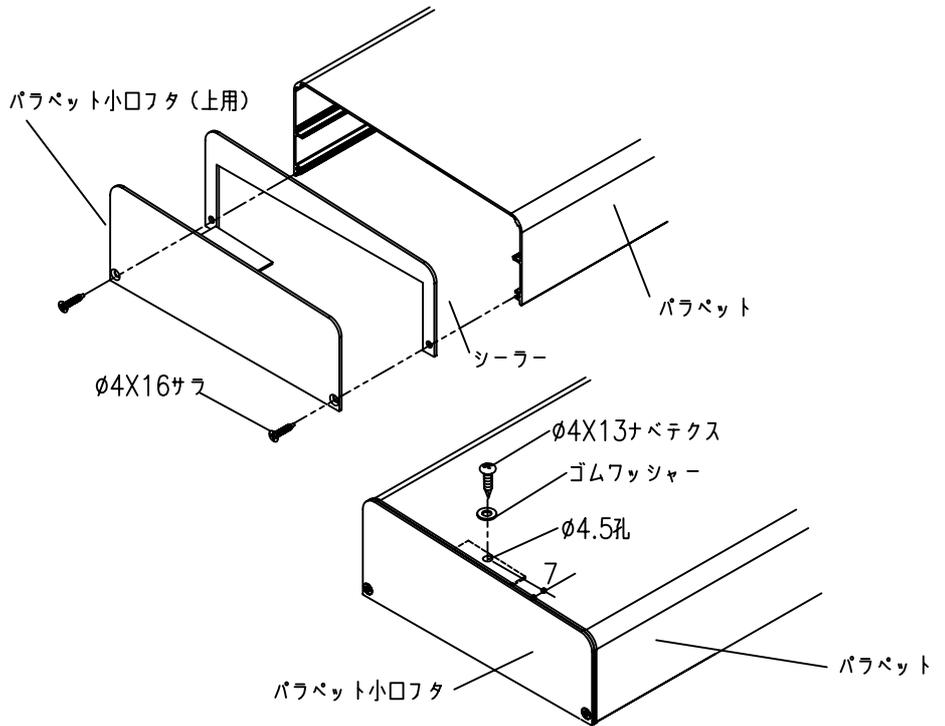
片流れ

パラペット小口フタ（上用）

パラペット小口フタ（上用）

- ◆KTN◎◎KA
- （◆には色記号が入ります）
- （◎にはパラペット巾記号
- 14,16,18,20,22,25が入ります）

- ・パラペットエンド部分に小口フタを取付け、パラペットを取付けてください。
- ・小口フタの上部が開いてしまう場合は付属のφ4X13ナベテクスで固定してください。

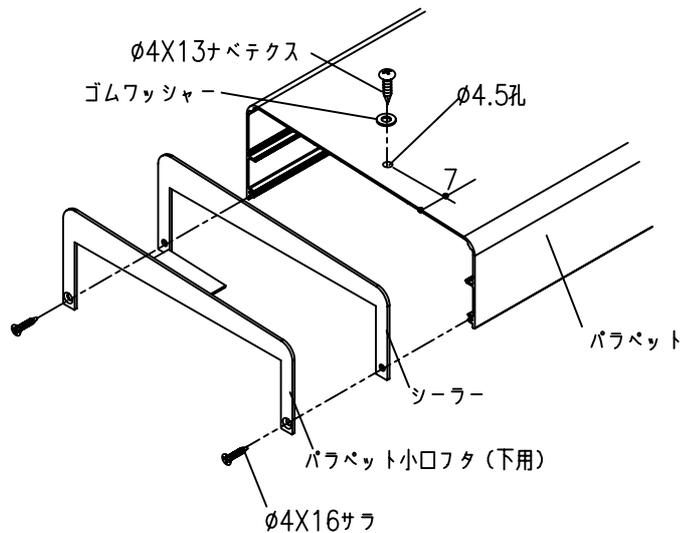


パラペット小口フタ（下用）

パラペット小口フタ（下用）

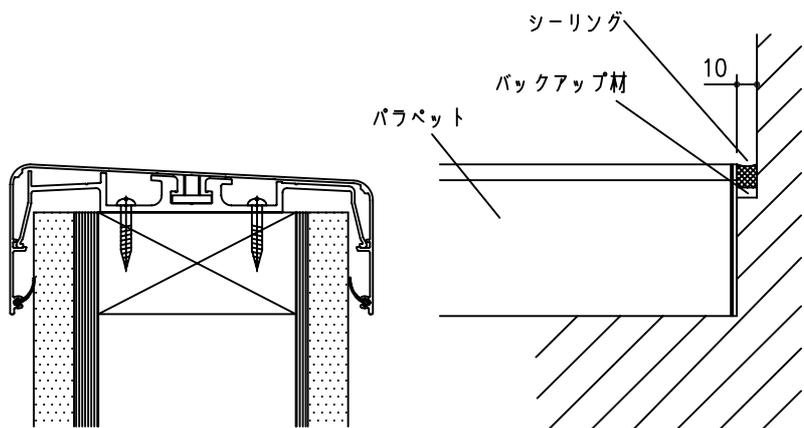
- ◆KTN◎◎KB
- （◆には色記号が入ります）
- （◎にはパラペット巾記号
- 14,16,18,20,22,25が入ります）

- ・パラペットエンド部分に小口フタを取付け、パラペットを取付けてください。
- ・小口フタの上部が開いてしまう場合は付属のφ4X13ナベテクスで固定してください。



シーリング

- ・パラペットエンド部（壁面）は10mmあけてください。
- ・端部にシーリングをしてください。



③ パラペットコーナー

片流れ

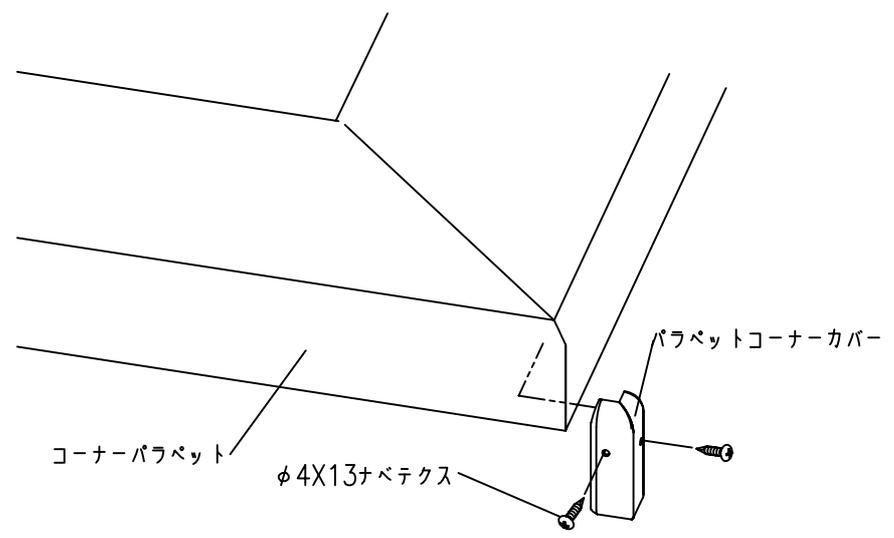
パラペットコーナーカバー

- コーナーカバー出隅用
◆KTCKD
コーナーカバー入隅用
◆KTCKN
(◆には色記号が入ります)

・パラペットのコーナー部に、コーナーカバーを取付けてください。

お願い

・パラペットのコーナーが鋭角のためケガの無いように注意ねがいます。

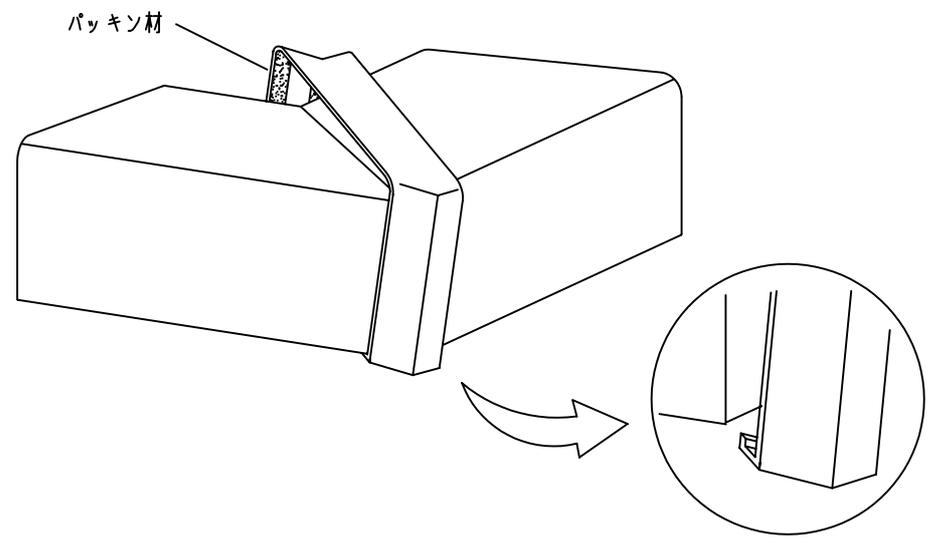


パラペット連結カバー

- パラペット連結カバー
◆KT◎◎CK (90°)
(◆には色記号が入ります)
(◎にはパラペット巾記号
14,16,18,20,22,25,30が入ります)

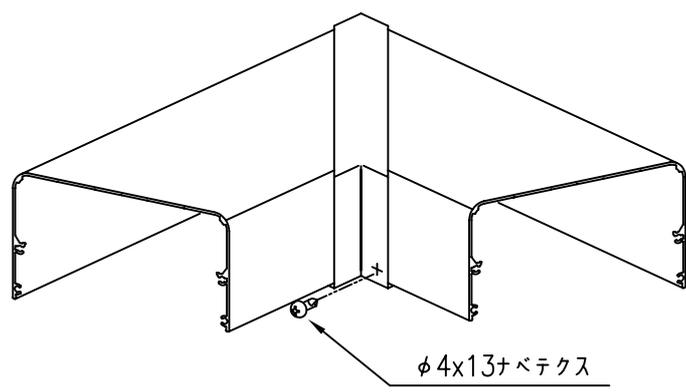
・出隅のコーナー側からパラペットとカバーのツメをしっかりとはめ込み、それから内側をはめ込むようにしてください。
*カバーの内側のパッキンがよれないように気をつけてください。
・パッキンの接着面がパラペットに付くようにカバーの上面を押さえてください。
・カバーの十印にφ4x13なベテクスを止めてください。

連結カバーの裏面にパッキン材を貼り付けてから取付けてください。



お願い

・パラペットコーナー部の角度(90°)が出ていない場合、カバーがうまく納まらないこと(隙間が開く等)があります。シーリング等を施し、カバーの取付けを行ってください。



通しボルトの取付け

平型

片流れ

通しボルト

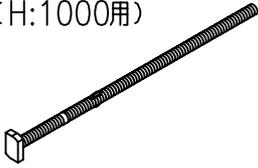
AKTTB13
(H:140用)

AKTTB19
(H:200用)

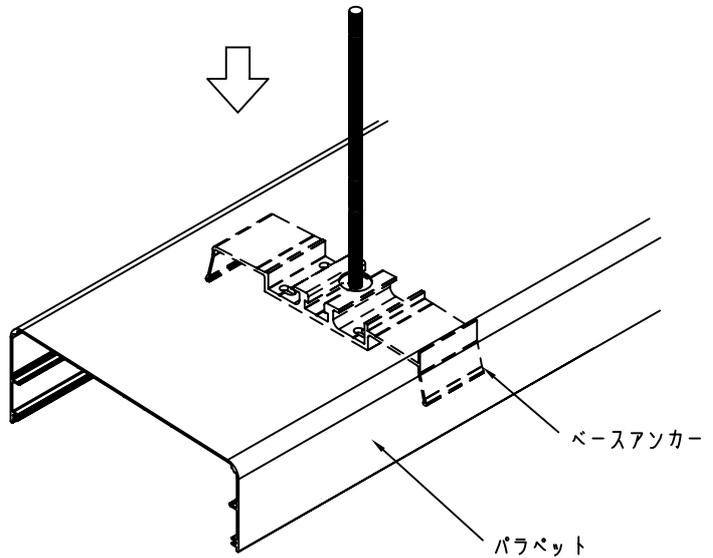
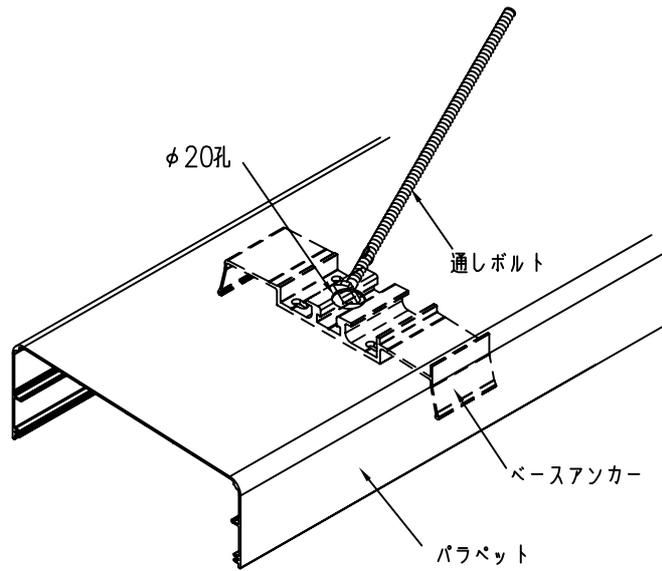
AKTTB29
(H:300用)

AKTTB39
(H:400用)

AKTTB99
(H:1000用)



- 通しボルトをパラペットに差込み、ボルトの頭がパラペット受けに引っかかるように、回転させて取付けてください。

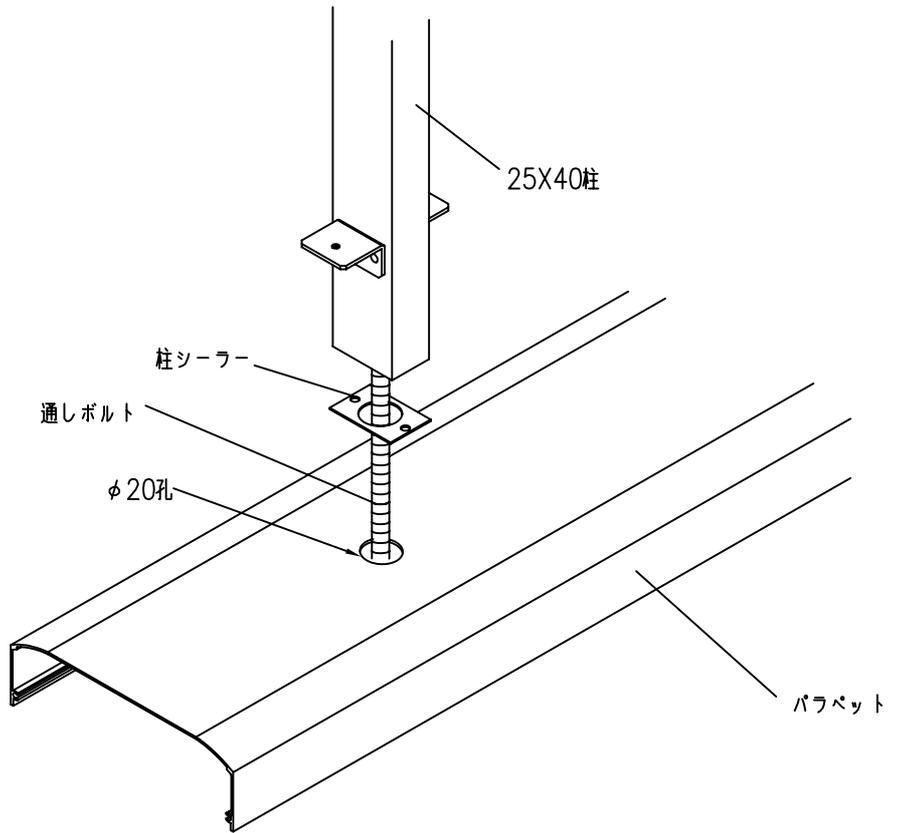


25X40 柱の取付け

平型

柱シーラーセット (平型パラペット用)
AKTHAB2

- ・柱とパラペットの間に 25X40用シーラーをセットして柱を固定してください。



25X40 柱の取付け

片流れ

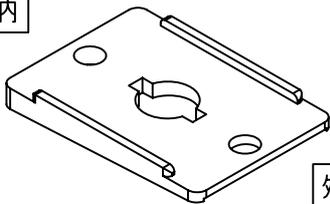
柱ライナーセット (片流れ用)

◆KTHAB1

(◆には色記号が入ります)

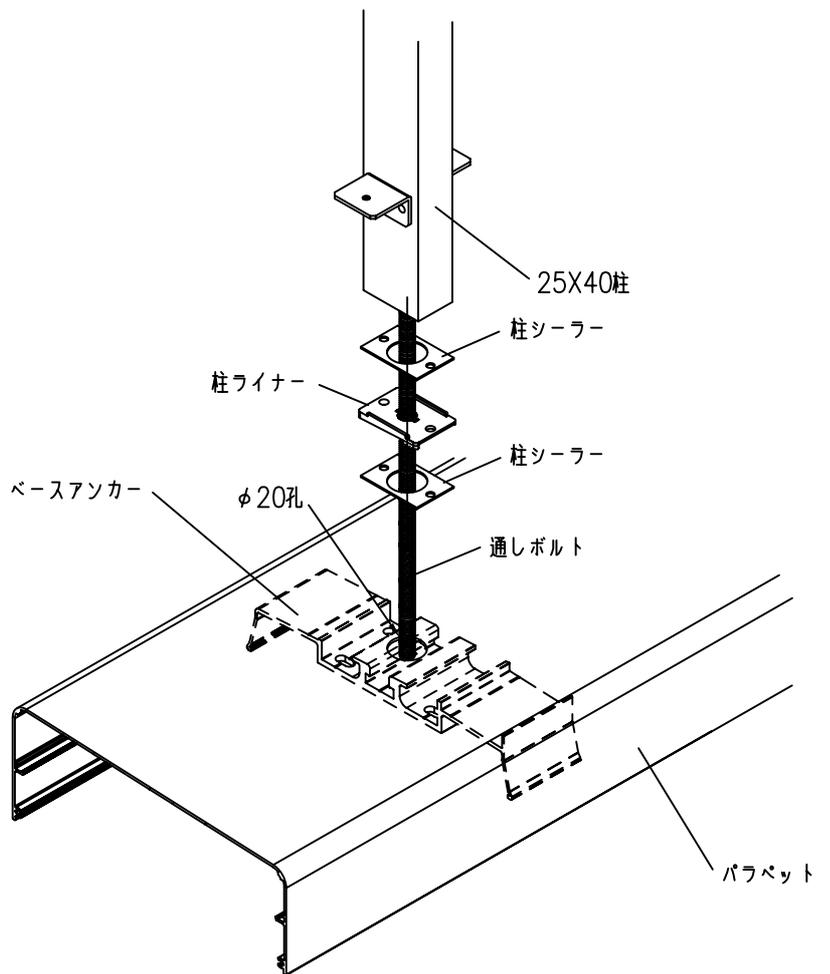
- ・取付けておいた通しボルトに、柱シーラー、柱ライナー、柱シーラー、柱の順番で差し込んでください。

内



外

- ・柱ライナーの向きに注意して取付けてください。

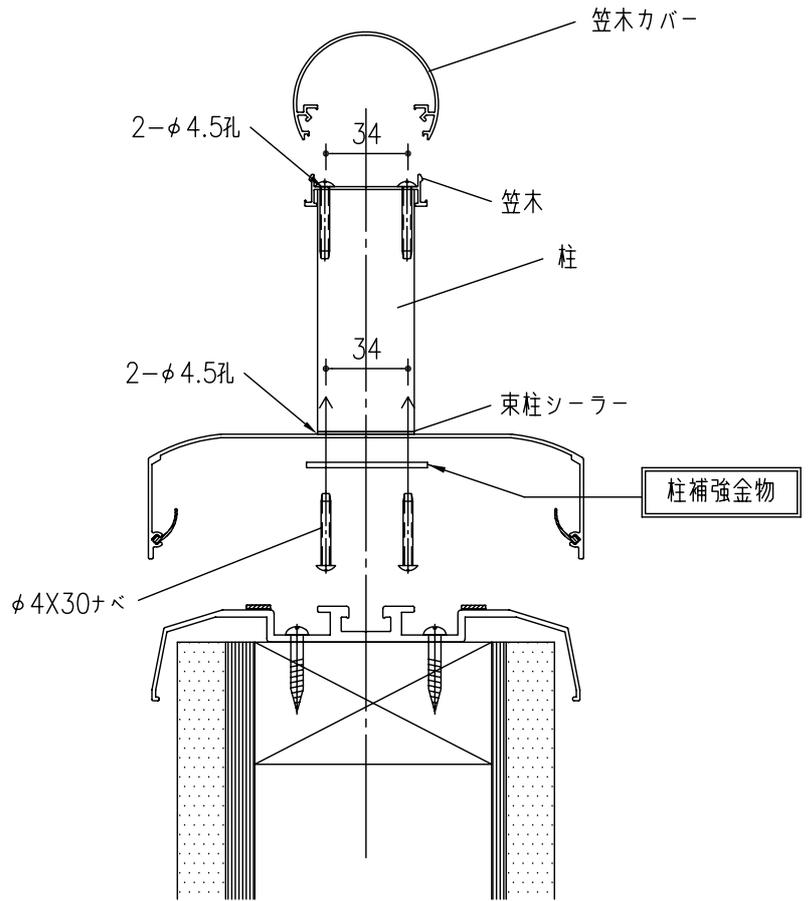


25X40 束柱の取付け

平型

B1 通しボルトを使用しない場合

束柱取付部品
AKTHAB5



25X40 束柱の取付け

片流れ

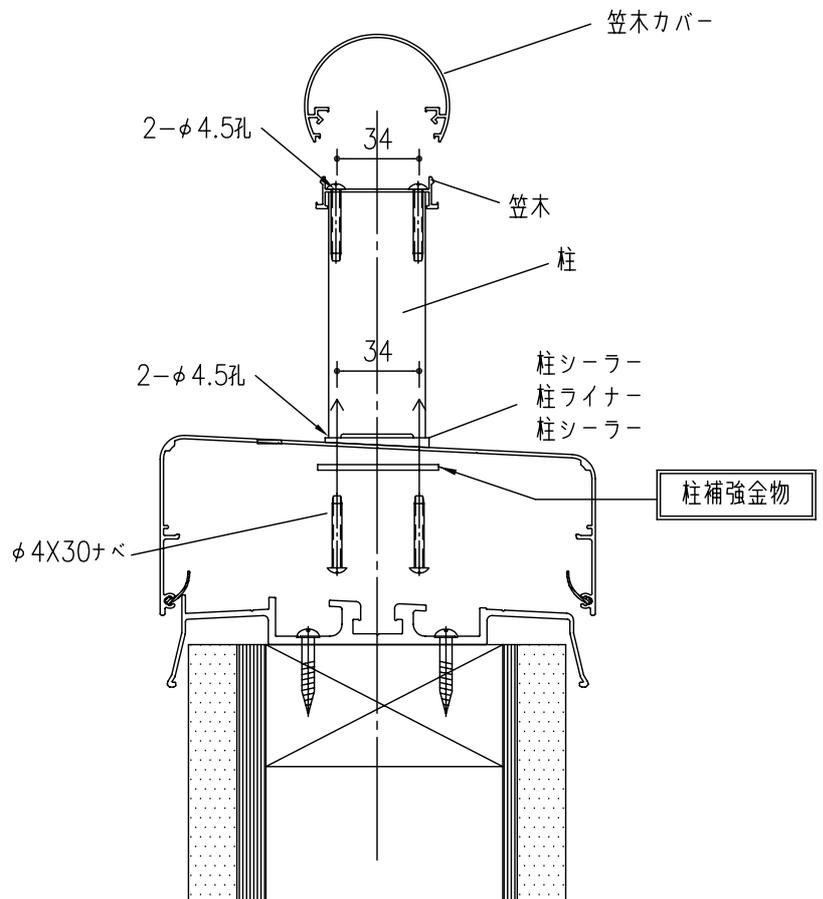
B1 通しボルトを使用しない場合

束柱取付部品
AKTHAB5

柱ライナーセット (片流れ用)

◆KTHAB1

(◆には色記号が入ります)



40X40 柱の取付け

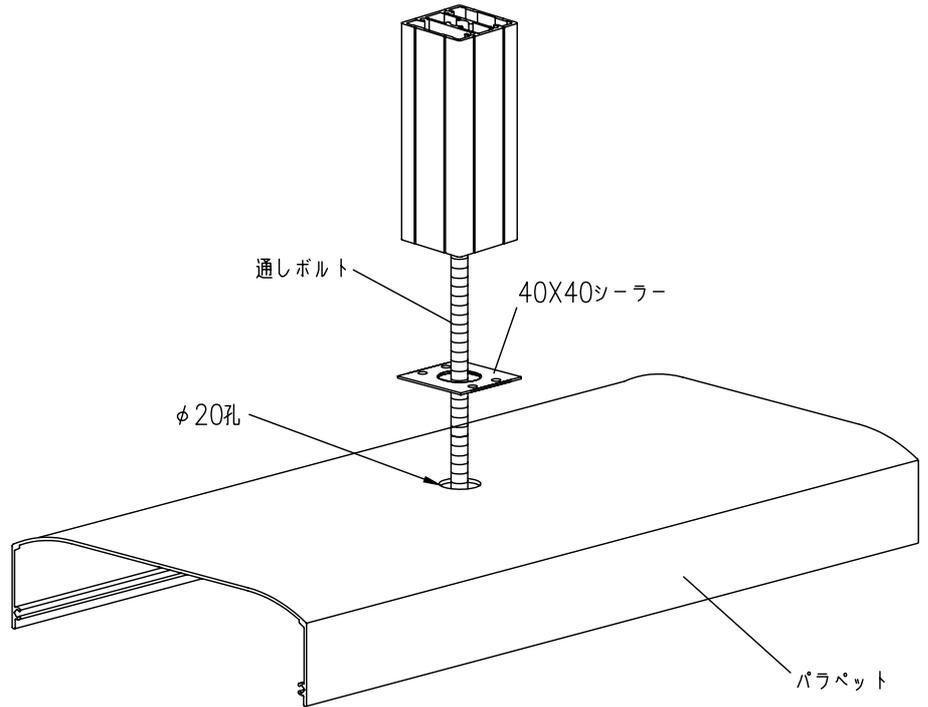
平型

H ≤ 300の場合

柱 H ≤ 300の場合

柱用シーラー
AKTHDB2

- ・柱とパラペットの間に40X40柱用シーラーをセットして柱を固定してください。



柱 300 < H ≤ 400の場合

柱用シーラー
AKTHDB2

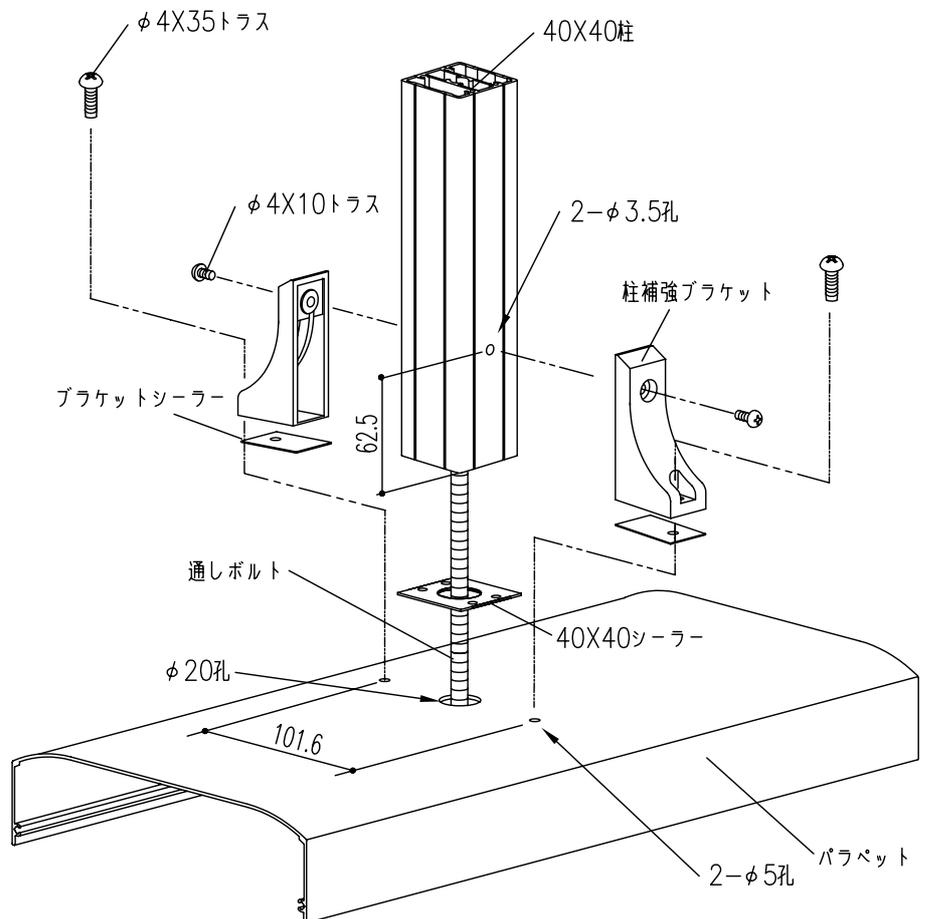
柱補強セット (平型パラペット用)

◆ YBBOX27

(◆には色記号が入ります)

- ・柱と柱補強ブラケットを取り付けてください。
- ・柱補強ブラケット取り付け孔に合わせてベースアンカーにφ3.5の孔を明けてください。
- ・柱とパラペットの間に40X40柱用シーラーをセットして柱を固定してください。

300 < H ≤ 400の場合



40X40 柱の取付け

片流れ

H ≤ 300の場合

柱 H ≤ 300の場合

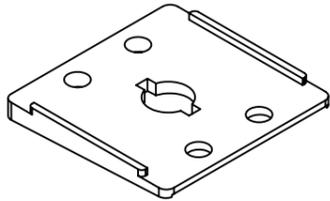
柱ライナーセット (片流れ用)

◆KTHDB1

(◆には色記号が入ります)

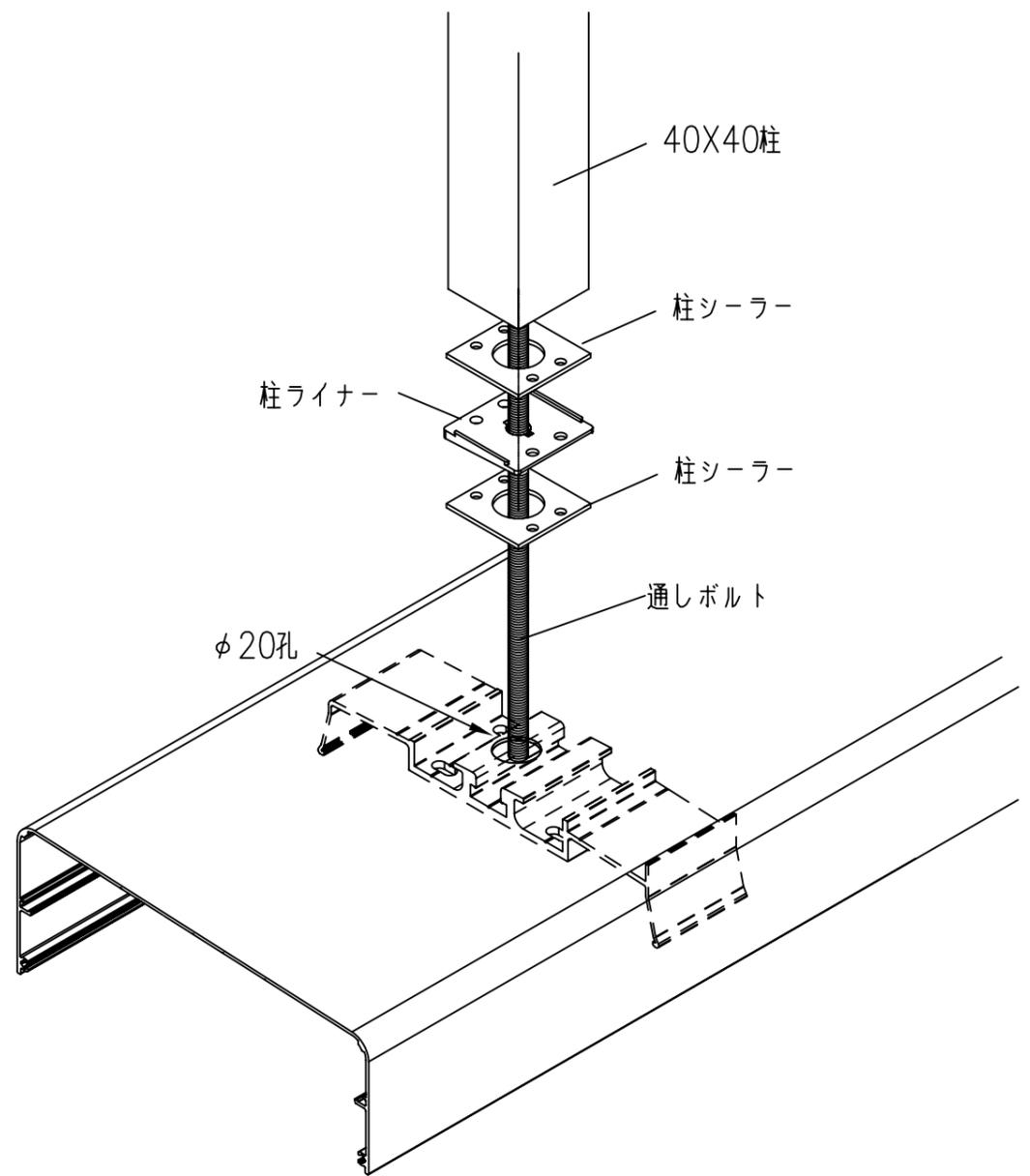
- ・取付けておいた通しボルトに、柱ライナー・柱シーラー・柱の順番で差し込んでください。

内



外

- ・柱ライナーの向きに注意して取付けてください。



柱 300 < H ≤ 400の場合

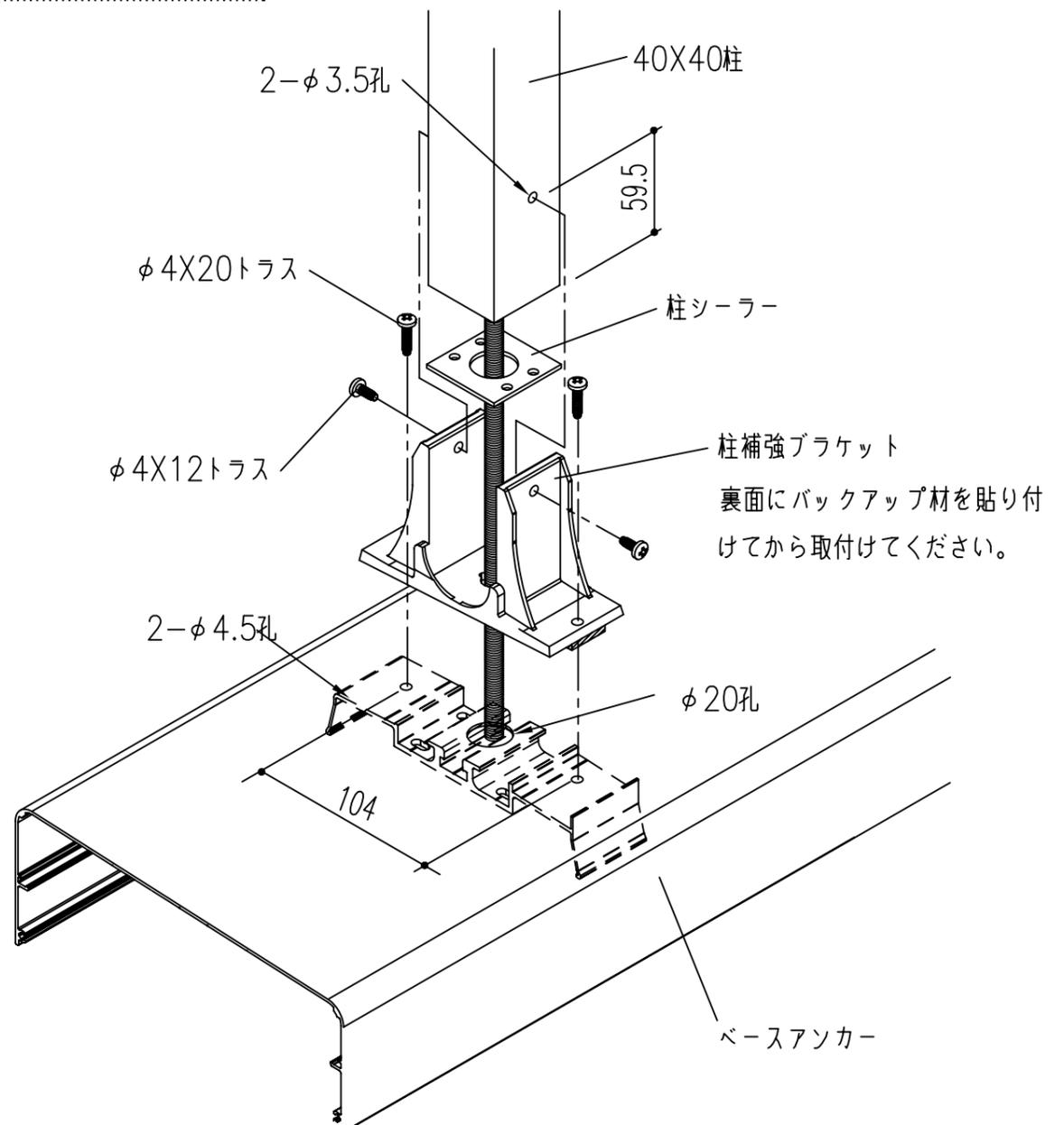
柱補強セット (片流れパラペット用)

◆KTHDB5

(◆には色記号が入ります)

- ・柱を取付けるベースアンカーとパラペットに、柱補強ブラケットを取付けるための孔加工をしてください。
- ・柱補強ブラケット取付孔に合わせてベースアンカーにφ3.5の孔を明けてください。
- ・通しボルトをパラペットに差込み、ボルトの頭がパラペット受けに引っかかるように、回転させて取付けてください。
- ・通しボルトに、柱補強ブラケットと柱を通し、ビス止めをして固定してください。

300 < H ≤ 400の場合



コーナー柱の取付け

平型

柱ライナーセットAタイプ用（平型用）

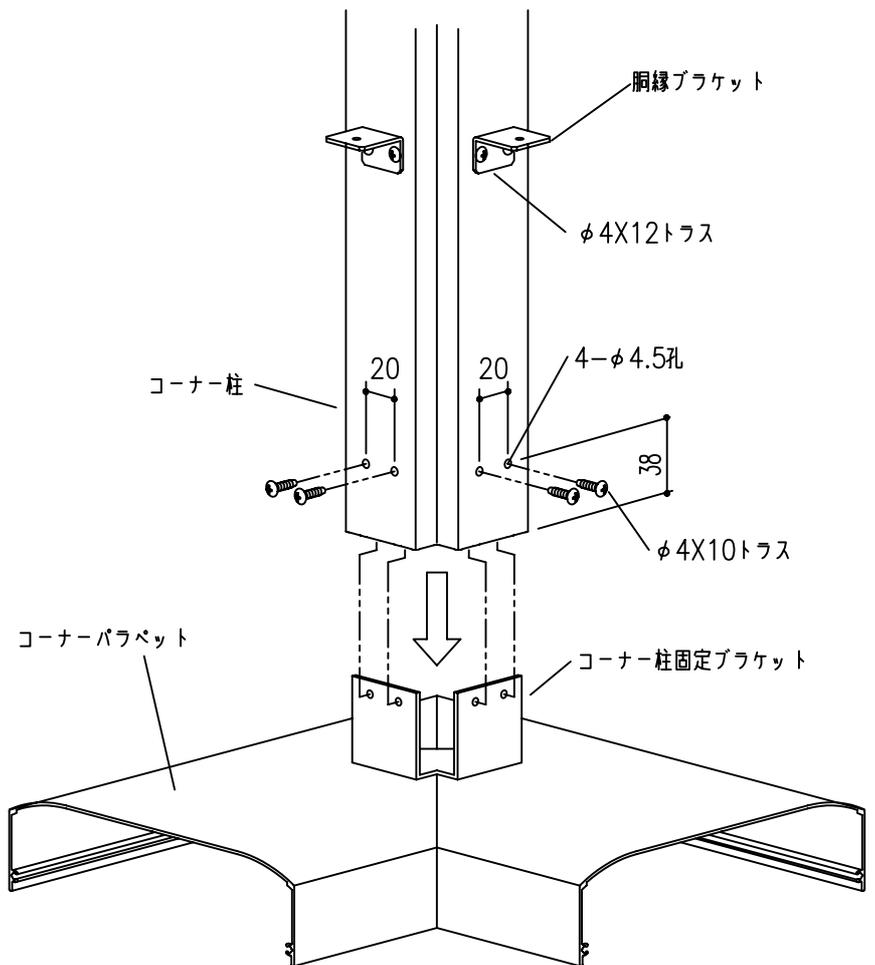
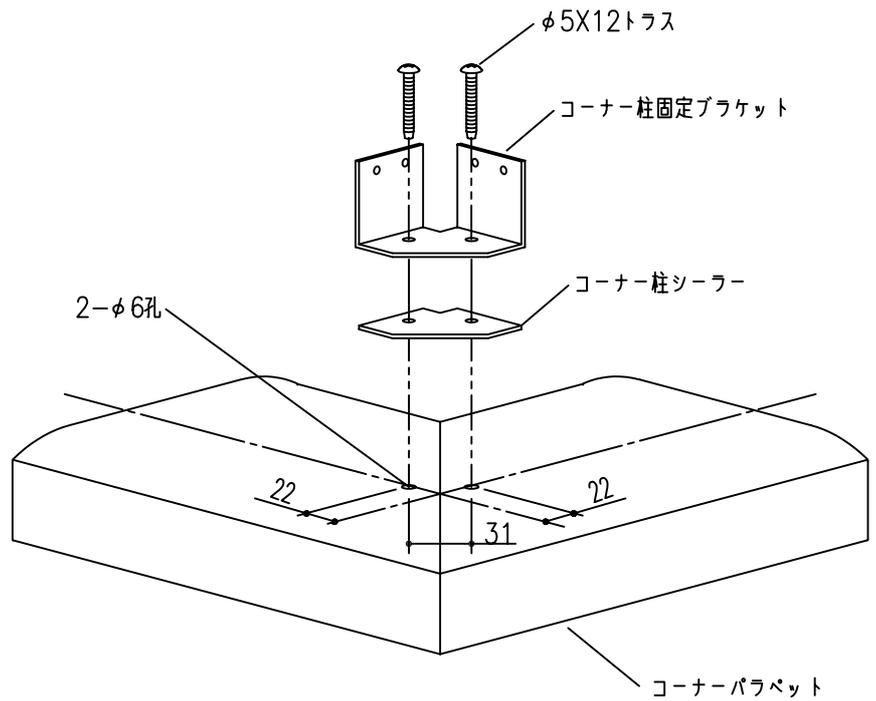
◆PLBOX10

柱ライナーセットBタイプ用（平型用）

◆PLBOX11

（◆には色記号が入ります）

- ・コーナーパラペットの上にコーナー柱固定ブラケットを載せて、φ5X12トラスでコーナー用ベースアンカーに、固定してください。
- ・コーナー柱をコーナー柱固定ブラケットに差し込み、φ4X10トラスで取付けてください。



コーナー柱の取付け

片流れ

柱ライナーセット出隅用 (片流れ用)

◆KTHCB1DN

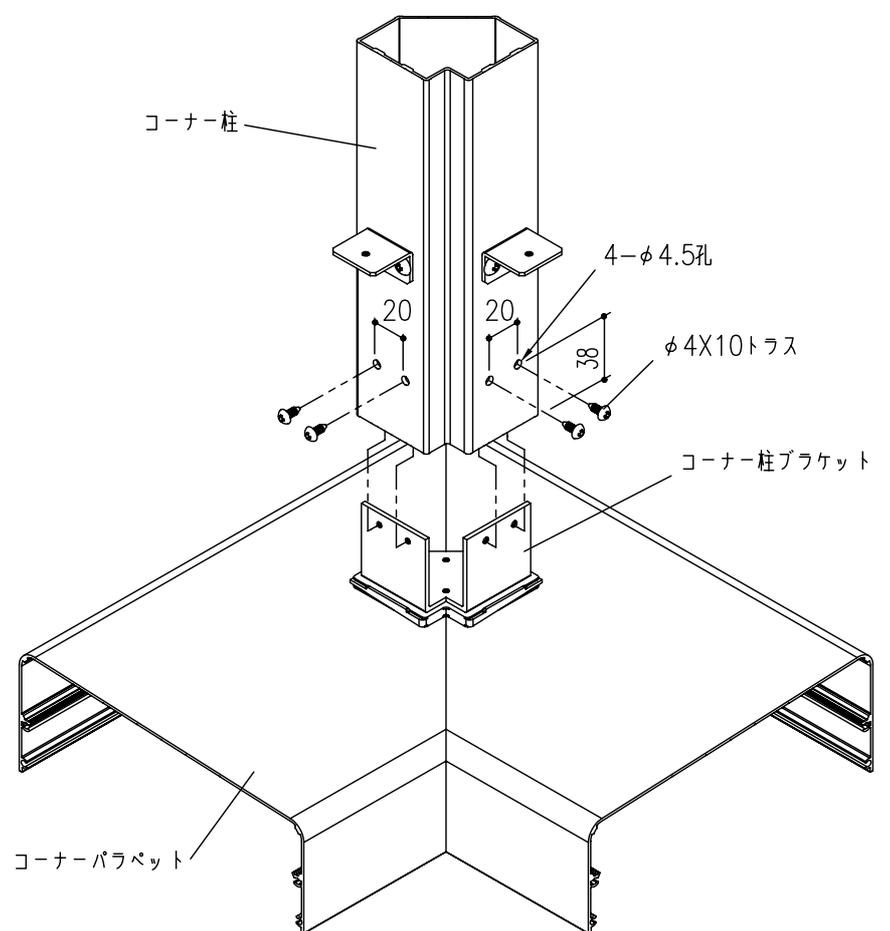
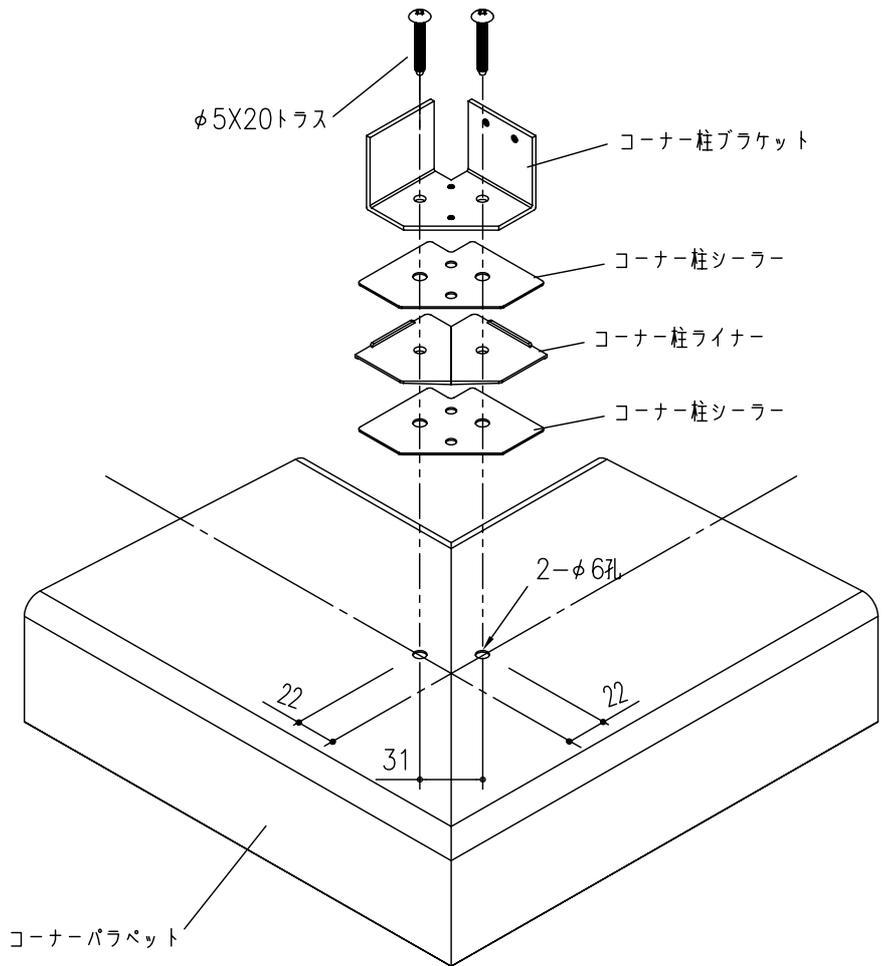
柱ライナーセット入隅用 (片流れ用)

◆KTHCB1NN

(◆には色記号が入ります)

- コーナーパラペットの上にコーナー柱シーラー・コーナー柱ライナー・コーナー柱シーラー・柱ブラケットの順に載せて、 $\phi 5 \times 20$ トラスでコーナー用ベースアソーカーに固定してください。

- コーナー柱をコーナー柱ブラケットに差し込み、 $\phi 4 \times 10$ トラスねじで取付けてください。



55X55柱の取付

平型

木造

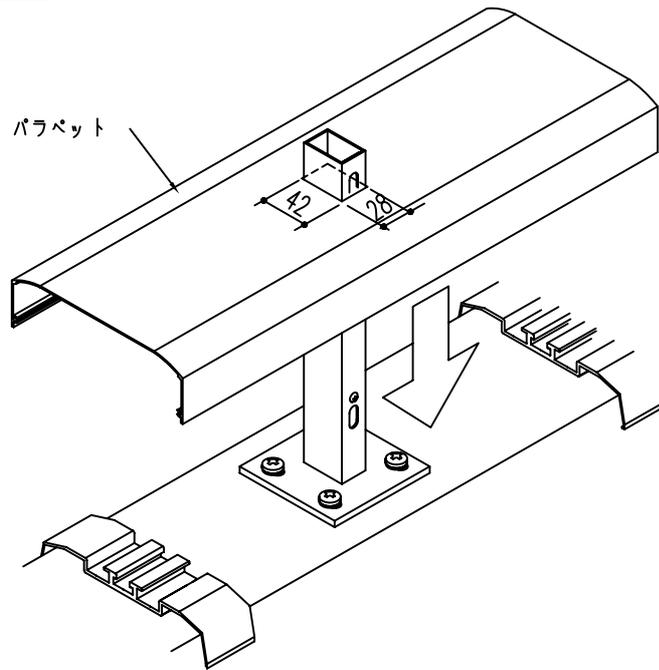
柱下端カバー（柱55X55用）

◆KTHEB3C

（◆には色記号が入ります）

パラペットの取付け

柱アンカーが加工孔（角42X28）を貫通するようにしてパラペットをベースアンカーにはめ込んでください。



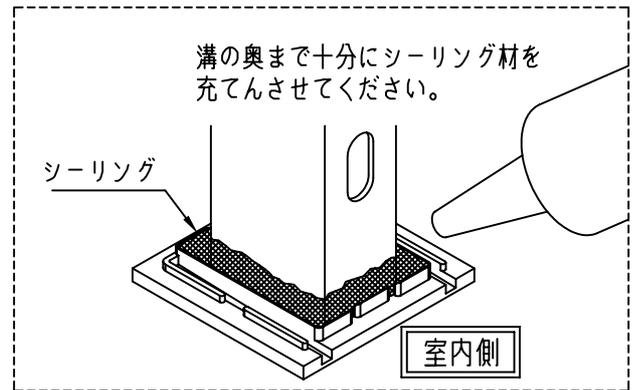
柱下端カバーの取付け

- ・パラペット上面の柱アンカー周りにシーラー（L型）2枚を図の通り貼り付けてください。
- ・柱下端カバーを柱アンカーに差し込んでください。水抜き溝があいている方が室内側となります。
- ・柱アンカー周りとは下端カバーの間にできたシーリング溝にシーリングを充てんしてください。

お願い

溝の奥まで十分にシーリング材を充てんさせてください。

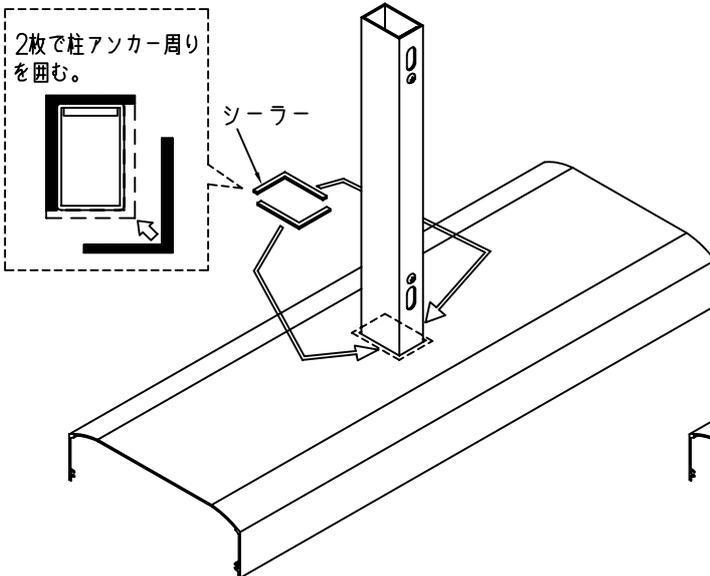
シーリング



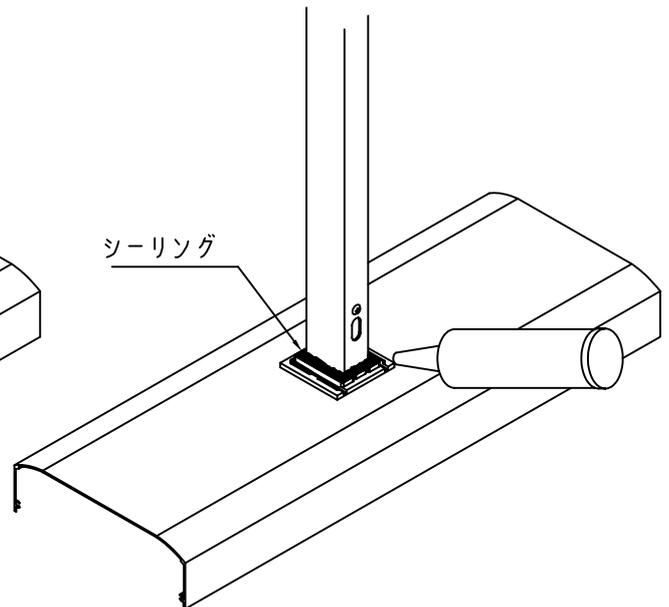
柱下端カバー

2枚で柱アンカー周りを囲む。

シーラー



シーリング



55X55柱の取付

平型

木造

柱の固定

- ・柱アンカーに柱（55X55）を挿入して互いの固定孔の位置が合っているか確認してください。
- ・柱の固定孔から柱アンカー裏板（アルミ板）にφ4.5キリにて下孔をあけ、φ5X20トラスにて固定して下さい。

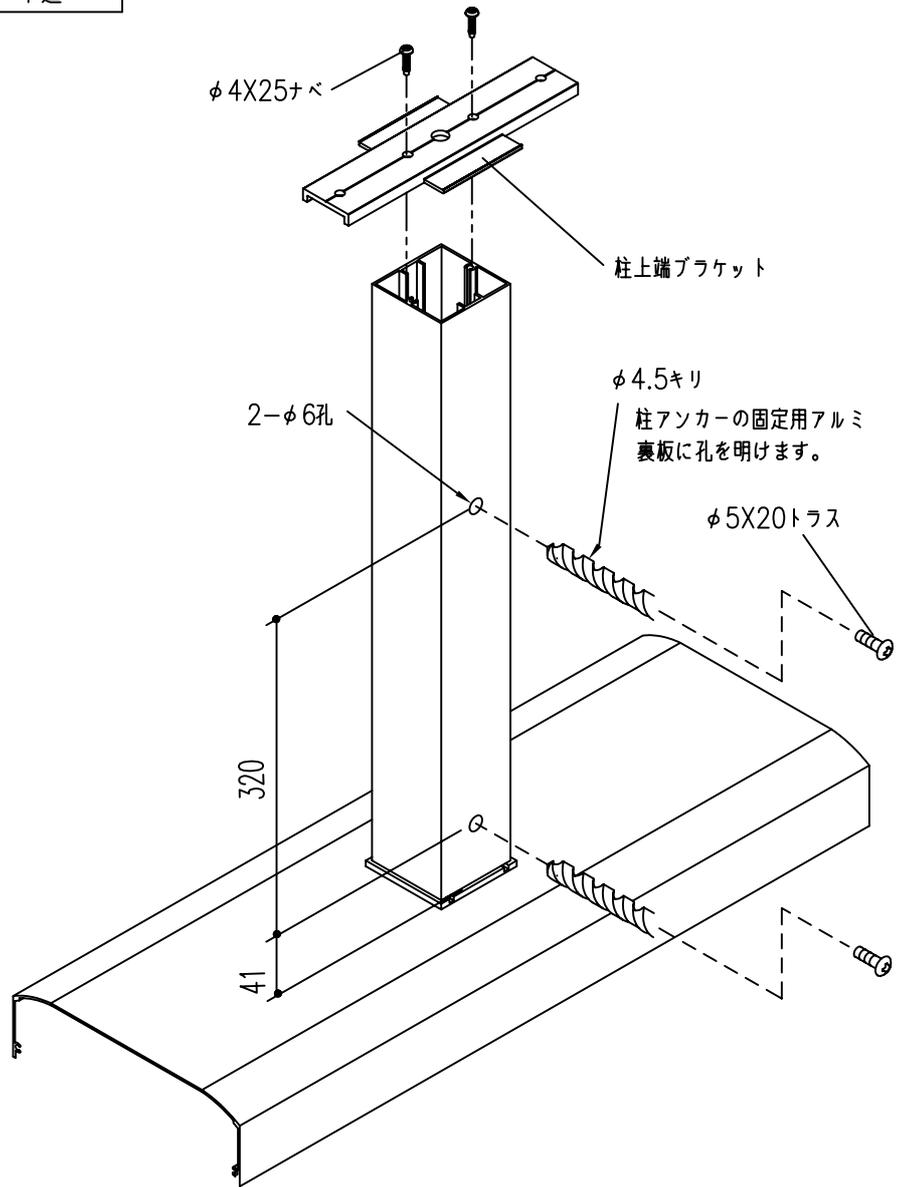
腐食の原因となりますので柱アンカーのスチール部は 傷つけないよう注意してください。。

柱上端ブラケットセット中間部

◆KTHEB8

（◆には色記号が入ります）

- ・柱上端に柱上端ブラケットをφ4X25で取付けてください。



■取付の詳細 ③ 柱の取付け

3-1. パラペットありの場合

55X55柱の取付

平型

RC・鉄骨造

柱ライナーセット (平型パラペット用)

◆KTHEB2N

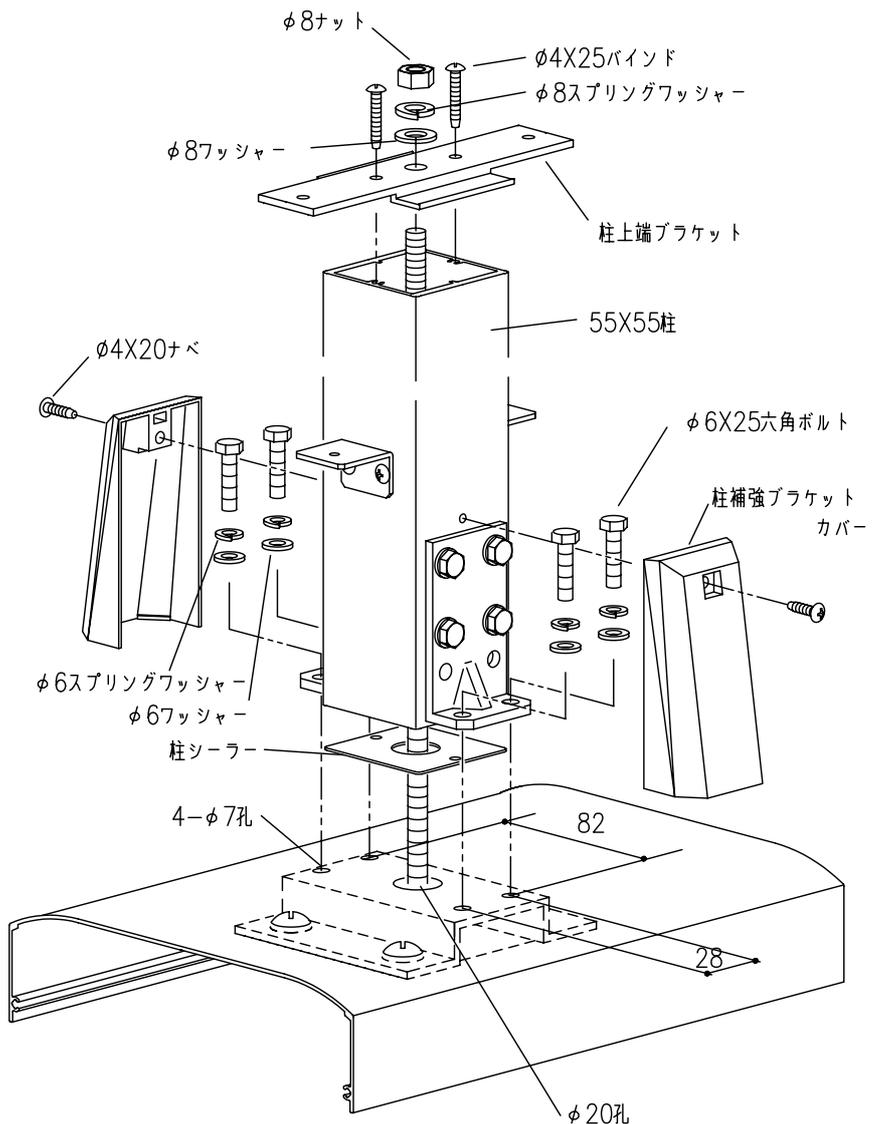
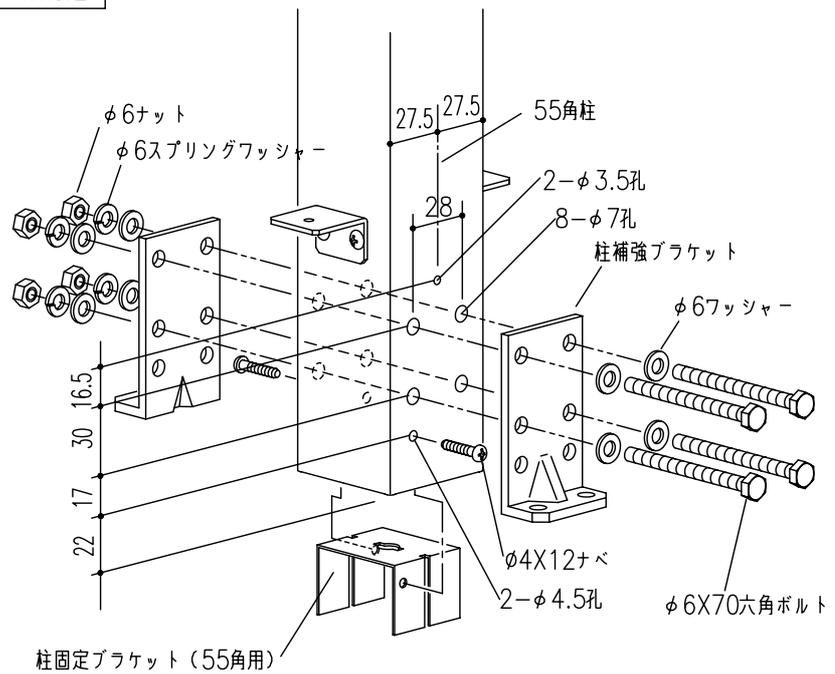
(◆には色記号が入ります)

部品付け

- ・柱固定ブラケットをφ4X12ナベで固定してください。
- ・柱補強ブラケットをφ6X70六角ボルト及びφ6ナットで固定してください。

柱の固定

- ・取付けておいた通しボルトに柱及びシーラーを差し込みφ6X25六角ボルトで固定してください。
- ・柱補強ブラケットカバーをφ4X20ナベで柱に固定してください。
- ・通しボルトに連結ブラケットを通してφ8六角ナット及びφ4X25バインドで、柱上端ブラケットを固定してください。



55X55柱の取付

片流れ

RC・鉄骨造

柱ライナーセット (片流れパラペット用)

◆KTHEB1

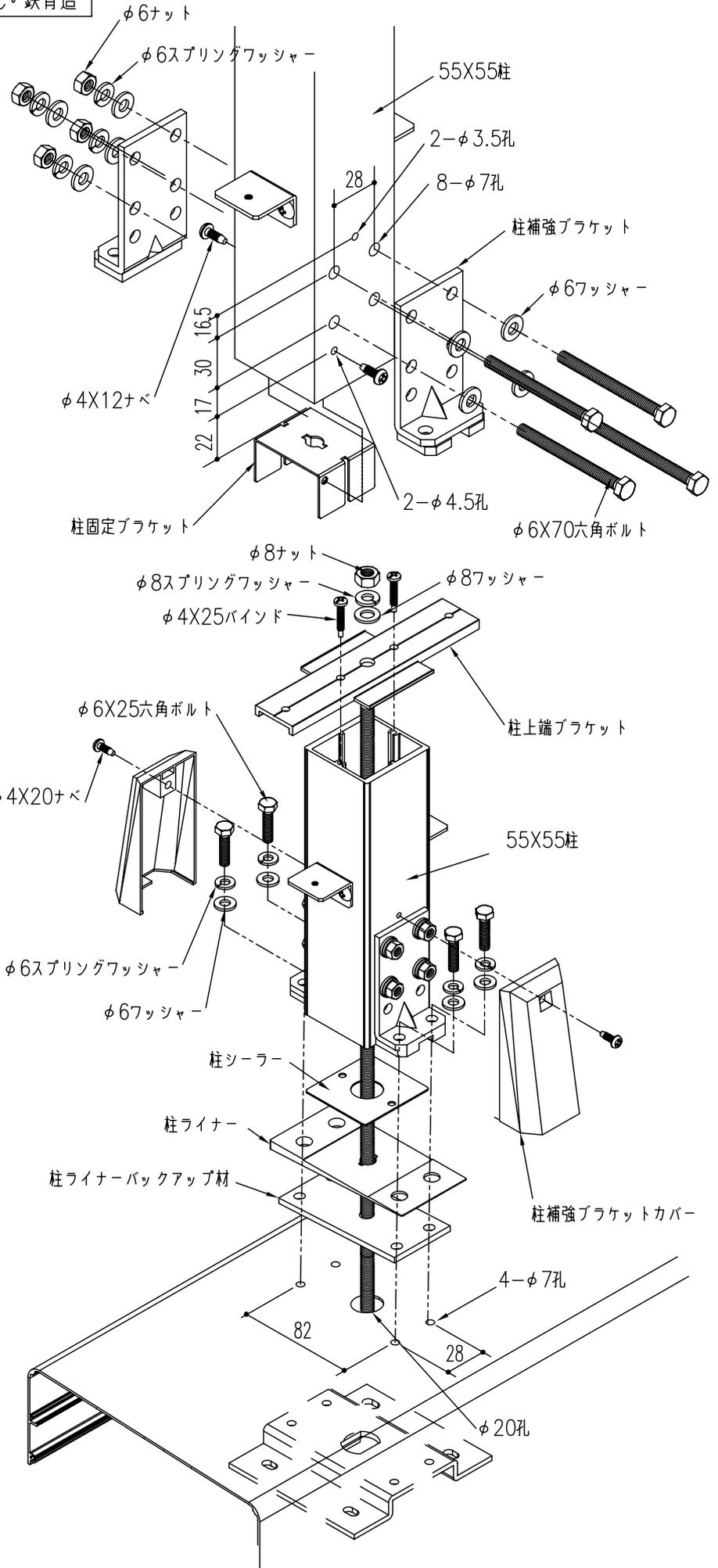
(◆には色記号が入ります)

部品付け

- ・柱固定ブラケットをφ4X12ナベで固定してください。
- ・柱補強ブラケットをφ6X70六角ボルト及びφ6ナットで固定してください。

柱の固定

- ・取付けておいた通しボルトに柱ライナー、柱シーラー、柱の順番で差し込みφ6X25六角ボルトで柱を固定してください。
- ・柱補強ブラケットカバーをφ4X20ナベで柱に、固定してください。
- ・通しボルトに柱上端ブラケットを通してからφ8六角ナット及びφ4X25バインドで、柱上端ブラケットを固定してください。



お願い 躯体への各部品の取付けの際、ビス・コーチスクリューの下孔には必ずシーリング材を充てんしてください。
取付け後、ビス・コーチスクリューの頭にも必ずシーリング材を充てんしてください。

25X40柱の取付け 柱直付け 1

■ 25 X 40 柱直付けセット

◆ KTHAB3

■ 柱直付けカバー (25X40)

◆ KTHAB3CN

※◆には色記号が入ります。

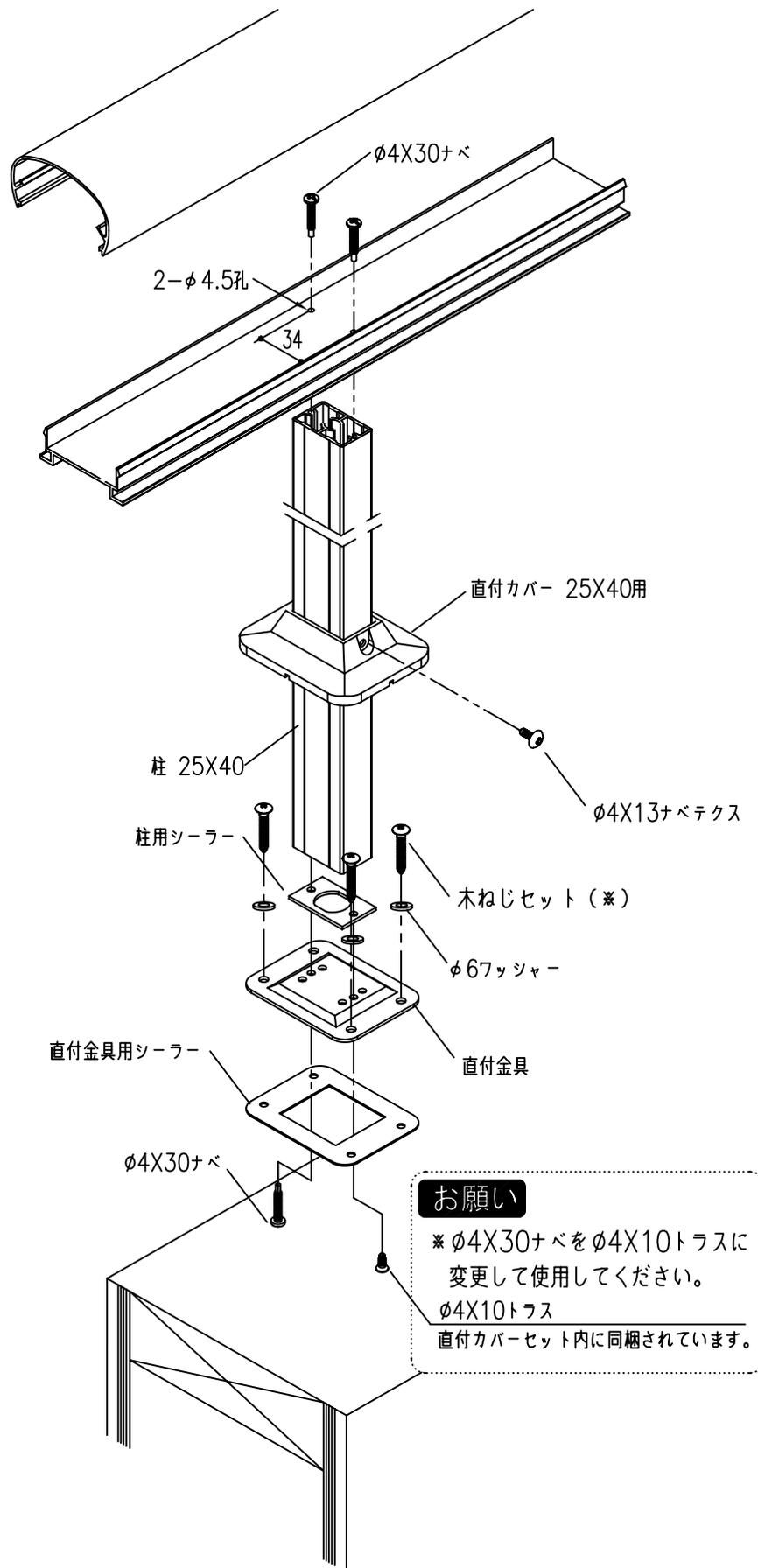
- ・ ϕ 4X30ナベで柱と直付金具を取付けます。
- ・ 柱の取付いた直付金具を木ビスで取付けてください。
- ・ 柱直付カバーをテクスビスで取付けてください。

お願い

柱直付カバー材は、笠木を取付ける前に差し込んでください。

お願い

躯体には防水処理（防水シート）がしてあるか、確認してください。



※ RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

40X40柱の取付け

柱直付け

1

■ 40X40 柱直付けセット

◆ KTHDB3

■ 柱直付けカバー (40X40)

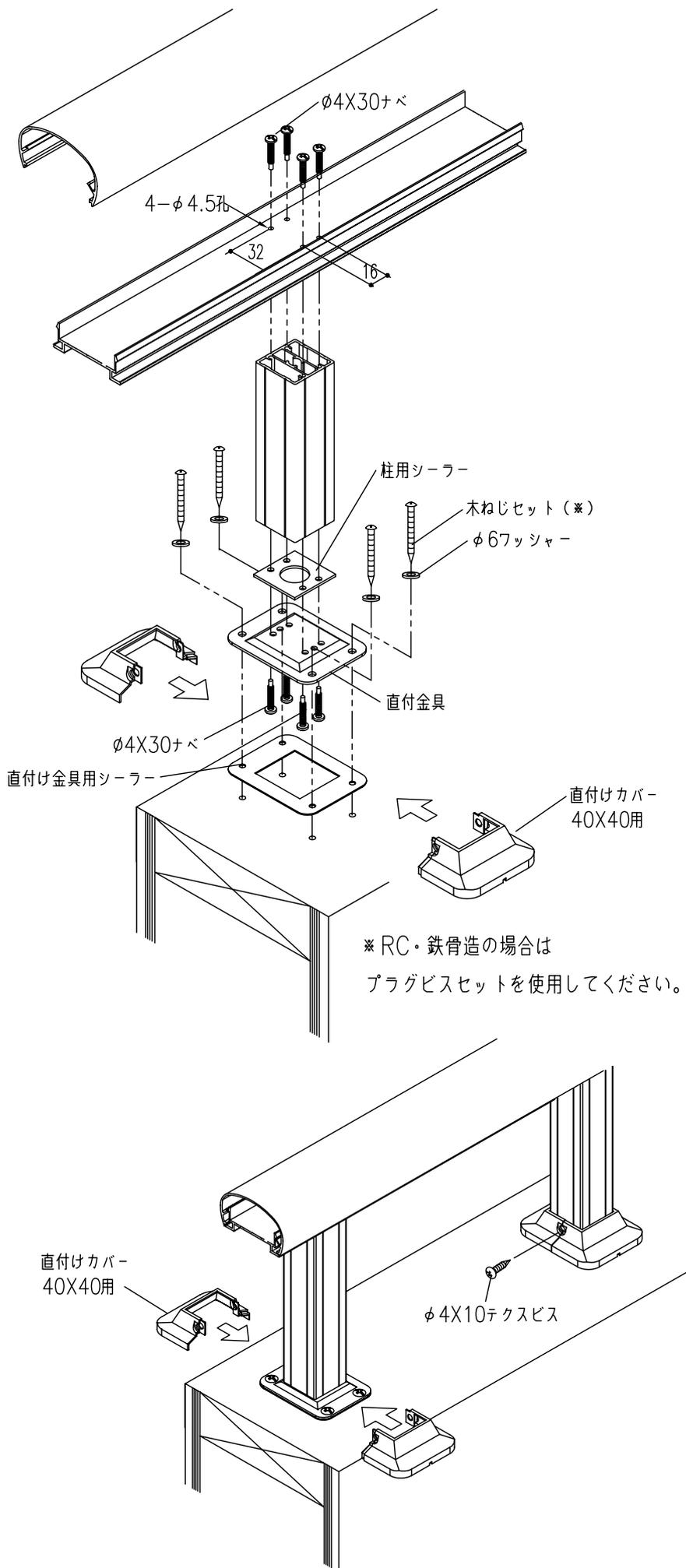
◆ KTHDB3C

※ ◆には色記号が入ります。

- ・ ϕ 4X30ナベで柱と直付金具を取付けます。
- ・ 柱の取付いた直付金具を木ビスで取付けてください。
- ・ 柱直付カバーをテクスビスで取付けてください。

お願い

躯体には防水処理 (防水シート) がしてあるか、確認してください。



コーナー柱の取付け 柱直付け

■コーナー柱直付けセット

◆KTHCB3

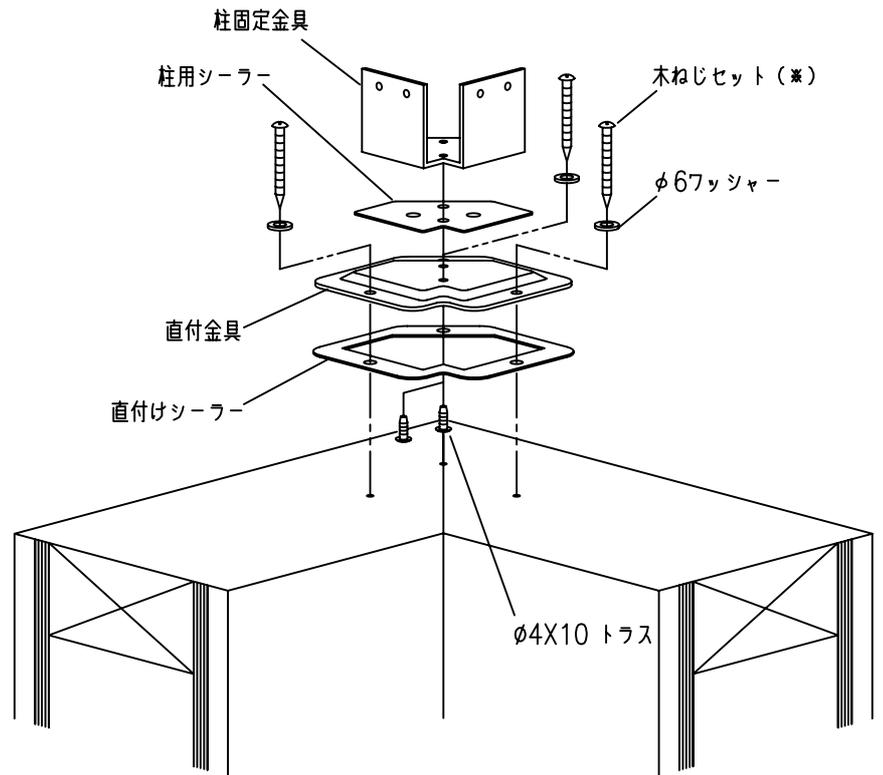
■コーナー柱直付けカバー

◆KTHCB3C

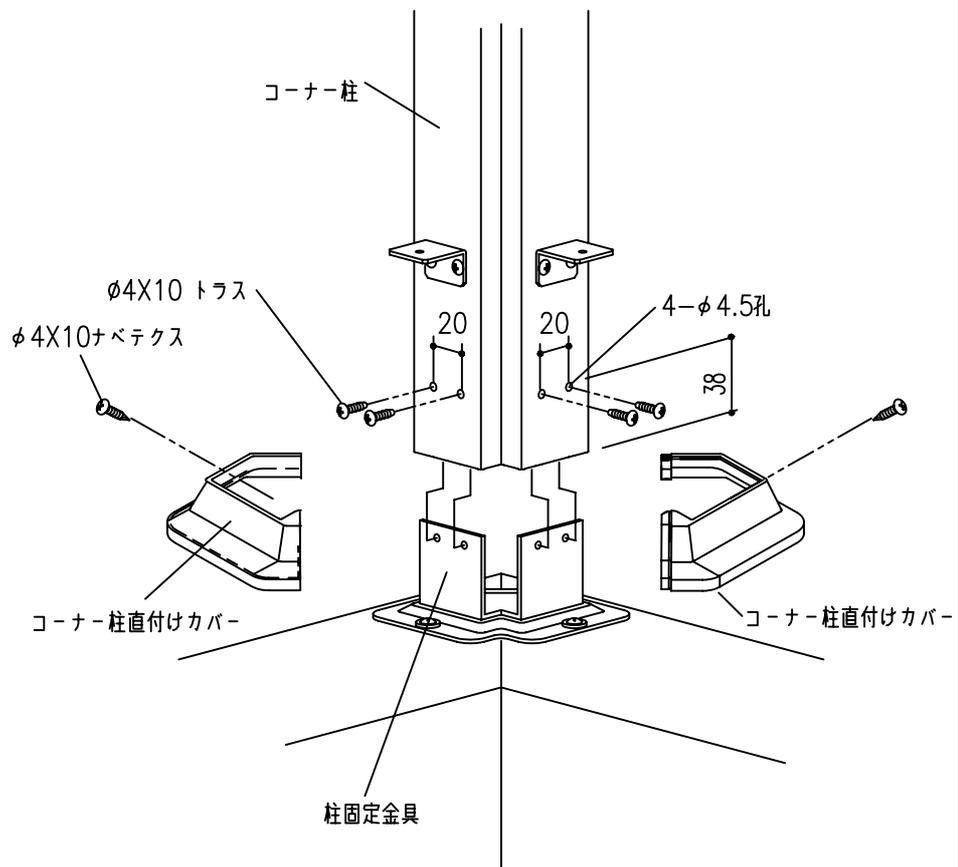
※◆には色記号が入ります。

- $\phi 4 \times 10$ トラスで柱固定金具と直付金具を取付けます。
- 直付け金具の下にシーラーをセットしてから木ビスで固定します。
- 柱固定ブラケットとコーナー柱を $\phi 4 \times 10$ トラスで取付けてください。
- コーナー柱直付けカバーをテクスビスで取付けてください。

注) コーナー柱を用いる場合に使用できる笠木は標準笠木のみです。



※ RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。



お願い

躯体には必ず防水処理（防水シート）がしてあるか、確認してください。

コーナー 柱取付 柱直付け

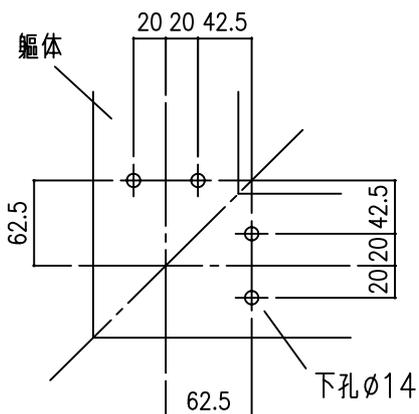
柱固定ブラケット (コーナー用)

◆KTHCB5N

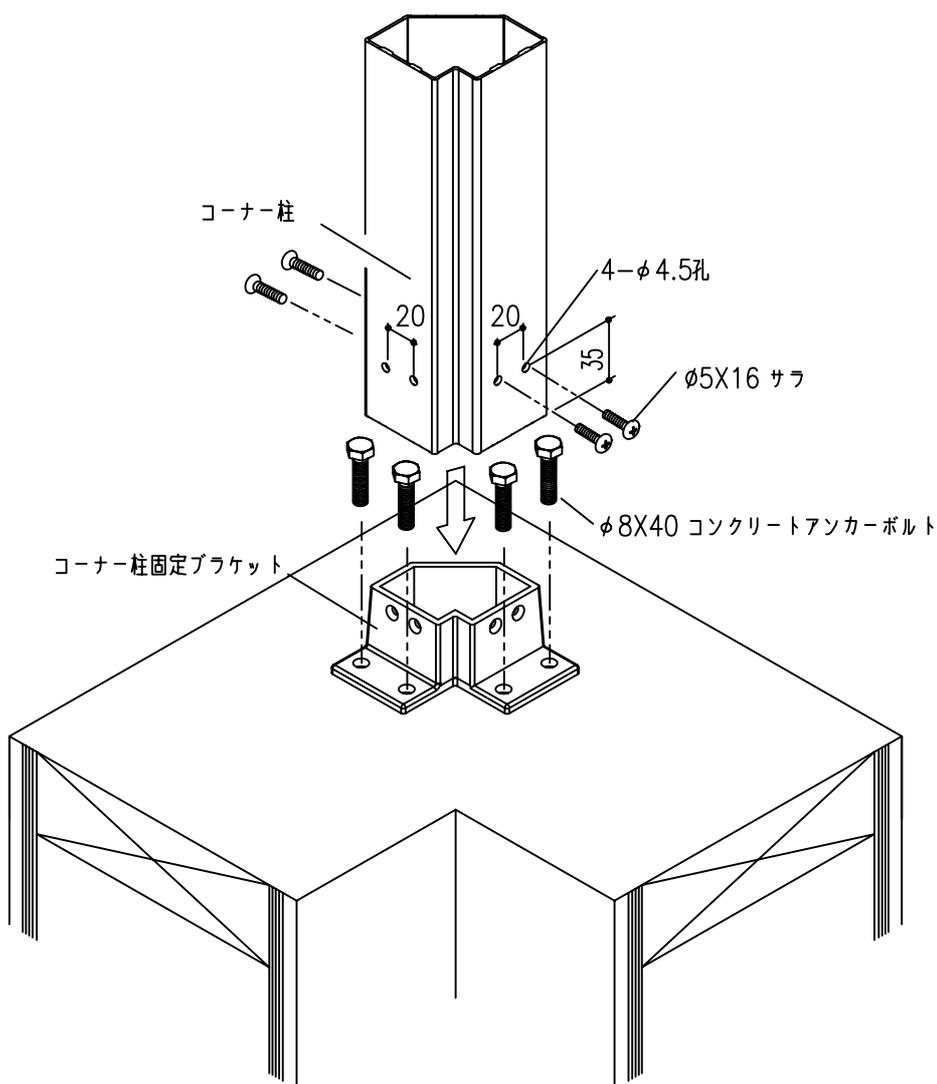
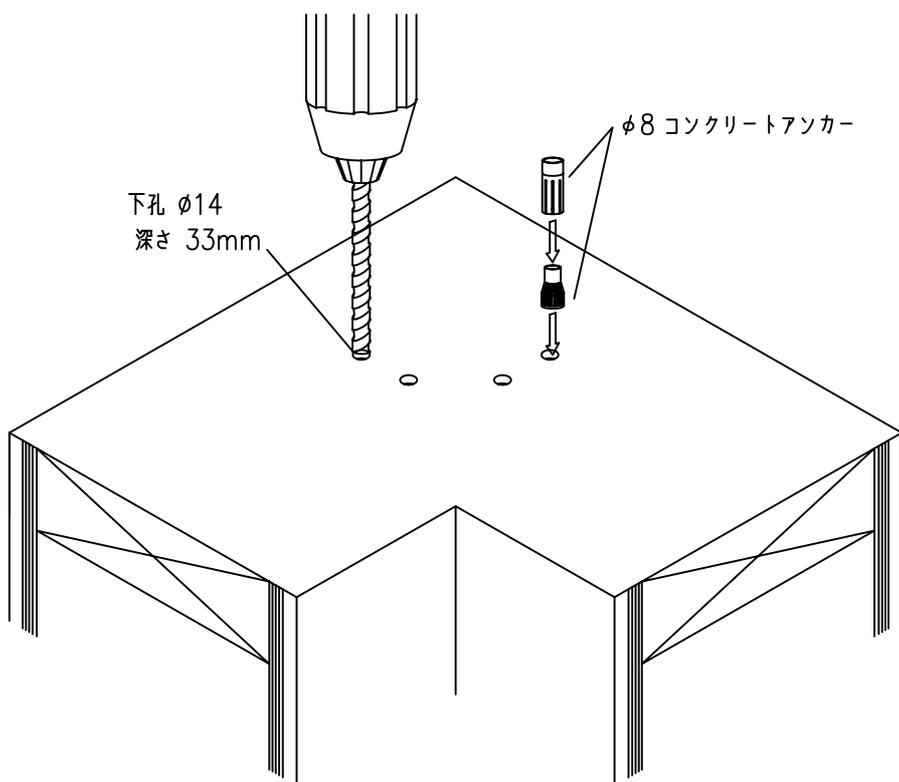
(◆には色記号が入ります)

- ・ 躯体に $\phi 14$ の下孔をあけて、 $\phi 8$ コンクリートアンカーを挿入してください。

下孔あけ位置



- ・ コーナー柱固定ブラケットを、 $\phi 8 \times 40$ ボルトにて固定してください。
- ・ コーナー柱を、柱固定ブラケットに挿入して、 $\phi 5 \times 16$ サラタップにて固定してください。



55X55 柱取付け

柱直付け

柱固定ブラケット

◆KTHEB5N

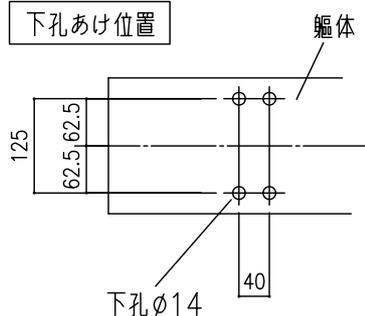
ペランダ用部品

◆KTHEB4

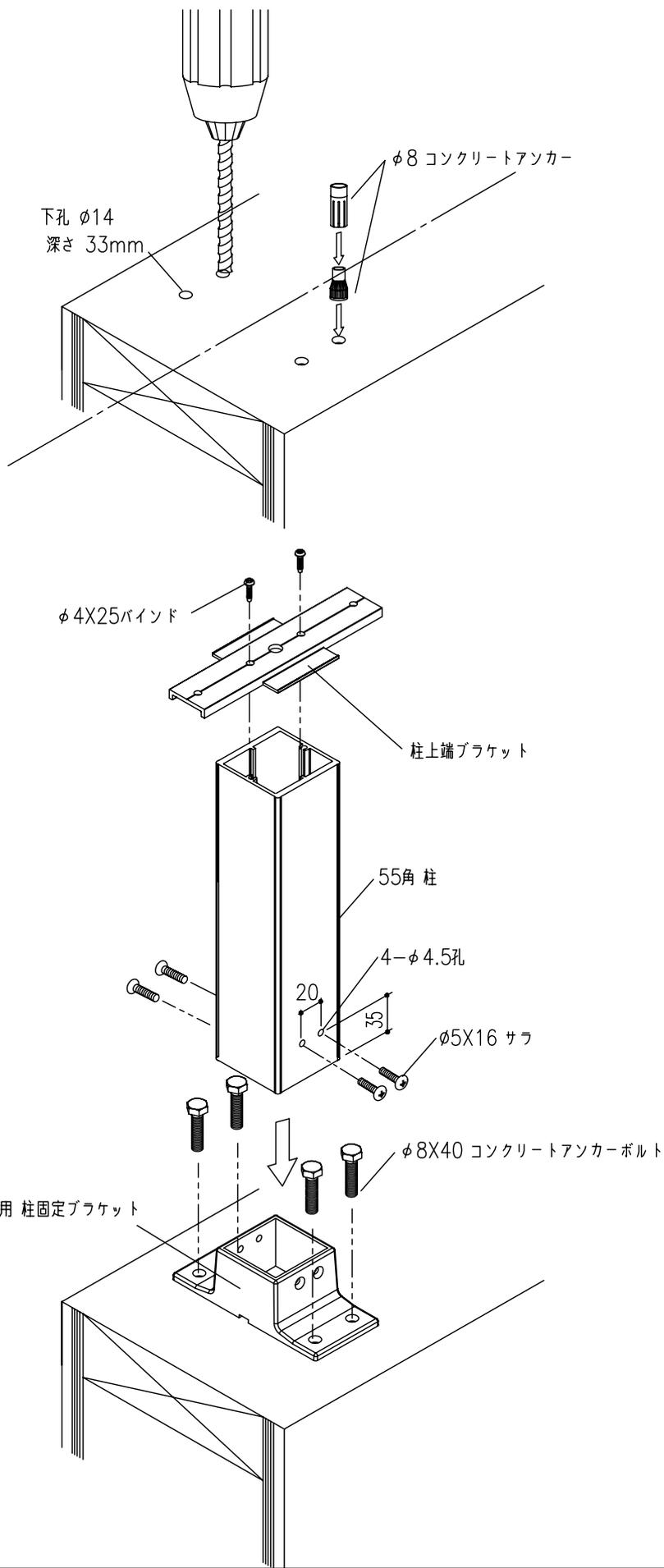
(◆には色記号が入ります)

- ・ 躯体に $\phi 14$ の下孔をあけて、 $\phi 8$ コンクリートアンカーを挿入してください。

下孔あけ位置



- ・ 55角用 柱固定ブラケットを、 $\phi 8 \times 40$ ボルトにて固定してください。
- ・ 55X55 柱を、柱固定ブラケットに挿入して、 $\phi 5 \times 16$ サラにて固定してください。
- ・ 柱上端に柱上端ブラケットを、 $\phi 4 \times 25$ で取付けてください。



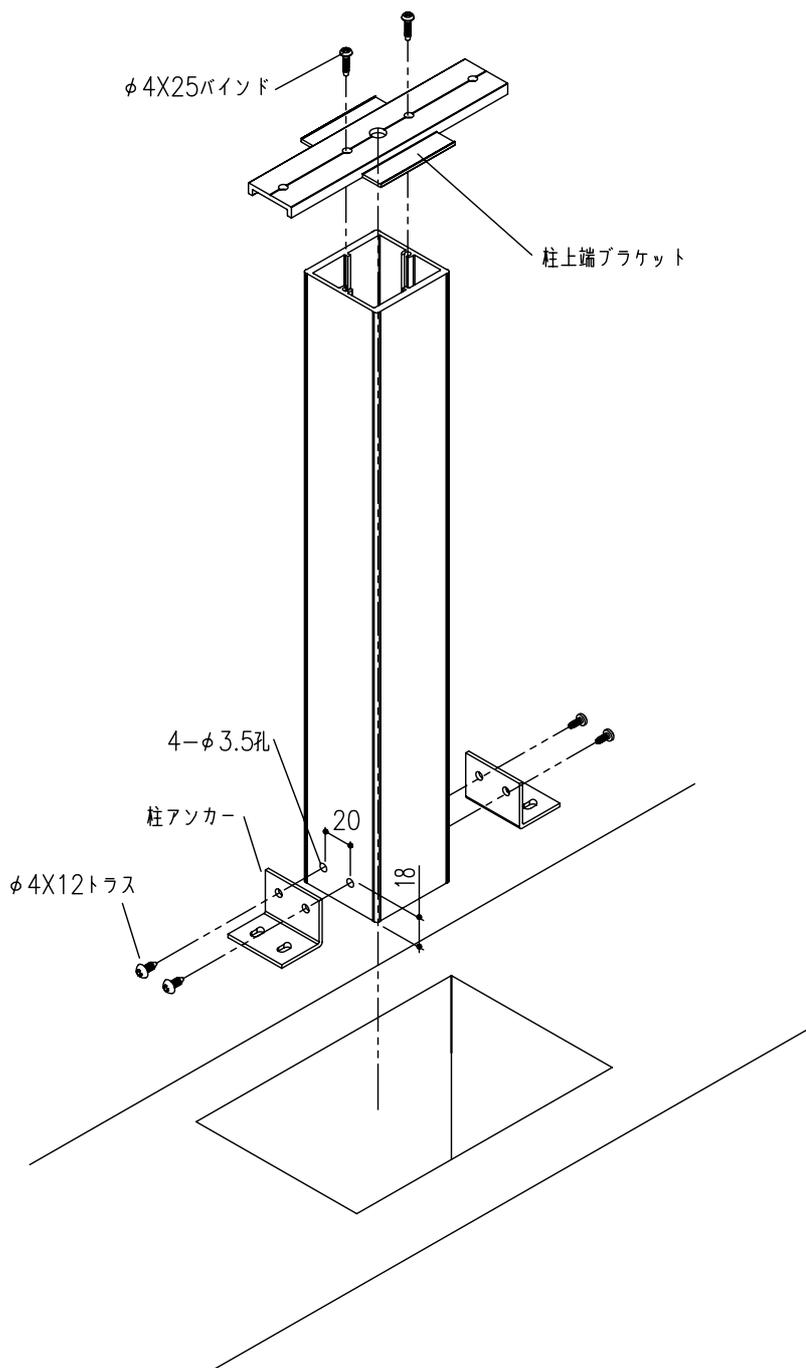
55X55柱の取付け 柱埋め込み

ベランダ用部品

◆KTHEB4

(◆には色記号が入ります)

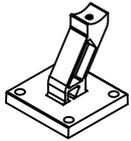
- ・柱アンカーを、φ4X12トラスで柱に固定してください。
- ・柱上端ブラケットを、φ4X25バインドで柱に固定してください。
- ・柱は100mm以上埋め込んでください。



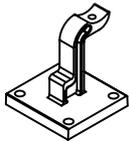
笠木の取付け

G

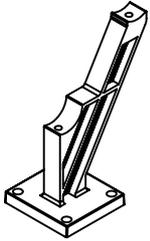
平型



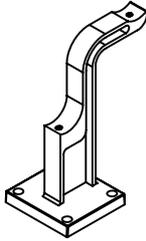
1段腕木 S型
◆YBA1S



1段腕木 R型
◆YBA1R



2段腕木 S型
◆YBA2S



2段腕木 R型
◆YBA2R

※◆には色記号が入ります。

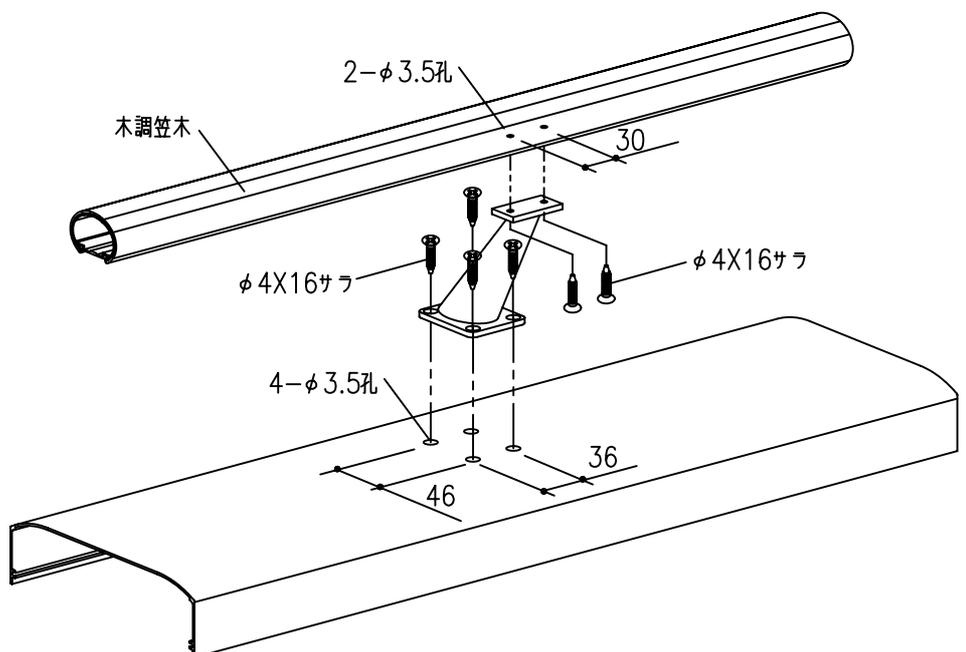
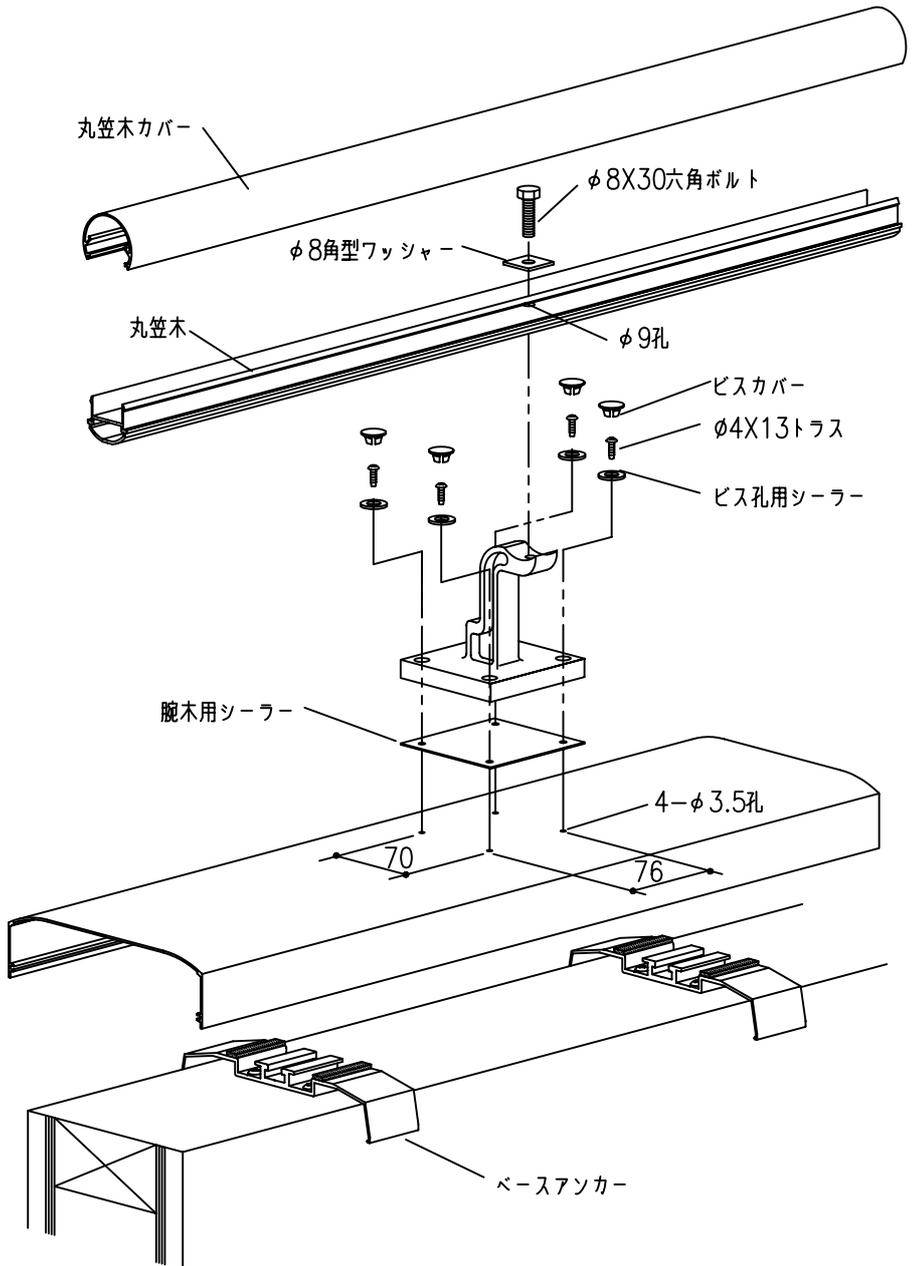
- ・パラペットと腕木の間にシーラーをはさみこみ、 $\phi 4 \times 13$ トラスで取付けし、ビスカバーをはめこみます。

お願い

孔塞ぎキャップ嵌める前に、腕木の孔に十分にシーリングを施してください。

- ・丸笠木に $\phi 9$ の孔加工をしてください。
- ・ $\phi 8 \times 30$ ボルトで腕木と笠木を固定し丸笠木カバーを嵌合させてください。

木調笠木用腕木
TKGKB3◆



笠木の取付け

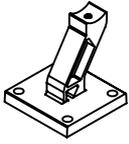
G

片流れ

■腕木ライナーセット

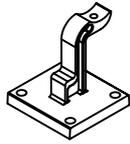
◆KTHGB1C

◆KTHGB1



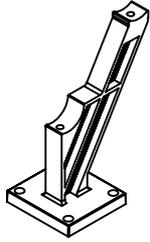
1段腕木 S型

◆YBA1S



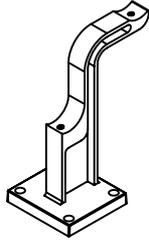
1段腕木 R型

◆YBA1R



2段腕木 S型

◆YBA2S



2段腕木 R型

◆YBA2R

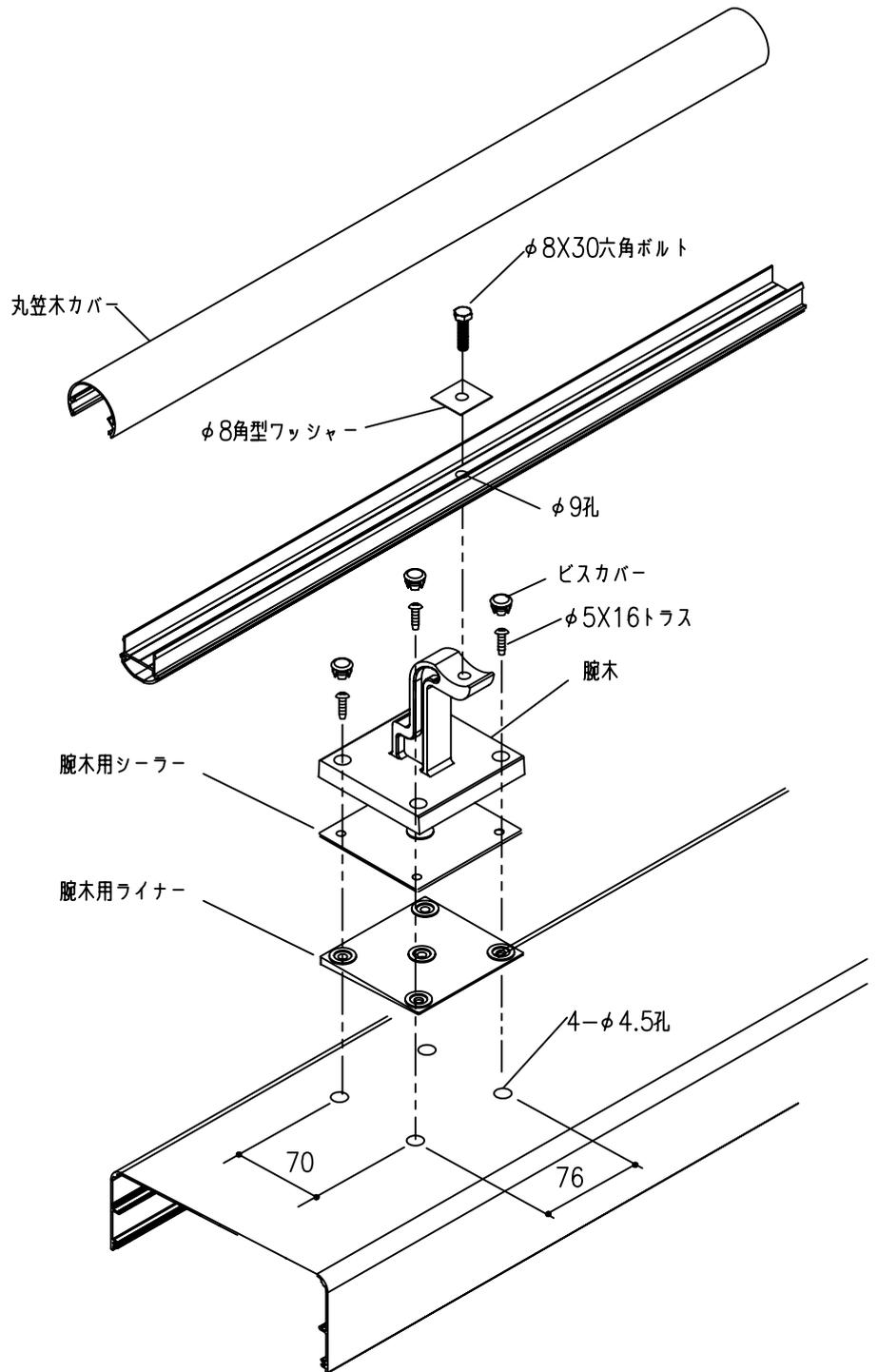
*◆には色記号が入ります。

- ・腕木とパラペットをφ5X16トラスで固定してください。
- ・ビスカバーをはめ込んでください。

お願い

孔塞ぎキャップ嵌める前に、腕木の孔に十分にシーリングを施してください。

- ・丸笠木にφ9の孔加工をしてください。
- ・φ8X30ボルトで腕木と笠木を固定し丸笠木カバーを嵌合させてください。



(F1)

束柱仕様 階段手すりの取付け

- 階段用柱
 - ◆YBLHF
 - 柱ライナーセット (片流れ)
 - ◆KTHFB1
 - 階段用柱シーラーセット
 - YBBOX34F
 - 自在シール受け (平型)
 - TKGPB4
 - 自在シール受け (片流れ)
 - AKTNPB5
- *◆には色記号が入ります。

階段用柱の取付け

平型パラペットの場合

- ・ 通しボルトに柱シーラー、階段用柱の順でセットしてください。

片流れパラペットの場合

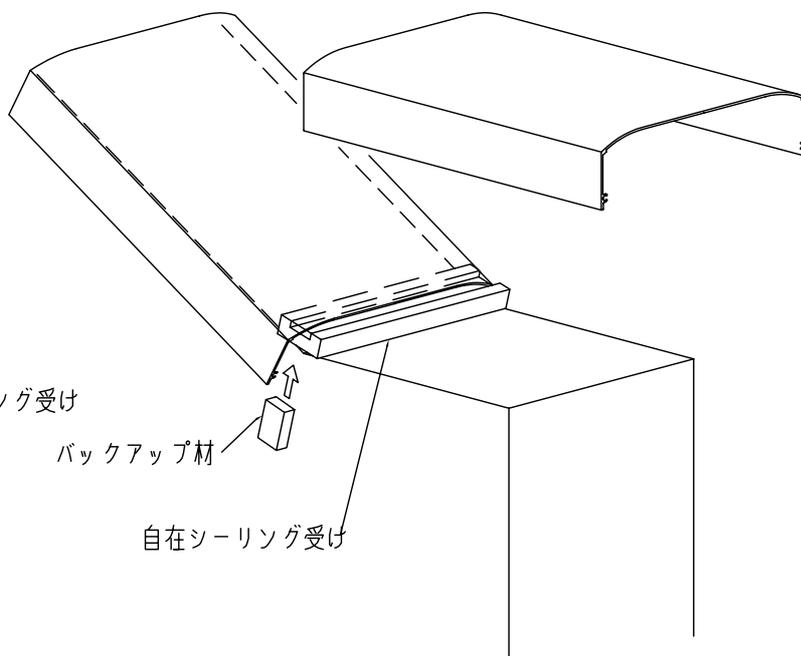
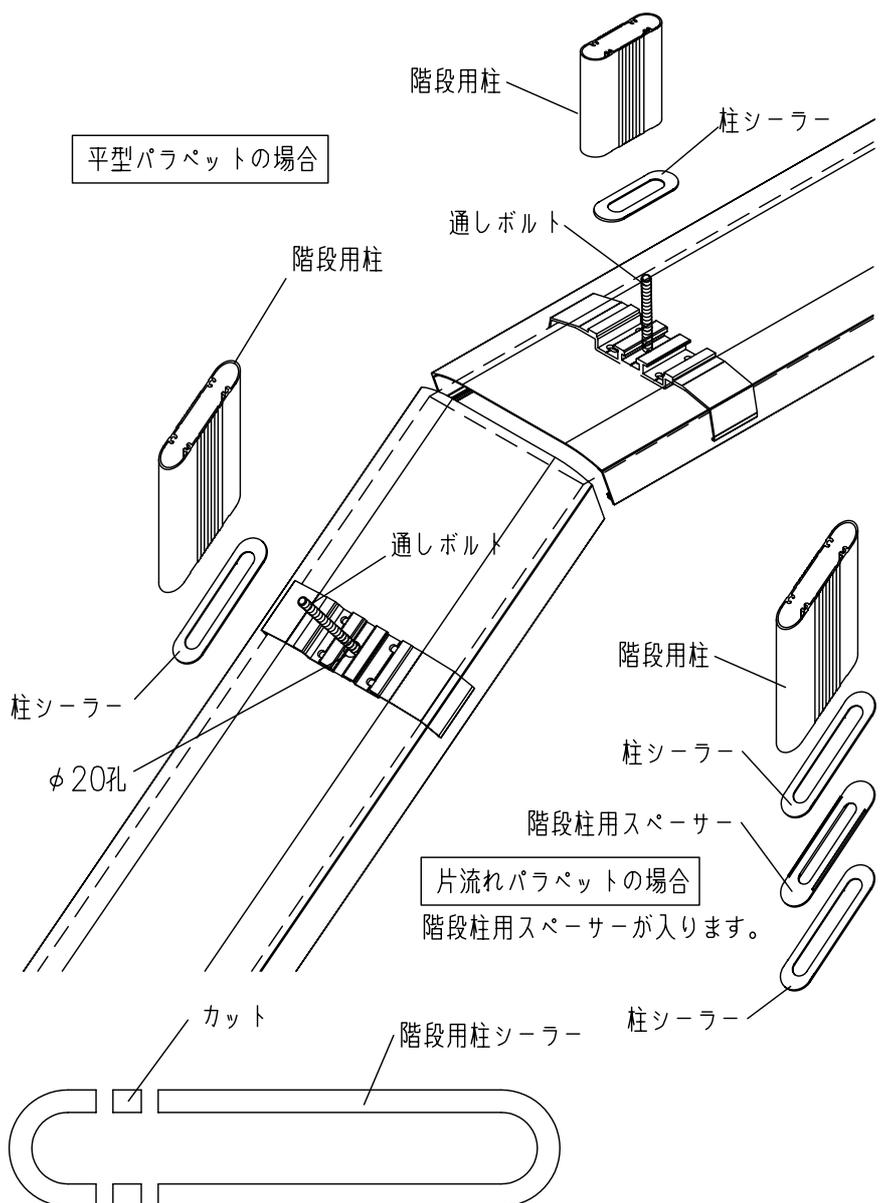
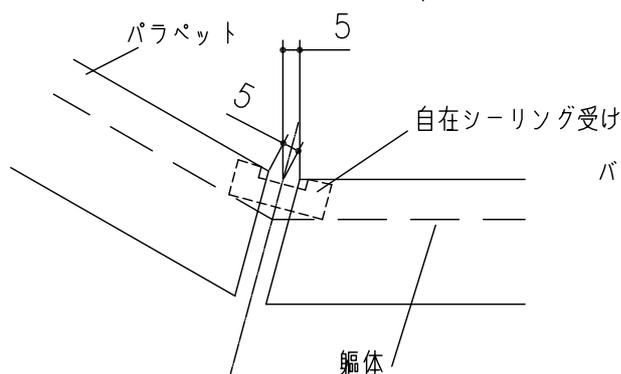
- ・ 通しボルトに柱シーラー、階段用スペーサー・柱シーラー・階段用柱の順でセットしてください。
- ※スペーサーの方向に気を付けてください。
- ※スペーサーは、角度40度まで孔あけしてあります。40度以上は孔あけを追加してください。

< シーラー >

階段用柱シーラーの取付は角度によって柱の断面形状の大きさが異なりますので現物に合わせてカットしてください。

< 自在シール受け >

パラペット自在コーキング受け 及びバックアップ材を現場に合わせて切断してご使用ください。



(F1)

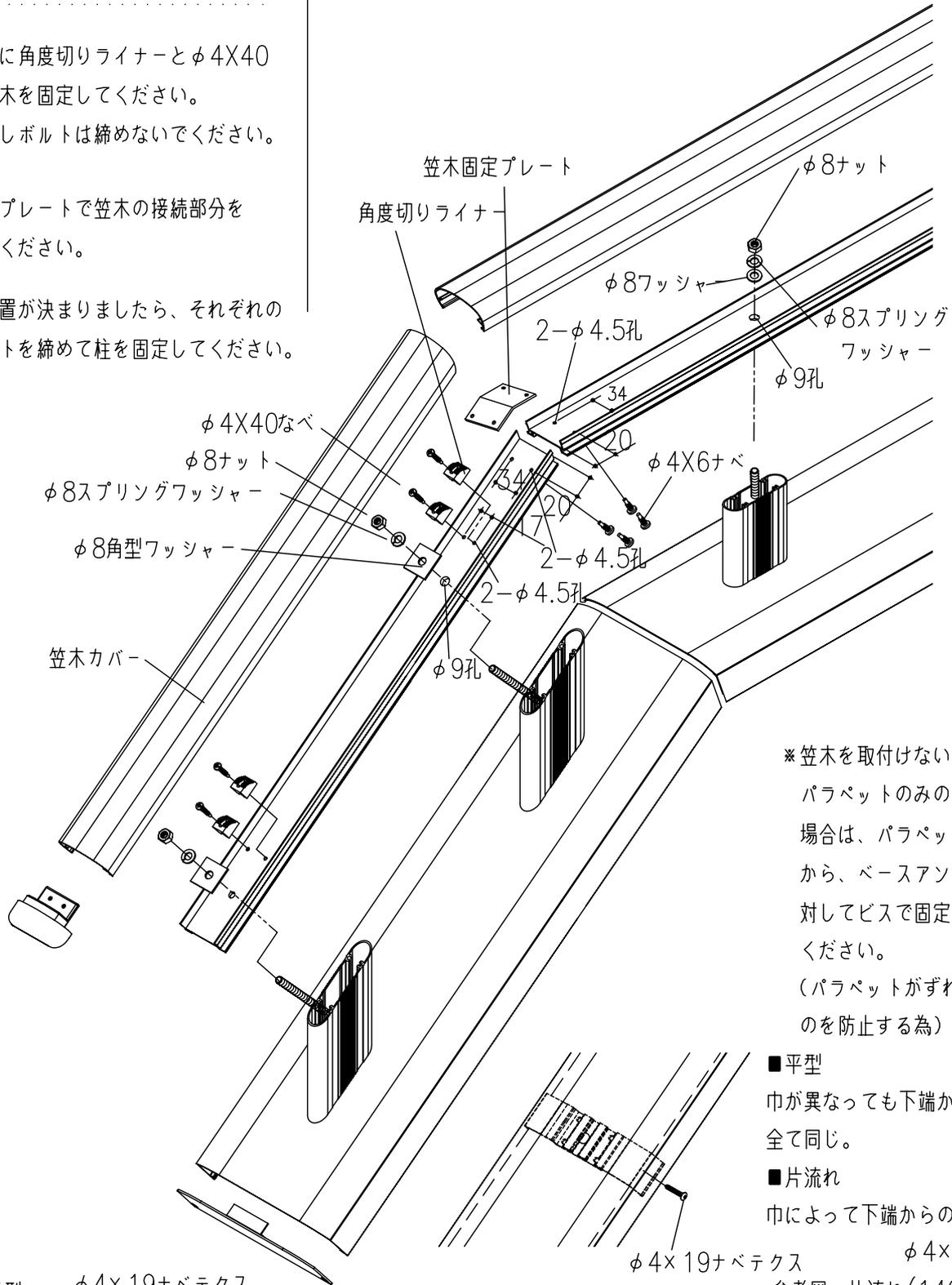
束柱仕様 階段手すりの取付け

笠木固定プレート
YBBOX17

階段用柱に角度切りライナーとφ4X40
ナベで笠木を固定してください。
この時通しボルトは締めないでください。

笠木固定プレートで笠木の接続部分を
固定してください。

笠木の位置が決まりましたら、それぞれの
通しボルトを締めて柱を固定してください。



※笠木を取付けない場合で、
パラペットのみの納まりの
場合は、パラペット内側
から、ベースアンカーに
対してビスで固定して
ください。
(パラペットがずれ落ちる
のを防止する為)

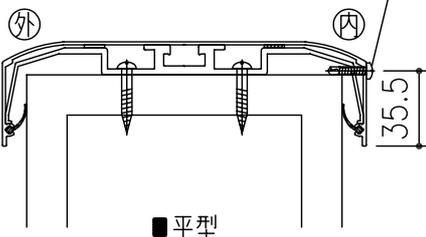
■平型

巾が異なっても下端からの高さは
全て同じ。

■片流れ

巾によって下端からの高さは異なる。

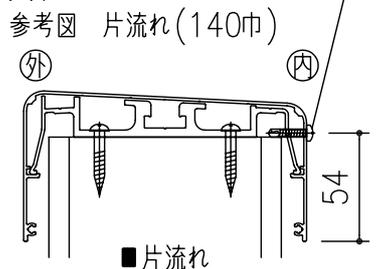
参考図 平型 φ4×19ナベテクス



片流れパラペット ビス固定位置

140巾(下端から54)	200巾(下端から52.5)
160巾(下端から53.5)	220巾(下端から52)
180巾(下端から53)	250巾(下端から51.25)

φ4×19ナベテクス 参考図 片流れ(140巾)



(F2)

腕木仕様 階段手すりの取付け

お願い

躯体への各部品の取付けの際、ビス・コーチスクリューの下孔には必ずシーリング材を充てんしてください。
取付け後、ビス・コーチスクリューの頭にも必ずシーリング材を充てんしてください。

■壁付1段腕木 S型

◆YBAKS

■壁付1段腕木 R型

◆YBAKR

*◆には色記号が入ります。

壁付腕木の取付け

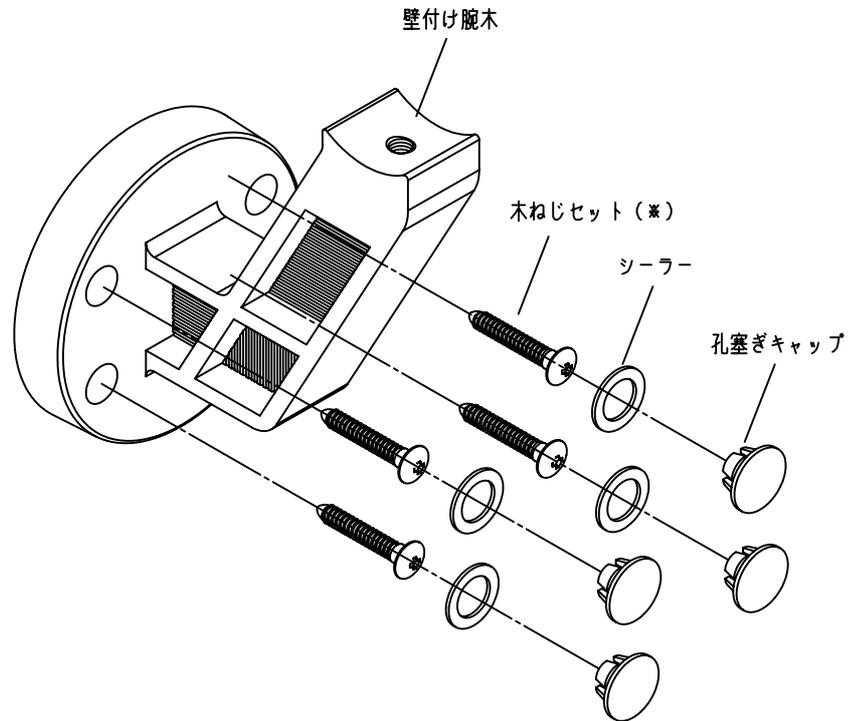
- ・腕木を木ねじセットで躯体に取付けます。
- ※取付箇所には柱があることを確認してください。
- ・腕木の孔に孔塞ぎキャップを、嵌めてください。
- ・ビスは壁仕上げ厚により選び出してください。

お願い

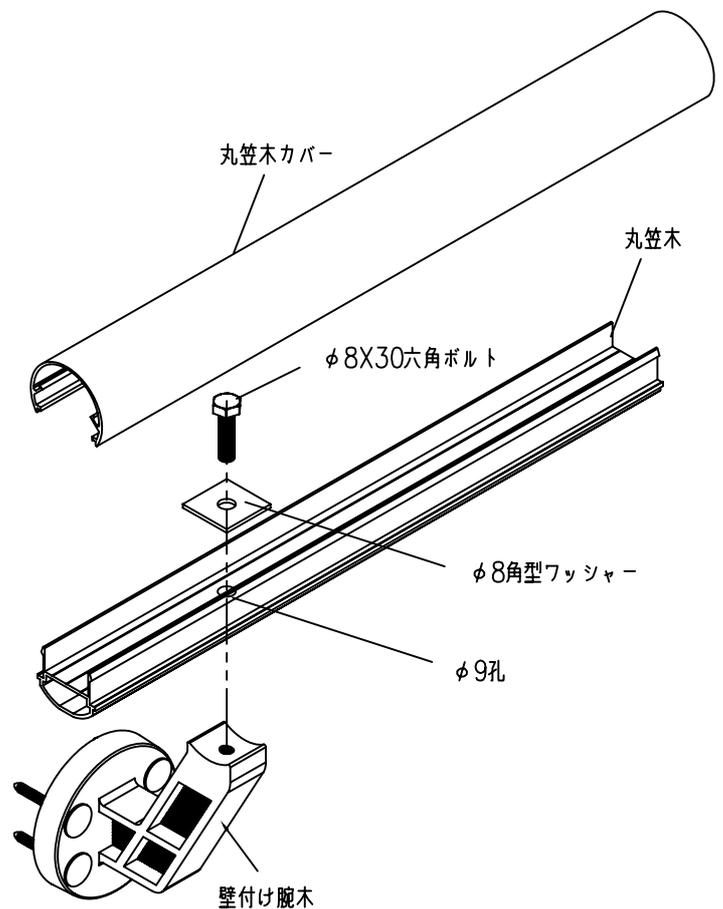
孔塞ぎキャップを嵌める前に、腕木の孔に十分にコーキングを施してください。

笠木の取付け

- ・丸笠木にφ9の孔加工をしてください。
- ・φ8X30ボルトで腕木と笠木を固定し、丸笠木カバーを嵌合させてください。

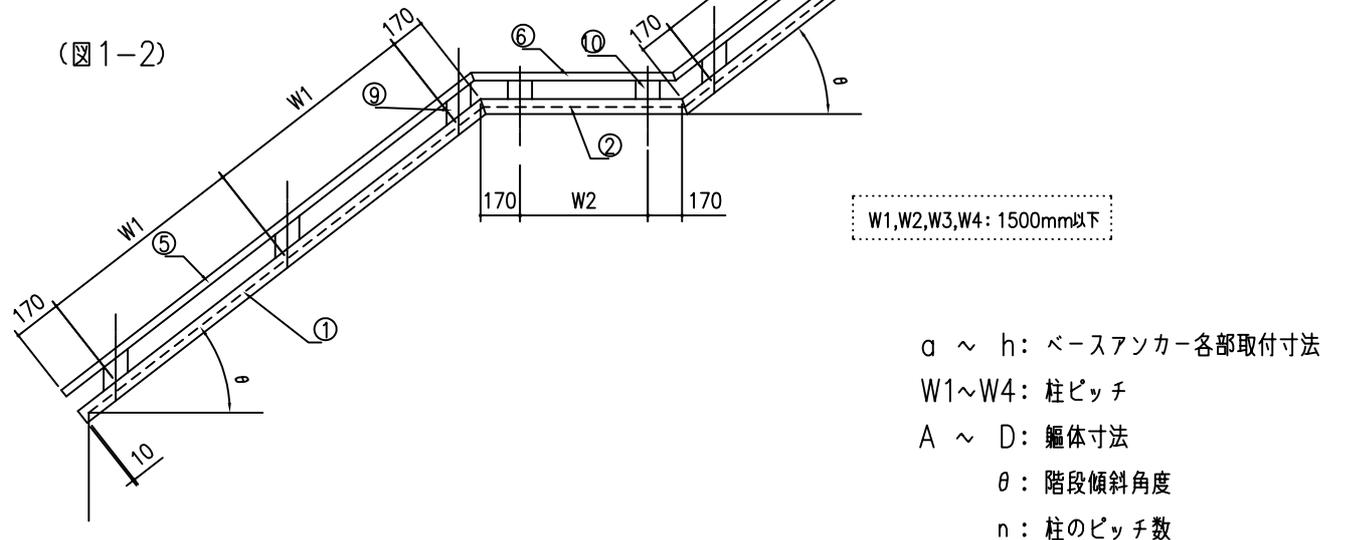
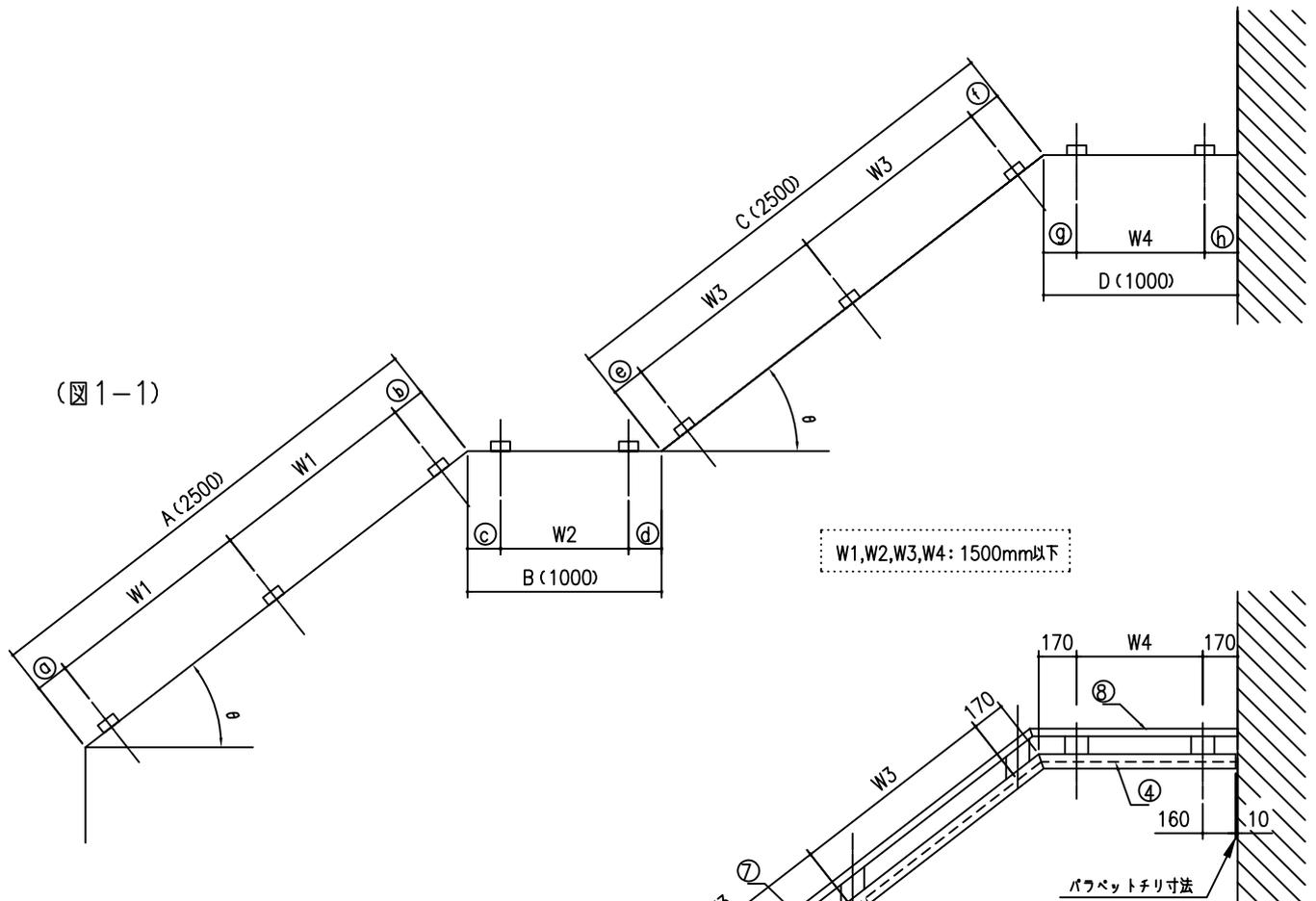


※RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

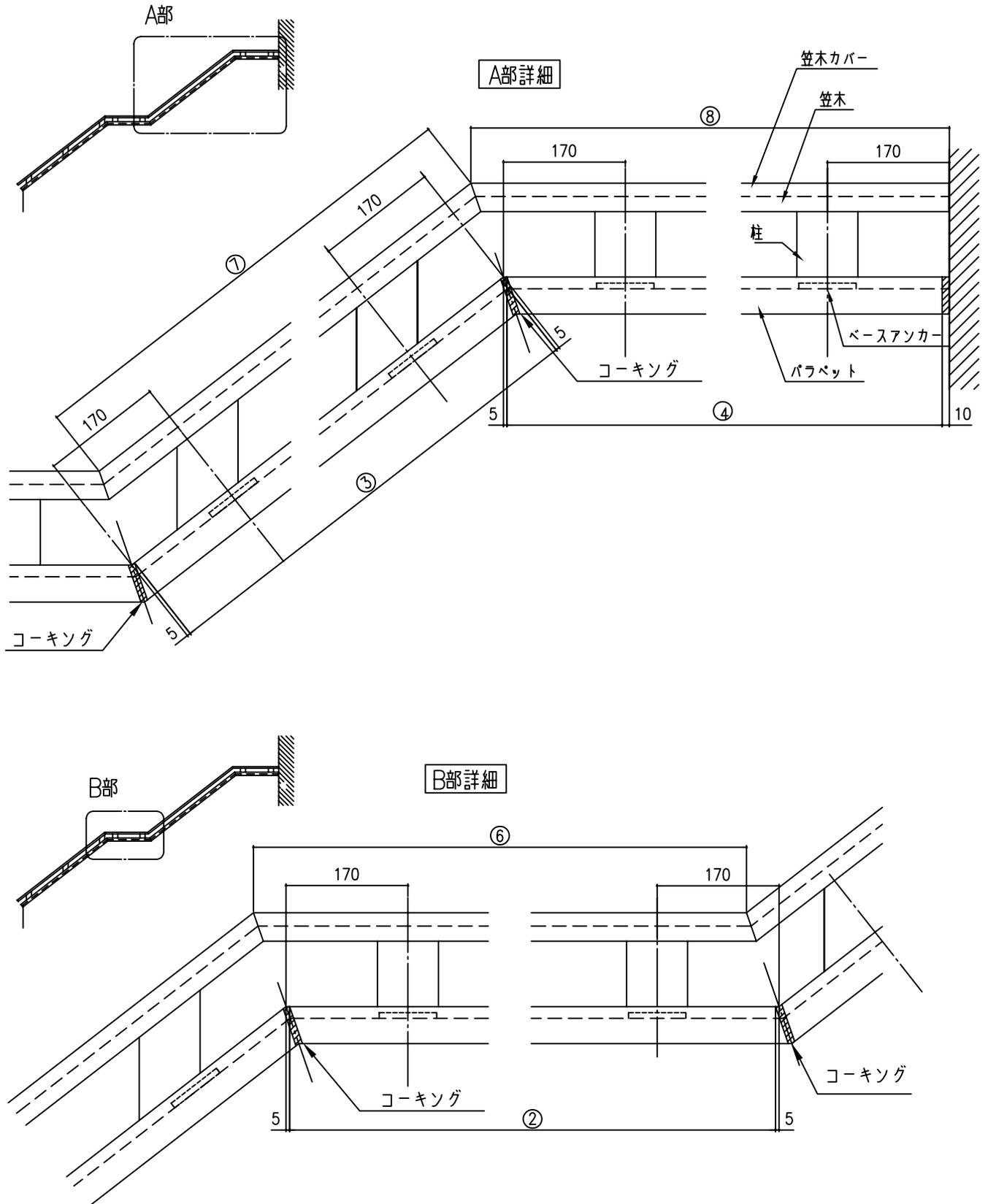


ベースアンカーの取付け及び部材加工寸法の算出方法は以下の条件で行います。

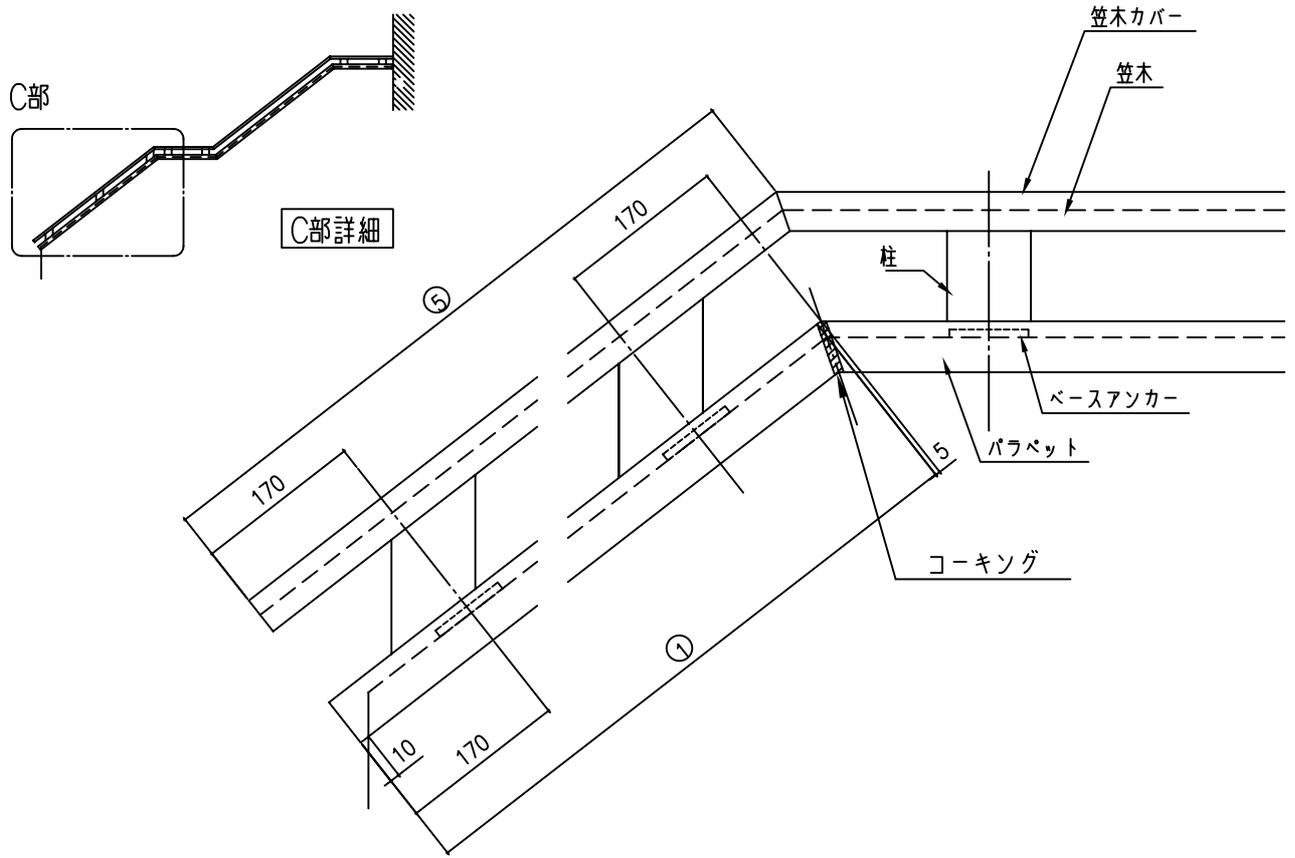
- (1) パラペットの通しボルト加工位置は、端部より 170mm とする。
- (2) 中周ベースアンカーは等分とする。
- (3) パラペットと躯体及びパラペット連結部のチリ寸法は 10mm とする。
- (4) 笠木、笠木カバーは突付けとする。
- (5) 各部材の加工寸法の算出方法はベースアンカー取付面を基準とする。
- (6) パラペット上面から手摺までの高さは 132mm とする。



※次ページ以降の計算は下記の納まりの場合で書いています。



※次ページ以降の計算は下記の納まりの場合で書いています。



平型パラベットのの場合

① ベースアンカーの取付位置の算出方法

・(表1-1)を参考にして次の計算式によりベースアンカーの取付位置を算出してください。

計算式及び計算例は(図1-1)を参照してください。

計算式一覧表

	計算式	例) $\theta = 38^\circ$ の場合
㉑	$170 - 10 - 35.5 \times \tan \theta$	$170 - 10 - 28 = 132$
㉒	$170 - 16.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 - 6 = 164$
㉓	$170 - 16.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 - 6 = 164$
㉔	$170 + 16.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 + 6 = 176$
㉕	$170 + 16.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 + 6 = 176$
㉖	$170 - 16.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 - 6 = 164$
㉗	$170 - 16.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 - 6 = 164$
㉘	170	170
W1	$\{A - (a + b)\} \div n$	$\{2500 - (132 + 164)\} \div 2 = 1102$
W2	$\{B - (c + d)\} \div n$	$\{1000 - (164 + 164)\} \div 1 = 660$
W3	$\{C - (e + f)\} \div n$	$\{2500 - (176 + 164)\} \div 2 = 1080$
W4	$\{D - (g + h)\} \div n$	$\{1000 - (164 + 170)\} \div 1 = 666$

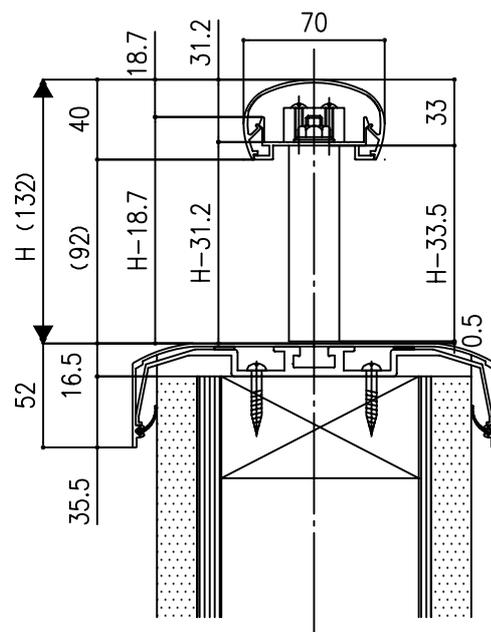
a ~ h: ベースアンカー各部取付寸法

W1~W4: 柱ピッチ W1,W2,W3,W4: 1500mm以下

A ~ D: 躯体寸法

θ : 階段傾斜角度

n: 柱のピッチ数



(表1-1)

θ	$\tan \theta$	$\tan (\theta / 2)$	$\cos \theta$
30	0.58	0.27	0.87
32	0.62	0.29	0.85
34	0.67	0.31	0.83
36	0.73	0.32	0.81
38	0.78	0.34	0.79
40	0.84	0.36	0.77
42	0.90	0.38	0.74
44	0.97	0.40	0.72
45	1.00	0.41	0.71

② 部材の切断及び加工寸法の算出方法

・上表のベースアンカー取付寸法と(表1-1)を参考にして次の計算式により部材の切断寸法及び加工寸法を算出してください。計算式及び計算例は(図1-2)を参照してください。

部材	切断寸法計算式	$\theta = 38^\circ$ の場合の切断寸法	通しボルト孔加工寸法		
パラベット	①	$W1 \times 2 + 170 + 170 - 5$	$1102 \times 2 + 340 - 5 = 2539$	パラベット端部より170mm-各部チリ寸法 パラベット中周部孔加工はベースアンカー取付寸法に準ずる。	
	②	$W2 + 170 + 170 - 10$	$660 + 340 - 10 = 990$		
	③	$W3 \times 2 + 170 + 170 - 10$	$1080 \times 2 + 340 - 10 = 2490$		
	④	$W4 + 170 + 170 - 15$	$666 + 340 - 15 = 991$		
笠木	⑤	$① + (H - 18.7) \times \tan (\theta / 2) + 5$	$2539 + 113.3 \times 0.34 + 5 = 2583$	170	$170 + (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 204$
	⑥	② + 10	$990 + 10 = 1000$	$170 + (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 204$	$170 - (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 136$
	⑦	③ + 10	$2490 + 10 = 2500$	$170 - (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 136$	$170 + (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 204$
	⑧	$④ + (H - 18.7) \times \tan (\theta / 2) + 15$	$991 + 113.3 \times 0.34 + 15 = 1045$	$170 + (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 204$	170
笠木カバー	⑤	$① + H \times \tan (\theta / 2) + 5$	$2539 + 132 \times 0.34 + 5 = 2589$		
	⑥	② + 10	$990 + 10 = 1000$		
	⑦	③ + 10	$2490 + 10 = 2500$		
	⑧	$④ + H \times \tan (\theta / 2) + 15$	$991 + 132 \times 0.34 + 15 = 1051$		

片流れパラペットの場合

① ベースアンカーの取付位置の算出方法

・(表1-1)を参考にして次の計算式によりベースアンカーの取付位置を算出してください。

計算式及び計算例は(図1-1)を参照してください。

計算式一覧表

	計算式	例) $\theta = 38^\circ$ の場合
①	$170 - 10 + 50.5 \times \tan \theta$	$170 - 10 - 39 = 121$
②	$170 - 24.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 - 8 = 162$
③	$170 - 24.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 - 8 = 162$
④	$170 + 24.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 + 8 = 178$
⑤	$170 + 24.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 + 8 = 178$
⑥	$170 - 24.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 - 8 = 162$
⑦	$170 - 24.5 \times \tan (\theta / 2)$	$170 - 8 = 162$
⑧	170	170
W1	$\{A - (a + b)\} \div n$	$\{2500 - (121 + 162)\} \div 2 = 1108.5$
W2	$\{B - (c + d)\} \div n$	$\{1000 - (162 + 178)\} \div 1 = 660$
W3	$\{C - (e + f)\} \div n$	$\{2500 - (178 + 162)\} \div 2 = 1080$
W4	$\{D - (g + h)\} \div n$	$\{1000 - (162 + 170)\} \div 1 = 668$

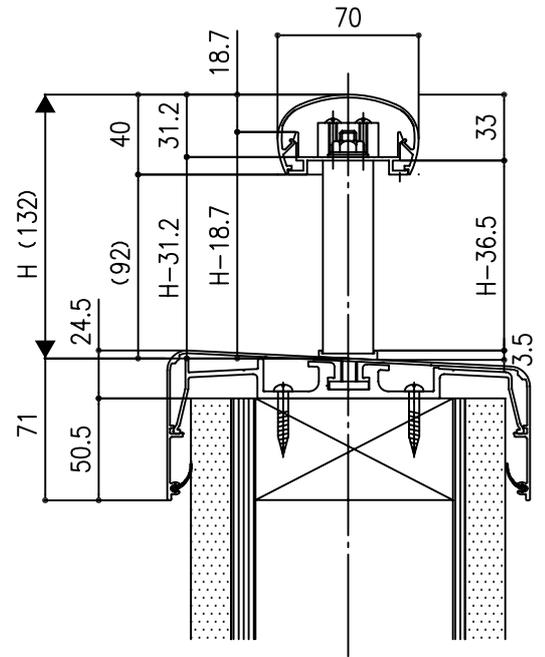
a ~ h: ベースアンカー各部取付寸法

W1~W4: 柱ピッチ W1,W2,W3,W4: 1500mm以下

A ~ D: 躯体寸法

θ : 階段傾斜角度

n: 柱のピッチ数



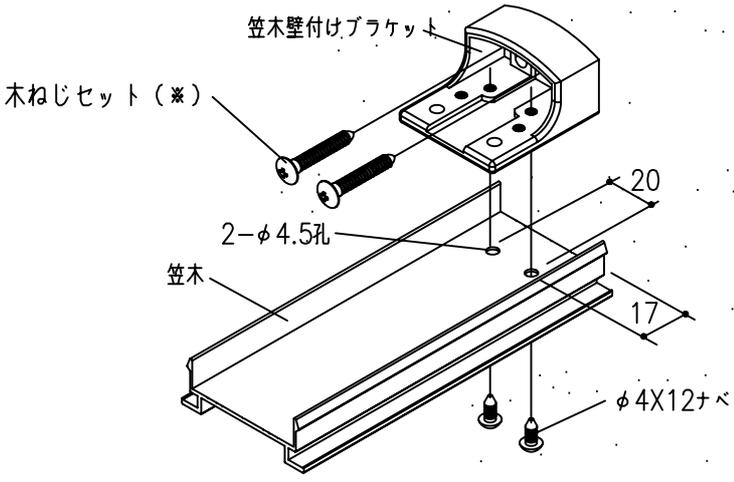
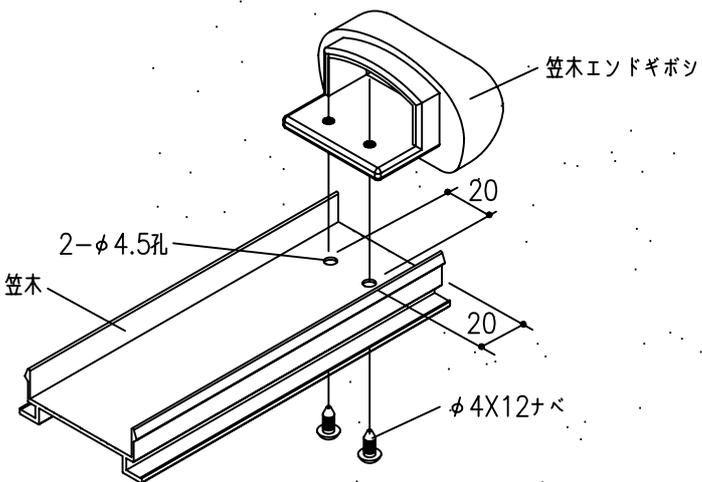
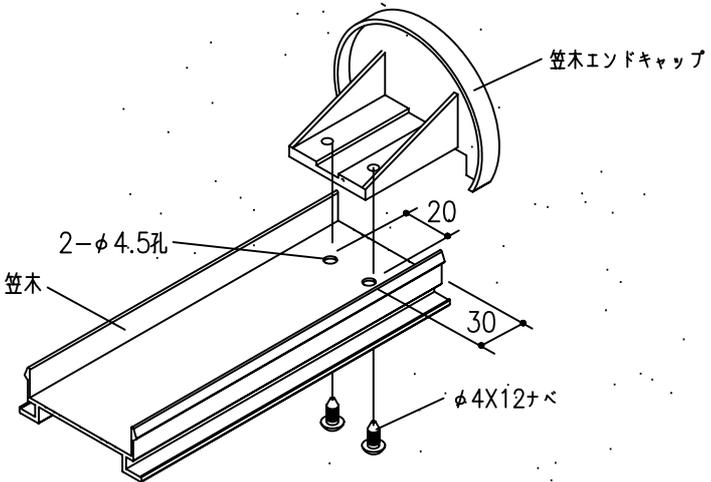
(表1-1)

θ	$\tan \theta$	$\tan (\theta / 2)$	$\cos \theta$
30	0.58	0.27	0.87
32	0.62	0.29	0.85
34	0.67	0.31	0.83
36	0.73	0.32	0.81
38	0.78	0.34	0.79
40	0.84	0.36	0.77
42	0.90	0.38	0.74
44	0.97	0.40	0.72
45	1.00	0.41	0.71

② 部材の切断及び加工寸法の算出方法

・上表のベースアンカー取付寸法と(表1-1)を参考にして次の計算式により部材の切断寸法及び加工寸法を算出してください。計算式及び計算例は(図1-2)を参照してください。

部材	切断寸法計算式	$\theta = 38^\circ$ の場合の切断寸法	通しボルト孔加工寸法		
パラペット	①	$W1 \times 2 + 170 + 170 - 5$	$1108.5 \times 2 + 340 - 5 = 2552$	パラペット端部より170mm-各部チリ寸法 パラペット中間部孔加工はベースアンカー取付寸法に準ずる。	
	②	$W2 + 170 + 170 - 10$	$660 + 340 - 10 = 990$		
	③	$W3 \times 2 + 170 + 170 - 10$	$1080 \times 2 + 340 - 10 = 2490$		
	④	$W4 + 170 + 170 - 15$	$668 + 340 - 15 = 993$		
笠木	⑤	① + $(H - 18.7) \times \tan (\theta / 2) + 5$	$2552 + 113.3 \times 0.34 + 5 = 2596$	170	$170 + (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 204$
	⑥	② + 10	$990 + 10 = 1000$	$170 + (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 204$	$170 - (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 136$
	⑦	③ + 10	$2490 + 10 = 2500$	$170 - (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 136$	$170 + (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 204$
	⑧	④ + $(H - 18.7) \times \tan (\theta / 2) + 15$	$993 + 113.3 \times 0.34 + 15 = 1047$	$170 + (H - 31.2) \times \tan (\theta / 2) = 204$	170
笠木カバー	⑤	① + $H \times \tan (\theta / 2) + 5$	$2552 + 132 \times 0.34 + 5 = 2602$	/	
	⑥	② + 10	$990 + 10 = 1000$		
	⑦	③ + 10	$2490 + 10 = 2500$		
	⑧	④ + $H \times \tan (\theta / 2) + 15$	$993 + 132 \times 0.34 + 15 = 1053$		

① 端部	袖壁付け	標準笠木	笠木壁付けブラケット
<p>■笠木壁直付けブラケット ◆YBBOX21 ※◆には色記号が入ります。</p> <p>・笠木に笠木壁付けブラケットをφ4X12ナベで取付けてから、躯体に取付けてください。</p> <p>注) PLBOX5を使用する場合も同様に取付けてください。</p>			 <p>笠木壁付けブラケット</p> <p>木ねじセット(※)</p> <p>2-φ4.5孔</p> <p>笠木</p> <p>20</p> <p>17</p> <p>φ4X12ナベ</p> <p>※RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。</p>
① 端部	エンド	標準笠木	笠木エンドギボシ
<p>■笠木エンドギボシ ◆YBBOX23 ※◆には色記号が入ります。</p> <p>・笠木にφ4X12ナベで笠木エンドギボシを取付けてください。</p>			 <p>笠木エンドギボシ</p> <p>2-φ4.5孔</p> <p>笠木</p> <p>20</p> <p>20</p> <p>φ4X12ナベ</p>
① 端部	エンド	標準笠木	笠木エンドキャップ
<p>■笠木エンドキャップ ◆KGKB7 ※◆には色記号が入ります。</p> <p>・笠木にφ4X12ナベで笠木エンドキャップを取付けてください。</p>			 <p>笠木エンドキャップ</p> <p>2-φ4.5孔</p> <p>笠木</p> <p>20</p> <p>30</p> <p>φ4X12ナベ</p>

① 端部

袖壁付け

標準笠木

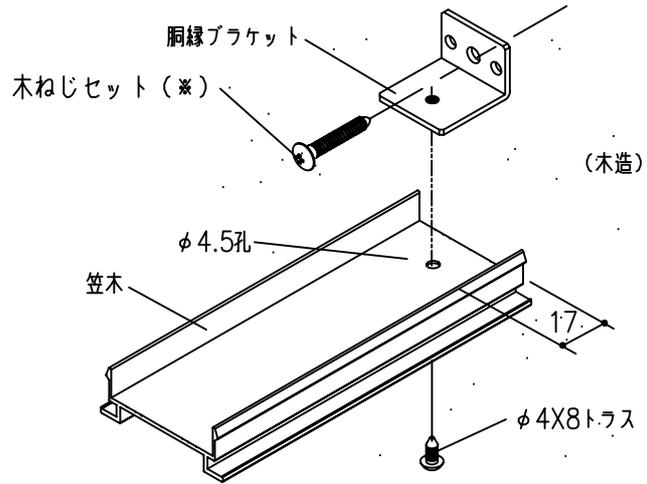
笠木壁付けブラケット

■笠木壁直付けブラケット

◆ PLBOX5

*◆には色記号が入ります。

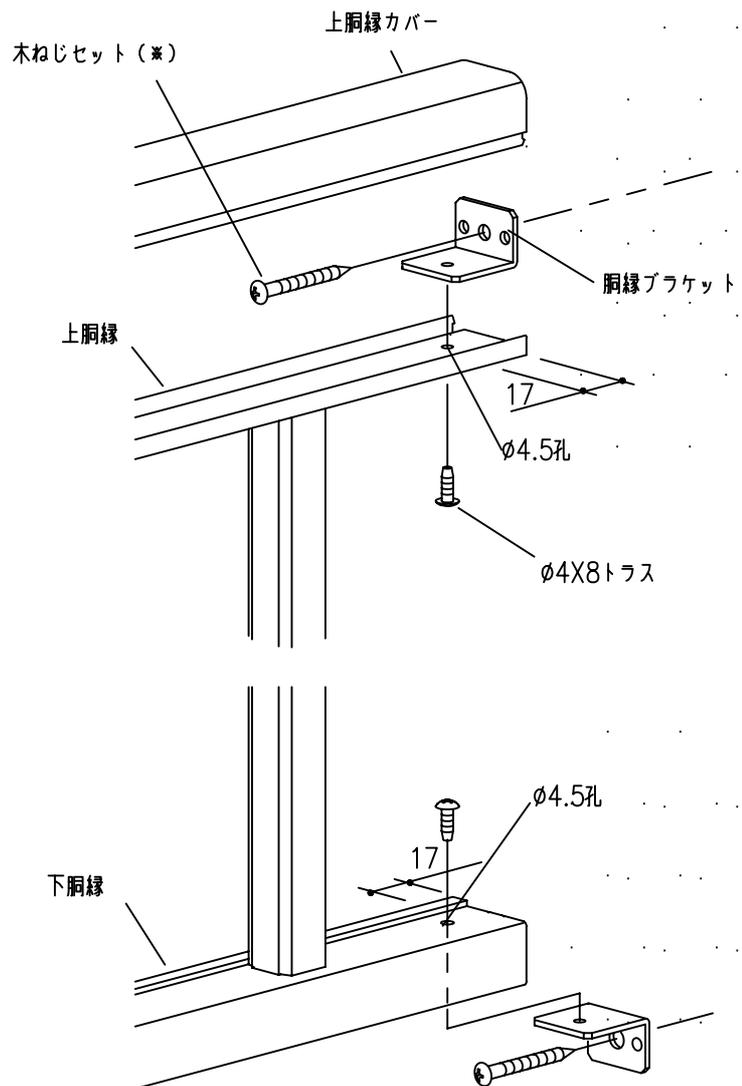
- ・笠木に胴縁ブラケットをφ4X8トラスで取付け躯体に取付けてください。



* RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

上胴縁・下胴縁の場合

- ・上胴縁に胴縁ブラケットをφ4X8トラスで取付け躯体に取付けてください。
- ・下胴縁は胴縁ブラケットを壁面に取付けてからφ4X8トラスで固定してください。



* RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

① 端部

袖壁付け

標準笠木

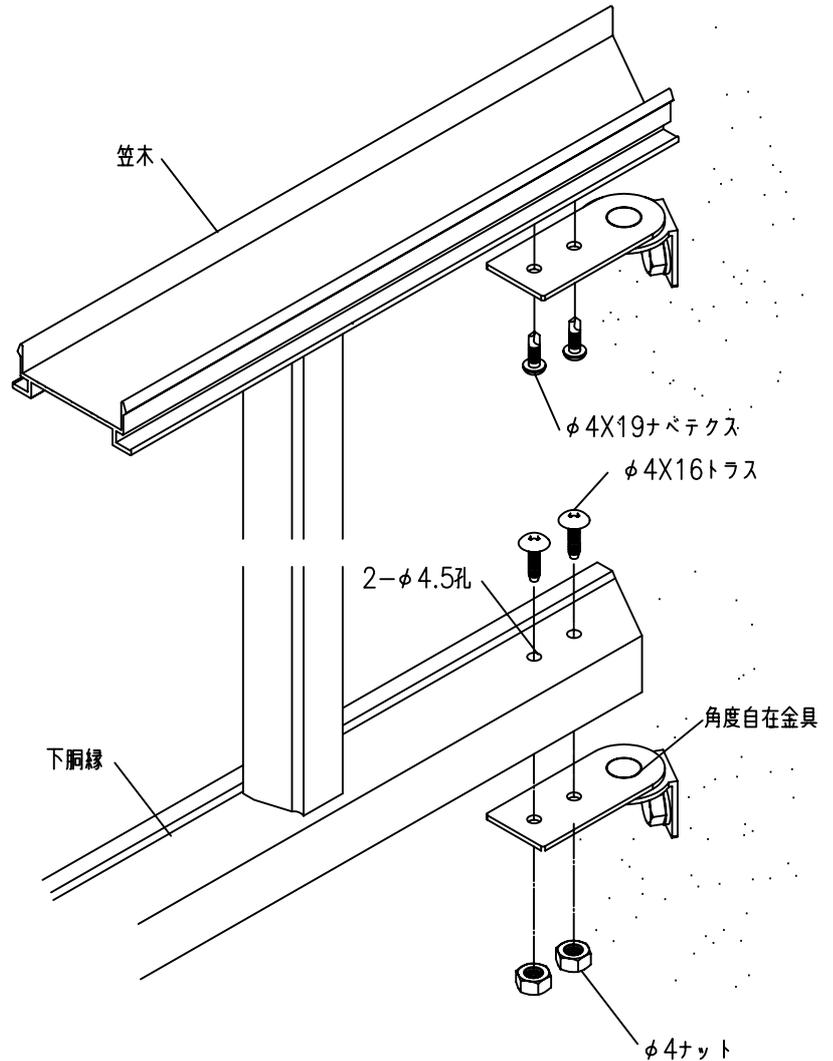
壁付け角度自在ブラケット

■壁付け角度自在ブラケット (RC用)

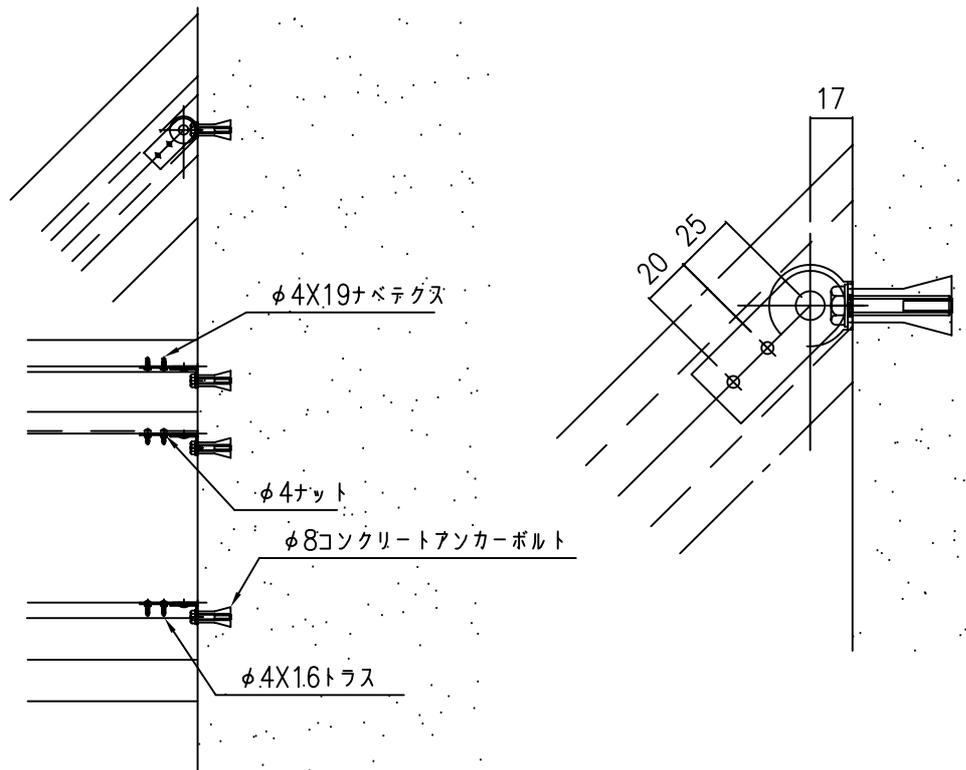
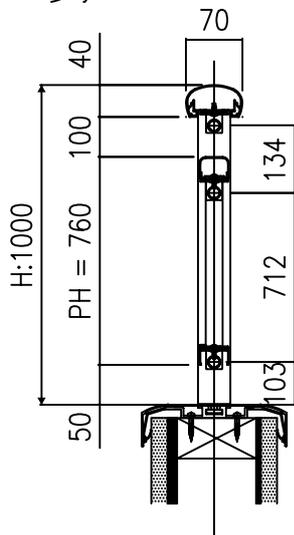
◆NBLBOX4

*◆には色記号が入ります。

- 壁の角度に合わせて、笠木、上胴縁、下胴縁、パラペットを切断してください。
- 笠木及び胴縁に孔加工をしてください。(下図参照)
- 金具をそれぞれの位置にφ8コンクリートアンカーボルトで取付けてください。(下孔 φ14 L=50)
- 笠木及び胴縁をφ4×16トラス、φ4×19ナベテクスで角度自在ブラケットに取付けてください。



<参考>



① 端部

パラペット付け

標準笠木

袖壁用取付けブラケット

■笠木（汎用）袖壁用取付ブラケット

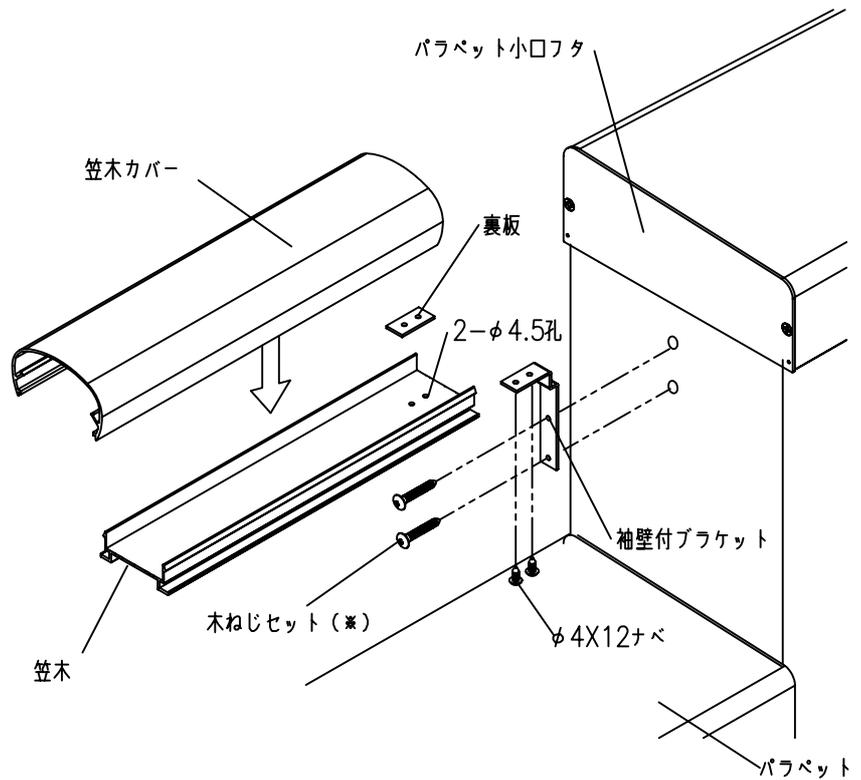
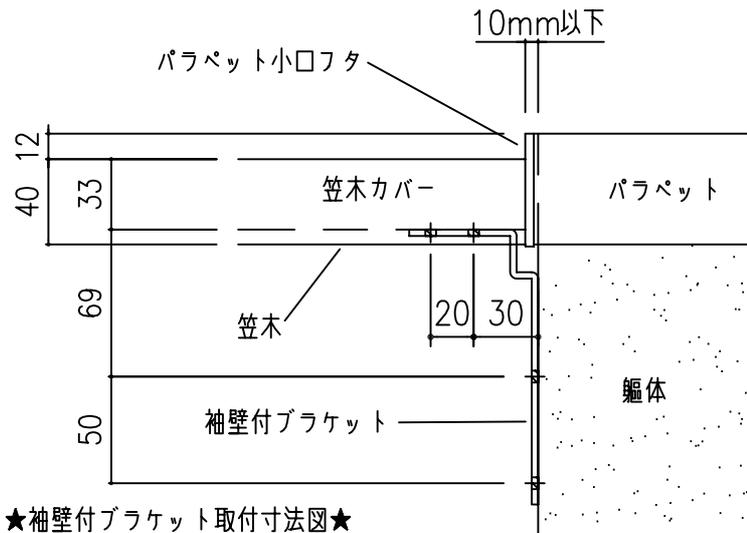
◆KGKB5

※◆には色記号が入ります。

お願い

躯体から、パラペットの出る寸法は、パラペット小口フタを入れて10mm以下にしてください。袖壁付ブラケットが取付かなくなる恐れがあります。

- ・ 躯体に袖壁付ブラケットを木ビスで固定してください。（取付位置は寸法図参照してください。）
- ・ 袖壁付ブラケットに、φ4X12 ナベで笠木と裏板を固定してください。
- ・ 最後に笠木カバーを笠木に嵌め込んでください。



※ RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

② コーナー部

標準笠木

コーナー柱なしタイプ

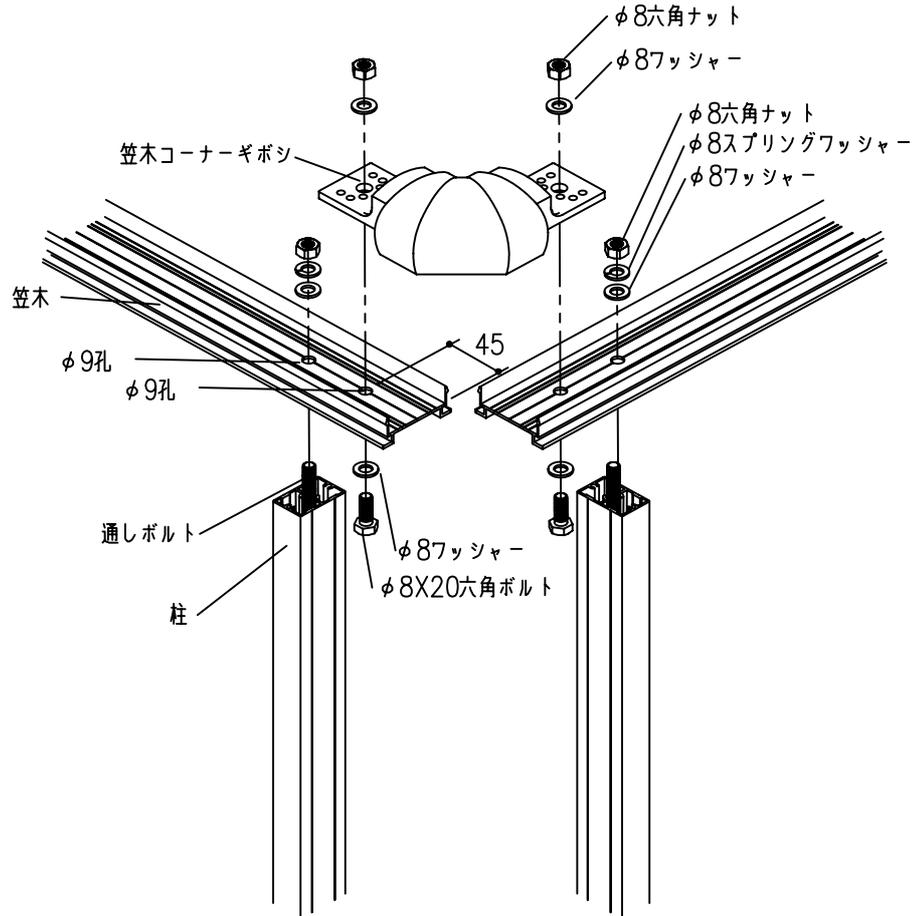
■標準笠木コーナーギボシ

◆YBBOX22

※◆には色記号が入ります。

・φ9の孔加工をした笠木に、通しボルトを通し、φ8ワッシャーとナットで、柱と笠木を固定してください。

※コーナーギボシは、笠木にφ9の孔加工をして、右図のようにφ8ワッシャーとナットで固定してください。



② コーナー部

標準笠木

コーナー柱取付けタイプ

■標準笠木コーナーギボシ (コーナー柱用)

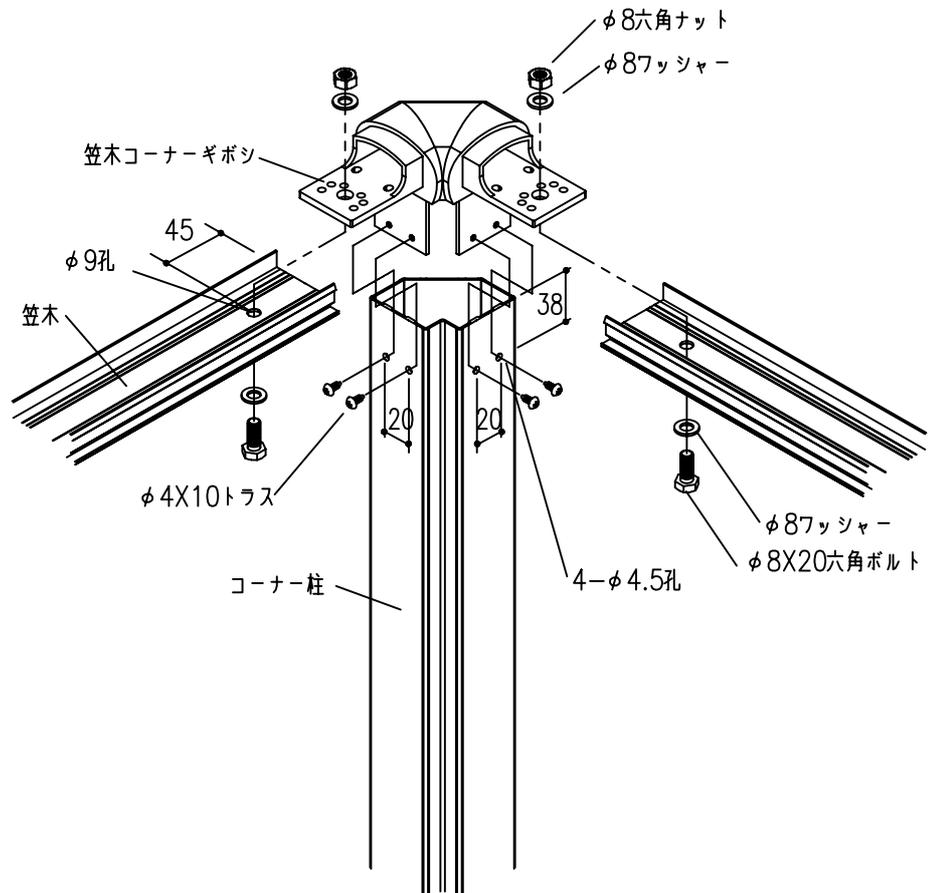
◆PLBOX2

※◆には色記号が入ります。

・φ9の孔加工をした笠木に、通しボルトを通し、φ8ワッシャーとナットで、固定してください。

・柱とコーナーギボシは、φ4X10トラスで取付けてください。

※パネルは笠木コーナーギボシを取付ける前に、胴縁ブラケットなどを取付けてください。



② コーナー部

標準笠木

自在コーナーブロック

■標準笠木自在コーナーブロック

◆KGKB6

*◆には色記号が入ります。

・笠木にφ4.5の孔加工をしてください。

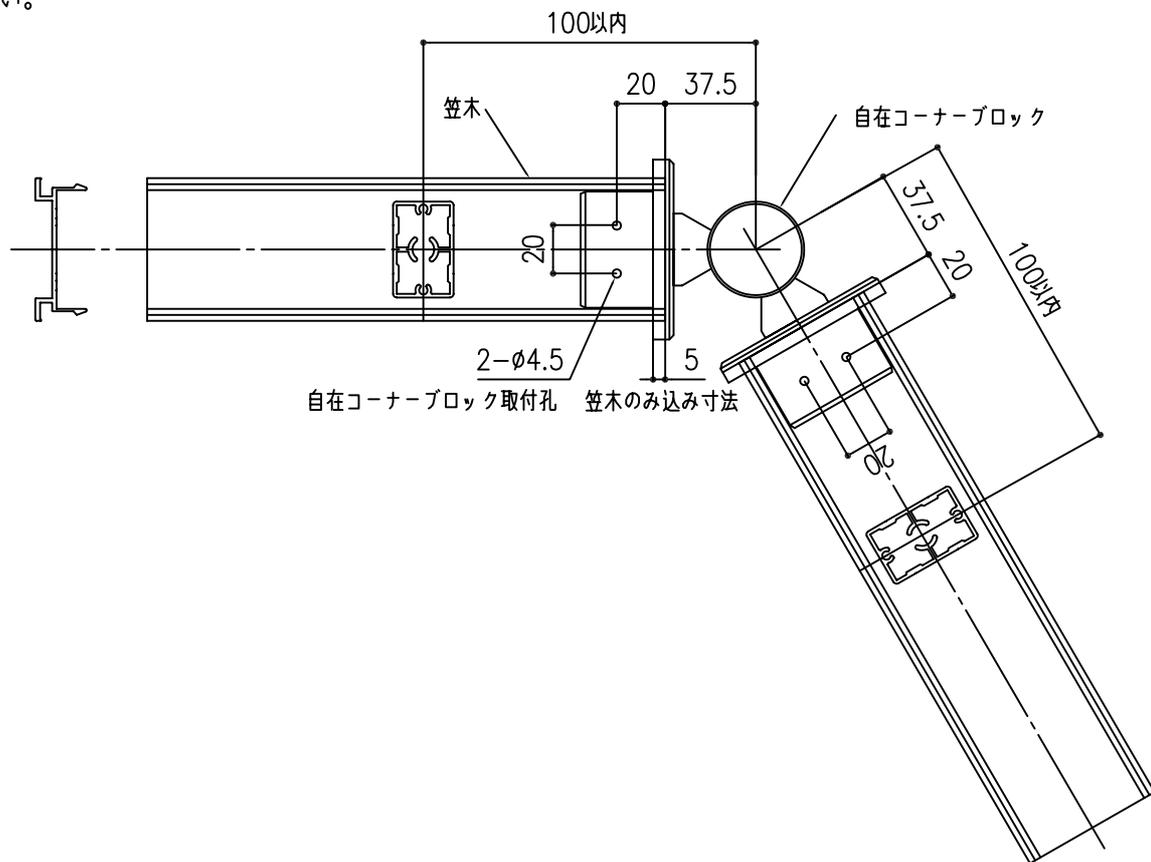
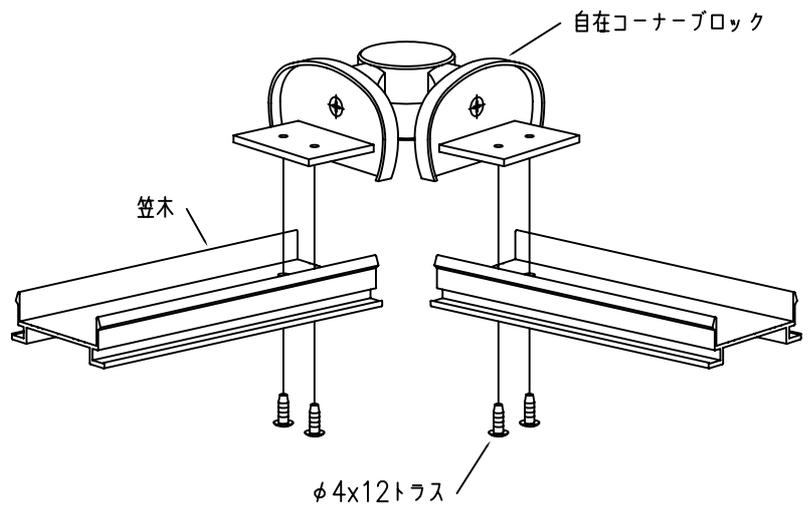
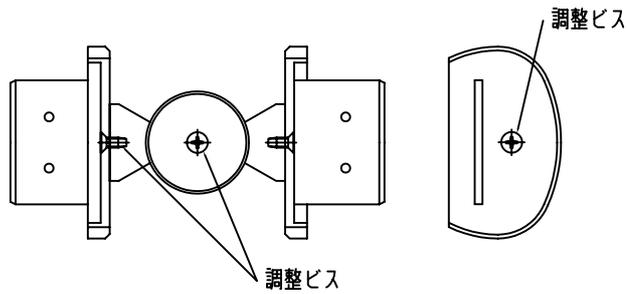
(下図参照)

・現場に合わせて自在コーナーブロックを2本のビス(調整ビス)で角度を調整してください。

・笠木に自在コーナーブロックをφ4×12トラスで固定してください。

水平方向 95~265° 回転可能です
鉛直方向 60~300°

・自在コーナーブロックの芯より100mm 以内の位置に柱を取付けてください。



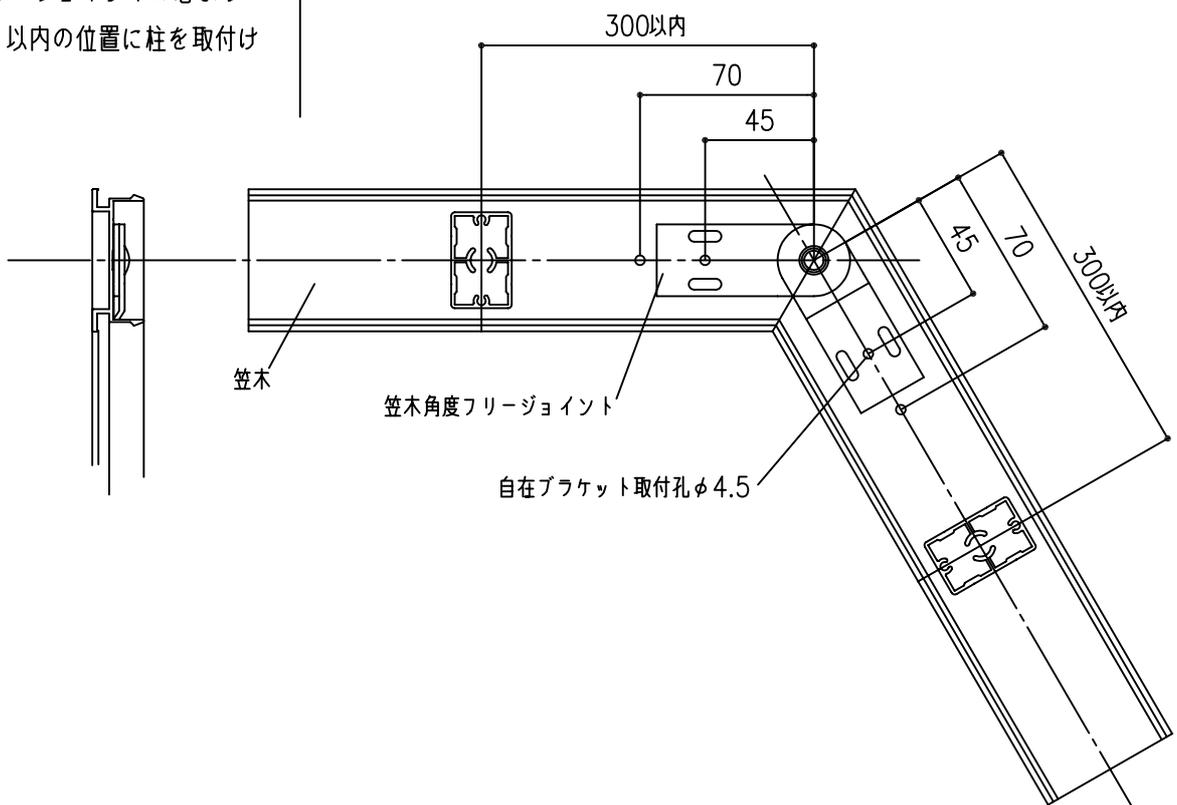
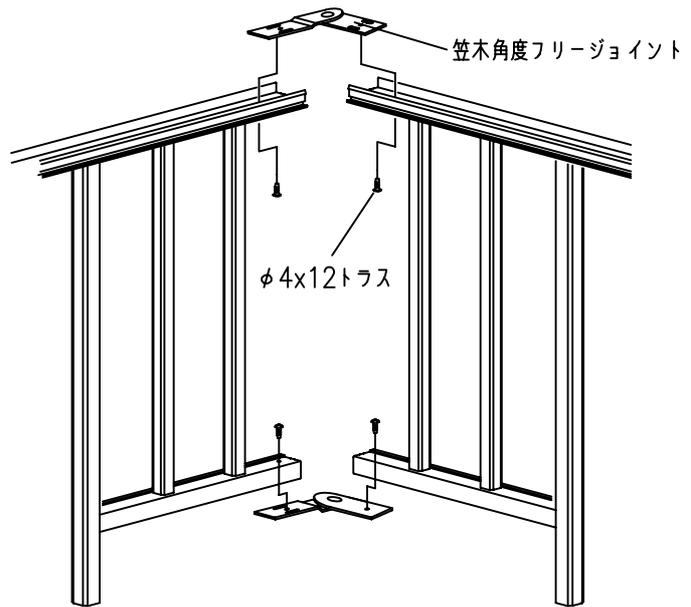
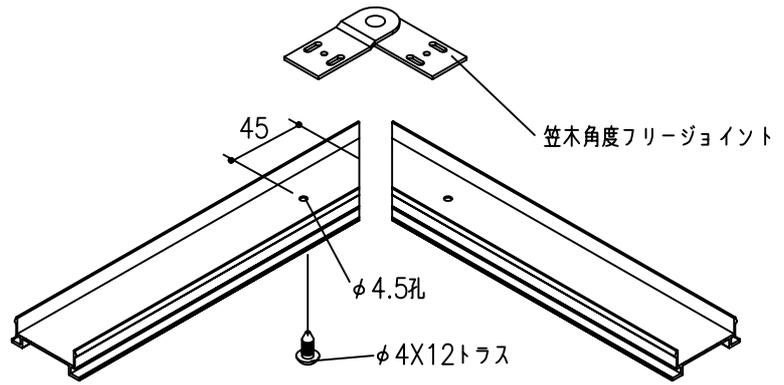
② コーナー部

標準笠木

笠木角度フリージョイント

■笠木角度フリージョイント
YBBOX60

- ・パラペット、笠木、笠木カバー、上胴縁、下胴縁のそれぞれの部材を躯体の角度に合わせて切断してください。
- ・笠木、上胴縁、下胴縁は角度自在部品に合わせて、 $\phi 4.5$ の孔加工をした後、コーナー部をくみ上げてください。
(寸法は右下図参照)
- ・コーナー部の 格子の取付け孔加工位置は、中心より70mmの位置に、 $\phi 4.5$ の孔をあけてください。
- ・笠木角度フリージョイントの芯より300mm 以内の位置に柱を取付けてください。



③ 連結部

標準笠木

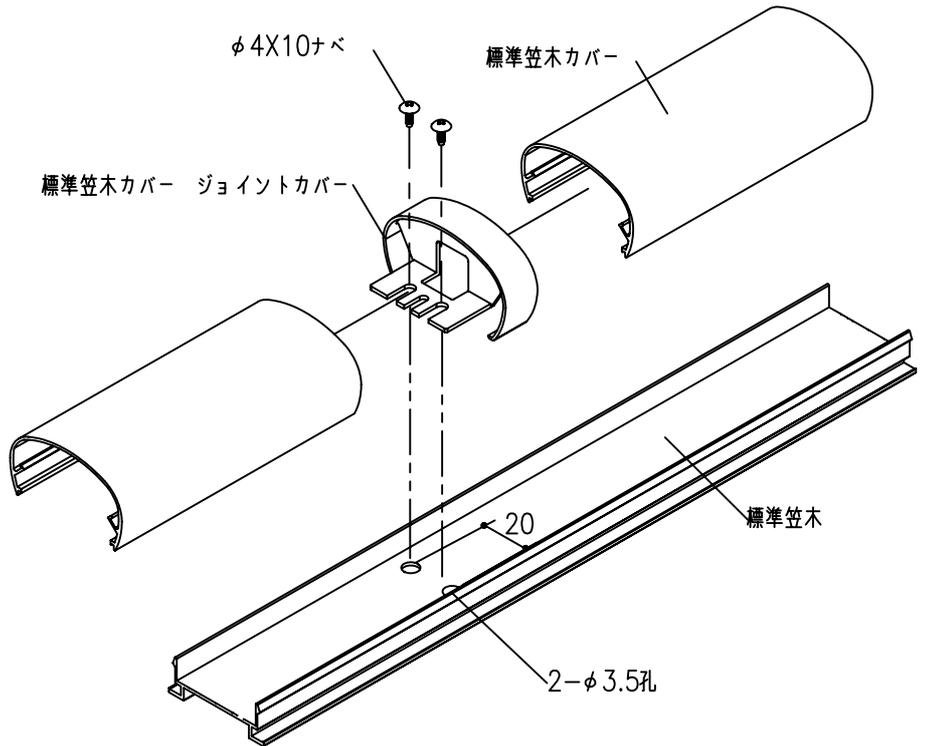
標準笠木カバー ジョイントカバー

■笠木ジョイントカバー（直線部用）

◆YBBOX68

*◆には色記号が入ります。

- ・標準笠木に、 $\phi 3.5$ の孔加工をしてください。
- ・標準笠木に、 $\phi 4 \times 10$ ナベで笠木ジョイントカバーを取付けてください。



③ 連結部

標準笠木

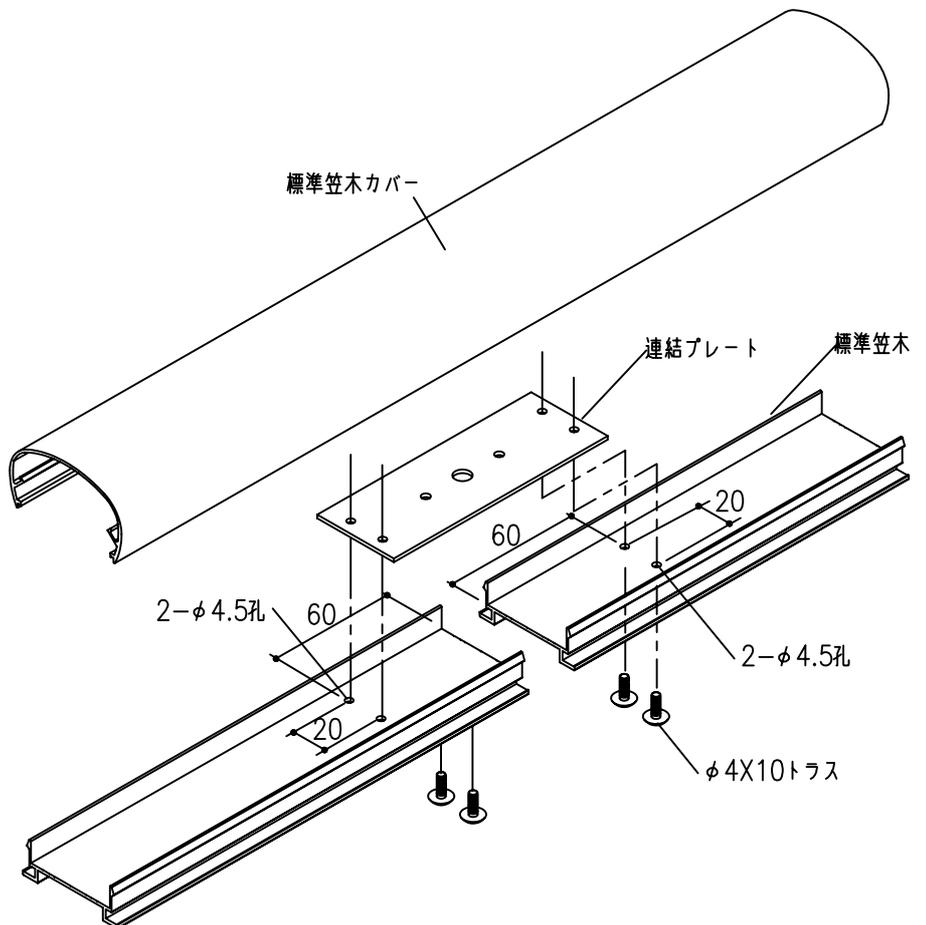
笠木ジョイント 連結プレート

■笠木連結プレート

◆PLBOX3

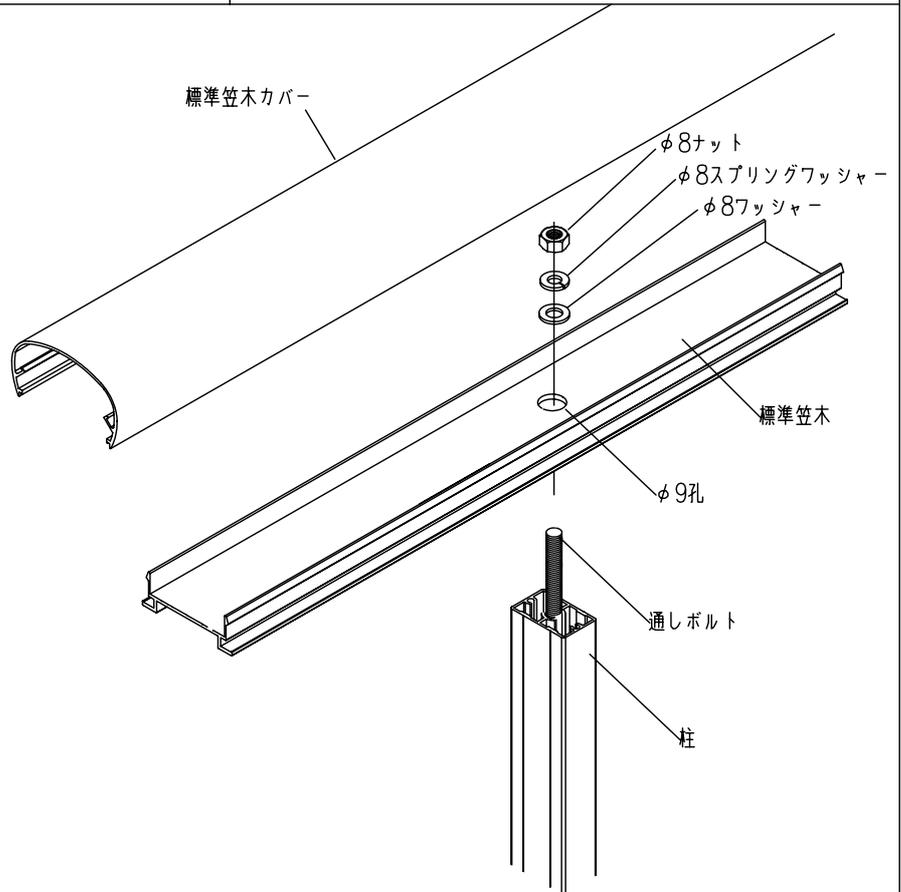
*◆には色記号が入ります。

- ・標準笠木に、 $\phi 4 \times 10$ トラスで笠木連結プレートを取付けて、笠木を連結してください。



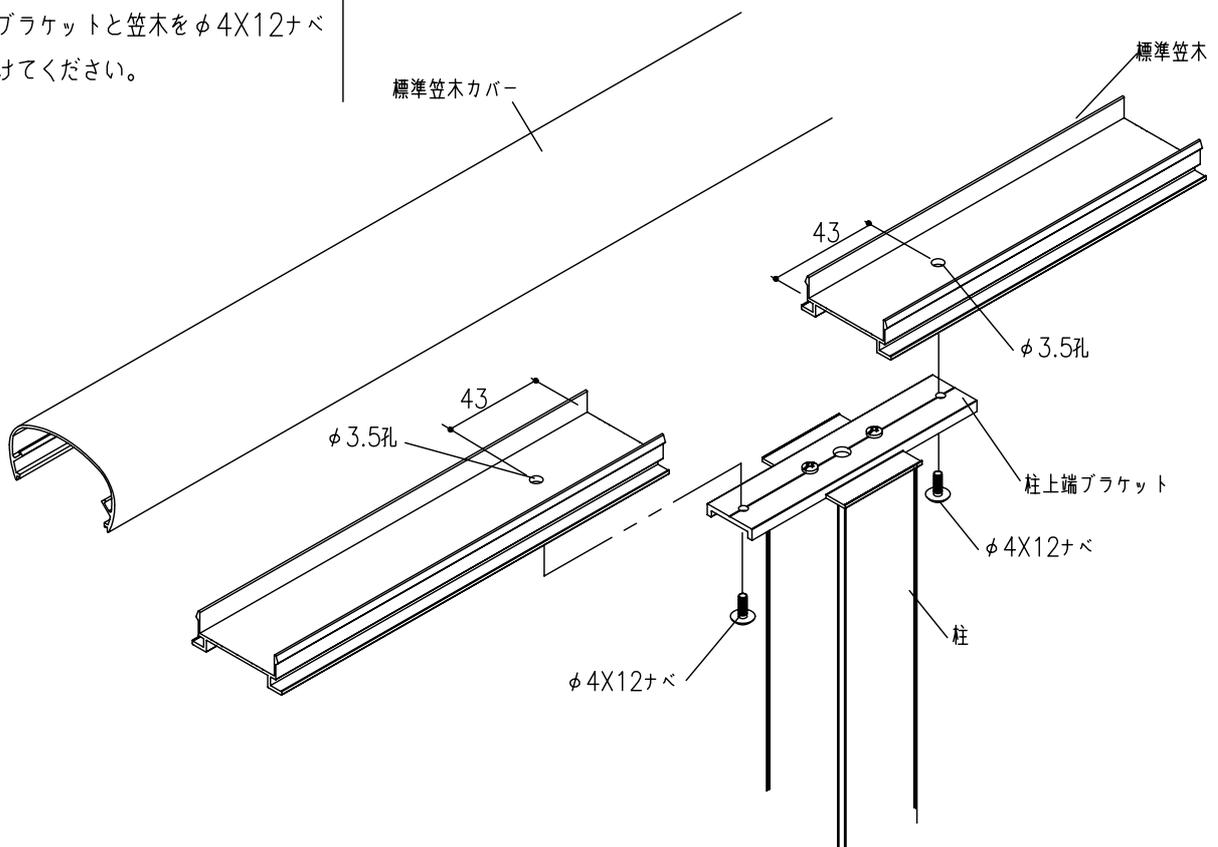
④ 柱部 25X40柱・40X40柱 標準笠木

- ・標準笠木の孔に、通しボルトを通し、
φ8ワッシャー、φ8スプリングワッシャー、φ8ナットで取付けてください。
- ・通しボルトを使用している柱は
丸笠木・半丸笠木の場合でも共通です。



④ 柱部 55X55柱 標準笠木

- ・柱上端ブラケットと笠木をφ4X12ナベ
で取付けてください。



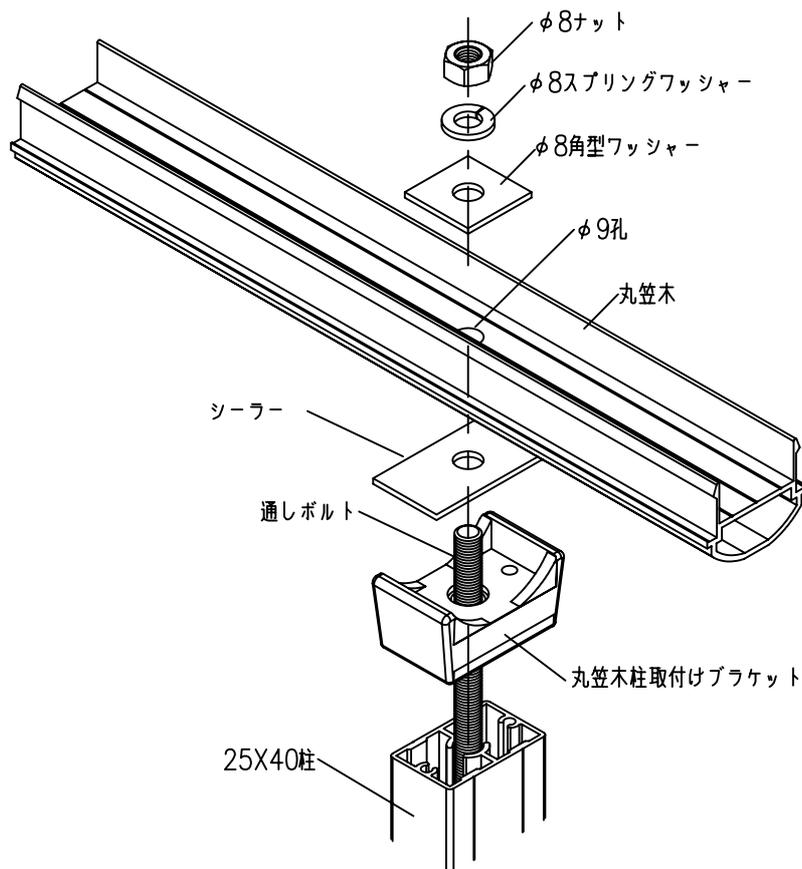
① 柱取付け部

丸笠木

パラペット付きの場合

- 丸笠木柱取付け部品
- ◆YBBOX61M
- ※◆には色記号が入ります。

・通しボルトに丸笠木柱取付けブラケットと丸笠木を差込み、ワッシャーとナットで、固定してください。



① 柱取付け部

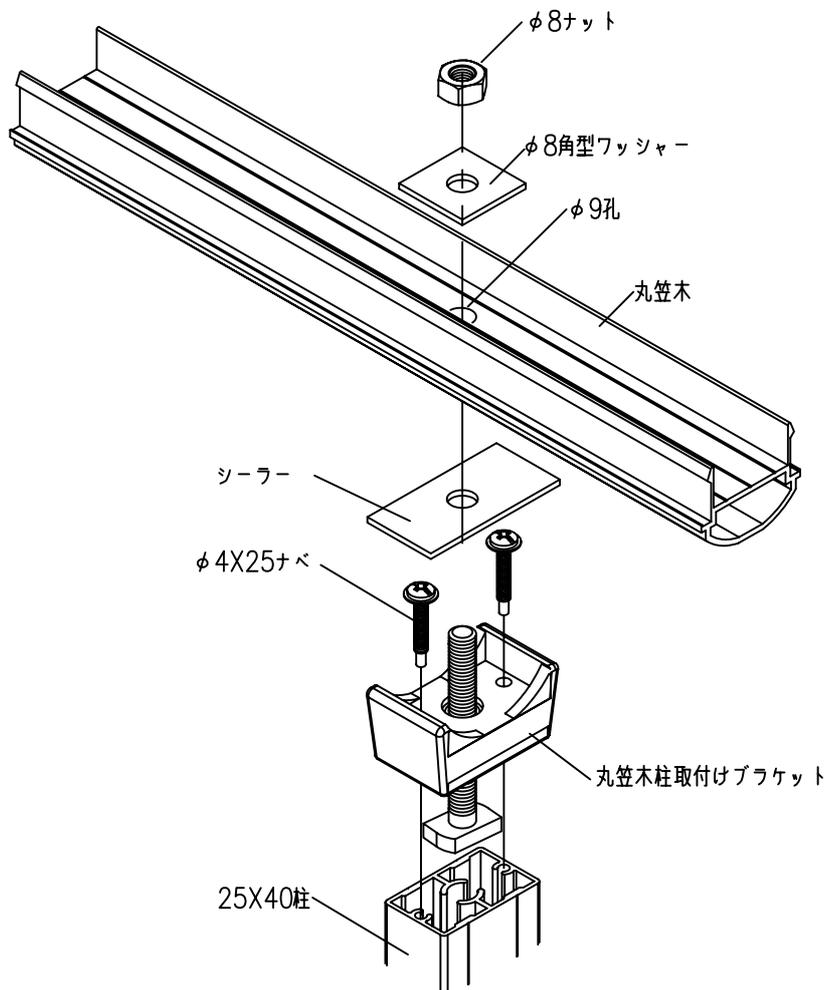
丸笠木

パラペットなしの場合 柱直付け

- 丸笠木柱取付け部品（直付用）
- ◆YBBOX63M
- ※◆には色記号が入ります。

・通しボルトを丸笠木柱取付けブラケットの下から差込み、φ4X25ナベで柱に固定してください。

・丸笠木を通しボルトに通し、ワッシャーとナットで、固定してください。



② 連結部

丸笠木

丸笠木連結ブラケット

■丸笠木連結ブラケット

◆YBBOX41M

■テクスビスセット13

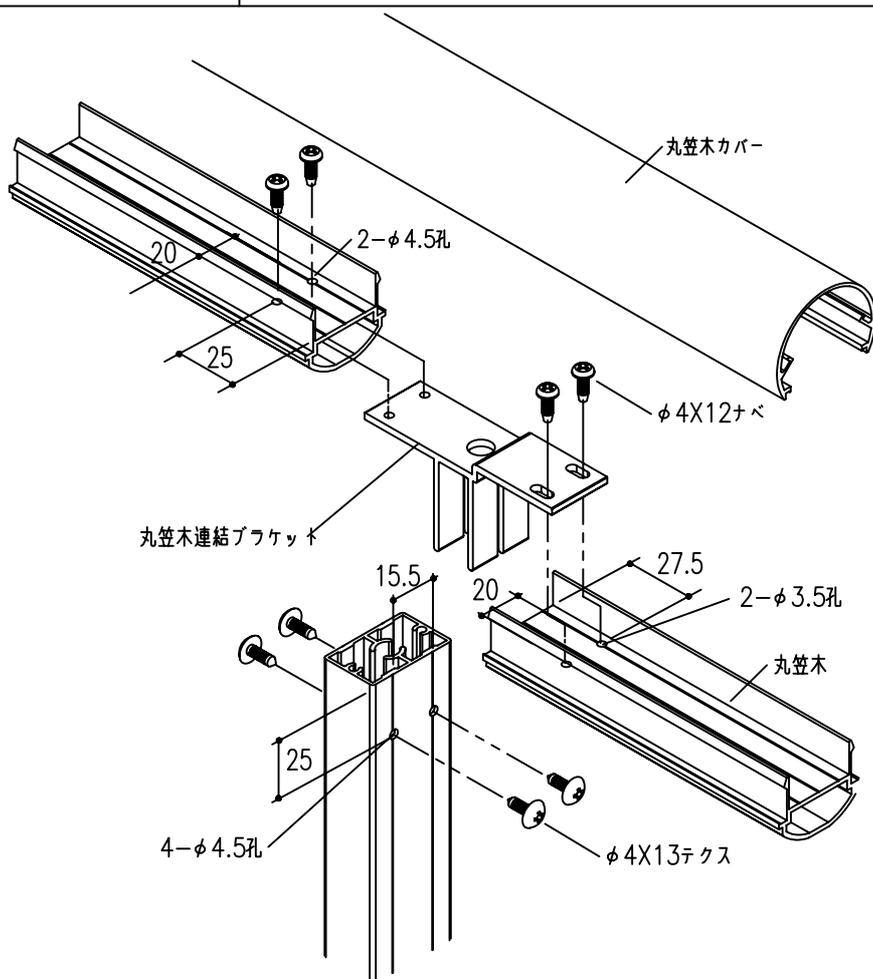
◆YBBOX8

※◆には色記号が入ります。

・連結ブラケットを柱に差込みφ4X13ナベテクスで固定してください。

・連結ブラケットと丸笠木をφ4X12ナベで取付けてください。

※丸笠木連結ブラケットを差し込む方を最初に取付けてください。



② 連結部

丸笠木

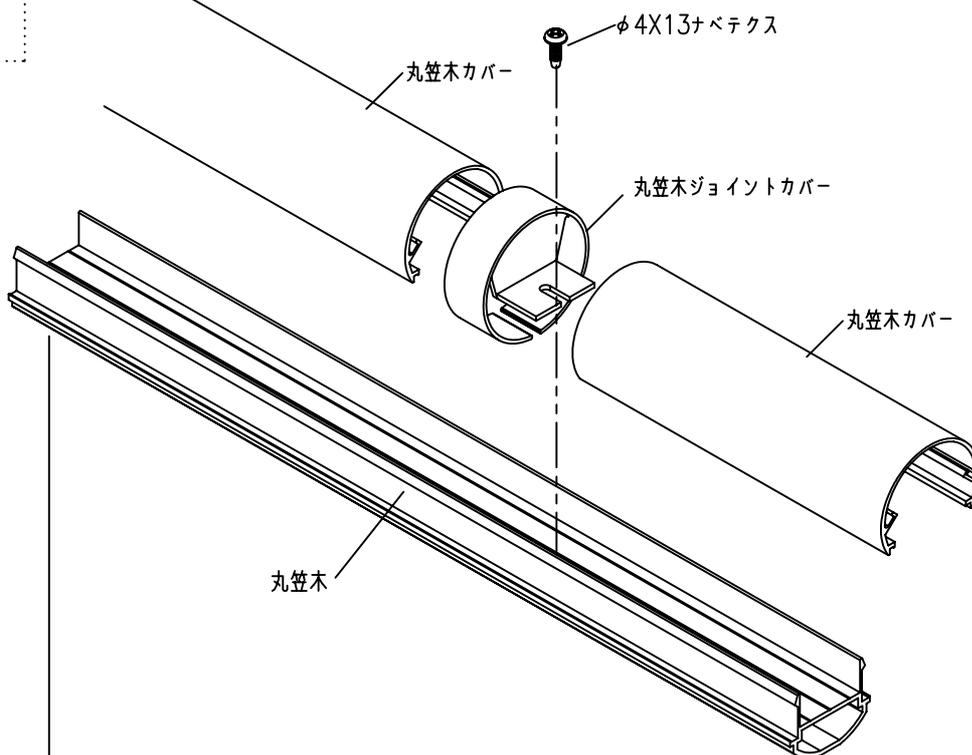
丸笠木ジョイントカバー

■丸笠木ジョイントカバー

◆YBBOX68M

※◆には色記号が入ります。

・笠木とジョイントカバーをφ4X13ナベテクスで固定してください。



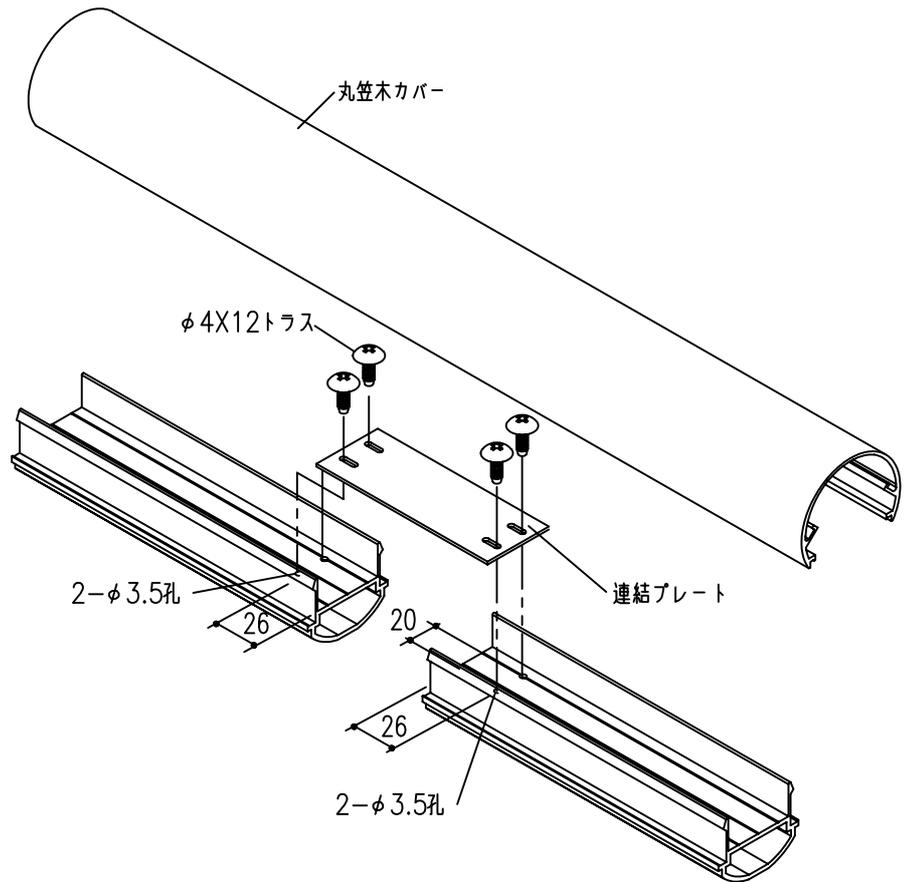
② 連結部

丸笠木

丸笠木連結プレート

■丸笠木連結プレート
YBBOX17M

- 丸笠木に、 $\phi 4 \times 12$ トラスで丸笠木連結プレートを取付けて、笠木を連結してください。



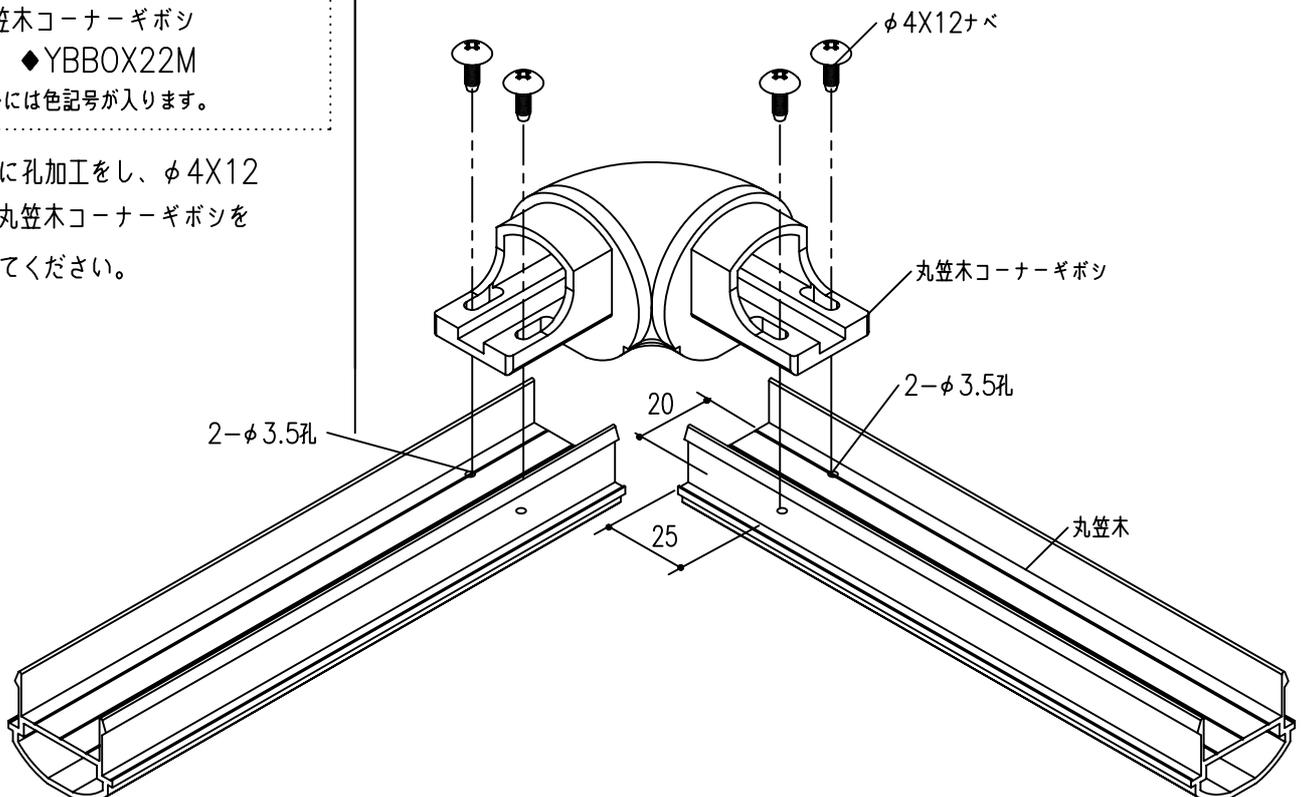
③ コーナー部

丸笠木

笠木コーナーギボシ

■笠木コーナーギボシ
◆YBBOX22M
※◆には色記号が入ります。

- 丸笠木に孔加工をし、 $\phi 4 \times 12$ ナベで丸笠木コーナーギボシを取付けてください。



③ コーナー部

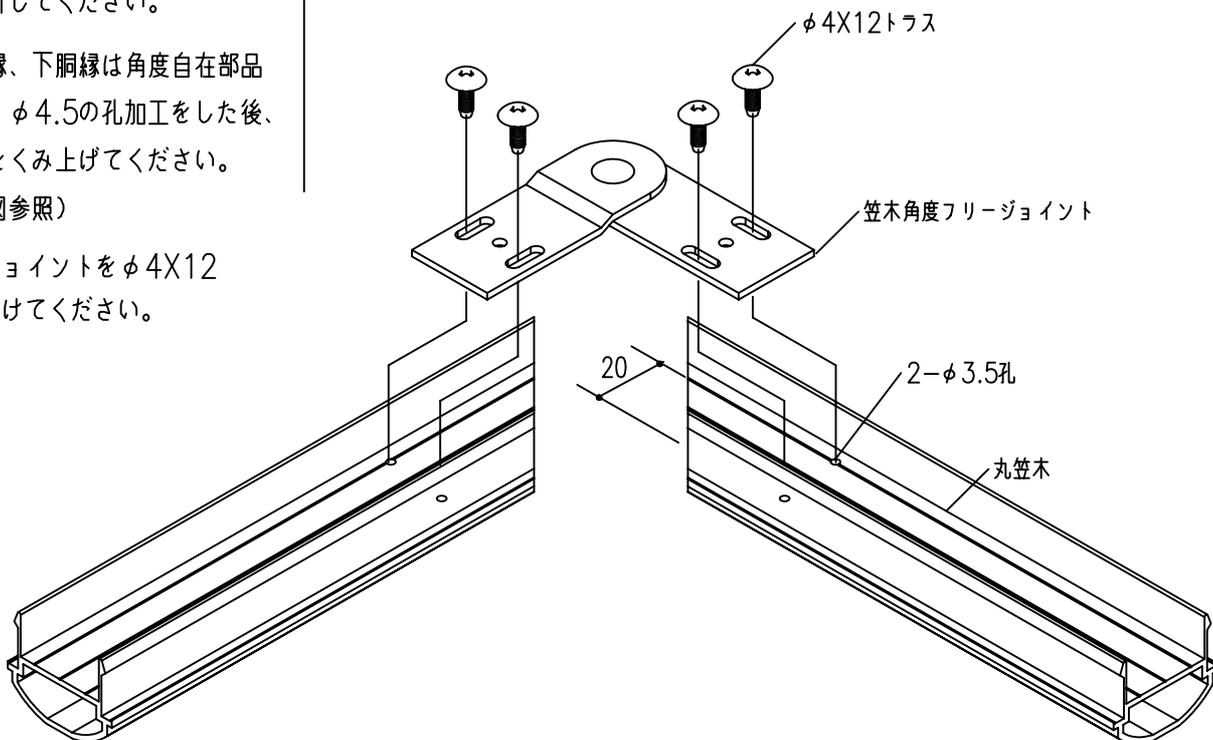
丸筵木

筵木角度フリーズジョイント

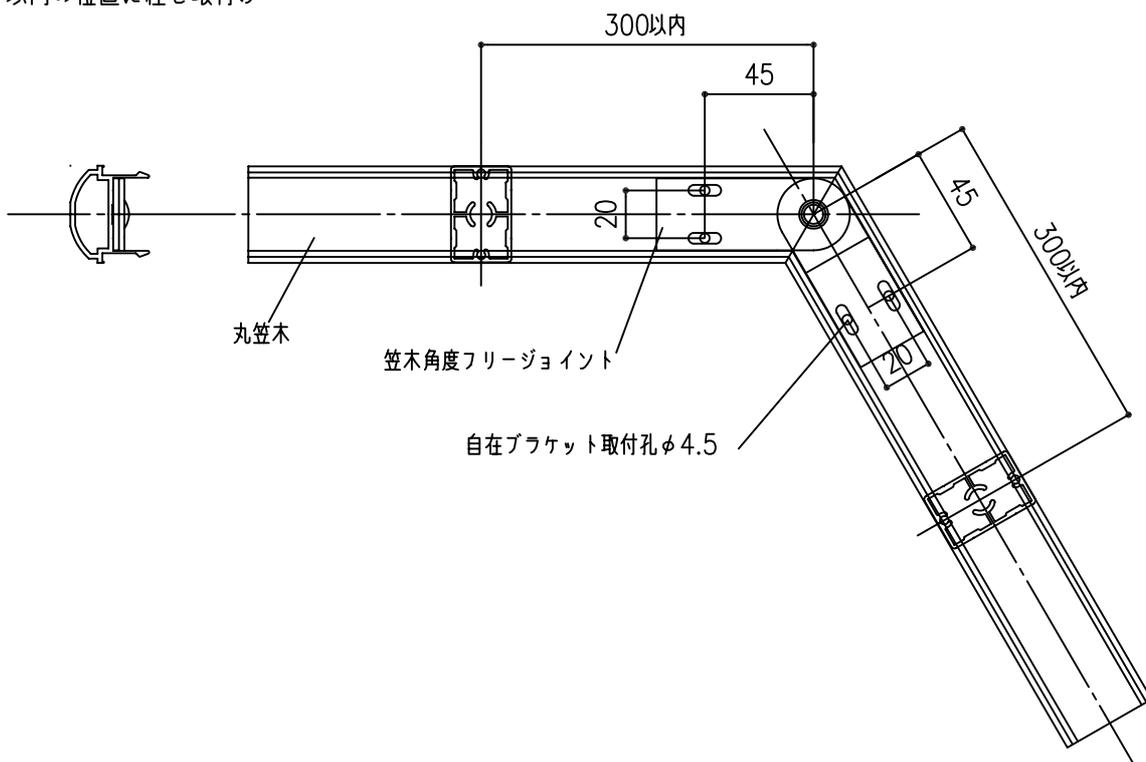
■筵木角度フリーズジョイント

YBBOX60

- ・パラペット、丸筵木、丸筵木カバーのそれぞれの部材を躯体の角度に合わせて切断してください。
- ・筵木、上胴縁、下胴縁は角度自在部品に合わせて、 $\phi 4.5$ の孔加工をした後、コーナー部をくみ上げてください。
(寸法は右下図参照)
- ・角度フリーズジョイントを $\phi 4 \times 12$ トラスで取付けてください。



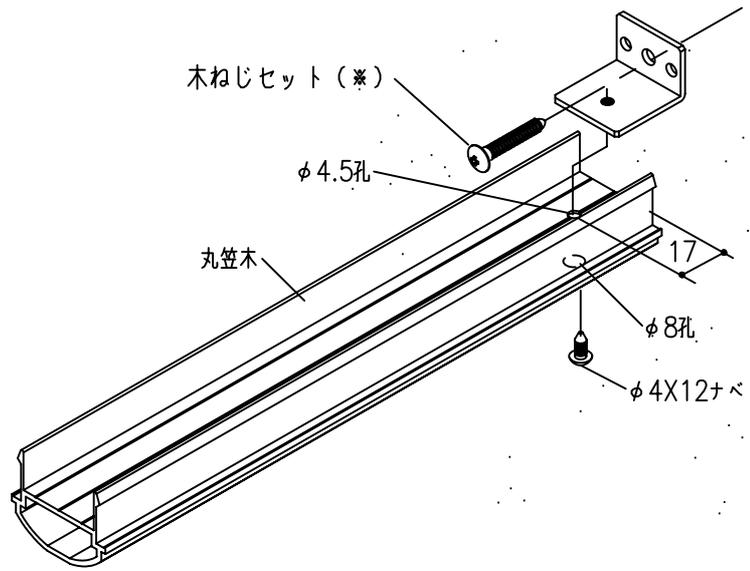
- ・筵木角度フリーズジョイントの芯より300mm 以内の位置に柱を取付けてください。



④ 端部	袖壁付け	丸笠木	笠木壁付けブラケット
------	------	-----	------------

■笠木壁直付けブラケット
YBBOX40M

- ・笠木に笠木壁付けブラケットをφ4X12ナベで取付けてから、躯体に取付けてください。

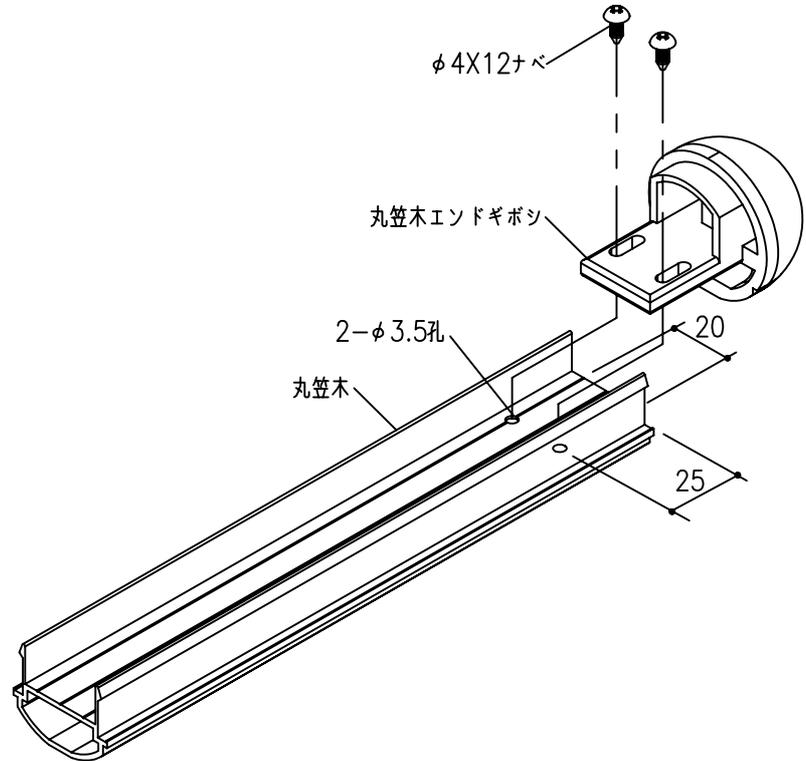


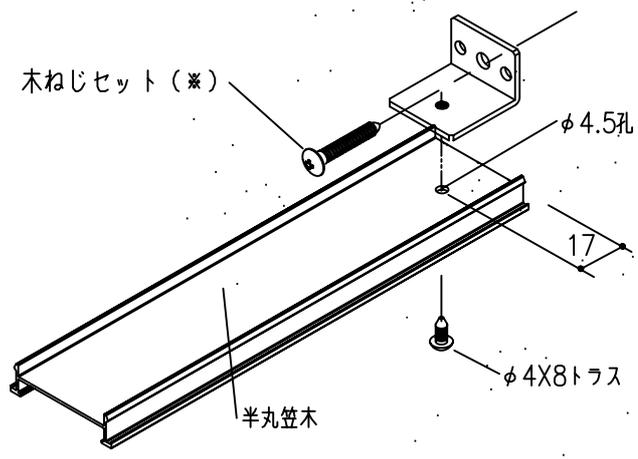
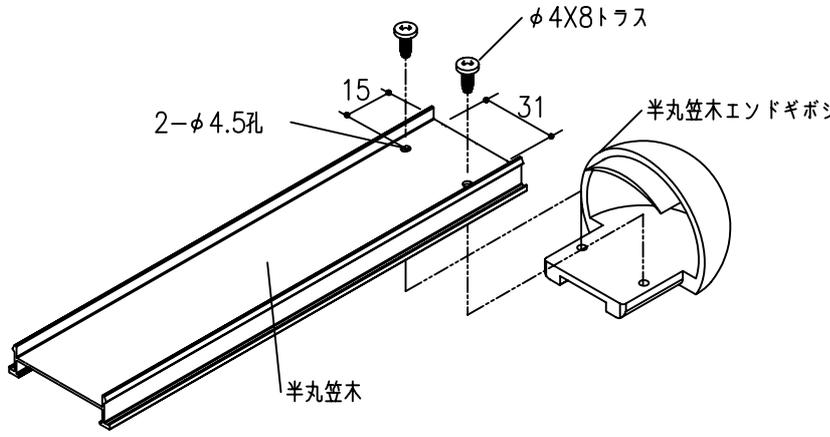
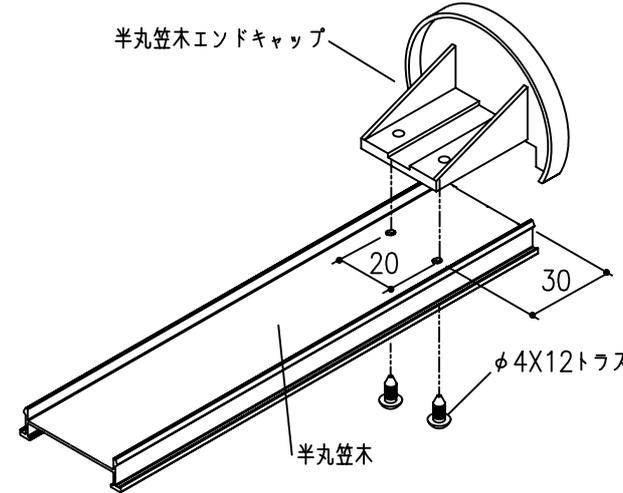
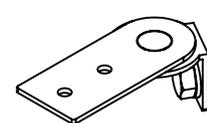
* RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

④ 端部	エンド	丸笠木	丸笠木エンドギボシ
------	-----	-----	-----------

■丸笠木エンドギボシ
◆YBBOX23M
*◆には色記号が入ります。

- ・丸笠木に孔加工をし、φ4X12ナベで丸笠木エンドギボシを取付けてください。



① 端部	袖壁付け	半丸笠木	笠木壁付けブラケット
<p>■笠木壁直付けブラケット ◆PLBOX5 *◆には色記号が入ります。</p> <p>・笠木に笠木壁付けブラケットをφ4X8トラスで取付けてから、躯体に取付けてください。</p>		 <p>木ねじセット(※)</p> <p>φ4.5孔</p> <p>17</p> <p>φ4X8トラス</p> <p>半丸笠木</p> <p>※RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。</p>	
① 端部	エンド	半丸笠木	エンドギボシ
<p>■半丸笠木エンドギボシ ◆KTKB2 *◆には色記号が入ります。</p> <p>・半丸笠木とエンドギボシをφ4X8トラスで取付けてください。</p>		 <p>φ4X8トラス</p> <p>2-φ4.5孔</p> <p>15</p> <p>31</p> <p>半丸笠木エンドギボシ</p> <p>半丸笠木</p>	
① 端部	エンド	半丸笠木	エンドキャップ
<p>■半丸笠木エンドキャップ ◆KTKB7 *◆には色記号が入ります。</p> <p>・半丸笠木とエンドキャップをφ4X12トラスで取付けてください。</p>		 <p>半丸笠木エンドキャップ</p> <p>20</p> <p>30</p> <p>φ4X12トラス</p> <p>半丸笠木</p>	
① 端部	袖壁付け	半丸笠木	壁付け角度自在ブラケット
<p>■壁付け角度自在ブラケット(RC用) ◆NBLBOX4 *◆には色記号が入ります。</p>		 <p>6 笠木の取付け 6-1. 標準笠木 を 参照してください。</p>	

② コーナー部

半丸笠木

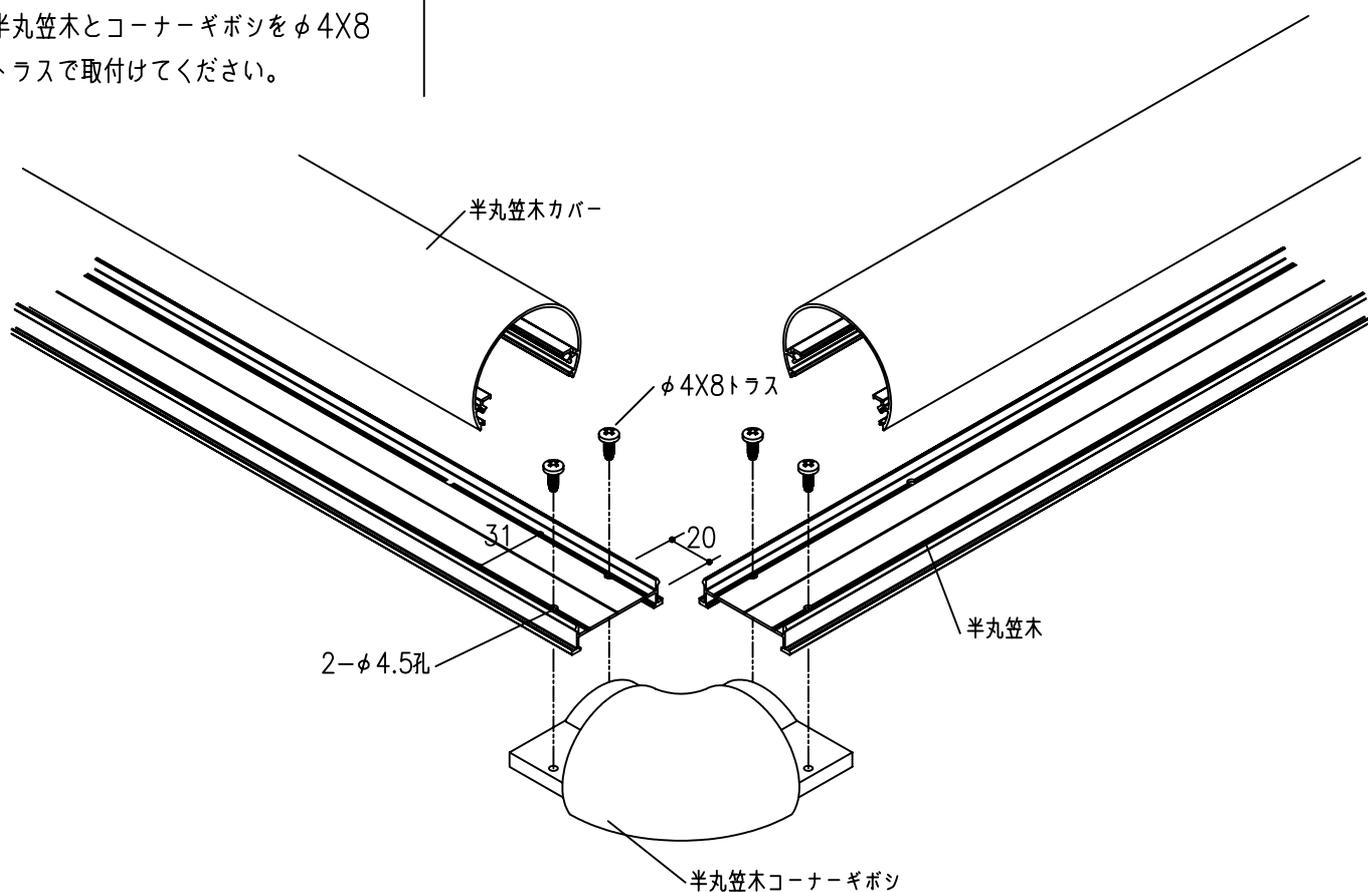
コーナー柱なしタイプ

■半丸笠木コーナーギボシ

◆KTKB1N

*◆には色記号が入ります。

・半丸笠木とコーナーギボシをφ4X8
トラスで取付けてください。

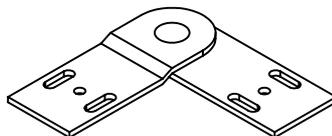


② コーナー部

半丸笠木

笠木角度フリージョイント

■笠木角度フリージョイント
YBBOX60



6 笠木の取付け 6-1. 標準笠木 を 参照してください。

③ 連結部

半丸笠木

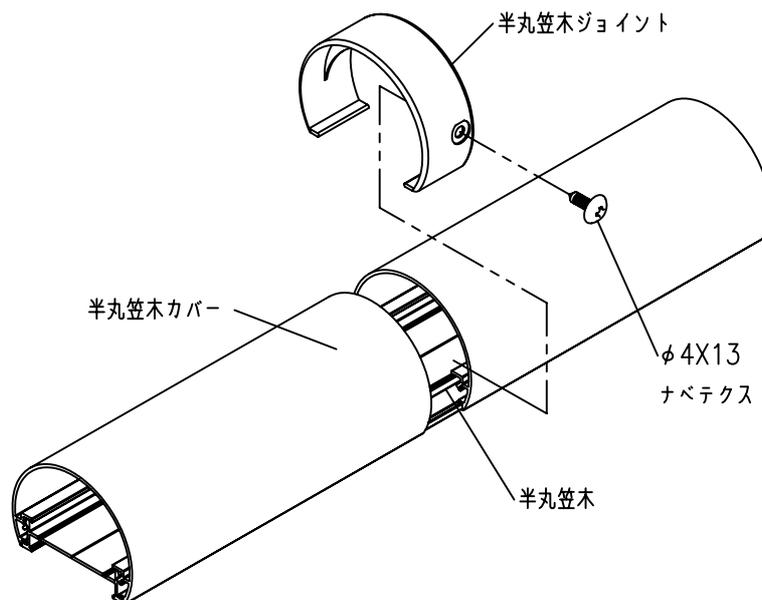
半丸笠木カバーの連結

■半丸笠木ジョイントカバー

◆KTKB3

※◆には色記号が入ります。

- ・半丸笠木カバーの連結部に隙間をあけて、半丸笠木ジョイントをかぶせてください。
- ・φ4X13ナベテクスで半丸笠木に取付けてください。



③ 連結部

半丸笠木

半丸笠木の連結

■半丸笠木連結ブラケット

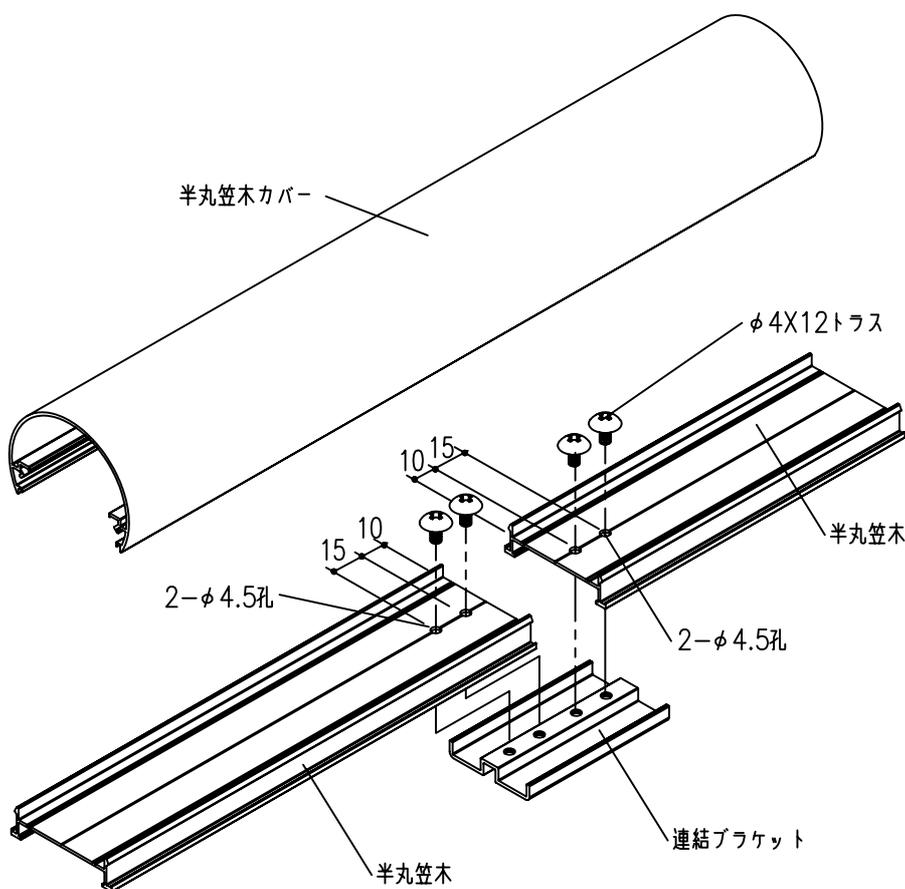
◆KTKB4

※◆には色記号が入ります。

お願い

柱の上での使用はできません。

- ・半丸笠木に孔加工をして、φ4X12トラスでブラケットと半丸笠木を固定してください。

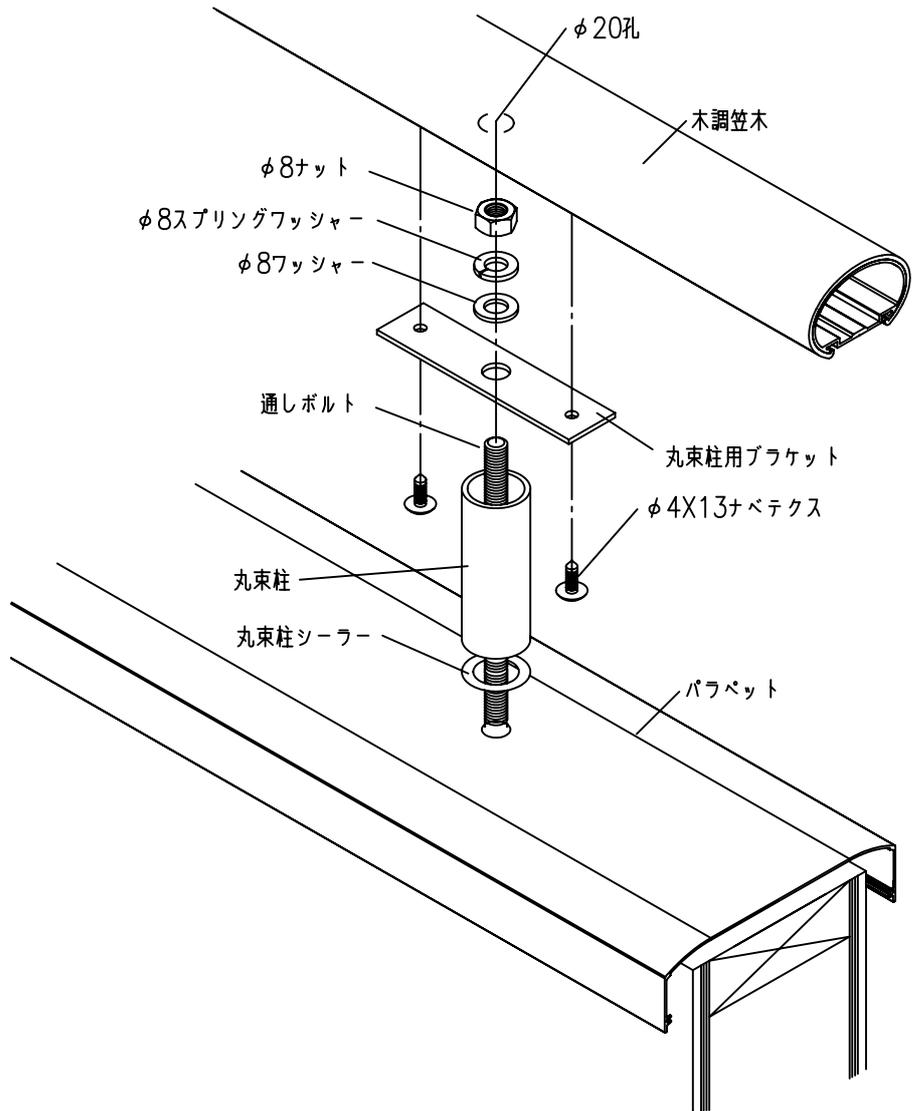


① 丸束柱取付け部

木調笠木

- 丸束柱固定ブラケット
TKTHGB2H
 - 丸束柱
◆KTHG
 - 丸束柱シーラーセット
TKTHGB1
- *◆には色記号が入ります。

- ・通しボルトに丸束柱を挿入後、丸束柱用ブラケット、φ8ワッシャー、φ8スプリングワッシャー、φ8ナットの順で、固定してください。
- ・木調笠木を、丸束柱ブラケットにφ4X13 ナベテクスで固定してください。



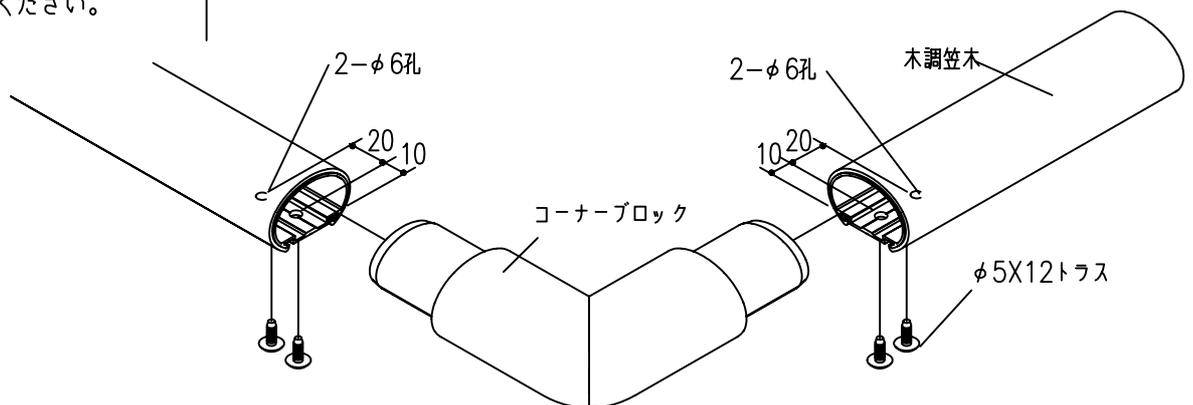
② コーナー部

木調笠木

コーナーブロック

- 木調笠木用コーナーブロック
TKGKB1◆
- *◆には色記号が入ります。

- ・木調笠木に孔加工をし、コーナーブロックを笠木に差し込んでからφ5X12トラスビスで固定してください。



③ 連結部

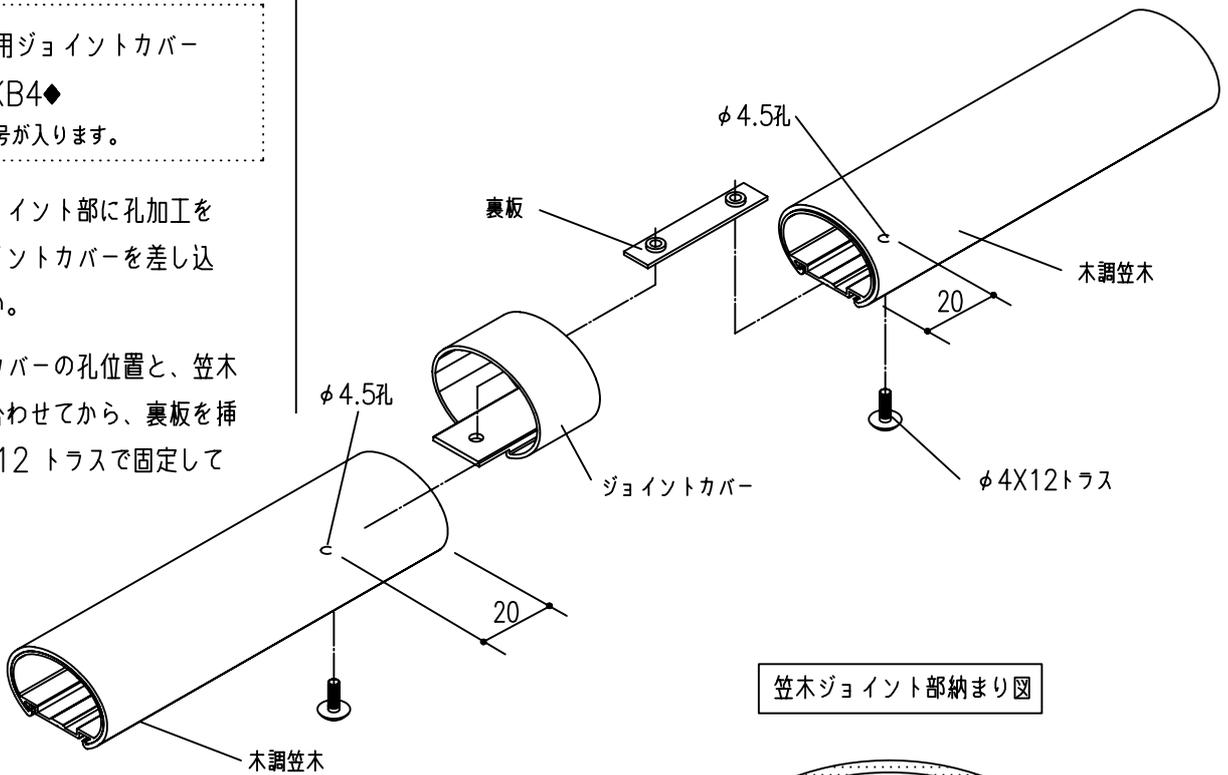
木調笠木

■木調笠木用ジョイントカバー

TKGKB4◆

*◆には色記号が入ります。

- ・木調笠木ジョイント部に孔加工をして、ジョイントカバーを差し込んでください。
- ・ジョイントカバーの孔位置と、笠木の孔位置を合わせてから、裏板を挿入し、 $\phi 4 \times 12$ トラスで固定してください。

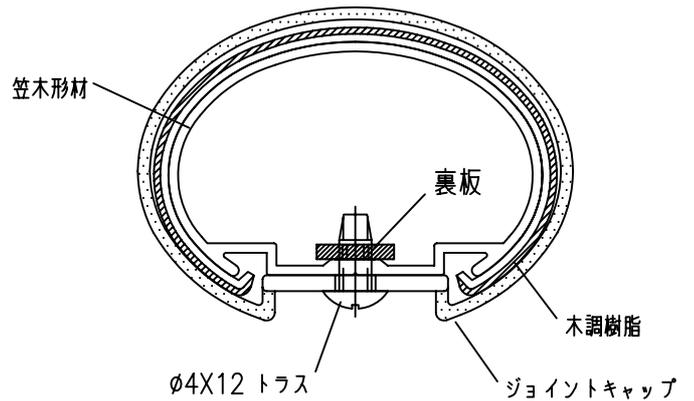


笠木ジョイント部納まり図

- ・他方もジョイントカバーと裏板の間に笠木を挿入して $\phi 4 \times 12$ トラスで固定してください。

お願い

裏板の孔と、笠木の孔位置が合わない場合は、先にとめたビスをゆるめて調整してください。



④ 端部

木調笠木

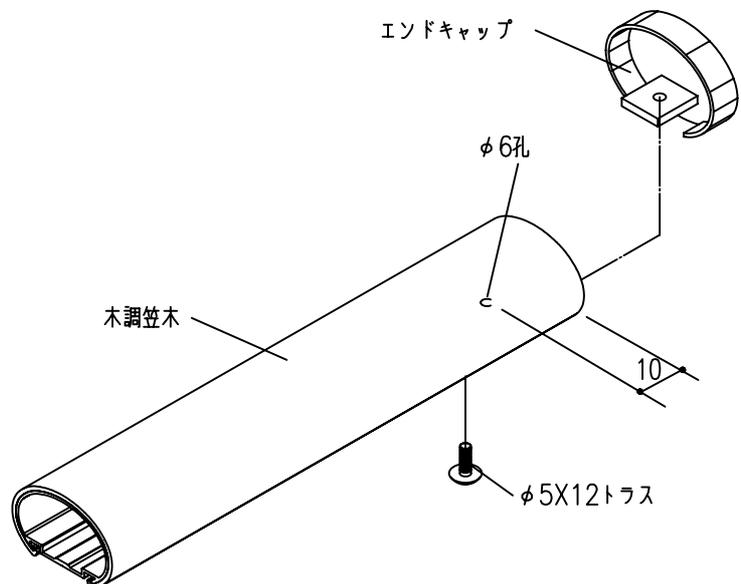
エンドキャップ

■木調笠木用エンドキャップ

TKGKB2◆

*◆には色記号が入ります。

- ・エンドキャップを木調笠木に差し込んで、 $\phi 5 \times 12$ トラスで固定してください。



たて格子パネル完成品

(A2) (A3)	■格子パネル完成品W1000	◆KTTA1010	
(B2) (B3)	■格子パネル完成品W1000	◆KTTB1010	
(A3)	■格子パネル完成品W2000 A3タイプ	◆KTTA2010	
(H)	■格子パネル完成品W2000 Hタイプ	◆KTTA2011	*◆には色記号が入ります。

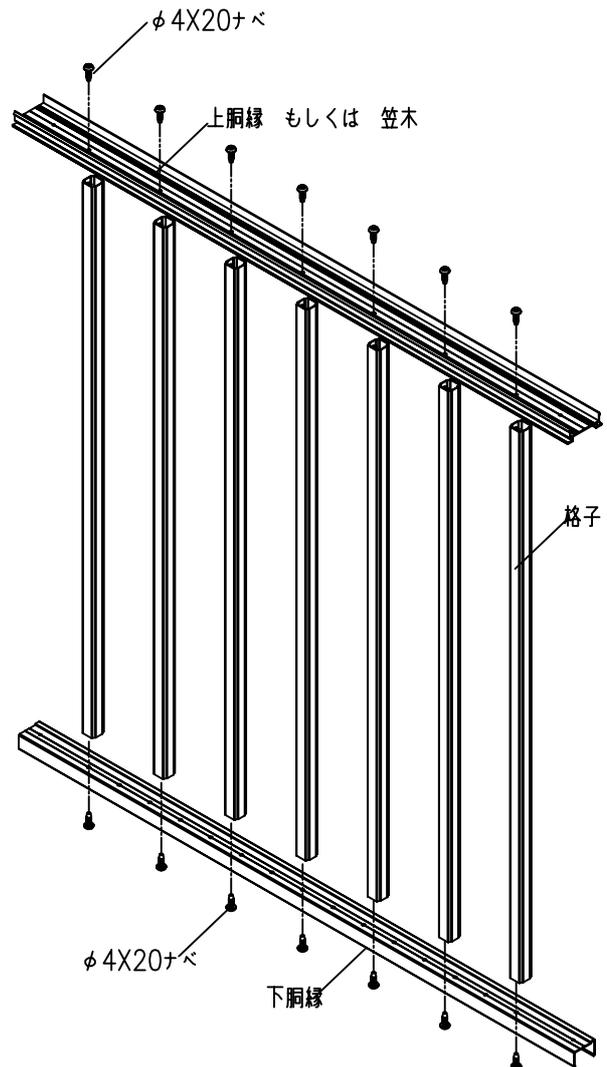
(D) (A2) (B2) (A3) (B3) (H)

たて格子パネルの組立（定尺材使用の場合）

- 胴縁セット 定尺材 ◆YBLBYA
- 胴縁セット 孔あきタイプ ◆YBLD4AK
- 標準笠木 L=4000 ◆YBLK4
- 標準笠木 L=6000 ◆YBLK6
- 下胴縁（定尺材） ◆KGDK6
- 格子 ◆PLLB4
- 格子組立ビス PLBOX7

*◆には色記号が入ります。

- ・格子パネルの完成品を使用しない場合は、定尺材を使用し、パネルを組立てます。
- ・φ4X20ナベで、上胴縁（もしくは笠木）・下胴縁を固定してください。



D A2

たて格子パネルの取付け

■胴縁ブラケットセット

◆YBBOX28 ※柱が加工品ならば必要なし。

■テクスビスセット

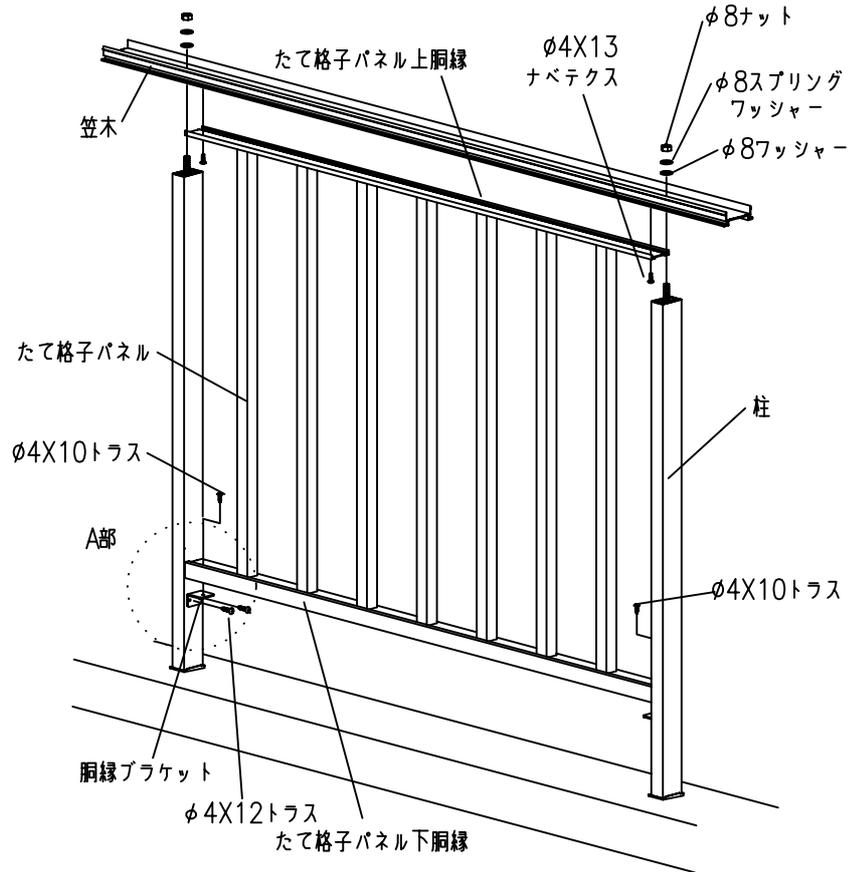
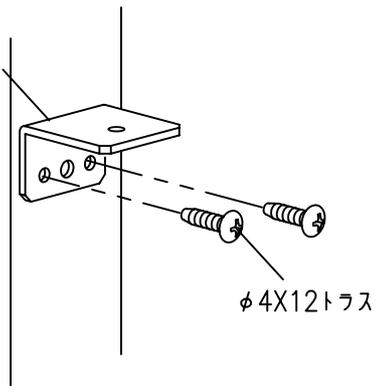
◆YBBOX8

※◆には色記号が入ります。

- ・胴縁ブラケットに格子パネル下胴縁を取付けてから、上胴縁と笠木をφ4X13ナベテクスで固定してください。

A部詳細

胴縁ブラケット



(A3) (H)

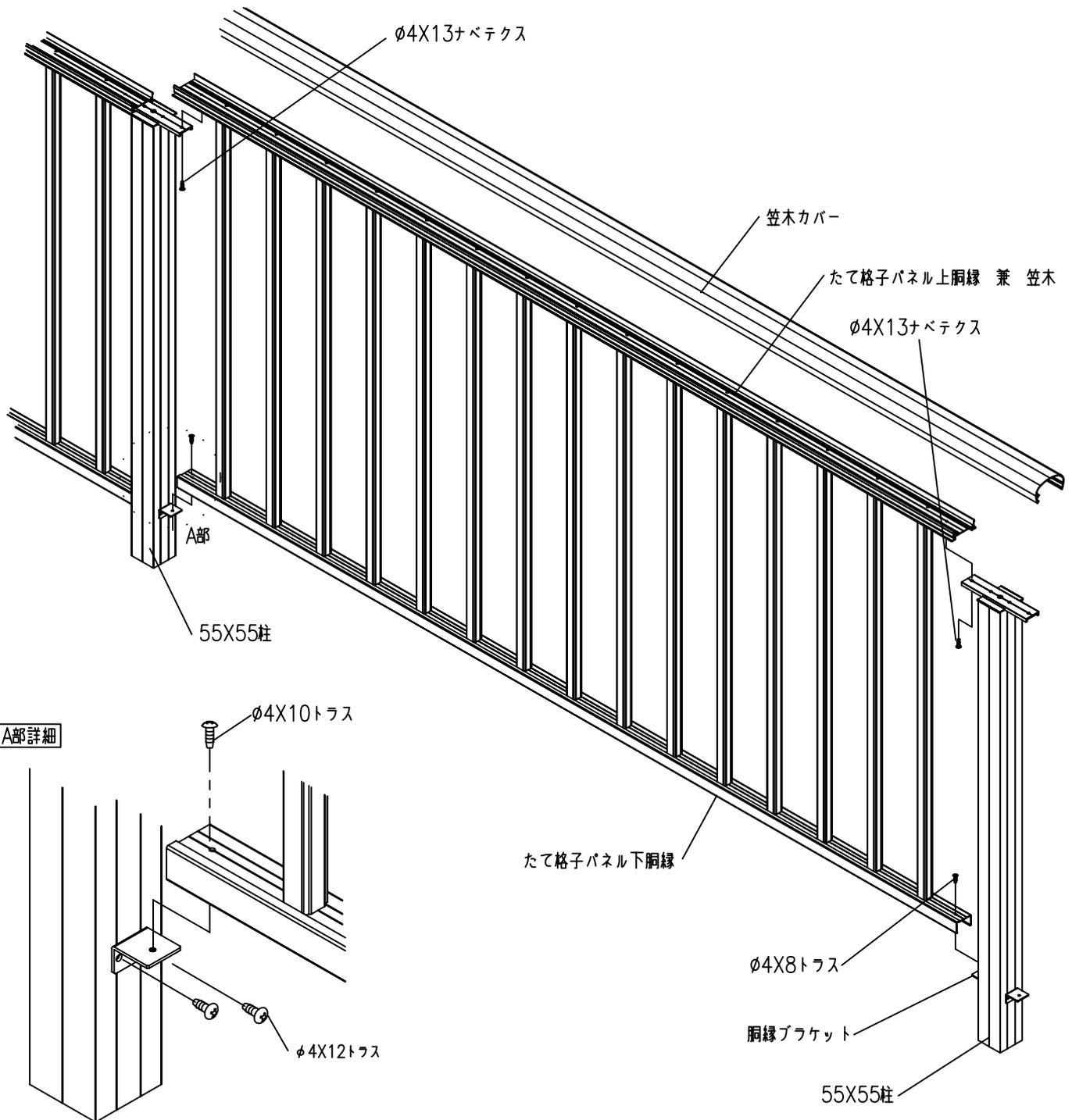
たて格子パネルの取付け

胴縁ブラケットセット

◆YBBOX28 ※柱が加工品ならば必要なし。

※◆には色記号が入ります。

・たて格子パネルの上胴縁は、笠木と兼用しています。



(B2) (B3)

たて格子パネルの取付け

- 胴縁カバー
 - ◆ KTDK
- 胴縁ブラケットセット
 - ◆ YBBOX28 *柱が加工品ならば必要なし。
 - *◆には色記号が入ります。

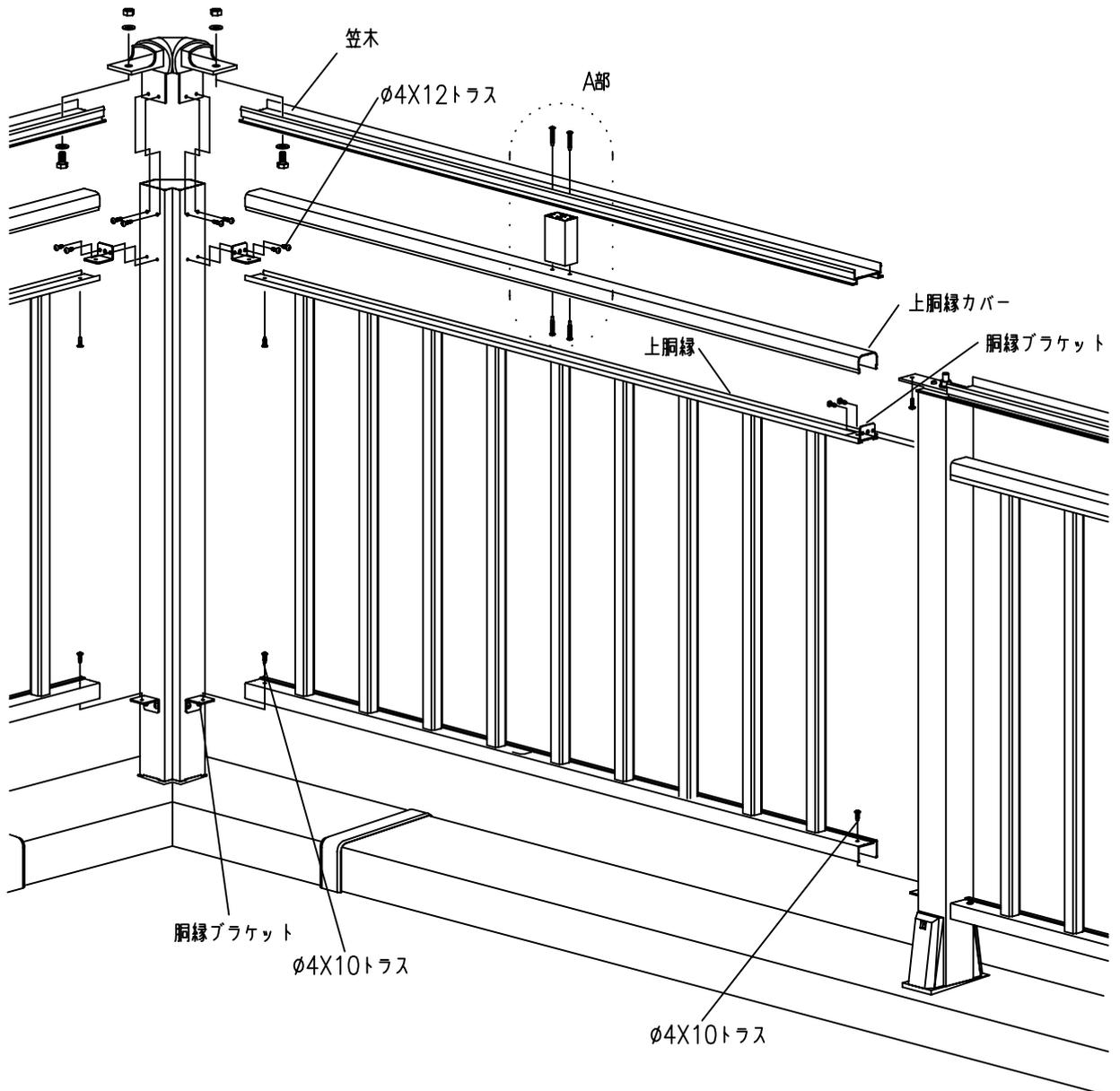
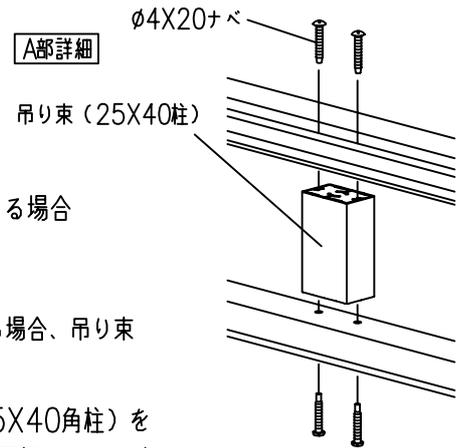
- ・パネルの上胴縁に胴縁ブラケットを取付けてください。
- ・胴縁ブラケットに格子パネルを取付けてください。

(B3) タイプ

柱ピッチが1500mmを超える場合

お願い

- 柱ピッチが1500mmを超える場合、吊り束が必ず必要となります。
- ・上胴縁カバーに吊り束（25X40角柱）をφ4X20ナベで取付け、上胴縁カバーを上胴縁に取付けてください。（嵌合式）
- ・笠木取付けの際吊り束と笠木をビスで固定してください。



A2 A3 D H

アルミパンチングパネルの取付け

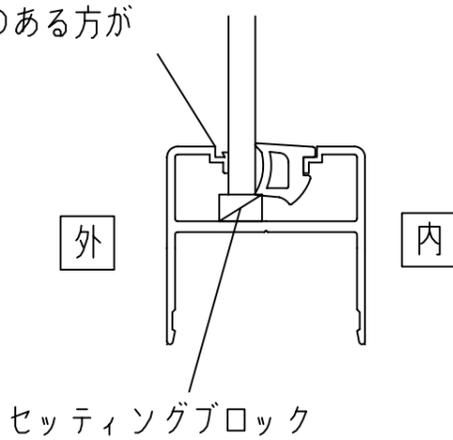
- 胴縁セット
 - ◆ KTD1
 - パネル枠たて材セット (増枠型)
 - ◆ PLPT4
 - パネル組立部品セット
 - PLBOX18
 - アルミパンチングパネル
 - ◆ KTPP
 - (Hタイプは別途手配してください。)
 - 後付ビード
 - SPGB2B
- *◆には色記号が入ります。

① 上下胴縁の取付け

- ・ 上胴縁を笠木にφ4X25ナベテクスで固定します。
- ・ 下胴縁は胴縁ブラケットにφ4X12トラスで固定し、下胴縁開口部にセッティングブロックを取付けます。

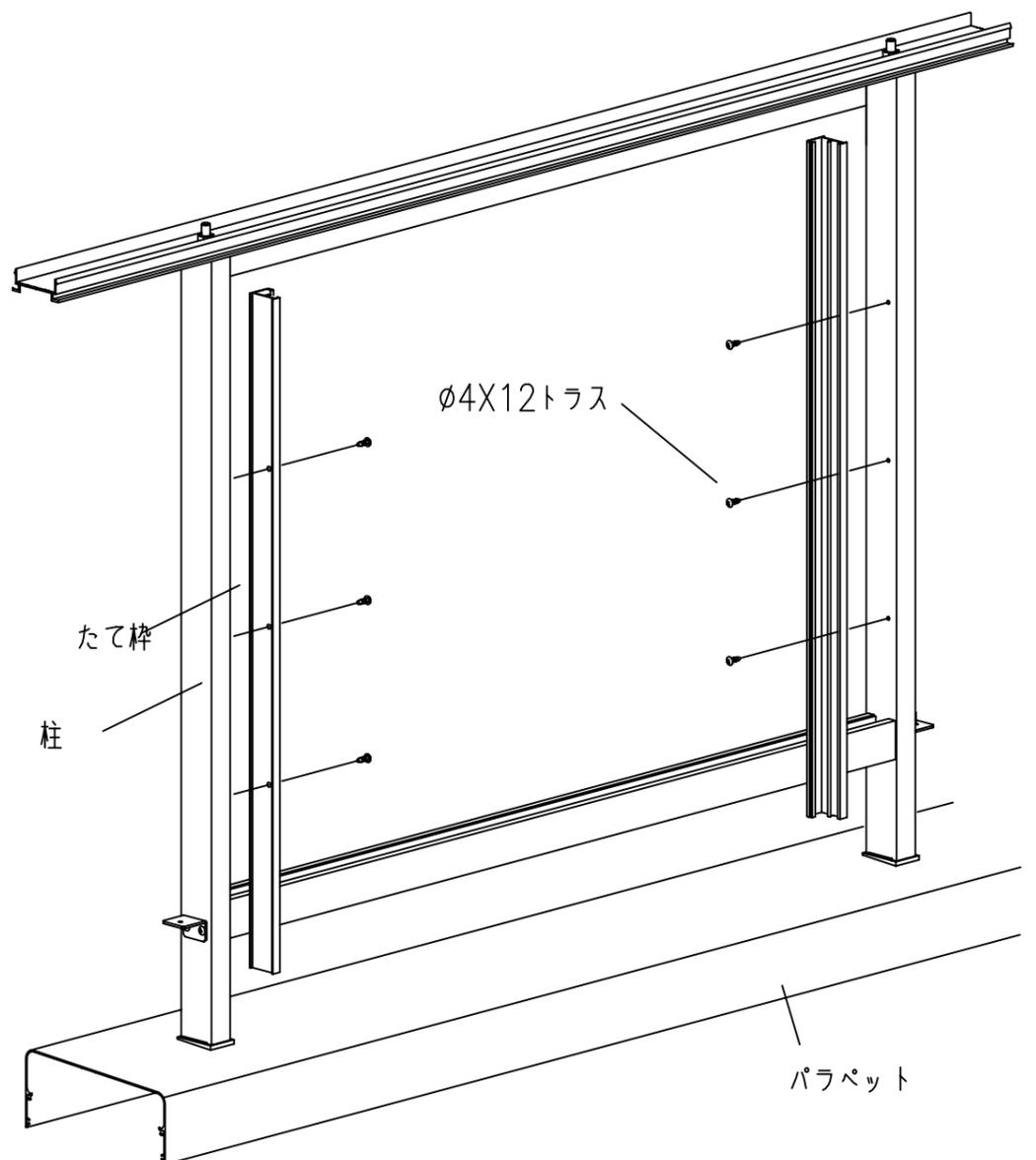
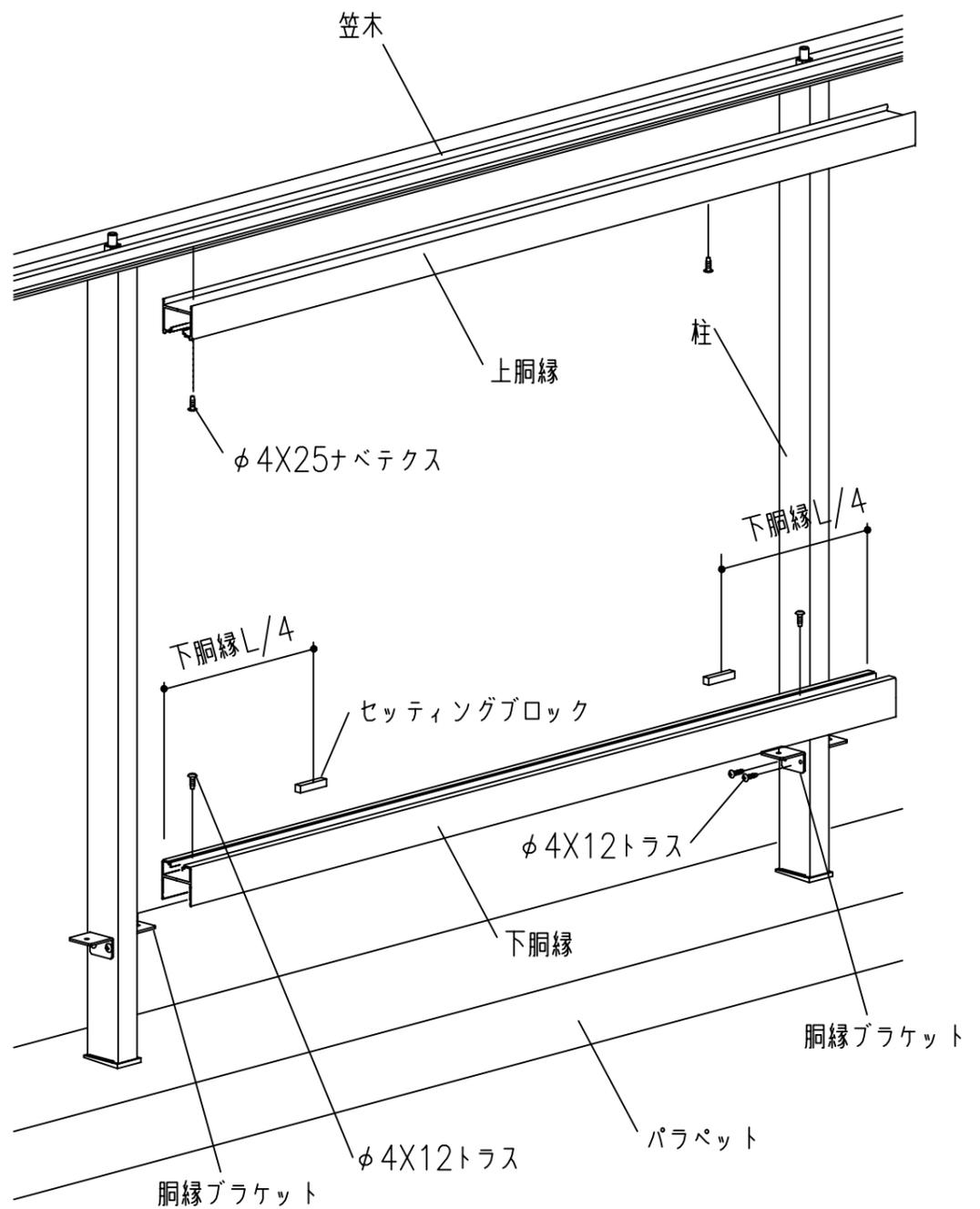
上胴縁・下胴縁の向きに気をつけてください。

上に突起のある方が外側です。



② たて枠の取付け

- ・ たて枠を柱にφ4X12トラスで固定します。



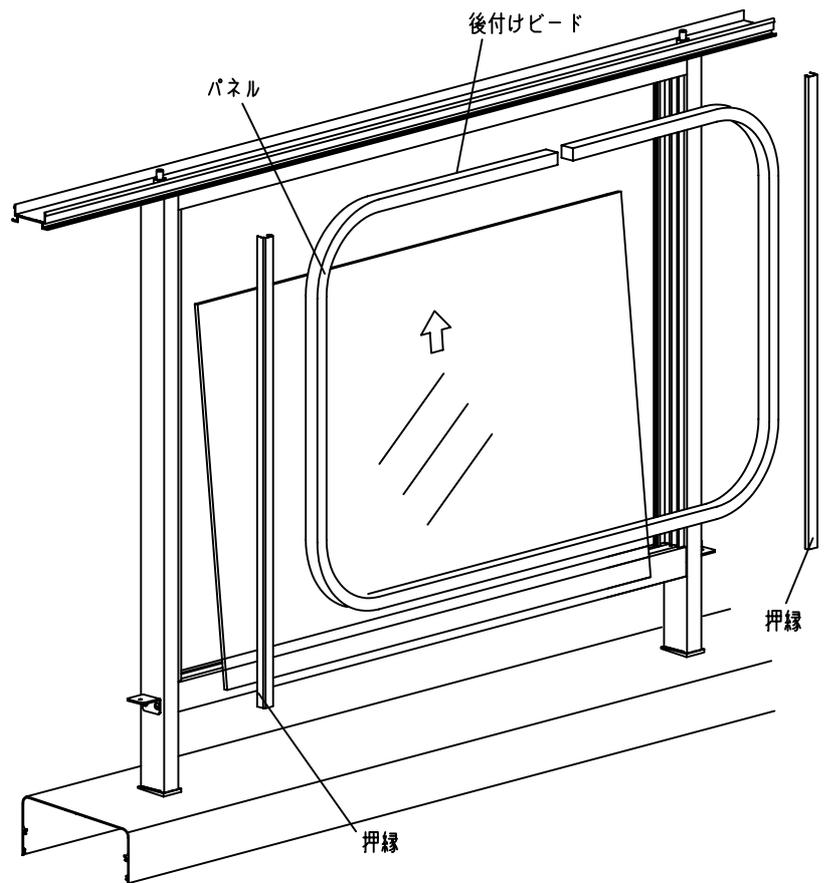
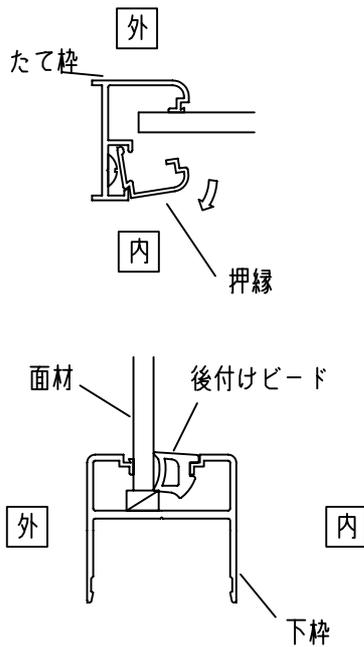
(A2) (A3) (D) (H)

アルミパンチングパネルの取付け

③ パネルの取付け

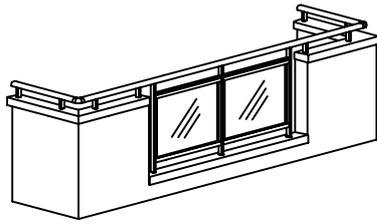
- ・アルミパンチングパネルをサイズに合わせて切詰めてください。
- ・パネルを上下胴縁に差し込み、たて枠に押縁を取付けて、後付けビードでパネルを固定してください。

パンチングパネル 厚さ 2mm



(B2) (B3)

アルミパンチングパネルの取付け



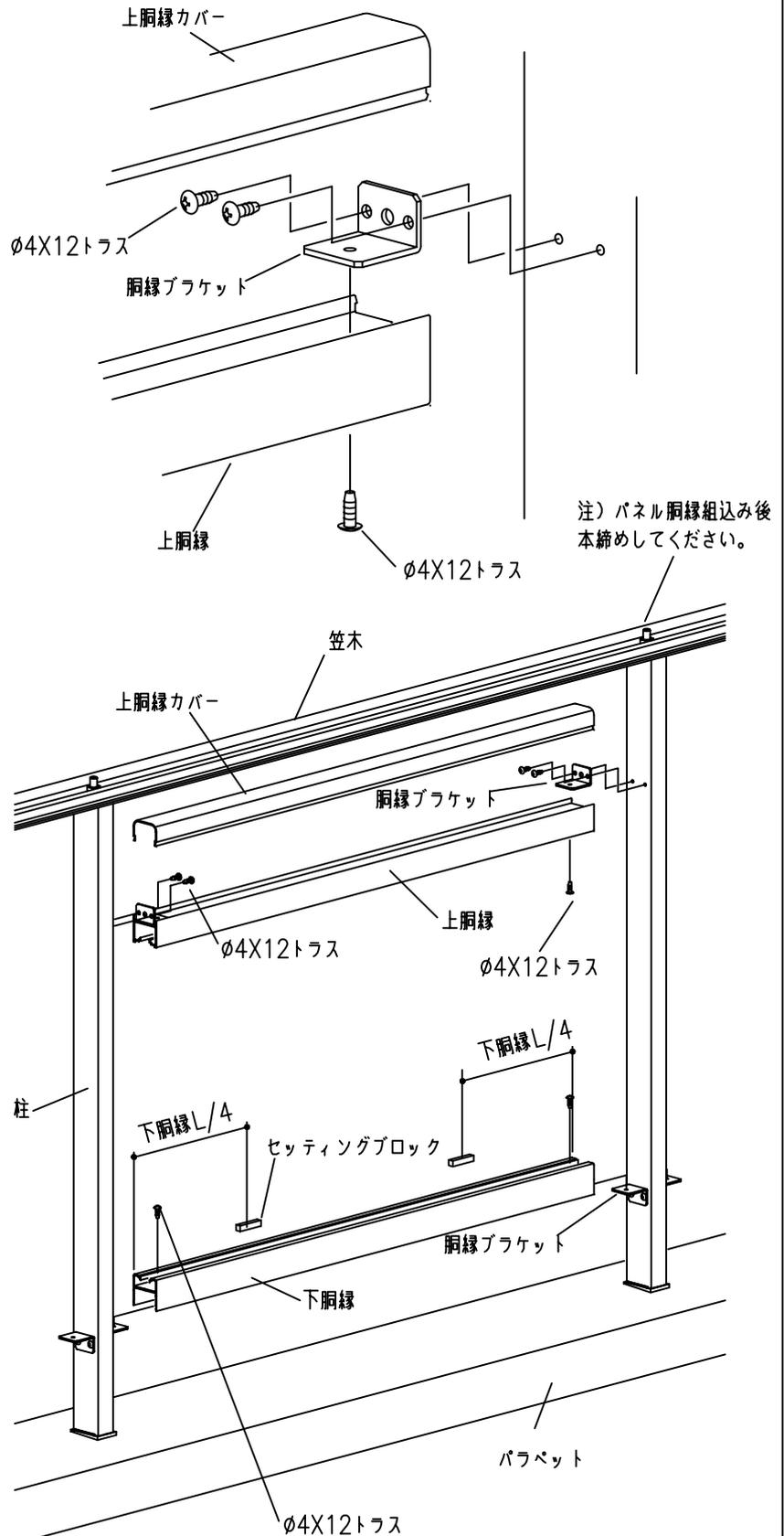
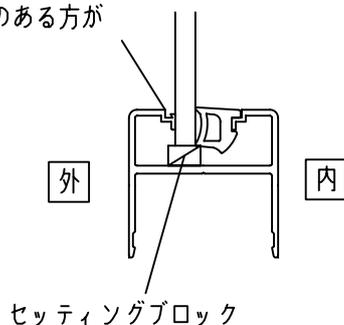
- 胴縁セット
 - ◆ KTD1
 - 胴縁カバー
 - ◆ KTDK
 - パネル枠たて材セット (増枠型)
 - ◆ PLPT4
 - パネル組立部品セット
 - PLBOX18
 - アルミパンチングパネル
 - ◆ KTPP
 - 後付ビード
 - SPGB2B
- ※◆には色記号が入ります。

① 上下胴縁の取付け

- ・ 柱に胴縁ブラケットを取付けてから、上胴縁を固定し上胴縁カバーを取付けます。
- ・ 下胴縁は胴縁ブラケットに $\phi 4 \times 12$ トラスで固定し、下胴縁開口部にセッティングブロックを取付けます。

上胴縁・下胴縁の向きに気をつけてください。

上に突起のある方が外側です。

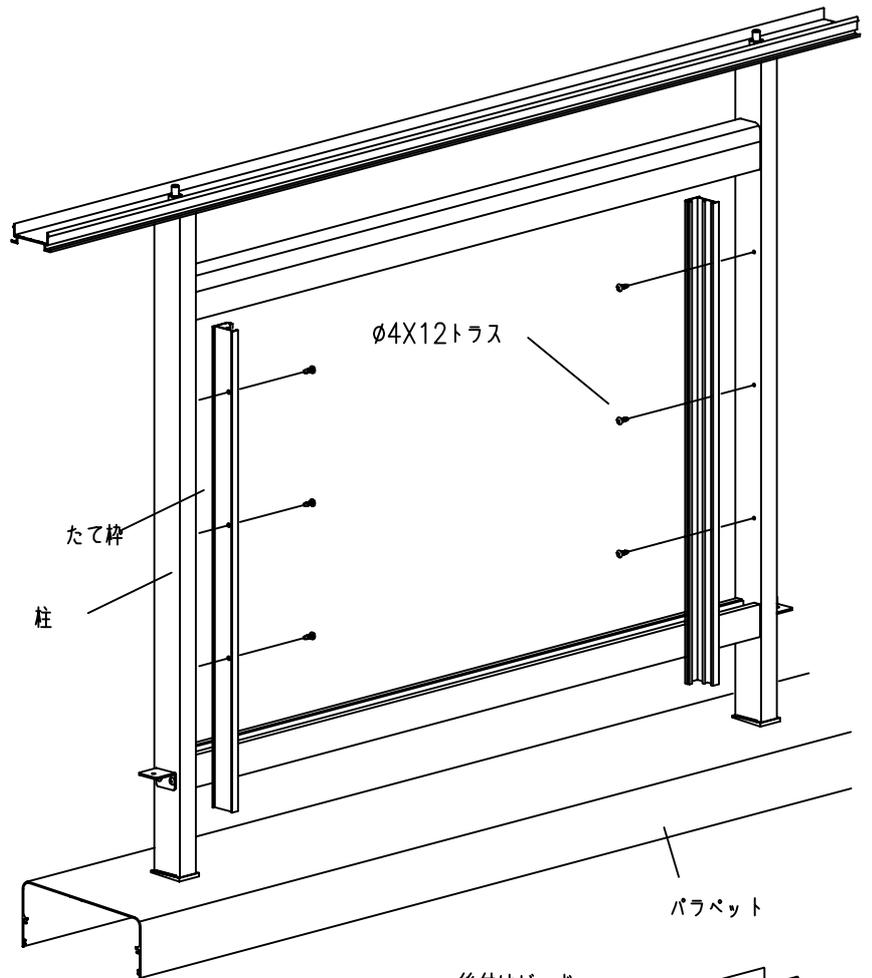


(B2) (B3)

アルミパンチングパネルの取付け

② たて枠の取付け

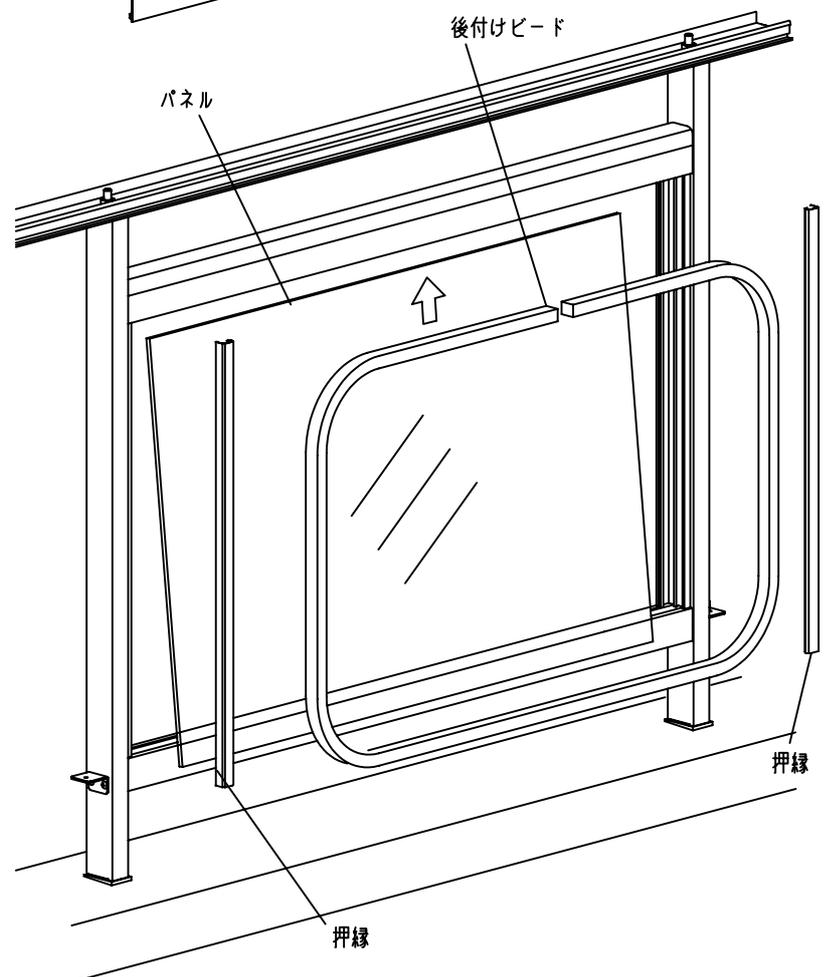
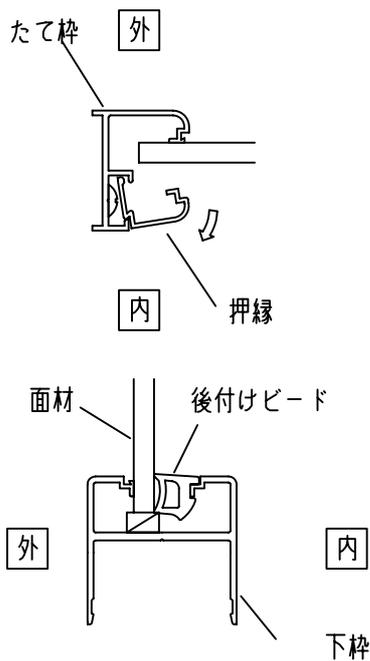
- ・たて枠を柱にφ4X12トラスで固定します。



③ パネルの取付け

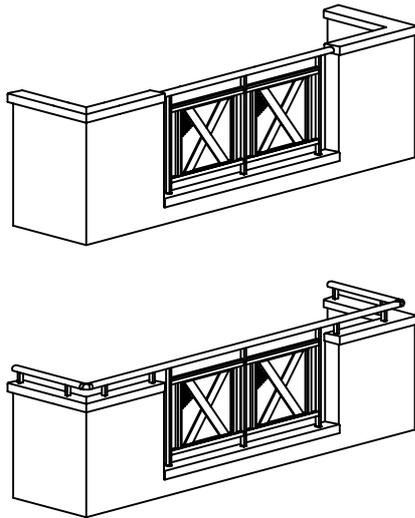
- ・アルミパンチングパネルをサイズに合わせて切詰めてください。
- ・パネルを上下胴縁に差し込み、たて枠に押縁を取付けて後付けビードでパネルを固定してください。

パンチングパネル 厚さ 2mm



(A2) (B2) (B3)

セゾンダクロスパネルの取付け



■胴縁セット

◆KTD1

■胴縁カバー

◆KTDK

■パネル枠たて材セット (かまち枠型)

◆PLPTS 4

■パネル組立部品セット

PLBOX18

■セゾンダクロスパネル

◆KTSP

■後付ビード

SPGB2B

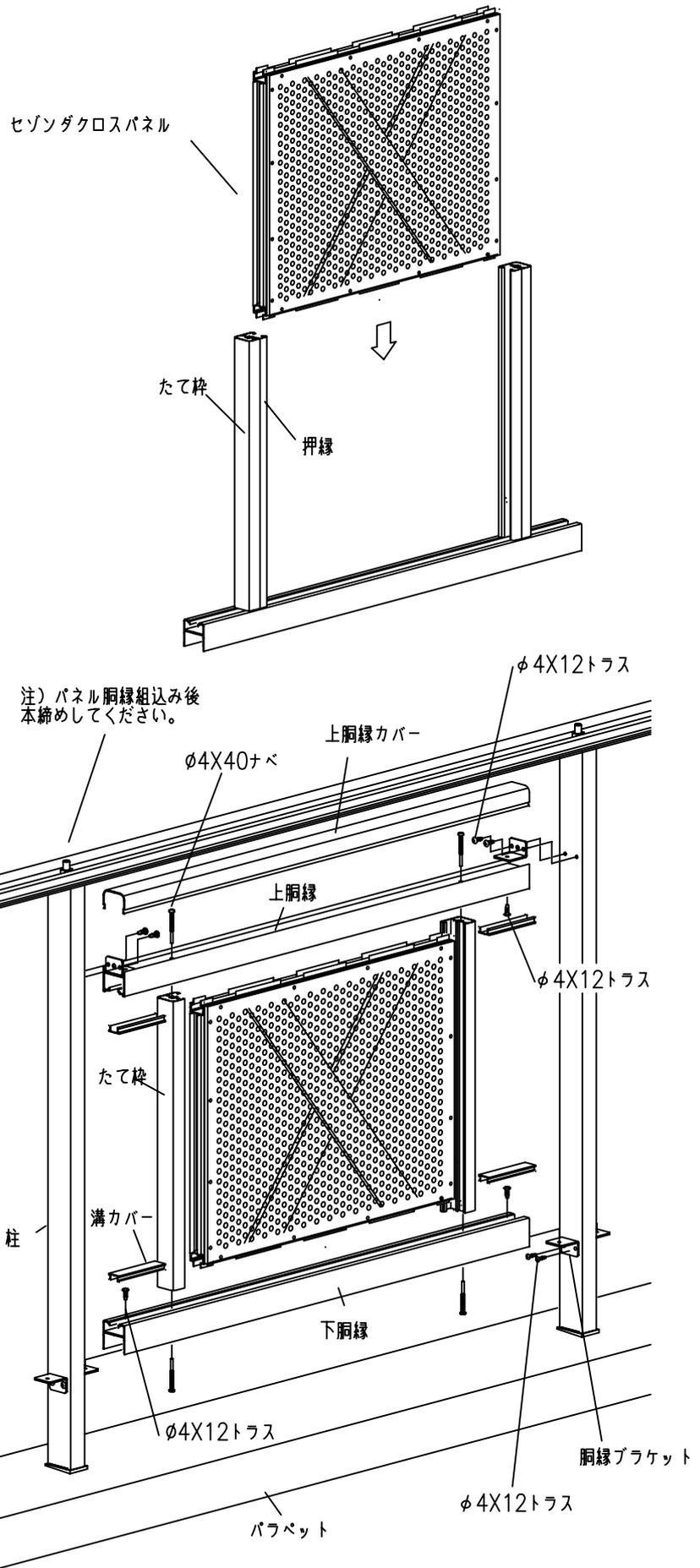
■溝カバー

◆KTD2

*◆には色記号が入ります。

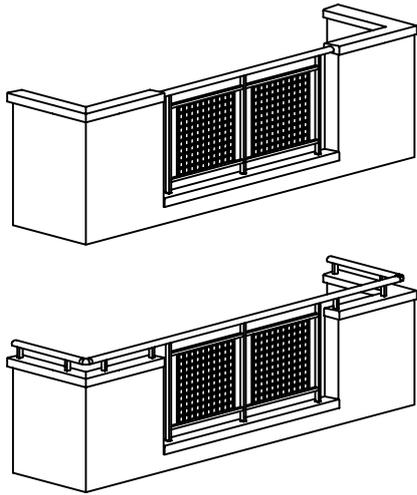
・セゾンダクロスパネルを組み立てる時、後から押縁が入りませんので、あらかじめたて枠に押縁をセットして、上からパネルを差し込みます。

・上胴縁、下胴縁をφ4X12トラスで固定した後、上胴縁、下胴縁の開口部に溝カバーを嵌め込みます。



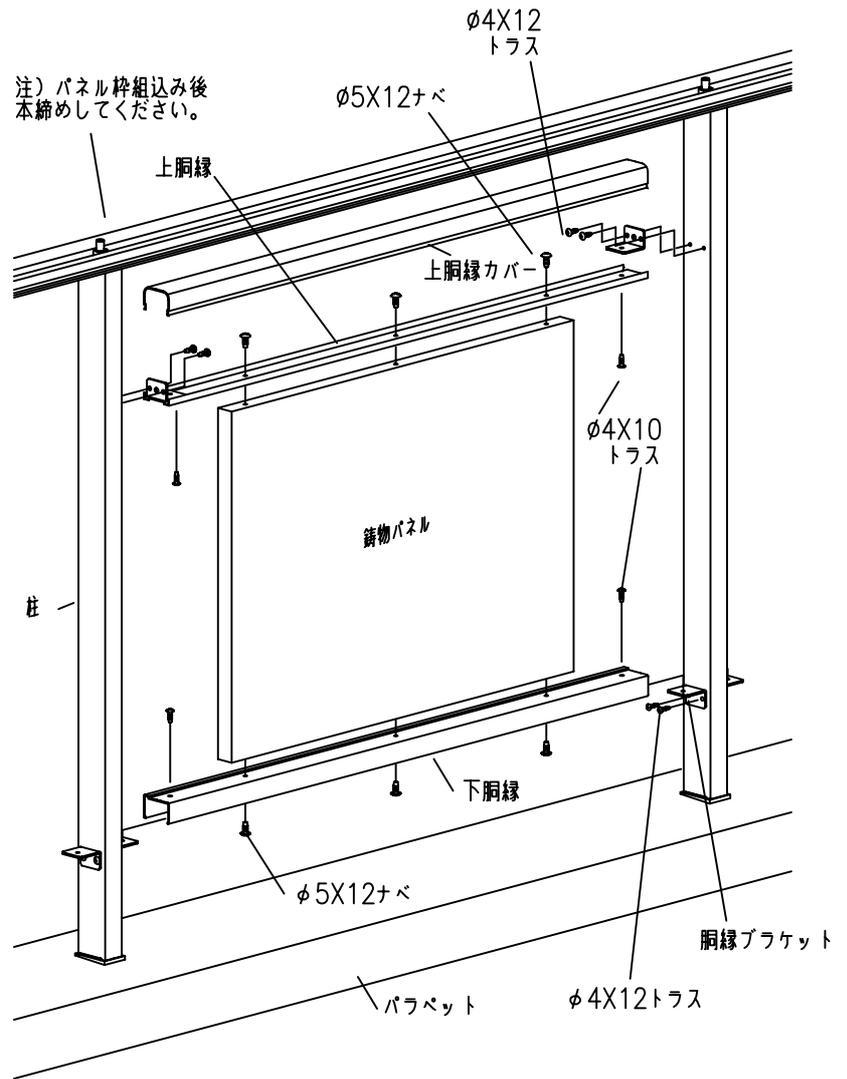
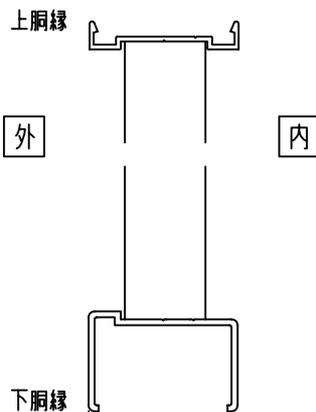
(A2) (B2) (B3)

鋳物パネルの取付け



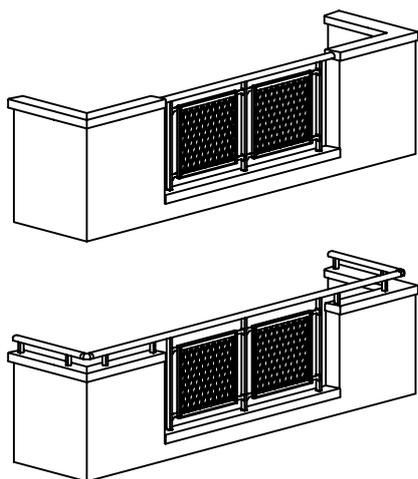
- 胴縁セット
 - ◆ YBLBYA
 - 胴縁カバー
 - ◆ KTDK
 - 鋳物パネル（マルタ）
 - ◆ YBE0908A
 - 鋳物パネル（フォート）
 - ◆ YBE0908B
 - 鋳物パネル（カフス）
 - ◆ YBE0908C
 - 胴縁ブラケット
 - ◆ YBBOX28
- ※◆には色記号が入ります。

- ・ 上胴縁、下胴縁に鋳物パネルを、 $\phi 5 \times 12$ ナベで取付けてください。
- ・ 上胴縁に胴縁ブラケットを取付けてください。
- ・ 柱に $\phi 4 \times 12$ トラスでパネルを取付けてください。

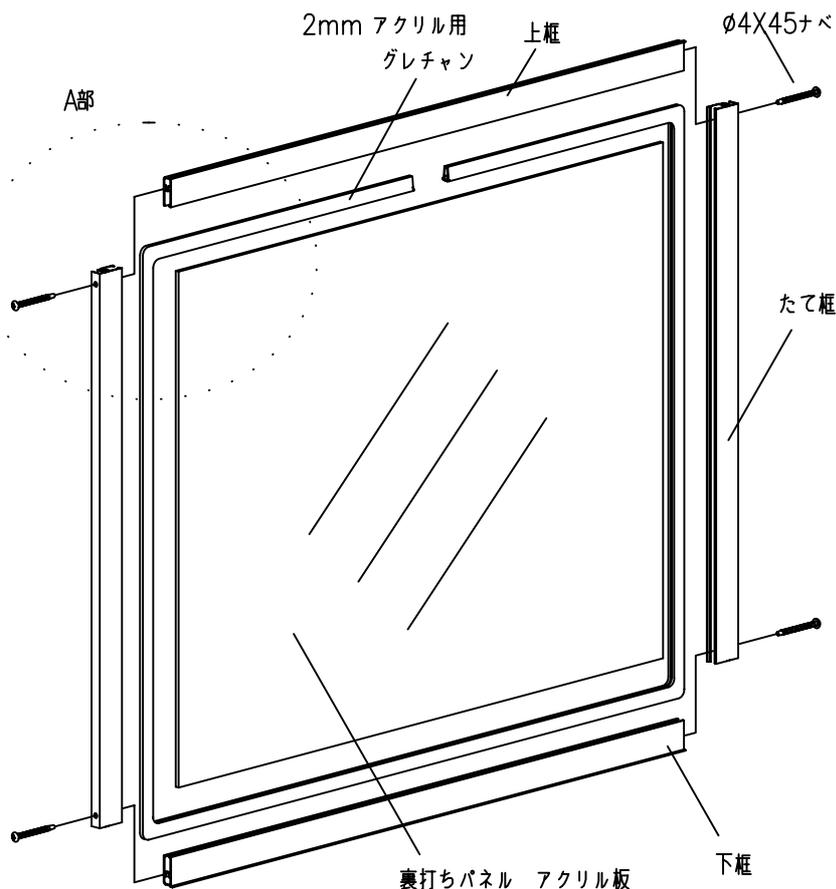


(A2) (B2) (B3)

クロス格子2型パネルの取付け

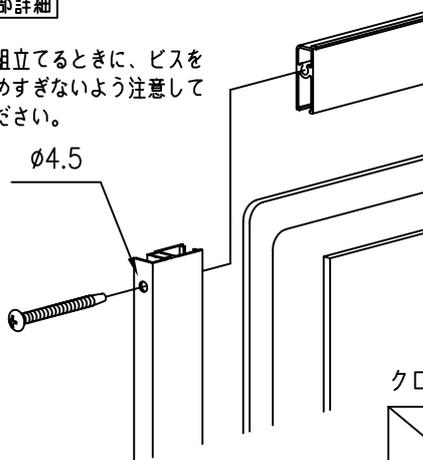


- クロス格子2型
 - ◆JKC◎◎◎◎N
 - クロス格子2型裏打ち部品
 - ◆JKCB2
 - 裏打ち用面材（アクリル板）
 - ◆AJKCPC 透明
 - ◆AJKCPM マット
 - クロス格子2型取付ブラケットセット
 - ◆JKCB1
- ※◆には色記号が入ります。



A部詳細

※組立てるときに、ビスを締めすぎないように注意してください。



① 裏打ちパネルの組立

- ・クロス格子2型パネルのサイズにあわせ、裏打ちパネルを切断してください。（下表参照）
- ・たて框にφ4.5の孔明けをしてください。
- ・パネルにグレチャンを巻き付け、上下框とたて框を取付けます。
- ・框と上下框をφ4X45ナベで固定してください。

■裏打ちパネル切断寸法表

クロス格子2型	W	H
◆JKC0406N	411	542
◆JKC0407N		695
◆JKC0606N	606	542
◆JKC0607N		695
◆JKC0706N	793	542
◆JKC0707N		695

クロス格子2型

MW \ MH	465	660	847
642	0406	0606	0706
795	0407	0607	0707

■框切断公式

◎上下框 $L = MW - 72$

◎たて框 $L = MH - 68$

※ MW・MH はクロス格子2型のパネル寸法とする。

※◆には色記号が入ります。

A2 B2 B3

クロス格子2型パネルの取付け

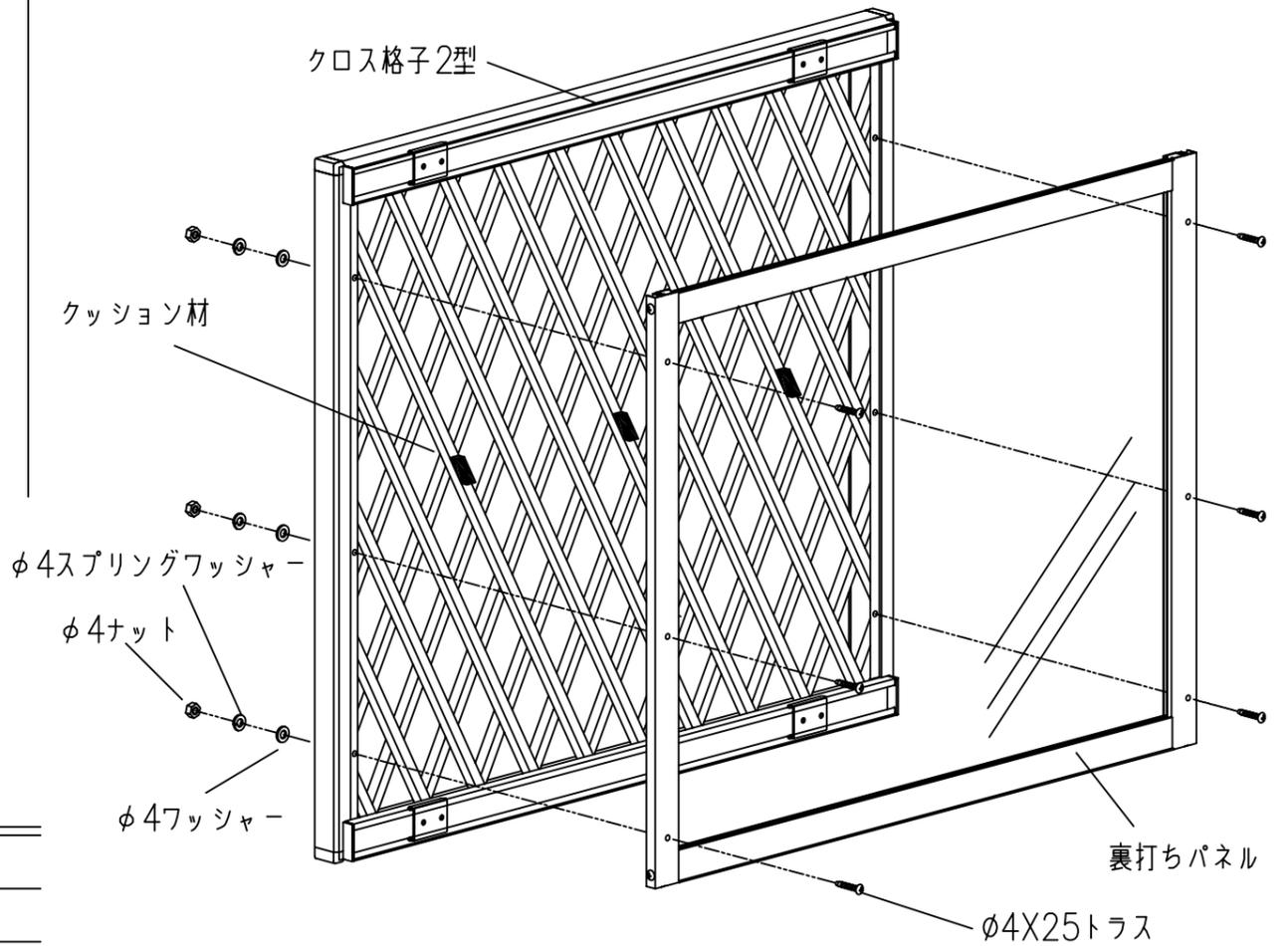
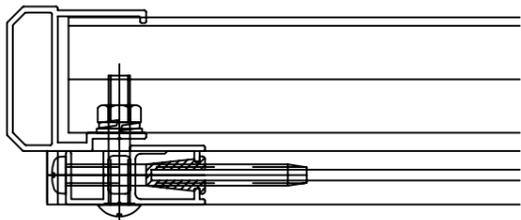
② 裏打ちパネルの取付け

- ・クロス格子にクッション材を取付けてください。
- ・クロス格子2型と裏打ちパネルのたて框に、 $\phi 4.5$ の孔加工をしてください。

お願い

たて框への孔加工は、格子を避けておこなってください。

- ・ $\phi 4 \times 25$ トラスを通し、クロス格子2型のたて框の内側で、 $\phi 4$ ナットにより裏打ちパネルを固定してください。

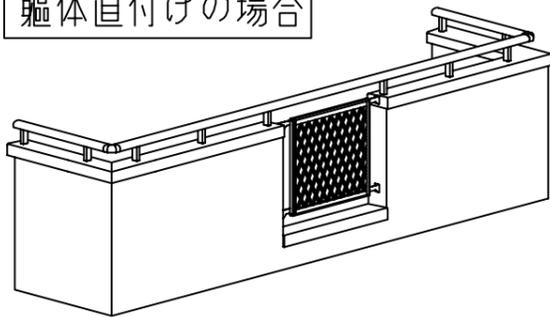


③ クロス格子2型の組立て

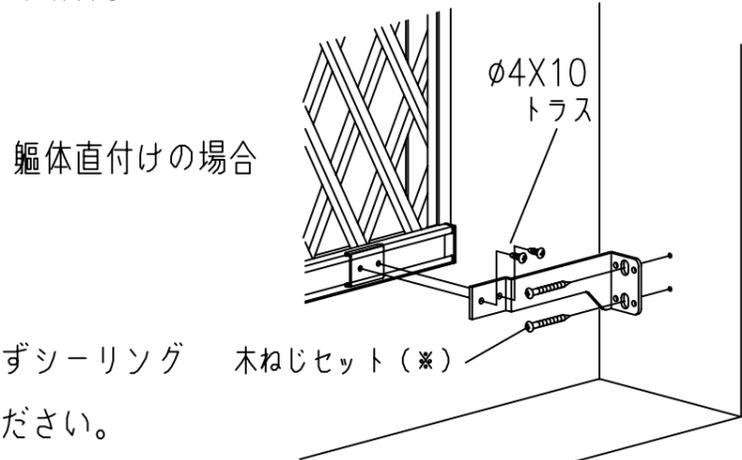
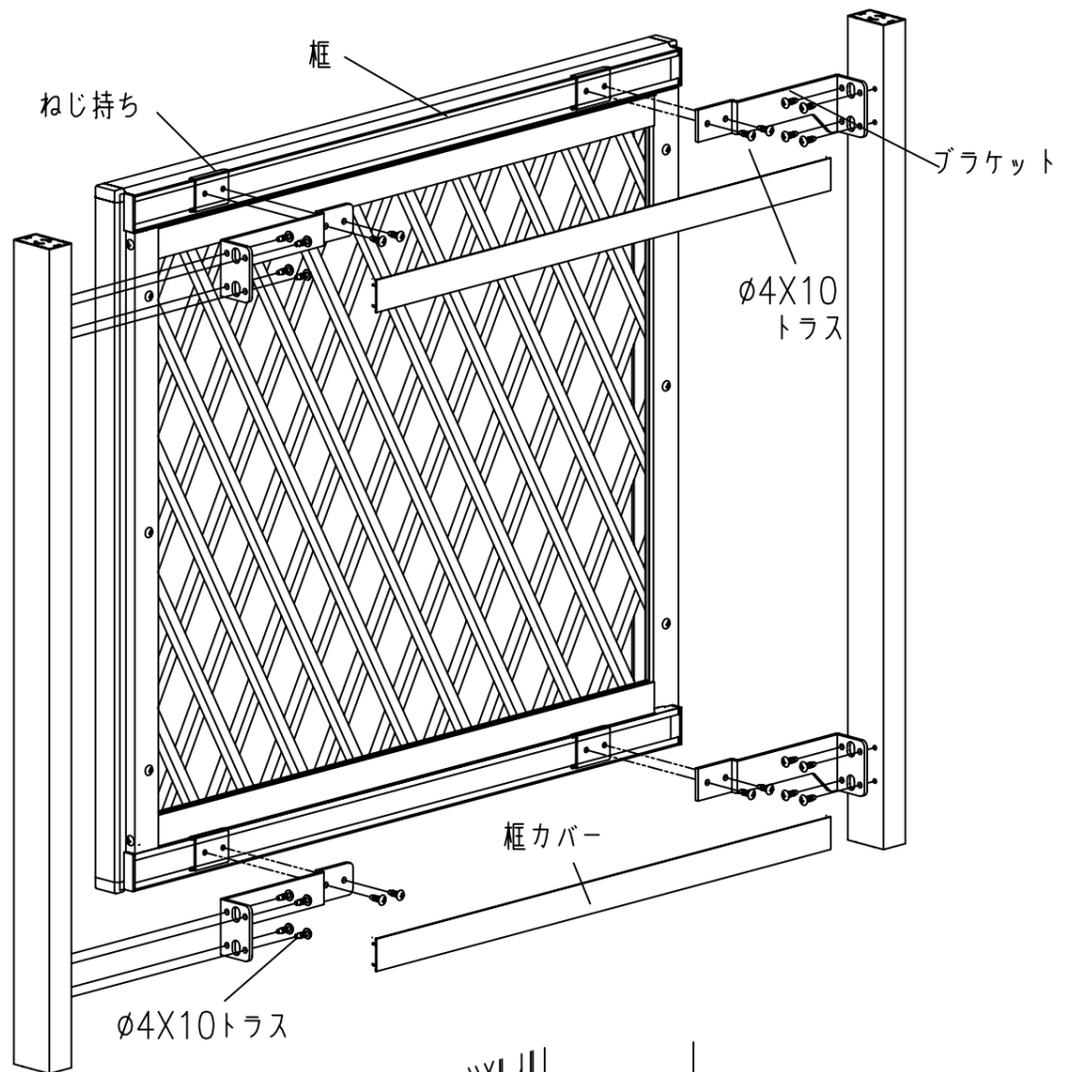
※ブラケットの調整範囲は10mm~80mmです。

- ・柱に $\phi 4 \times 10$ トラスでブラケットを取付けてください。
- ・框に取り付いているねじ持ちに $\phi 4 \times 10$ トラスでブラケットを取付けパネルを固定してください。
- ・框カバーは、ブラケットの位置に合わせて切断して、框を取付けてください。

躯体直付けの場合



- ・躯体に $\phi 5.1 \times 50$ 木ねじでブラケットを取付けてください。



- ・躯体の下穴には必ずシーリング 木ねじセット(*)材を充てんしてください。

※ RC・鉄骨造の場合は プラグビスセットを使用してください。

(A2) (B2) (A3) (B3) (C) (H)

横太格子・木調パネルの取付け

■横太格子・木調パネル

- ◆KFML2K◆◎
- ◆KFML4K◆◎

■横太格子・木調パネル端部キャップ

- ◆KFKK◎

■横太格子・木調パネル連結キャップ

- ◆KFKRK◎

■パネル取付け用アングル

- ◆KFHABL

■ボルトセット

- ◆KFBB1

■テクスビス

- ◆YBBOX8

*◆◎には色記号が入ります。

① 取付けの準備

- ・柱、横太格子・木調パネル 及び アングルを加工
図を参照して加工してください。
- ・A2タイプ・B2タイプにて加工済みの柱を使用する
場合は、胴縁ブラケットをはずしてください。

② アングル取付け

- ・柱にアングルをφ4×13ナベテクスで
取付けてください。

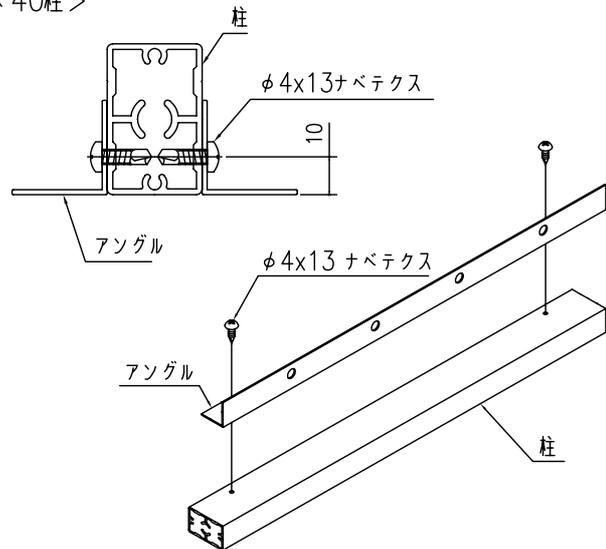
お願い

- ・アングルには左右ありますので
上下 及び 内外 に気をつけて取付けてください。

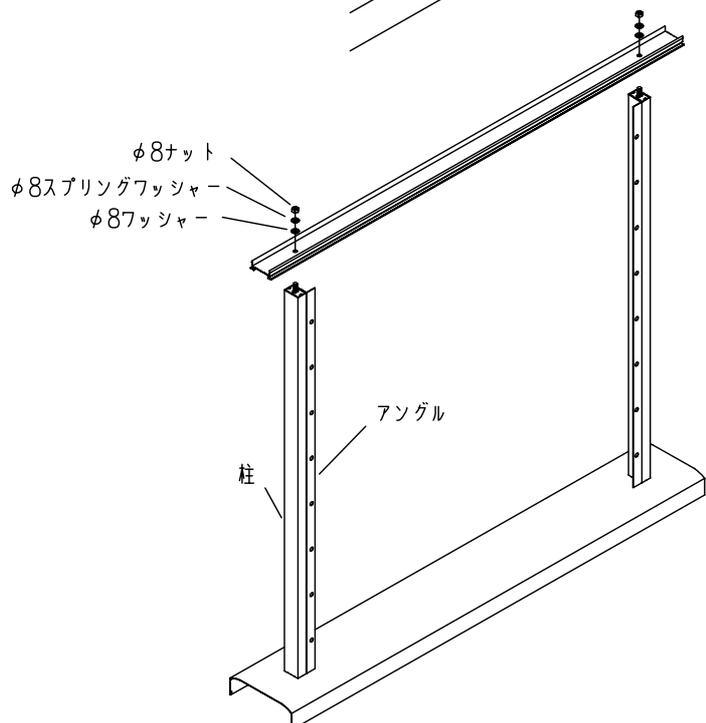
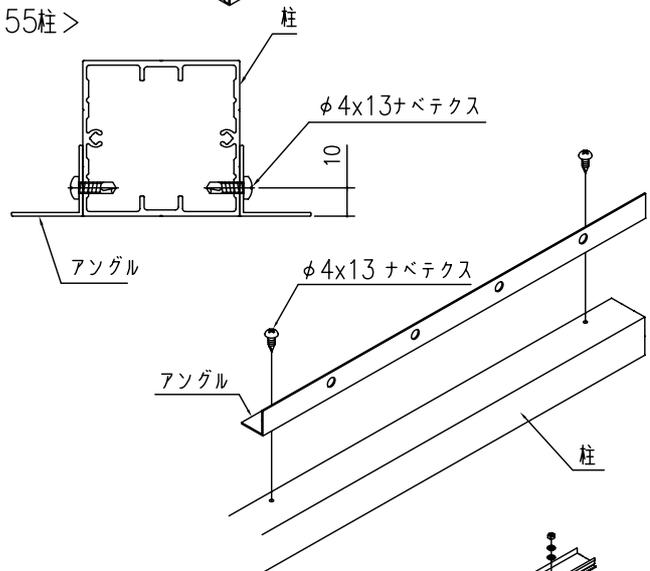
③ 柱・笠木の組立 <25×40柱>

- ・通しボルトに柱ライナー（片流れのみ）、柱
シーラー、柱の順番で差し込んでください。
- ・通しボルトに笠木を差し込み、ワッシャー・
ナットで固定してください。

<25×40柱>



<55×55柱>



(A2) (B2) (A3) (B3) (C) (H)

横太格子・木調パネルの取付け

③ 柱・笠木の組立 <55×55柱>

A3 (鉄骨・RC造)

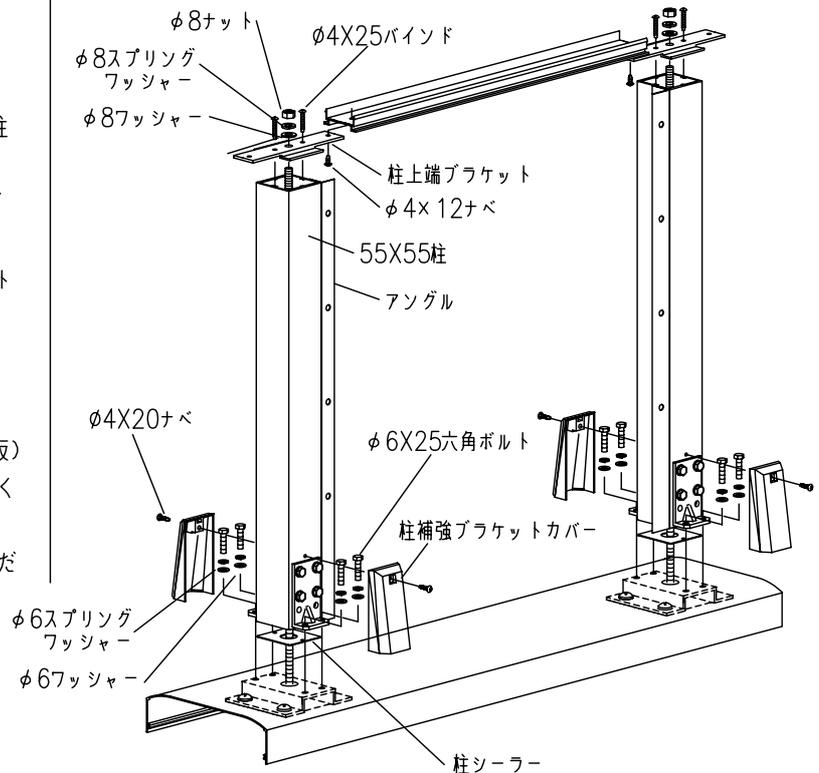
- ・通しボルトに柱ライナー（片流れのみ）、シーラー、柱を差込みφ6×25六角ボルトで固定してください。
- ・補強ブラケットカバーをφ4×20ナベで柱に固定してください。
- ・通しボルトに柱上端カバーを通してからφ8六角ボルト及びφ4×25バインドで柱上端カバーを固定してください。

A3 (木造)

- ・柱アンカーに柱を差込み、柱アンカー裏板（アルミ板）にφ4.5の下孔をあけ、φ5×40トラスで固定してください。
- ・柱上端ブラケットをφ4×25バインドで固定してください。

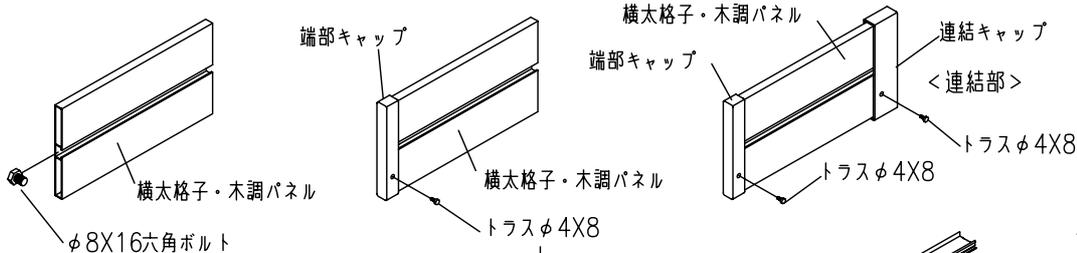
H

- ・柱上端ブラケットをφ4×25バインドで固定し、100mm以上埋め込んでください。



④ 横太格子・木調パネルの組立

- ・横太格子・木調パネルの溝にφ8X16六角ボルトを差し込んでください。
- ・加工図を参照してφ3.5の孔加工をし、両端部に端部キャップを取付けてください。
- ・横太格子・木調パネルの連結部は片側のパネルのみ連結用キャップをφ4X8トラスで取付けてください。

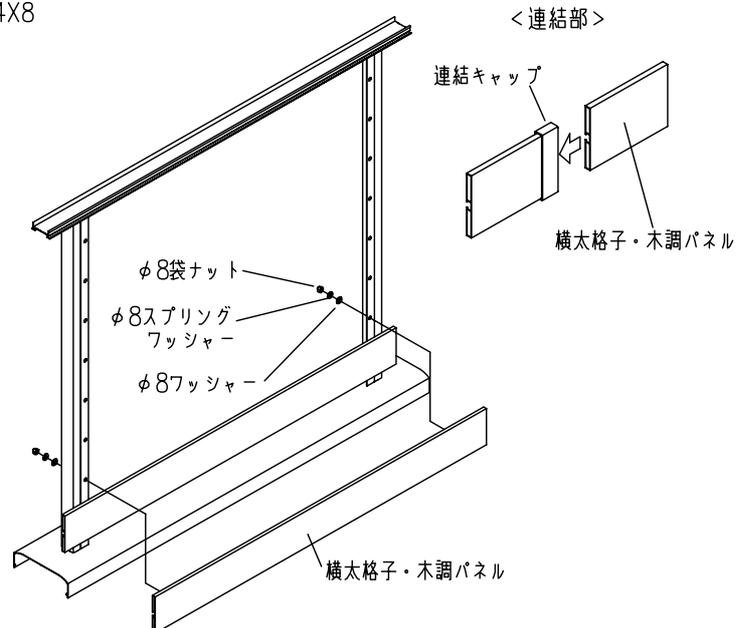


⑤ 横太格子・木調パネルの取付け

- ・横太格子・木調パネルを袋ナットで固定してください。
- ・一番端部のアンゲルに横太格子・木調パネルを袋ナットで仮止めして、六角ボルトの位置を調整してください。
- ・六角ボルトの位置が確定したら、袋ナットで固定してください。
- ・連結部はキャップに差し込んで固定してください。

お願い

連結キャップが割れないように、横太格子・木調パネルをキャップと平行に差し込んでください。



(A2) (B2) (A3) (C) (H)

木調パネルたて (60) の取付け

- 木調パネル (たて)
TKGKTKH◆
 - 木調パネル端部キャップ
TKGKKB1◆
 - 胴縁
TKGKDB◆
 - 胴縁キャップ
TKGKDB1◆
 - 胴縁ブラケット (中間用)
TKGKDB2◆
 - 胴縁ブラケット (端部用)
TKGKBD3◆
 - ビスセット
TKGGB3
- *◆には色記号が入ります。

① 加工及び部品取付

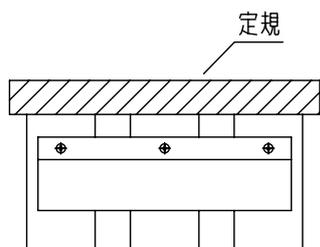
- ・加工図を参照して、柱・木調格子・胴縁に加工を施してください。
- ・柱に胴縁ブラケットをφ4x12トラスで取付けてください。

② 木調たて格子パネルの組立

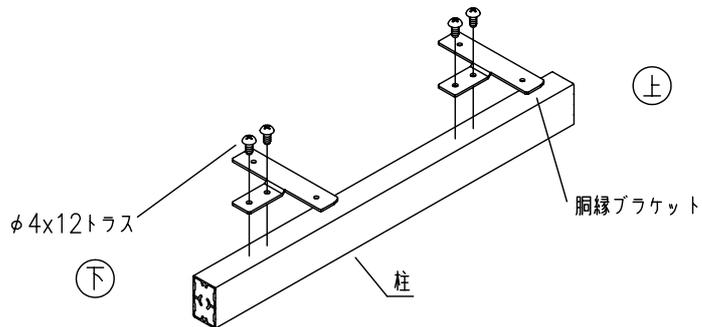
- ・木調格子の両端に格子キャップをφ4x8トラスで固定してください。
- ・格子と胴縁をφ4x10トラスで組立ててください。

お願い

水平になるように組み立ててください。
パネルを組立てる場合、上端に定規などを当ててビス止めしてください。

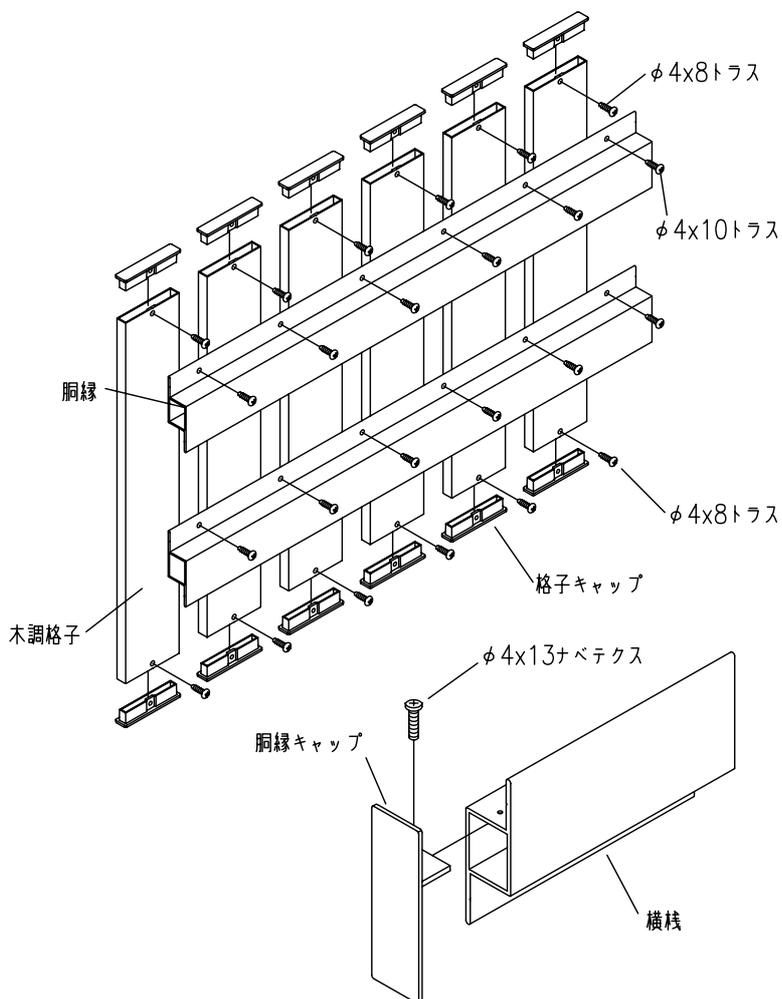
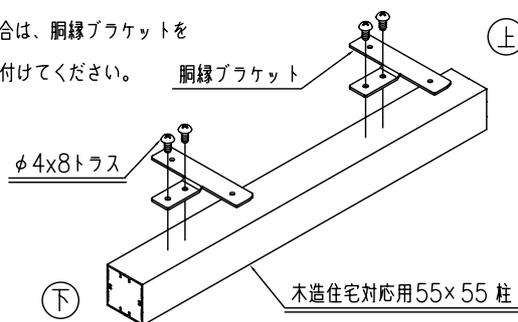


- ・端部にくる胴縁に胴縁キャップをφ4x13ナベテクスで取付けます。



お願い

木造住宅対応用柱の場合は、胴縁ブラケットをφ4x8トラスで取付けてください。

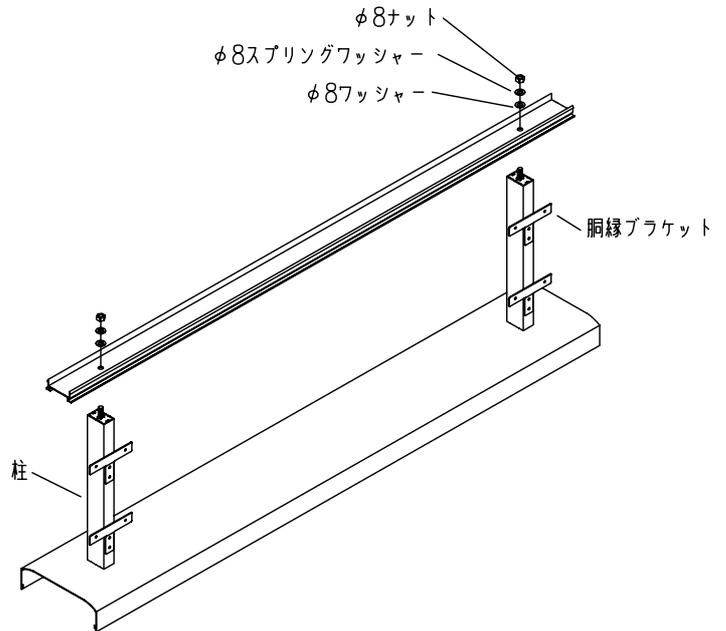


(A2) (B2) (A3) (C) (H)

木調パネルたて(60)の取付け

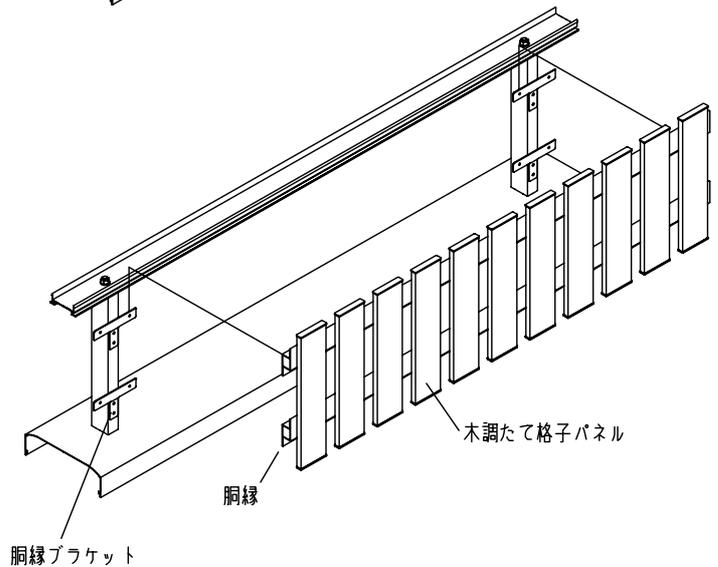
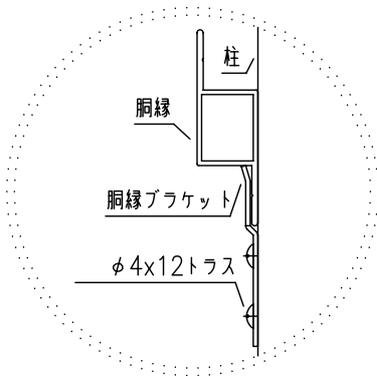
③ 柱・笠木の組立

- ・通しボルトに柱ライナー（片流れのみ）、柱シーラー、柱の順番で差し込んでください。
- ・通しボルトに笠木を差し込みワッシャー・ナットで固定してください。

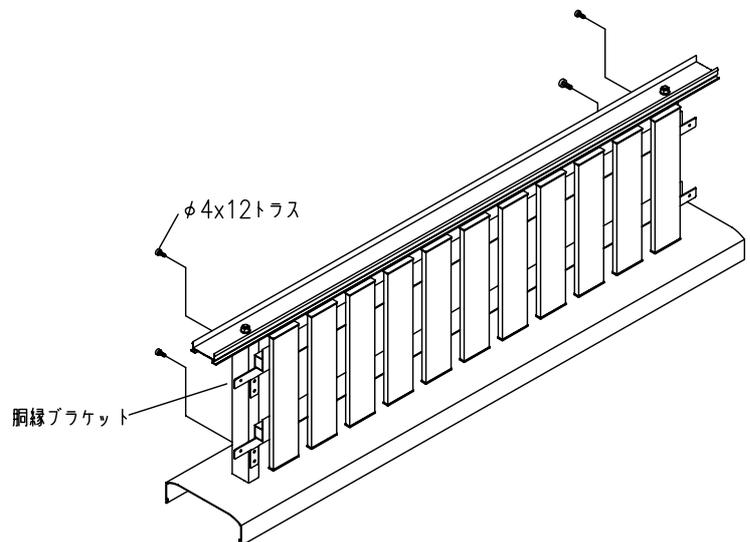


④ 木調たて格子パネルの取付

- ・木調たて格子パネル ② を前面側より胴縁ブラケットに上から差し込みます。



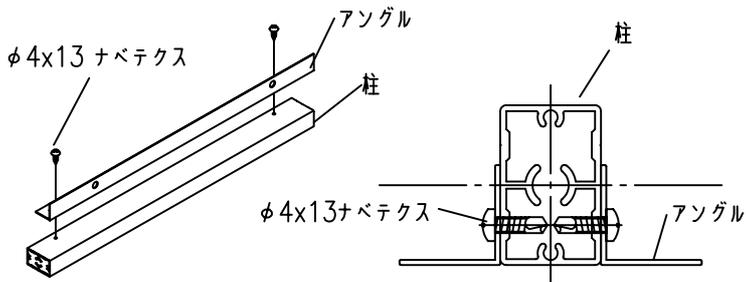
- ・木調たて格子パネルの胴縁と胴縁ブラケットをφ4x12トラスで固定してください。



(A2) (B2) (A3) (C) (H)

木調パネル横 (60) の取付け

- 木調パネル (たて) TKGKTKH◆
 - 木調パネル端部キャップ TKGKKB1◆
 - パネル取付用アンゲル ◆KFHABL
 - 胴縁キャップ TKGKDB1◆
 - 胴縁ブラケット (中間用) TKGKDB2◆
 - 胴縁ブラケット (端部用) TKGKBD3◆
 - ビスセット TKGBB3
◆YBBOX8
- ※◆には色記号が入ります。



お願い

アンゲルには左右ありますので上下 及び 内外 に気をつけて取付けてください。

① 取付けの準備

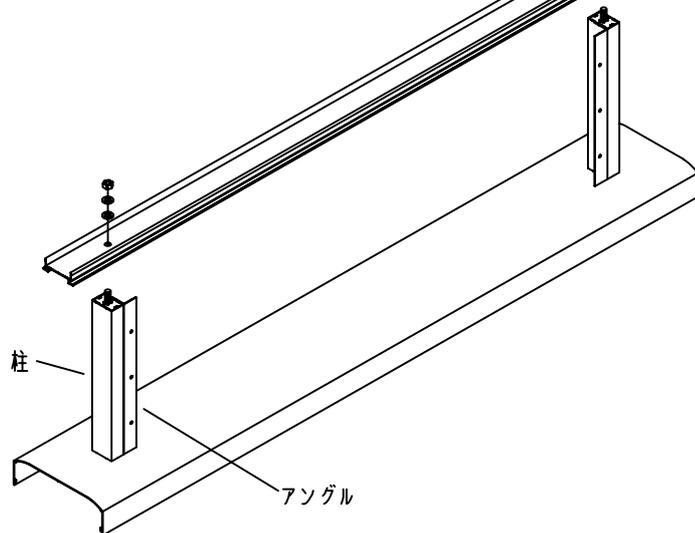
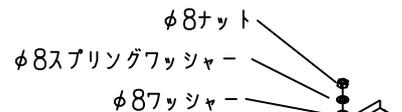
- ・柱、木調パネル 及び アンゲルを加工図を参照して加工してください。

② アンゲルの取付

- ・柱にアンゲルをφ4x13ナベテクスで取付けてください。

③ 柱・笠木の組立

- ・通しボルトに柱ライナー (片流れのみ)、柱シーラー、柱の順番で差し込んでください。
- ・通しボルトに笠木を差し込み、ワッシャー・ナットで固定してください。

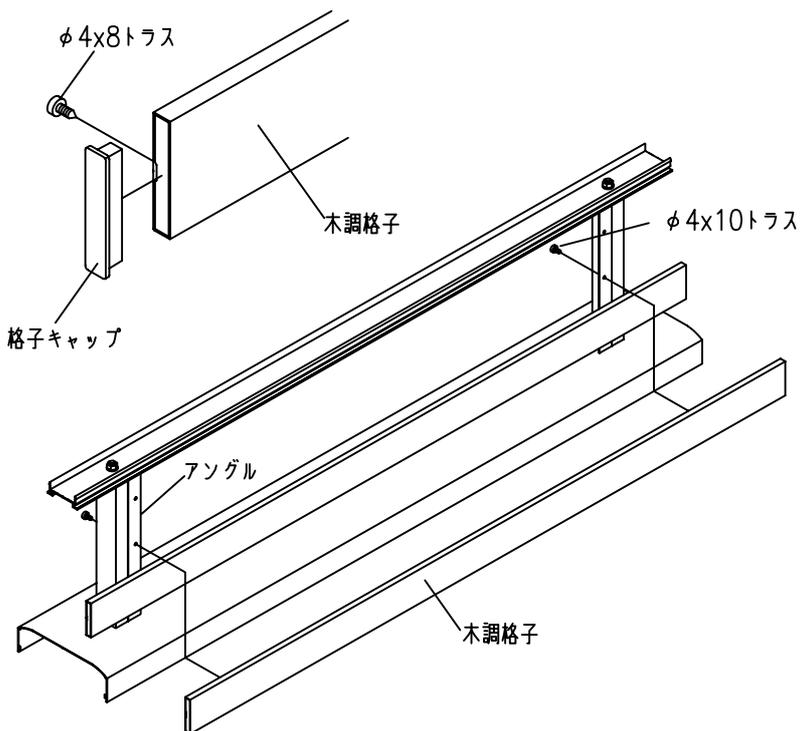


④ 木調格子の組立

- ・木調格子の端部キャップをφ4x8トラスで取り付けてください。

お願い

- ・φ4x8トラスで固定する際、強く締めすぎますとビスが効かなくなりますので締めすぎないようにご注意ください。



⑤ 木調格子の取付

- ・木調格子を前面側よりアンゲルと格子の孔加工を合わせ、φ4x10トラスで取り付けます。

(A2) (B2) (A3) (C) (D) (H)

DPGパネルの取付け

■ DPGパネル
AKGDPG◎◎
■ パネル取付金具セット
AKGDPGB
*◎◎にはタイプ記号が入ります。

① 柱の加工

- 加工図に従い、柱にパネルブラケット取付の孔を加工してください。

お願い

コーナー及び端部の柱は片側みの加工となりますのでご注意ください。

② パネルの加工

- パネルにDPG金具等を取付けるφ16の孔加工をしてください。
孔位置は下図パネル加工寸法表を参照願います。

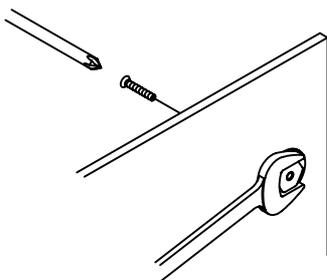
③ 笠木手摺本体の組立て

『笠木の取付け』を参照願います。

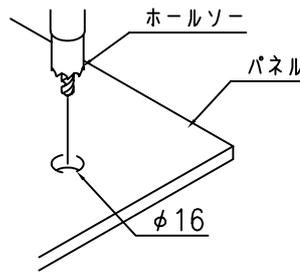
④ パネル取付け金具の取り付け

- 柱にパネルブラケットを固定してください。

- パネルの孔(φ16)にDPG金具(1ヶ)、スペーサー(2ヶ)、パネルアタッチ(1ヶ)を図の通り固定してください。

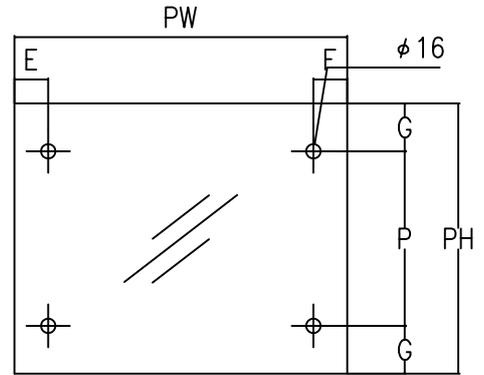


この金具は後から締め直す事が出来ないなので、レンチとドライバーを用いてしっかり締め込んでください。



お願い

パネルを切り詰めした場合は必ず切断部をヤスリで面取りしてください。

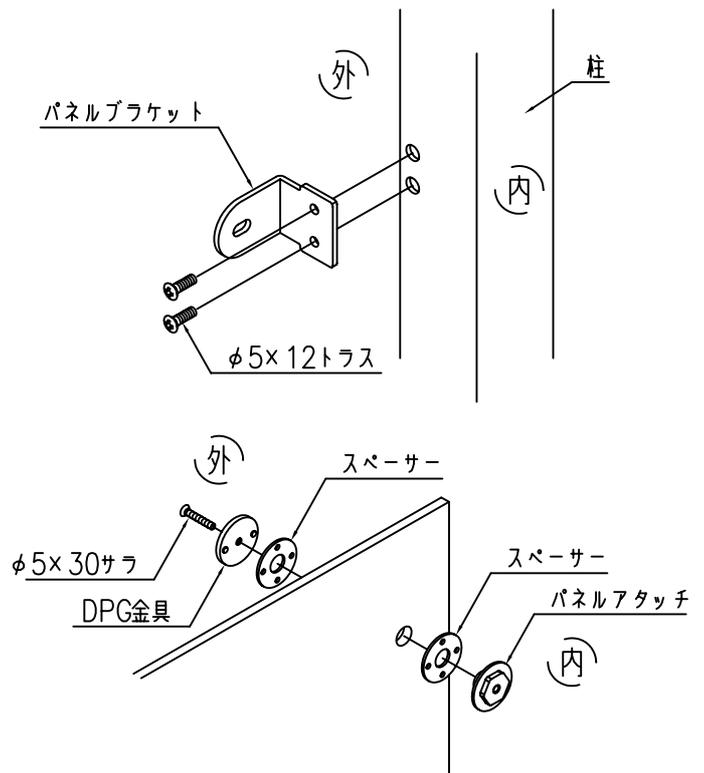


◎設計条件

パネル厚	E	F	G	P
8	162.5 以下	162.5 以下	100 以下	560 以下

■強化ガラスを使用する場合

- 厚さ5~8mmの製品を使用してください。
8mm以外の厚さを使う場合、以下の通りスペーサーの枚数により調整してください。また厚さ変更により袋ナットが締め切れなくなった場合はワッシャーを追加してください。
< 厚さ:5mm=3枚、厚さ:6mm=3枚、厚さ:7mm=2枚 >
- 飛散防止処理を施した製品を使用してください。
- 強度・安全上の性能は購入する専門業者様にお問合せ願います。



(A2) (B2) (A3) (C) (D) (H)

DPGパネルの取付け

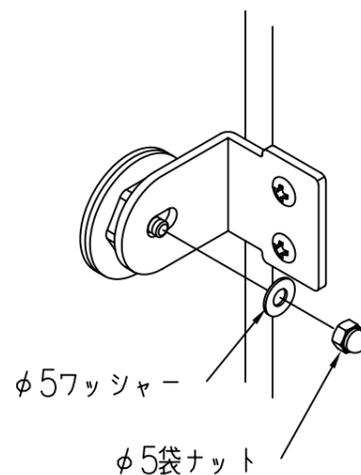
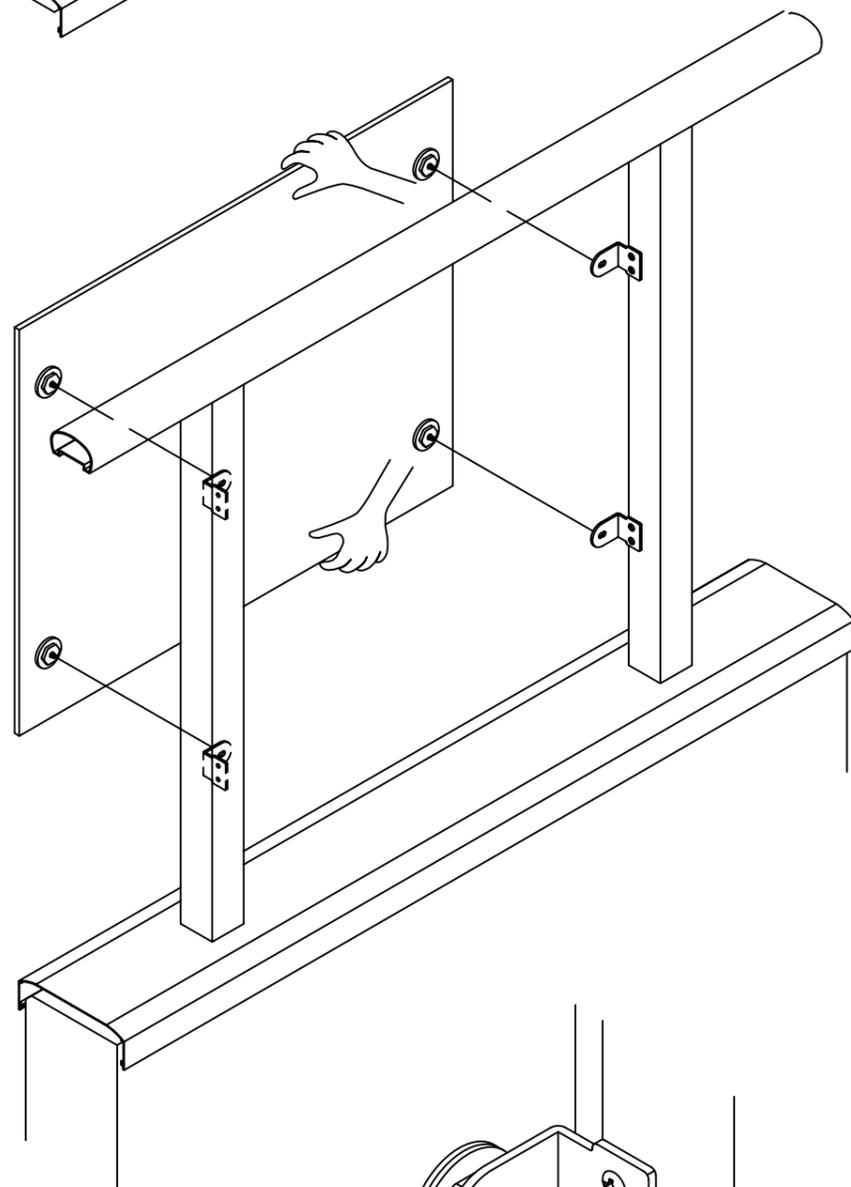
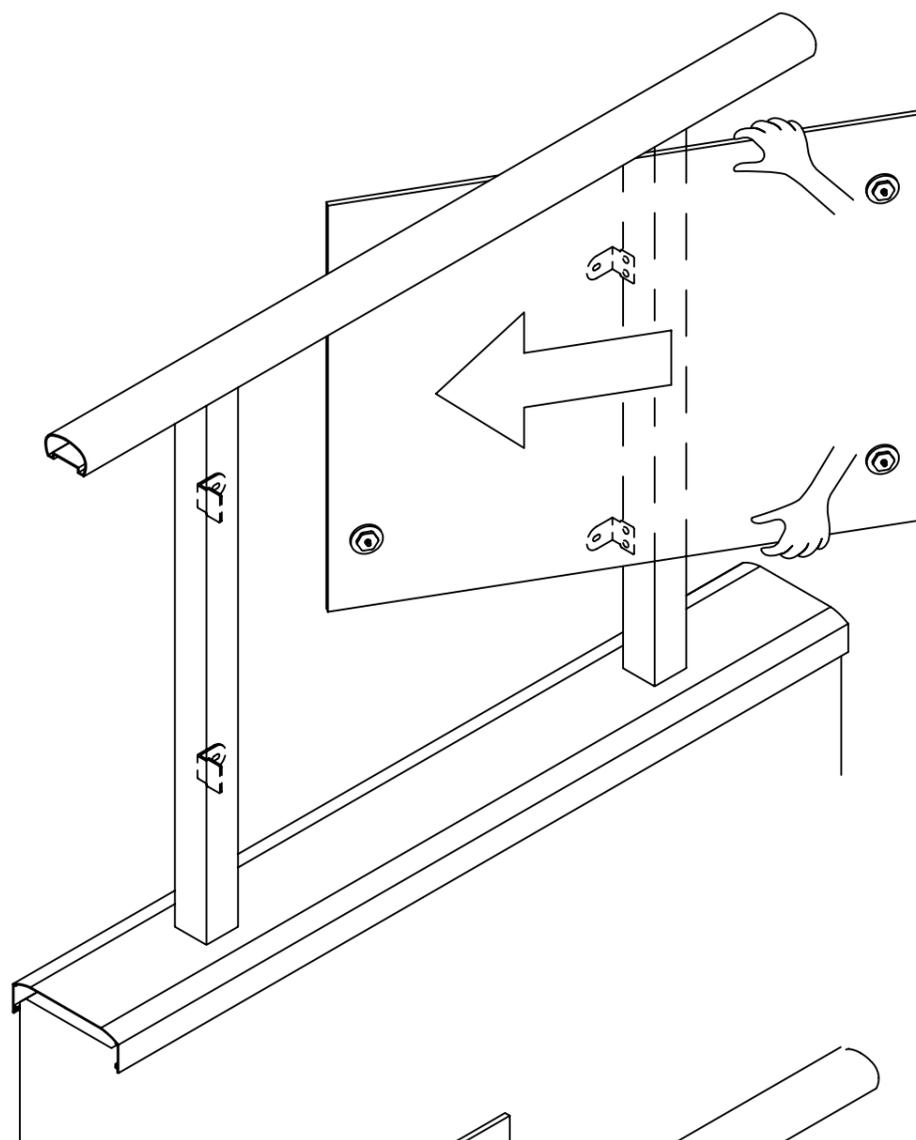
⑤ パネルの取り付け

・金具の取り付け済みのパネルを、図の通り上下を持ちながら笠木の下を通して外に持ち出します。

・パネルの上下を持ったまま、パネルに付いた金具のビス部と柱に付いたパネルブラケットを図の通り組み合わせ袋ナット、ワッシャーで固定します。

お願い

落下防止のため、パネルを支える手は袋ナットを2ヶ所以上締めるまでは放さないでください。



C

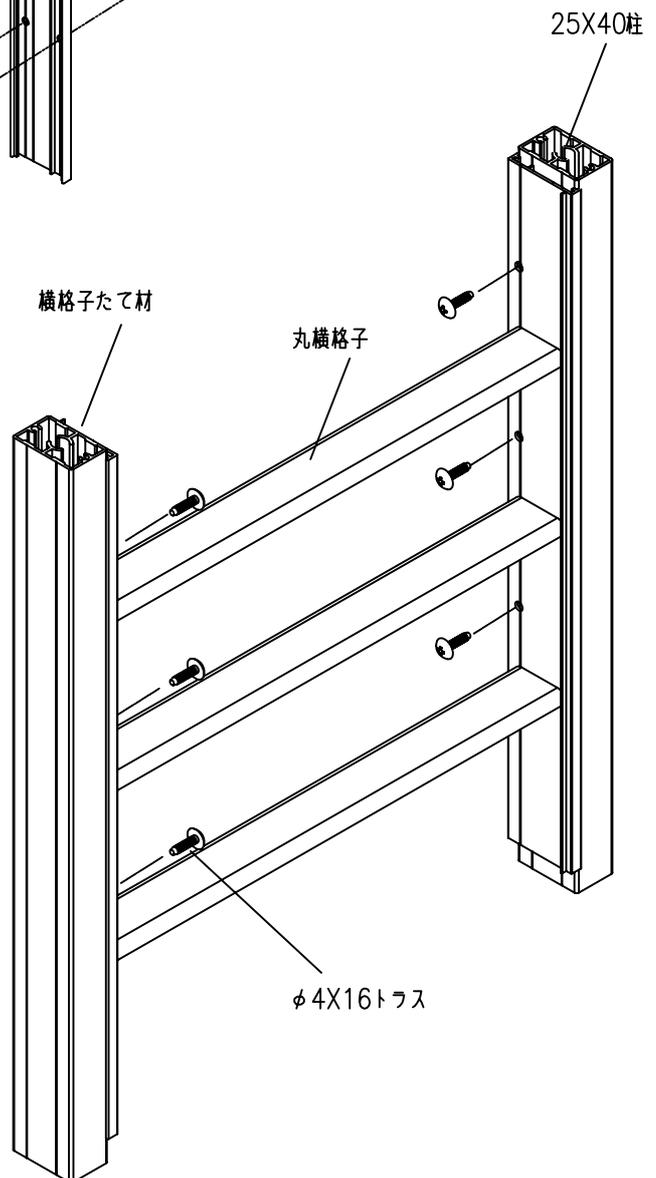
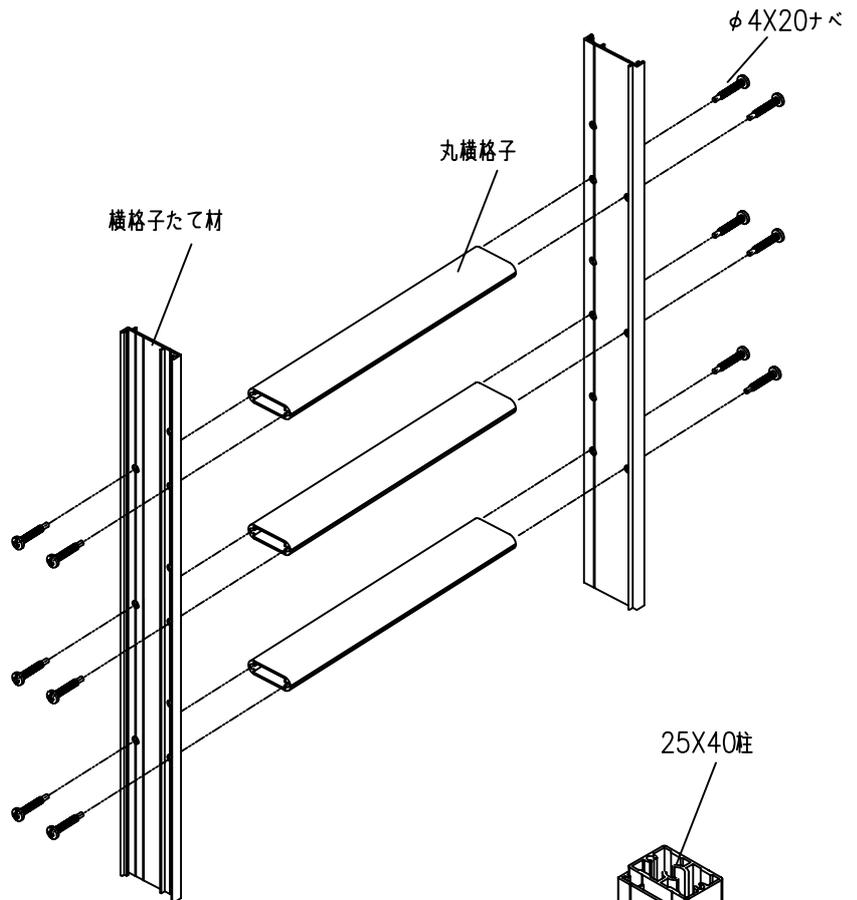
丸横格子（内付け）パネルの取付け

- 丸横格子
 - ◆YBLYCDN
- 横格子たて材
 - ◆YBLYTD
- 格子組立ビスセット
 - PLBOX7
- 横格子たて枠取付ビスセット
 - ◆YBBOX91
- *◆には色記号が入ります。

- ・横格子たて材に孔加工をしてください。
- *加工図一覧表を参照してください。
- ・横格子たて材と丸横格子をφ4X20ナベで組立ます。

◎柱との取付け

- ・丸横格子パネルを柱内々に上側から差し込んでください。
- ・丸横格子たて材を柱にφ4X16トラスで固定します。
- ・笠木を柱の上へのせ、ナットで固定してから笠木カバーを嵌め込んでください。



C

丸横格子（外付け）パネルの取付け

- 丸横格子
 - ◆YBLYCDN
- 丸横格子取付部品
 - ◆YBBOX82
 - ※◆には色記号が入ります。

- ・柱の丸横格子の取付け位置に、 $\phi 3.5$ の孔加工をしてください。
- ・格子ジョイントをゲージにして丸横格子に $\phi 3.5$ の孔加工をしてください。
- ※加工図一覧表を参照してください。
- ・格子ジョイントと柱を $\phi 4 \times 12$ トラスで取付け丸横格子を $\phi 4 \times 16$ 皿で固定してください。

<コーナー部の取付け>

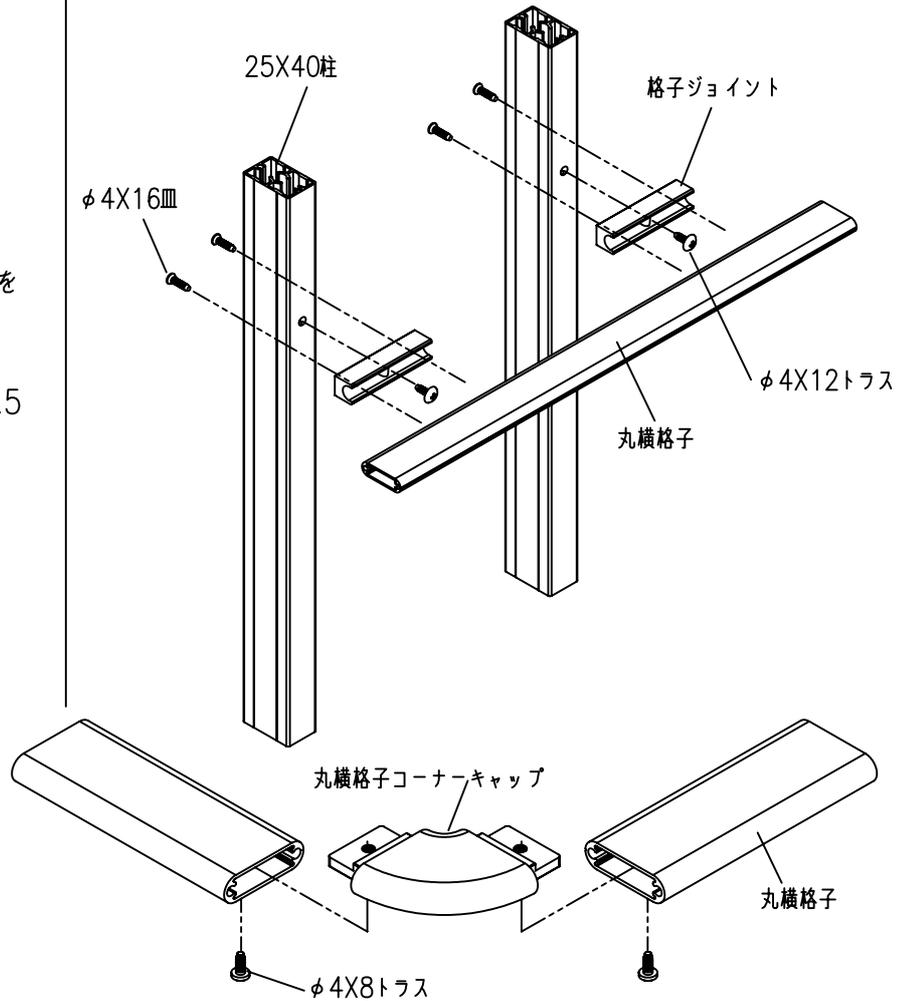
- 丸横格子コーナーギボシ
 - ◆YBBOX80
 - ※◆には色記号が入ります。

<丸横格子の連結>

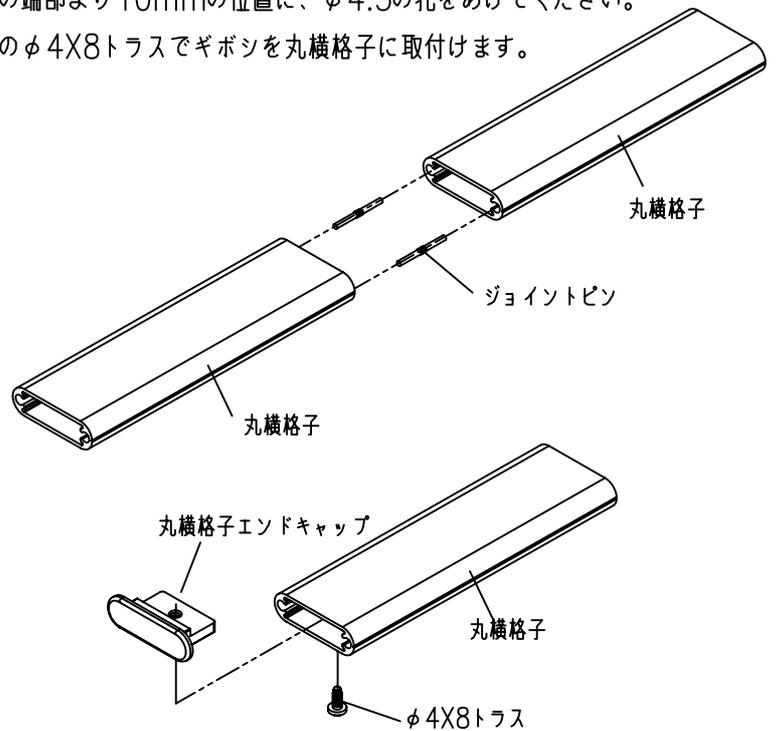
- 横格子ジョイントピン
 - YBBOX19
 - ※◆には色記号が入ります。

<端部の取付け>

- 丸横格子エンドギボシ
 - ◆YBBOX81
 - ※◆には色記号が入ります。



- ※丸横格子の端部より10mmの位置に、 $\phi 4.5$ の孔をあけてください。
- ※取付ビスの $\phi 4 \times 8$ トラスでギボシを丸横格子に取付けます。



- ※丸横格子の端部より10mmの位置に、 $\phi 4.5$ の孔をあけてください。
- ※取付ビスの $\phi 4 \times 8$ トラスでギボシを丸横格子に取付けます。

C

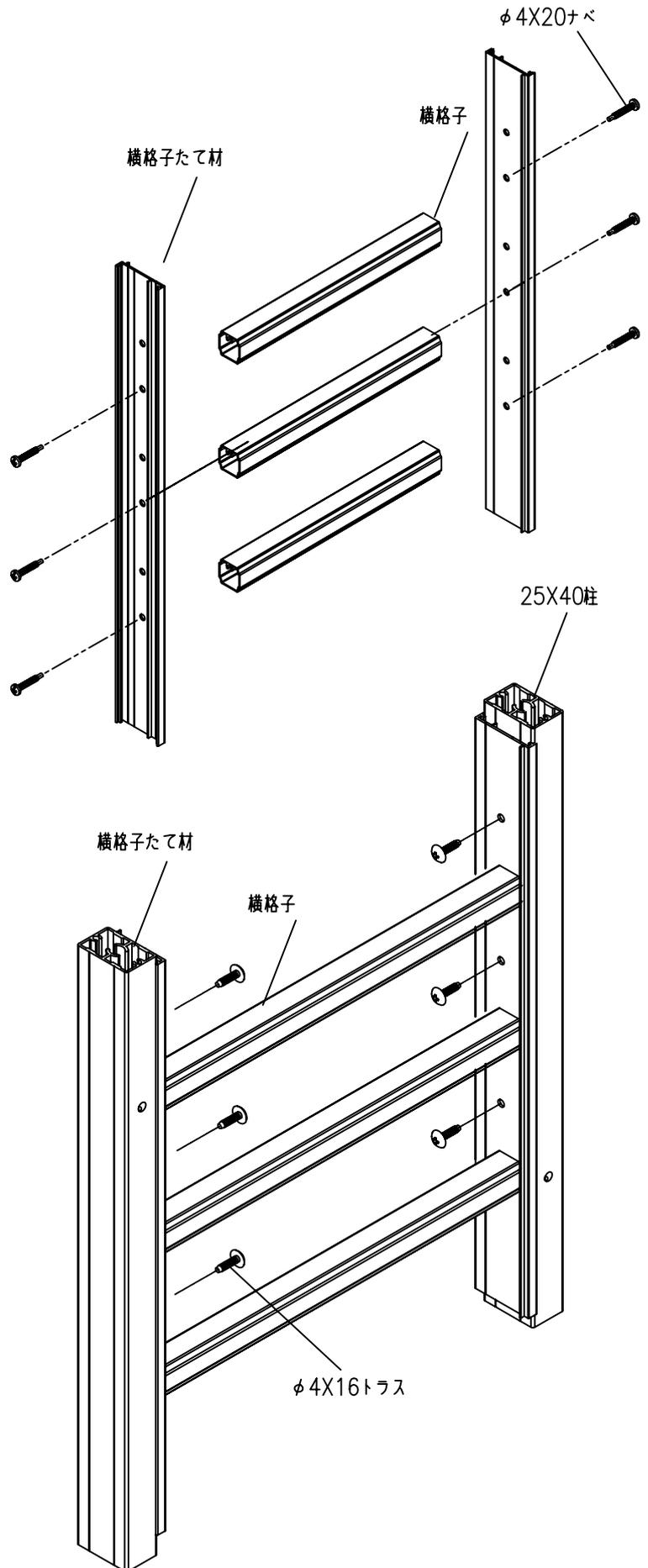
横格子（内付け）パネルの取付け

- 横格子
 - ◆PLLB4
- 横格子たて材
 - ◆YBLYTD
- 格子組立ビスセット
PLBOX7
- 横格子たて枠取付ビスセット
 - ◆YBBOX91
- *◆には色記号が入ります。

- ・横格子たて材に孔加工をしてください。
- *加工図一覧表を参照してください。
- ・横格子たて材と横格子をφ4X20ナベで組立ます。

◎柱との取付け

- ・横格子パネルを柱内々に上側から差し込んでください。
- ・横格子たて材を柱にφ4X16トラスで固定します。
- ・笠木を柱の上へのせ、ナットで固定してから笠木カバーを嵌め込んでください。



C

横格子 (内付け) パネルの取付け

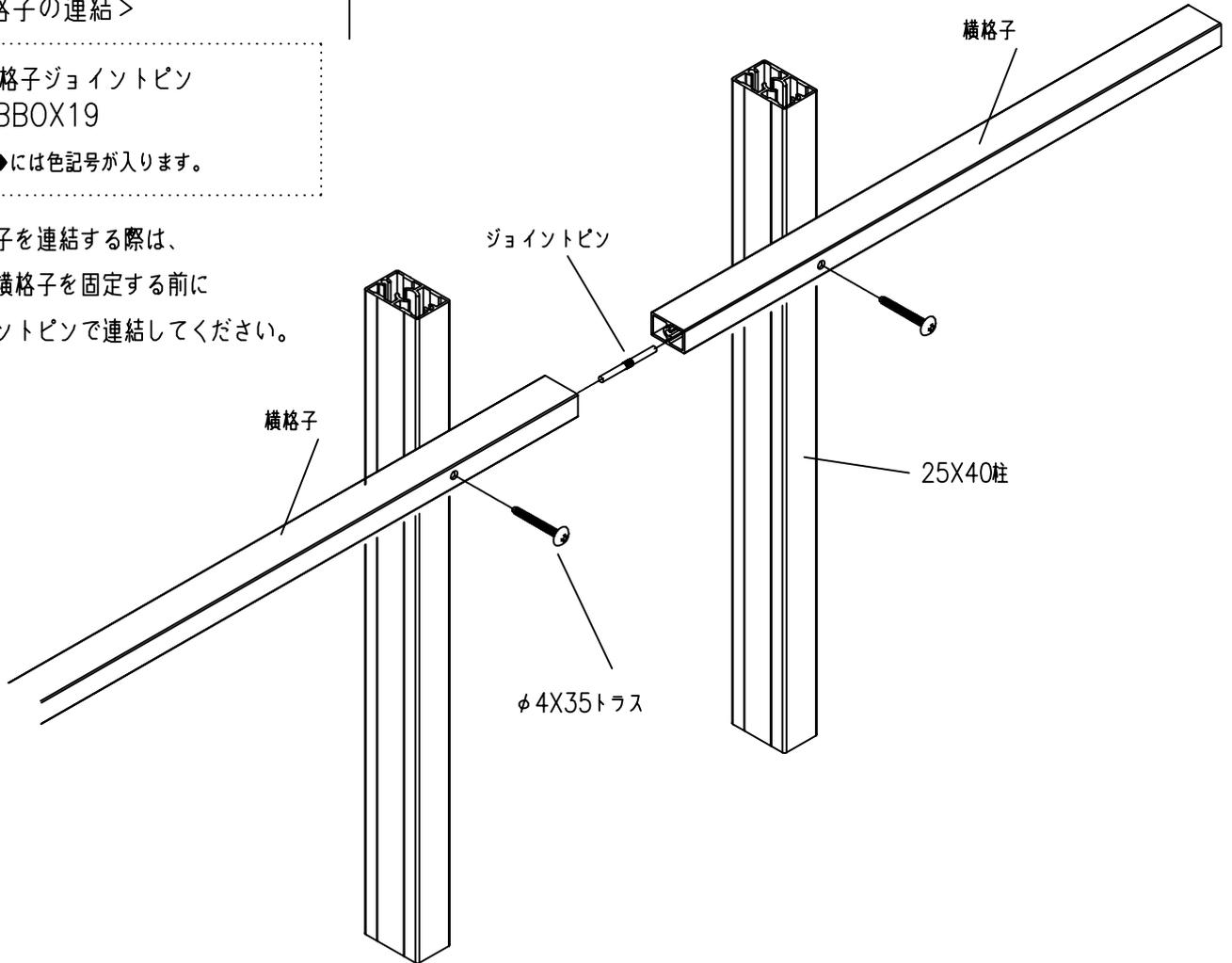
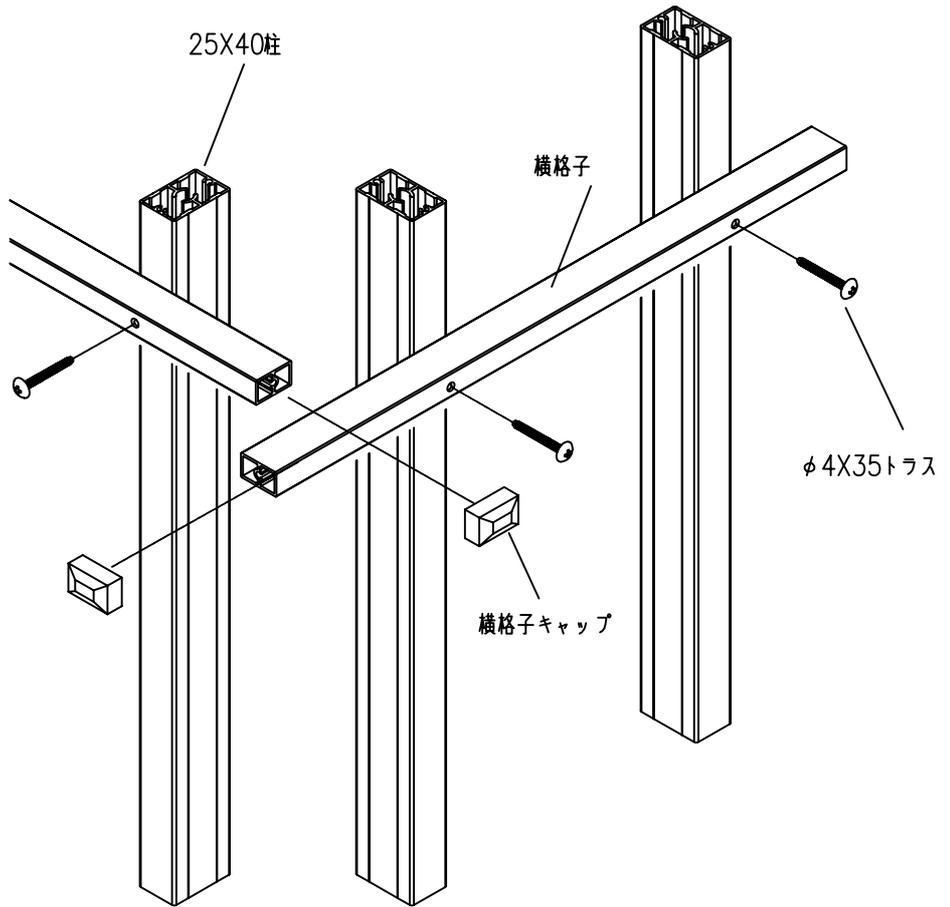
- 横格子
- ◆YBLYC
- 横格子キャップ
- ◆YBBOX45
- 横格子取付ビス
- ◆YBBOX9
- *◆には色記号が入ります。

- ・柱の丸横格子の取付け位置に、φ3.5の孔加工をしてください。
- ・横格子キャップを横格子に嵌めてください。接着剤で固定してください。
- ・φ4X35トラスで横格子を柱に固定してください。

<横格子の連結>

- 横格子ジョイントピン
- YBBOX19
- *◆には色記号が入ります。

- ・横格子を連結する際は、柱に横格子を固定する前にジョイントピンで連結してください。



H

階段用パネル納まりの取付け

■階段用胴縁ブラケット

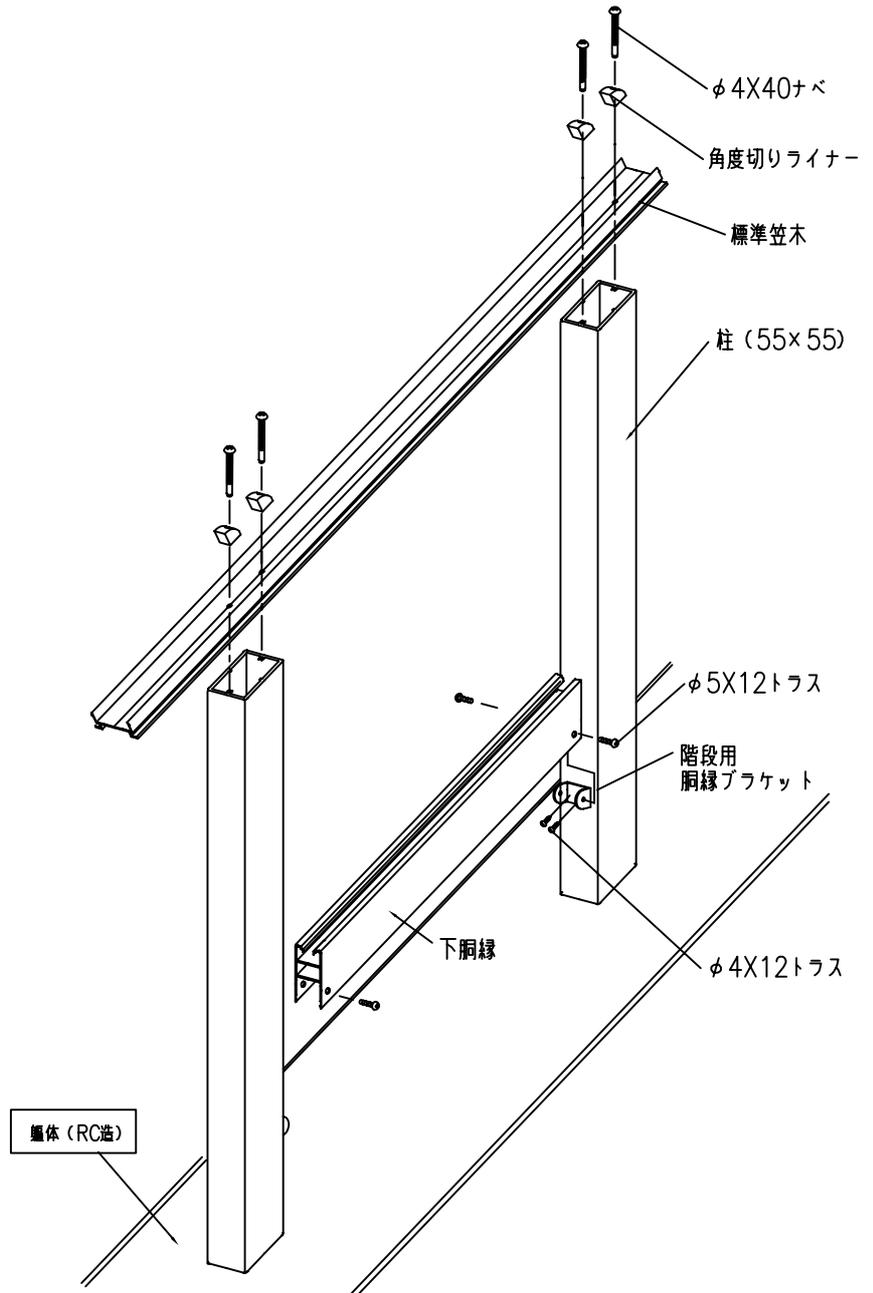
◆KGDB1

■階段用柱部品セット

YBBOX34F

※◆には色記号が入ります。

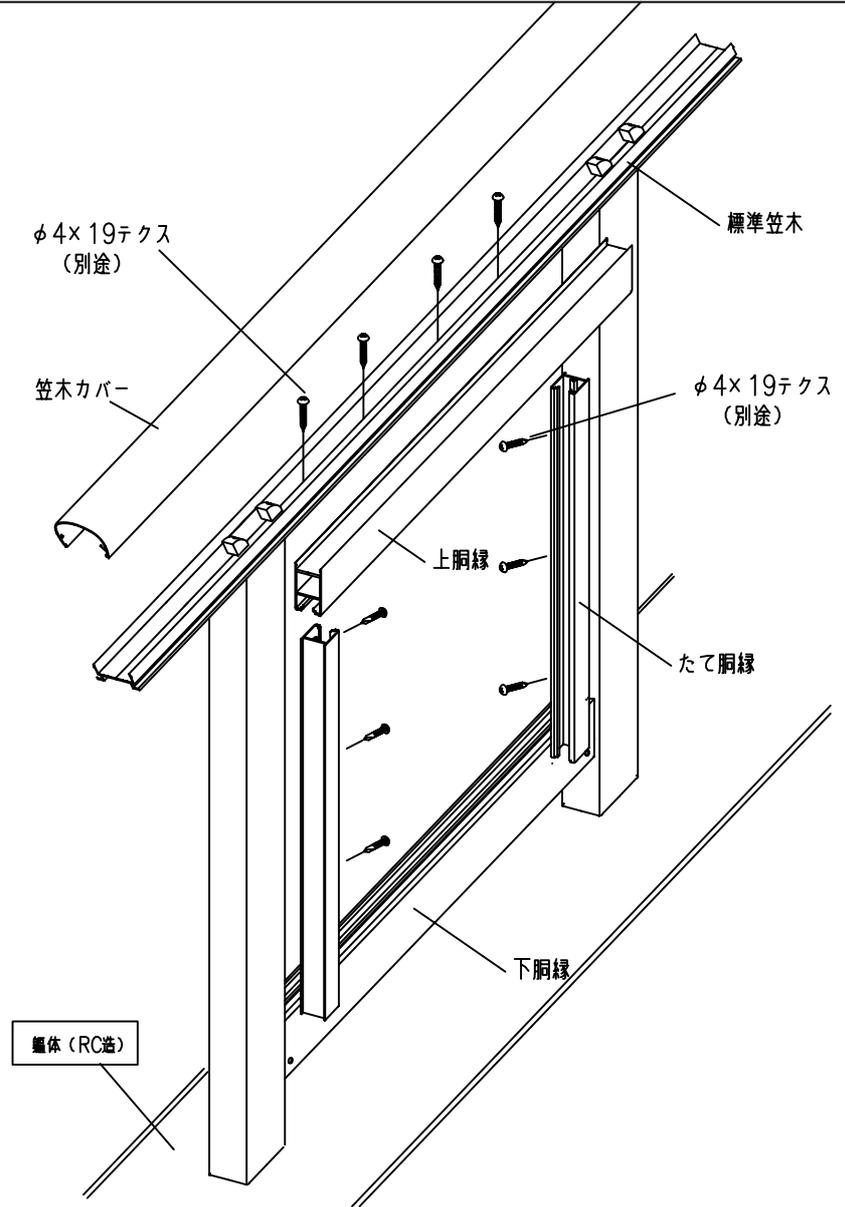
- ・柱（55角）を躯体に埋め込んでください。
（100mm）
- ・柱（55角）に胴縁ブラケットをφ4X12
トラスで固定してください。
- ・胴縁ブラケットに下框を差込み、φ5X12
トラスで固定してください。
- ・柱（55角）に角度ライナーを挟んで、笠木
φ4×40ナベで固定してください。



H

階段用パネル納まりの取付け

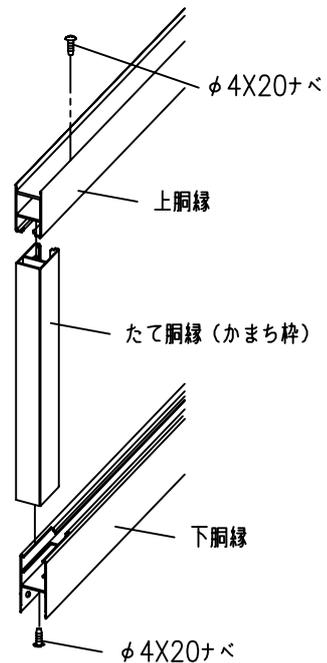
- ・上胴縁をφ4X19テクス（別途）で固定してください。
- ・たて胴縁をφ4X19テクス（別途）で固定してください。
- ・笠木カバーを笠木に、はめ込んでください。



たて胴縁を柱からはなす場合
 (◆KGDK3 かまち枠使用の場合)

■胴縁組立ビスセット
 PLBOX7

- ・たて胴縁を柱に直付けせず、はなす場合は、φ4X20ナベでたて胴縁を組んでください。



A1

ミニ窓の取付け

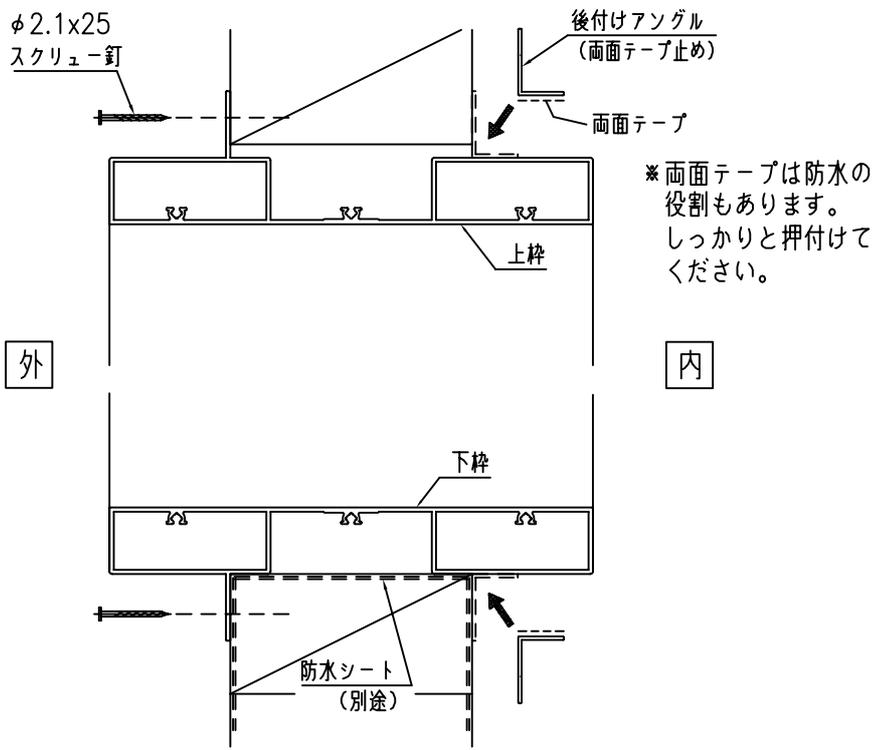
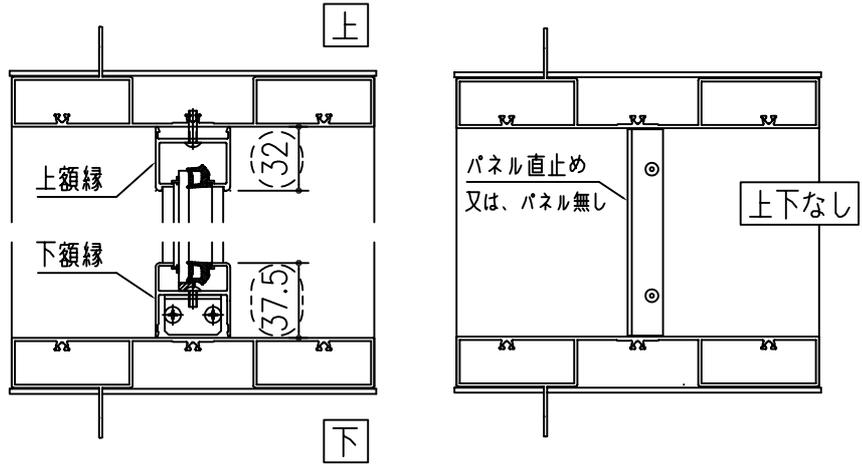
お願い

ミニ窓本体はパネル付き（パネル額縁止め）の場合のみ上下があります。
 （パネル無し及び、パネル付き（パネル直止め）は上下なし。）
 右図の通り上下を確認してから施工を始めて下さい。

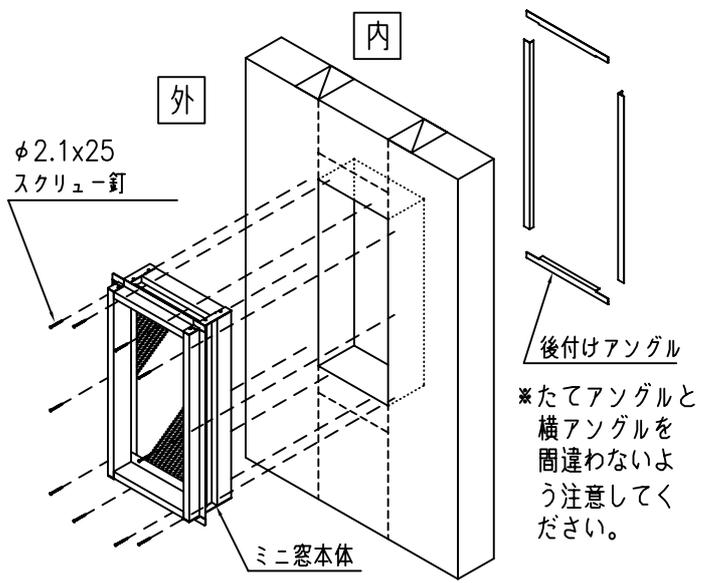
- ミニ窓
- ◆ KGM00□□
- ミニ窓 裏打ちパネル
- ◆ KGM11M
- ※◆には色記号が入ります。

① ミニ窓の取付け

- ・ 躯体開口部に十分防水処理を施し（特に下部）、ミニ窓本体を外側より固定してください。
- ※ 防水方法は基本的にサッシ枠と同等に、なおかつ内外側に施してください。
- ・ 本体取付け後、室内側より後付けアングルを図の通りに両面テープで接着してください。



※両面テープは防水の役割もあります。しっかりと押付けてください。

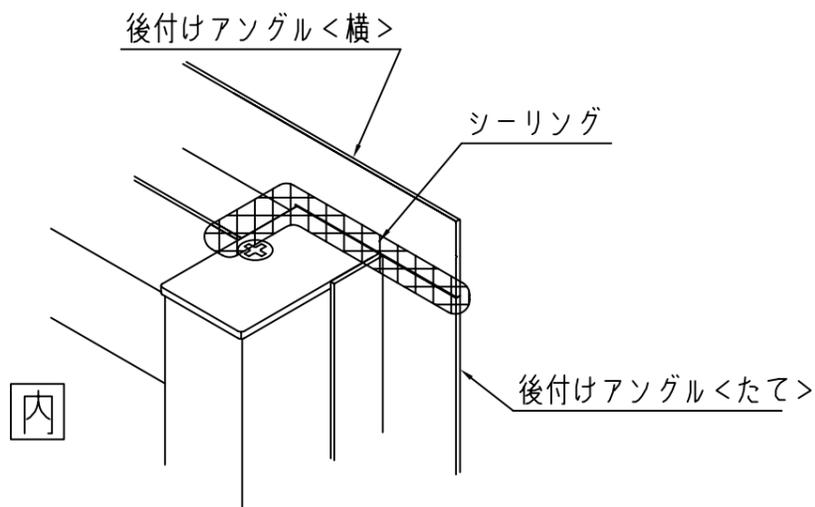


※たてアングルと横アングルを間違わないよう注意してください。

A1

ミニ窓の取付け

・後付けアングルのたて材・横材の接合部は必ず右図の通りシーリング処理をしてください。

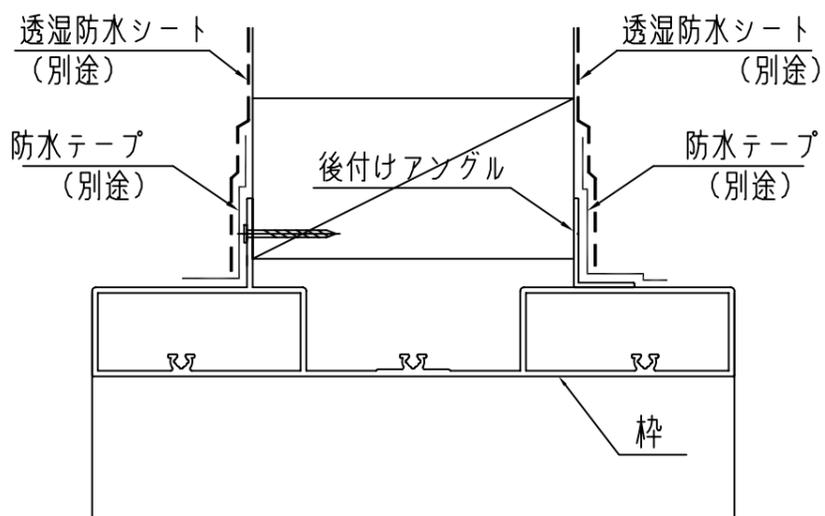


② 窓周りの防水テープ貼り

・枠の外部フィン及び内部後付けアングル全周に隙間が出来ないように防水テープを貼り付けてください。

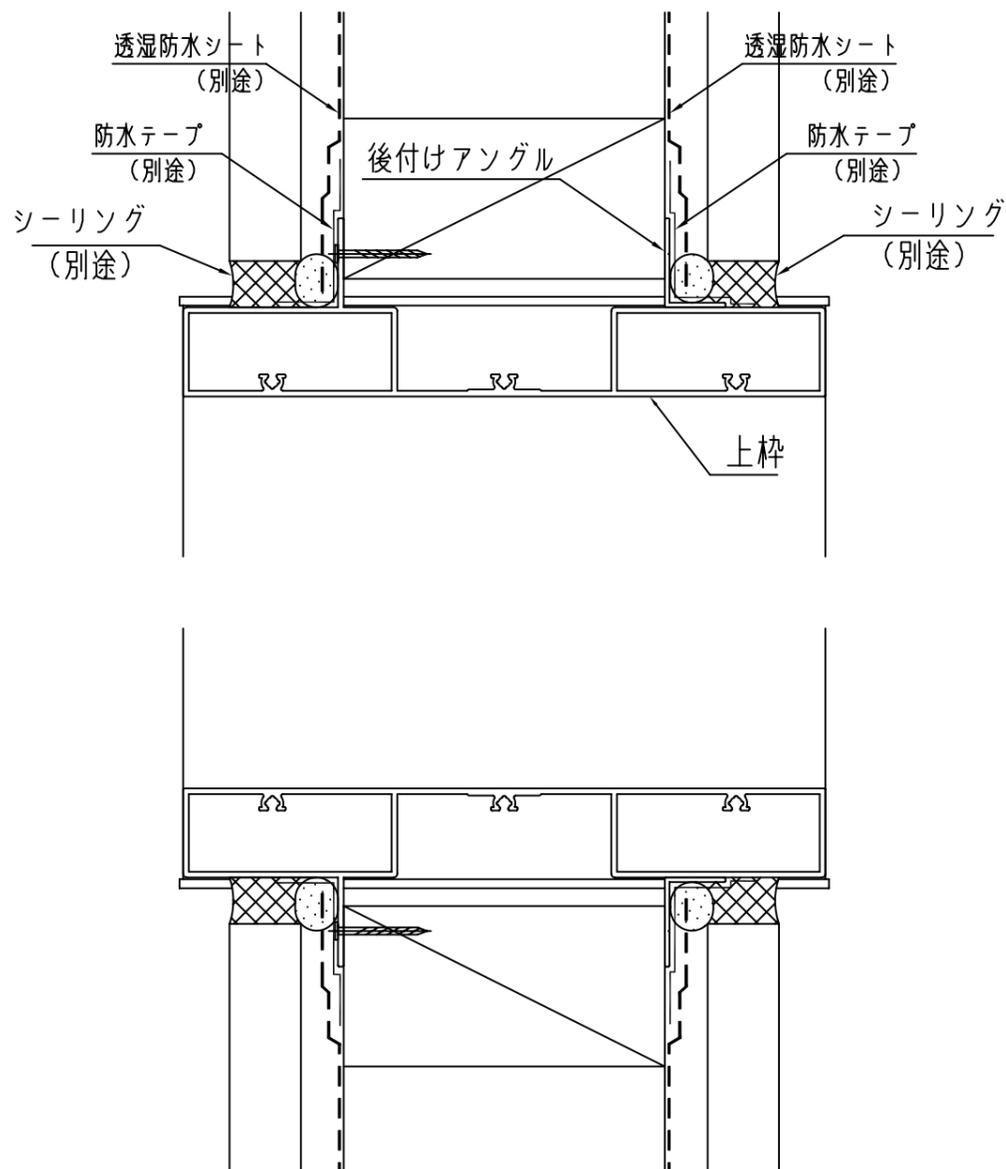
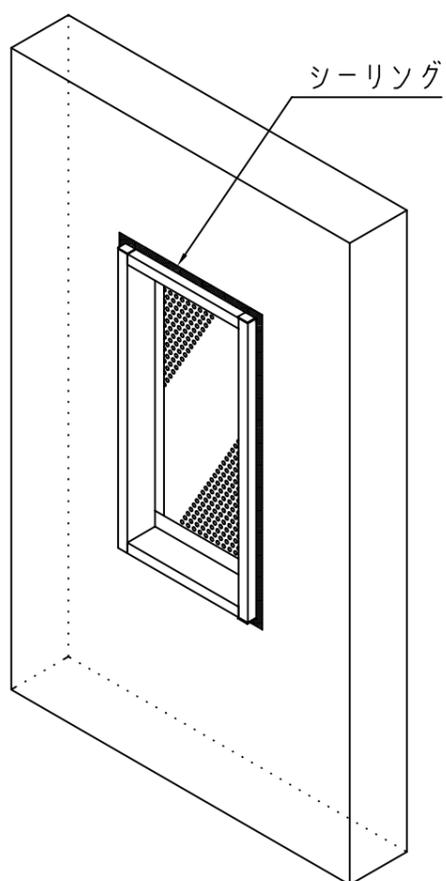
※上・たて枠部の透湿防水シートは防水テープにかぶさるよう貼り付けてください。

※下枠部の透湿防水シートは防水テープの下に差込んでください。



③ 窓周りのシーリング処理

・外壁工事完了後、ミニ窓本体と外壁の取合い部全周に、シーリングを施してください。



A1

ミニ窓の取付け

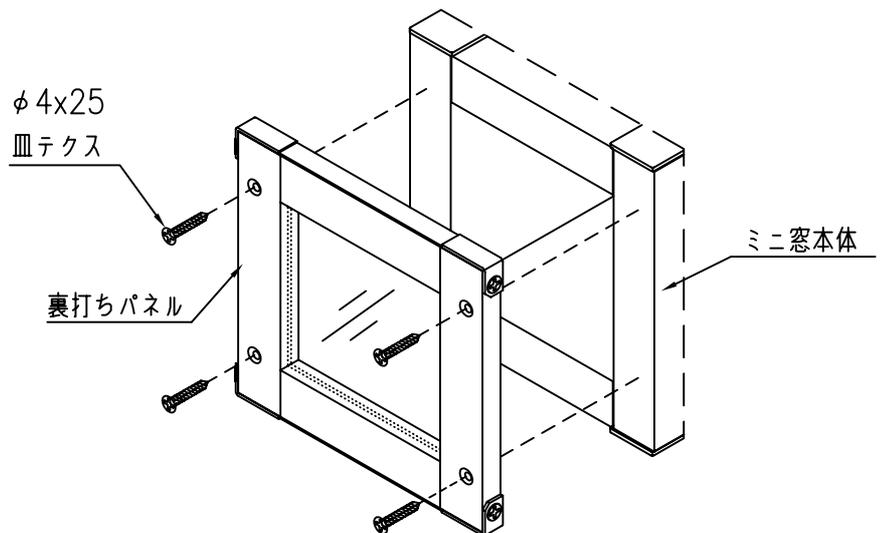
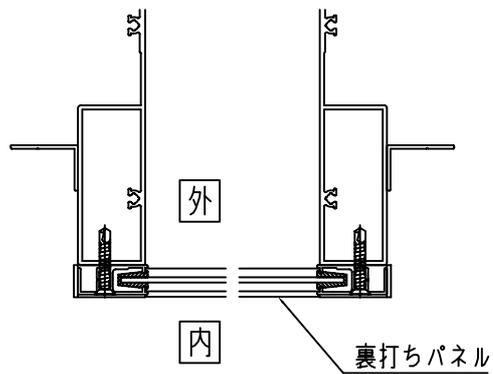
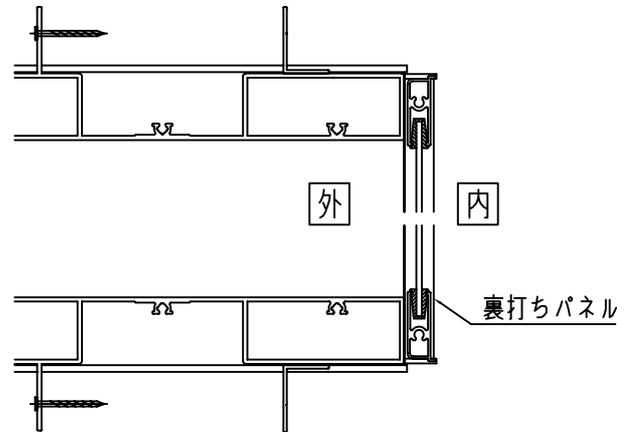
④ 裏打ちパネルの取付け

・ミニ窓本体内部側のたて枠に裏打ちパネルをφ4X25皿テクスで取付けてください。

※ 枠に下孔はありませんので本体に対し上下左右均等な位置に合わせてテクスビスを打ってください。

お願い

ミニ窓上下枠をバルコニー床面から高さ200~800mmの足がかりとなる範囲に設置する場合には、必ず別売りの裏打ちパネルを内部側に取付けてください。



■取付の詳細 9 控え柱の取付け

■控え柱

◆BMSP

※◆には色記号が入ります。

① 控え柱ブラケットの取付け

・控え柱の取付け位置が決まりましたら柱に、ブラケットの取付け孔の加工をします。

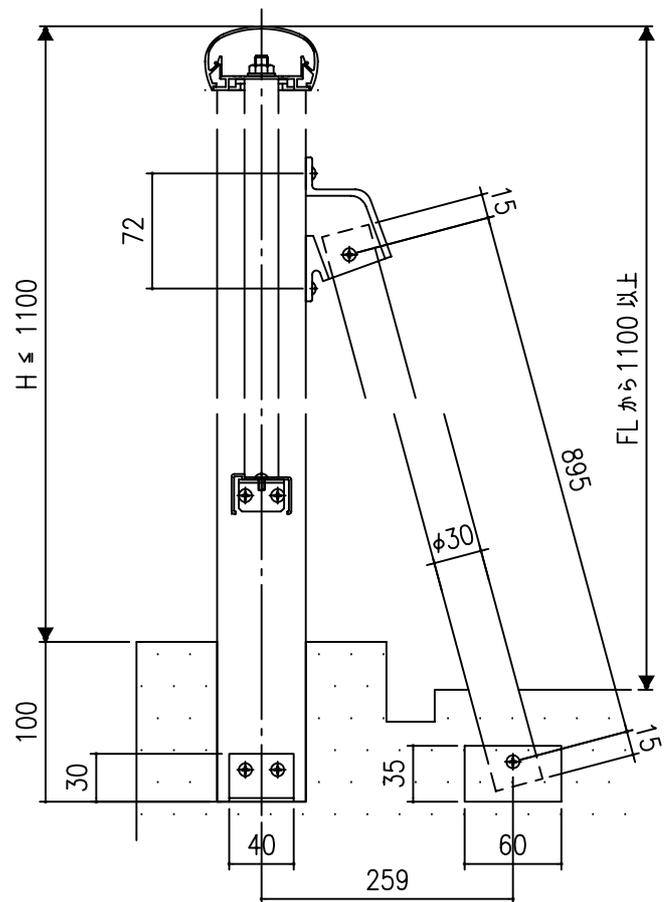
(下孔径φ4.5)

・控え柱ブラケットをφ5X16トラスで柱に取り付けます。

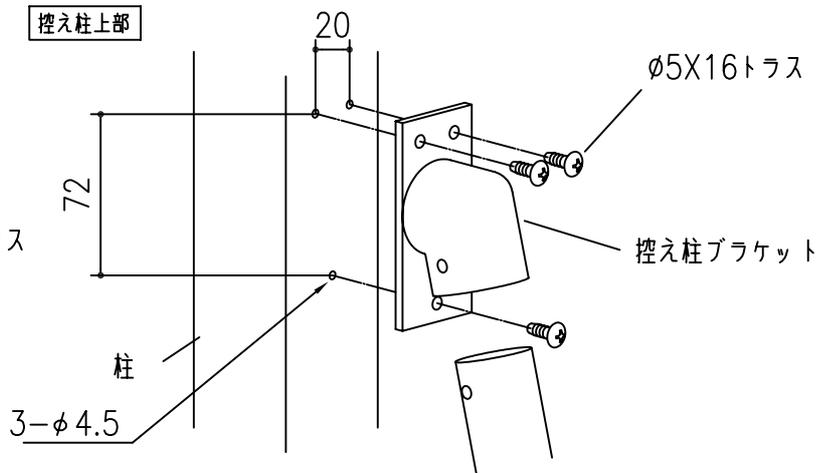
② 控え柱の取付け

・控え柱下部(埋め込み部)に控え柱アンカーをφ5X40トラス及びナットで取付けます。

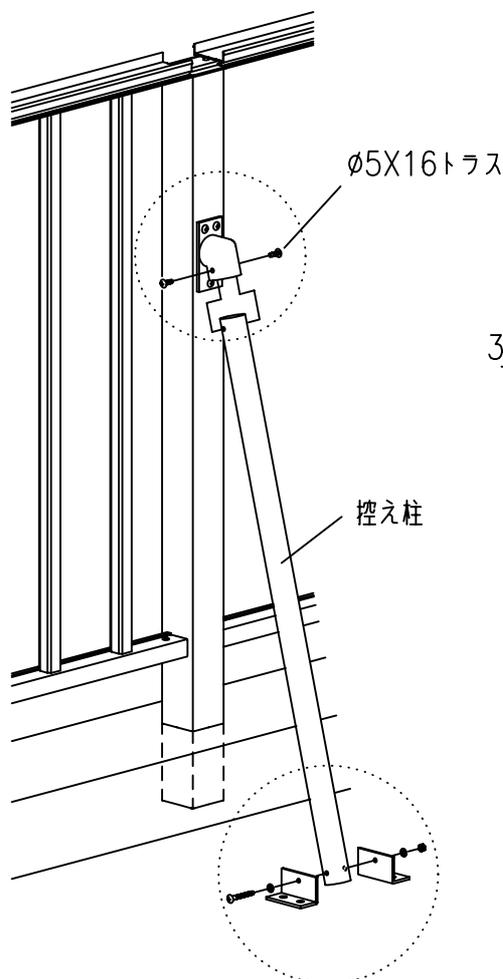
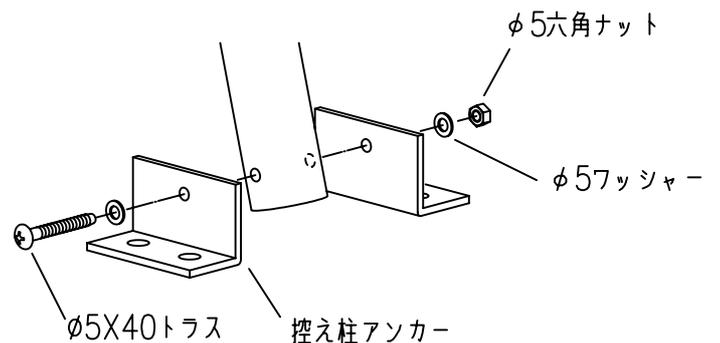
控え柱を控え柱ブラケットに差込みφ5X16トラスで固定してください。



控え柱上部



控え柱下部



■取付の詳細 10 方立柱の取付け

■方立柱

◆PLHP

※◆には色記号が入ります。

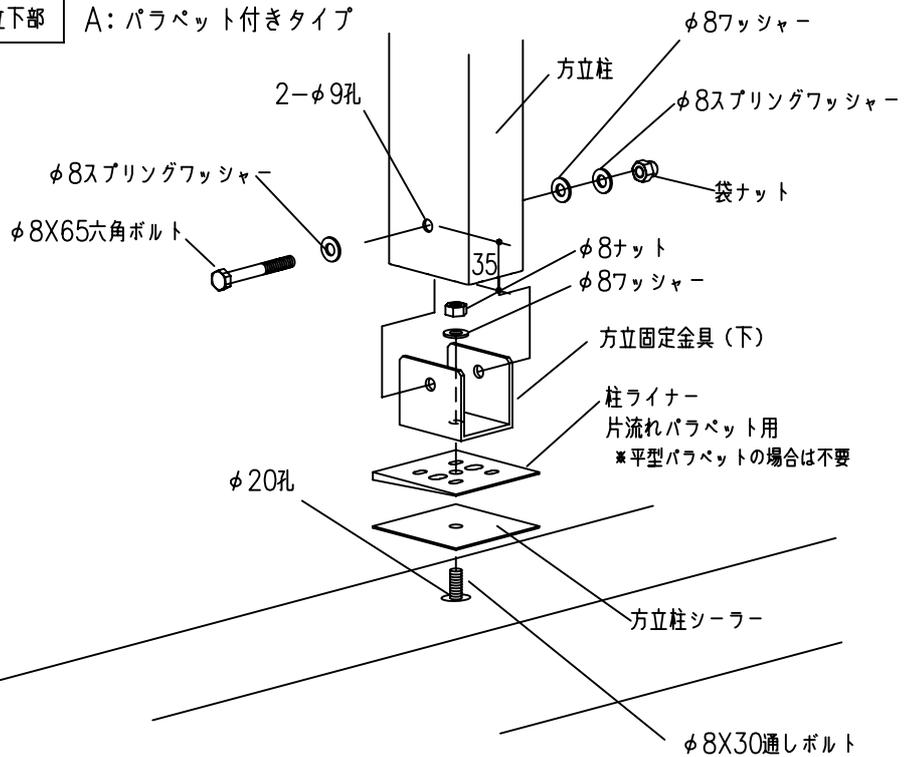
① 方立柱下部の取付け

A: パラペット付きタイプ

- ・φ8X30通しボルトを取付けます。
- ・方立柱シーラー、柱ライナー、方立金具（下）を通しボルトで固定してください。
- ・方立金具が方立柱の中に入るようにセットしてφ8X65六角ボルト 及び袋ナットで固定してください。

方立下部

A: パラペット付きタイプ

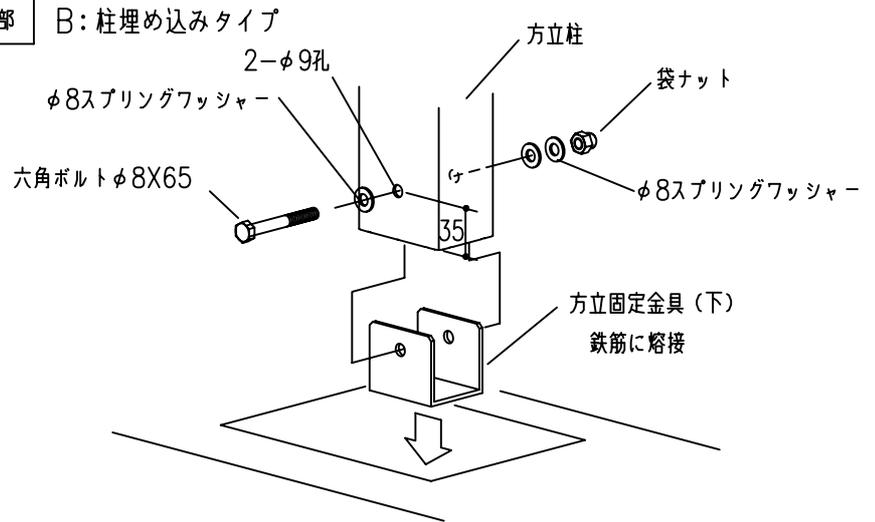


B: 柱埋め込みタイプ

- ・方立固定金具（下）を鉄筋に溶接して取付けます。
- ・方立金具が方立柱の中に入るようにセットしてφ8X65六角ボルト 及び袋ナットで固定してください。

方立下部

B: 柱埋め込みタイプ



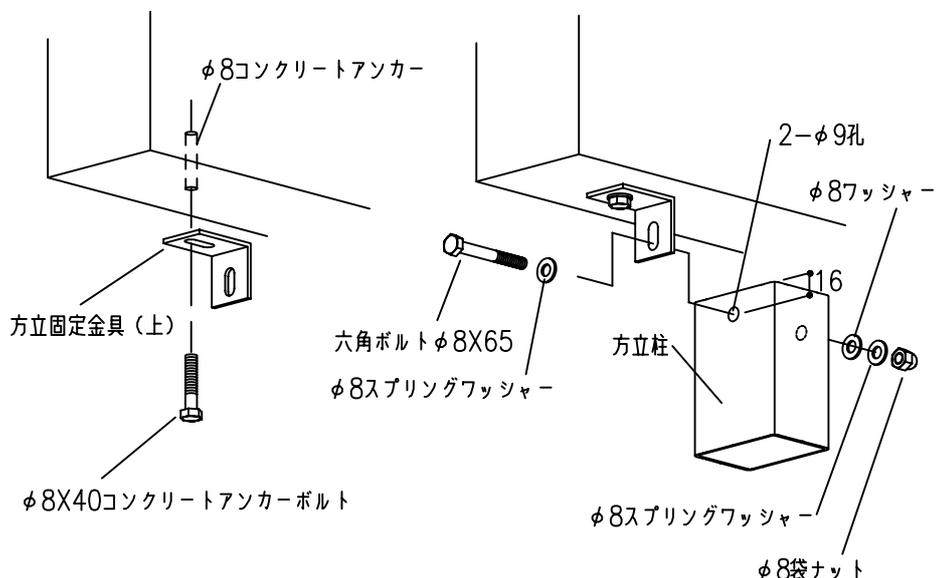
② 方立柱上部の取付け

- ・上部たれ壁にコンクリート用アンカーを埋め込み、方立固定金具（上）を取付けてください。
- ・方立柱をφ8X65六角ボルト 及び袋ナットで方立固定金具（上）に取付けてください。

お願い

方立柱が垂直になるように固定してください。
 躯体への取付用の下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。

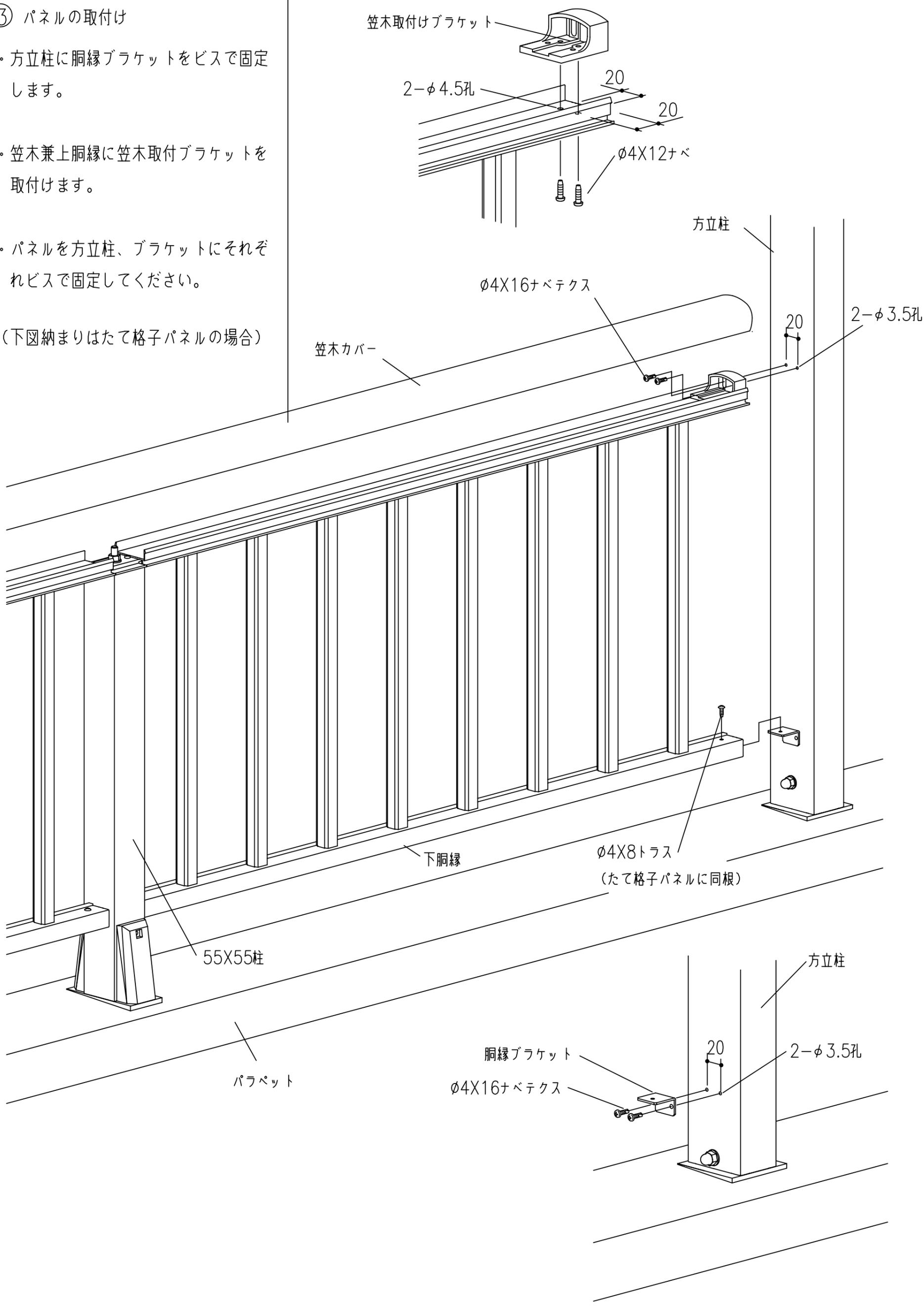
方立上部



③ パネルの取付け

- ・方立柱に胴縁ブラケットをビスで固定します。
- ・笠木兼上胴縁に笠木取付ブラケットを取付けます。
- ・パネルを方立柱、ブラケットにそれぞれビスで固定してください。

(下図納まりはたて格子パネルの場合)



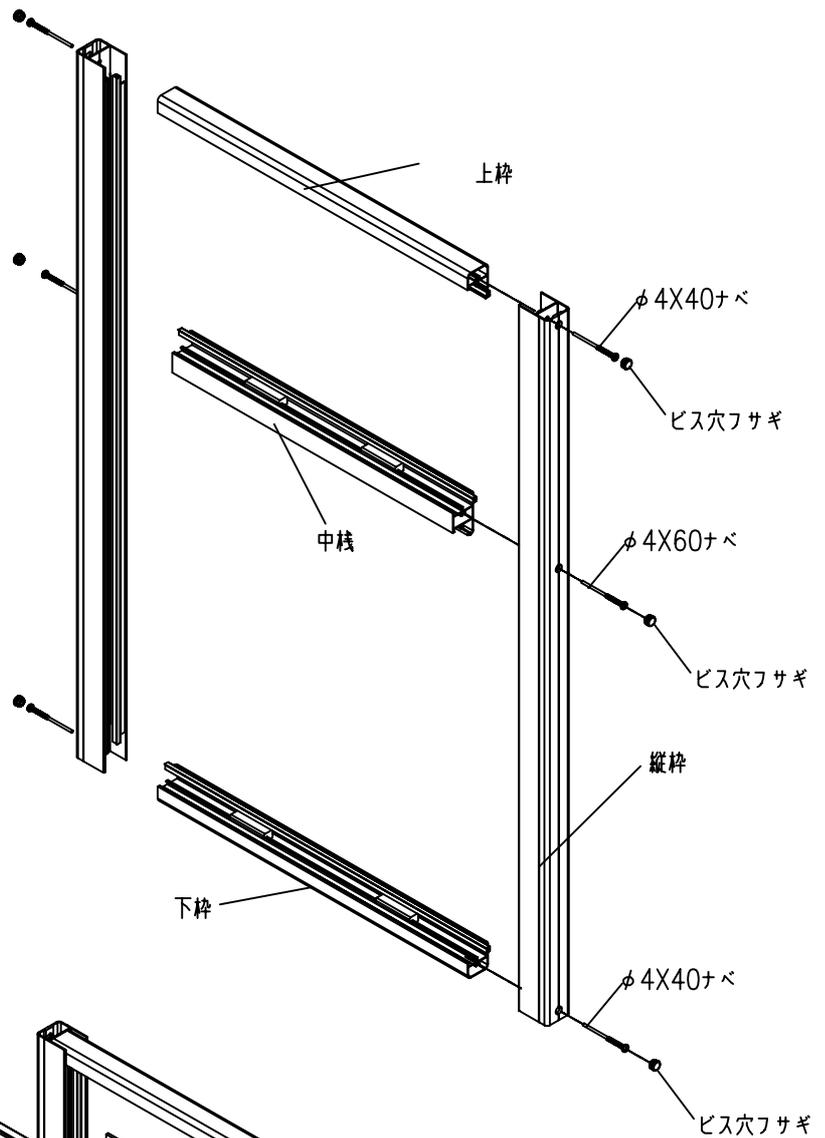
■隔て板枠セット

◆PLPW0918

※◆には色記号が入ります。

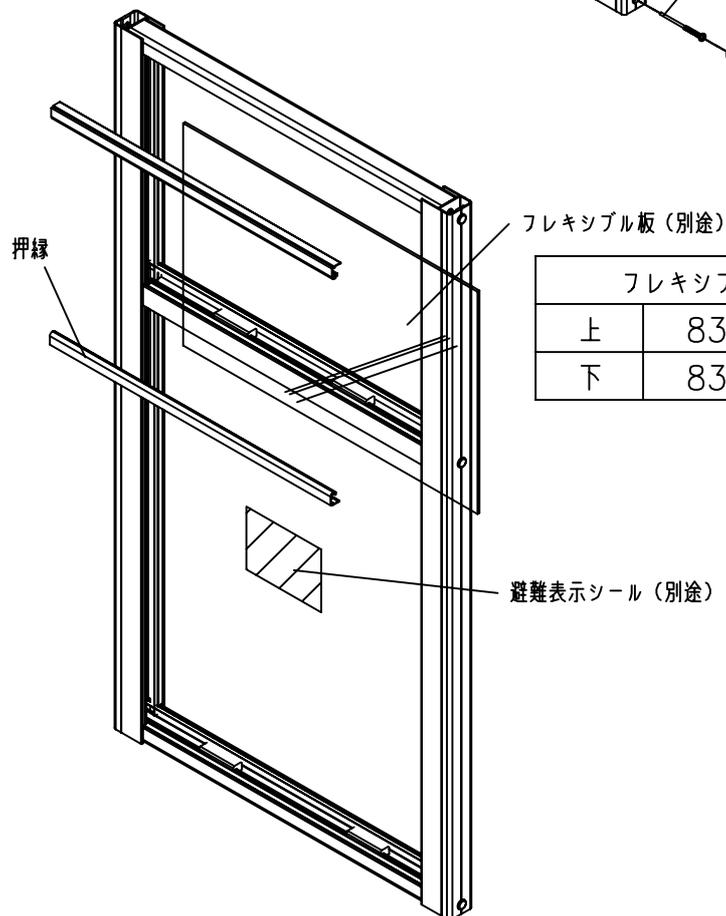
① 枠の組立

- ・上枠・下枠はφ4X40ナベで、中棧はφ4X60で組立ています。



② フレキシブル板の組み込み

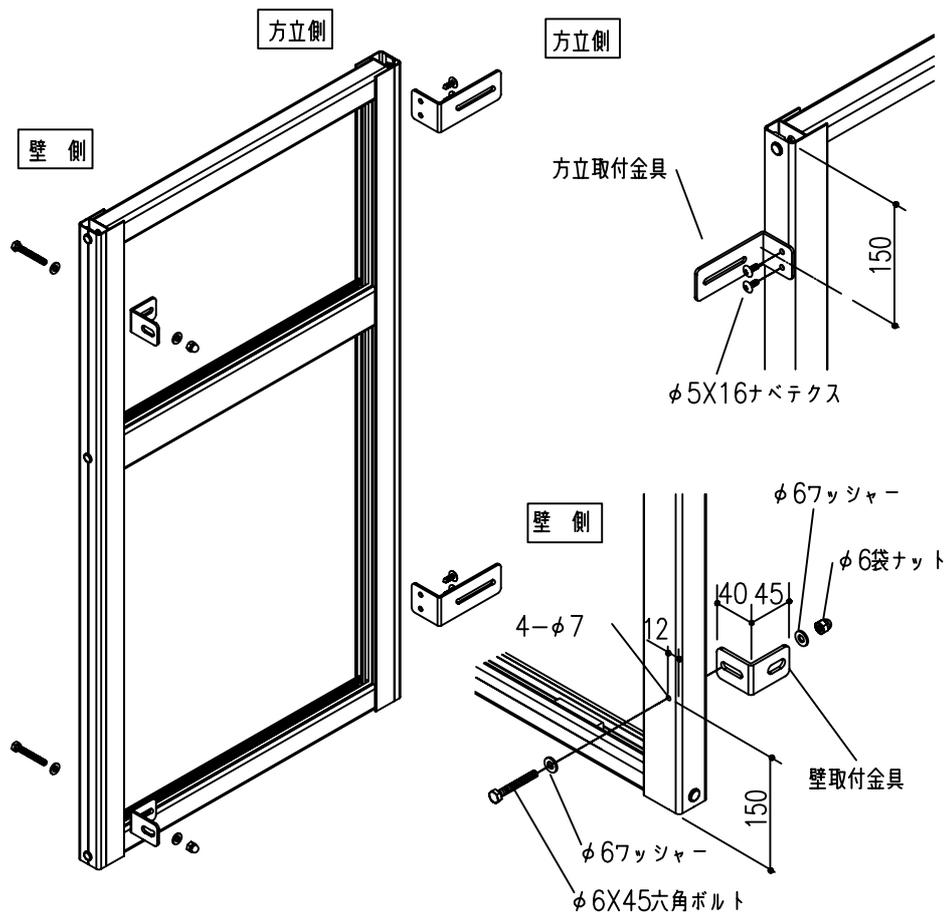
- ・隔て板の枠にフレキシブル板を、押縁、後付けビードを使って組み込みます。
- ・後付ビードは別売部材のページを参照してください。
- ・隔て板に避難表示シール（別途）を貼り付けてください。



フレキシブル板寸法	
上	838 X 693
下	838 X 1018

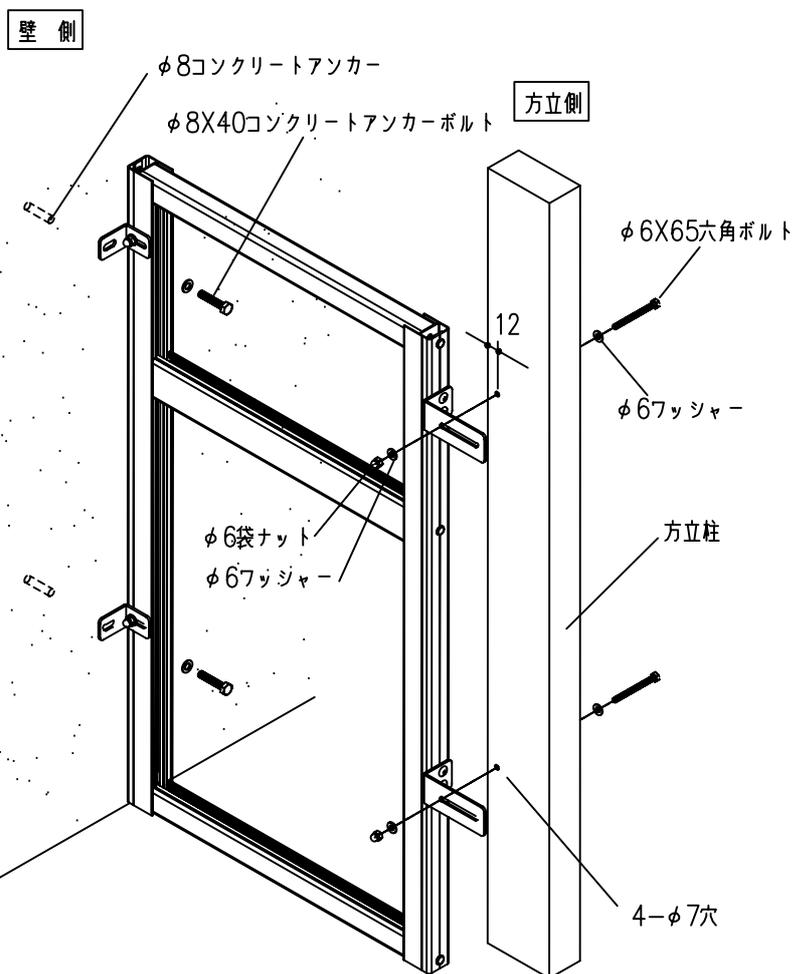
③ 部品の取付け

- ・ 隔て板壁取付け側の縦枠に、壁取付け金具を、 $\phi 6 \times 65$ 六角ボルト 及び袋ナットで取付けます。
(金具の方向に注意してください)
- ・ 隔て板方立取付け側の縦枠に、壁取付け金具を、 $\phi 5 \times 16$ ナベテクスで取付けます。



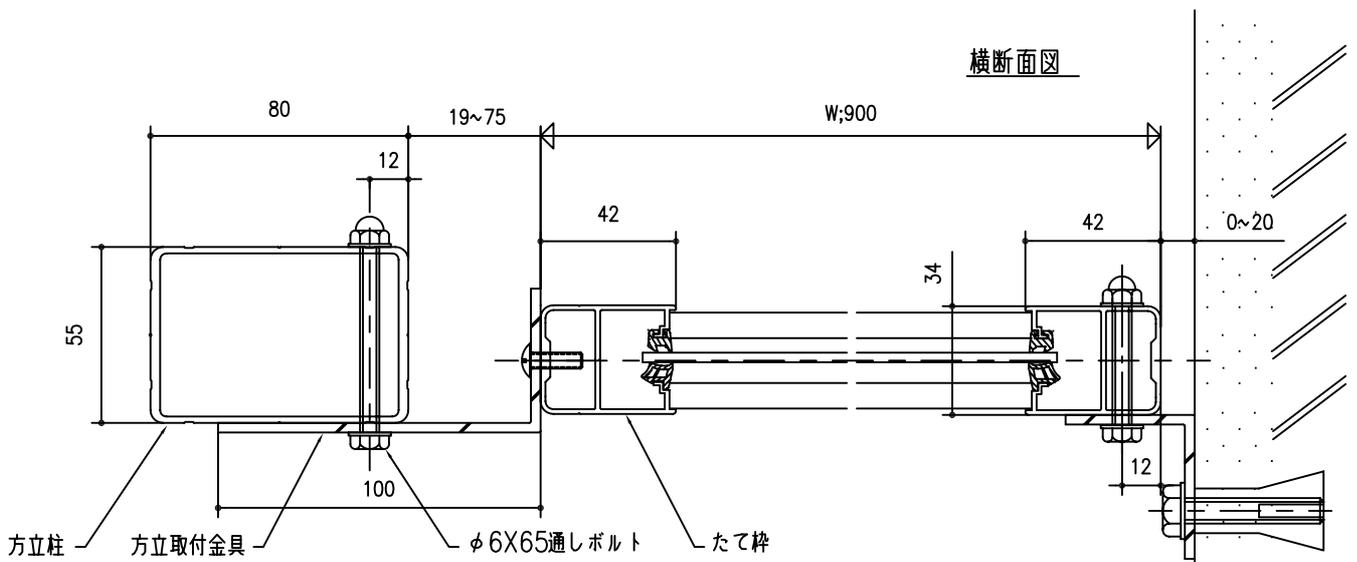
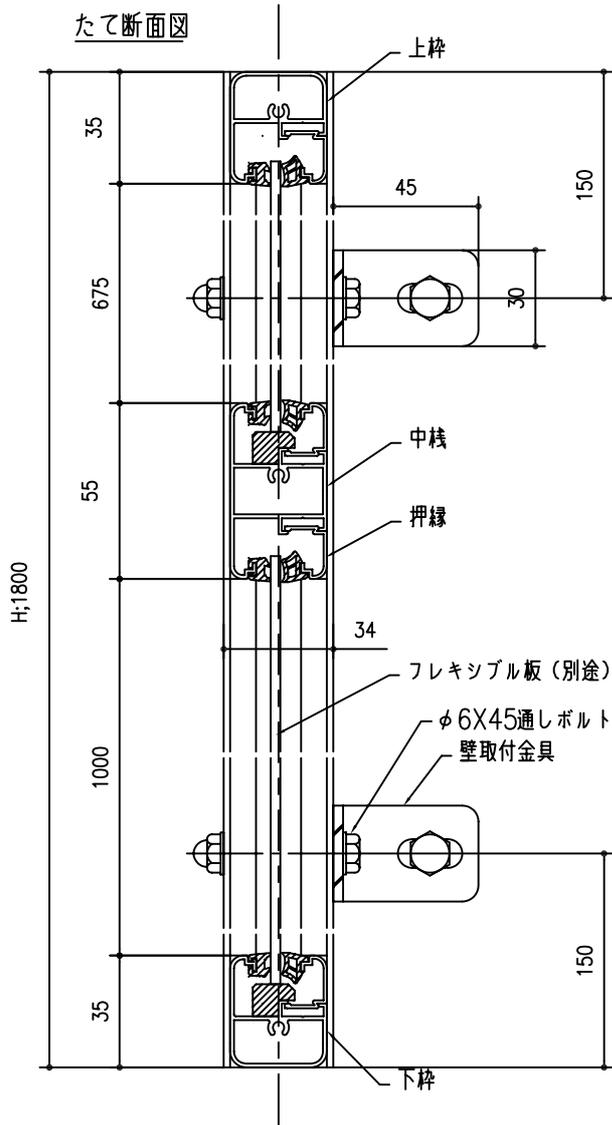
④ 方立柱への取付け

- ・ 隔て板取付け位置にコンクリート用アンカーを打ち込み、隔て板に取付けた壁取付け金具を、 $\phi 8 \times 40$ コンクリートアンカーボルトで取付けてください。
- ・ 方立柱側は、隔て板に取付けた方立取付け金具の位置に合わせて、方立柱に $\phi 7$ の貫通穴をあけて、 $\phi 6 \times 65$ 六角ボルト 及び $\phi 6$ 袋ナットで取付けます。



お願い

躯体への取付用の下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。



① 壁付仕様 (柱 60/70角)

- ・柱下端に 柱キャップをテクスビスで固定してください。
- ・柱固定ブラケットの高さを決めて ビス (φ5X65ナベ) 固定してください。

お願い

- ※ビスの下孔はφ3.5 深さ45mm以下にしてください。
- ※躯体への取付用の下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。
- ※柱用ブラケット取付け位置の壁の後ろに間柱があることを確認してください。

- ・取付けた柱固定ブラケットをガイドにして、柱中央にφ9の孔加工をしてから、六角ボルトを通し、袋ナットで固定してください。

お願い

- ・柱固定ブラケットがテラスの柱から出ないように孔明けしてください。

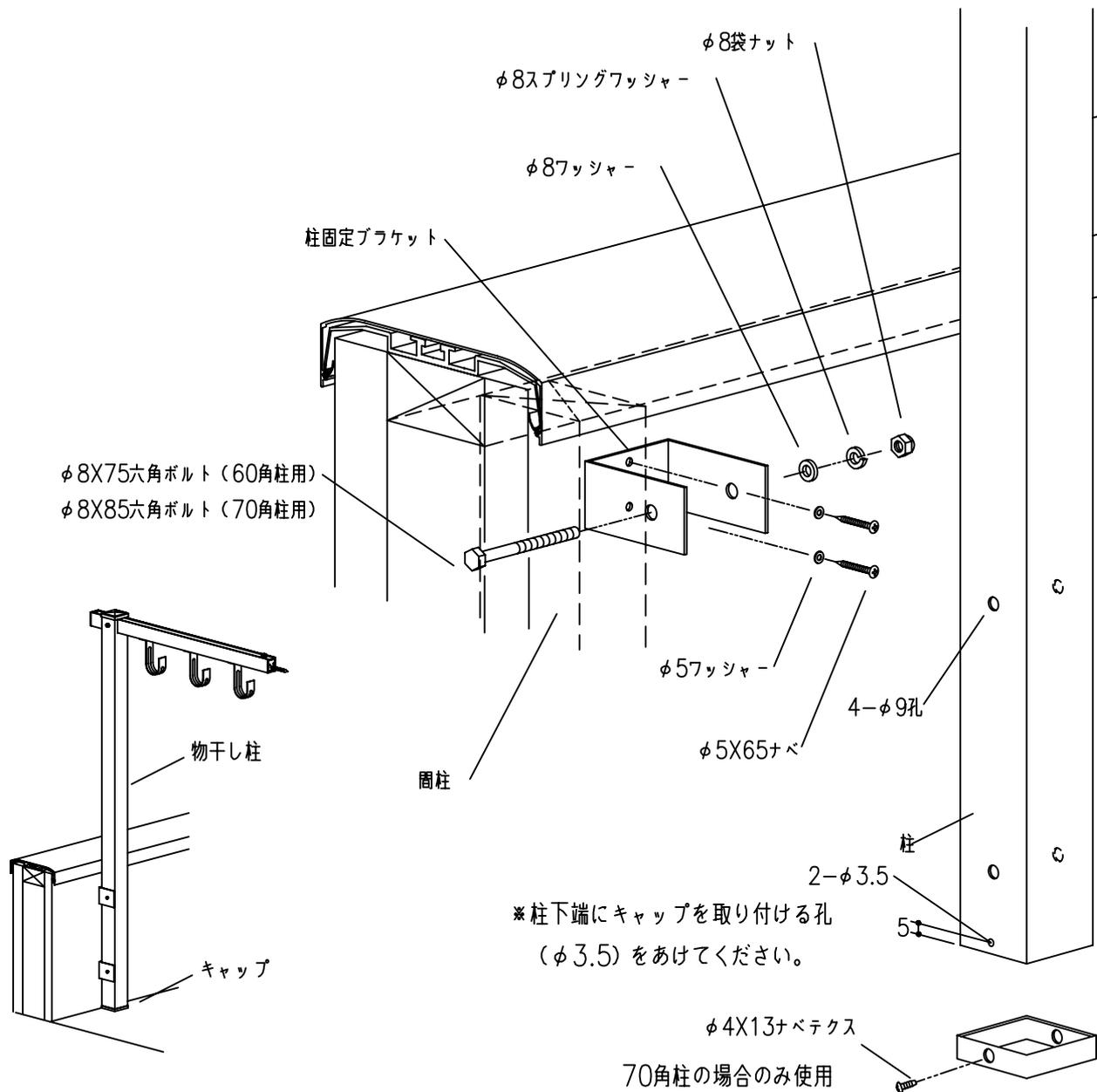
■柱取付け部品 (壁側面納まり) 60角用

◆JGJTB2

■柱取付け部品 (壁側面納まり) 70角用

◆JGBOX

※◆には色記号が入ります。



② 壁付仕様 (柱60/70角以外のサイズの場合)

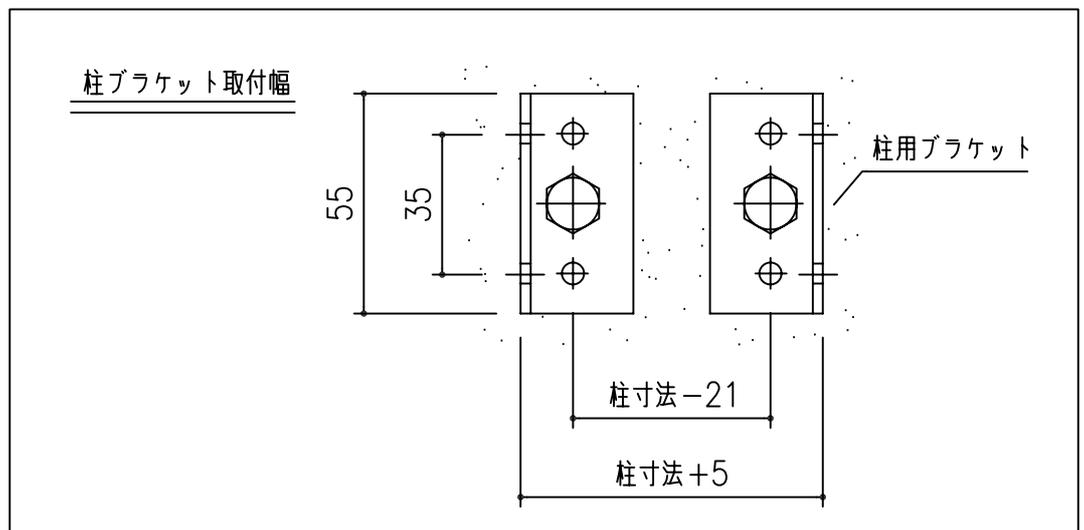
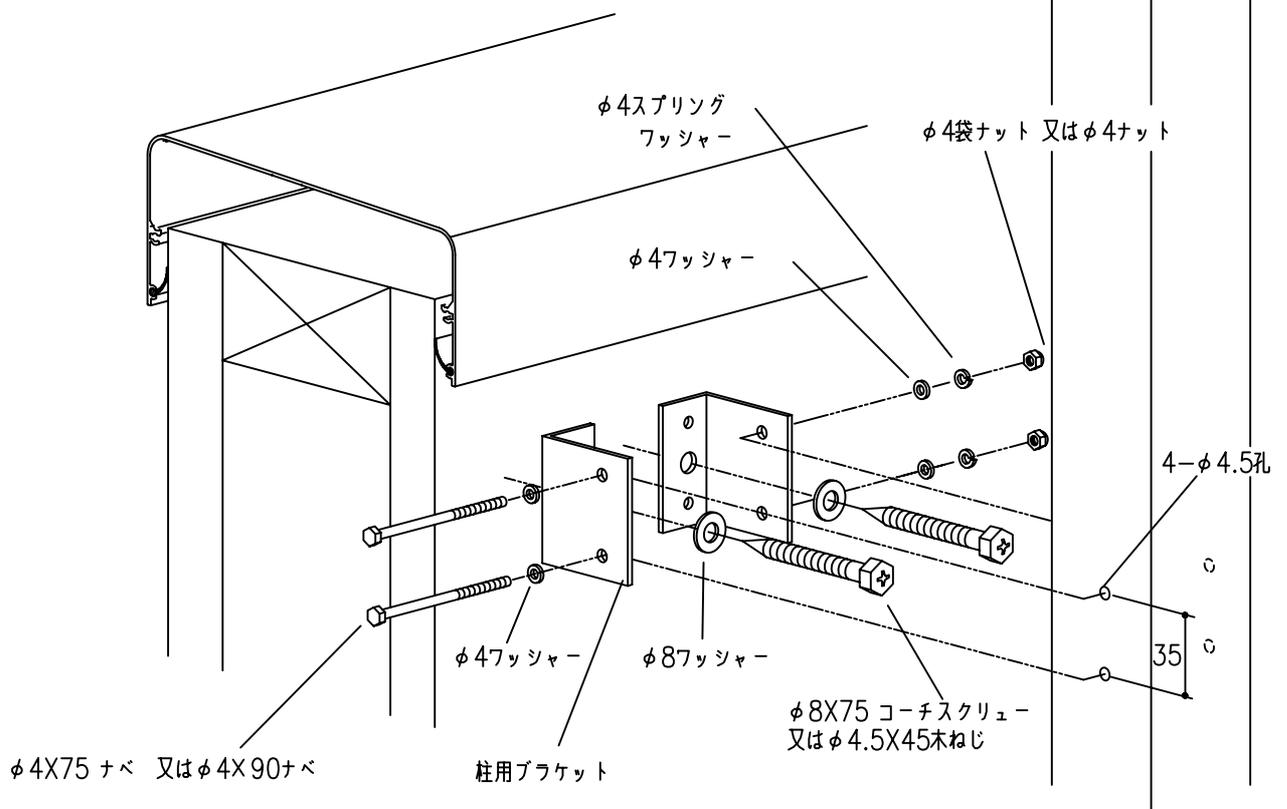
- ・コーチスクリューで柱用ブラケットを躯体に取付けます。
(取り付け寸法は、下図を参考にしてください。)
- ※ 躯体に合わせてφ4.5X45木ねじもご使用ください。
- ・取付いている柱用ブラケットをガイドにして、柱にφ5の孔加工をしてから、
φ4X75ナベを通し、φ4袋ナットで固定してください。
- ・柱の大きさによって、φ4X90ナベ・φ4ナットを使い分けてください。

お願い

- ※ 柱用ブラケット取付け位置の壁の後ろに、間柱があることを確認してください。
- ※ 躯体への取付用の下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。

■柱取付部品

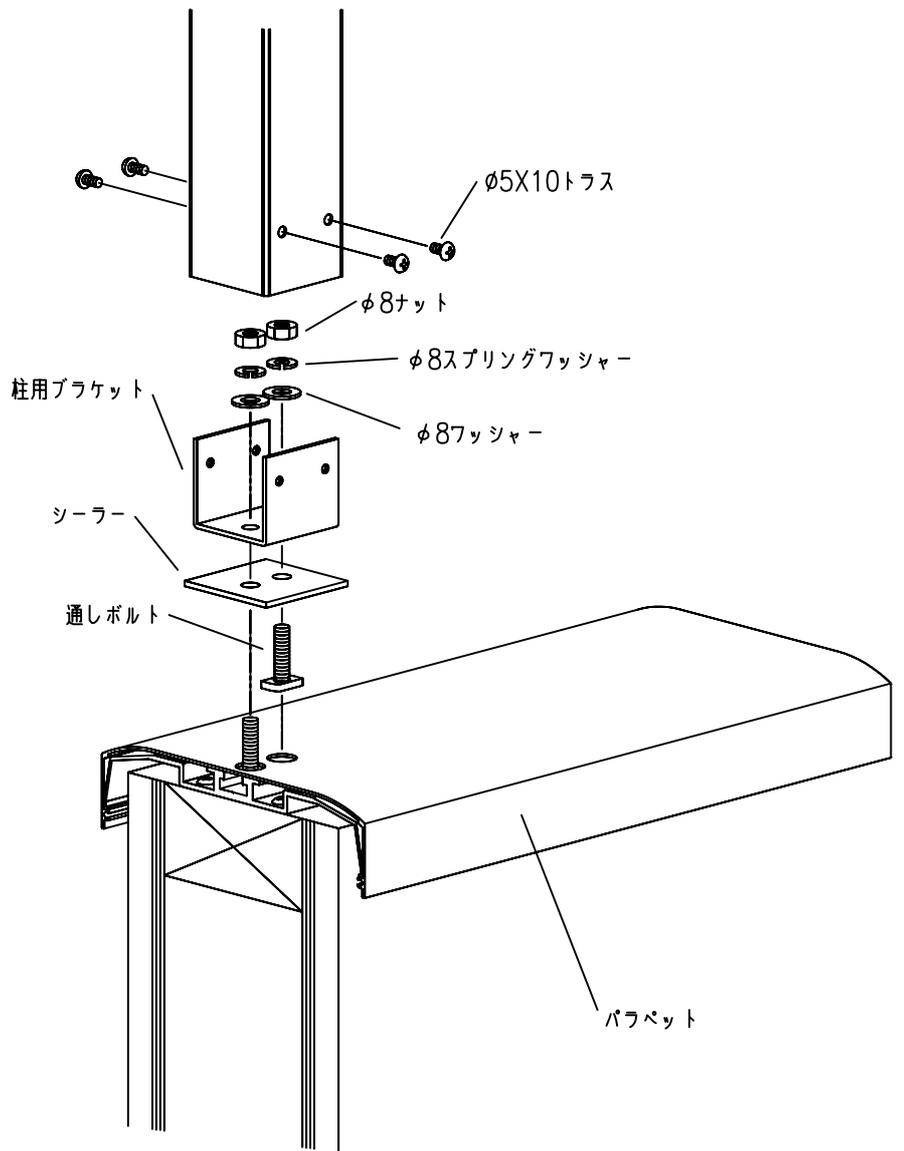
- ◆KTJT
- ※◆には色記号が入ります。



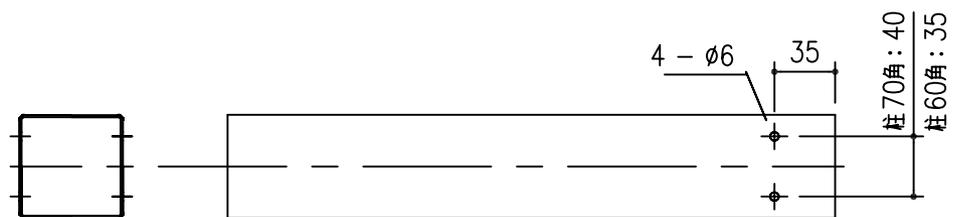
③ パラペット上納まり仕様 (柱60/70角)

- ベランダタイプ用
柱固定ブラケット60角用
(平型パラペット上用)
◆KGJT1
 - ベランダタイプ用
柱固定ブラケット70角用
(平型パラペット上用)
◆KGJT2
- ※◆には色記号が入ります。

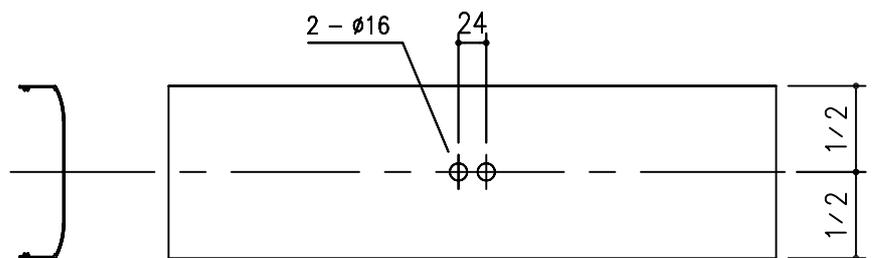
- ・パラペットに $\phi 16$ 、柱に $\phi 6$ の孔加工をしてください。
- ・ベースアンカーに通しボルトを差込みシーラー・柱ブラケットを通して $\phi 8$ ナットで固定します。
- ・柱と柱用ブラケットを $\phi 5 \times 10$ トラスで取付けてください。



柱の加工図



パラペットの加工図



④ パラペット上納まり仕様
(柱60/70角以外のサイズの場合)

■柱取付部品

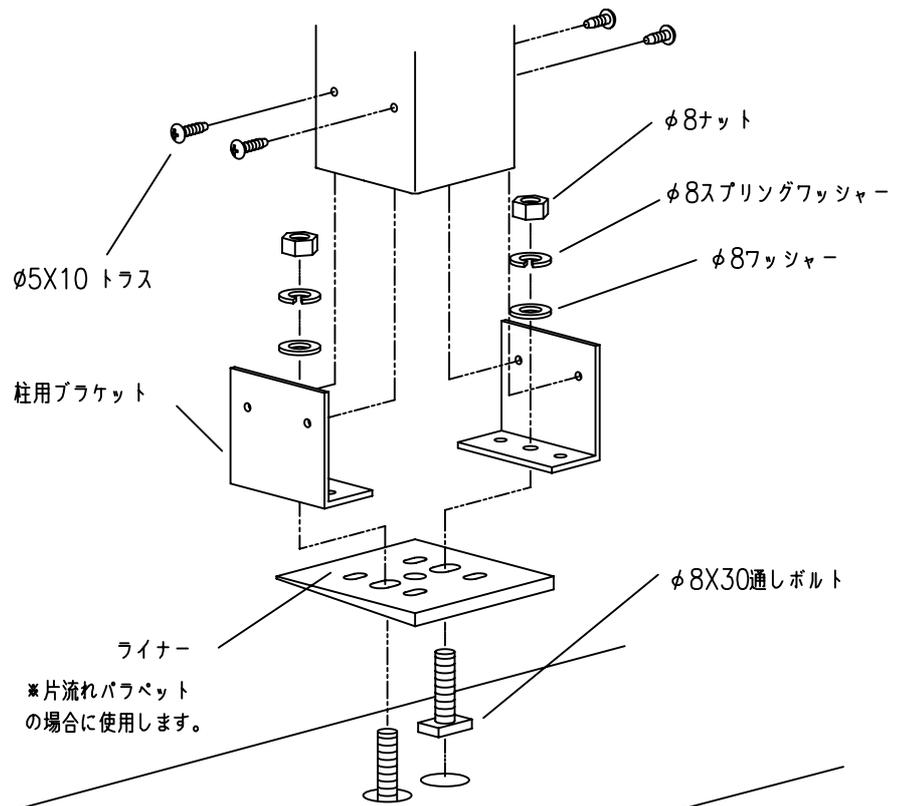
◆KTJT

*◆には色記号が入ります。

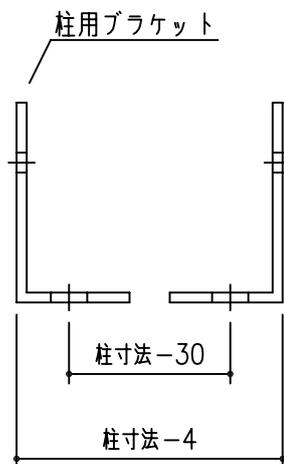
- ・パラペットにφ20、柱にφ6の孔加工をしてください。
- ・ベースアンカーにφ8X16ボルトを差込み、ライナー、柱用ブラケットを通してφ8ナットで固定します。
- ・柱と柱用ブラケットをφ5X10トラスで取付けてください。

お願い

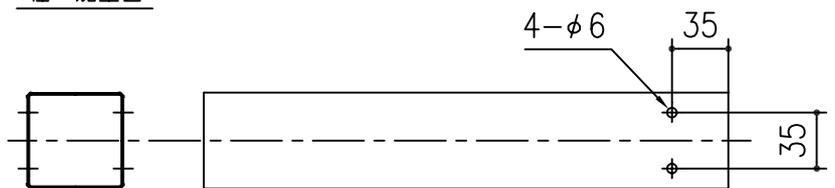
ライナーの下位置にベースアンカーが付いていることを確認してください。



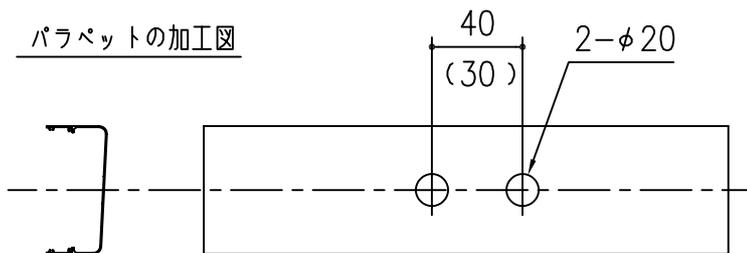
柱ブラケット取付幅



柱の加工図



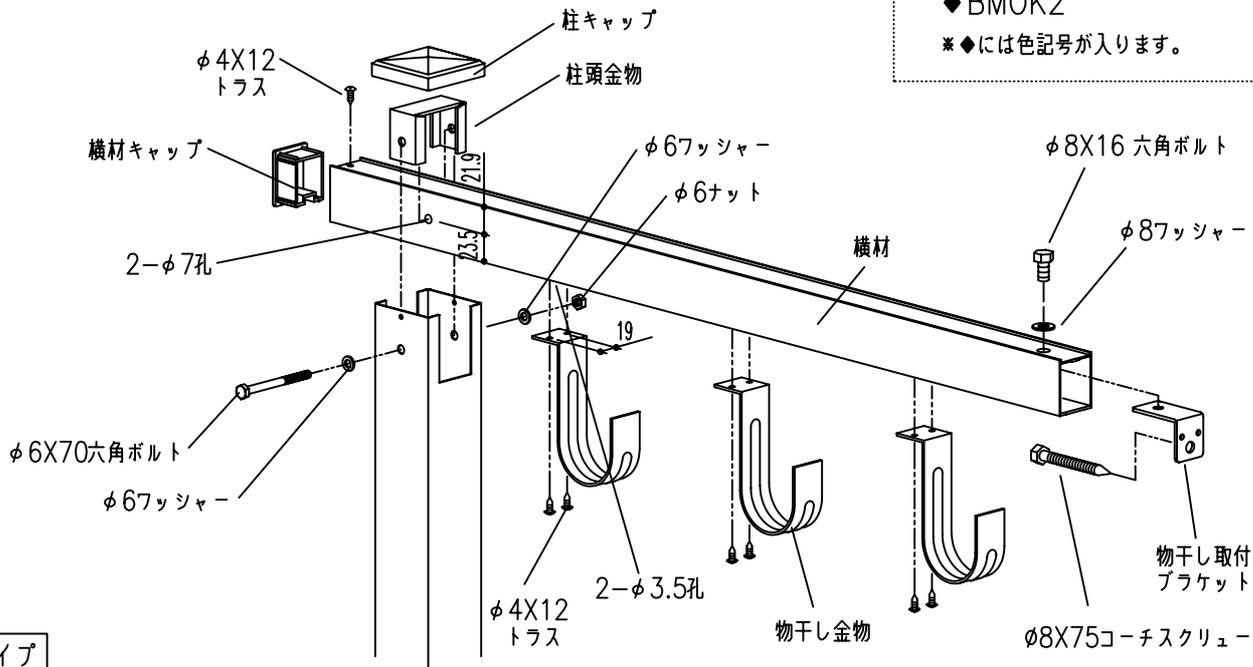
パラペットの加工図



自在式壁付タイプ

- ・柱の取付けはテラス柱の取付け 13 ① 又は ③ を参照してください。(◆JGJTB2 ◆KTJTと同様)
- ・横材を柱の切り欠き部に入れ、壁側に物干し取付けブラケットを取り付けます。
- ・柱に柱頭金物をかぶせ、φ6X70のボルトを通し、ナットで固定します。
- ・物干し金物は、横材にφ3.5の孔加工をしてφ4X12トラスで取付けてください。

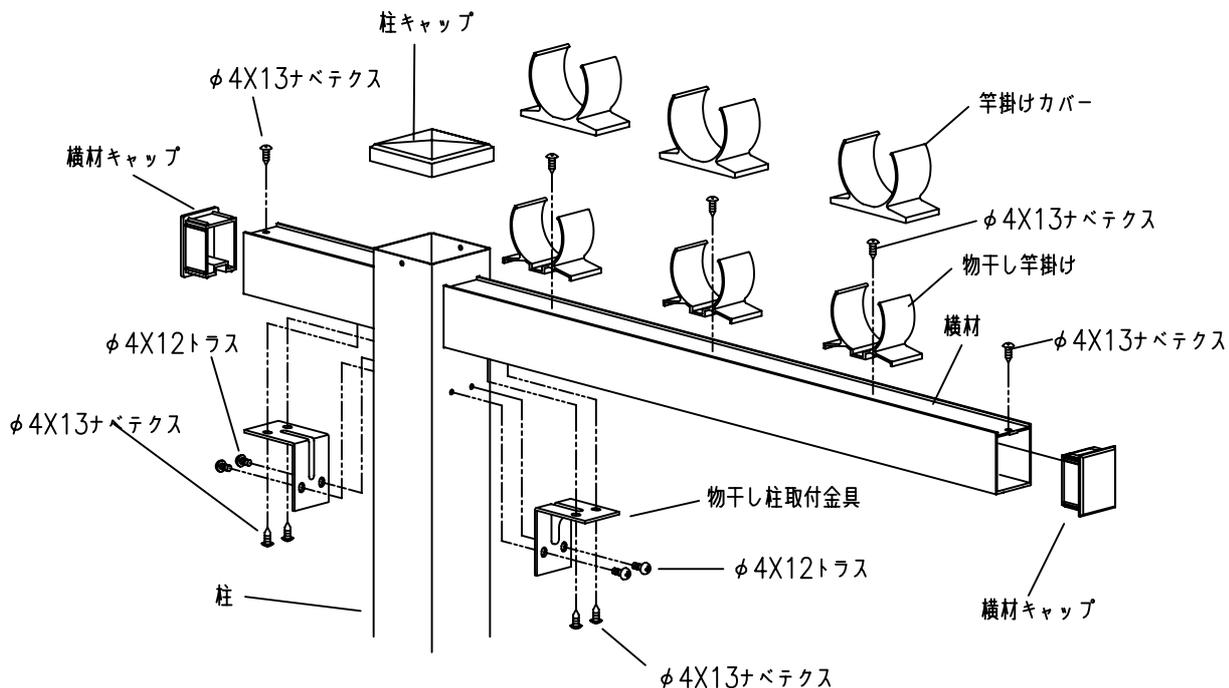
- 自在式壁付物干しセット
- ◆KTMO
- 物干し金物
- ◆BMOK2
- *◆には色記号が入ります。



自在タイプ

- ・柱の取付けはテラス柱の取付け 13 ① を参照してください。(◆JGJTB2と同様)
- ・横材を物干し柱に差し込み、横材の出寸法を決めて、物干し柱取付金具を横材にはφ4X13ナベテックスで柱にはφ4X12トラスで固定してください。
- ・物干し横材キャップをはめ込んでφ4X13ナベテックスで固定してください。
- ・物干し柱にキャップをたたき込んでください。
- ・横材に、物干し竿掛けをφ4X13ナベテックスで取付けてください。
- ・竿掛けに、竿掛けカバーを取り付けてください。

- 自在式物干しセット (自在タイプ)
- ◆KTMOJ
- 物干し金物 (自在タイプ)
- 2◆BMOK
- *◆には色記号が入ります。



スライド式物干し

取付方法

- ・スライド式物干し本体セット◆JMBOX5に入っている取付説明書を参照してください。
- ・セット内に取扱説明書が入っています。引渡し時にお施様にお渡しください。
- ・物干し本体セット◆JMBOX5内には木造躯体用の取付けビスセットは入っていません。取付けビスセットAJMOTB1を使用して取付けてください。

お願い

* 躯体への取付用の下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。

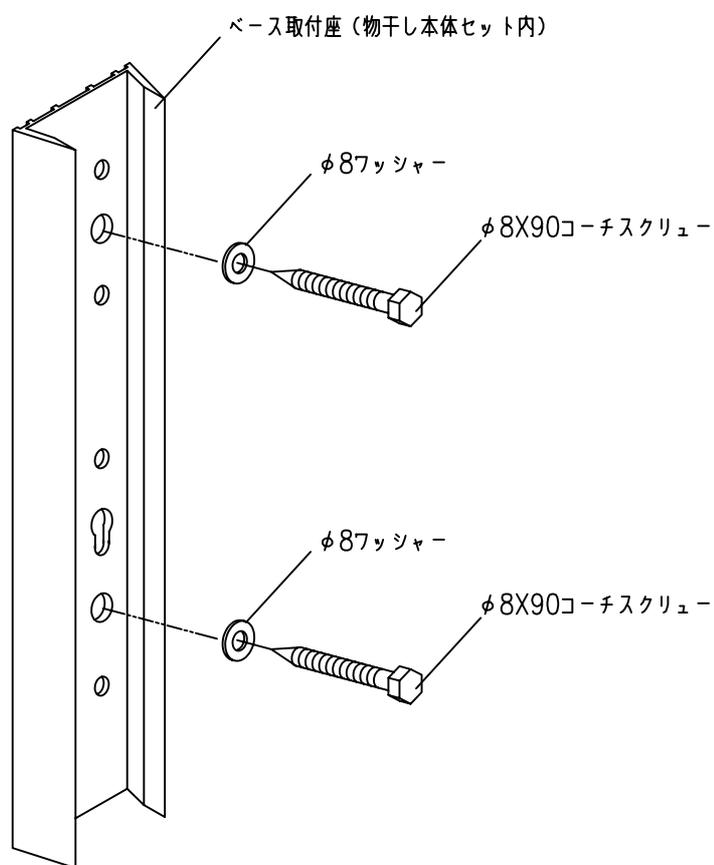
■スライド式物干し本体セット

◆JMBOX5

■スライド式物干し取付ビスセット

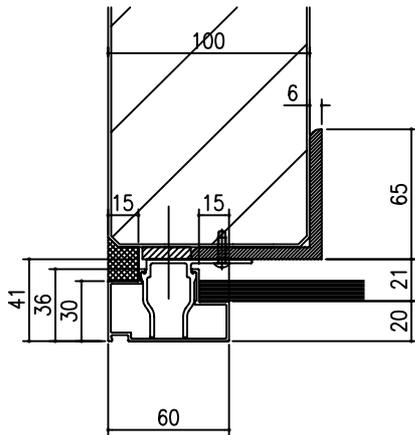
AJMOTB1

*◆には色記号が入ります。

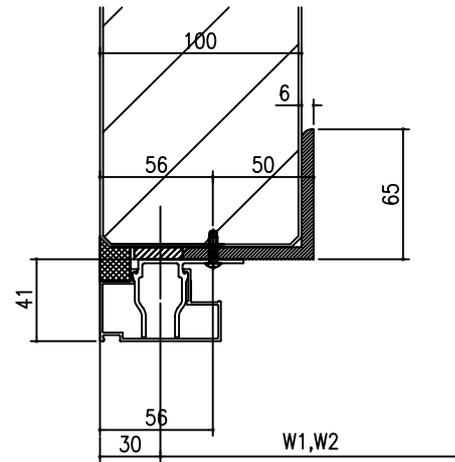


笠木手摺 下笠木 (60) 取付け方法

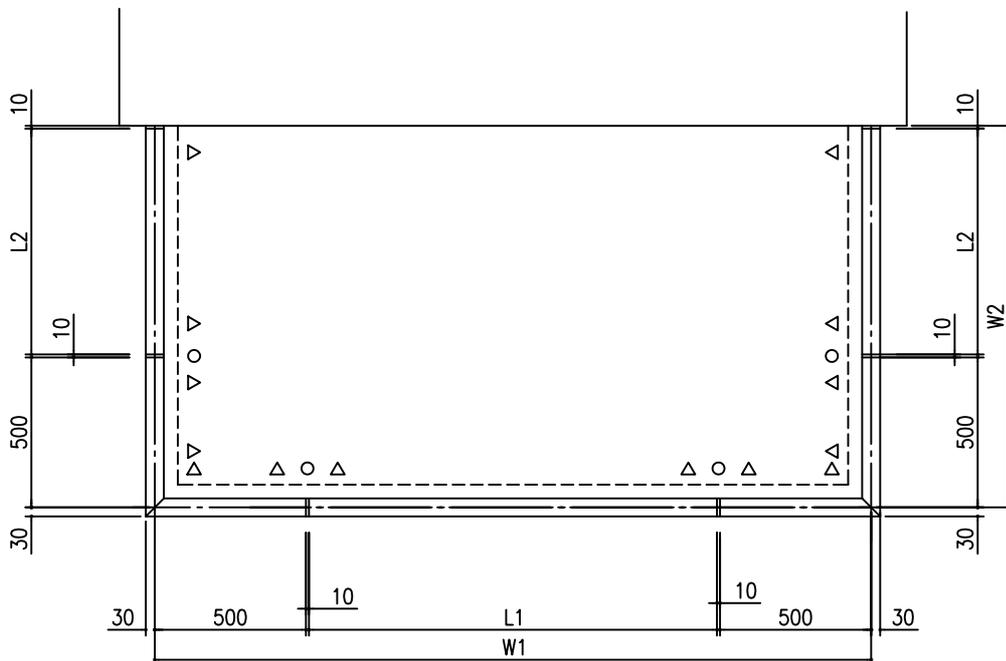
- (1) 下笠木と下笠木、躯体の間隔は10 mm 明けてください。
- (2) W1 は下笠木の芯芯寸法、W2 は 躯体面から下笠木芯寸法です。
- (3) 下笠木の切断寸法(下図天井伏図参照)
 - L1 = W1 - 1020
 - L2 = W2 - 520



下笠木 (60) ALC納まり

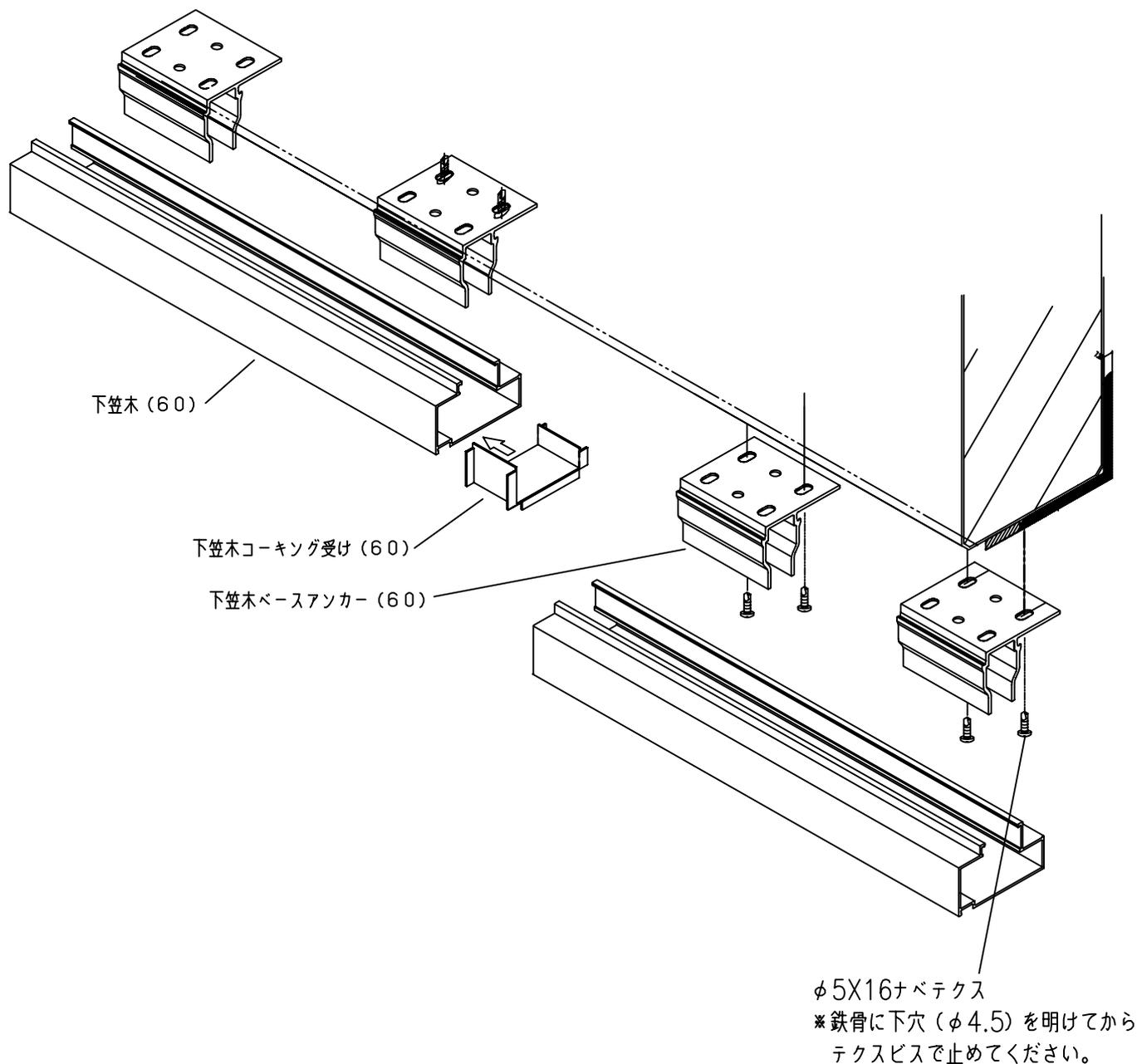


下笠木 (60) 取付け位置



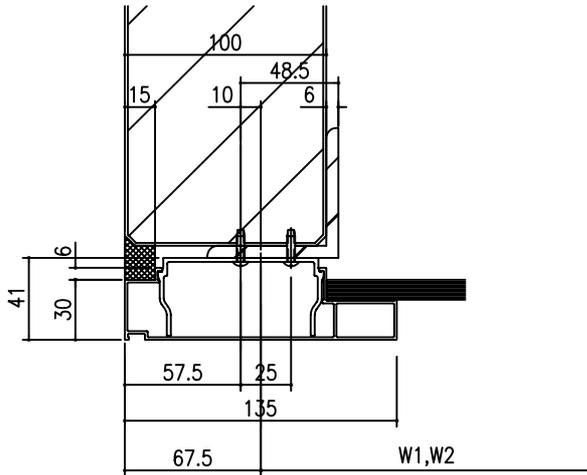
- 下笠木 (60) 天井伏図
- *o 印は下笠木コーキング受け位置
- *Δ 印は下笠木ベースアンカー位置 (下笠木ベースアンカーの間隔は1000 mm以内にしてください)

- 1 下笠木芯を墨出ししてください。
- 2 下笠木ベースアンカー取付け位置を決め、取付けてください。
 - 下笠木ベースアンカーの取付け位置は、納まり図、部品寸法参照。
 - 下笠木ベースアンカーを取付ける場合は、下穴 (φ4.5) を明けテクスビスで止めて下さい。
 - 下記セット以外にビス等が必要な場合は、別途用意してください。
- 3 下笠木と下笠木、躯体の間はシーリング材で仕上げてください。

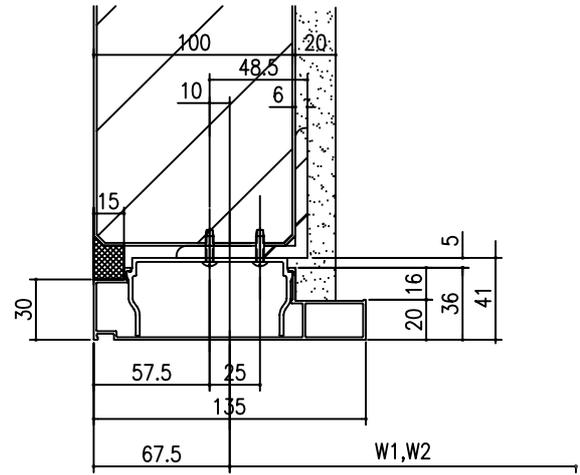


笠木手摺 下笠木 (135) 取付け方法

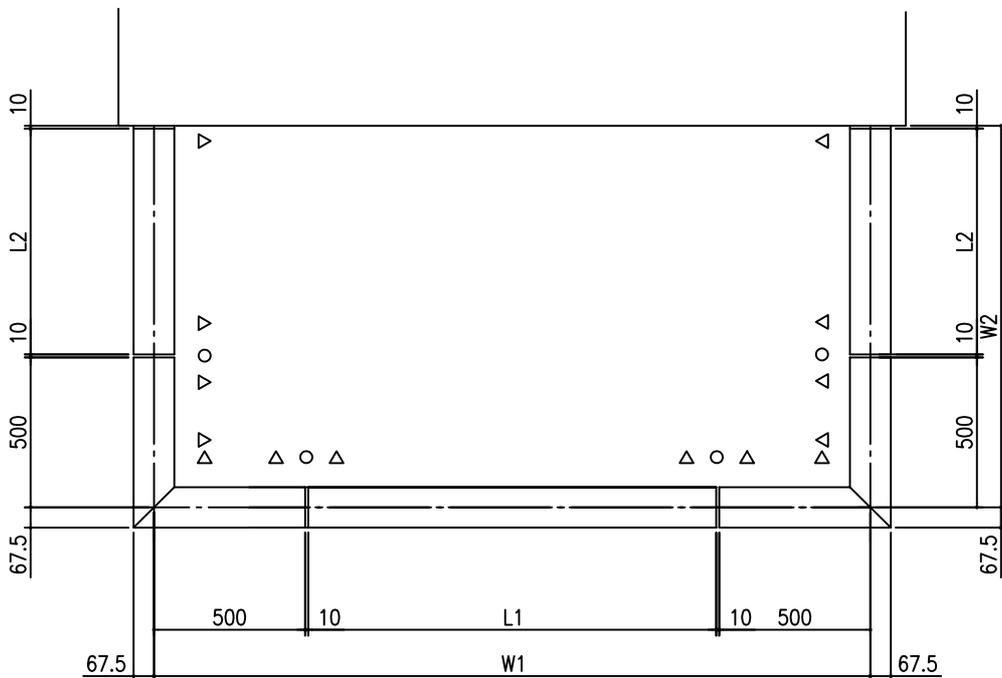
- (1) 下笠木と下笠木、躯体の間隔は10 mm 明けてください。
- (2) W1 は下笠木の芯芯寸法、W2 は 躯体面から下笠木芯寸法です。
- (3) 下笠木の切断寸法(下図天井伏図参照)
 - L1 = W1 - 1020
 - L2 = W2 - 520



1 下笠木 (135) ALC納まり

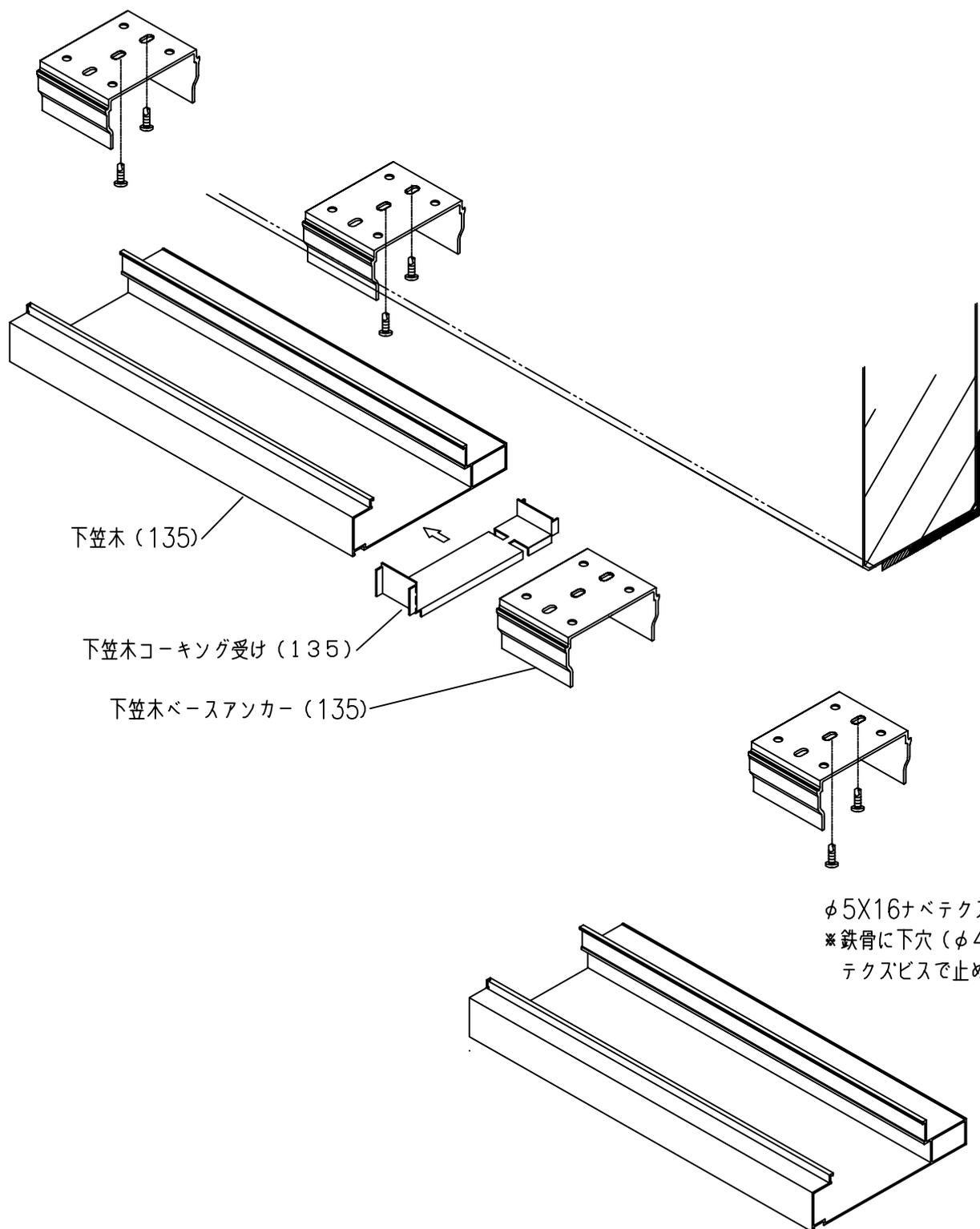


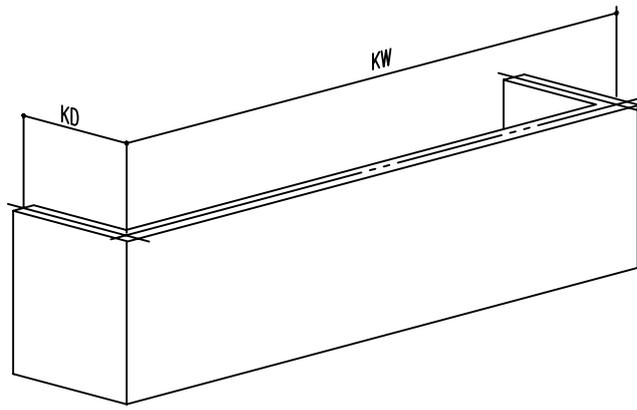
2 下笠木 (135) ALC納まり



- 下笠木 (135) 天井伏図
- *○ 印は下笠木コーキング受け位置
- *△ 印は下笠木ベースアンカー位置 (下笠木ベースアンカーの間隔は1000 mm以内になしてください)

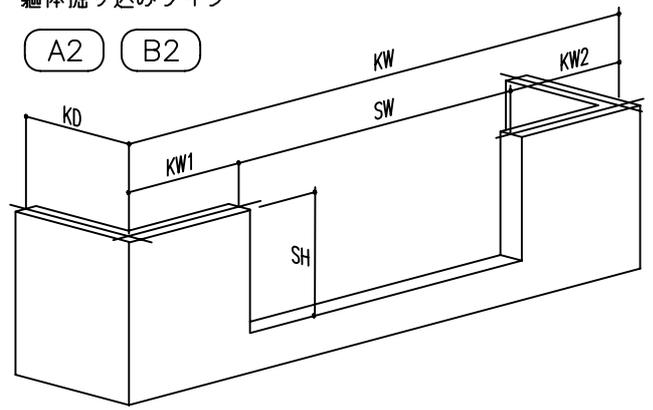
- 1 下笠木芯を墨出ししてください。
- 2 下笠木ベースアンカー取付け位置を決め、取付けてください。
 - 下笠木ベースアンカーの取付け位置は、納まり図、部品寸法参照。
 - 下笠木ベースアンカーを取付ける場合は、下穴 (φ4.5) を明けテクスビスで止めて下さい。
 - 下記セット以外にビス等が必要な場合は、別途用意してください。
- 3 下笠木と下笠木、躯体の間はソーリング材で仕上げてください。



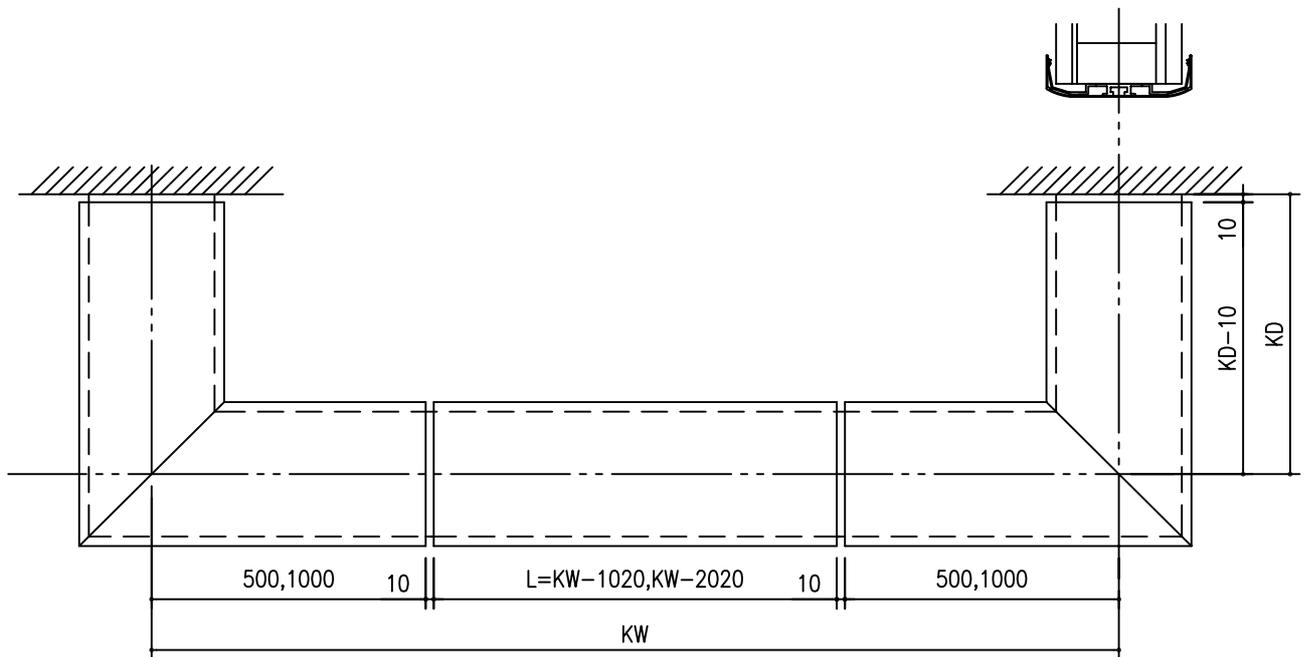


躯体掘り込みタイプ

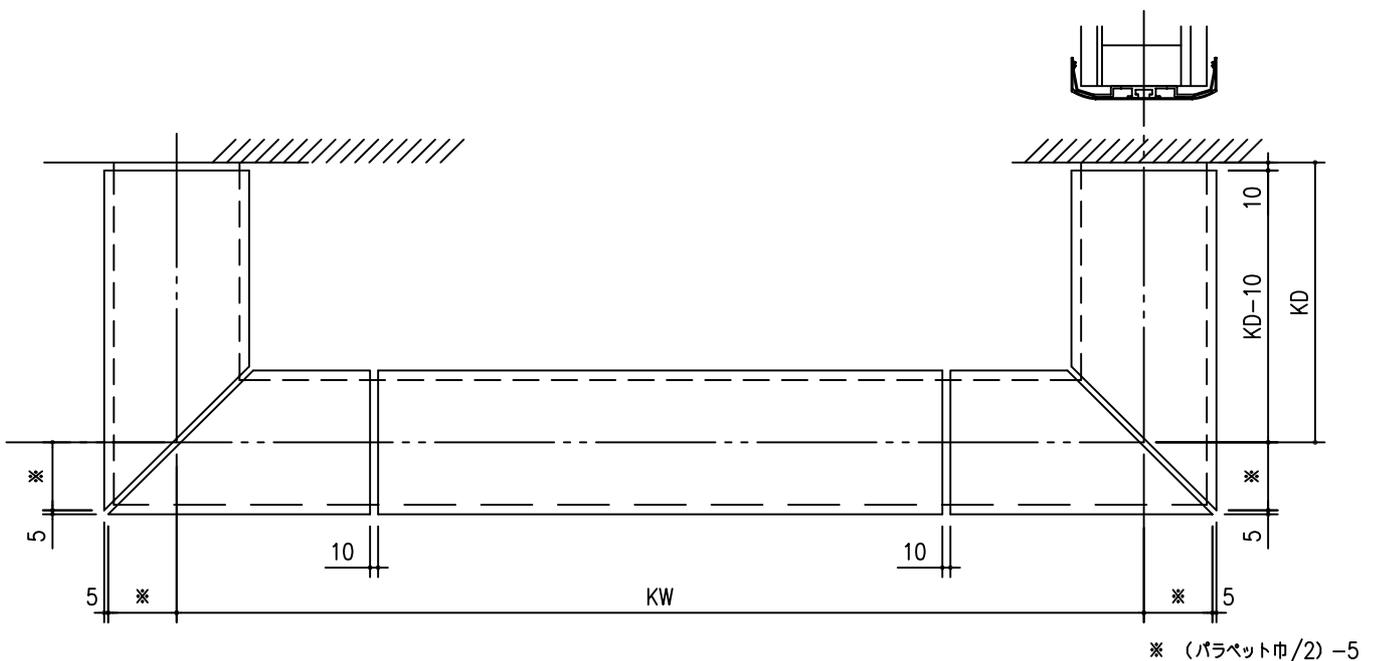
A2 B2



コーナーパラペットを使用する場合の切断寸法



コーナーパラペットを使用しない場合の切断寸法

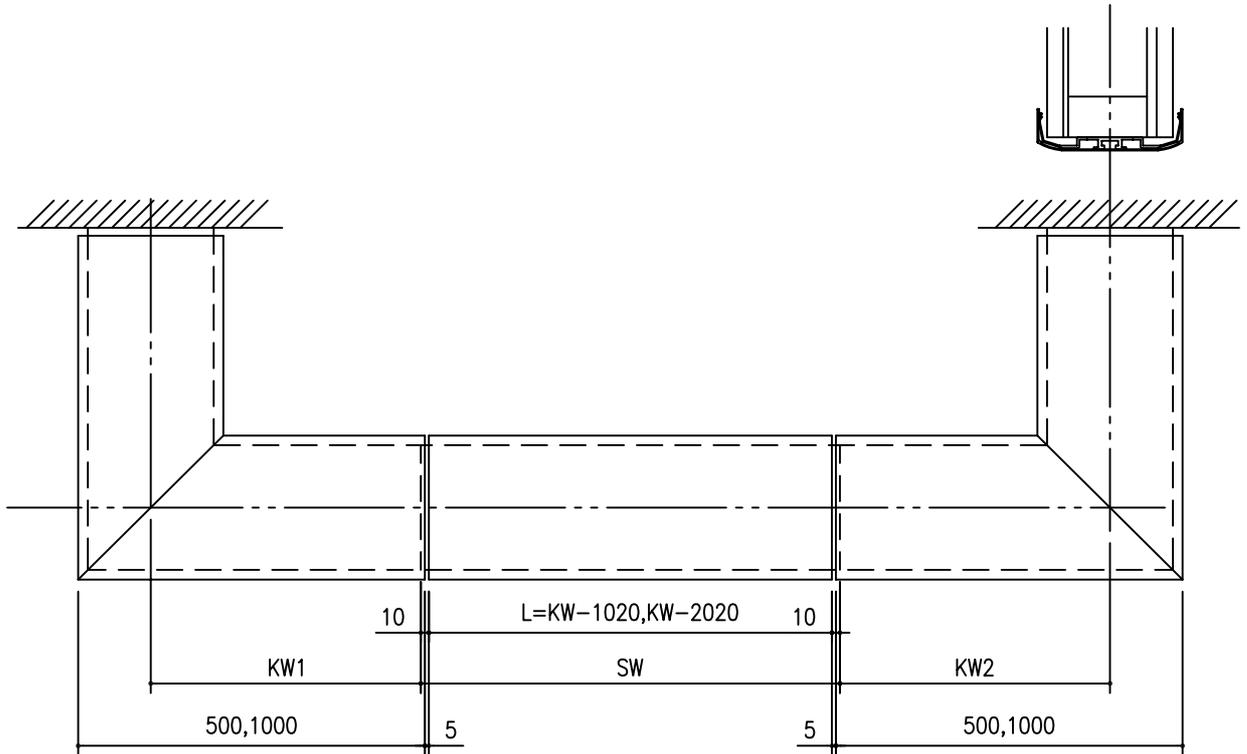


※ (パラペット巾/2) - 5

躯体掘り込みタイプ たてパラペットを取付けない場合・コーナーパラペットを使用する場合の切断寸法

A2

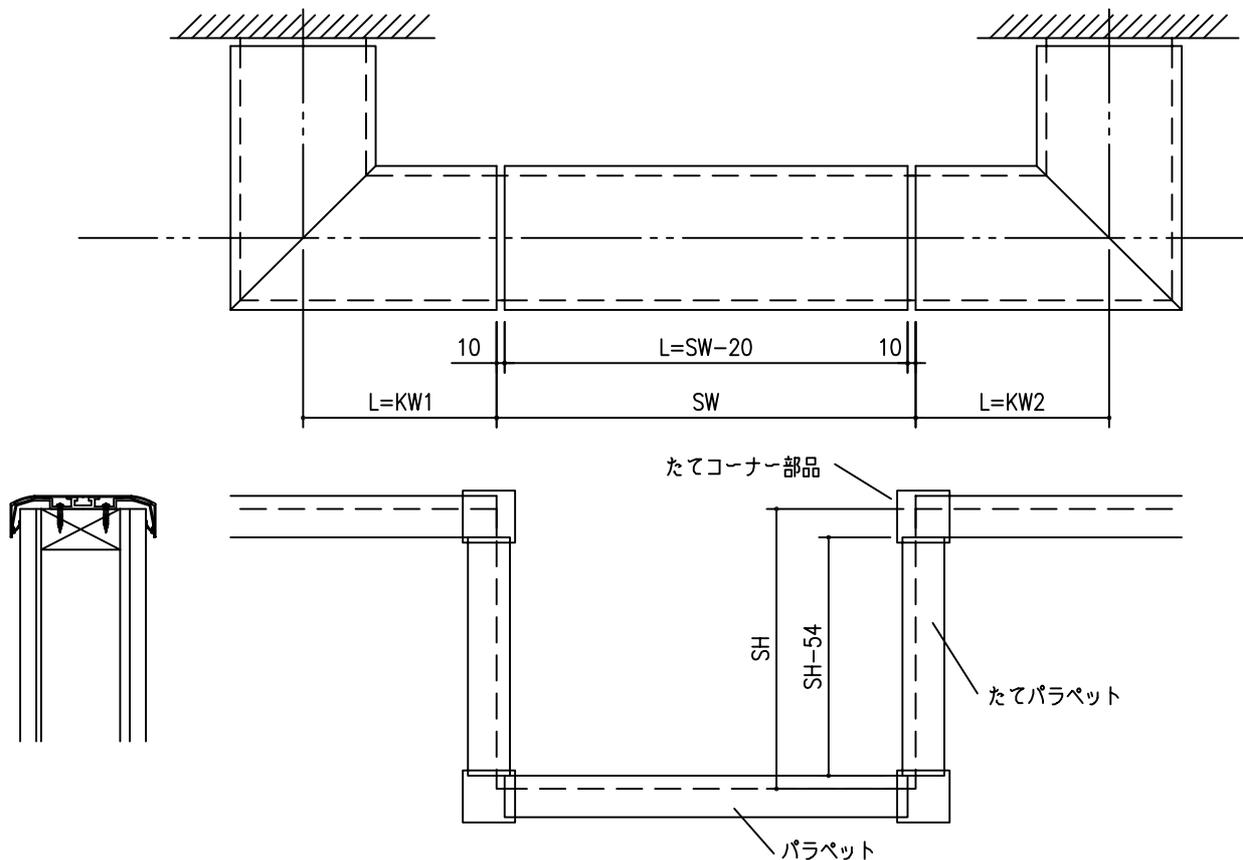
B2



躯体掘り込みタイプ たてパラペットを取付ける場合・コーナーパラペットを使用する場合の切断寸法

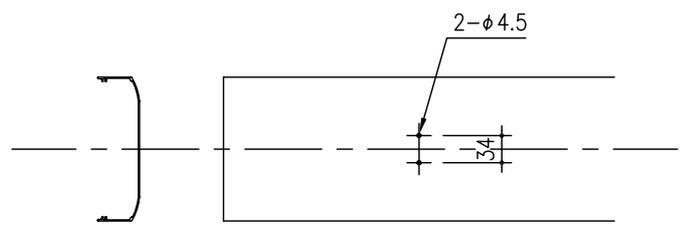
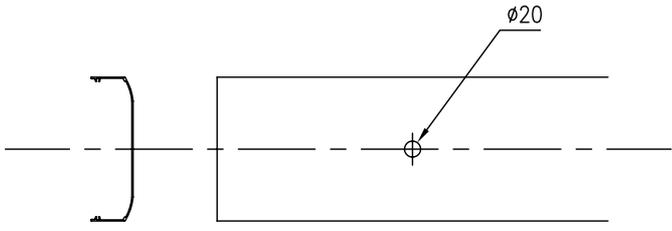
A2

B2



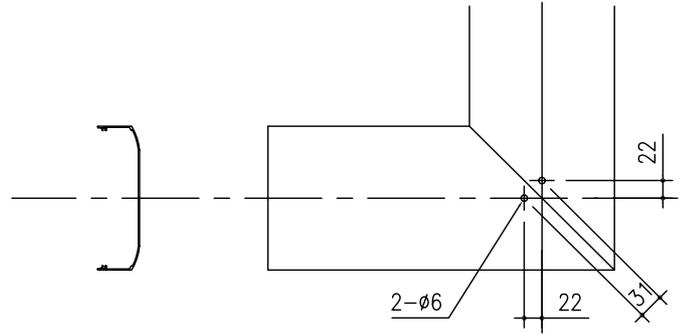
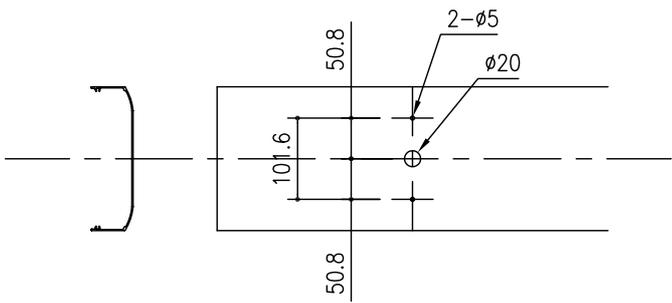
25X40柱及び40X40柱を使用したCタイプ・Dタイプ (H≤300) の場合

25X40柱 (通しボルトなし) の場合



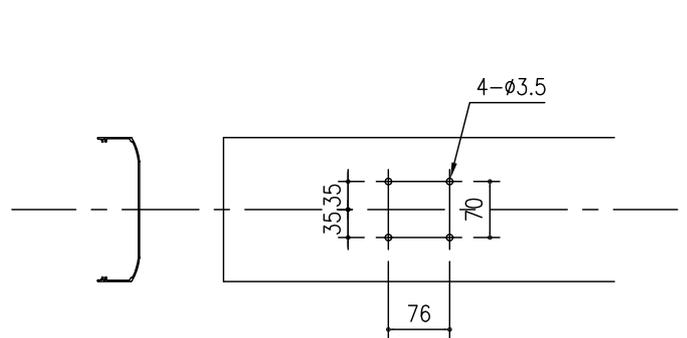
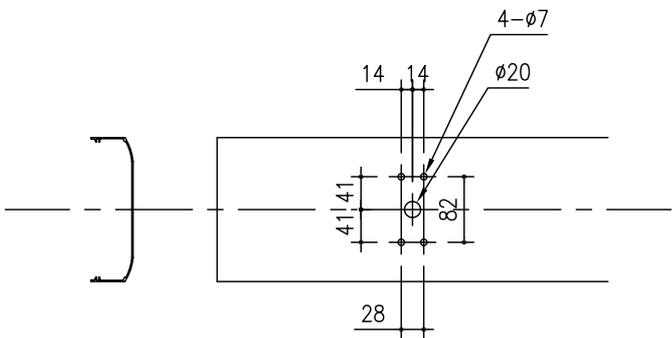
40X40柱を使用したDタイプ (300 < H ≤ 400) の場合

コーナー柱を使用した場合



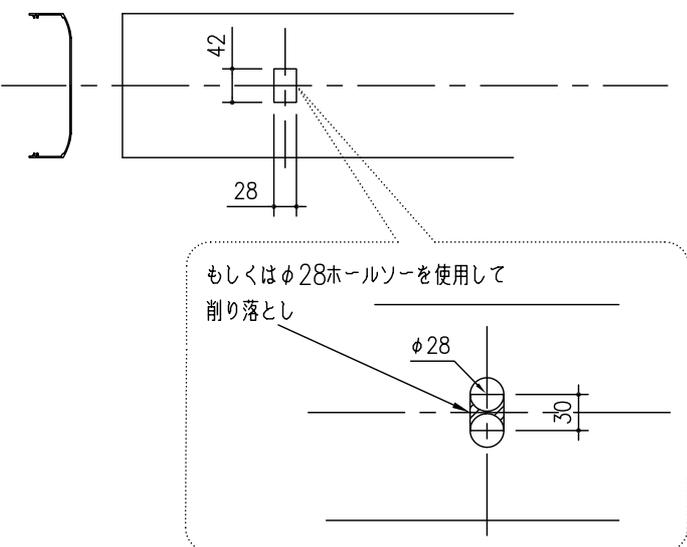
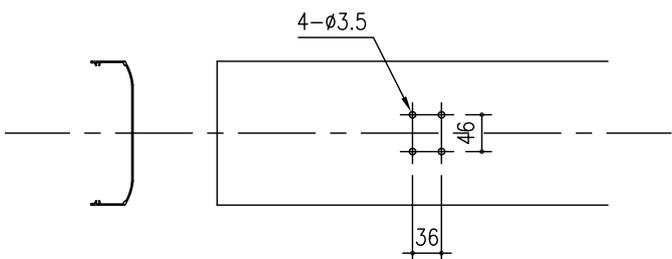
55X55柱を使用した場合

鋳物腕木を使用した場合

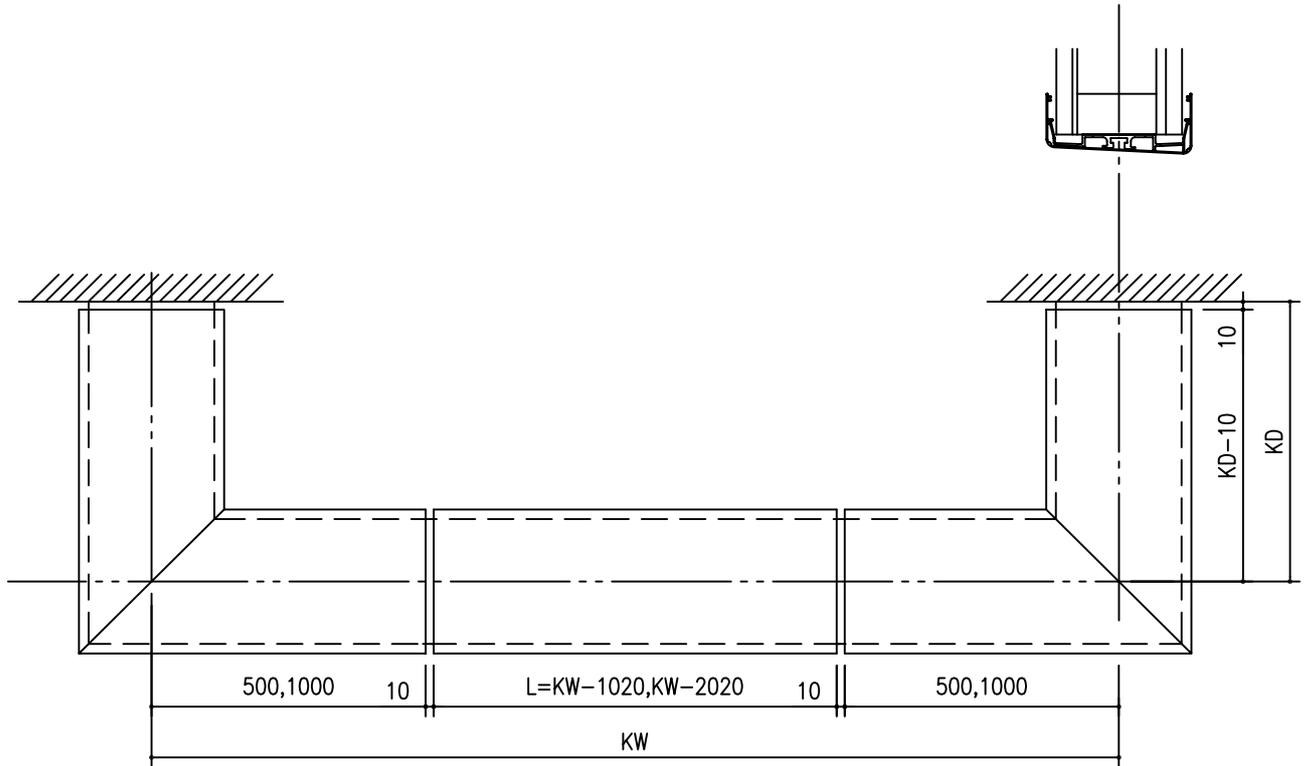


木調笠木用腕木を使用した場合

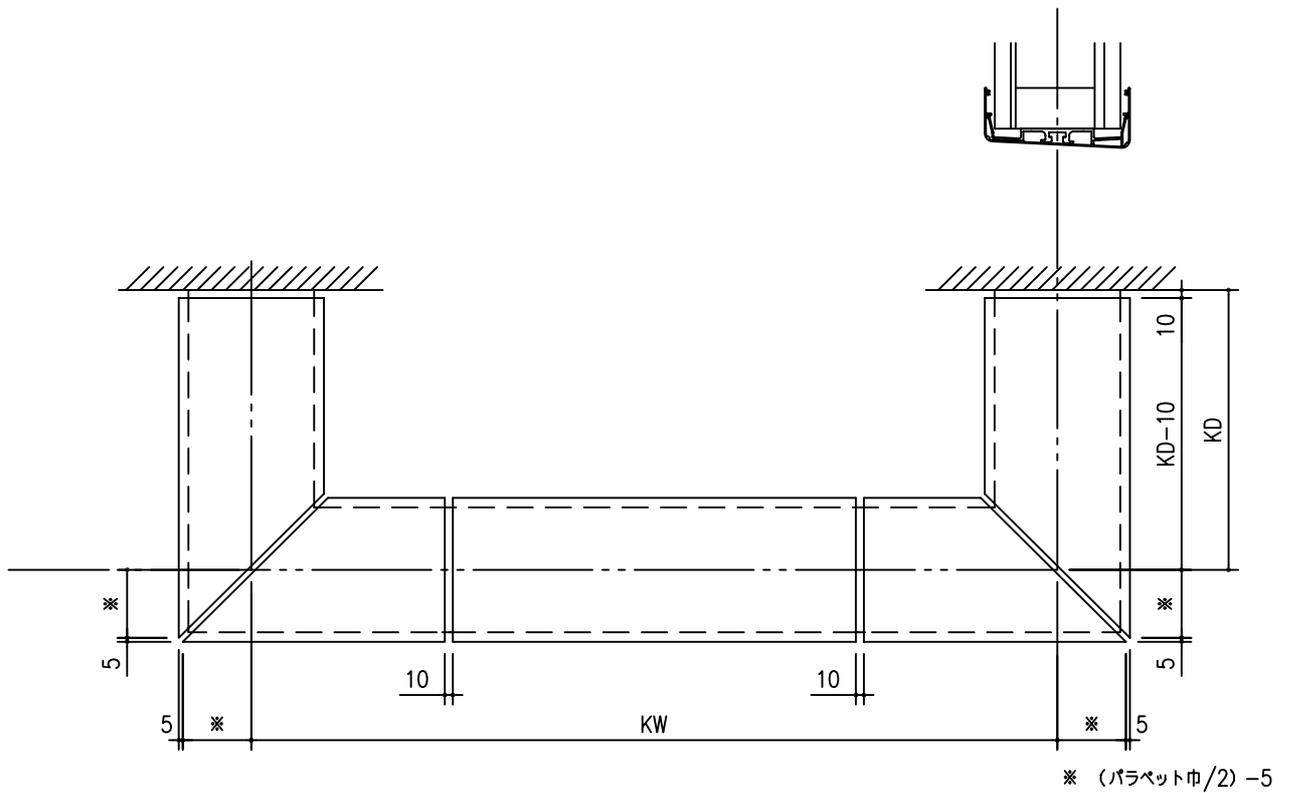
A3・B3 55X55柱木造H:1000タイプ用アンカーを使用する場合



コーナーパラペットを使用する場合の切断寸法

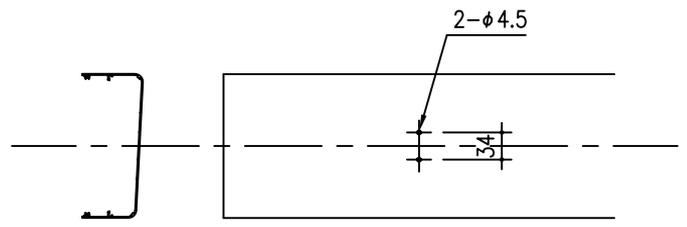
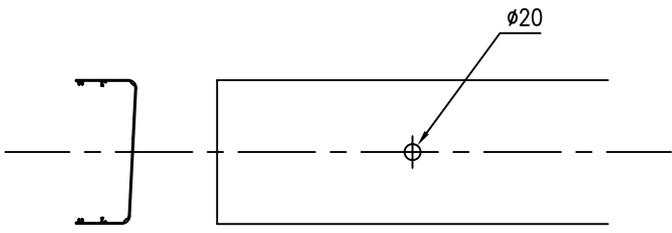


コーナーパラペットを使用しない場合の切断寸法



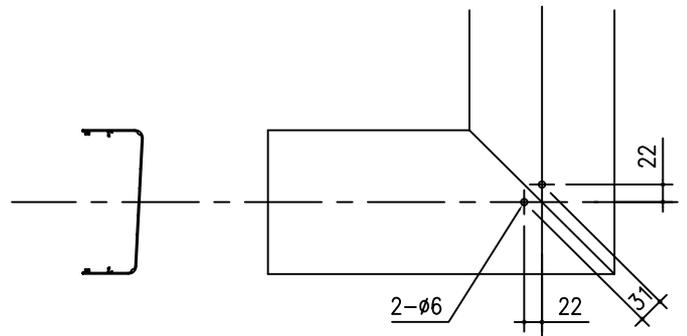
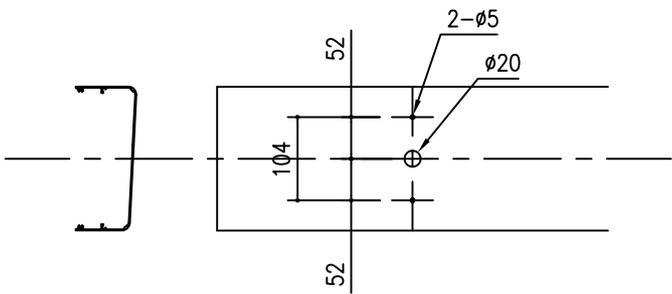
25X40柱及び40X40柱を使用したCタイプ・Dタイプ(H≦300)の場合

25X40柱(通しボルトなし)の場合



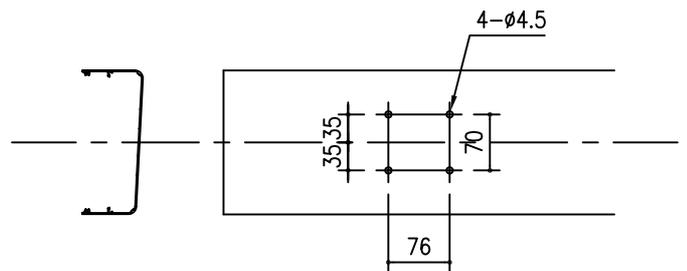
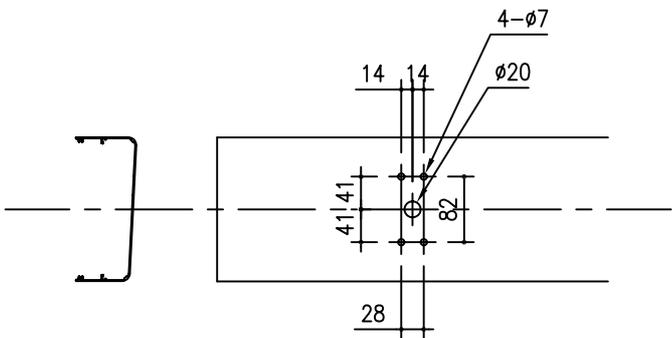
40X40柱を使用したDタイプ(300<H≦400)の場合

コーナー柱を使用した場合



55X55柱を使用した場合

鋳物腕木を使用した場合



■部品取付部加工

笠木壁付けブラケット	◆YBBOX21	笠木エンドギボシ	◆YBBOX23	
笠木エンドキャップ	◆KGKB7	笠木壁直付ブラケット	◆PLBOX5	
壁付角度自在ブラケット	◆NBLBOX4	笠木（汎用）袖壁付ブラケット	◆KGKB5	
<p>※壁付角度自在ブラケットに合わせて テクスビスにて固定してください。</p>				
標準笠木コーナーギボシ	◆YBBOX22	◆PLBOX2	標準笠木自在コーナーブロック	◆KGKB6

■柱部加工

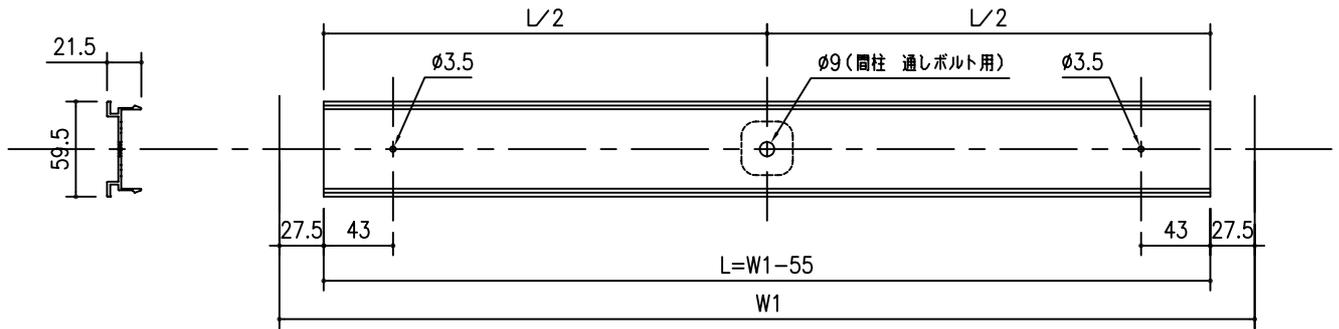
柱直付け (25X40柱)	直線部		
柱直付け (40X40柱)	直線部		
柱直付け (25X40柱)	コーナー部一般柱納まり	柱直付け (40X40柱)	コーナー部一般柱納まり
通しボルト納まり	コーナー部コーナー柱納まり		

■柱部加工

55X55柱納まり

直線部

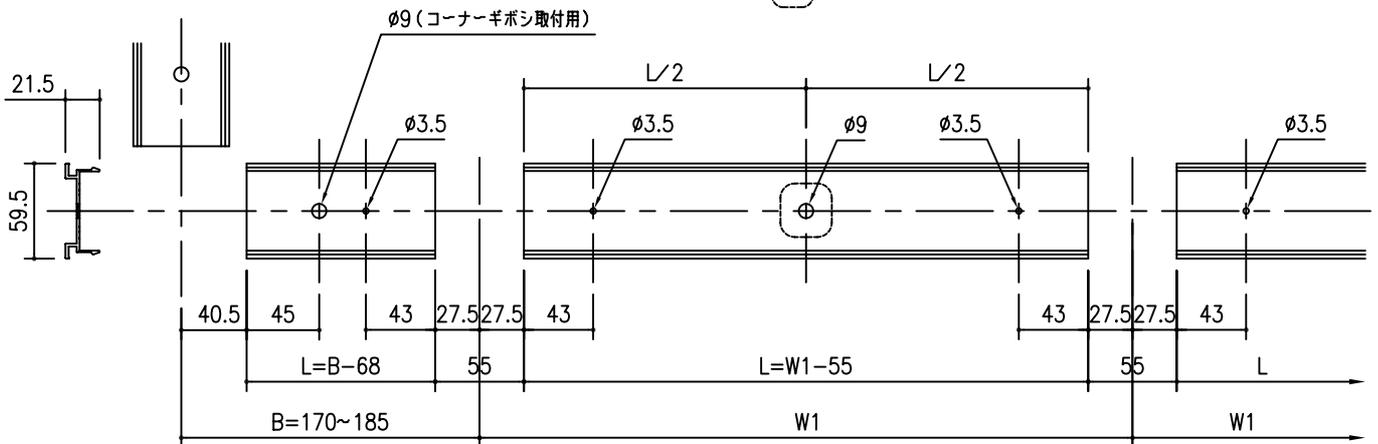
部加工は W1=2000で間柱を立てる場合の通りボルト用です



55X55柱納まり

コーナー部一般柱納まり

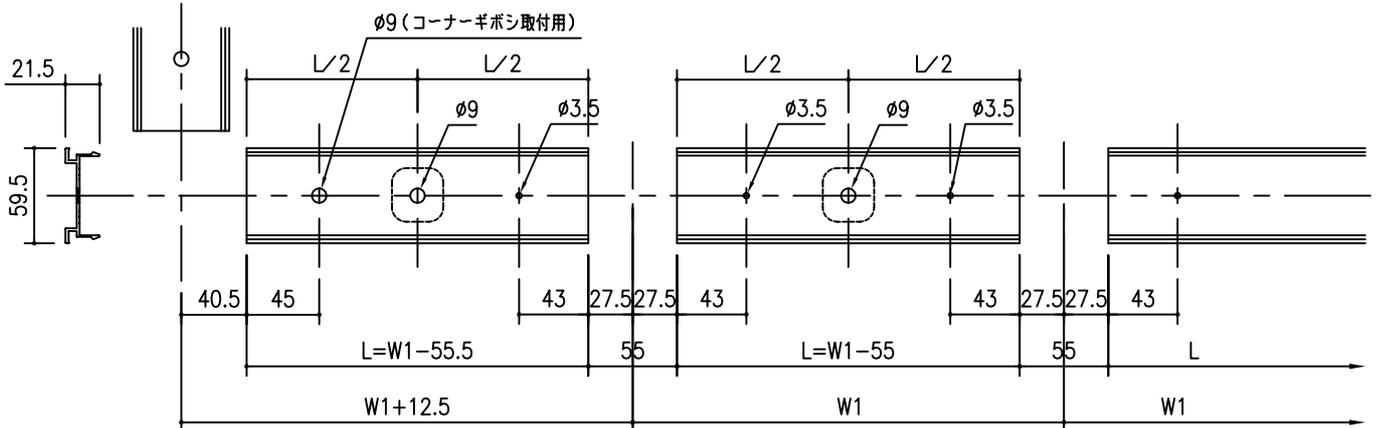
部加工は W1=2000で間柱を立てる場合の通りボルト用です



55X55柱納まり

コーナー部コーナー柱納まり

部加工は W1=2000で間柱を立てる場合の通りボルト用です

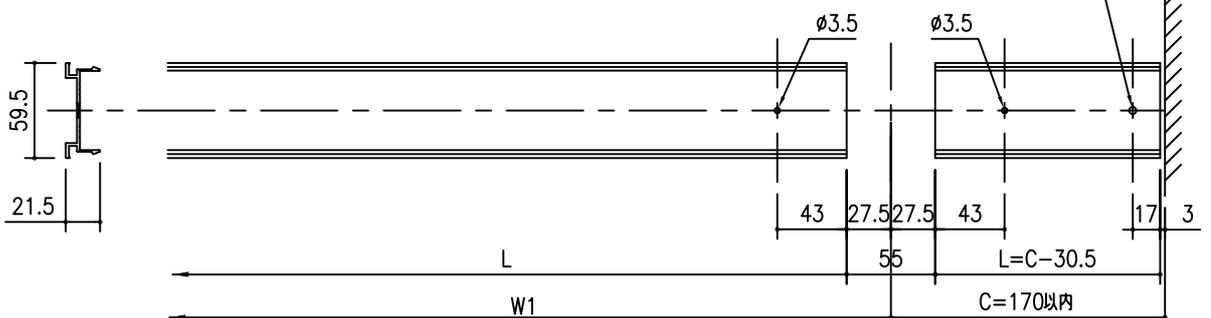


55X55柱納まり

エンド部

φ4.5 (笠木壁付ブラケット取付けの場合)

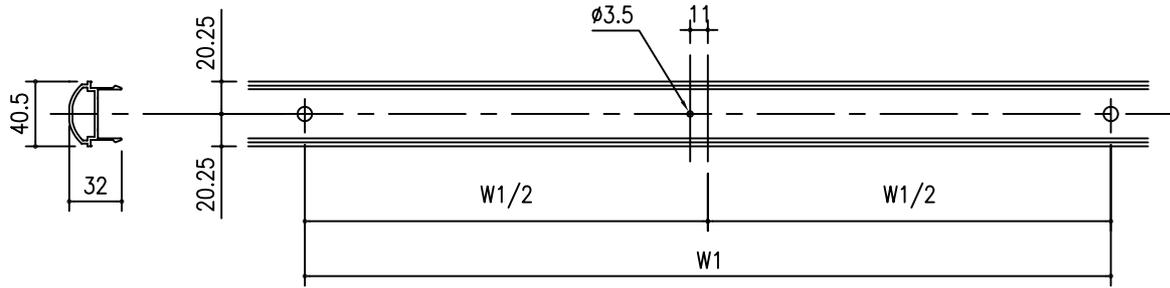
躯体



部品取付部加工

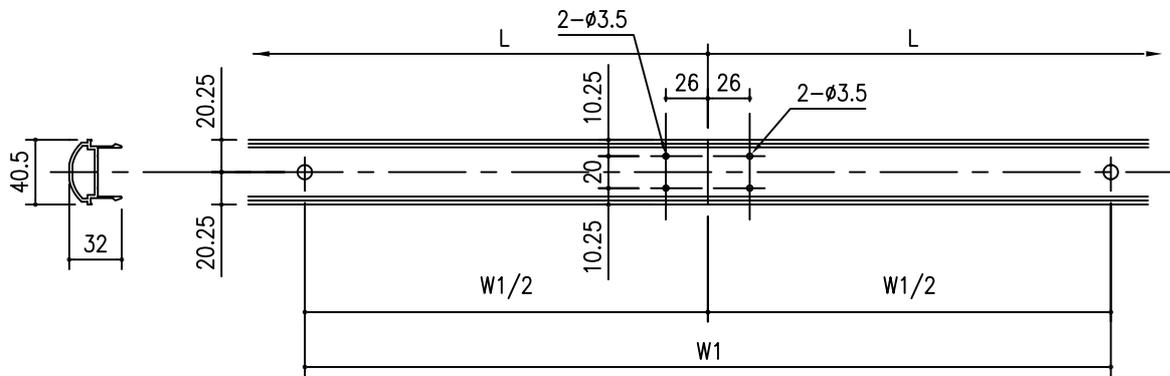
丸笠木ジョイントカバー

◆YBBOX68M



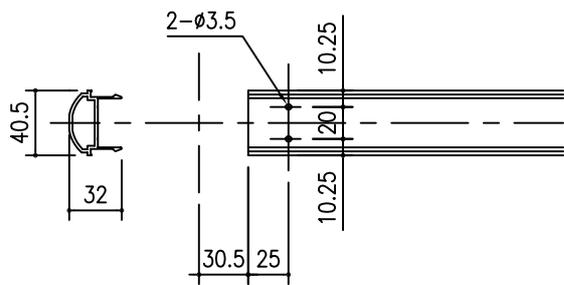
丸笠木連結プレート

◆YBBOX17M



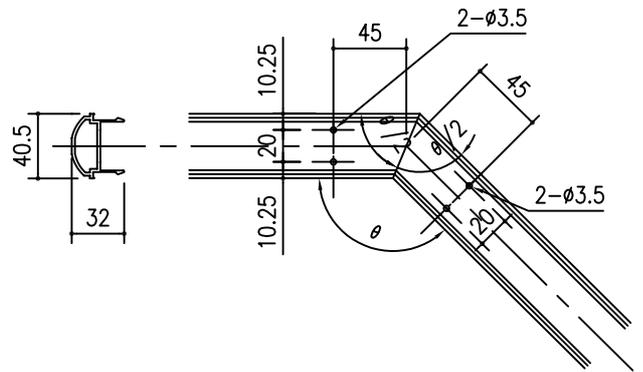
丸笠木コーナーギボシ

◆YBBOX22M



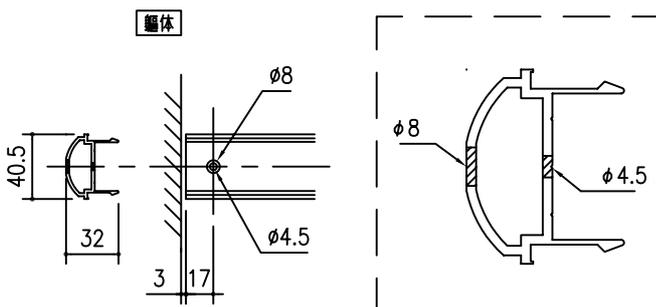
笠木角度フリージョイント

YBBOX60



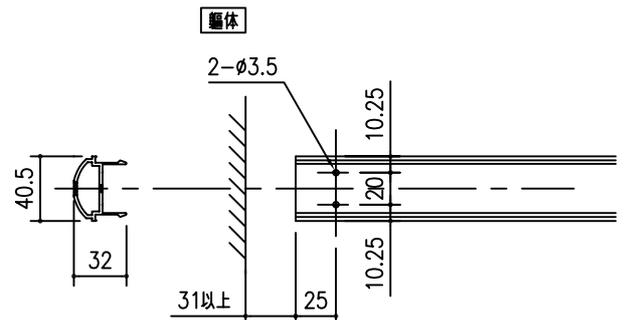
笠木壁直付ブラケット

YBBOX40M



丸笠木エンドギボシ

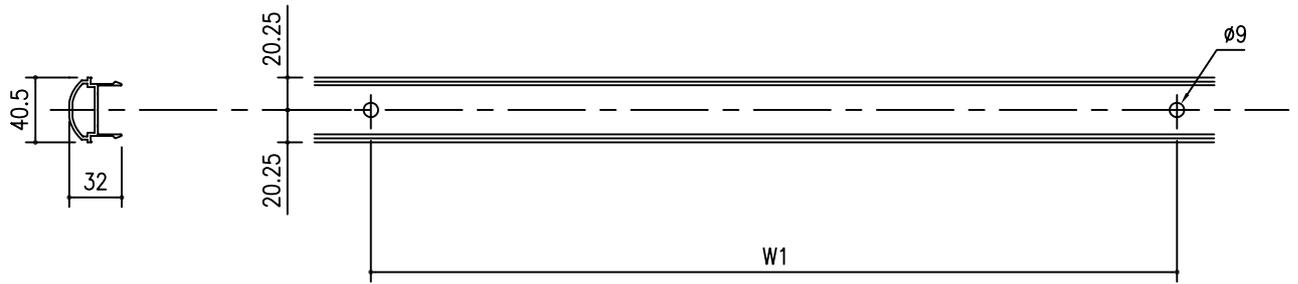
◆YBBOX23M



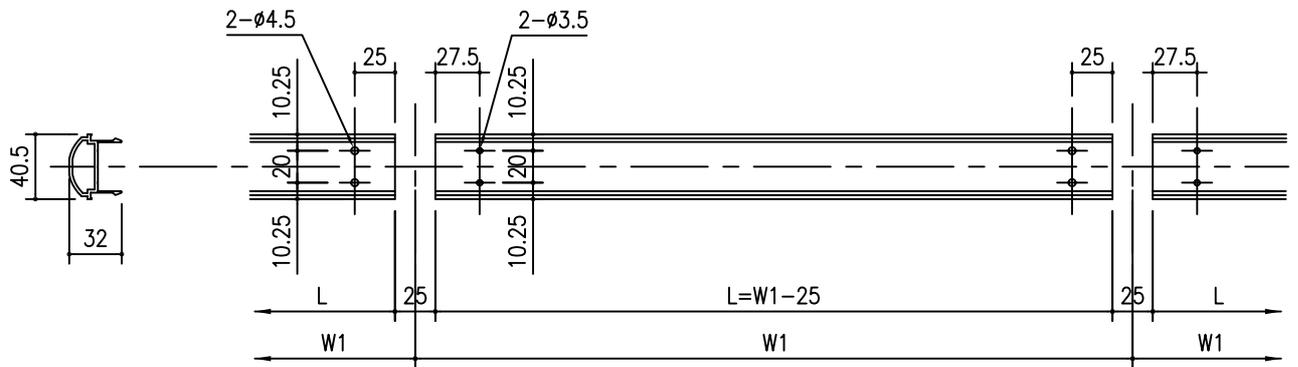
柱部加工

通しボルト納まり

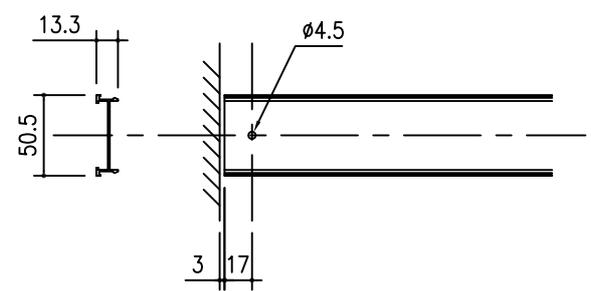
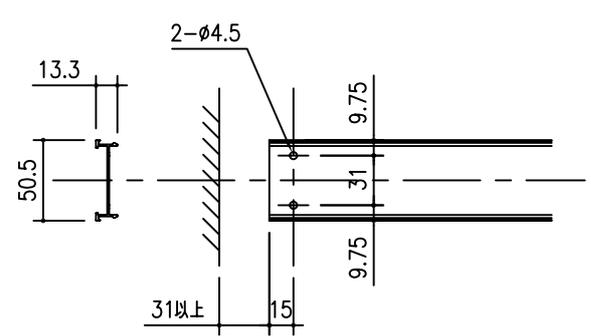
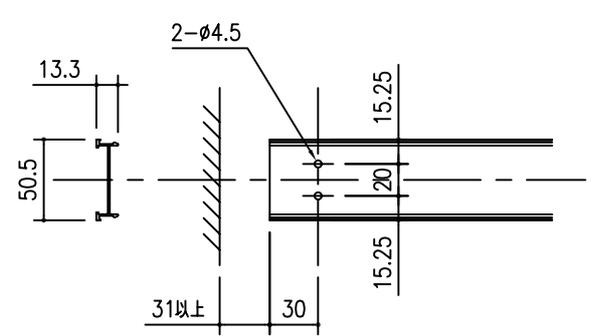
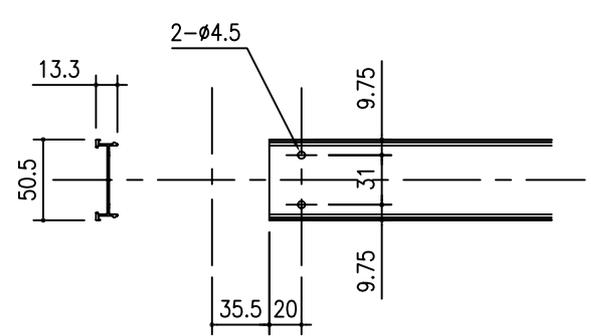
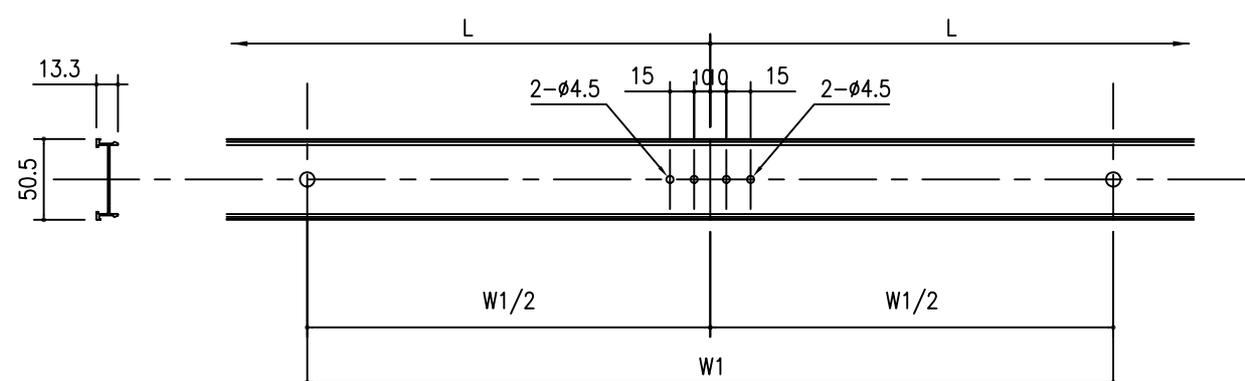
腕木納まり



連結ブラケット納まり



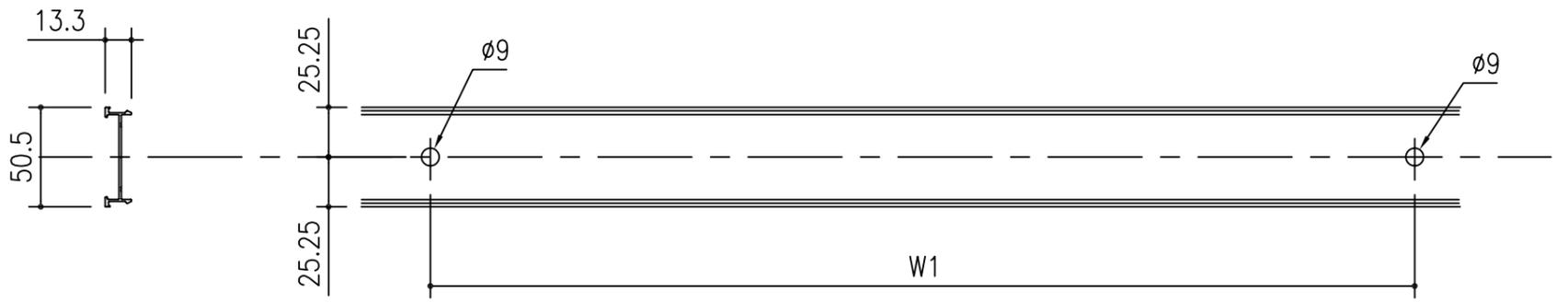
■部品取付部加工

笠木壁付けブラケット	◆PLBOX5	半丸笠木エンドギボシ	◆KTKB2
			
半丸笠木エンドキャップ	◆KTKB7	半丸笠木コーナーギボシ	◆KTKB1N
			
半丸笠木連結ブラケット	◆KTKB4		
			

■柱部加工

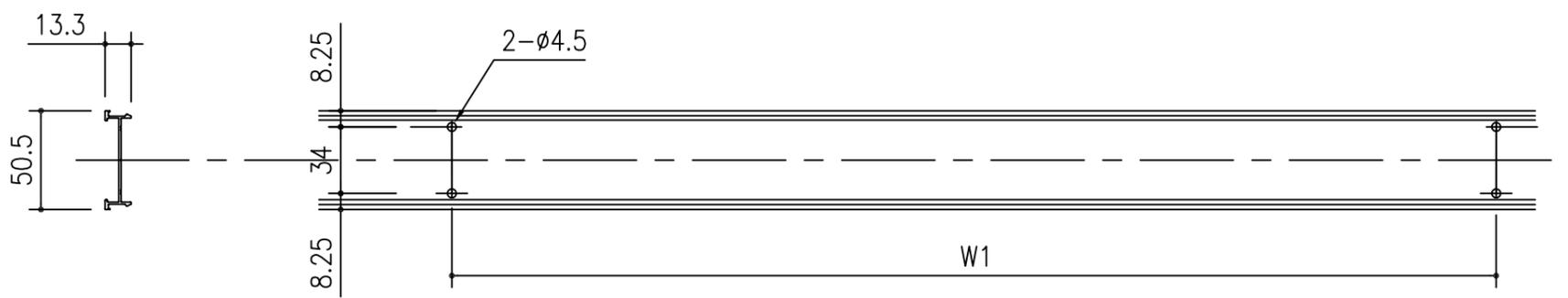
通しボルト納まり

腕木納まり



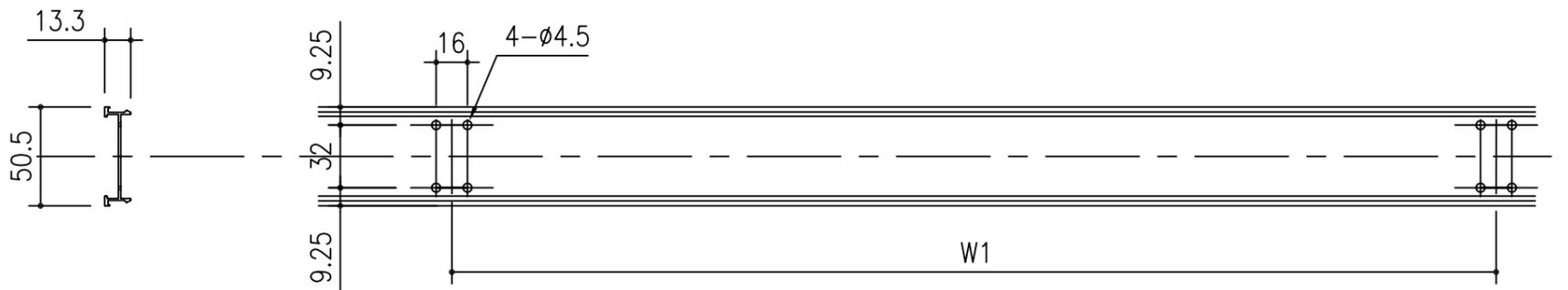
柱直付け (25X40柱)

直線部



柱直付け (40X40柱)

直線部



■部品取付部加工

木調笠木用コーナブロック	TKGKB1◆	木調笠木エンドキャップ	TKGKB2◆

木調笠木ジョイントカバー	◆KTGKB4

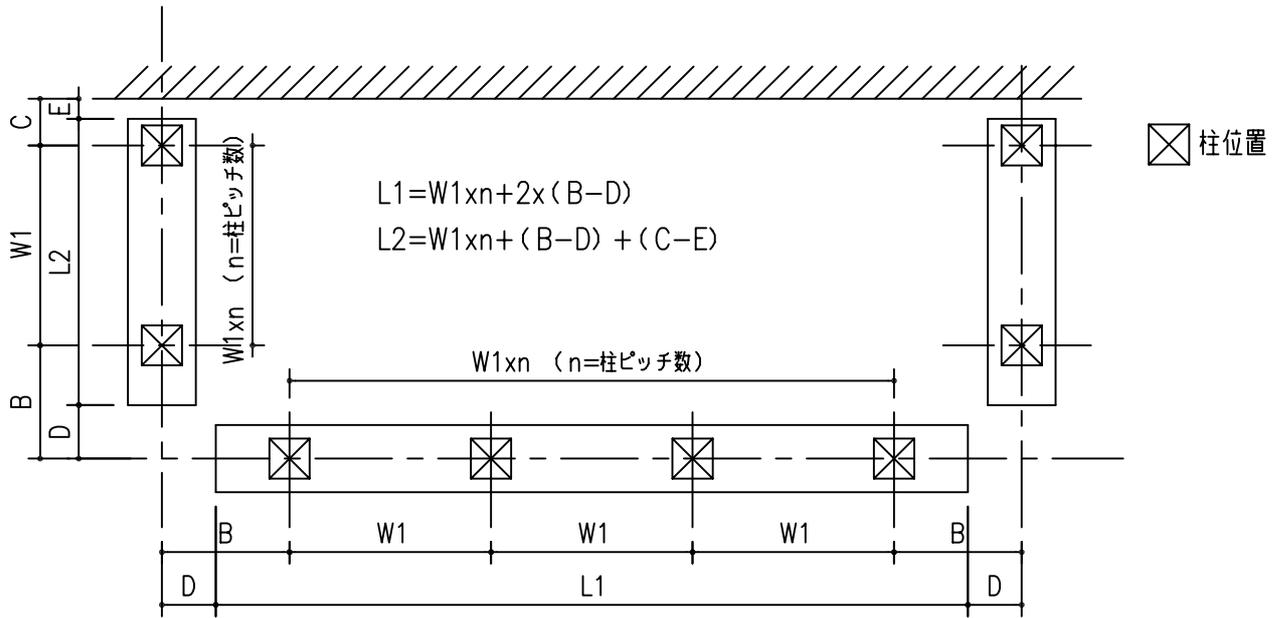
■柱部加工

丸束柱納まり	

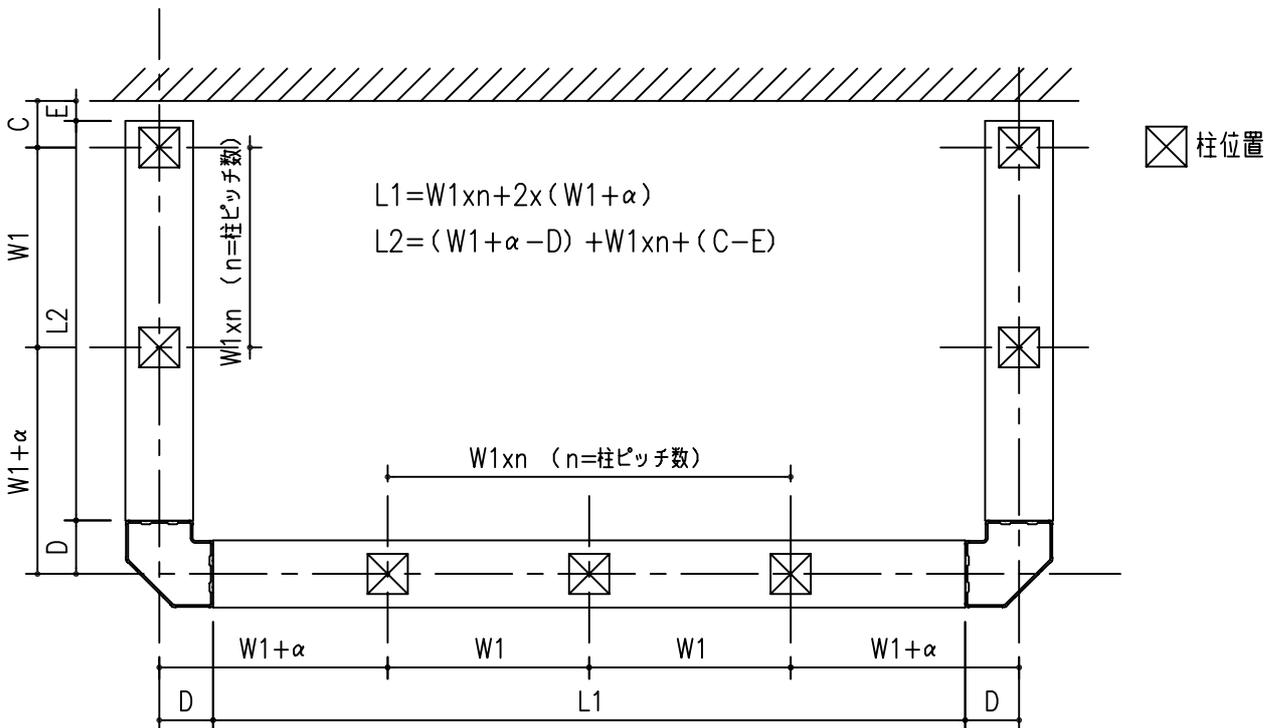
腕木納まり	

■切断公式 下図を参考に笠木カバーの切断寸法Lを算出してください。

コーナー部一般柱納まり



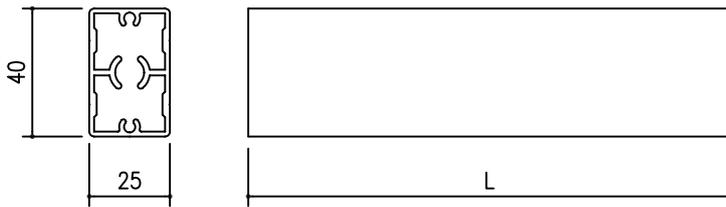
コーナー部コーナー柱納まり



算出方法	
D	各笠木のコーナーギボシ部品により寸法が異なります。各笠木の、コーナーギボシ取付け部加工図を参照してください。
E	各笠木のエンド部品により寸法が異なります。各笠木の、部品の取付け部加工図を参照してください。
α	製品タイプにより寸法が異なります。ベースアンカーの取付け位置 (P55~) を参照してください。

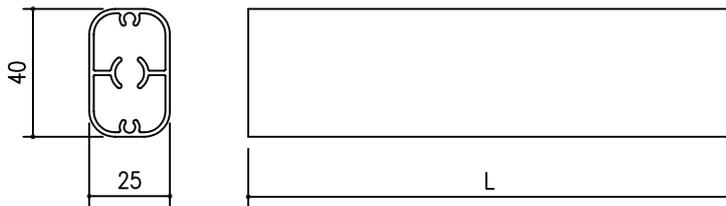
お願い 笠木ジョイントカバーで笠木を連結する場合は、チリを 2mm とってください。
(笠木ジョイントカバー板厚2mmのため)

25X40 柱



笠木	パラペット	切断公式	備考
標準笠木	平型	$L=H-33.5$	
	片流れ	$L=H-36.5$	
丸笠木	平型	$L=H-65.5$	
	片流れ	$L=H-68.5$	
半丸笠木	平型	$L=H-38.5$	
	片流れ	$L=H-41.5$	

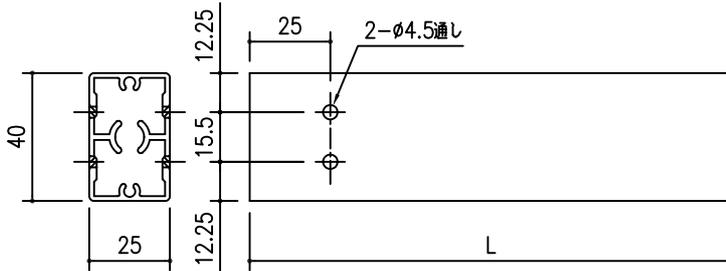
25X40 束柱



笠木	パラペット	切断公式	備考
標準笠木	平型	$L=H-33.5$	
	片流れ	$L=H-36.5$	
丸笠木	平型	$L=H-65.5$	
	片流れ	$L=H-68.5$	
半丸笠木	平型	$L=H-38.5$	
	片流れ	$L=H-41.5$	

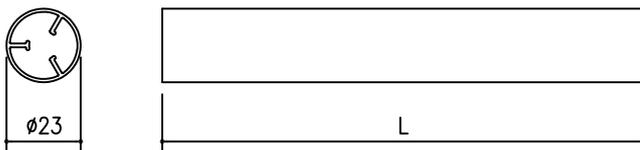
25X40 柱

丸笠木の連結に 連結ブラケットを使用する場合



笠木	パラペット	切断公式	備考
丸笠木	平型	$L=H-37$	
	片流れ	$L=H-40$	

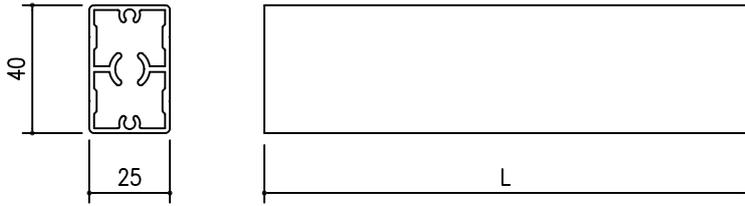
φ23 丸束柱



笠木	パラペット	切断公式	備考
半丸笠木	平型	$L=H-38.5$	
木調笠木	平型	$L=H-33.5$	

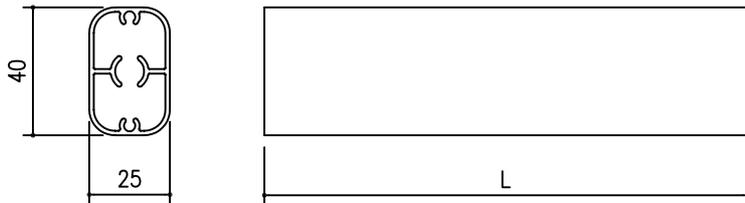
加工図 3. 柱

25X40 柱



笠木	切断公式	備考
標準笠木	$L=H-33.5$	
丸笠木	$L=H-65.5$	
半丸笠木	$L=H-38.5$	

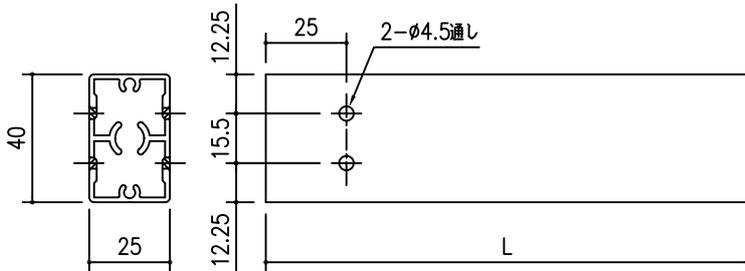
25X40 束柱



笠木	切断公式	備考
標準笠木	$L=H-33.5$	
丸笠木	$L=H-65.5$	
半丸笠木	$L=H-38.5$	

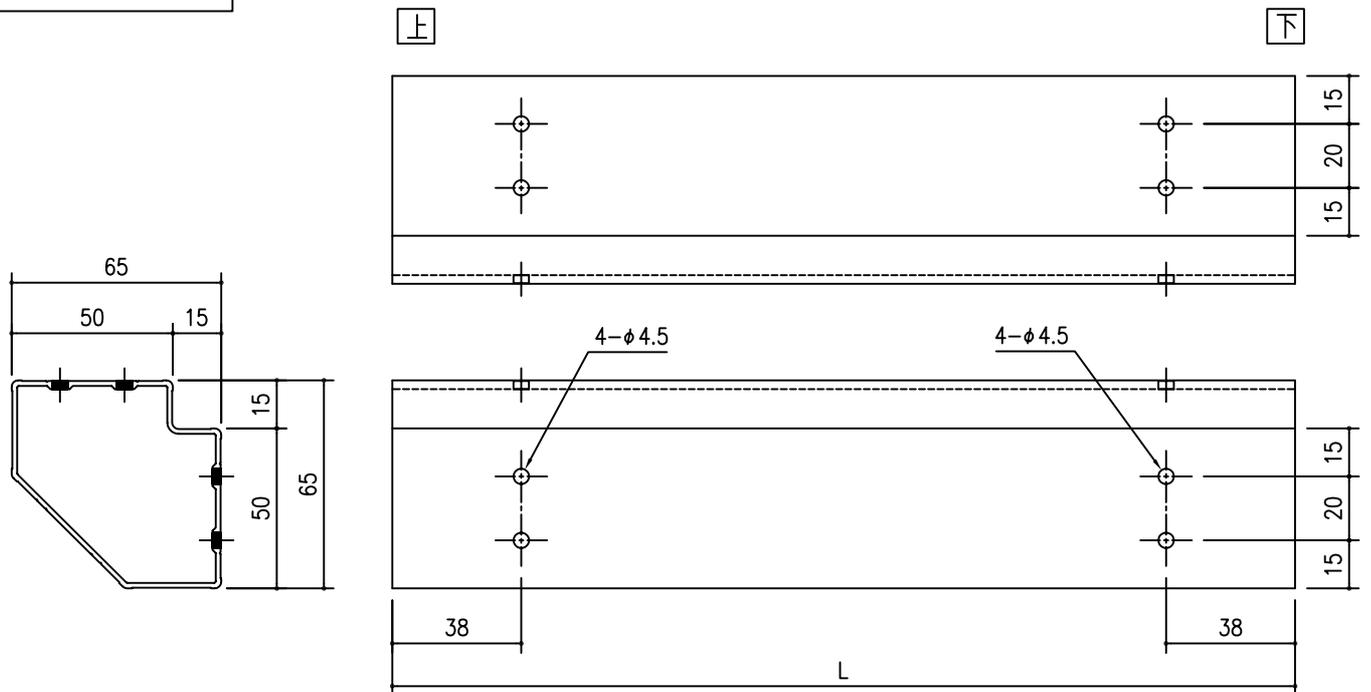
25X40 柱

笠木の連結に 連結ブラケットを使用する場合



笠木	切断公式	備考
丸笠木	$L=H-34$	

コーナー柱



笠木	切断公式	備考
標準笠木	$L=H-41$	

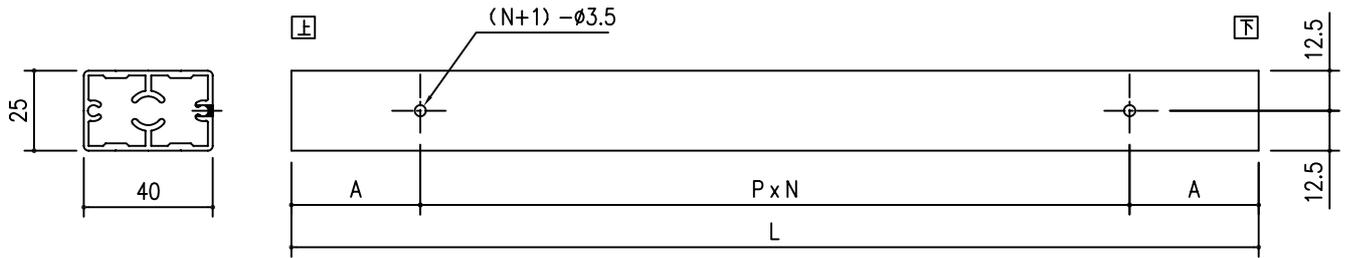
加工図 3. 柱

C

25X40 柱

横格子(外付)パネル

標準笠木

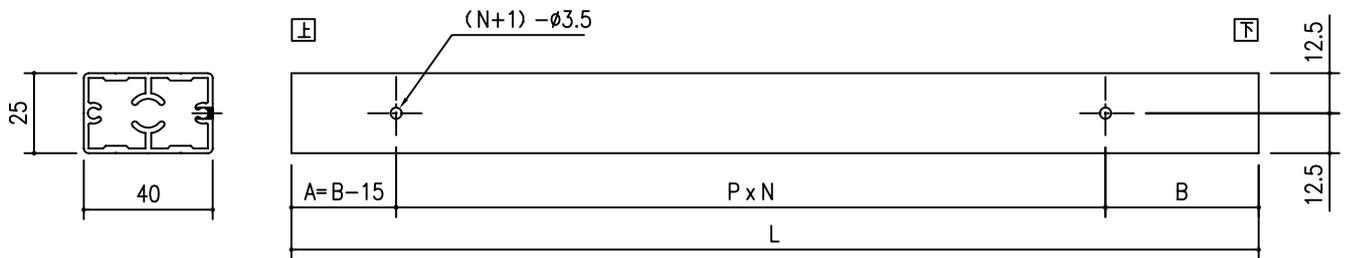


笠木	パラベット	切断公式	備考
標準笠木	平型	$L=H-33.5$	
	片流れ	$L=H-36.5$	

25X40 柱

横格子(外付)パネル

丸笠木



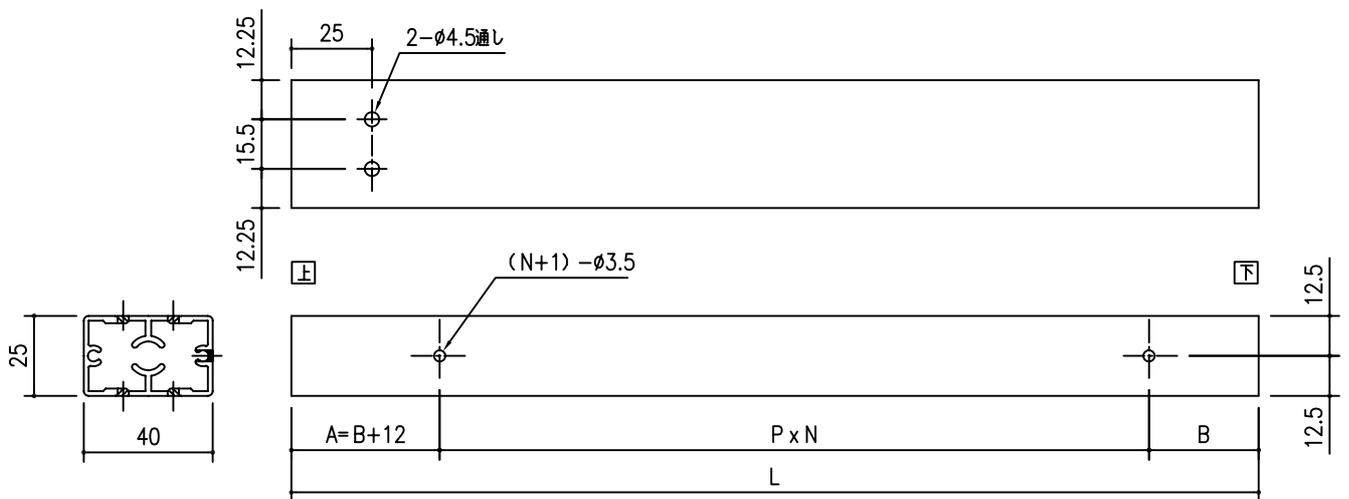
笠木	パラベット	切断公式	備考
丸笠木	平型	$L=H-65.5$	
	片流れ	$L=H-68.5$	

25X40 柱

横格子(外付)パネル

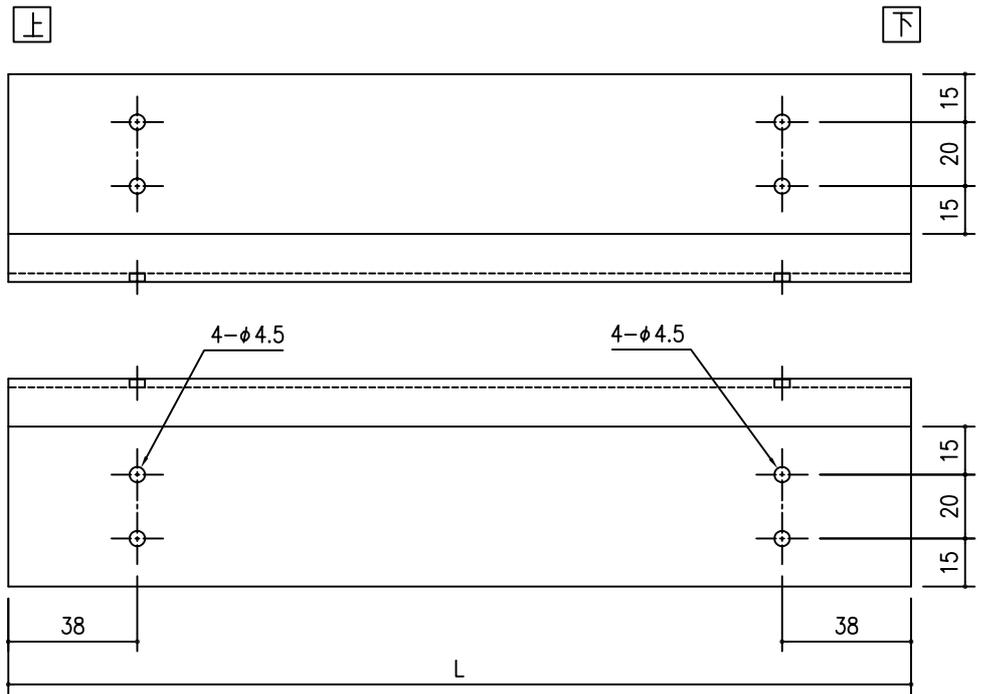
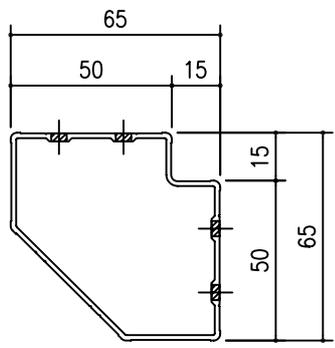
丸笠木

丸笠木の連結に 連結ブラケットを使用する場合



笠木	パラベット	切断公式	備考
丸笠木	平型	$L=H-37$	
	片流れ	$L=H-40$	

コーナー柱	横格子(内付)パネル	標準笠木
-------	------------	------



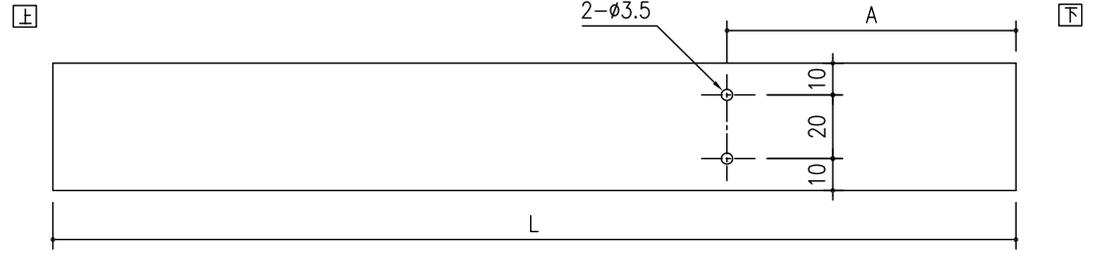
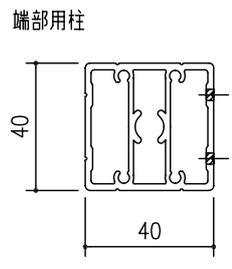
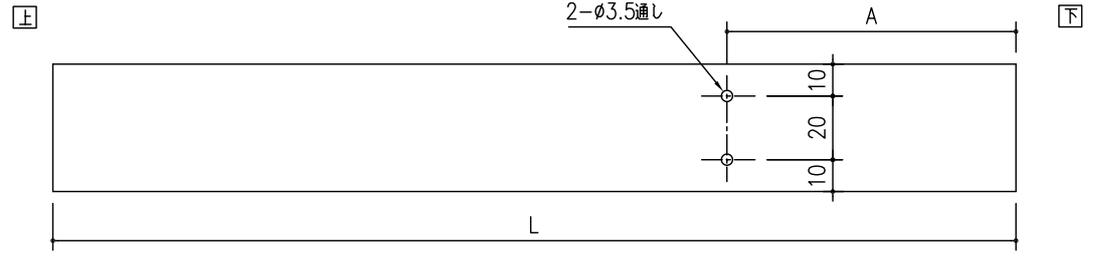
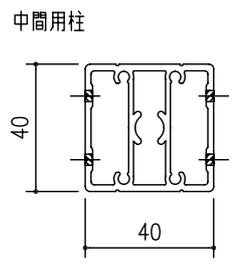
笠木	パラペット	切断公式	備考
標準笠木	平型	$L=H-41$	
	片流れ	$L=H-44$	

- 横格子(内付)パネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。
- DPGパネル・木調パネル・横太格子パネル・木調パネル60(たて・横)は、各製品に付属の取付け説明書を参照してください。

加工図 3. 柱

D

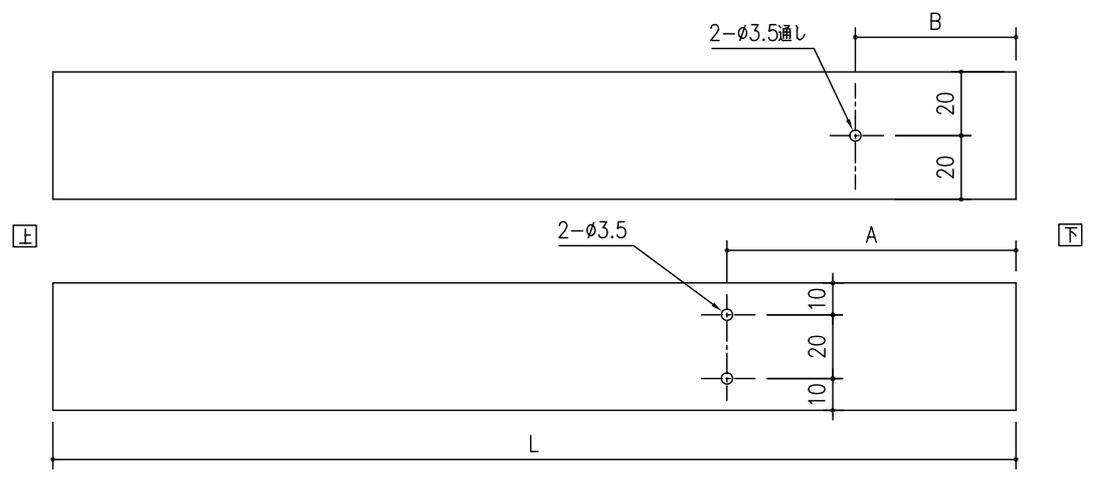
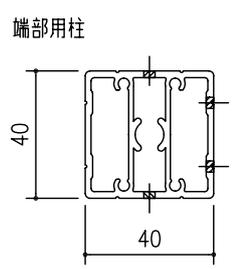
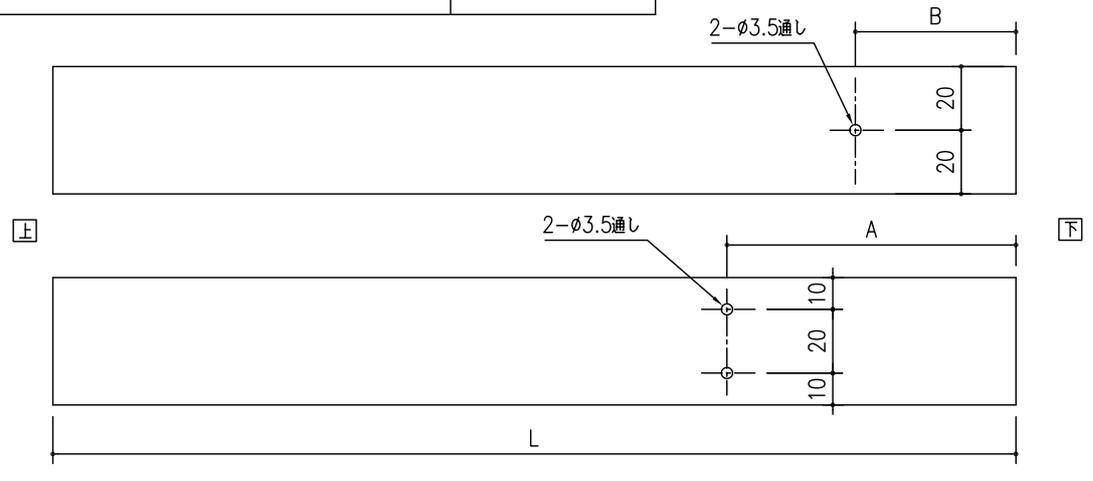
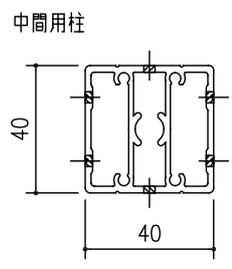
40X40 柱	たて格子パネル・アルミパンチングパネル	H ≤ 300
---------	---------------------	---------



パラベット	切断公式	A 寸法	備考
平型	$L=H-33.5$	110.5	パネル下クリアランス 100 の場合
片流れ	$L=H-36.5$	107.5	

・アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。

40X40 柱	たて格子パネル・アルミパンチングパネル	300 < H ≤ 400
---------	---------------------	---------------



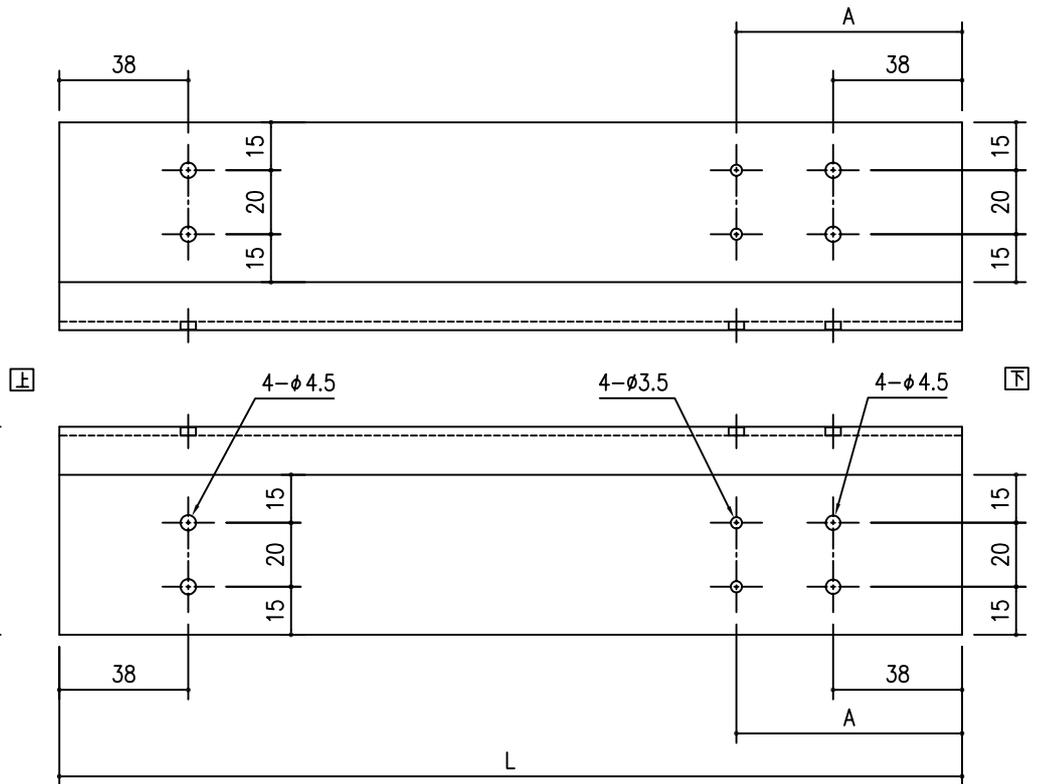
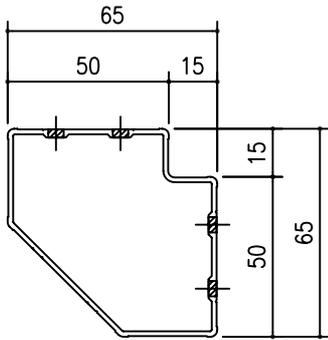
パラベット	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
平型	$L=H-33.5$	110.5	62.5	パネル下クリアランス 100 の場合
片流れ	$L=H-36.5$	107	59.5	

加工図 3. 柱

D

コーナー柱

たて格子パネル・アルミパンチングパネル



パラベット	切断公式	A 寸法	備考
平型	L=H-41	110.5	パネル下クリアランス 100 の場合
片流れ	L=H-44	107.5	

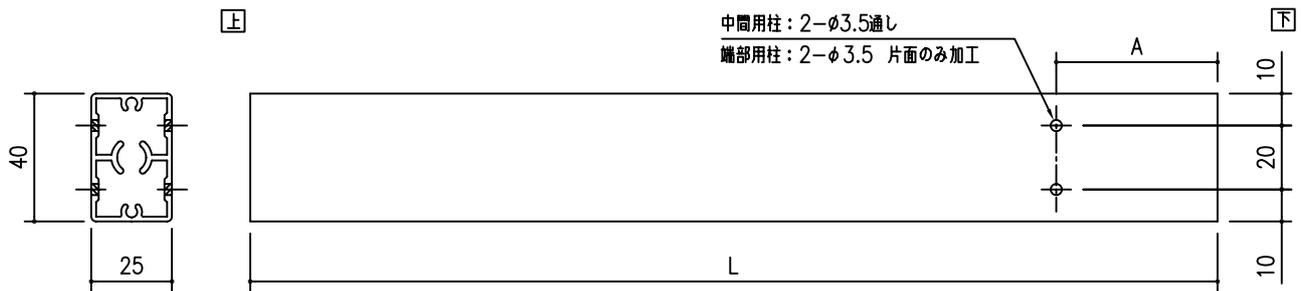
・アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。

・DPGパネルは、製品に付属の取付け説明書を参照してください。

H:1000、たて格子パネル・アルミパンチングパネル・セゾンダクロスパネル・鋳物パネル・クロス格子2型は規格品を使用した場合の寸法です。

25X40 柱

たて格子パネル・アルミパンチングパネル

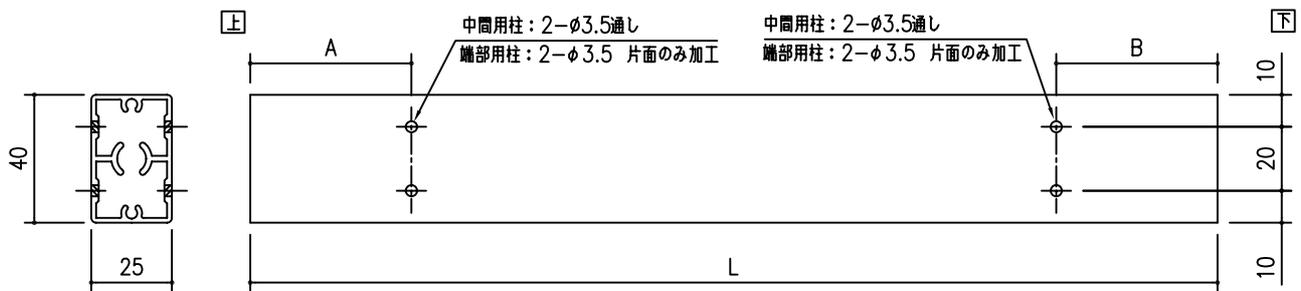


パネル	パラベット	切断公式	A 寸法	備考
たて格子パネル	平型	$L=H-33.5$	110.5	パネル下クリアランス 100 の場合
アルミパンチングパネル	片流れ	$L=H-36.5$	107.5	

・アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。

25X40 柱

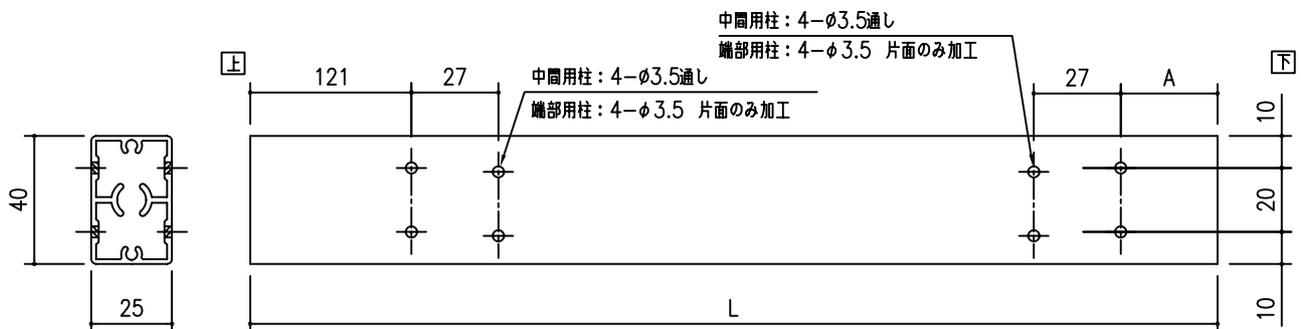
セゾンダクロスパネル・鋳物パネル



パネル	パラベット	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
セゾンダクロスパネル	平型	$L=H-33.5$	123	110.5	パネル上下クリアランス 100 の場合
	片流れ	$L=H-36.5$	123	107.5	
鋳物パネル	平型	$L=H-33.5$	93	83	パネル上下クリアランス 72.5 の場合
	片流れ	$L=H-36.5$	93	80	

25X40 柱

クロス格子2型



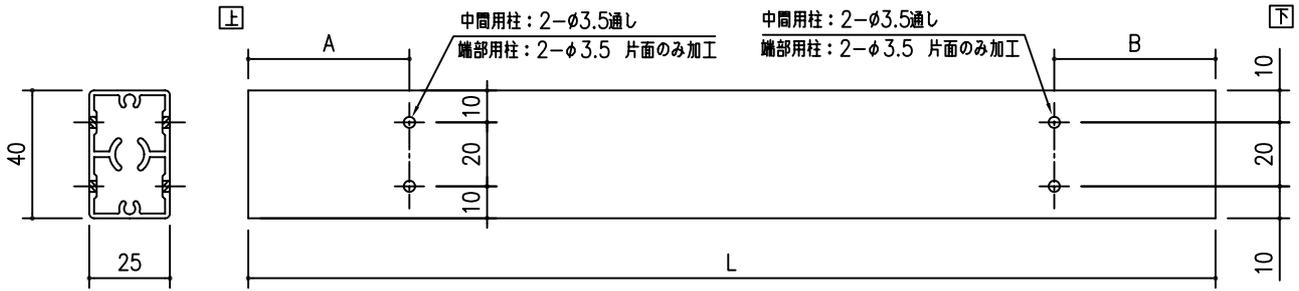
パネル	パラベット	切断公式	A 寸法	備考
クロス格子2型	平型	$L=H-33.5$	78.5	パネル上クリアランス 100 の場合
	片流れ	$L=H-36.5$	75.5	パネル下クリアランス 65 の場合

・DPGパネル・木調パネル・横太格子パネル・木調パネル60(たて・横)は、各製品に付属の取付け説明書を参照してください。

H:1000、たて格子パネル・アルミパンチングパネル・セゾングクロスパネル・鋳物パネル・クロス格子2型は規格品を使用した場合の寸法です。

25X40 柱

たて格子パネル・アルミパンチングパネル・セゾングクロスパネル・鋳物パネル



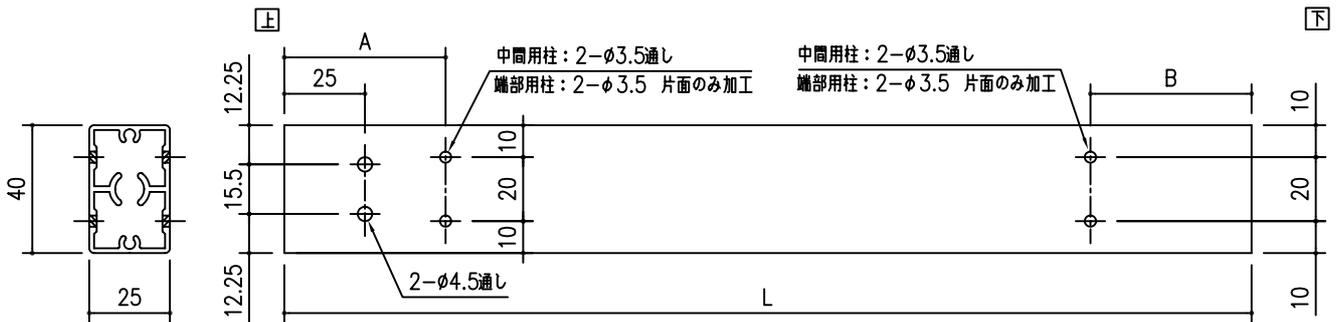
笠木	パネル	パラペット	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
標準笠木	たて格子パネル	平型	$L=H-33.5$	120.5	110.5	パネル上下クリアランス 100 の場合
		片流れ	$L=H-36.5$	120.5	107.5	
	アルミパンチングパネル	平型	$L=H-33.5$	123	110.5	パネル上下クリアランス 100 の場合
		片流れ	$L=H-36.5$	123	107.5	
	鋳物パネル	平型	$L=H-33.5$	93	83	パネル上下クリアランス 72.5 の場合
		片流れ	$L=H-36.5$	93	80	
丸笠木	たて格子パネル	平型	$L=H-65.5$	88.5	110.5	パネル上クリアランス 95.5 の場合
		片流れ	$L=H-68.5$	88.5	107.5	パネル下クリアランス 100 の場合
	アルミパンチングパネル	平型	$L=H-65.5$	91	110.5	パネル上クリアランス 95.5 の場合
		片流れ	$L=H-68.5$	91	107.5	パネル下クリアランス 100 の場合
	鋳物パネル	平型	$L=H-65.5$	61	83	パネル上クリアランス 68 の場合
		片流れ	$L=H-68.5$	61	80	パネル下クリアランス 72.5 の場合

・アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。

25X40 柱

たて格子パネル・アルミパンチングパネル・セゾングクロスパネル・鋳物パネル

丸笠木で連結に 連結ブラケットを使用する場合



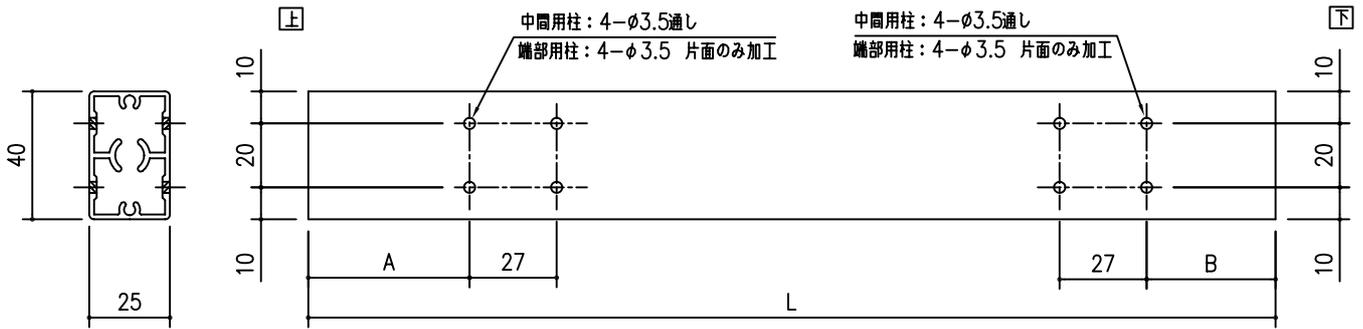
笠木	パネル	パラペット	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
丸笠木	たて格子パネル	平型	$L=H-37$	117	110.5	パネル上クリアランス 95.5 の場合
		片流れ	$L=H-40$	117	107.5	パネル下クリアランス 100 の場合
	アルミパンチングパネル	平型	$L=H-37$	119.5	110.5	パネル上クリアランス 95.5 の場合
		片流れ	$L=H-40$	119.5	107.5	パネル下クリアランス 100 の場合
	鋳物パネル	平型	$L=H-37$	89.5	83	パネル上クリアランス 68 の場合
		片流れ	$L=H-40$	89.5	80	パネル下クリアランス 72.5 の場合

・アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。

・DPGパネル・木調パネル・横太格子パネル・木調パネル60(たて・横)は、各製品に付属の取付け説明書を参照してください。

25X40 柱

クロス格子2型

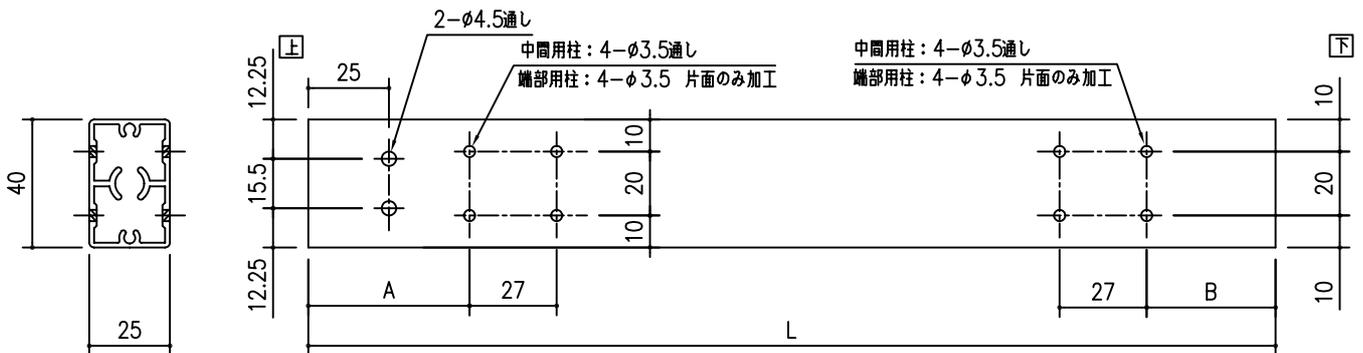


笠木	パネル	パラペット	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
標準笠木	クロス格子2型	平型	$L=H-33.5$	121	78.5	パネル上クリアランス 100 の場合
		片流れ	$L=H-36.5$	121	75.5	パネル下クリアランス 65 の場合
丸笠木	クロス格子2型	平型	$L=H-65.5$	89	78.5	パネル上クリアランス 95.5 の場合
		片流れ	$L=H-68.5$	89	75.5	パネル下クリアランス 65 の場合

25X40 柱

クロス格子2型

丸笠木で連結に 連結ブラケットを使用する場合

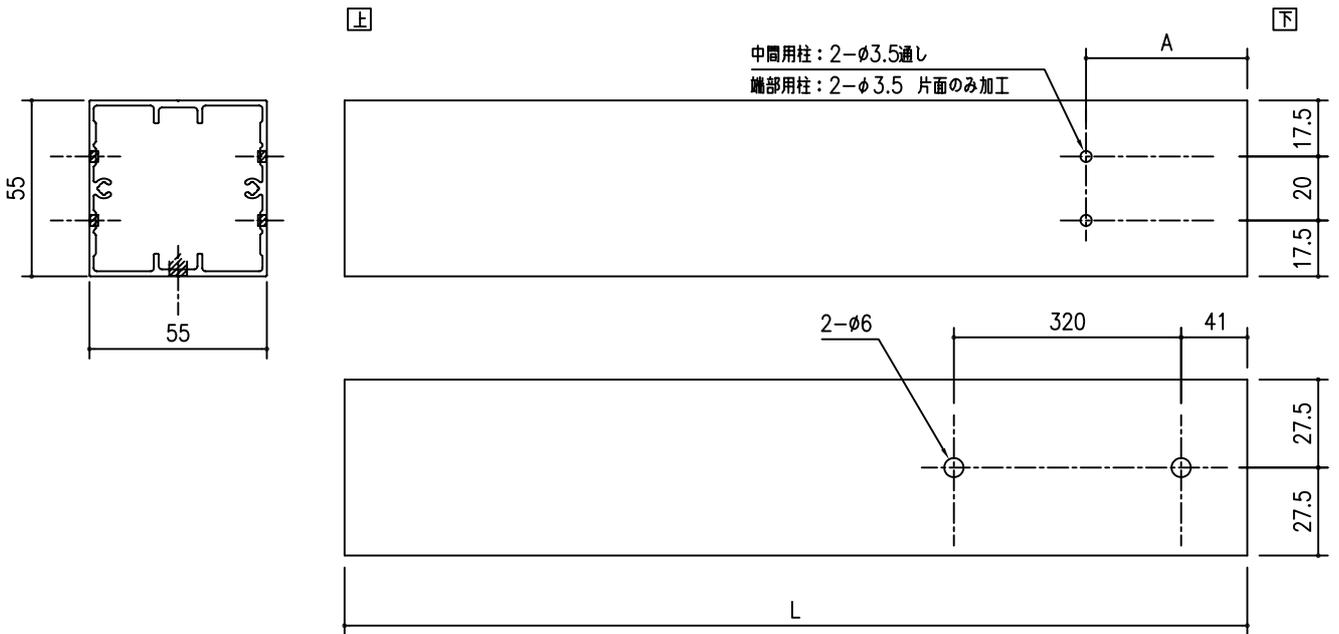


笠木	パネル	パラペット	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
丸笠木	クロス格子2型	平型	$L=H-37$	117.5	78.5	パネル上クリアランス 95.5 の場合
		片流れ	$L=H-40$	117.5	75.5	パネル下クリアランス 65 の場合

55X55 柱

木造

たて格子パネル・アルミパンチングパネル

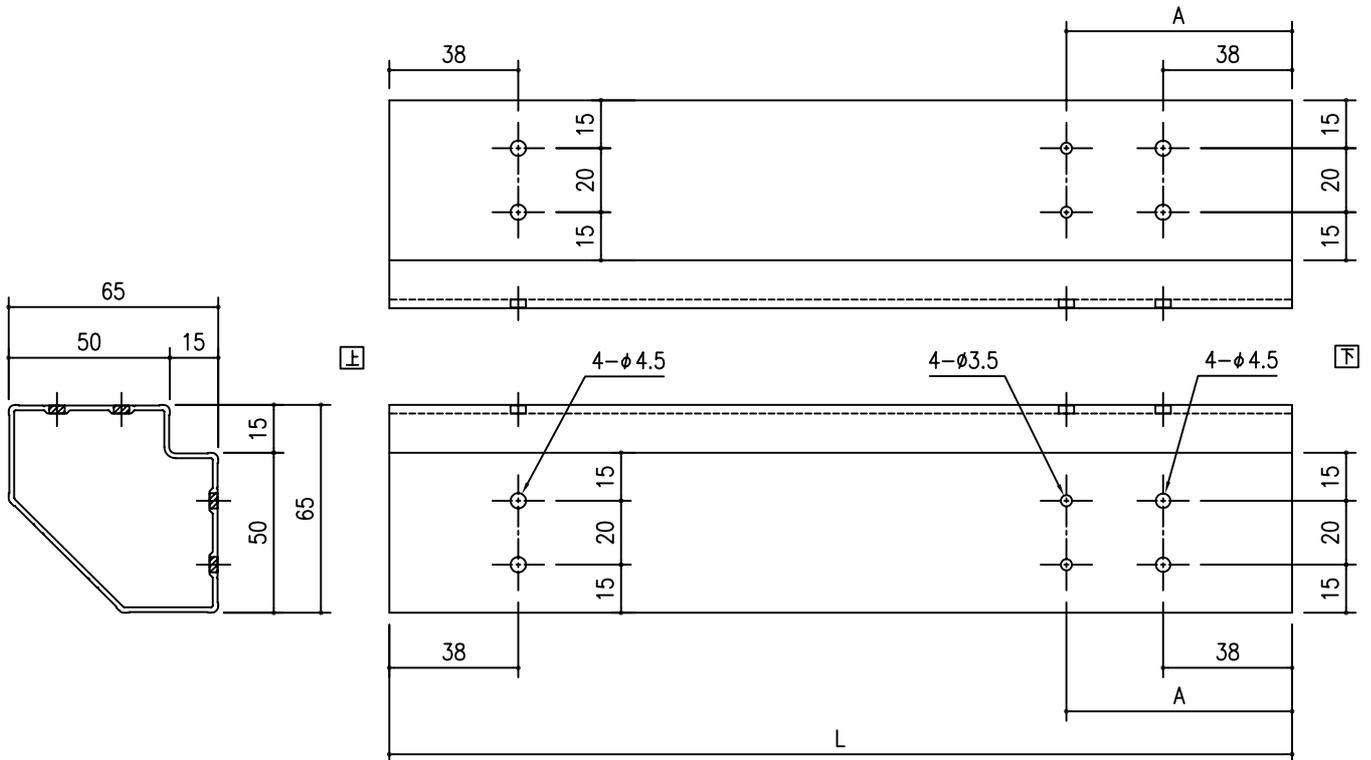


パネル	切断公式	A 寸法	備考
たて格子パネル アルミパンチングパネル	$L=H-44$	107	H=1000 パネル下クリアランス 100 の場合

コーナー柱

木造

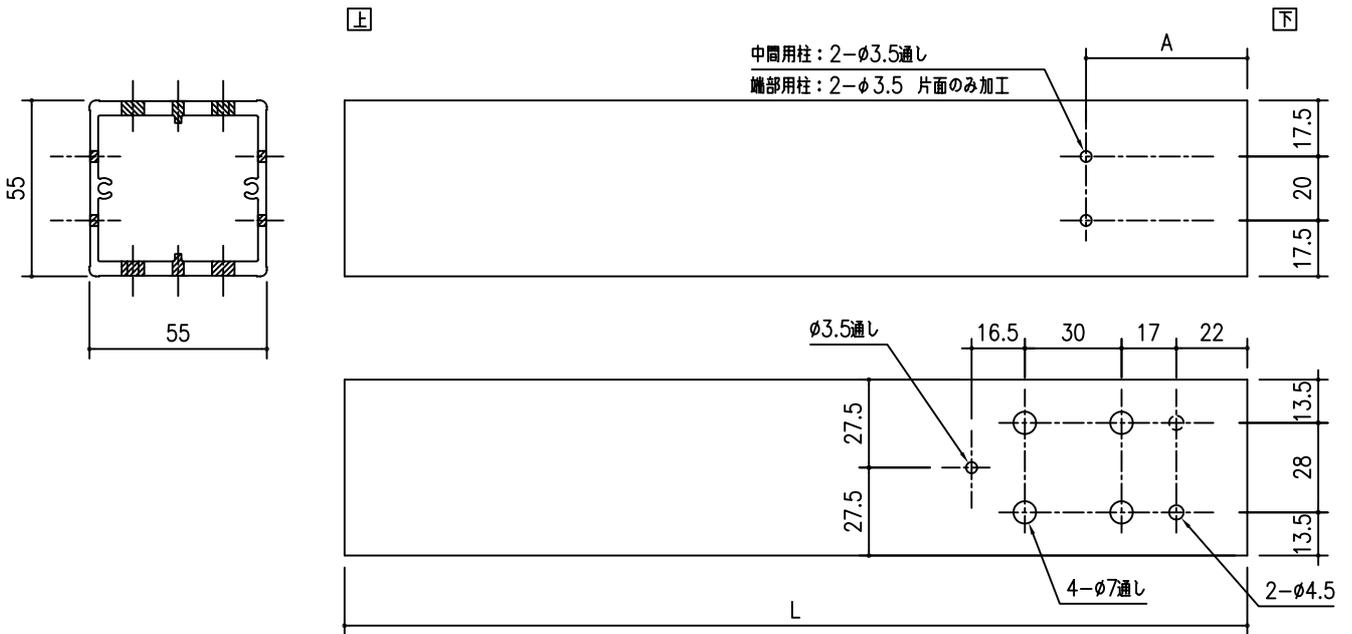
たて格子パネル・アルミパンチングパネル



パネル	切断公式	A 寸法	備考
たて格子パネル アルミパンチングパネル	$L=H-41$	110.5	H=1000 パネル下クリアランス 100 の場合

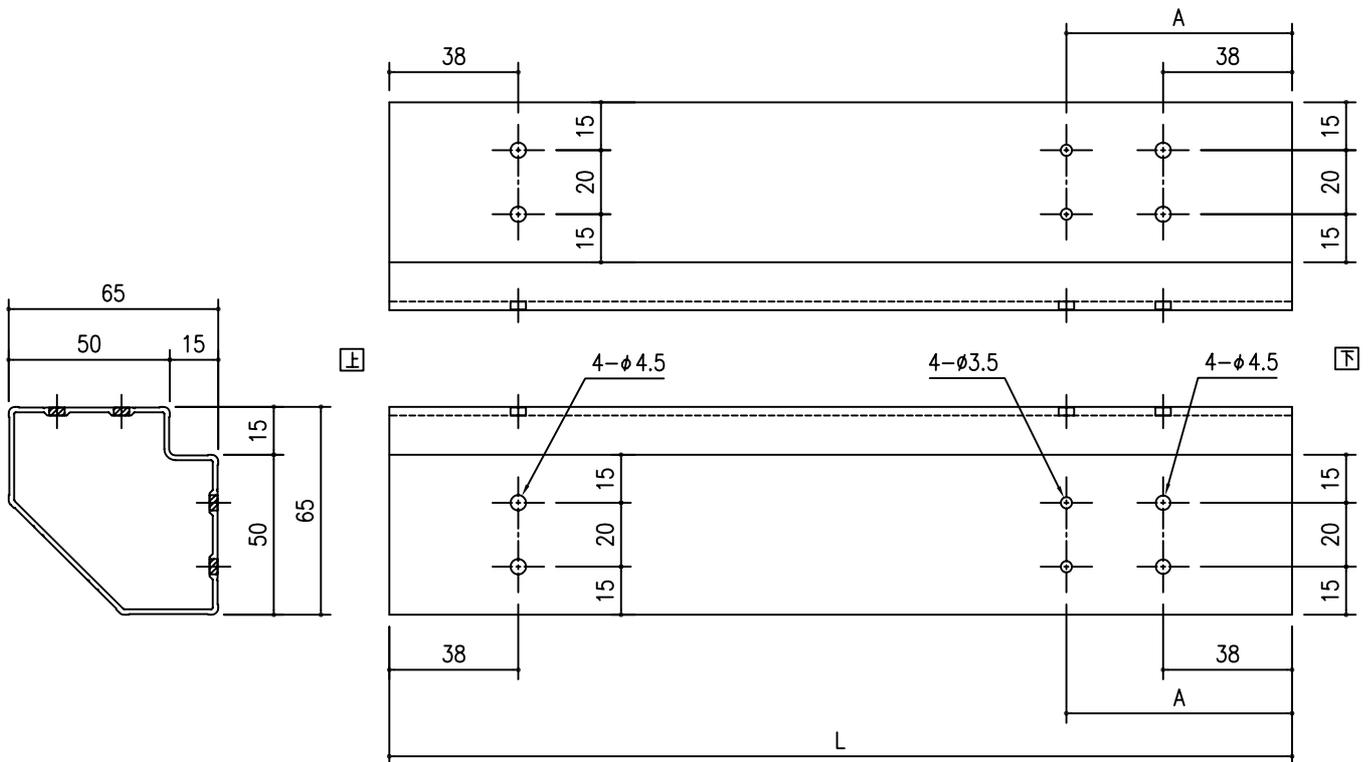
- アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。
- DPGパネル・木調パネル・横太格子パネル・木調パネル60(たて・横)は、各製品に付属の取付け説明書を参照してください。

55X55 柱	RC造・鉄骨造	たて格子パネル・アルミパンチングパネル
---------	---------	---------------------



パネル	パラベット	切断公式	A 寸法	備考
たて格子パネル	平型	$L=H-40.5$	110.5	H=1000 パネル下クリアランス 100 の場合
アルミパンチングパネル	片流れ	$L=H-44$	107	

コーナー柱	RC造・鉄骨造	たて格子パネル・アルミパンチングパネル
-------	---------	---------------------



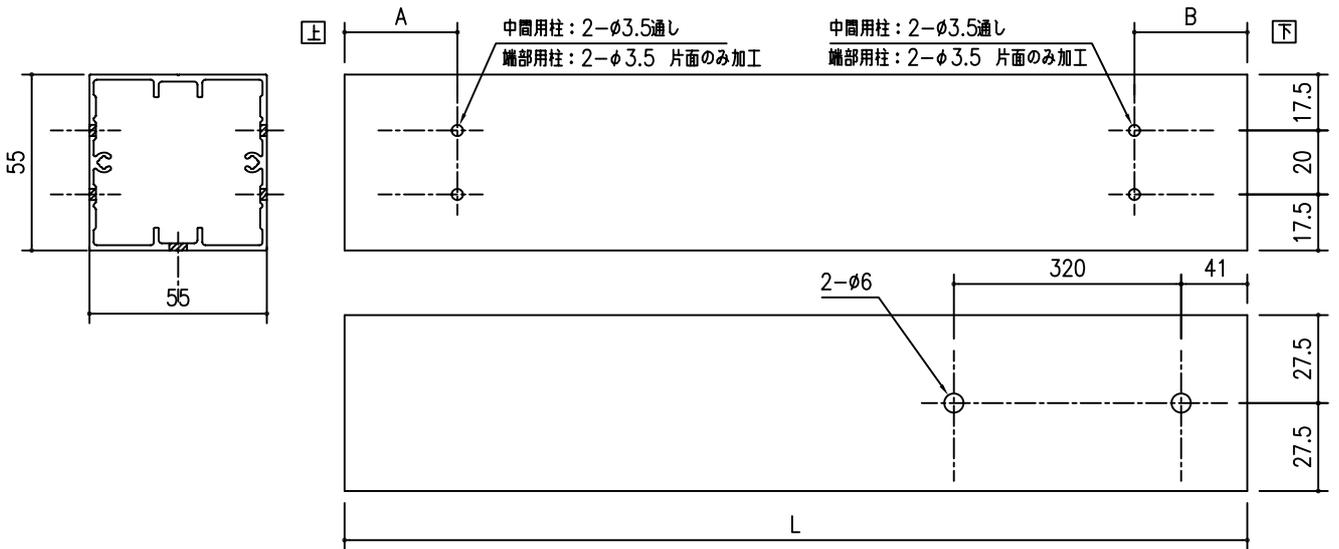
パネル	パラベット	切断公式	A 寸法	備考
たて格子パネル	平型	$L=H-41$	110.5	H=1000 パネル下クリアランス 100 の場合
アルミパンチングパネル	片流れ	$L=H-44$	107.5	

- アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。
- DPGパネル・木調パネル・横太格子パネル・木調パネル60(たて・横)は、各製品に付属の取付け説明書を参照してください。

たて格子パネル・セゾングクロスパネル・鋳物パネルは規格品を使用した場合の寸法です。

55X55 柱

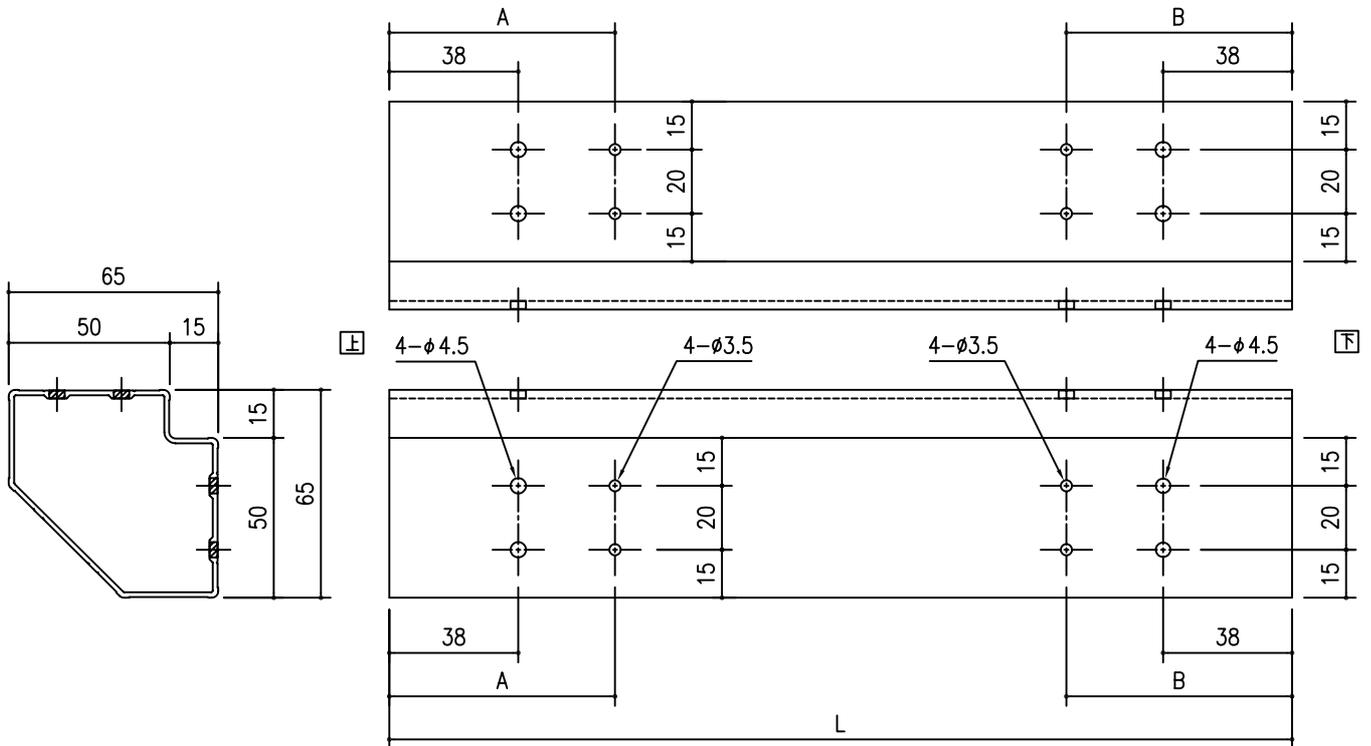
たて格子パネル・アルミパンチングパネル・セゾングクロスパネル・鋳物パネル



パネル	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
たて格子パネル	$L=H-44$	113.5	107	H=1000
アルミパンチング・セゾングクロスパネル	$L=H-44$	116	107	パネル上下クリアランス 100 の場合
鋳物パネル	$L=H-44$	86	79.5	H=1000 パネル上下クリアランス 72.5 の場合

コーナー柱

たて格子パネル・アルミパンチングパネル・セゾングクロスパネル・鋳物パネル



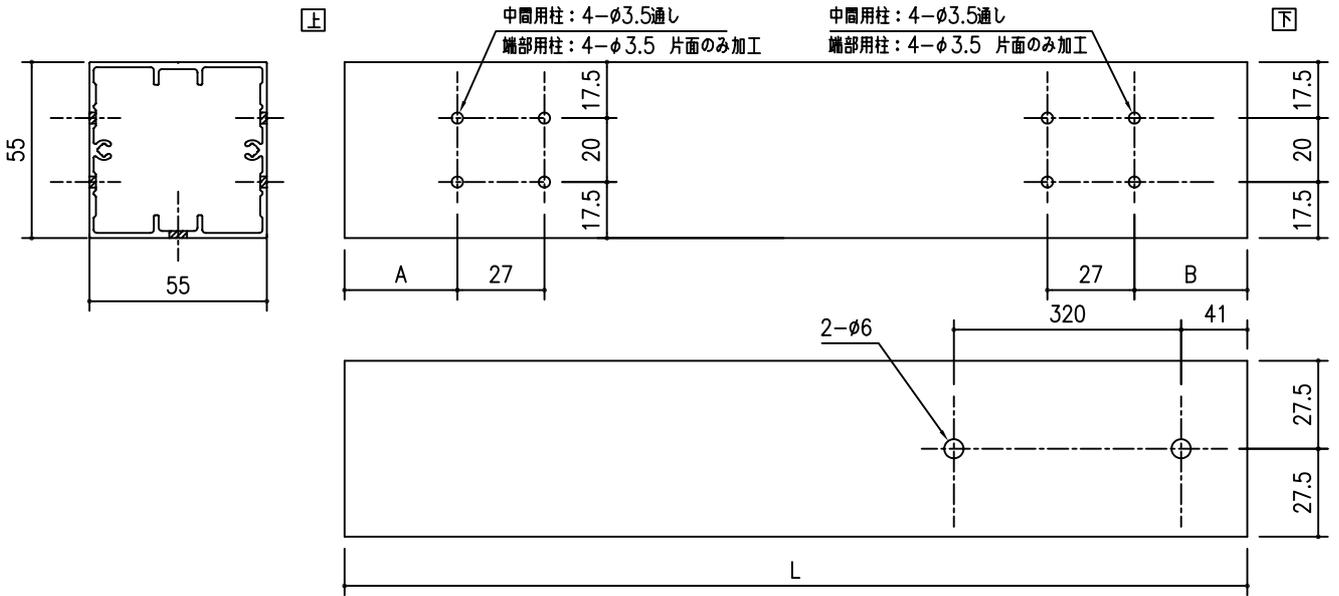
パネル	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
たて格子パネル	$L=H-41$	113	110.5	H=1000
アルミパンチング・セゾングクロスパネル	$L=H-41$	115.5	110.5	パネル上下クリアランス 100 の場合
鋳物パネル	$L=H-41$	85.5	83	H=1000 パネル上下クリアランス 72.5 の場合

・アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。

クロス格子2型は規格品を使用した場合の寸法です。

55X55 柱

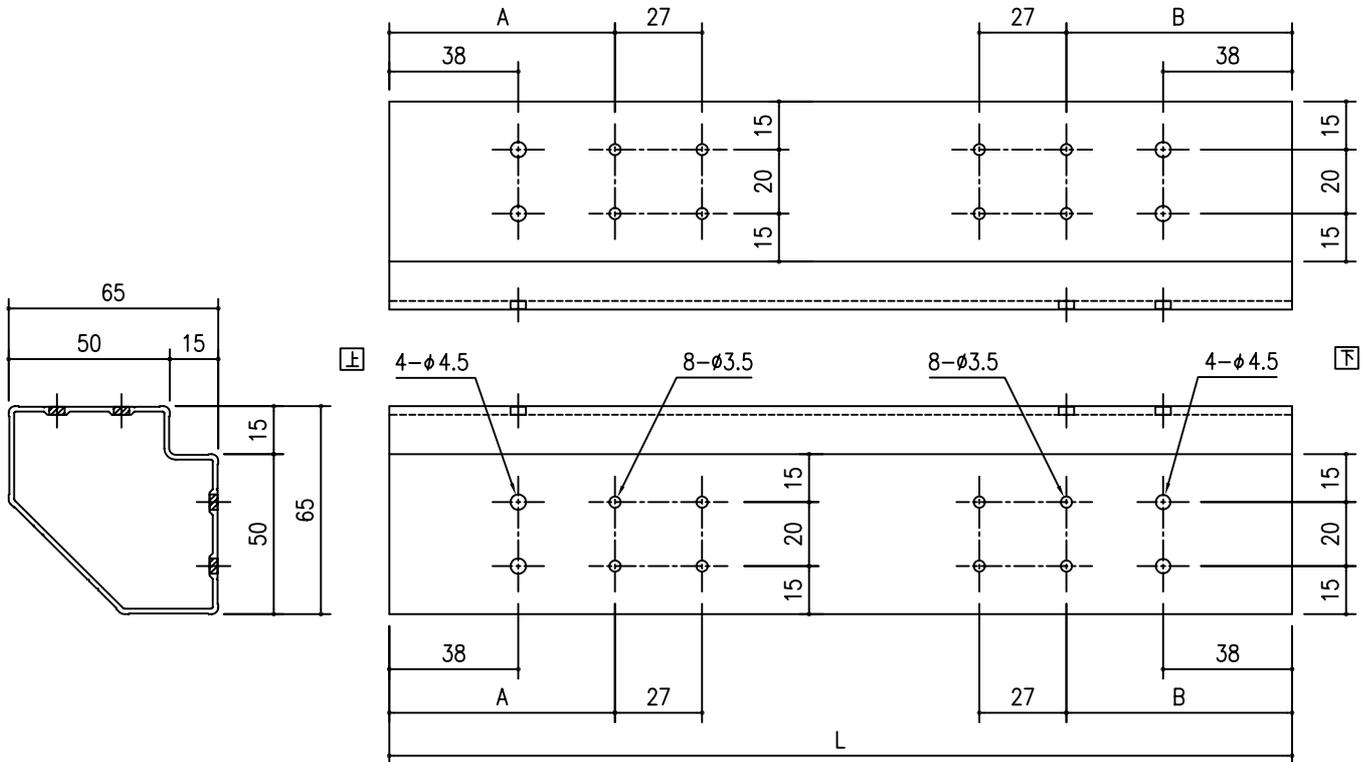
クロス格子2型



パネル	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
クロス格子2型	$L=H-44$	114	75	H=1000 パネル上クリアランス 100 の場合 パネル下クリアランス 65 の場合

コーナー柱

クロス格子2型

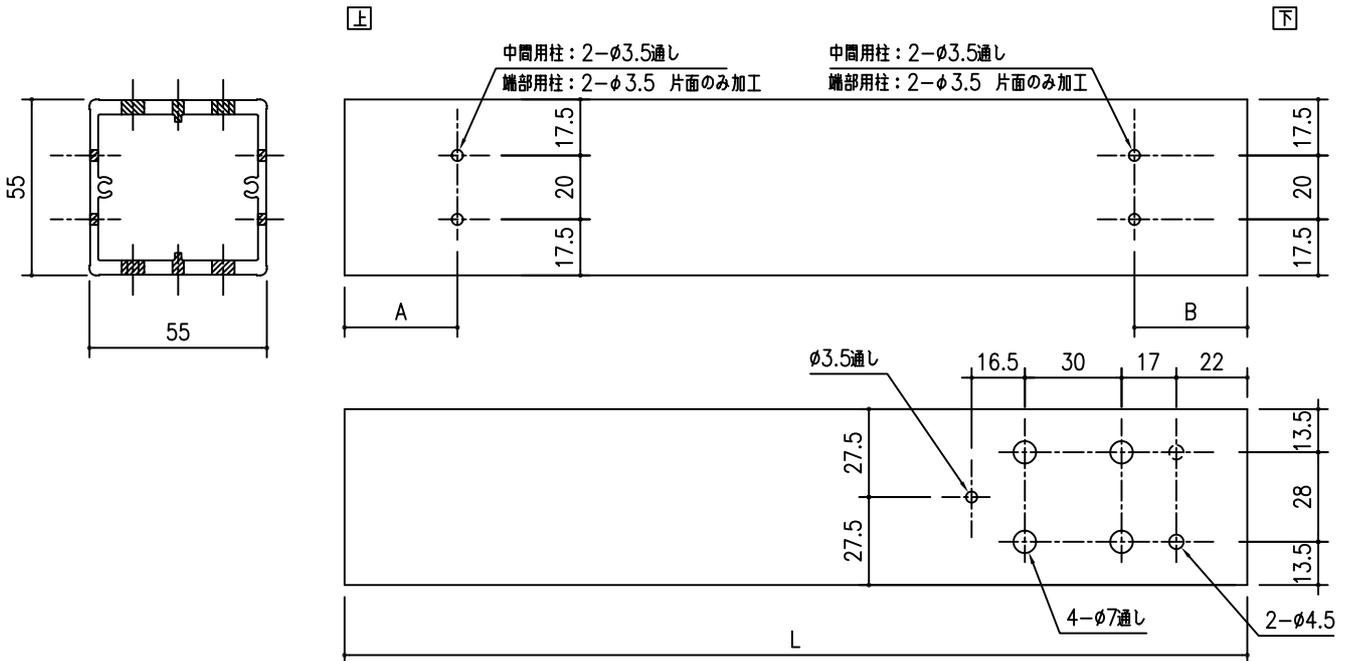


パネル	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
クロス格子2型	$L=H-41$	113.5	78.5	H=1000 パネル上クリアランス 100 の場合 パネル下クリアランス 65 の場合

・アルミパンチングパネルのため枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。

たて格子パネル・セゾングクロスパネル・鋳物パネルは規格品を使用した場合の寸法です。

55X55 柱	たて格子パネル・アルミパンチングパネル・セゾングクロスパネル・鋳物パネル
---------	--------------------------------------



パネル	パラベット	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
たて格子パネル	平型	$L=H-40.5$	113.5	110.5	H=1000
	片流れ	$L=H-44$	113.5	107	パネル上下クリアランス 100 の場合
アルミパンチングパネル セゾングクロスパネル	平型	$L=H-40.5$	116	110.5	H=1000
	片流れ	$L=H-44$	116	107	パネル上下クリアランス 100 の場合
鋳物パネル	平型	$L=H-40.5$	86	83	H=1000
	片流れ	$L=H-44$	86	79.5	パネル上下クリアランス 72.5 の場合

・アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。

コーナー柱	たて格子パネル・アルミパンチングパネル・セゾングクロスパネル・鋳物パネル
-------	--------------------------------------

木造用と同じです。(B3) 木造用コーナー柱を参照してください。

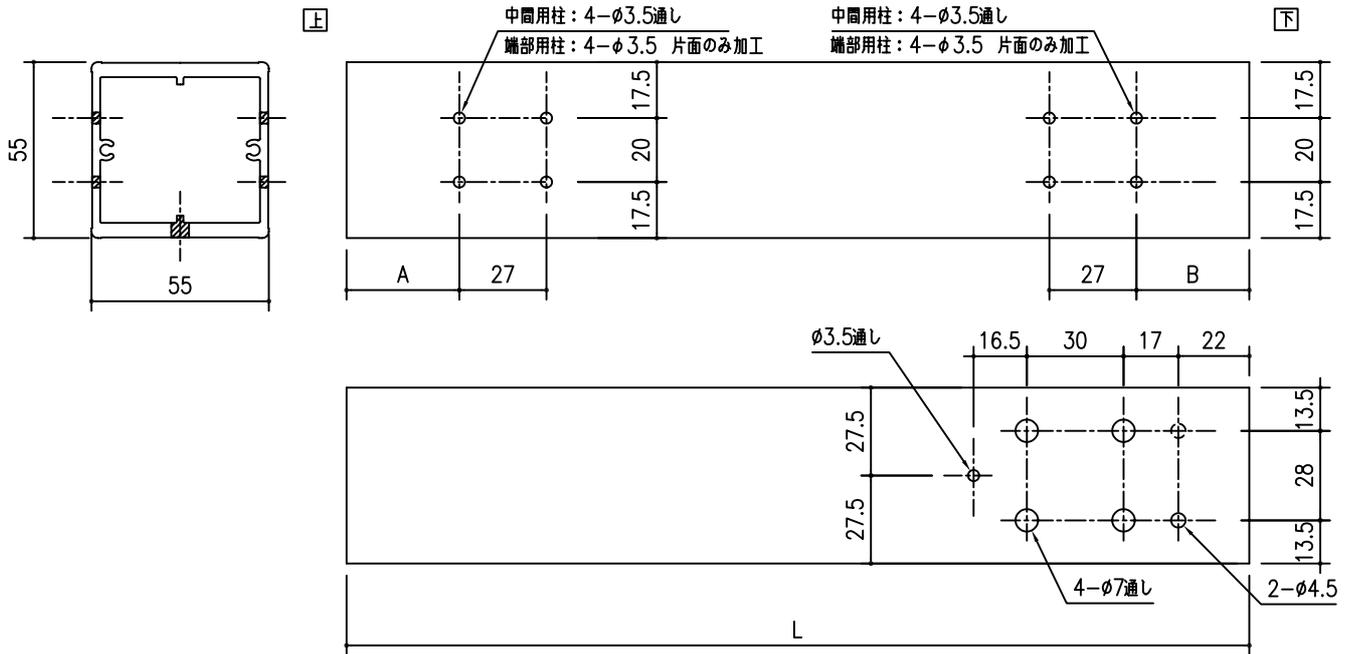
パネル	パラベット	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
たて格子パネル	平型	$L=H-41$	113	110.5	H=1000
	片流れ	$L=H-44$	113	107.5	パネル上下クリアランス 100 の場合
アルミパンチングパネル セゾングクロスパネル	平型	$L=H-41$	115.5	110.5	H=1000
	片流れ	$L=H-44$	115.5	107.5	パネル上下クリアランス 100 の場合
鋳物パネル	平型	$L=H-41$	85.5	83	H=1000
	片流れ	$L=H-44$	85.5	80	パネル上下クリアランス 72.5 の場合

・アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。

・DPGパネル・木調パネル・横太格子パネル・木調パネル60(たて・横)は、各製品に付属の取付け説明書を参照してください。

クロス格子2型は規格品を使用した場合の寸法です。

55X55 柱	クロス格子2型
---------	---------



パネル	パラペット	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
クロス格子2型	平型	$L=H-40.5$	114	78.5	H=1000
	片流れ	$L=H-44$	114	75	パネル上クリアランス 100 の場合 パネル下クリアランス 65 の場合

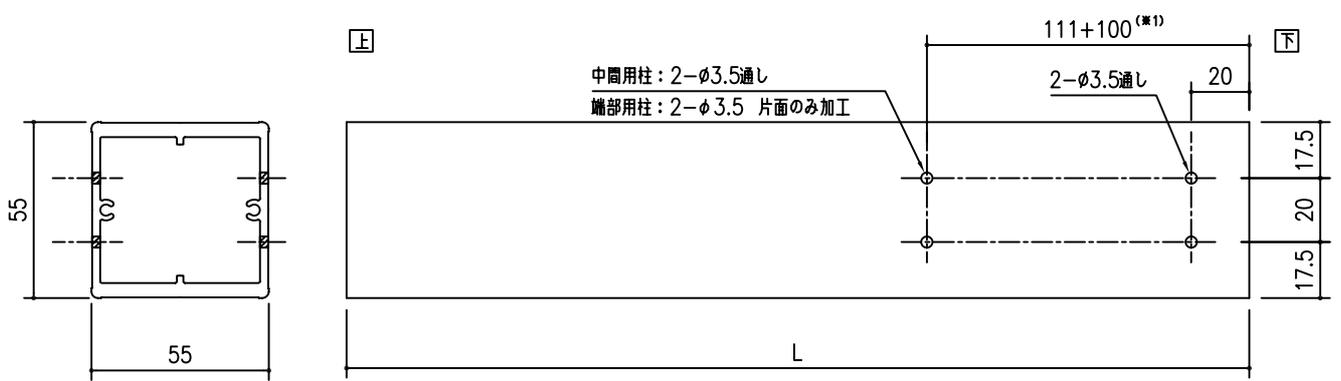
コーナー柱	クロス格子2型
-------	---------

木造用と同じです。(B3) 木造用コーナー柱を参照してください。

パネル	パラペット	切断公式	A 寸法	B 寸法	備考
クロス格子2型	平型	$L=H-41$	113.5	78.5	H=1000
	片流れ	$L=H-44$	113.5	75.5	パネル上クリアランス 100 の場合 パネル下クリアランス 65 の場合

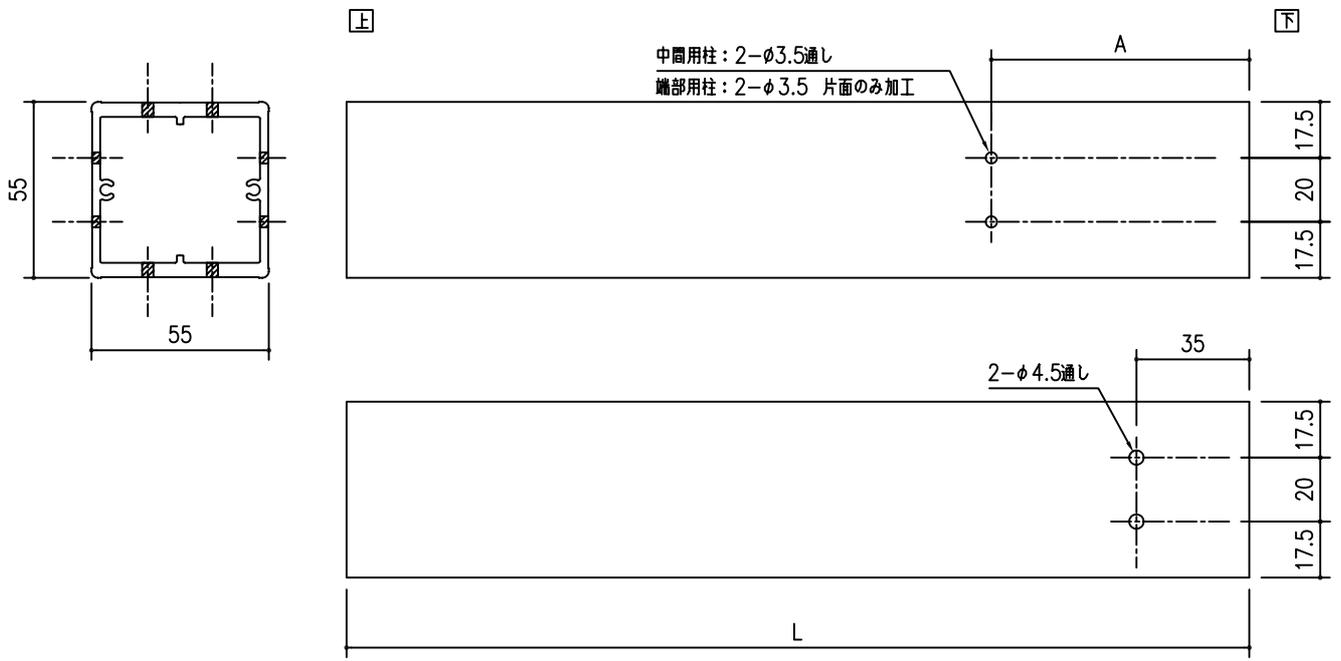
・アルミパンチングパネルのため枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。

55X55 柱	埋め込み納まりの場合	たて格子パネル・アルミパンチングパネル
---------	------------	---------------------



パネル	切断公式	備考
たて格子パネル アルミパンチングパネル	$L=H-40+100^{(*1)}$	パネル下クリアランス 100 の場合 (*1) 埋め込み 100の場合

55X55 柱	柱固定ブラケット納まりの場合	たて格子パネル・アルミパンチングパネル
---------	----------------	---------------------

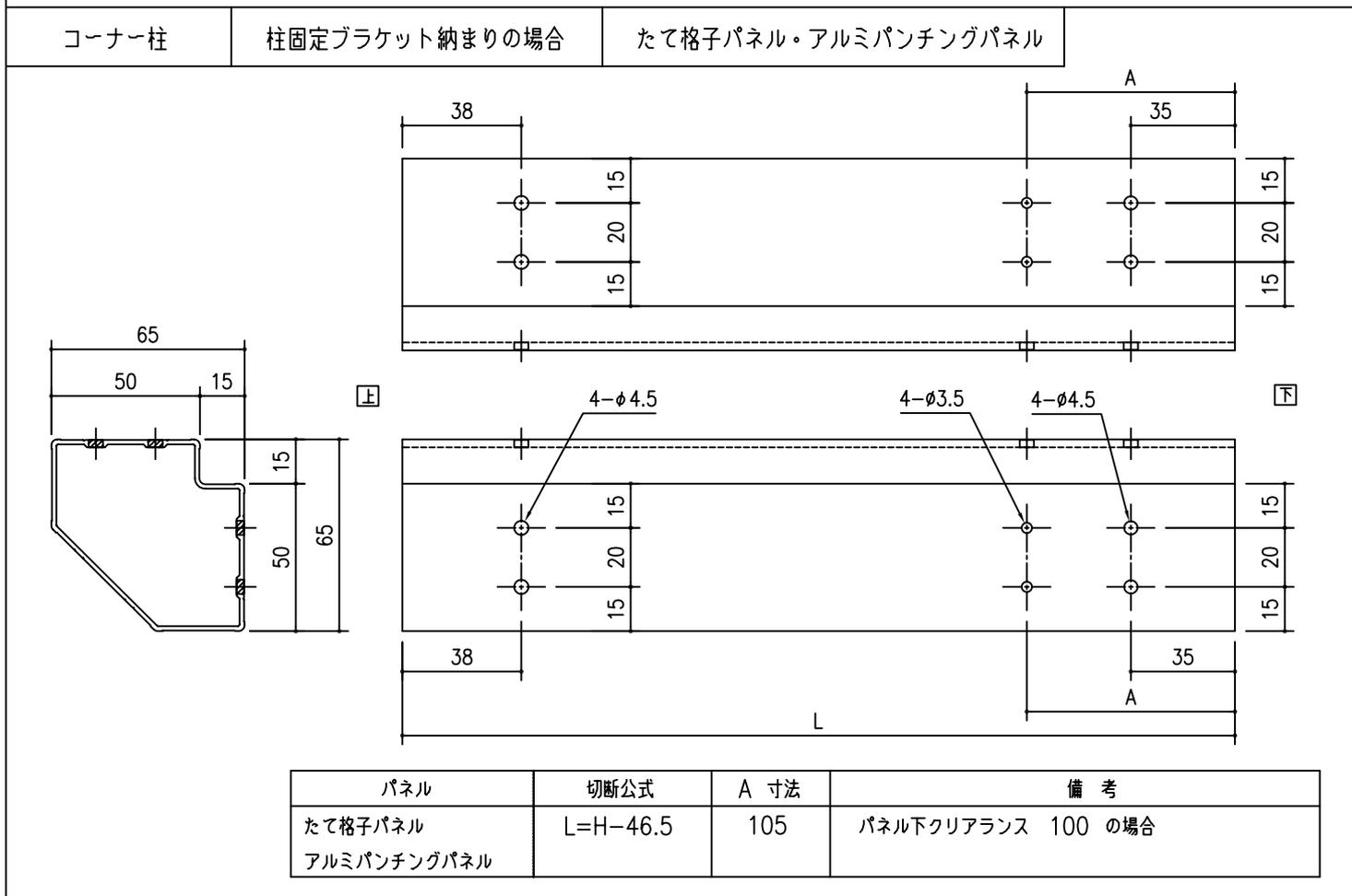
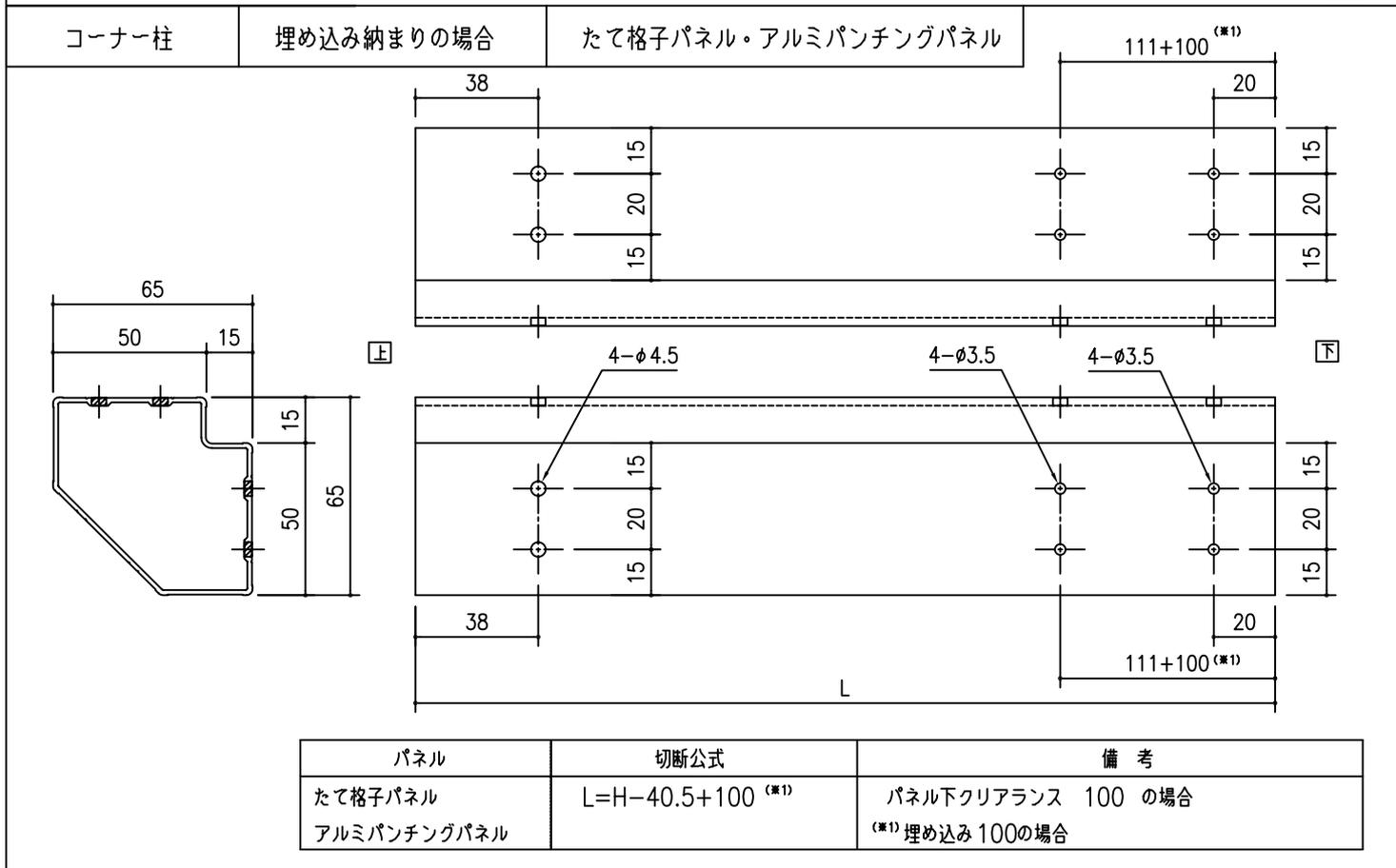


パネル	切断公式	A 寸法	備考
たて格子パネル アルミパンチングパネル	$L=H-46$	105	パネル下クリアランス 100 の場合

・アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。

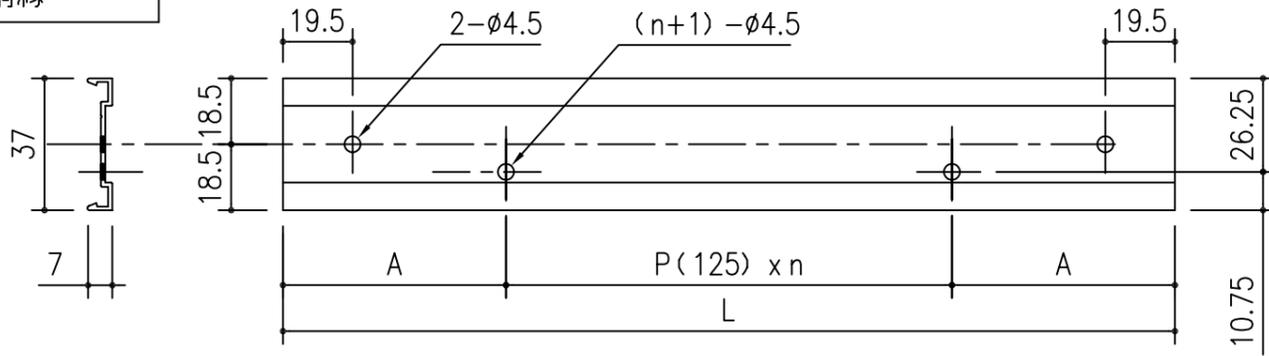
加工図 3. 柱

H



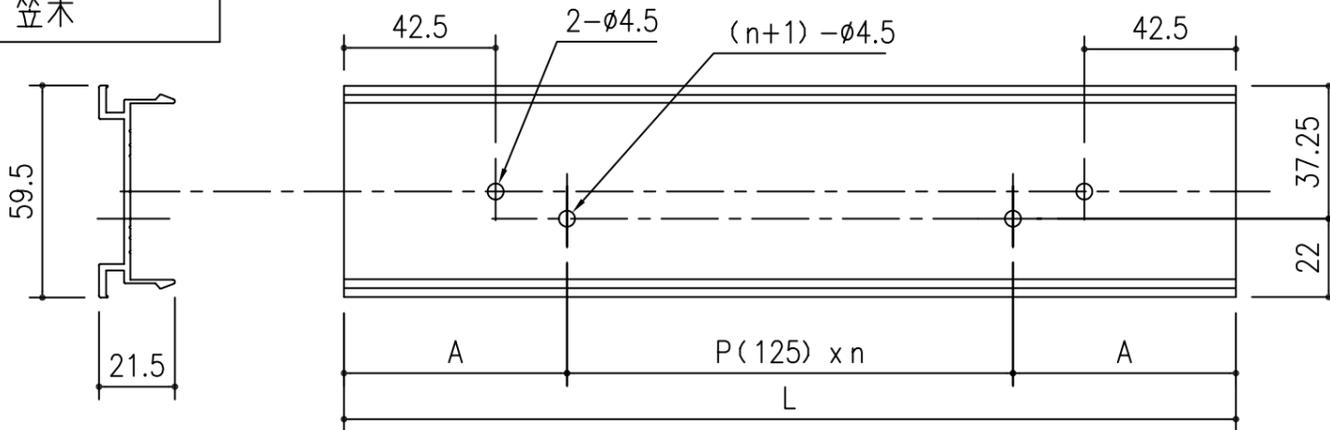
- ・アルミパンチングパネルのたて枠取付け孔は、現物合わせで明けてください。
- ・DPGパネル・木調パネル・横太格子パネル・木調パネル60(たて・横)は、各製品に付属の取付け説明書を参照してください。

上胴縁



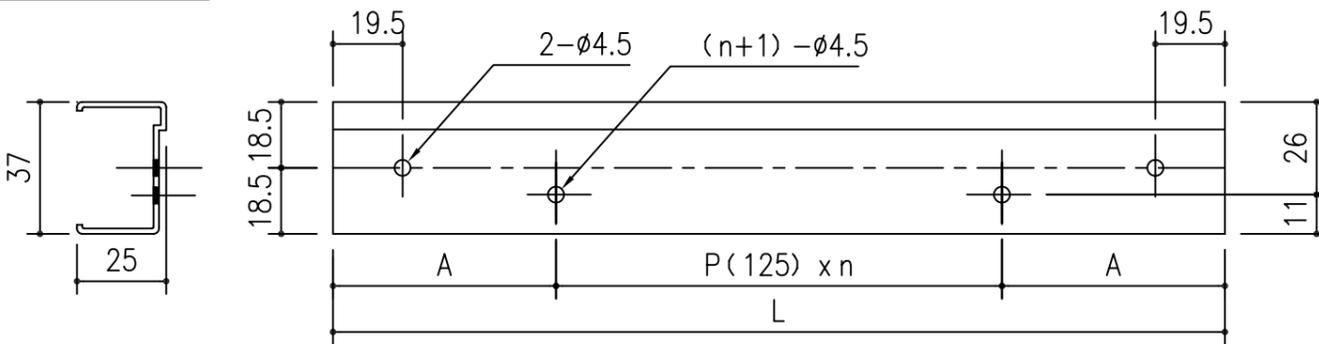
タイプ	切断公式
(D)	$L=W1-41$
(A2) (B2)	$L=W1-26$
(B3)	$L=W1-56$

笠木



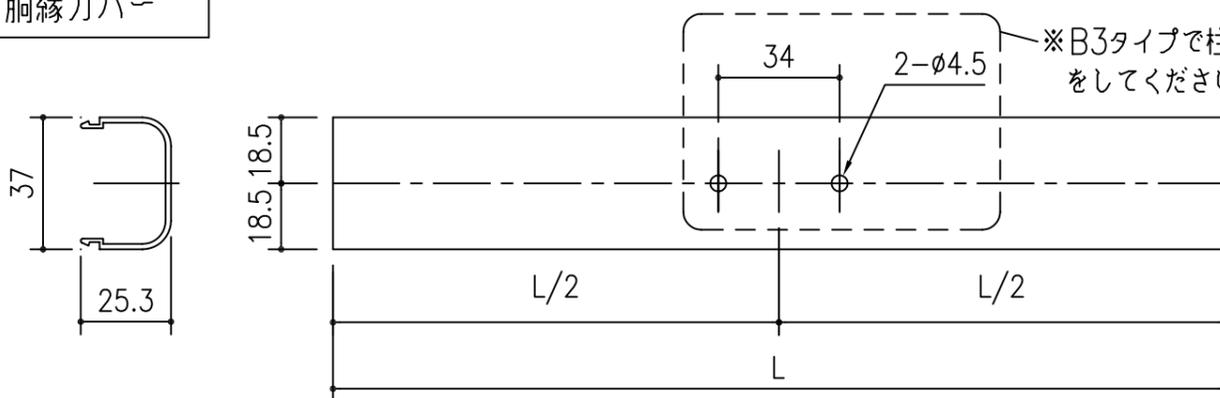
タイプ	切断公式
(A3) (H)	$L=W1-56$

下胴縁



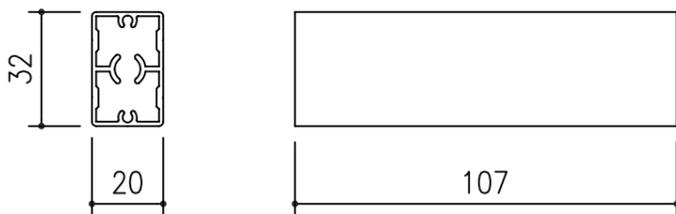
タイプ	切断公式
(D)	$L=W1-41$
(A2) (B2)	$L=W1-26$
(A3) (B3) (H)	$L=W1-56$

胴縁カバー



タイプ	切断公式
(B2)	$L=W1-26$
(B3)	$L=W1-56$

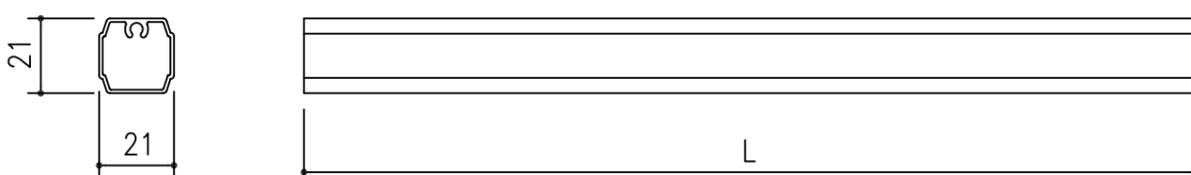
吊柱



タイプ	切断公式
(B3)	$L=7+100^{(*)}$

※パネル上クリアランス 100の場合

たて格子

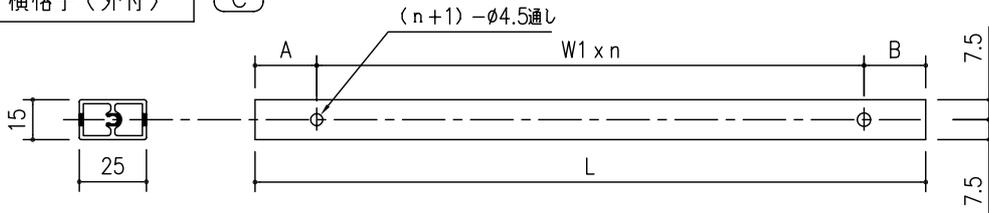


タイプ	切断公式
(D) (A2)	$L=H-61-100^{(*)}$
(B2) (B3)	$L=H-88-2 \times 100^{(*)}$
(A3) (H)	$L=H-56-100^{(*)}$

※パネル上下クリアランス 100の場合

横格子 (外付)

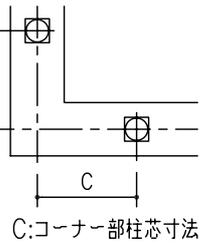
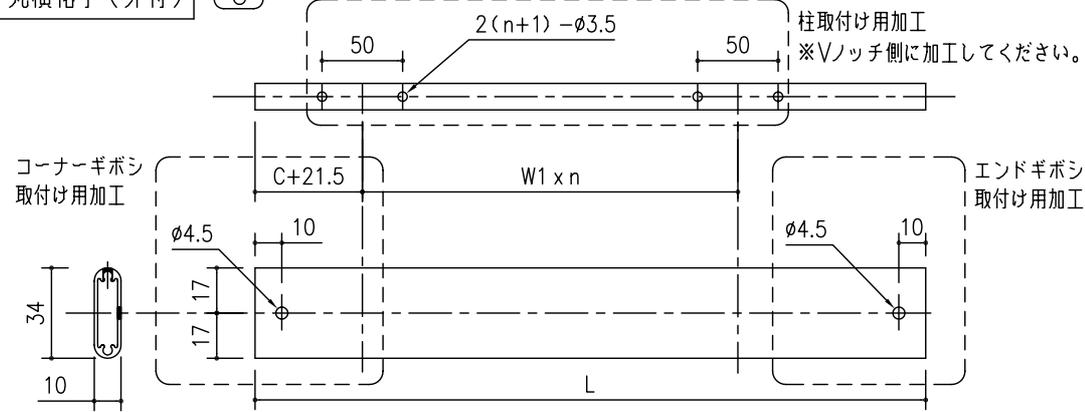
(C)



※A・B寸法は 任意

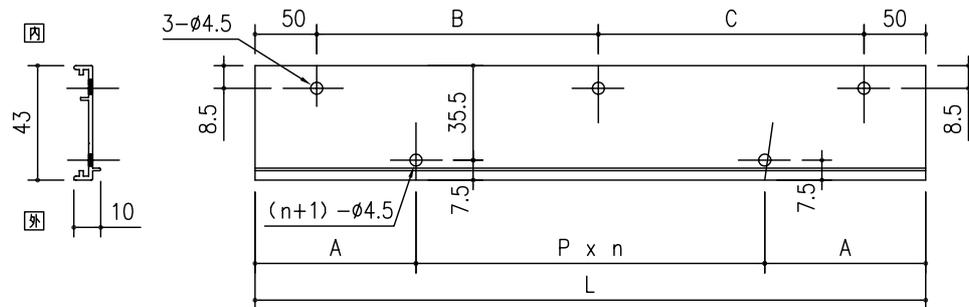
丸横格子 (外付)

(C)



横格子 (内付) たて材

(C)

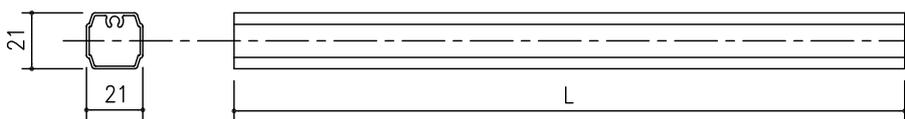


パラペット	切断公式	備考
平型	$L=H-42$	
片流れ	$L=H-45$	

※A・B・C寸法は 任意

横格子 (内付)

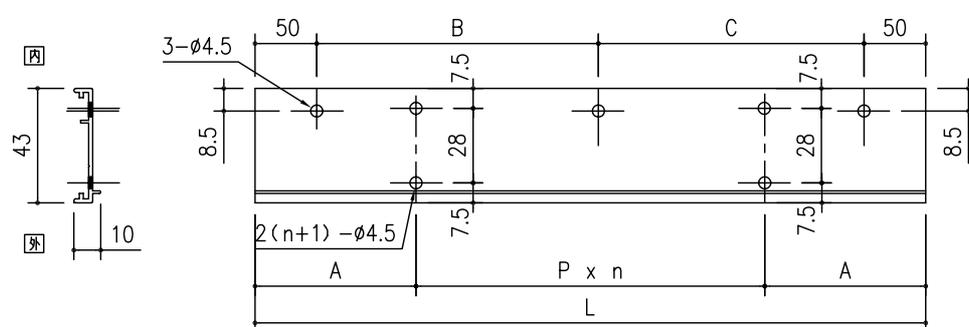
(C)



	切断公式	備考
	$L=W1-36$	

丸横格子 (内付) たて材

(C)

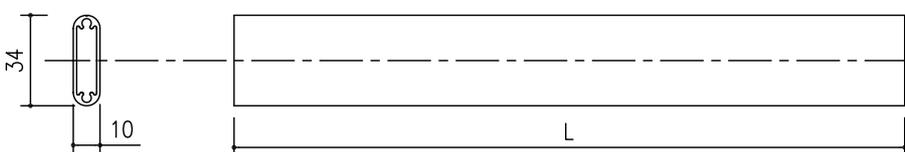


パラペット	切断公式	備考
平型	$L=H-42$	
片流れ	$L=H-45$	

※A・B・C寸法は 任意

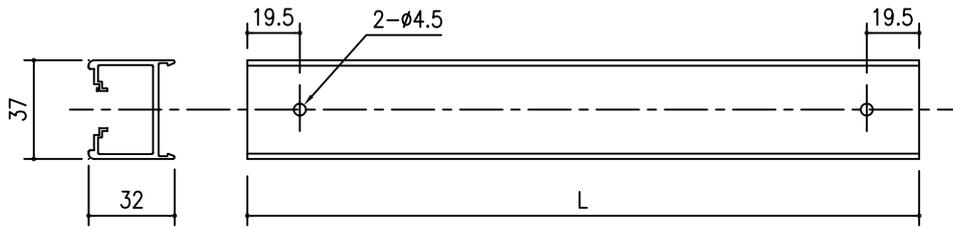
丸横格子 (内付)

(C)



	切断公式	備考
	$L=W1-36$	

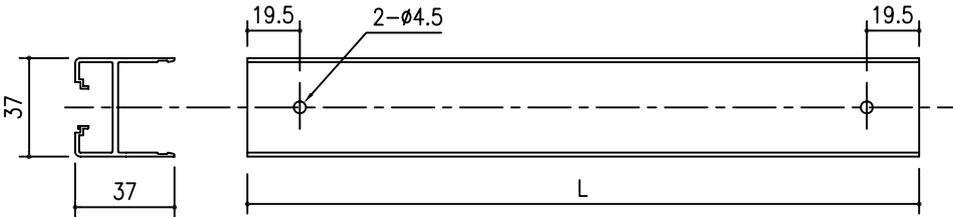
上胴縁



タイプ	切断公式
(D)	$L=W1-41$
(A2) (B2)	$L=W1-26$
(A3) (B3) (H)	$L=W1-56$
(A3) (B3)	$L=W1-41$

間柱25X40使用の場合

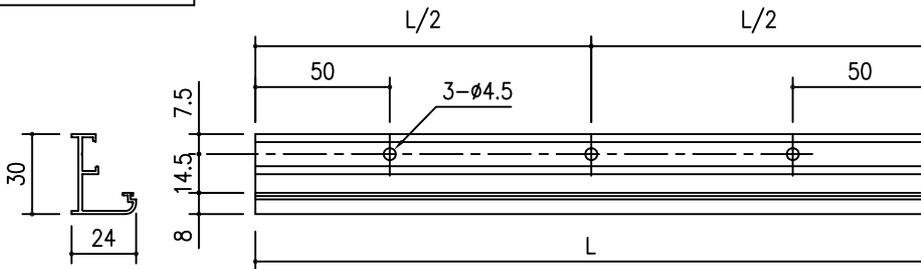
下胴縁



タイプ	切断公式
(D)	$L=W1-41$
(A2) (B2)	$L=W1-26$
(A3) (B3) (H)	$L=W1-56$
(A3) (B3)	$L=W1-41$

間柱25X40使用の場合

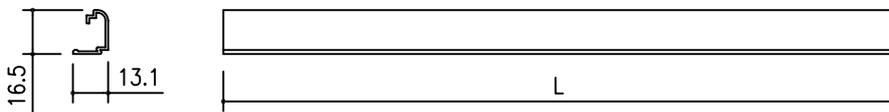
たて枠



タイプ	切断公式
(D) (A2)	$L=H-101-100^{(*)}$
(A3) (H)	
(B2) (B3)	$L=H-128-2x100^{(*)}$

※パネル上下クリアランス 100の場合

たて押縁



タイプ	切断公式
(D) (A2)	$L=H-101-100^{(*)}$
(A3) (H)	
(B2) (B3)	$L=H-128-2x100^{(*)}$

※パネル上下クリアランス 100の場合

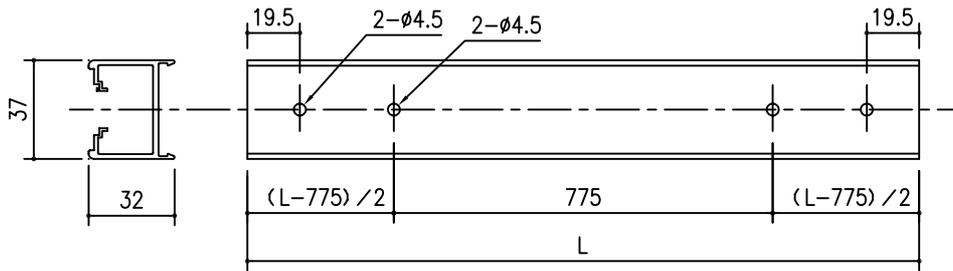
胴縁カバー



タイプ	切断公式
(B2)	$L=W1-26$
(B3)	$L=W1-56$
(B3)	$L=W1-41$

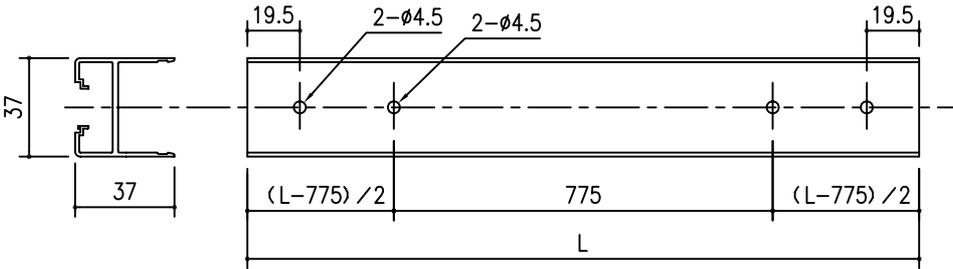
間柱25X40使用の場合

上胴縁



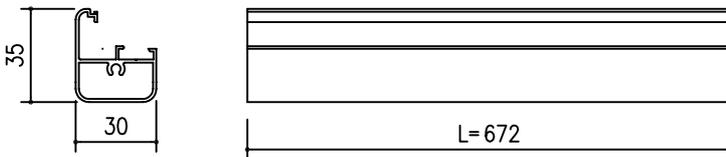
タイプ	切断公式
(A2) (B2)	$L=W1-26$
(B3)	$L=W1-56$
(B3) 間柱25X40使用の場合	$L=W1-41$

下胴縁

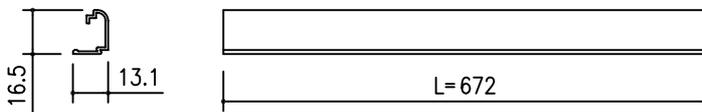


タイプ	切断公式
(A2) (B2)	$L=W1-26$
(B3)	$L=W1-56$
(B3) 間柱25X40使用の場合	$L=W1-41$

たて枠



たて押縁

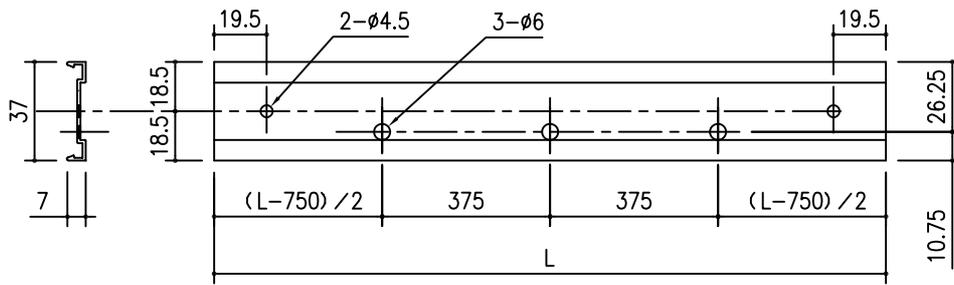


胴縁カバー



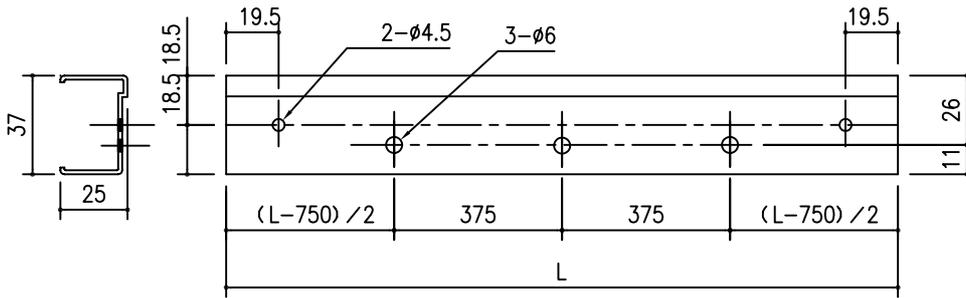
タイプ	切断公式
(A2) (B2)	$L=W1-26$
(B3)	$L=W1-56$
(B3) 間柱25X40使用の場合	$L=W1-41$

上胴縁



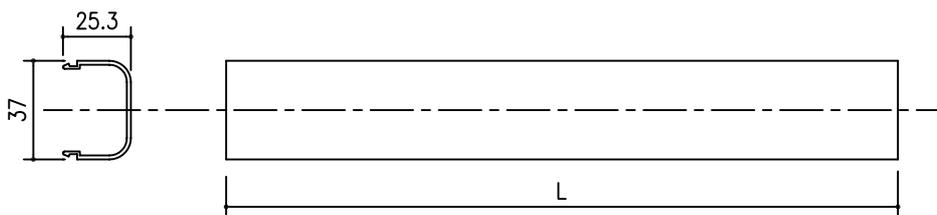
タイプ	切断公式
(A2) (B2)	$L=W1-26$
(B3)	$L=W1-56$
(B3) 間柱 25X40使用の場合	$L=W1-41$

下胴縁



タイプ	切断公式
(A2) (B2)	$L=W1-26$
(B3)	$L=W1-56$
(B3) 間柱 25X40使用の場合	$L=W1-41$

胴縁カバー

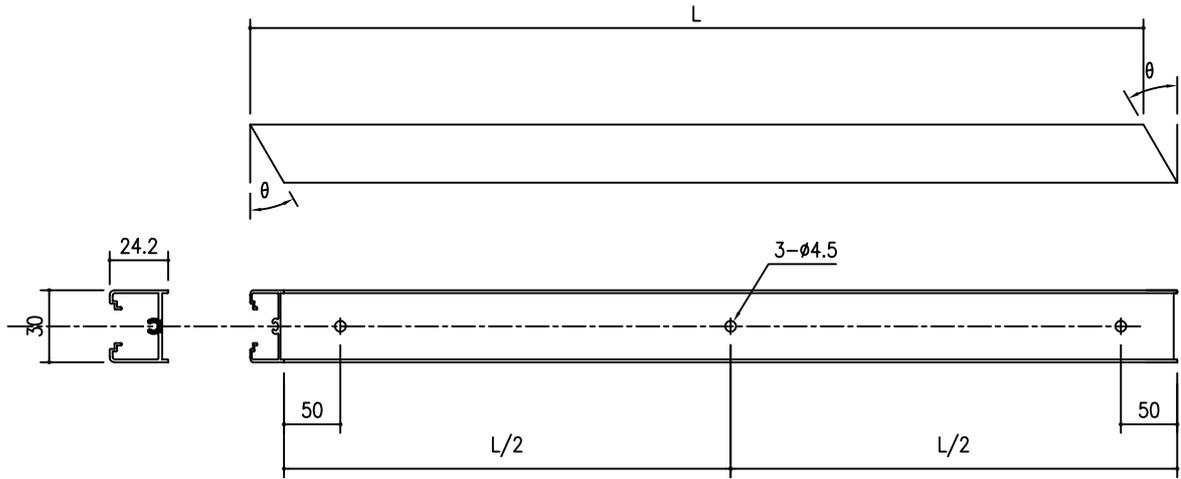


タイプ	切断公式
(A2) (B2)	$L=W1-26$
(B3)	$L=W1-56$
(B3) 間柱 25X40使用の場合	$L=W1-41$

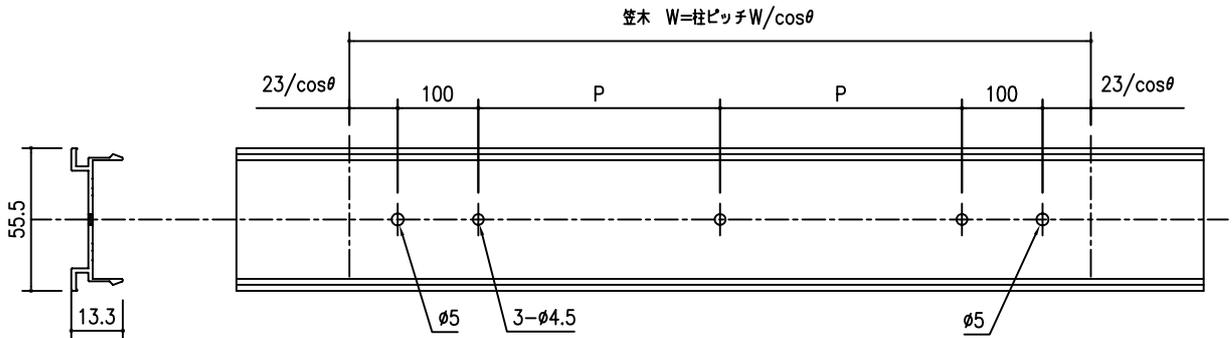
たて胴縁 (増枠型)

切断公式

$$L = (H - (40 + 36 + 53 + 100)) / \cos\theta$$



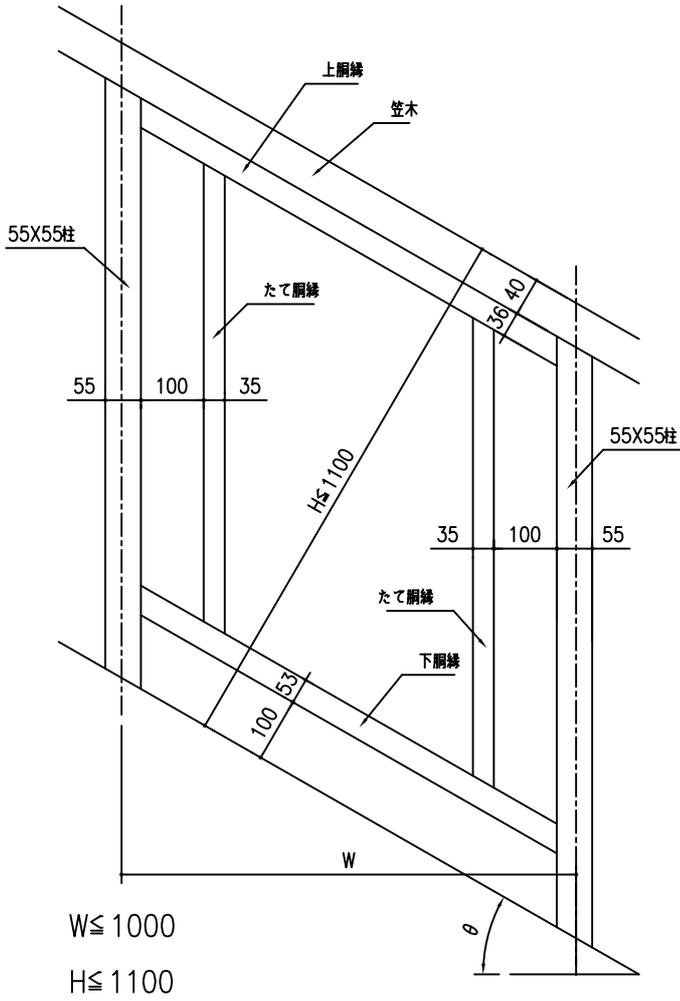
笠木



階段用パネル納まり

たて胴縁を柱からはなす場合

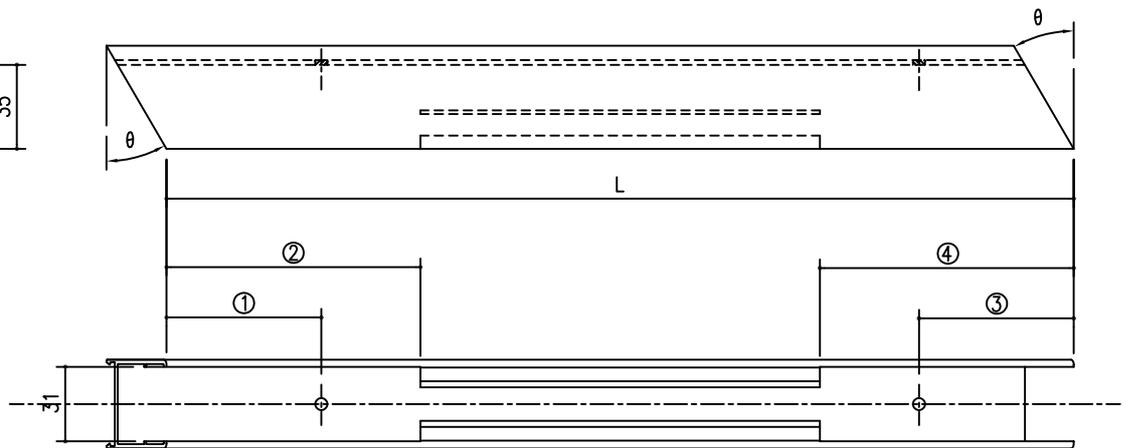
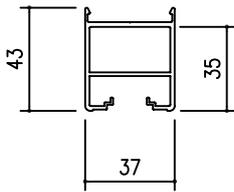
(◆KGDK3かまち枠使用の場合)



上胴縁

切断公式

$$L = (W - 55) / \cos\theta$$



① $((100 + 16.8) / \cos\theta) - 35 \times \tan\theta$

③ $((100 + 16.8) / \cos\theta) + 35 \times \tan\theta$

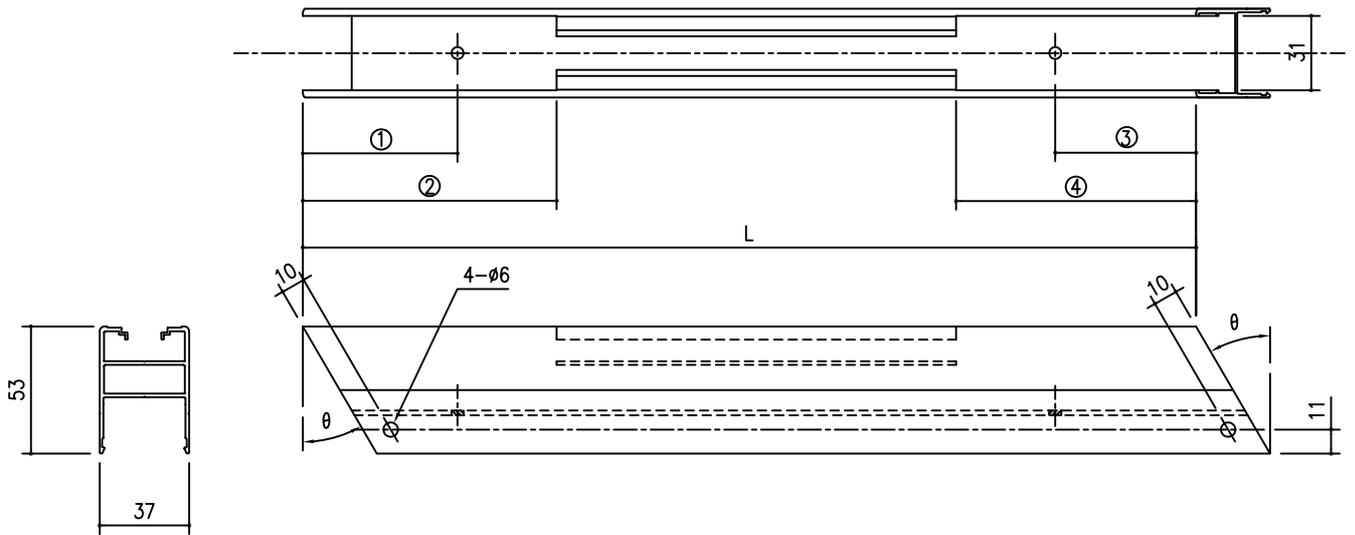
② $(100 + 35) / \cos\theta$

④ $(100 + 35) / \cos\theta + 35 \times \tan\theta$

下胴縁

切断公式

$$L = (W - 55) / \cos\theta$$

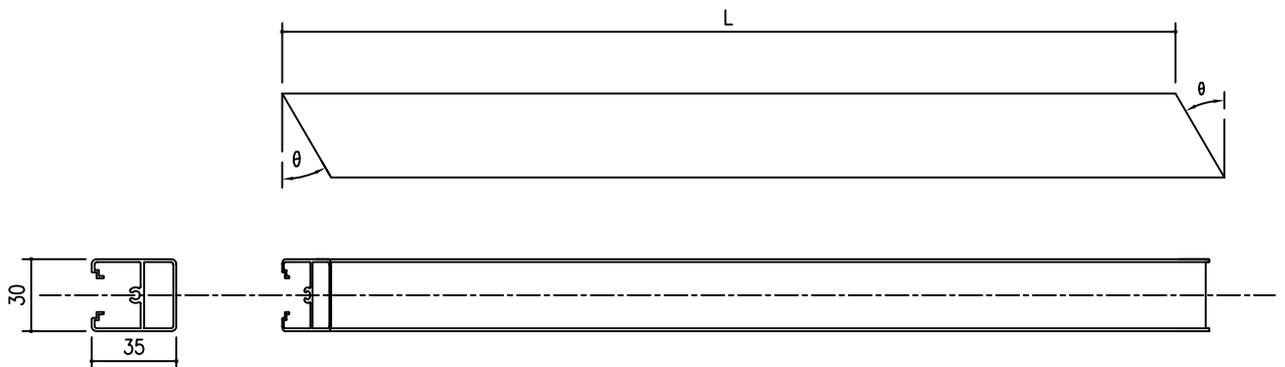


- ① $(100 + 16.8) / \cos\theta + 28 \times \tan\theta$ ③ $(100 + 16.8) / \cos\theta - 28 \times \tan\theta$
 ② $(100 + 35) / \cos\theta + 28 \times \tan\theta$ ④ $(100 + 35) / \cos\theta$

たて胴縁 (かまち枠)

切断公式

$$L = (H - (40 + 36 + 53 + 100) + (35 + 28)) / \cos\theta$$



笠木

階段用パネル納まり たて胴縁 (増枠型) のタイプと同じです

加工図 5. 控え柱・方立柱・隔て板・テラス柱・物干し

控え柱 取付け用柱 加工

隔て板 取付け用加工 ・ 方立柱 加工

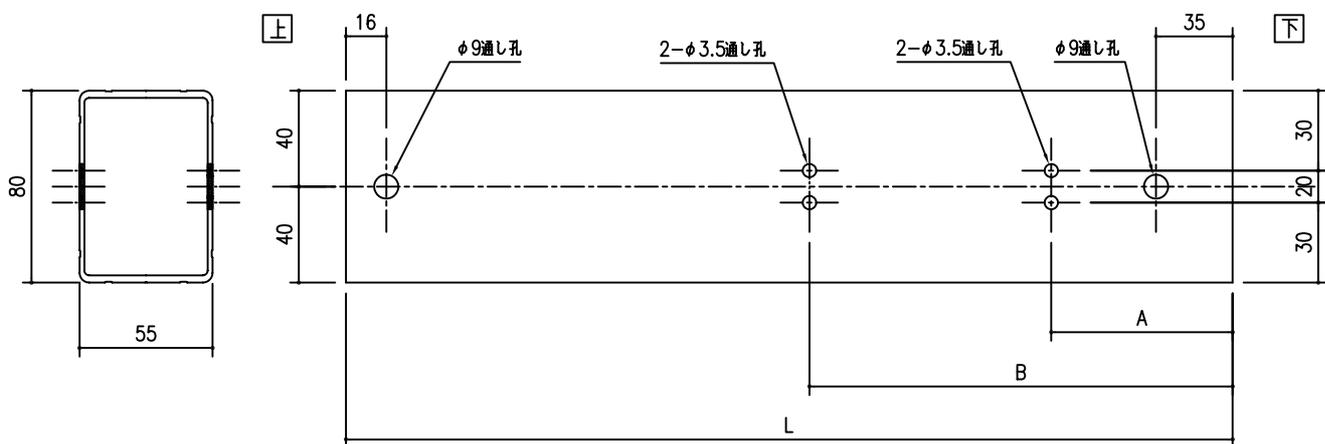
テラス柱 取付け用 加工

物干し 取付け用 加工

施工現場の状況、お客様の意向により それぞれの取付け方法のページを参照してください。
(推奨の加工位置・大きさなどを記載しています。)

方立柱 中間用

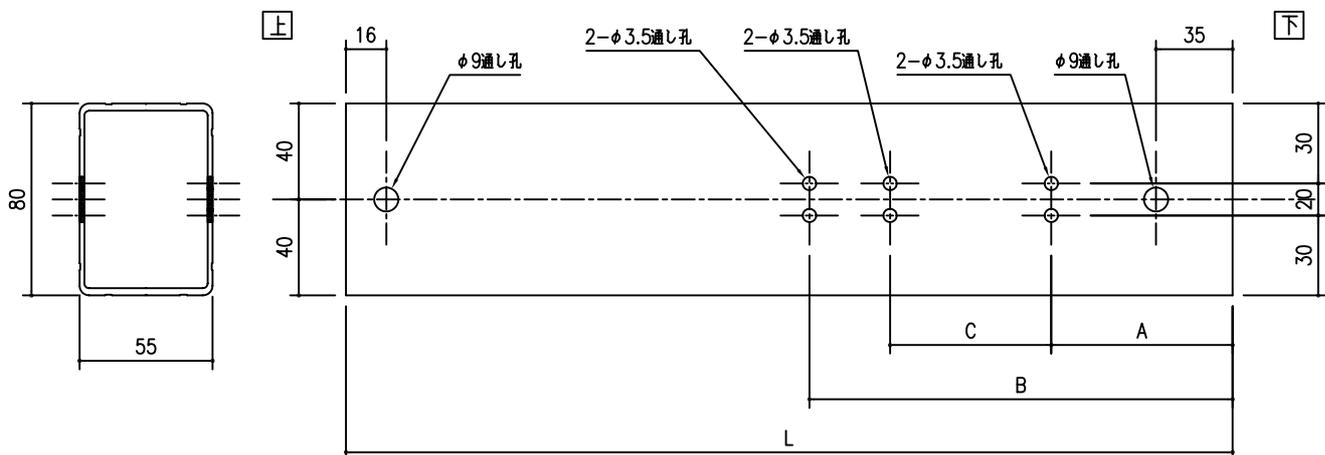
※長さは現場に合わせて切断してください。



タイプ	パネル	A 寸法	B 寸法	備考
(A3) 平型	たて格子	110.5	982.5	H=1000の場合
(A3) 片流れ	たて格子	107	979	
(H)	たて格子	211	1183	H=1100(埋込み100)の場合

方立柱 中間用

※長さは現場に合わせて切断してください。

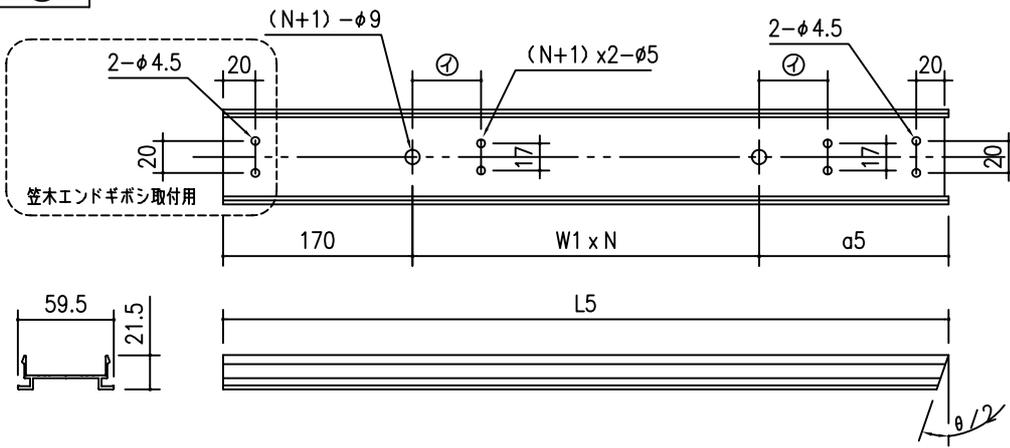


タイプ	パネル	A 寸法	B 寸法	C 寸法	備考
(B3) 平型	たて格子	110.5	982.5	735.5	H=1000の場合
(B3) 片流れ	たて格子	107	979	735.5	
(B3) 平型	アルミパンチングパネル セゾンダクロスパネル	110.5	982.5	733	
(B3) 片流れ	アルミパンチングパネル セゾンダクロスパネル	107	979	733	
(B3) 平型	鋳物パネル	83.5	982.5	790.5	H=1100(埋込み100)の場合
(B3) 片流れ	鋳物パネル	80	979	790.5	
(H)	アルミパンチングパネル	211	1183	833	

取付の詳細 ⑤ 階段手摺の取付け (P101~) の例の場合の加工図です。 切断公式はP107を参照してください。

<p>パラペット ①</p>	<p>公式</p> <p>W1: ベースアンカー取付寸法に準ずる。 (W1=1500mm以内) $L1 = W1 \times N + 170 + 170 - 5$</p> <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> <p>W1=1102 N = 2 $L1 = 1102 \times 2 + 170 + 165 = 2539$</p>
<p>パラペット ②</p>	<p>公式</p> <p>W2: ベースアンカー取付寸法に準ずる。 (W2=1500mm以内) $L2 = W2 \times N + 170 + 170 - 10$</p> <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> <p>W2=660 N = 1 $L2 = 660 \times 1 + 170 + 170 - 10 = 990$</p>
<p>パラペット ③</p>	<p>公式</p> <p>W3: ベースアンカー取付寸法に準ずる。 (W3=1500mm以内) $L3 = W3 \times N + 170 + 170 - 10$</p> <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> <p>W3=1080 N = 2 $L3 = 1080 \times 2 + 340 - 10 = 2490$</p>
<p>パラペット ④</p>	<p>公式</p> <p>W4: ベースアンカー取付寸法に準ずる。 (W4=1500mm以内) $L4 = W4 \times N + 170 + 170 - 15$</p> <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> <p>W4=666 N=1 $L4 = 666 \times 1 + 340 - 15 = 991$</p>

笠木 ⑤



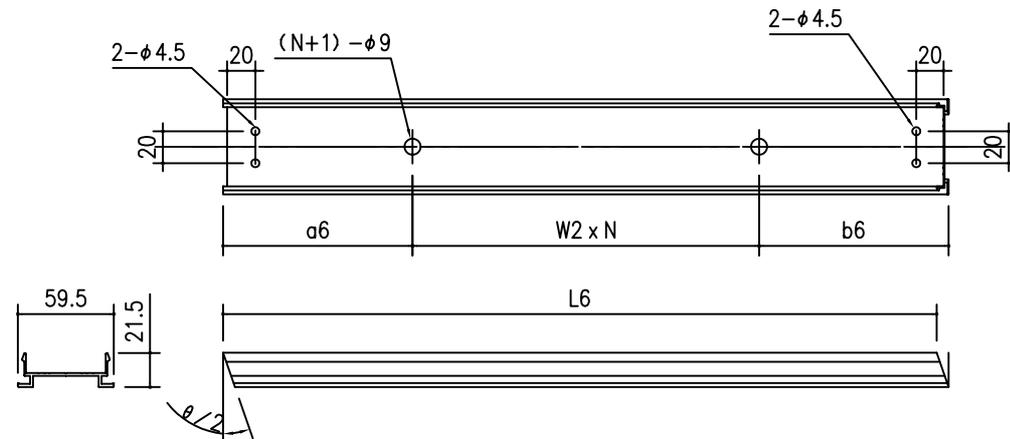
公式

W1: ベースアンカー取付寸法に準ずる。
 (W1=1500mm以内)
 $a5=170+(H-31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $L5=L1+(H-18.7) \times \tan(\theta/2) + 5$
 $\textcircled{1} = \frac{(H-31.2) \times \tan\theta \times \cos\theta + 45}{2\cos\theta}$

$\theta = 38^\circ$ の場合

L1=2539
 H=132
 $a5=170+100.8 \times 0.34=204$
 $L5=2539+113.3 \times 0.34+5=2583$
 $\textcircled{1}=(100.8 \times 0.78 \times 0.79+45)/(2 \times 0.79)=67.5$

笠木 ⑥



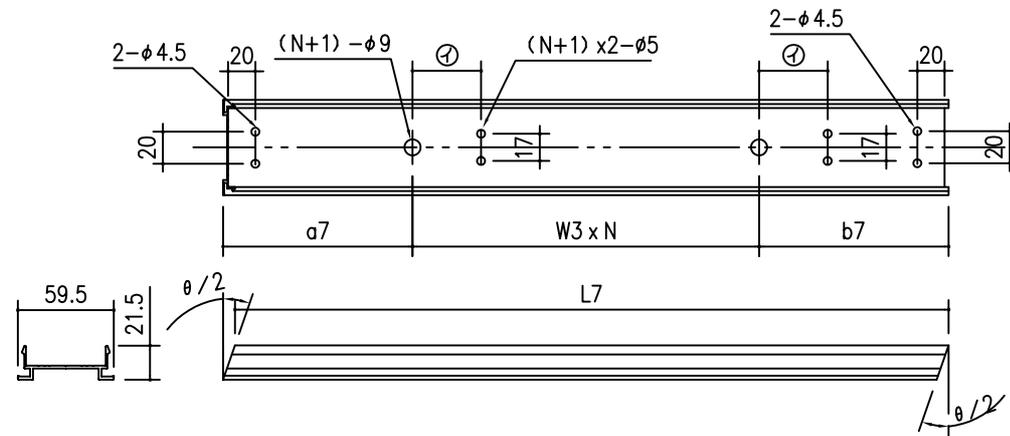
公式

W2: ベースアンカー取付寸法に準ずる。
 (W2=1500mm以内)
 $a6=170+(H-31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $b6=170-(H-31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $L6=L2+10$

$\theta = 38^\circ$ の場合

L2=990
 H=132
 $a6=170+100.8 \times 0.34=204$
 $b6=170-100.8 \times 0.34=136$
 $L6=990+10=1000$

笠木 ⑦



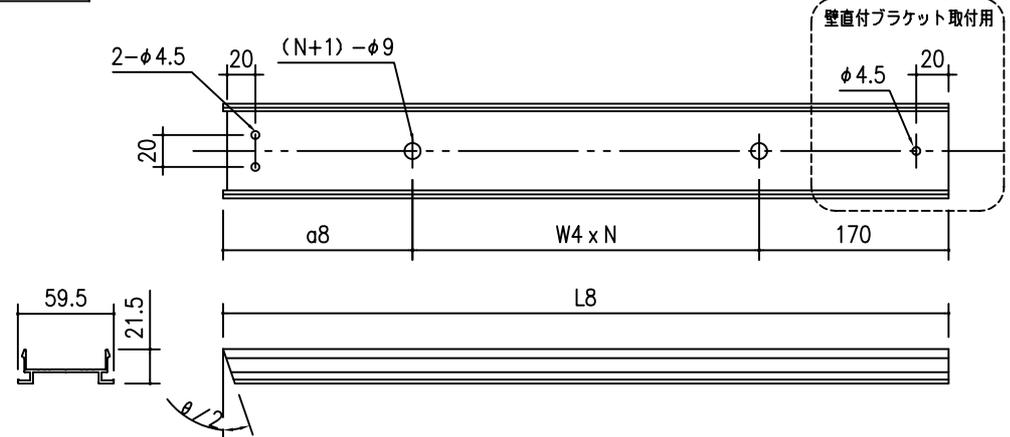
公式

W3: ベースアンカー取付寸法に準ずる。
 (W3=1500mm以内)
 $a7=170-(H-31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $b7=170+(H-31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $L7=L3+10$

$\theta = 38^\circ$ の場合

L3=2490 H=132
 $a7=170-100.8 \times 0.34=136$
 $b7=170+100.8 \times 0.34=204$
 $L7=2490+10=2500$
 $\textcircled{1}=(100.8 \times 0.78 \times 0.79+45)/(2 \times 0.79)=67.5$

笠木 ⑧



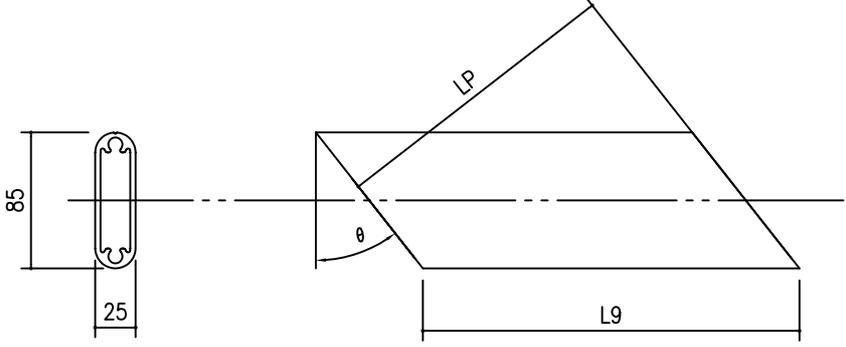
公式

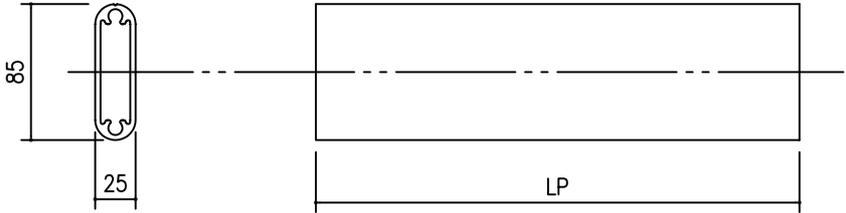
W4: ベースアンカー取付寸法に準ずる。
 (W4=1500mm以内)
 $a8=170+(H-31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $L8=L4+(H-18.7) \times \tan(\theta/2) + 15$

$\theta = 38^\circ$ の場合

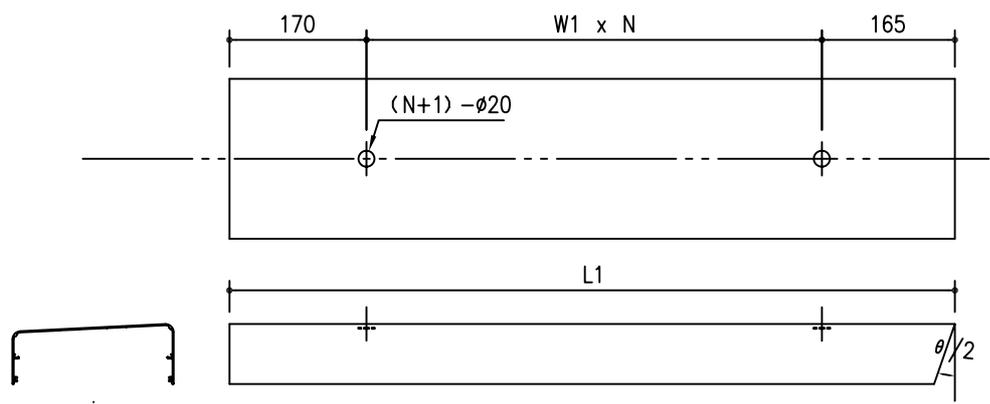
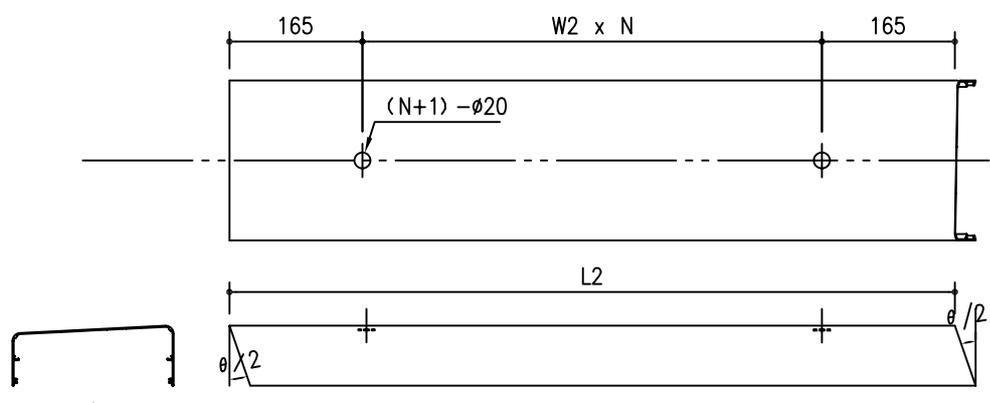
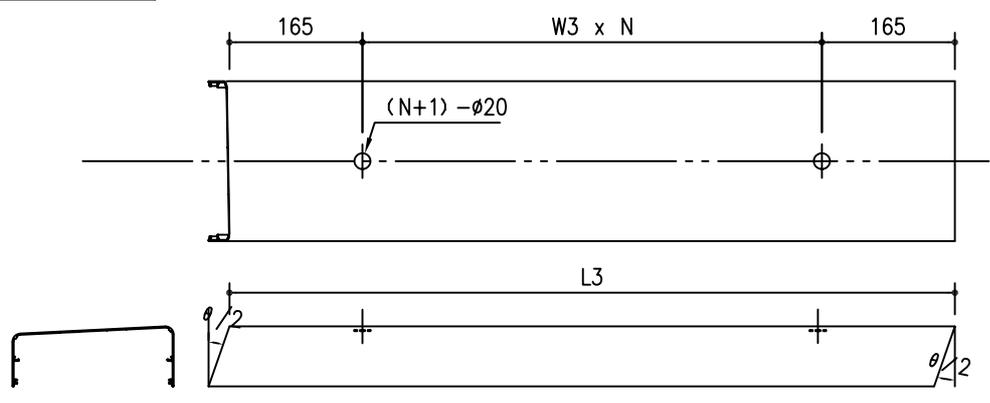
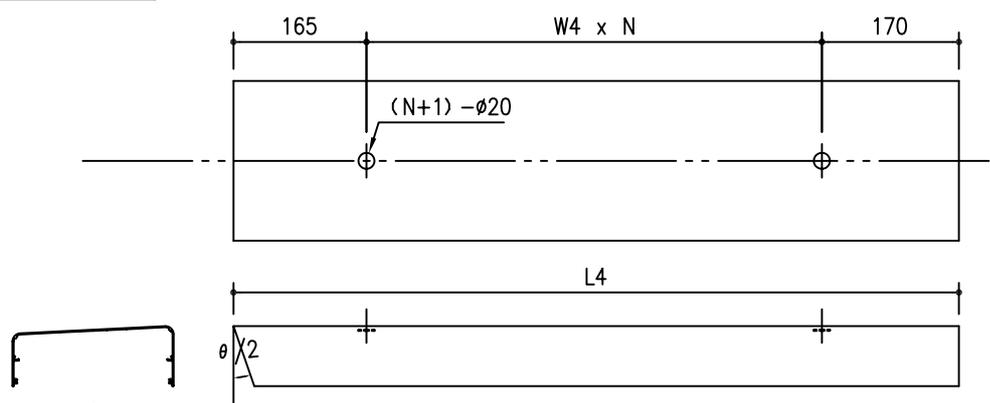
L4=991
 H=132
 $a8=170+100.8 \times 0.34=204$
 $L8=991+113.3 \times 0.34+15=1045$

笠木カバー ⑤		<p>公式</p> $L5 = L1 + H \tan(\theta/2) + 5$ <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> $L1 = 2539$ $H = 132$ $L5 = 2539 + 132 \times 0.34 + 5 = 2589$
笠木カバー ⑥		<p>公式</p> $L6 = L2 + 10$ <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> $L2 = 990$ $H = 132$ $L6 = 990 + 10 = 1000$
笠木カバー ⑦		<p>公式</p> $L7 = L3 + 10$ <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> $L3 = 2490$ $H = 132$ $L7 = 2490 + 10 = 2500$
笠木カバー ⑧		<p>公式</p> $L8 = L4 + H \tan(\theta/2) + 15$ <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> $L4 = 991$ $H = 132$ $L8 = 991 + 132 \times 0.34 + 15 = 1051$

柱 傾斜部		公式 $LP = H - 33.5$ $L9 = LP / \cos\theta$
		$\theta = 38^\circ$ の場合
		$H = 132$ $LP = 132 - 33.5 = 98.5$ $L9 = 98.5 / 0.79$ $= 125$

柱 水平部		公式 $LP = H - 33.5$
		$\theta = 38^\circ$ の場合
		$H = 132$ $LP = 132 - 33.5 = 98.5$

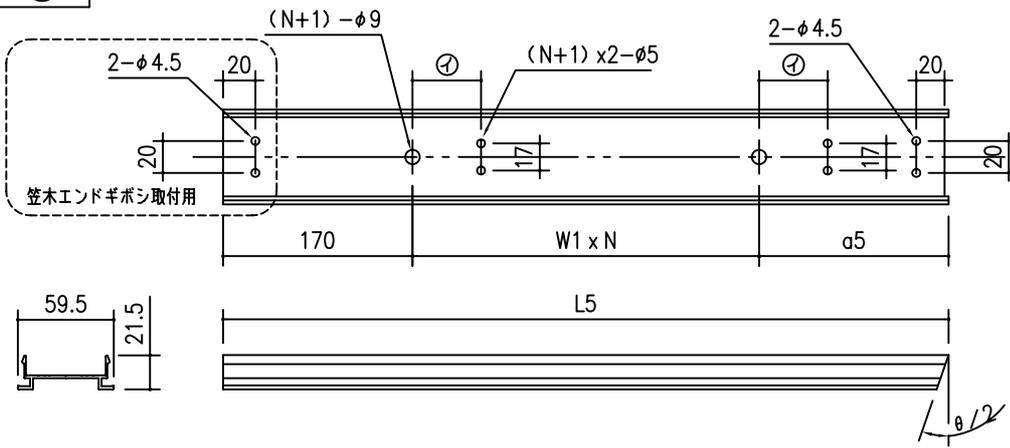
取付の詳細 ⑤ 階段手摺の取付け (P101~) の例の場合の加工図です。 切断公式はP108を参照してください。

<p>パラペット ①</p> 	<p>公式</p> <p>W1: ベースアンカー取付寸法に準ずる。 (W1=1500mm以内) $L1 = W1 \times N + 170 + 170 - 5$</p> <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> <p>W1=1108.5 N = 2 $L1 = 1108.5 \times 2 + 340 + 5$ =2552</p>
<p>パラペット ②</p> 	<p>公式</p> <p>W2: ベースアンカー取付寸法に準ずる。 (W2=1500mm以内) $L2 = W2 \times N + 170 + 170 - 10$</p> <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> <p>W2=660 N = 1 $L2 = 660 \times 1 + 340 - 10$ =990</p>
<p>パラペット ③</p> 	<p>公式</p> <p>W3: ベースアンカー取付寸法に準ずる。 (W3=1500mm以内) $L3 = W3 \times N + 170 + 170 - 10$</p> <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> <p>W3=1080 N = 2 $L3 = 1080 \times 2 + 340 - 10$ =2490</p>
<p>パラペット ④</p> 	<p>公式</p> <p>W4: ベースアンカー取付寸法に準ずる。 (W4=1500mm以内) $L4 = W4 \times N + 170 + 170 - 15$</p> <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> <p>W4=668 N=1 $L4 = 668 \times 1 + 340 - 15$ =993</p>

加工図 6. 階段手すり

6-2. 片流れパラペット

笠木 ⑤



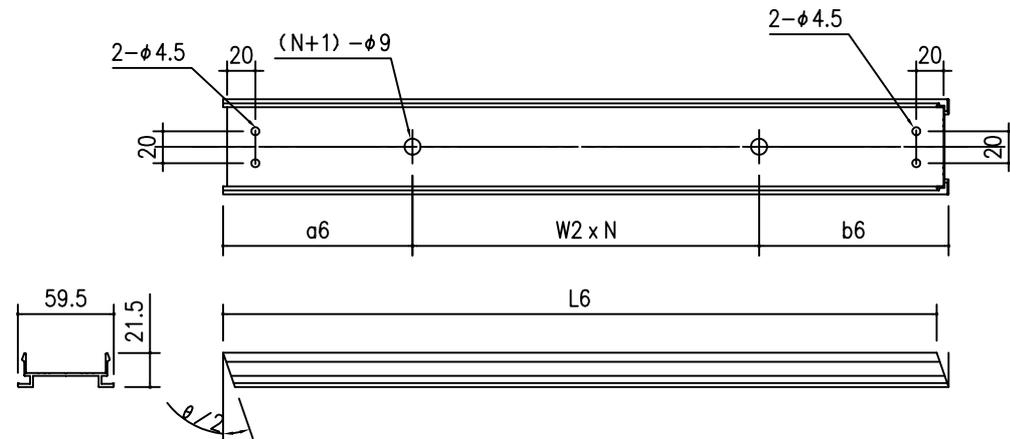
公式

W1: ベースアンカー取付寸法に準ずる。
 (W1=1500mm以内)
 $a5 = 170 + (H - 31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $L5 = L1 + (H - 18.7) \times \tan(\theta/2) + 5$
 $\textcircled{1} = \frac{(H - 31.2) \times \tan\theta \times \cos\theta + 45}{2 \cos\theta}$

$\theta = 38^\circ$ の場合

L1=2552
 H=132
 $a5 = 170 + 100.8 \times 0.34 = 204$
 $L5 = 2552 + 113.3 \times 0.34 + 5 = 2596$
 $\textcircled{1} = (100.8 \times 0.78 \times 0.79 + 45) / (2 \times 0.79) = 67.5$

笠木 ⑥



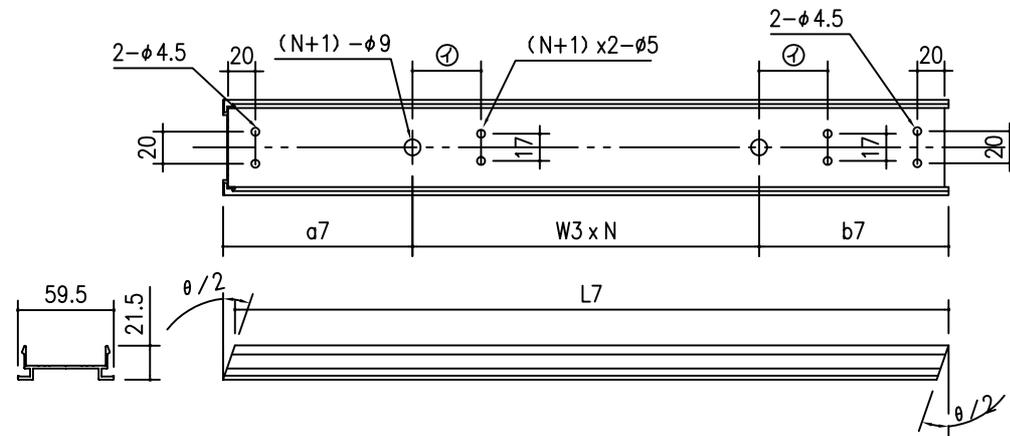
公式

W2: ベースアンカー取付寸法に準ずる。
 (W2=1500mm以内)
 $a6 = 170 + (H - 31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $b6 = 170 - (H - 31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $L6 = L2 + 10$

$\theta = 38^\circ$ の場合

L2=990
 H=132
 $a6 = 170 + 100.8 \times 0.34 = 204$
 $b6 = 170 - 100.8 \times 0.34 = 136$
 $L6 = 990 + 10 = 1000$

笠木 ⑦



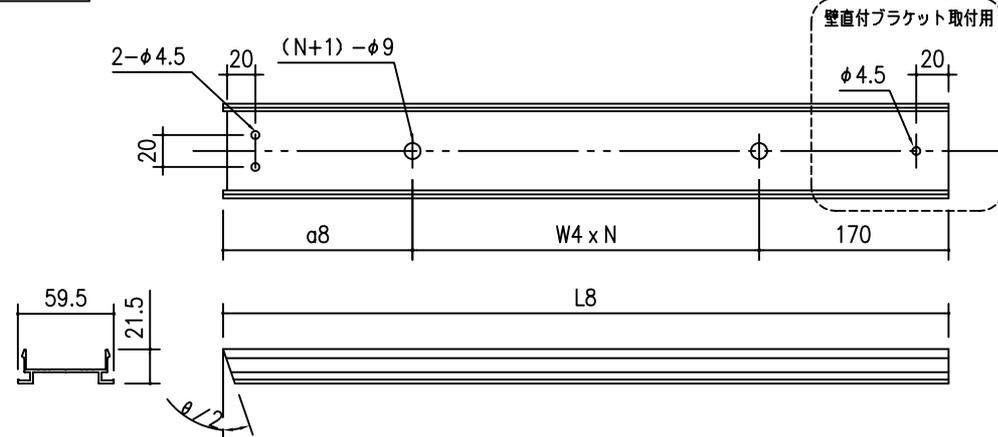
公式

W3: ベースアンカー取付寸法に準ずる。
 (W3=1500mm以内)
 $a7 = 170 - (H - 31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $b7 = 170 + (H - 31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $L7 = L3 + 10$

$\theta = 38^\circ$ の場合

L3=2490 H=132
 $a7 = 170 - 100.8 \times 0.34 = 136$
 $b7 = 170 + 100.8 \times 0.34 = 204$
 $L7 = 2490 + 10 = 2500$
 $\textcircled{1} = (100.8 \times 0.78 \times 0.79 + 45) / (2 \times 0.79) = 67.5$

笠木 ⑧

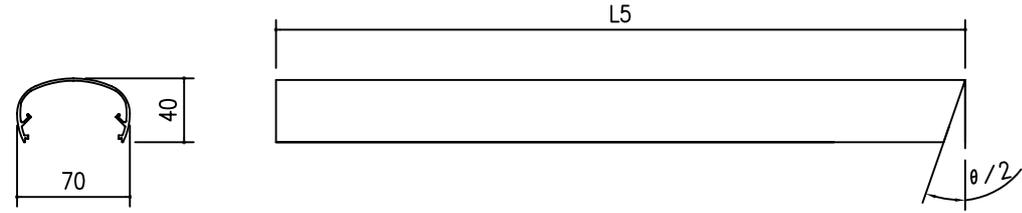
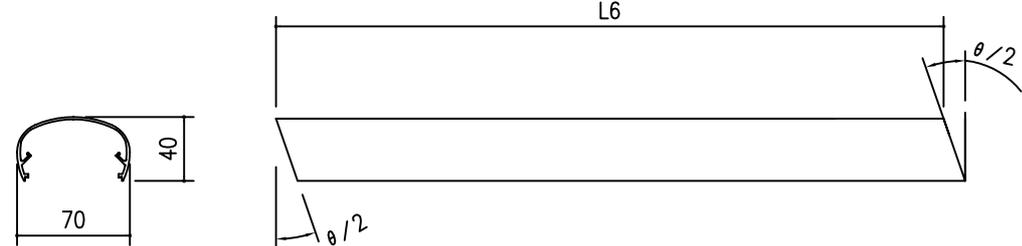
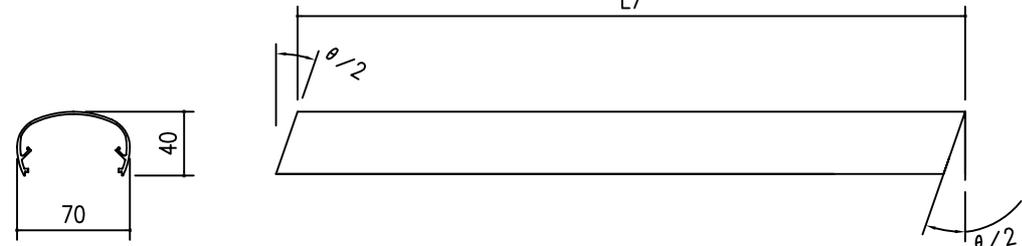
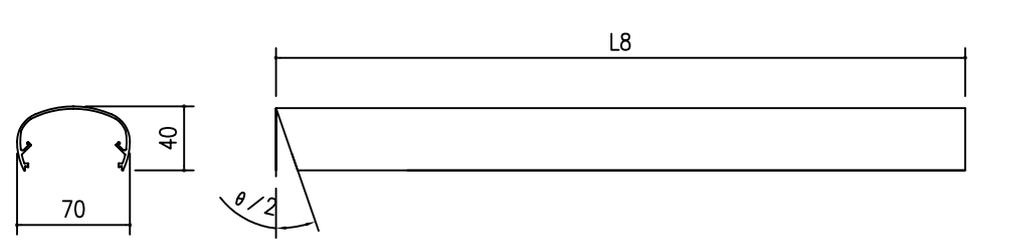


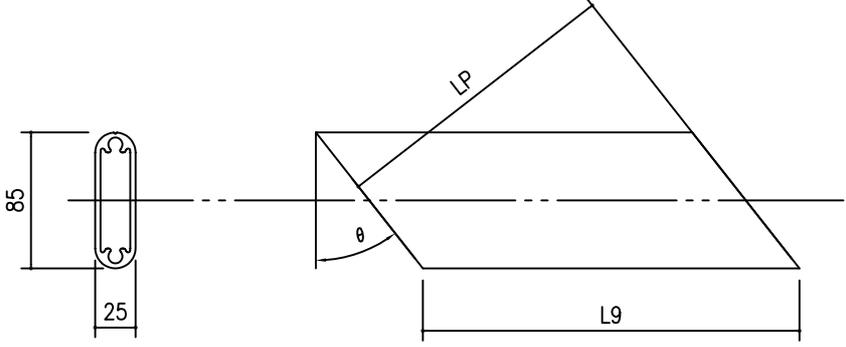
公式

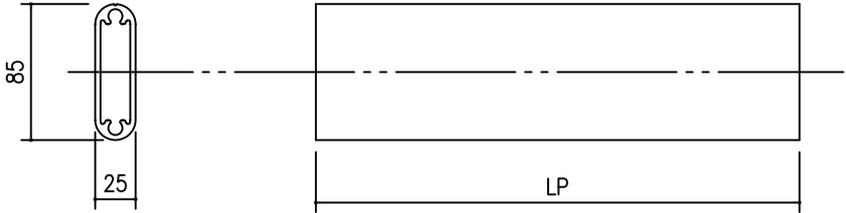
W4: ベースアンカー取付寸法に準ずる。
 (W4=1500mm以内)
 $a8 = 170 + (H - 31.2) \times \tan(\theta/2)$
 $L8 = L4 + (H - 18.7) \times \tan(\theta/2) + 15$

$\theta = 38^\circ$ の場合

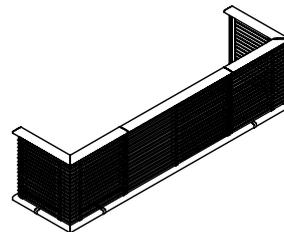
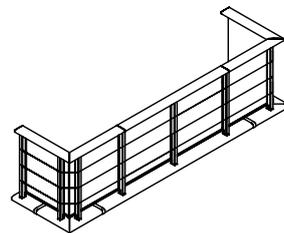
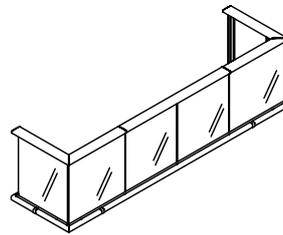
L4=993
 H=132
 $a8 = 170 + 100.8 \times 0.34 = 204$
 $L8 = 993 + 113.3 \times 0.34 + 15 = 1047$

<p>笠木カバー ⑤</p> 	<p>公式</p> $L5 = L1 + H \tan(\theta/2) + 5$ <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> $L1 = 2552$ $H = 132$ $L5 = 2552 + 132 \times 0.34 + 5 = 2602$
<p>笠木カバー ⑥</p> 	<p>公式</p> $L6 = L2 + 10$ <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> $L2 = 990$ $H = 132$ $L6 = 990 + 10 = 1000$
<p>笠木カバー ⑦</p> 	<p>公式</p> $L7 = L3 + 10$ <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> $L3 = 2490$ $H = 132$ $L7 = 2490 + 10 = 2500$
<p>笠木カバー ⑧</p> 	<p>公式</p> $L8 = L4 + H \tan(\theta/2) + 15$ <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> $L4 = 993$ $H = 132$ $L8 = 993 + 132 \times 0.34 + 15 = 1053$

柱 傾斜部		<p>公式</p> $LP = H - 36.5$ $L9 = LP / \cos\theta$ <hr/> <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> $H = 132$ $LP = 132 - 36.5 = 95.5$ $L9 = 95.5 / 0.79 = 121$
-------	--	--

柱 水平部		<p>公式</p> $LP = H - 36.5$ <hr/> <p>$\theta = 38^\circ$ の場合</p> $H = 132$ $LP = 132 - 36.5 = 95.5$
-------	---	--

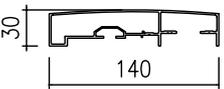
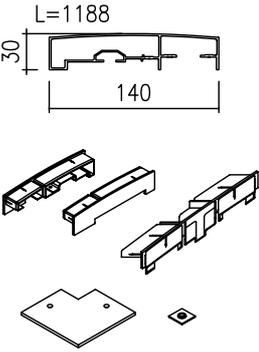
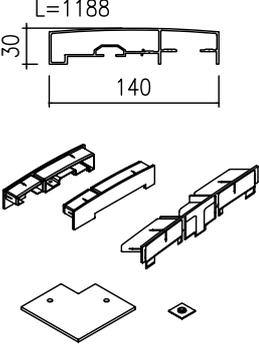
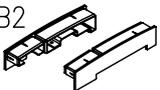
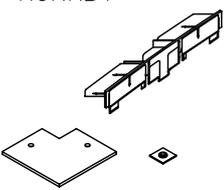
■ 部材・部品一覧表	— 223
● 笠木 223
● 柱 223
● ガラスタイプ 223
● ガラス+ワイヤータイプ 224
● ルーバータイプ 224
● 裏打ちパネル 224
■ 取付概要	— 225
■ ベースアンカーの取付位置	— 226
■ 取付の詳細	— 227
■ ガラスタイプ (ガラス)	— 227
① パラペット・柱の取付け 227
② 下胴縁の取付け 228
③ ガラスの取付け 229
④ 笠木の固定 231
■ ガラス+ワイヤータイプ (ワイヤー)	— 235
① パラペット・柱の取付け 235
② 笠木の固定 236
③ ワイヤーの取付け 239
④ 下胴縁の取付け 242
⑤ ガラスの固定 243
■ ルーバータイプ (ルーバー)	— 245
① 柱の組立 245
② パラペット・柱の取付け 246
③ ルーバーパネルの取付け 247
④ 笠木の固定 249
⑤ 裏打ちパネルの取付 251
■ 加工図	— 253
● パラペット 172
● 笠木 253
● 柱 255
● ガラス胴縁 257
● ルーバー 262
● 裏打ちパネル 264

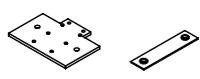
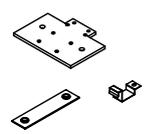


■ 部材・部品一覧表

■ 笠木

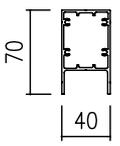
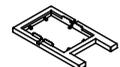
◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量
フラット笠木 ◆KGNK4	フラット笠木L=4000	RBB5003	1
◆KGNK6	フラット笠木L=6000	RBB5003	1
			
フラット笠木出隅セット ◆KGNKD	フラット笠木 出隅L フラット笠木 出隅R セット部品 エンドキャップR エンドキャップL コーナーキャップ コーナー連結部品 裏板 φ4X10トラス φ6X14六角ボルト φ6ワッシャー φ6スプリングワッシャー 取付説明書	RBB5003 RBB5003 SE-1801 CY-3103R CY-3103L IB-1126 AB-1327 BP-3245 1TB4X10S BH06X014S ZC06S ZF06S ME-2034	1 1 1 1 1 1 1 2 4 2 2 2 1
			
フラット笠木入隅セット ◆KGNKN	フラット笠木 入隅L フラット笠木 入隅R セット部品 エンドキャップR エンドキャップL コーナーキャップ コーナー連結部品 裏板 φ4X10トラス φ6X14六角ボルト φ6ワッシャー φ6スプリングワッシャー 取付説明書	RBB5003 RBB5003 SE-1801 CY-3103R CY-3103L IB-1126 AB-1327 BP-3245 1TB4X10S BH06X014S ZC06S ZF06S ME-2034	1 1 1 1 1 1 1 2 4 2 2 2 1
			
フラット笠木エンドキャップ ◆KGNKB2	エンドキャップR エンドキャップL φ4X10トラス	CY-3103R CY-3103L 1TB4X10S	1 1 2
			
フラット笠木コーナーキャップ ◆KGNKB1	コーナーキャップ コーナー連結部品 裏板 φ4X10トラス φ6X14六角ボルト φ6ワッシャー φ6スプリングワッシャー	IB-1126 AB-1327 BP-3245 1TB4X10S BH06X014S ZC06S ZF06S	1 1 2 2 2 2 2
			
壁直付けブラケット ◆KGNKB5	壁直付けブラケット 裏板 φ6X12六角ボルト φ6ワッシャー φ6スプリングワッシャー コーチスクリューφ6X70	LB-1330 BP-3245 BH06X012S ZC06S ZF06S BN-214-01	2 2 2 4 4 2
			

品名・記号	梱包明細		数量
柱連結部品 (ワイヤー・ルーバー用) ◆KGNHJB1	柱連結部品 裏板 φ6X14六角ボルト φ6ワッシャー φ6スプリングワッシャー φ4X25皿	AB-1328 NBP-43 BH06X014S ZC06S ZF06S 7FA4N25S	1 1 2 2 2 4
			
柱連結部品 (ガラス用) ◆KGNHJB2	柱連結部品 裏板 φ6X14六角ボルト φ6ワッシャー φ6スプリングワッシャー φ4X25皿 ガラス仮止めクリップ φ4X5皿	AB-1328 NBP-43 BH06X014S ZC06S ZF06S 7FA4N25S EB-2775 BN-1230	1 1 2 2 2 4 2 2
			

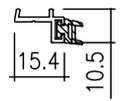
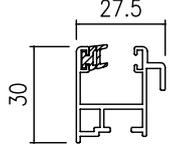
■ 柱

◆には、製品色記号が入ります。

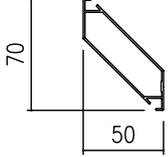
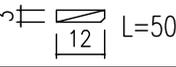
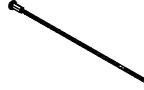
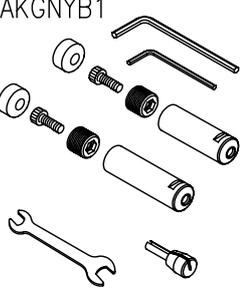
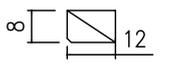
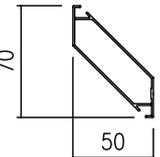
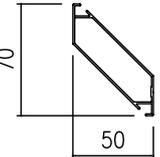
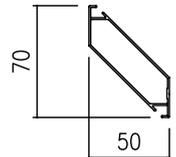
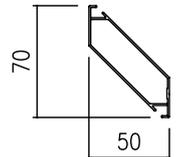
品名・記号	梱包明細		数量
フラット笠木用柱 ◆KGNHFL	柱L=6100 取付説明書	RBB5207 ME-2036	1 1
			
フラット笠木用柱下端カバー ◆KGNHFB1	柱下端カバー 柱用シーラー φ5X20トラス	CY-3102 BC-6702 3TB5X20S	4 8 8
			

■ ガラスタイプ

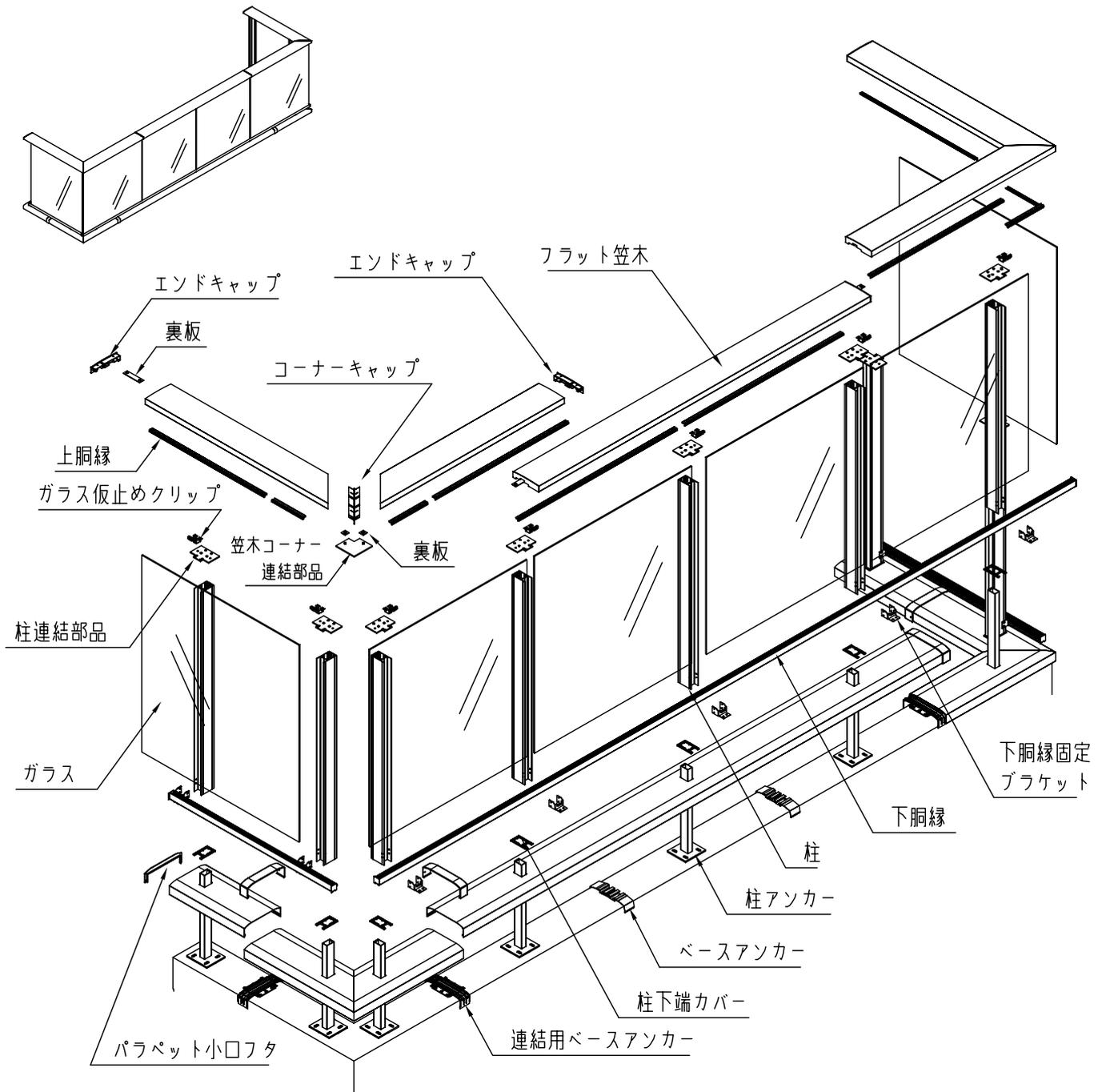
◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量
ガラス胴縁セット ◆KGNDS1	上胴縁L=4000 下胴縁L=4000 先付ビード 取付説明書	RBB2149 RBB5102 GB-1340 ME-2037	2 1 3 1
 			
ガラス下胴縁固定ブラケット ◆KGNHDB1	下胴縁固定ブラケット φ4X8皿 φ6X14六角ボルト φ6ワッシャー φ6スプリングワッシャー φ6袋ナット	EB-2776 BN-1229 BH06X014S ZC06S ZF06S NFD06S	1 4 2 2 2 2
			

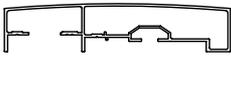
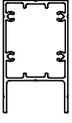
■ 部材・部品一覧表

■ ガラスタイプ ◆には、製品色記号が入ります。				■ ルーバータイプ ◆には、製品色記号が入ります。					
品名・記号		梱包明細		数量	品名・記号		梱包明細		数量
ガラス下胴縁エンドキャップ ◆KGNDC1 		下胴縁エンドキャップ φ5X12小ネジ	CY-3101 MTB5X12S	2 2	ルーバー材 入隅用 ◆KGNRKN L=1143 		ルーバー 入隅L ルーバー 入隅R セット部品 エンドキャップR エンドキャップL コーナーキャップ φ4X10トラス	RBB2501 RBB2501 SE-1802 CY-3104R CY-3104L IB-1127 1TB4X10S	1 1 1 1 1 1 4
セッティングブロック AKGNBB2  L=50		セッティングブロック	SP-223	20	ルーバーエンドキャップ ◆KGNTK1 		エンドキャップL エンドキャップR φ4X10トラス	CY-3104L CY-3104R 1TB4X10S	5 5 10
■ ガラス+ワイヤータイプ									
品名・記号		梱包明細		数量	品名・記号		梱包明細		数量
ステンレスワイヤー AKGNY6 		φ4ワイヤーL=6000	-	3	ルーバーコーナーキャップ ◆KGNCK1 		コーナーキャップ φ4X10トラス	IB-1127 1TB4X10S	5 10
ワイヤー取付部品 AKGNYB1 		化粧カバー 六角穴付ボルト 止めネジ ワイヤー取付部品A ワイヤー取付部品B 専用スパナ ロックフリー 六角レンチ大 六角レンチ小	- - - - - - - - -	6 6 6 3 3 1 1 1 1	ルーバー固定部品 ◆KGNRGK1 		ルーバー固定部品 ルーバー下端固定部品 ルーバー上端固定部品	AB-1329 AB-1332 AB-1353	16 1 1
セッティングブロック AKGNBB3  L=30		セッティングブロック	SP-242	20	ルーバー取付ビスセット AKGNBB1		φ4X10小ネジ	MTB4X10S	200
■ ルーバータイプ ◆には、製品色記号が入ります。				■ 裏打ちパネル ◆には、製品色記号が入ります。					
品名・記号		梱包明細		数量	品名・記号		梱包明細		数量
ルーバー材 ◆KGNRC2 ◆KGNRC3 		ルーバーL=4000 ルーバーL=4000	RBB2501 RBB2501	2 3	裏打ちパネル中間用 ◆KGNUP1		パンチングパネル 958X953X2	AM1111-02	1
ルーバー材 出隅用 ◆KGNRKD L=1143 		ルーバー 出隅L ルーバー 出隅R セット部品 エンドキャップR エンドキャップL コーナーキャップ φ4X10トラス	RBB2501 RBB2501 SE-1802 CY-3104R CY-3104L IB-1127 1TB4X10S	1 1 1 1 1 1 4	裏打ちパネル取付枠中間用 ◆KGNUPW1 		下枠L=959 たて枠L=937.5 セット部品 φ4X13ナベテクス	BF11910 BF11910 SE-1804-01 DDAP4X13S	1 2 1 9
裏打ちパネルコーナー用 ◆KGNUP2		パンチングパネル 158X953X2 パンチングパネル 818X953X2	AM1111-03 AM1111-04	2 2	裏打ちパネル取付枠コーナー用 ◆KGNUPW2 		下枠 L=160 下枠 L=819 たて枠L=937.5 セット部品 φ4X13ナベテクス 両面テープ	BF11910 BF11910 BF11910 SE-1804-02 DDAP4X13S ETC-4933-02	2 2 8 1 34 2

A3タイプ フラット笠木<木造>



※上図は、平型パラペット・フラット笠木・ガラスタイプです。

パラペット	笠木	柱	パネルバリエーション
 <p>平型パラペット</p>	 <p>フラット笠木</p>	 <p>40X70柱</p>	<p>ガラス ガラス+ワイヤー ルーバー</p>

■ 取付の詳細

ガラス

1 パラペット・柱の取付

フラット笠木用柱の取付

平型

お願い

笠木壁直付納まりの場合柱固定の前にあらかじめ壁直付ブラケットを取付けてください。(P234参照)

- ① 柱アンカーが、パラペットの加工孔（角42X28）を貫通するようにしてはめ込んでください。
パラペット上面の柱アンカー周りに、シーラー（L型）2枚を貼り付けてください。

柱下端カバーを柱アンカーに差し込んでください。

- ② 柱アンカー周りと下端カバーの間にできたシーリング溝にシーリングを充てんしてください。

- ③ 柱アンカーに柱（40X70）を挿入し互いの固定孔の位置が合っているか、確認してください。

柱の固定孔から柱アンカー裏板（アルミ板）にφ4.5キリにて下孔をあけ、φ5X20トラスで固定してください。腐食の原因となりますので、柱アンカーのスチール部は、傷付けないよう注意してください。

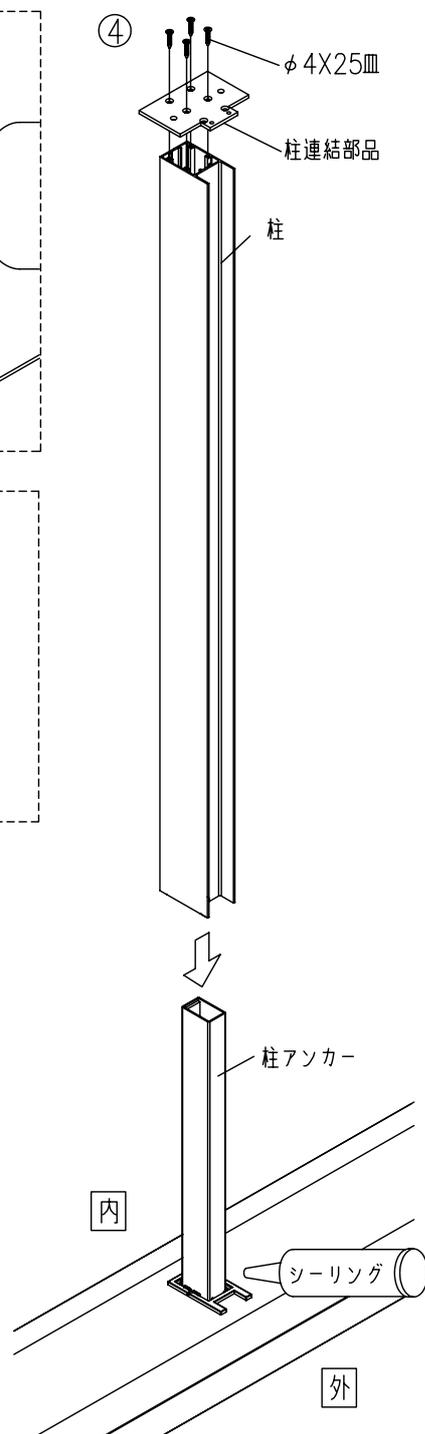
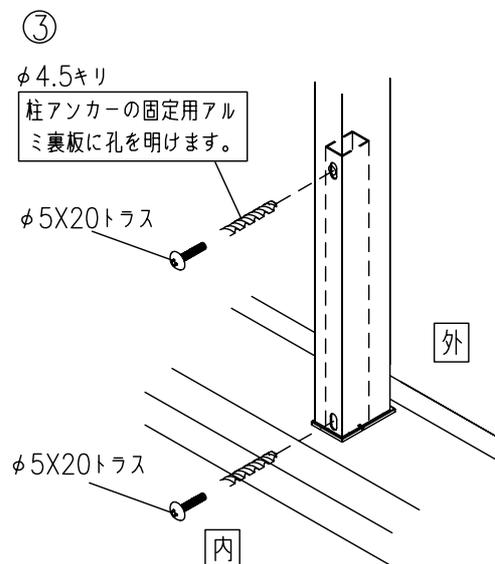
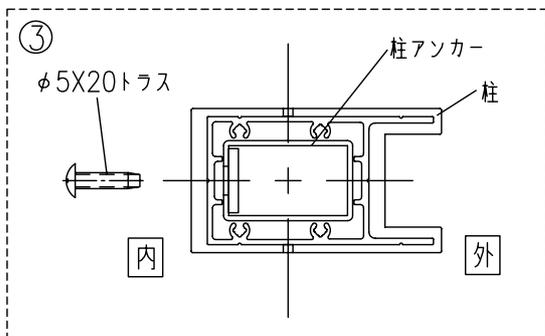
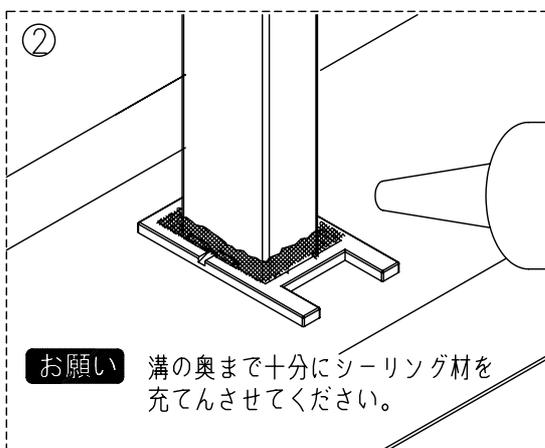
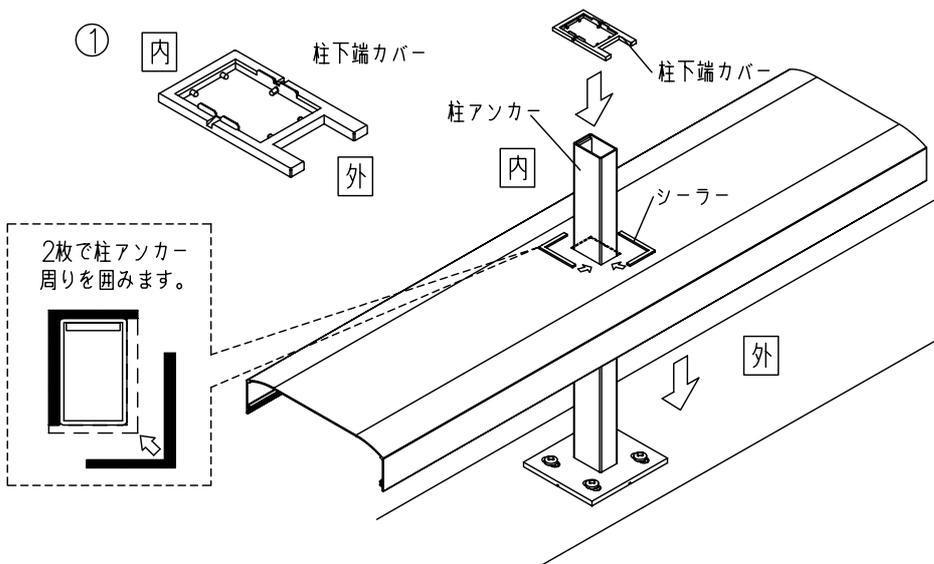
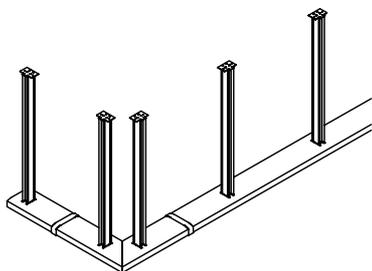
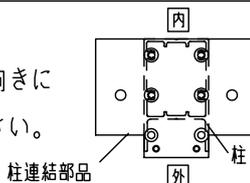
お願い

柱固定の際、柱の水平・垂直・ねじれを確認してください。

- ④ 柱に柱連結部品をφ4X25皿で取付けてください。

お願い

部品取付けの向きに注意してください。



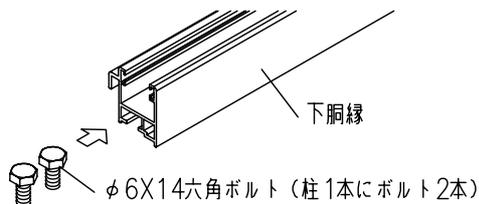
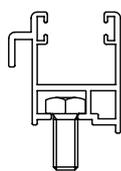
■ 取付の詳細

ガラス

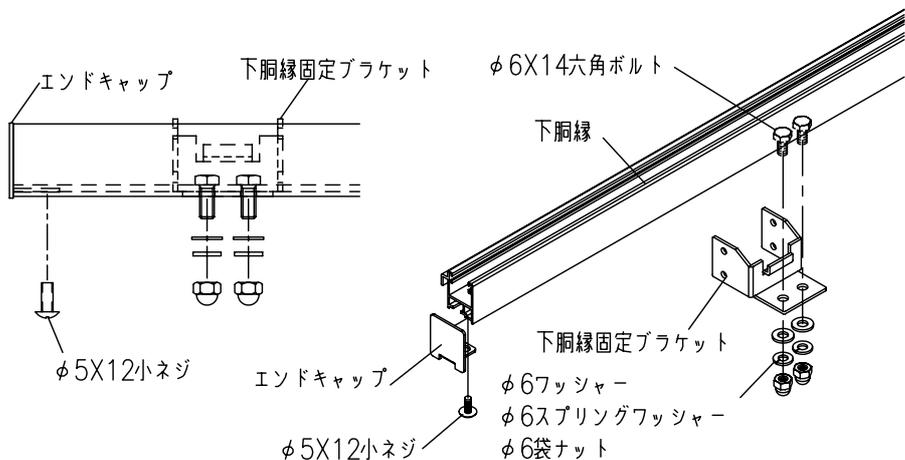
2 下胴縁の取付

① 下胴縁に必要な数（その下胴縁を固定する柱の本数×2）のφ6X14六角ボルトを差し込みます。

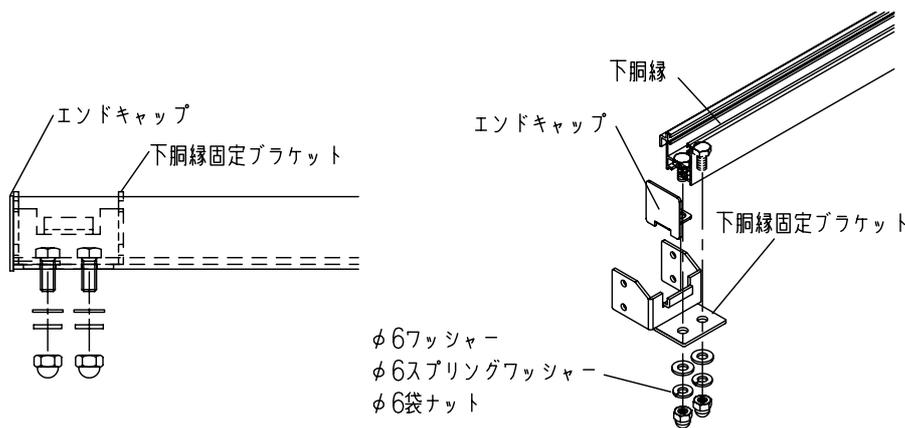
①



柱部にエンドキャップがこない場合
下胴縁のφ6X14六角ボルトと、下胴縁固定ブラケットを、φ6ワッシャー・スプリングワッシャー・袋ナットで仮止めしてください。
端部にエンドキャップをφ5X12小ねじで取付けてください。

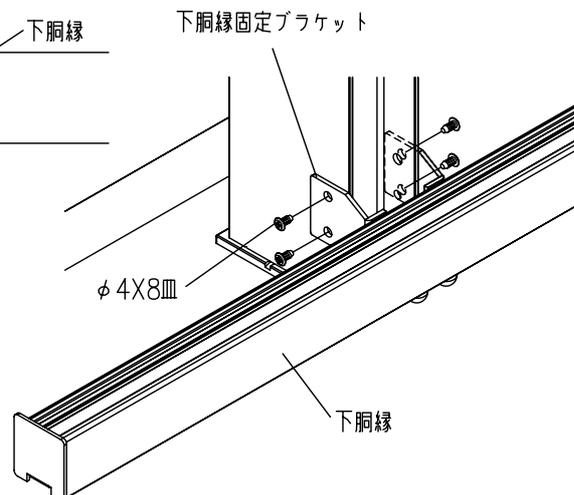
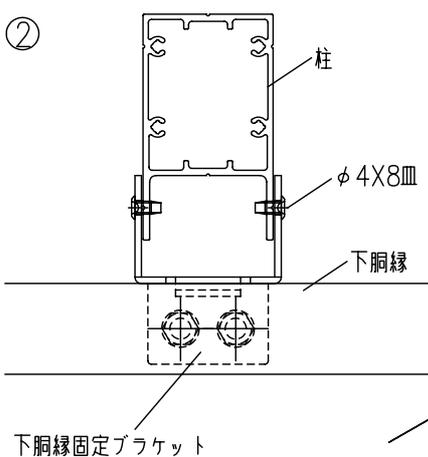


柱部にエンドキャップがくる場合
下胴縁のφ6X14六角ボルトと、下胴縁固定ブラケットをエンドキャップと共にφ6ワッシャー・スプリングワッシャー・袋ナットで仮止めしてください。
※エンドキャップは下胴縁と下胴縁固定ブラケットの間にはさんで固定してください。



② 柱に下胴縁固定ブラケットをφ4X8皿で固定してください。

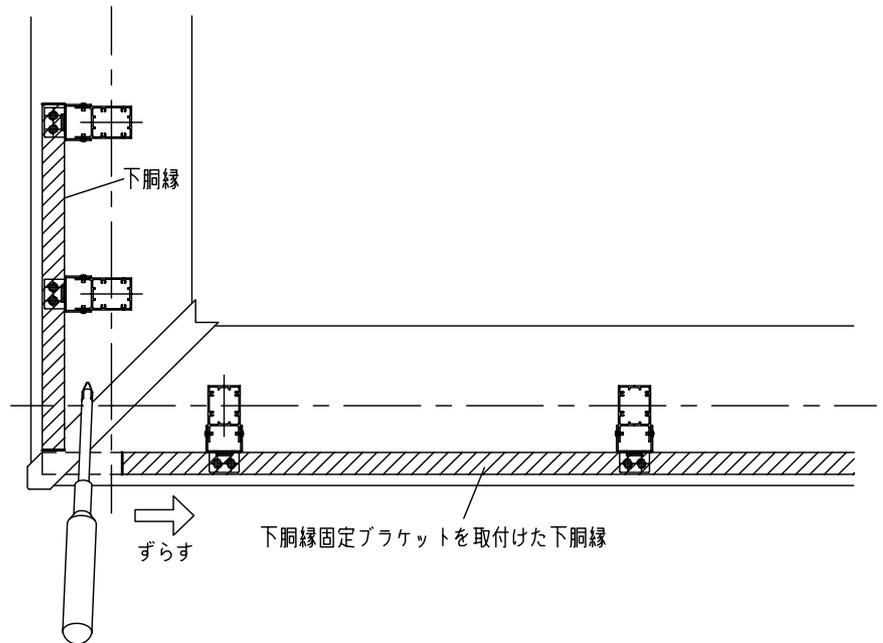
②



出隅コーナー部は、下胴縁をずらして固定してください。

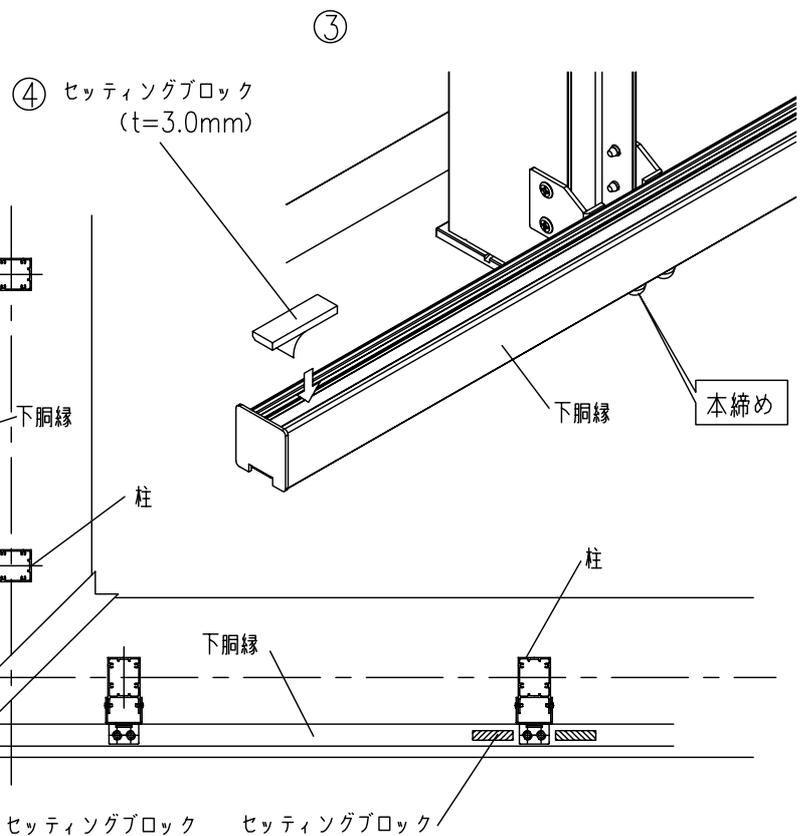
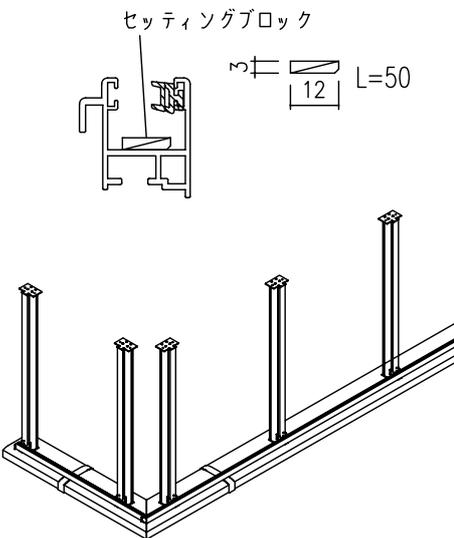
お願い

L型に納める場合など、両方とも柱部にエンドキャップがくる場合、下胴縁を動かさない場合があります。その場合は小さいドライバーなどで固定してください。



③ 下胴縁の位置を確認し、下胴縁固定ブラケットの袋ナットを増し締めし、固定してください。

④ 下胴縁にセッティングブロックを貼り貼り付けてください。
* 貼付け箇所はガラスの面下端に配置してください。

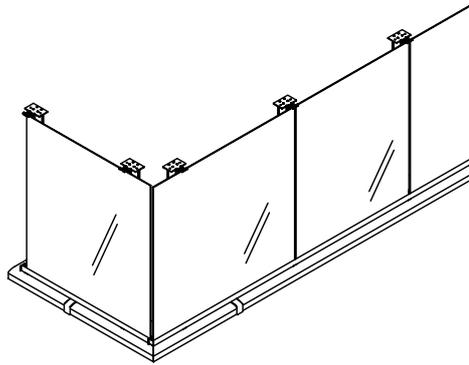


■ 取付の詳細 (ガラス) 3 ガラスの取付

お願い

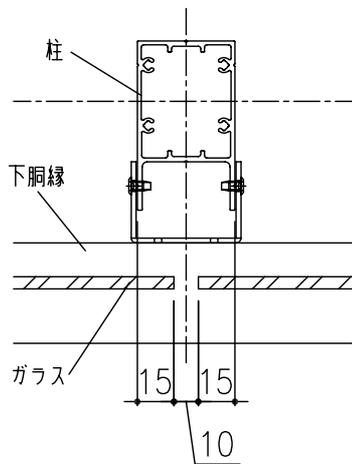
- ・強化ガラスは、いったん破損が起こると瞬時に全面破砕します。破損した場合には、粒状になった破片が脱落することがあります。
- ・ガラス表面に傷をつけることを防ぐため、クリーニングの際はカッターや金属製のスクレーパー（へら等）を使用しないでください。
- ・ガラスを外に持ち出す場合は落下・キズ等、十分注意して施工してください。

- ① 下胴縁にガラス下部を組み込み、ガラス上部に仮止めクリップをひっかけ、柱連結部品にφ4X5皿で取り付けてください。

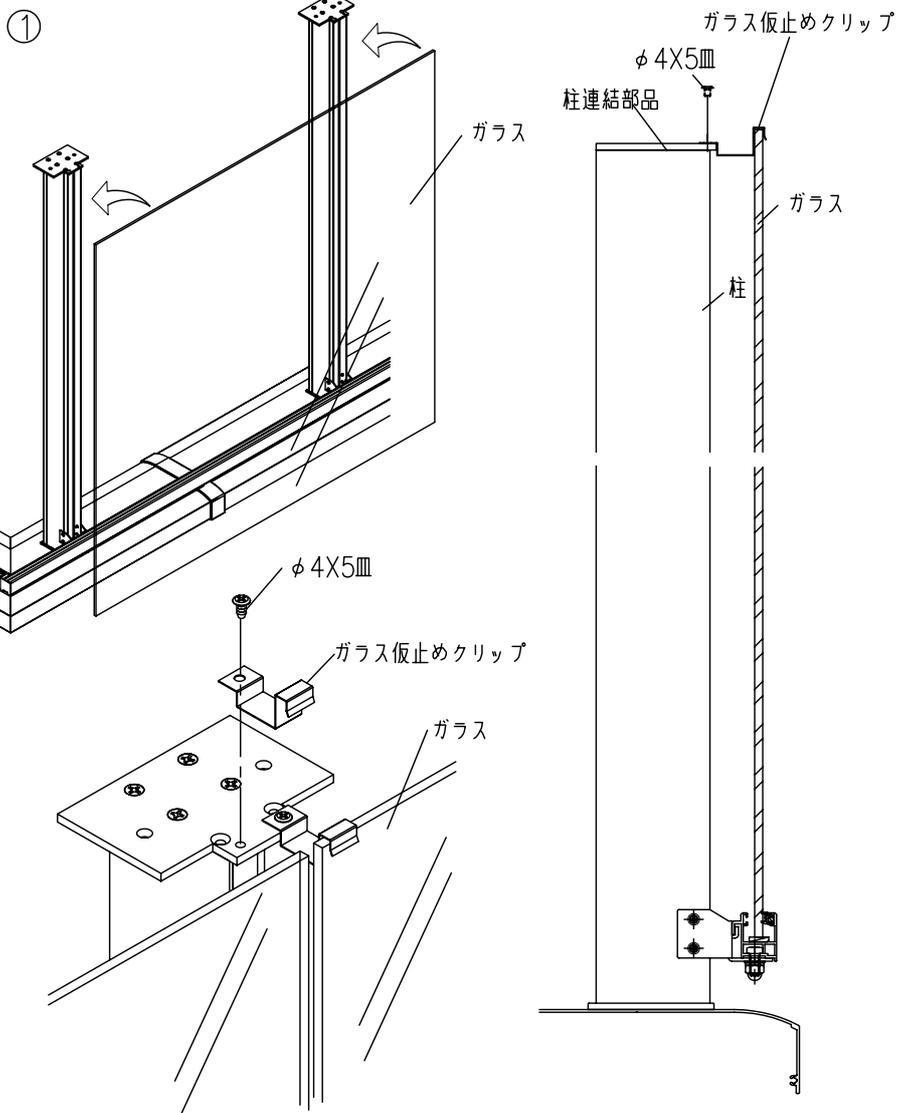
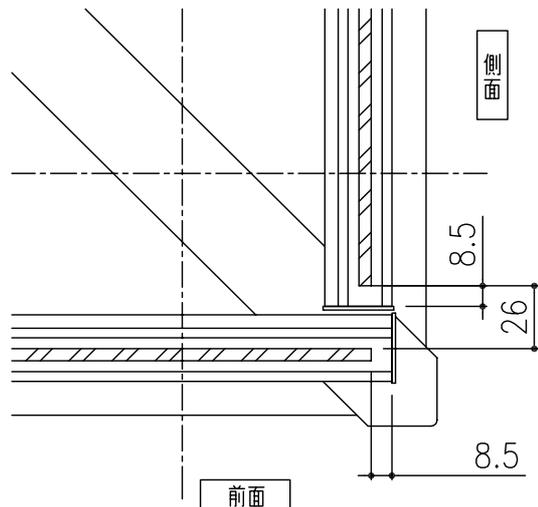


お願い

柱下部でガラスの位置出しをしっかりと行ってください。



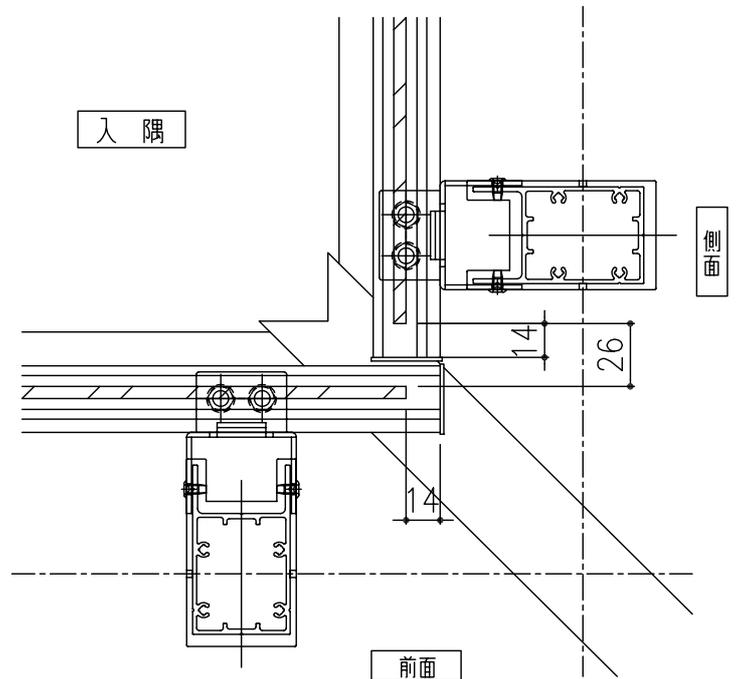
出隅



お願い

ガラス仮止めクリップは仮止め用です。仮止めのまま長時間放置しないでください。

入隅



■ 取付の詳細

(ガラス)

4 笠木の固定

- ① 端部に笠木エンドキャップをφ4X10トラスで取付けてください。
- ② 笠木に固定する柱の本数分裏板を差し込んでください。



お願い

裏板は笠木と柱連結部品の固定に使用します。笠木連結部で使用する場合はどちらかの笠木に差し込んでください。

- ③ コーナーキャップを一部切り取ってください。

コーナー用の笠木に裏板を差し込んでください。

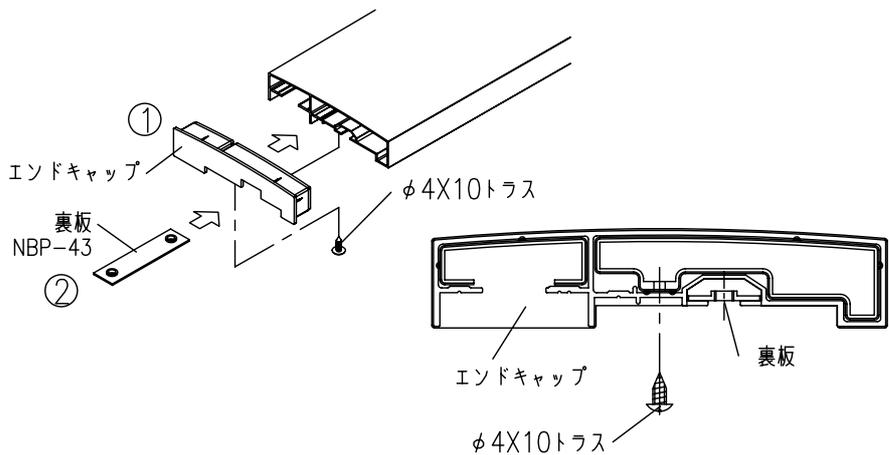
👁️ コーナー用裏板：BP-3245

片方の笠木の裏板と笠木コーナー連結部品をφ6ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・φ6X14六角ボルトで固定した後、笠木コーナーキャップを差し込み、もう片方の笠木も同様に取付けてください。

最後に笠木コーナーキャップをφ4X10トラスで固定してください。

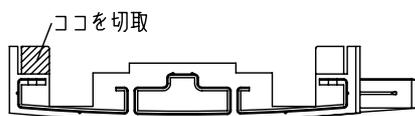
お願い

笠木が開かないよう、しっかり寄せて組立ててください。

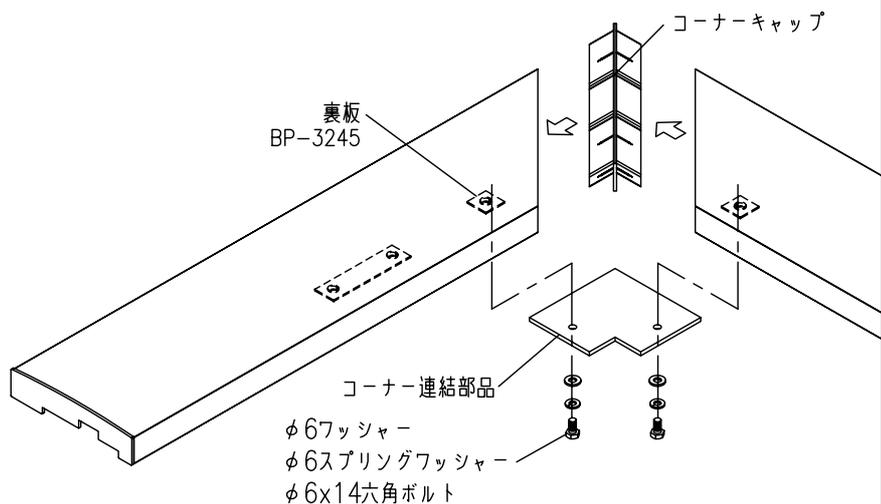
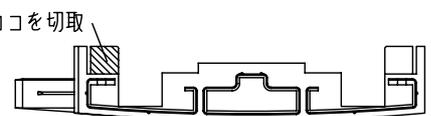


③

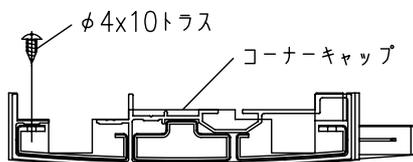
出隅の時



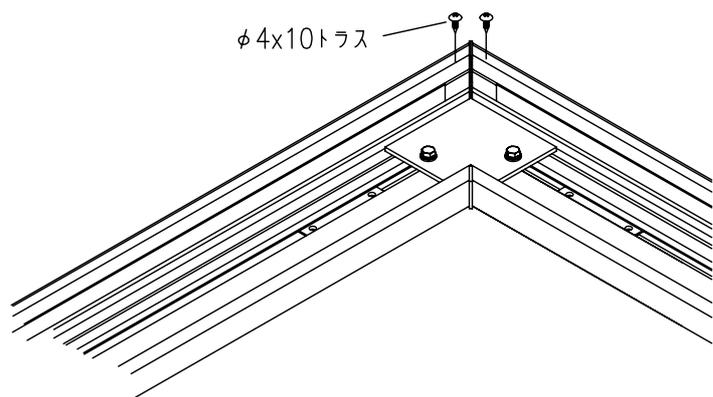
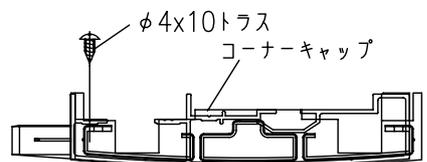
入隅の時



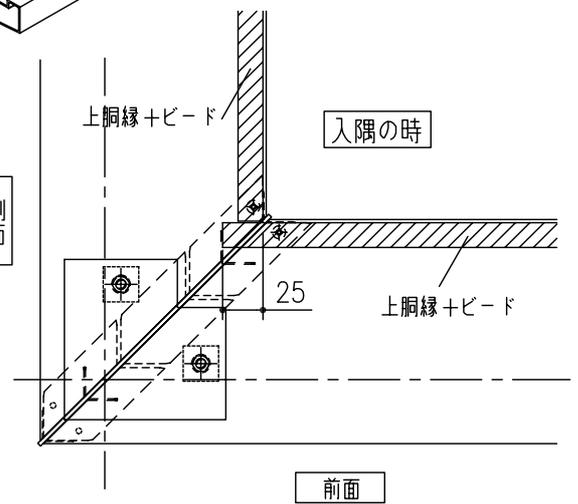
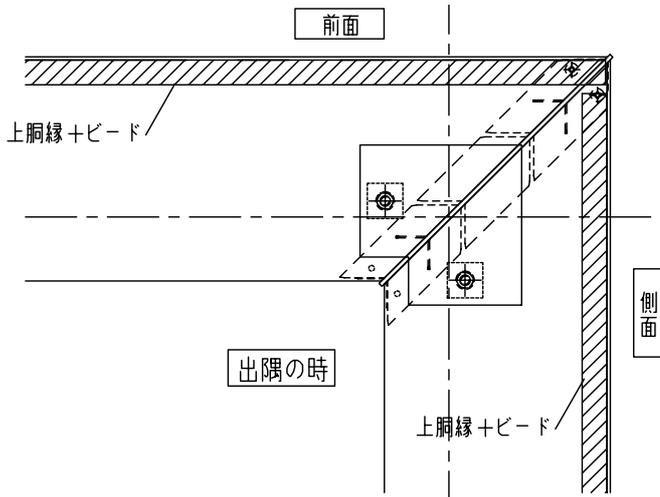
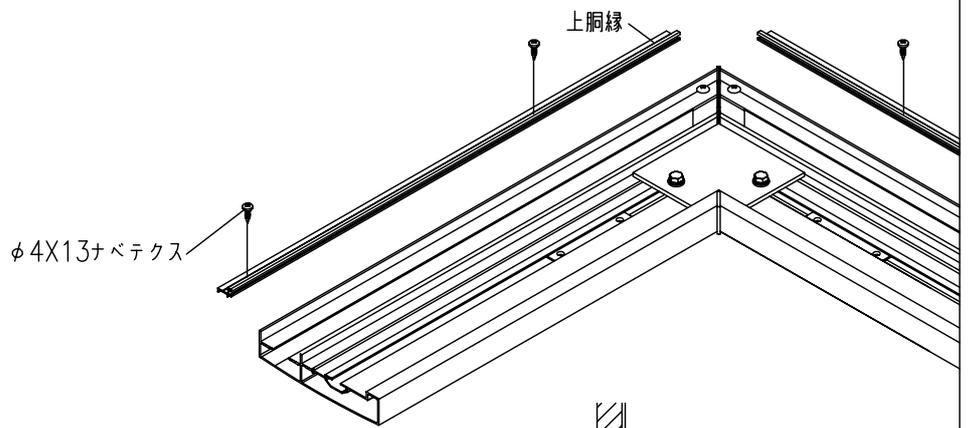
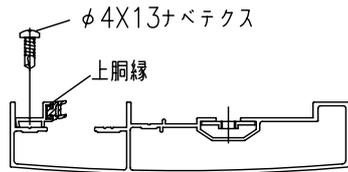
出隅の時



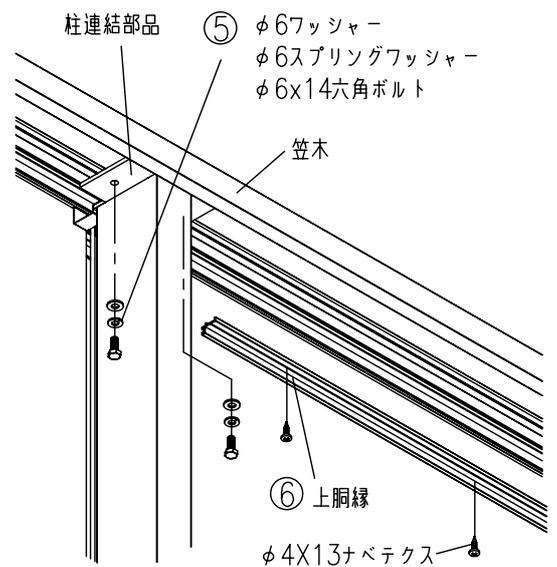
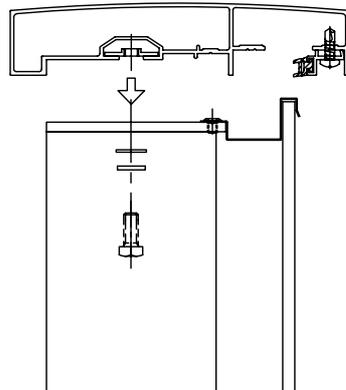
入隅の時



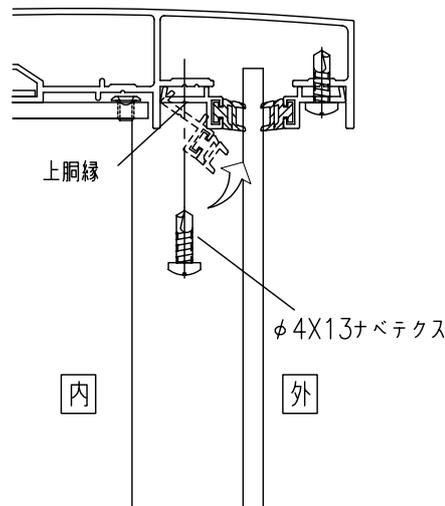
④ 笠木の外側に上胴縁をφ4X13ナベテックスで取付けてください。



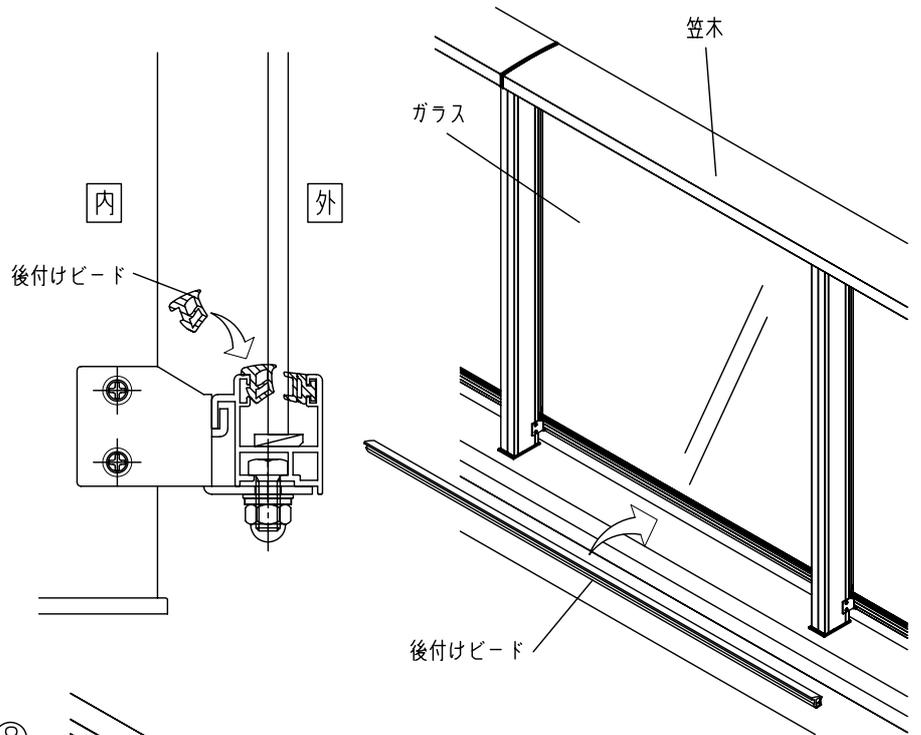
⑤ 柱の上端に笠木を載せ、柱連結部品と裏板 (NBP-43) をφ6ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・φ6X14六角ボルトで仮止めしてください。



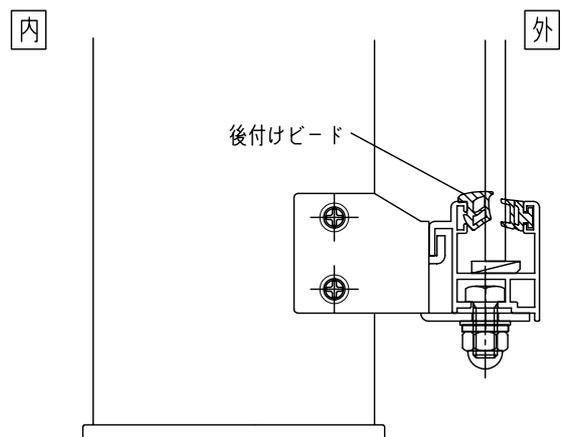
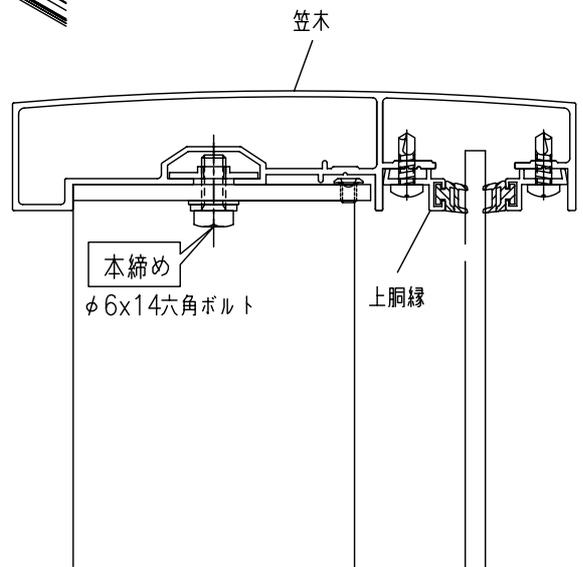
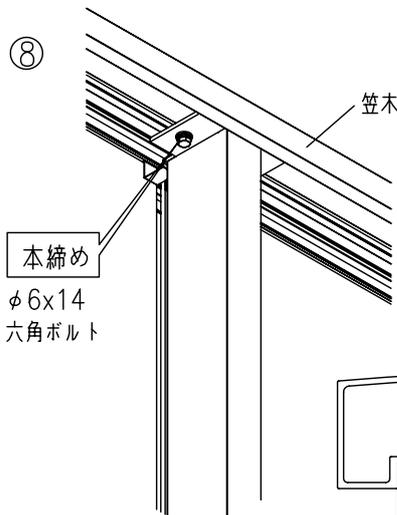
⑥ 柱の内々に上胴縁を右図のように押し上げた後、φ4X13ナベテックスで取付けてください。



⑦ 下胴縁の室内側に後付けビードを差し込んでください。



⑧ ⑤ で仮止めしていたφ6×14六角ボルトを本締めしてください。

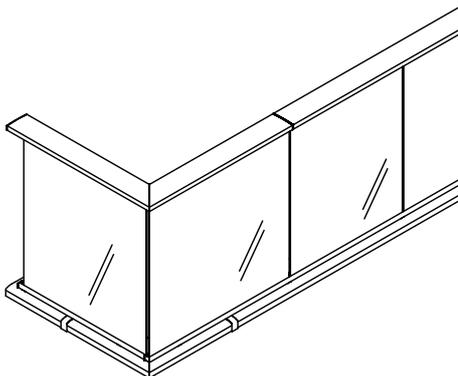


お願い

笠木と柱の固定の際に、柱ピッチ寸法（柱上部・下部）等、固定位置をしっかりと確認してください。手摺が傾く、面材が取付かない等の問題が発生します。

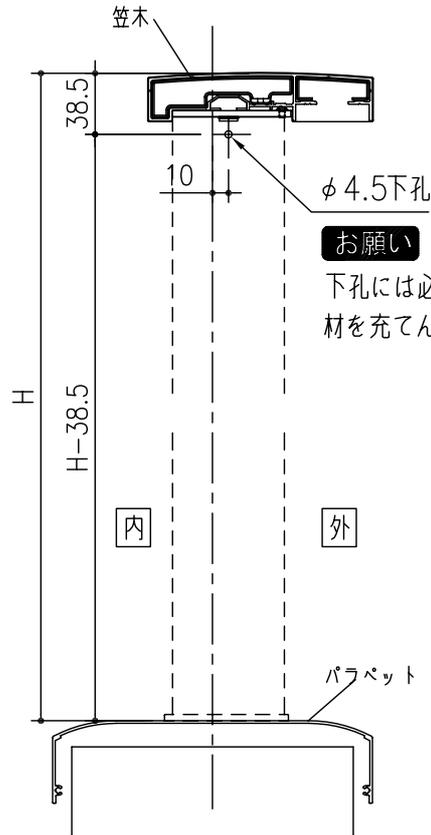
お願い

笠木、上胴縁、後付けビードが所定の位置に納まっている事を確認してください。



⑨ 笠木壁直付納まりの場合

壁にφ4.5の下孔をあけ、シーリング材を充てんしてください。



お願い

下孔には必ずシーリング材を充てんしてください。

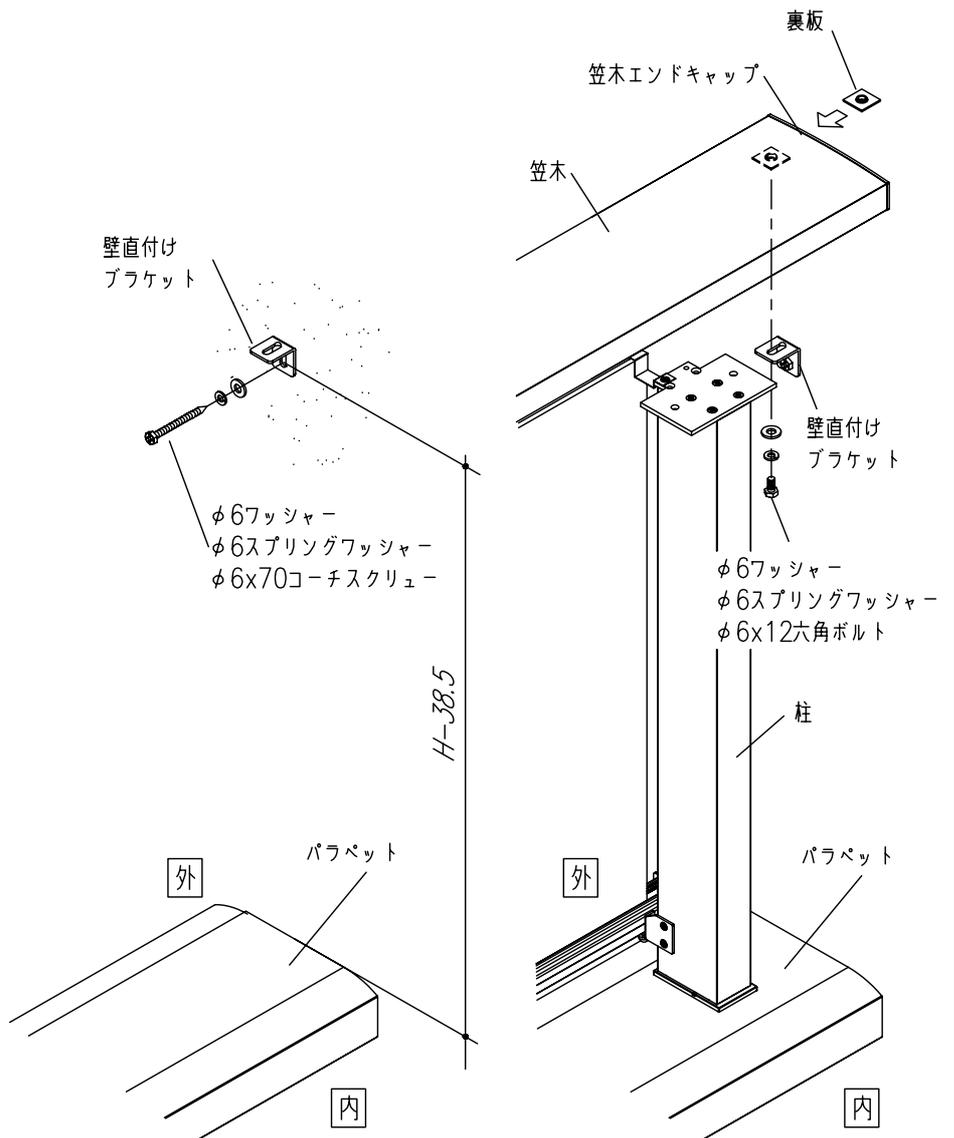
壁直付ブラケットを、φ6ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・φ6X70コーチスクリューで仮固定してください。

笠木に裏板を入れてください。

笠木に入れた裏板と壁直付ブラケットを、φ6ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・φ6X12六角ボルトで固定してください。

お願い

笠木と壁直付ブラケットを固定後、躯体取付け用のコーチスクリューを本固定してください。



■ 取付の詳細 (ワイヤー) 1 パラペット・柱の取付

フラット笠木用柱の取付

(平型)

お願い

笠木壁直付納まりの場合柱固定の前にはあらかじめ壁直付ブラケットを取付けてください。(P238参照)

① 柱アンカーが、パラペットの加工孔(角42X28)を貫通するようにしてはめ込んでください。

パラペット上面の柱アンカー周りに、シーラー(L型)2枚を貼り付けてください。

柱下端カバーを柱アンカーに差し込んでください。

② 柱アンカー周りとは下端カバーの間でできたシーリング溝にシーリングを充てんしてください。

③ 柱アンカーに柱(40X70)を挿入し互いの固定孔の位置が合っているか、確認してください。

柱の固定孔から柱アンカー裏板(アルミ板)にφ4.5キリにて下孔をあけ、φ5X20トラスで固定してください。

腐食の原因となりますので、柱アンカーのスチール部は、傷付けないよう注意してください。

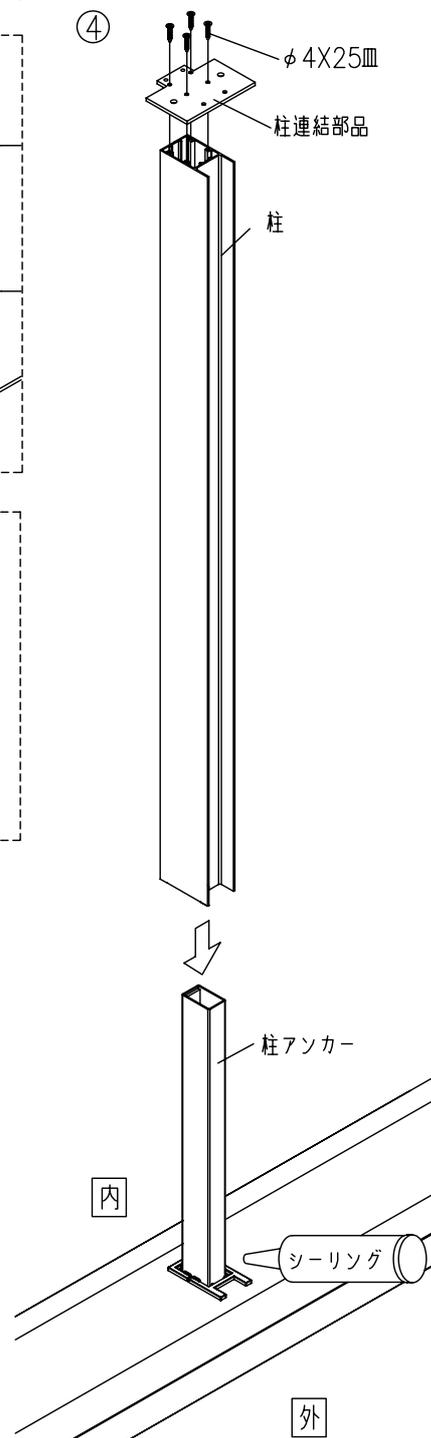
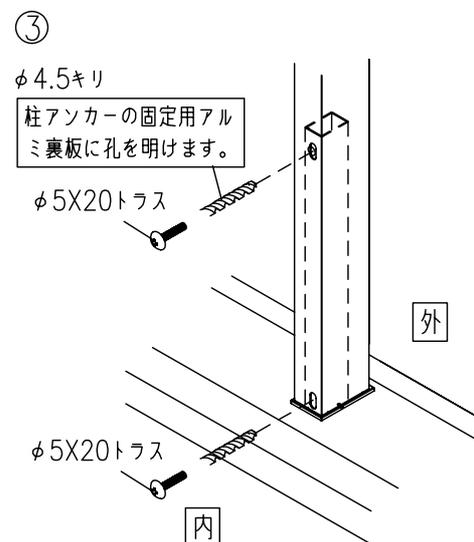
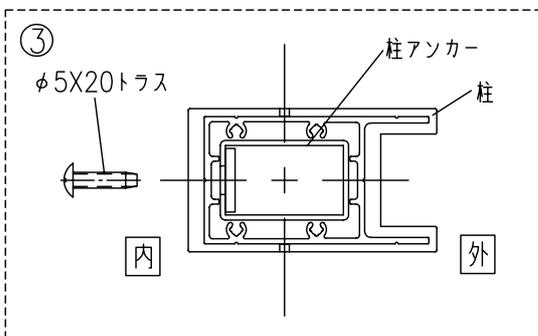
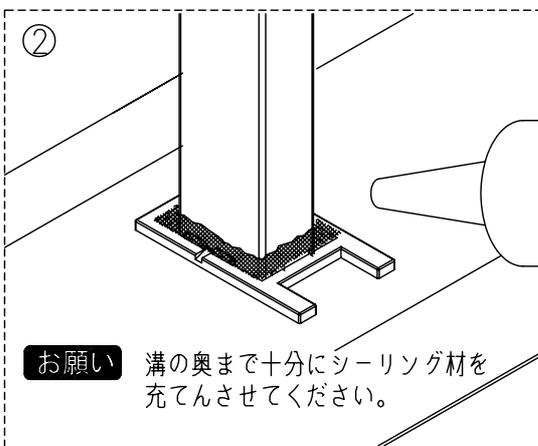
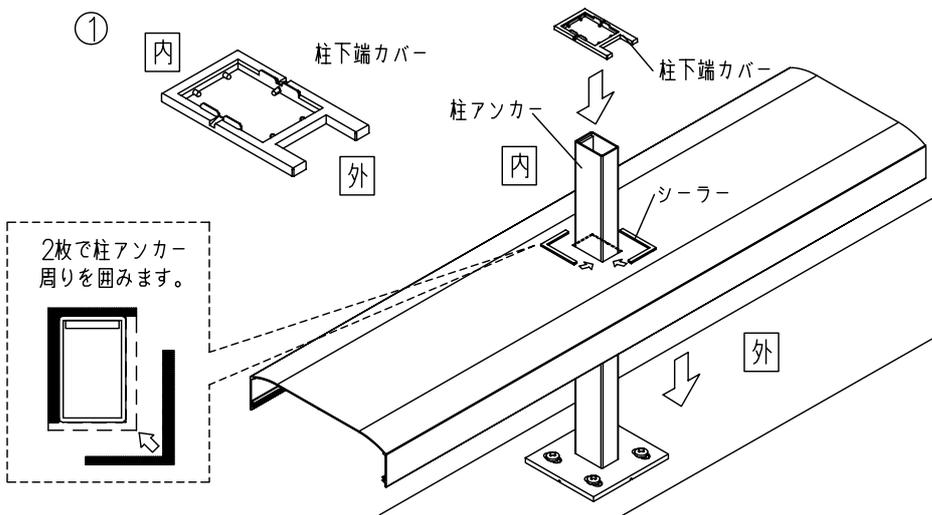
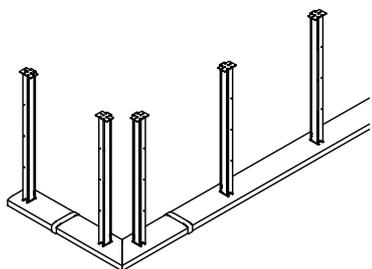
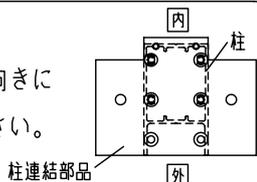
お願い

柱固定の際、柱の水平・垂直・ねじれを確認してください。

④ 柱に柱連結部品をφ4X25皿で取付けてください。

お願い

部品取付けの向きに注意してください。

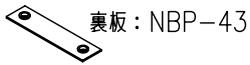


■ 取付の詳細

(ワイヤ)

2 笠木の固定

- ① 端部に笠木エンドキャップをφ4X10トラスで取付けてください。
- ② 笠木に固定する柱の本数分裏板を差し込んでください。



お願い

裏板は笠木と柱連結部品の固定に使用します。笠木連結部で使用する場合はどちらかの笠木に差し込んでください。

- ③ コーナーキャップを一部切り取ってください。

コーナー用の笠木に裏板を差し込んでください。

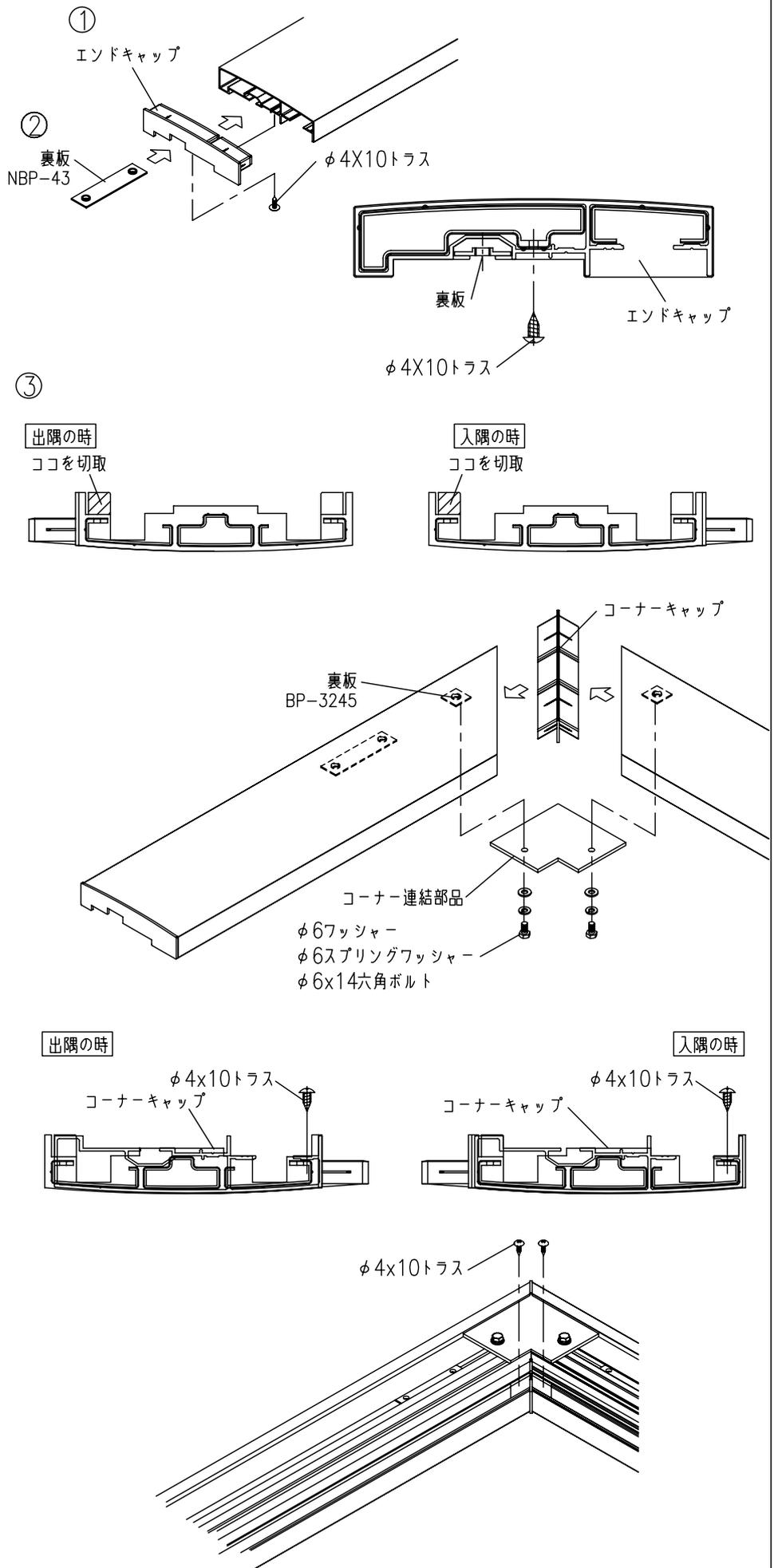
👁️ コーナー用裏板: BP-3245

片方の笠木の裏板と笠木コーナー連結部品をφ6ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・φ6X14六角ボルトで固定した後、笠木コーナーキャップを差し込み、もう片方の笠木も同様に取付けてください。

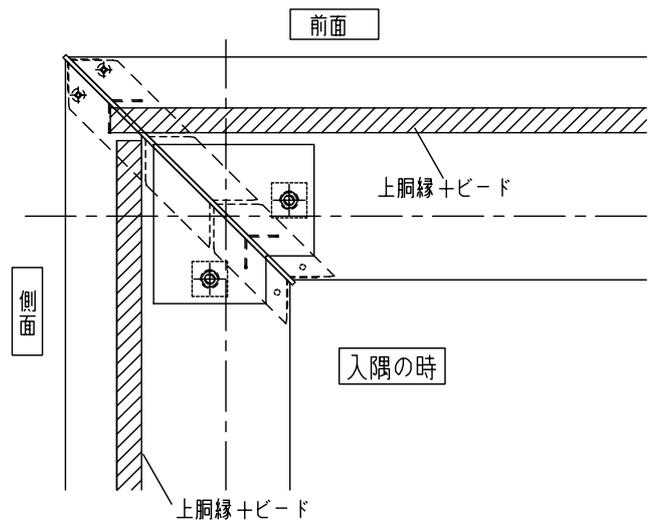
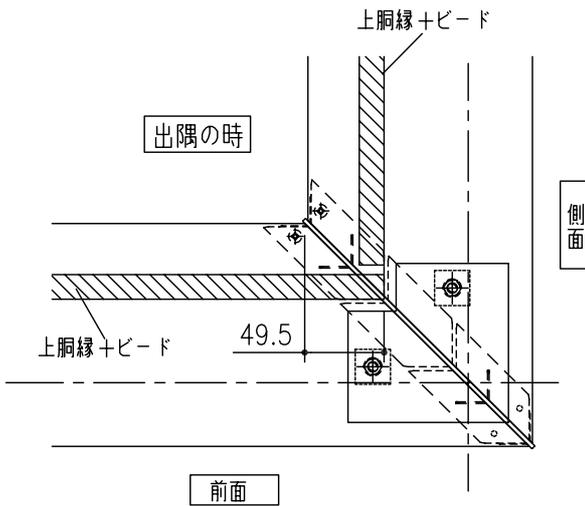
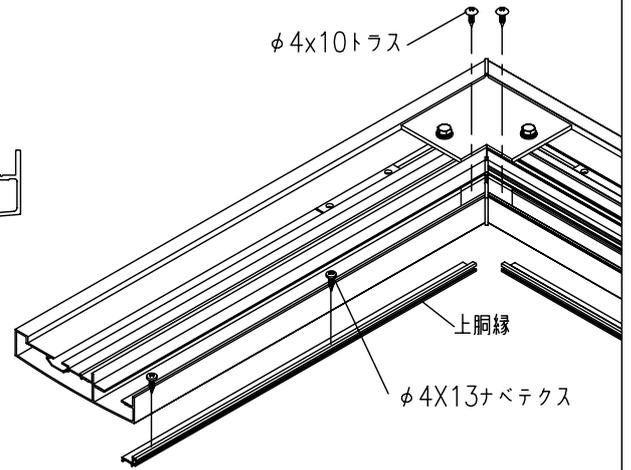
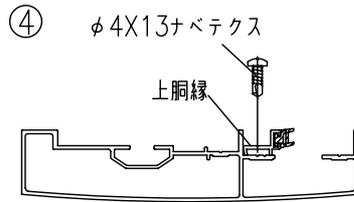
最後に笠木コーナーキャップをφ4X10トラスで固定してください。

お願い

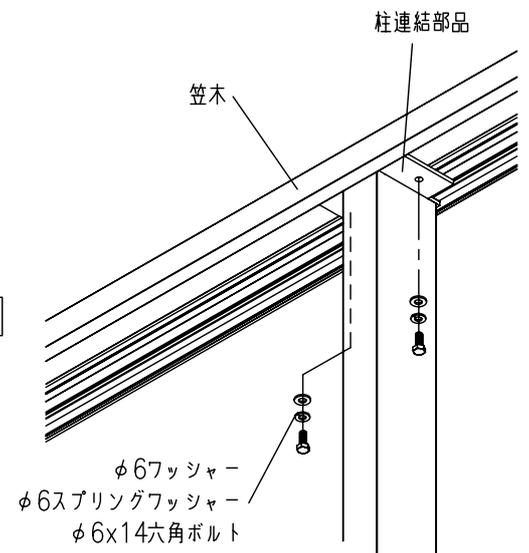
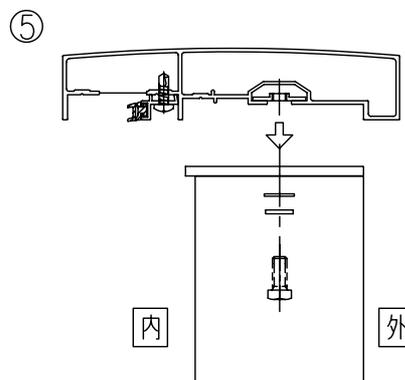
笠木が開かないよう、しっかり寄せて組立ててください。



④ 笠木の外側に上胴縁をφ4X13ナベテックスで取付けてください。



⑤ 柱の上端に笠木を載せ、柱連結部品と裏板(NBP-43)をφ6フッシャー・φ6スプリングフッシャー・φ6X14六角ボルトで固定してください。

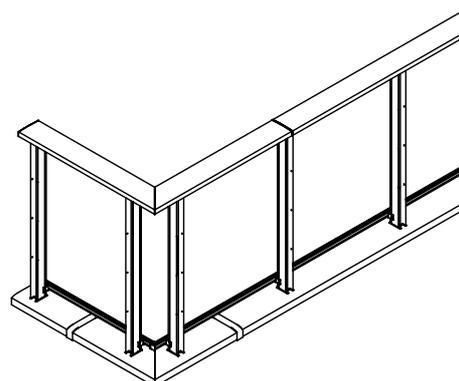


お願い

笠木と柱の固定の際に、柱ピッチ寸法(柱上部・下部)等、固定位置をしっかりと確認してください。手摺が傾く、面材が取付かない等の問題が発生します。

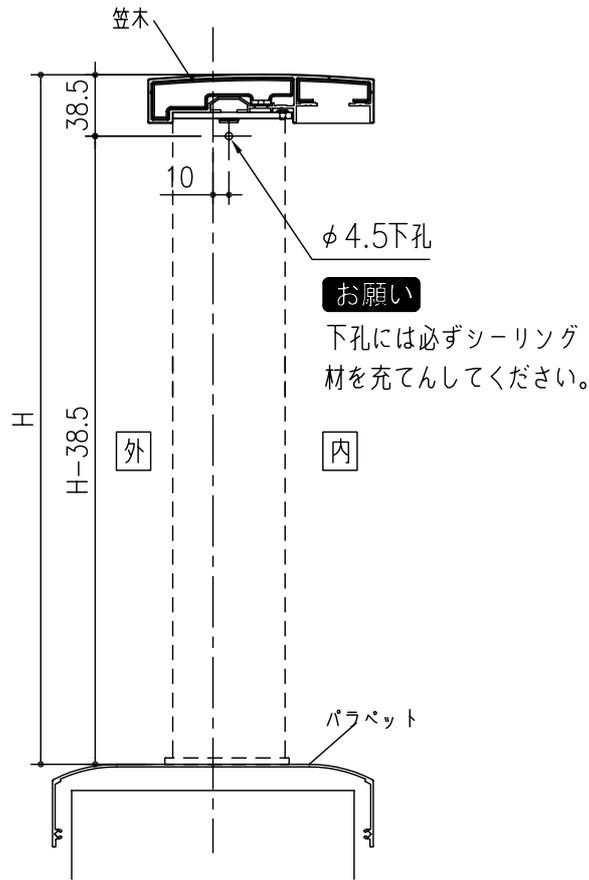
お願い

笠木が所定の位置に納まっている事を確認してください。



⑥ 笠木壁直付納まりの場合

壁にφ4.5の下孔をあけ、シーリング材を充てんしてください。



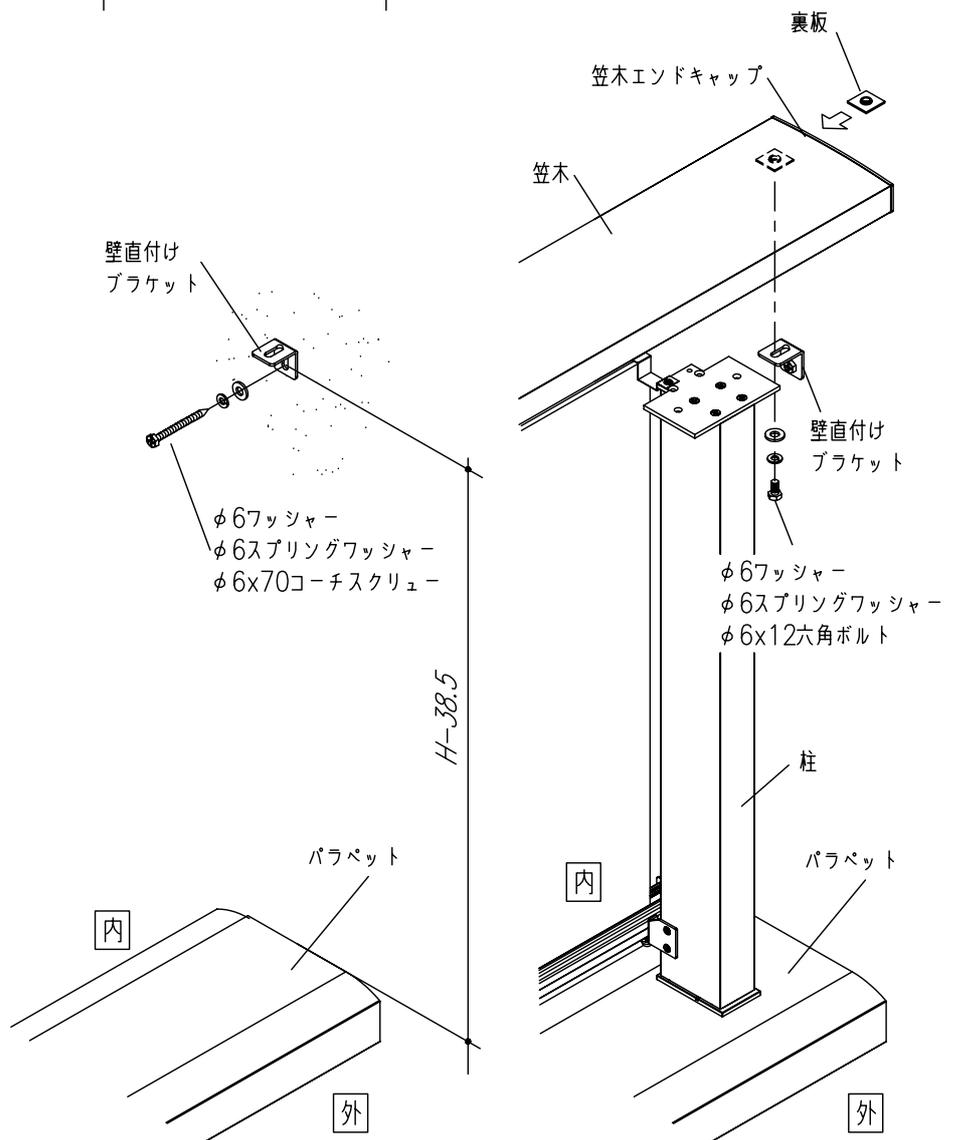
壁直付ブラケットを、φ6ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・φ6X70コーチスクリューで仮固定してください。

笠木に裏板を入れてください。

笠木に入れた裏板と壁直付ブラケットを、φ6ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・φ6X12六角ボルトで固定してください。

お願い

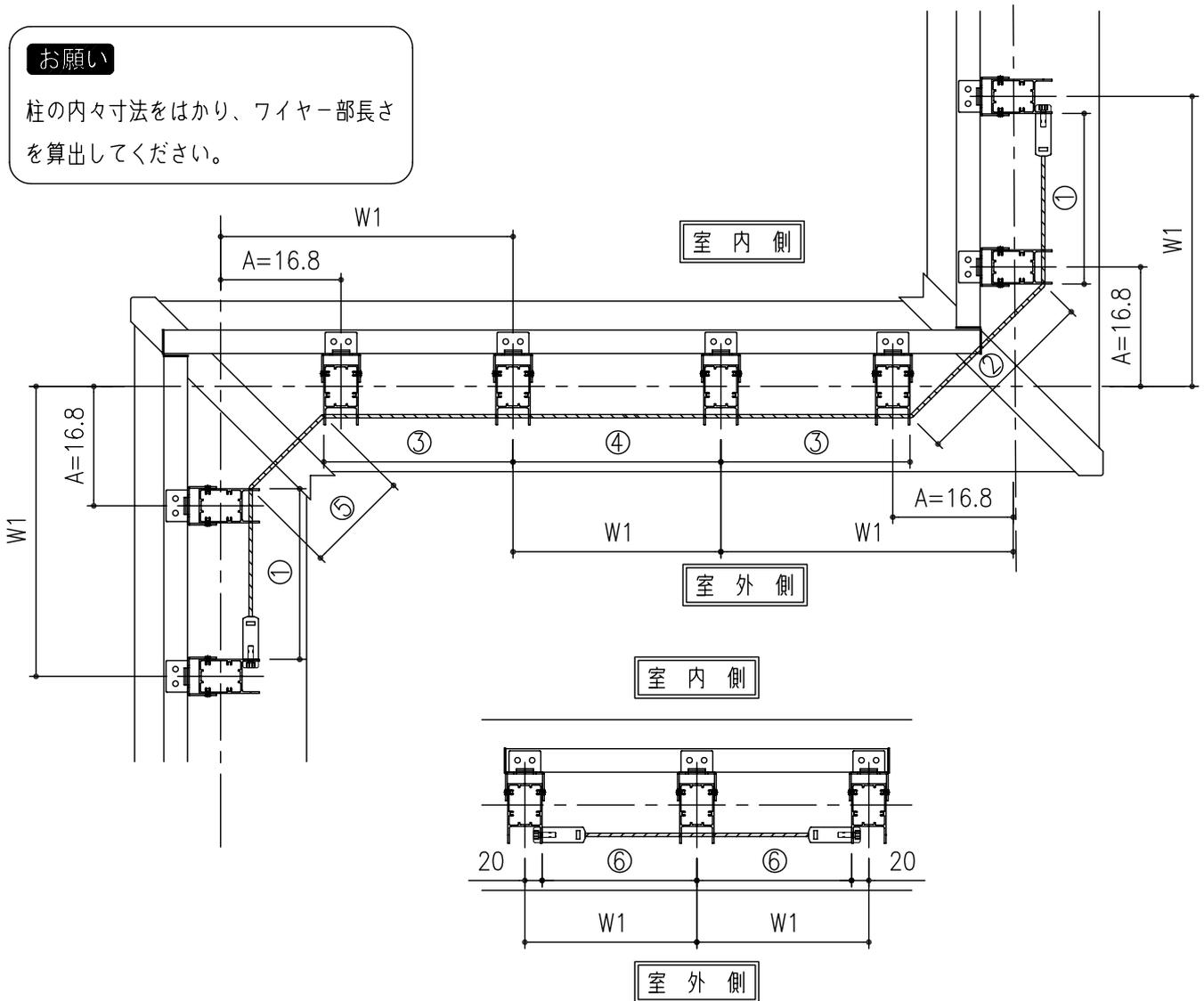
笠木と壁直付ブラケットを固定後、躯体取付け用のコーチスクリューを本固定してください。



■ ワイヤー長さ算出方法：ワイヤー切断長さ＝ワイヤー部長さ－40
(実測値)

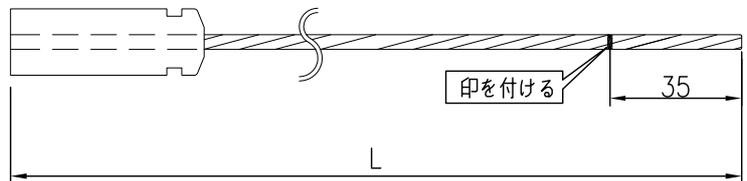
お願い

柱の内々寸法をはかり、ワイヤー部長さを算出してください。



■ ワイヤータイプワイヤー部長さ計算公式

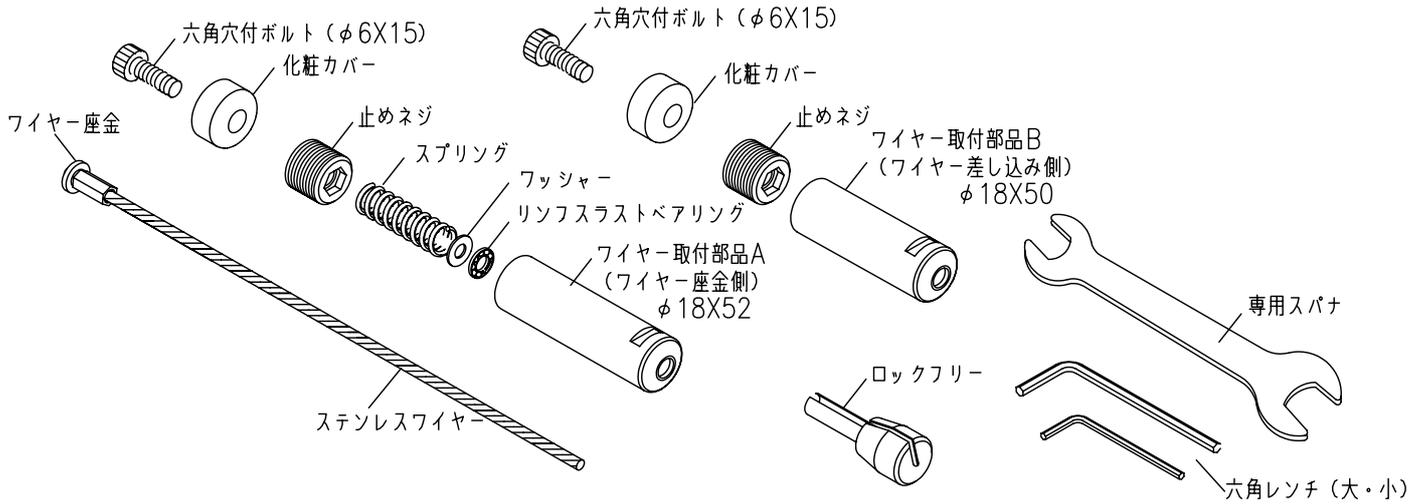
	名称	ワイヤー部長さ
①	コーナー端部	W1-140
②	コーナー出隅部	(219)
③	コーナー連結部	W1-120
④	中間部	W1
⑤	コーナー入隅部	(120)
⑥	直線端部	W1-20



お願い

切断及び施工時にロープの先端がばらけないようご注意ください。
ばらけるとワイヤー取付け部品に入らないおそれがあります。

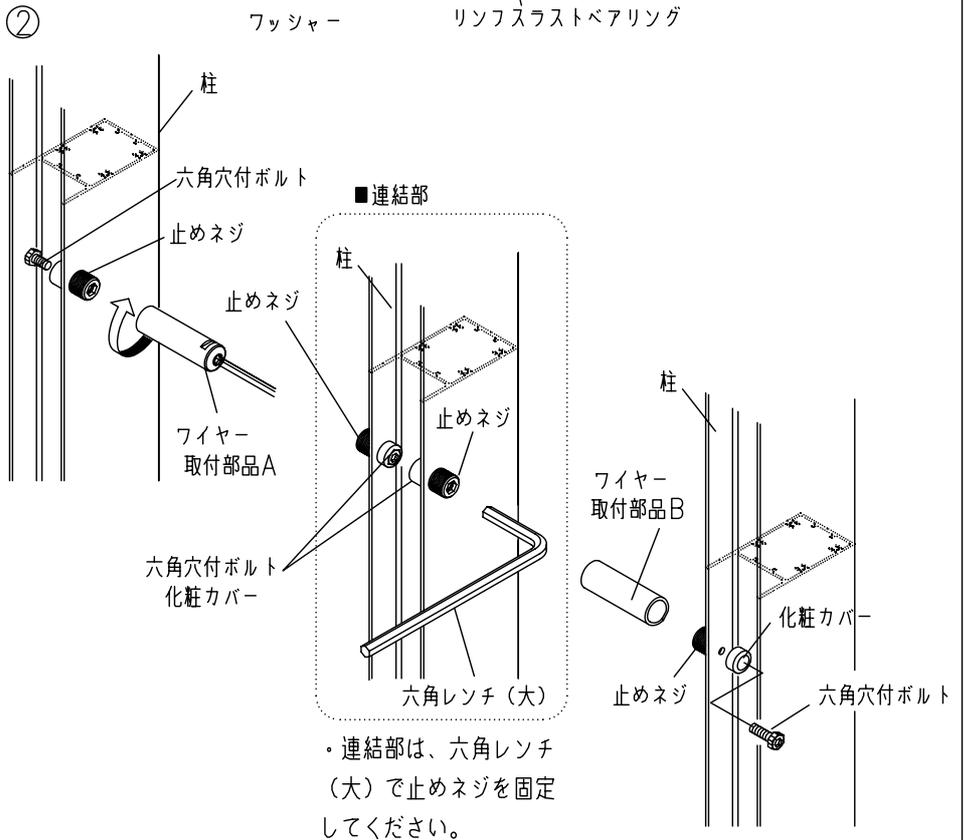
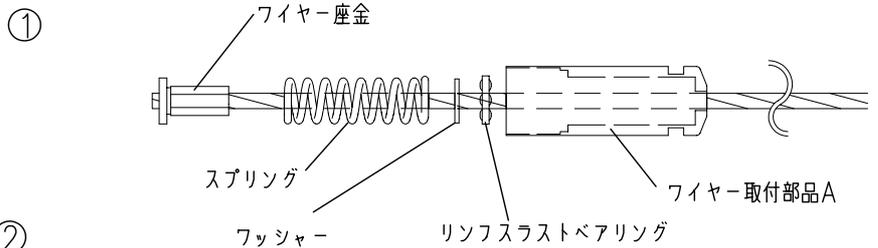
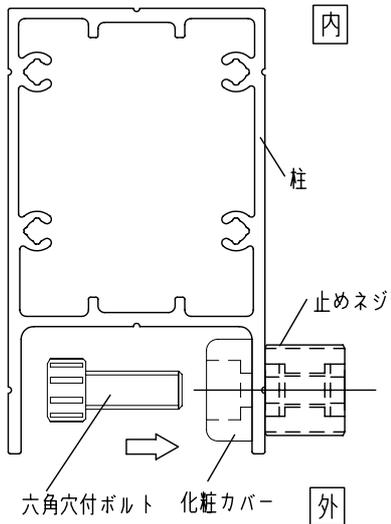
■ワイヤー取付部品一覧表



■ワイヤー取付方法

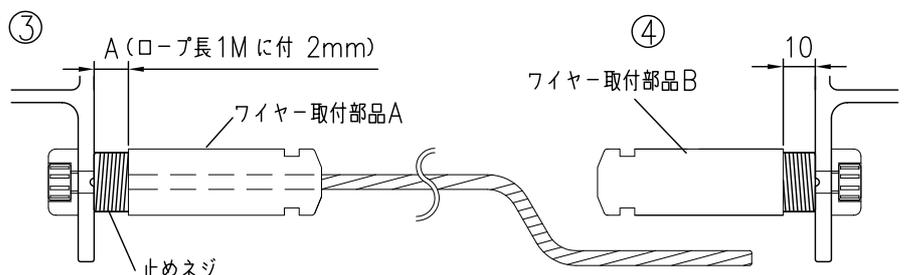
① ワイヤーに、スプリング・ワッシャー・リンフスラストベアリングを右図の順に通し入れ ワイヤー取付部品A 内に格納してください。

② 化粧カバー側より六角穴付ボルトを挿入し六角レンチを使用し止めネジとしっかり固定します。



③ ワイヤー取付部品A を止めネジに A寸法 (ロープ長1M に付 2mm) を残し、仮締めしてください。

④ ワイヤー取付部品B を止めネジに 10mm残し、仮締めしてください。



⑤ ロープを軽く引っ張り（ワイヤーの巻きぐせ・自重によるたるみが無くなる程度）算出したワイヤー切断長さでロープを切断してください。

⑥ ロープ端部より35mmの位置にマジックなどで印をつけてください。

⑦ ロープをひっぱりながらワイヤー取付部品Bに差し込んでください。

お願い

ロープ端部は印を付けたところまでキチンと差込んでください。

⑧ ワイヤー取付部品Bを専用スパナでいっぱいまで締め込んで下さい。

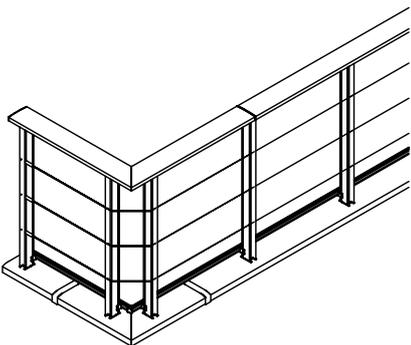
⑨ ワイヤー取付部品Aを専用スパナでいっぱいまで締め込んで下さい。

⑧・⑨の作業でテンションスプリングは圧縮され、経時的、温度差などによるロープの伸び対処します。

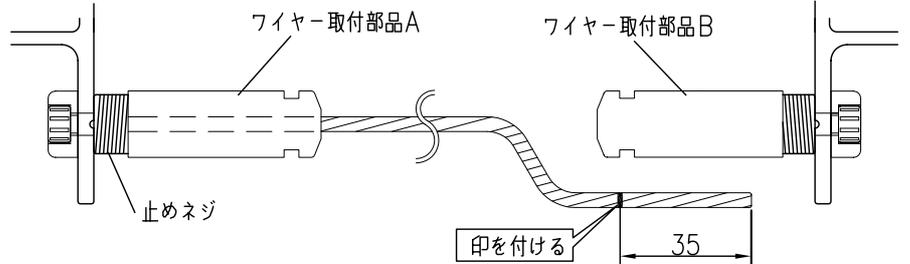
⑩ ワイヤー取付部品A・ワイヤー取付部品Bを専用スパナで強く締め込み完了です。

お願い

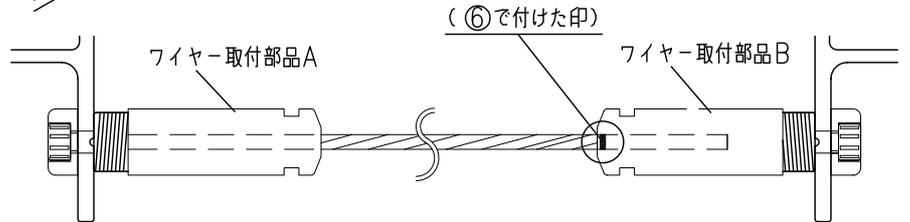
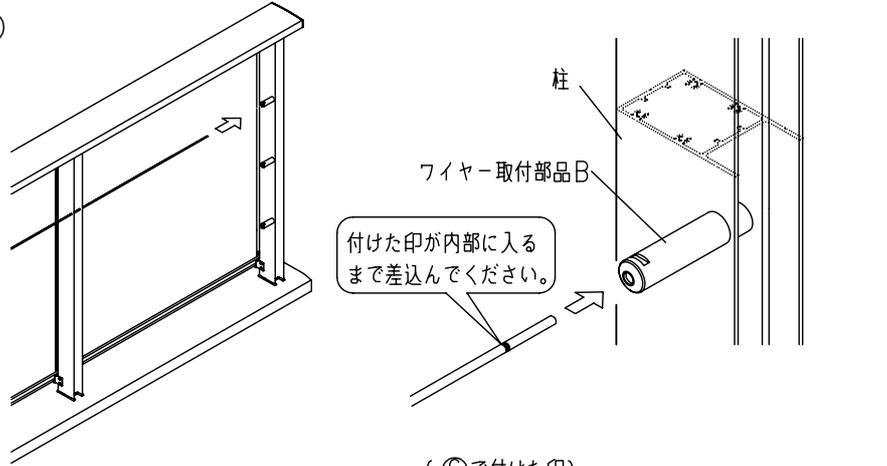
ワイヤーのねじれを直してください。



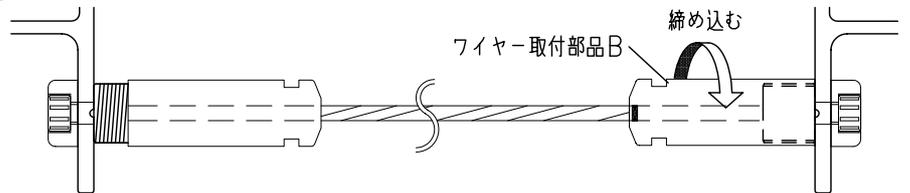
⑤⑥



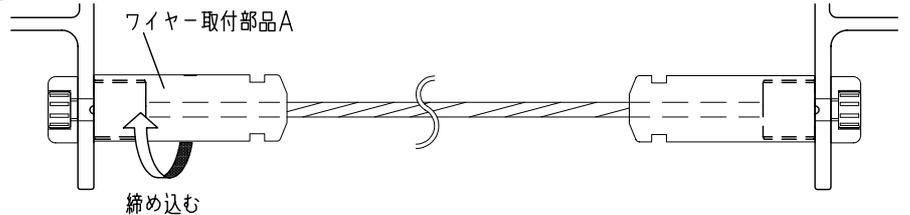
⑦



⑧



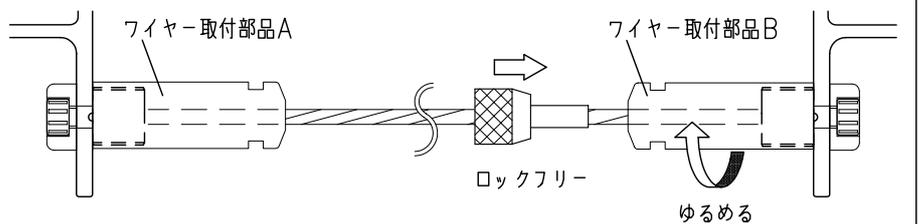
⑨



ワイヤー取外し方法

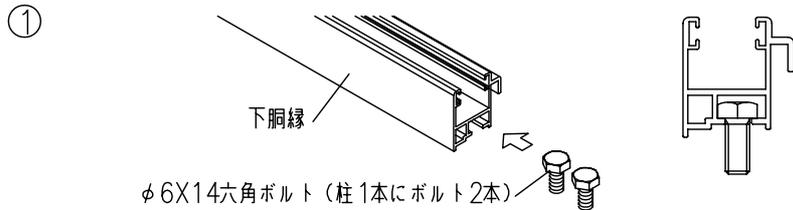
ワイヤー取付部品Bを専用スパナでゆるめて、ロープ差込み口よりロックフリーを矢印方向に差込みながらロープを抜いてください。

一度ロープを抜き、再度取り付ける場合は 取付方法に従い取り付けてください。



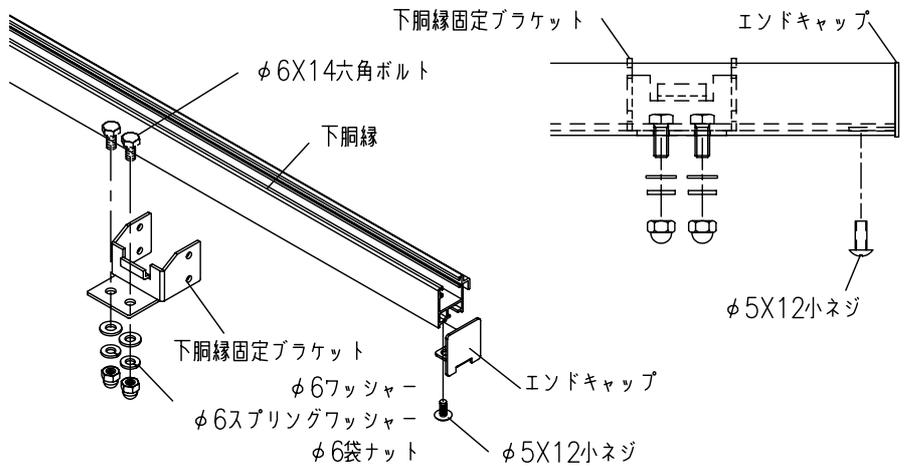
■ 取付の詳細 (ワイヤー) 4 下胴縁の取付

① 下胴縁に必要な数(その下胴縁を固定する柱の本数×2)のφ6X14六角ボルトを差し込みます。



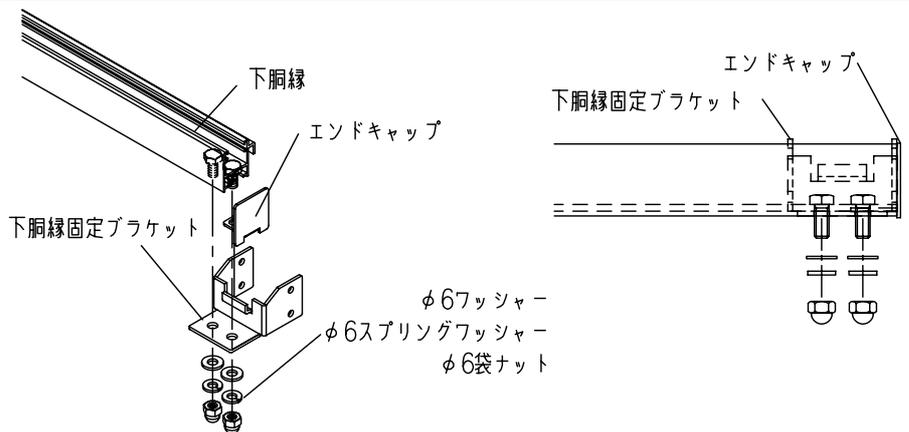
柱部にエンドキャップがこない場合
下胴縁のφ6X14六角ボルトと、下胴縁固定ブラケットを、φ6ワッシャー・スプリングワッシャー・袋ナットで仮止めしてください。

端部にエンドキャップをφ5X12小ネジで取付けてください。

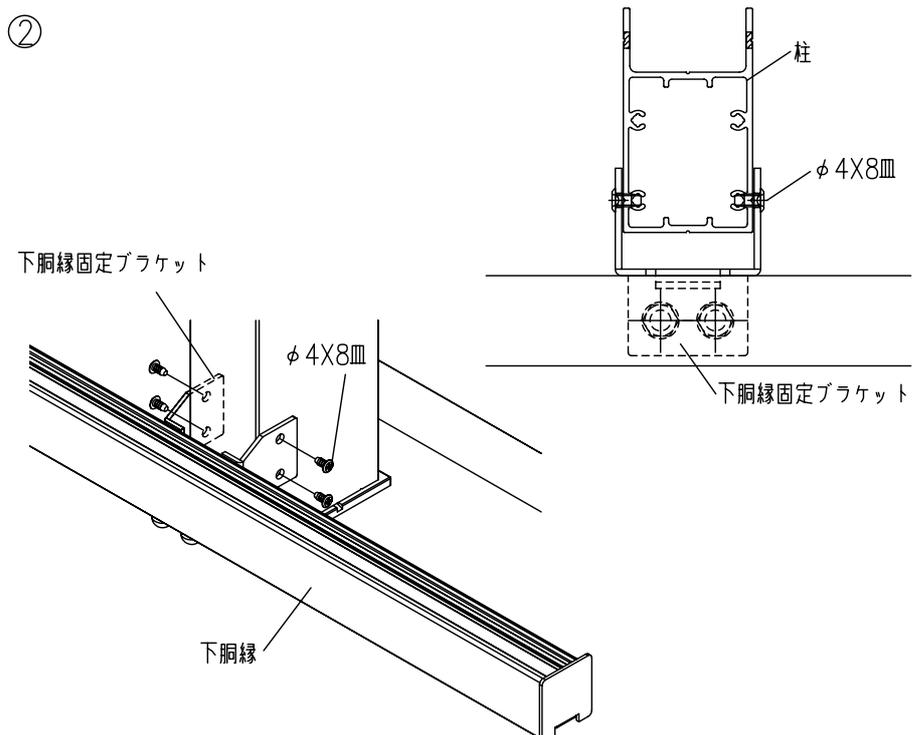


柱部にエンドキャップがくる場合
下胴縁のφ6X14六角ボルトと、下胴縁固定ブラケットをエンドキャップと共にφ6ワッシャー・スプリングワッシャー・袋ナットで仮止めしてください。

※エンドキャップは下胴縁と下胴縁固定ブラケットの間にはさんで固定してください。



② 柱に下胴縁固定ブラケットをφ4X8皿で固定してください。



入隅コーナー部は、下胴縁をずらして固定してください。

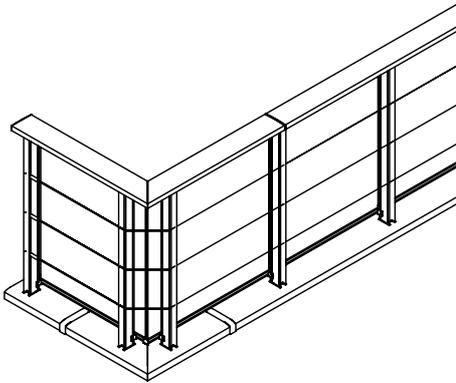
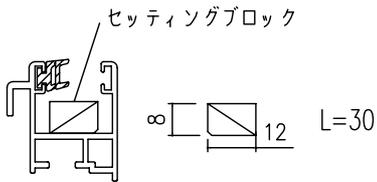
お願い

L型に納める場合など、両方とも柱部にエンドキャップがくる場合、下胴縁を動かさない場合があります。

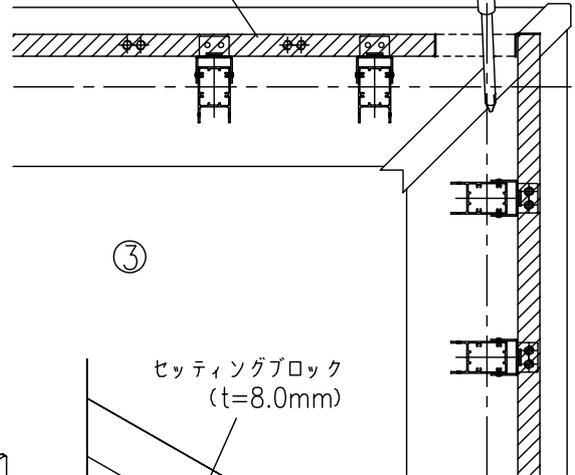
その場合は小さいドライバーなどで固定してください。

③ 下胴縁の位置を確認し、下胴縁固定ブラケットの袋ナットを増し締めし、固定してください。

④ 下胴縁にセッティングブロックを貼り貼り付けてください。
 ※貼付け箇所はガラスの両下端に配置してください。



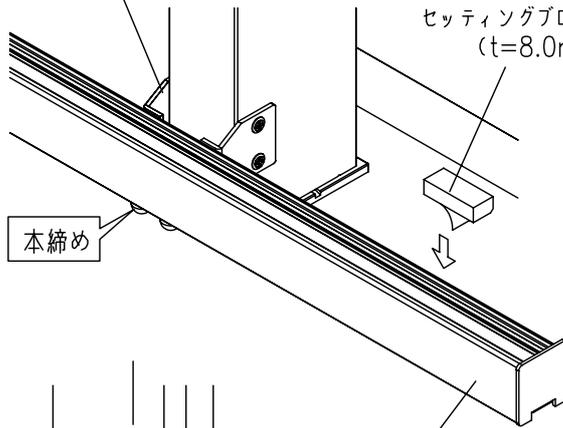
下胴縁固定ブラケットを取付けた下胴縁



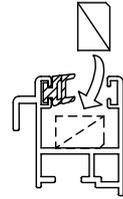
下胴縁固定ブラケット

③

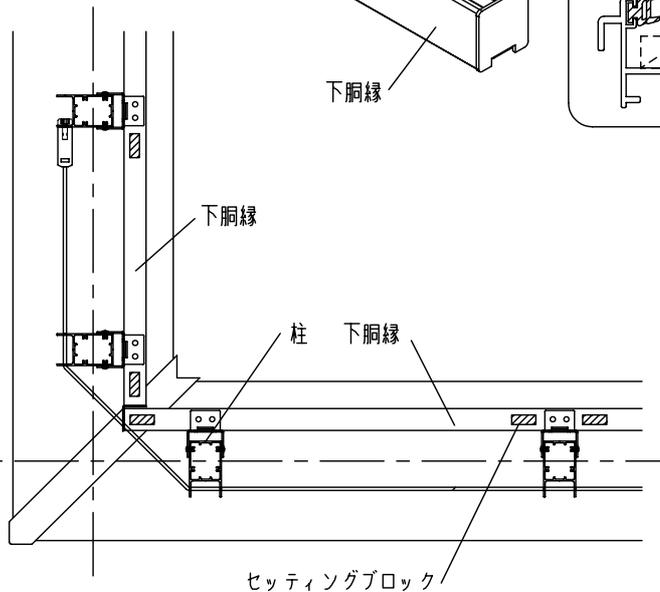
セッティングブロック (t=8.0mm)



セッティングブロック



・回転させて貼付けてください。



■ 取付の詳細 (ワイヤー) 5 ガラスの固定

お願い

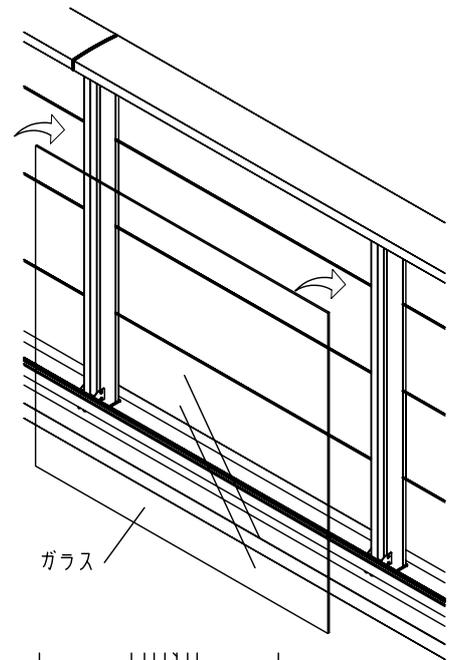
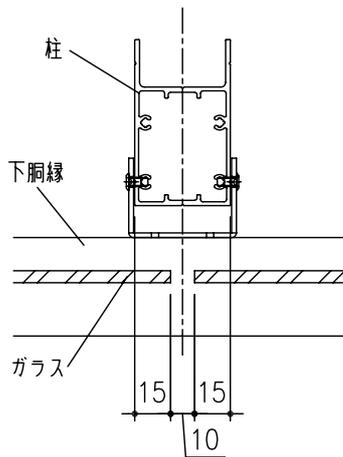
- ・強化ガラスは、いったん破損が起こると瞬時に全面破砕します。破損した場合には、粒状になった破片が脱落することがあります。
- ・ガラス表面に傷をつけることを防ぐため、クリーニングの際はカッターや金属製のスクレーパー（へら等）を使用しないでください。
- ・ガラスを外に持ち出す場合は落下・キズ等、十分注意して施工してください。

① 笠木・下胴縁にガラスを組み込みます。

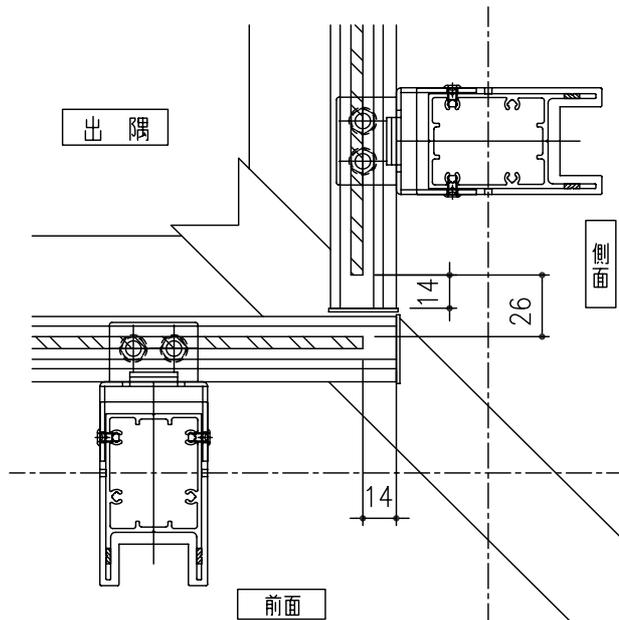
①

お願い

柱下部でガラスの位置出しをしっかりと行ってください。



ガラス

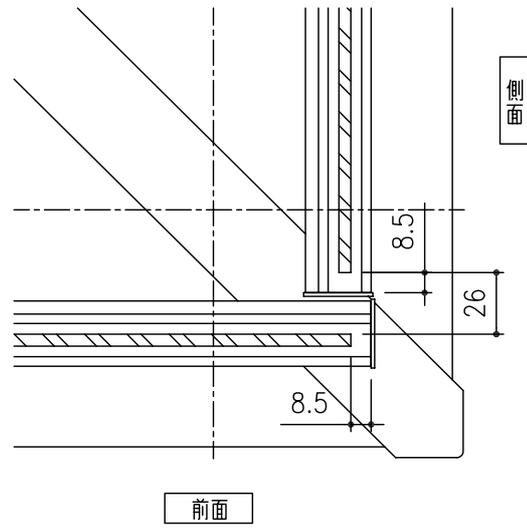


出隅

側面

前面

入隅

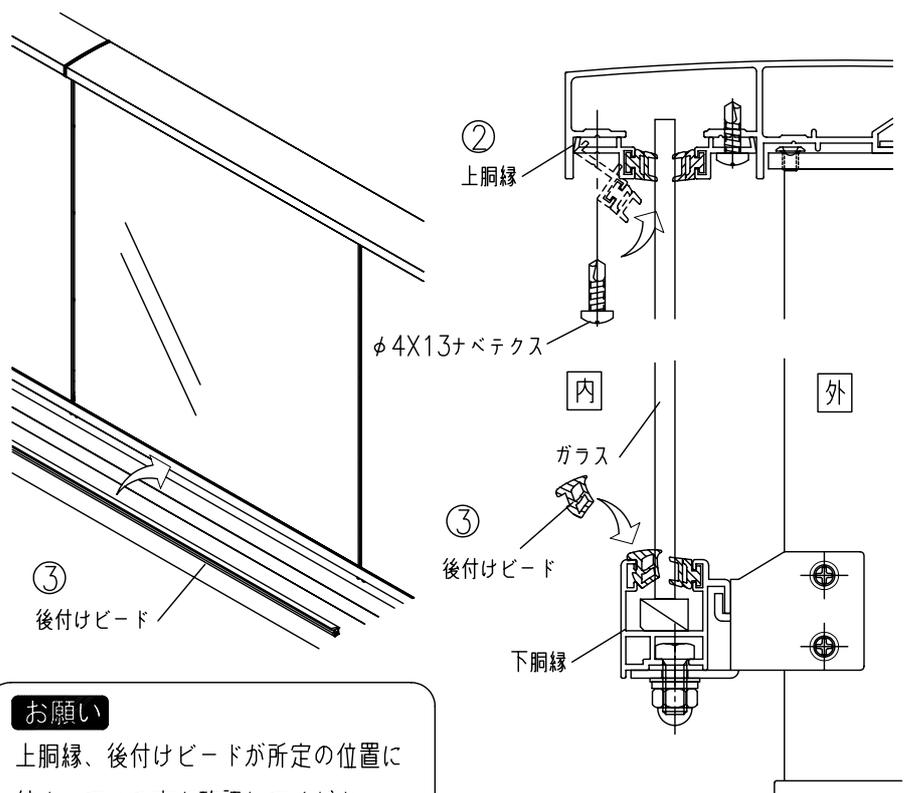
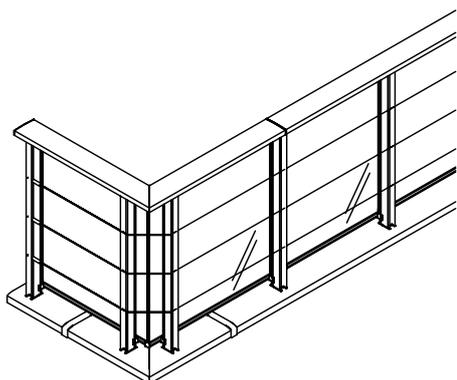


側面

前面

② 柱の内々に上胴縁を右図のように押し上げた後、 $\phi 4 \times 13$ ナベテクスで取付けてください。

③ 下胴縁の室内側に後付けビードを差し込んでください。



② 上胴縁

$\phi 4 \times 13$ ナベテクス

ガラス

③ 後付けビード

下胴縁

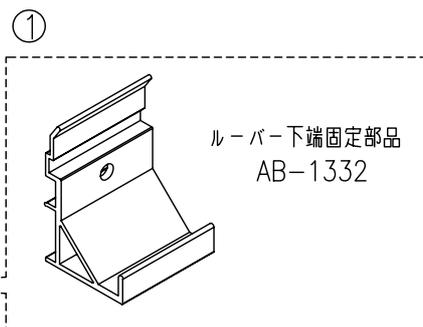
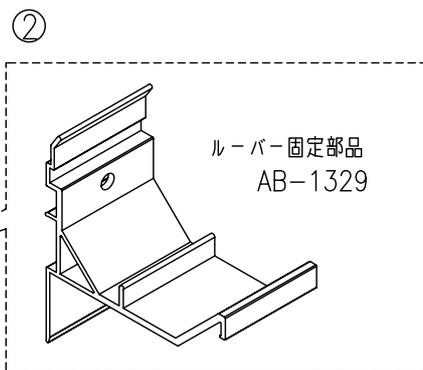
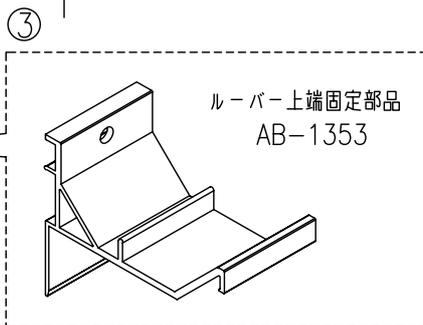
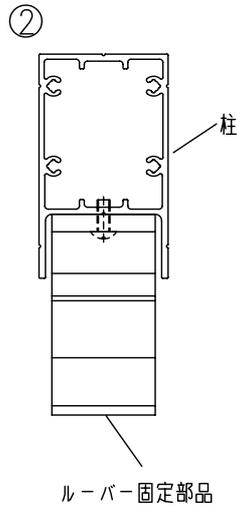
お願い

上胴縁、後付けビードが所定の位置に納まっている事を確認してください。

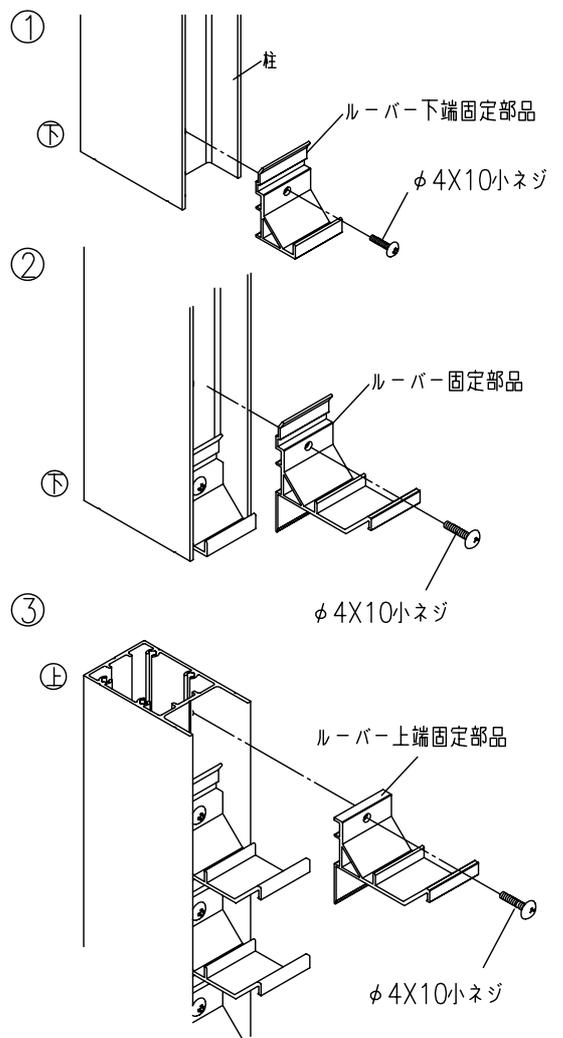
① 柱にルーバー下端固定部品をφ4X10小ネジで固定してください。

② 柱の下から順にルーバー固定部品をφ4X10小ネジで固定してください。

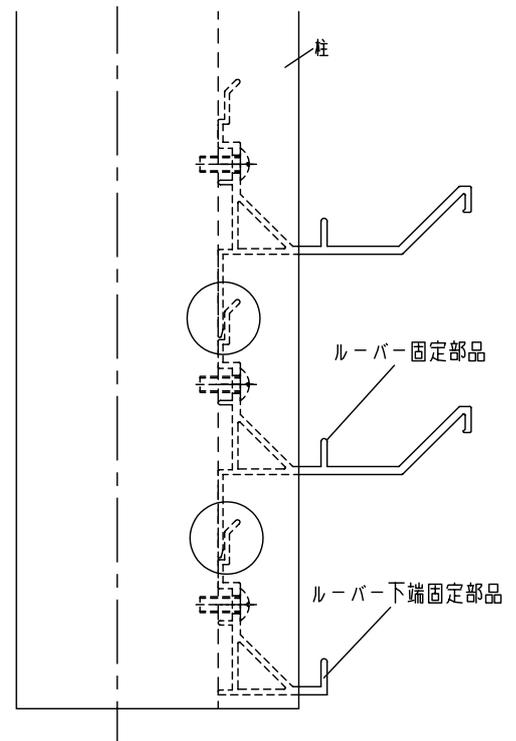
③ 柱の上端にルーバー上端固定部品をφ4X10小ネジで固定してください。



下から順に取付け



取付けたルーバー固定部品にひっかけて、ひとつ上のルーバー固定部品を取付けてください。



取付の詳細 ルーパー 2 パラペット・柱の取付

フラット笠木用柱の取付

平型

お願い

笠木壁直付納まりの場合柱固定の前にあらかじめ壁直付ブラケットを取付けてください。(P250参照)

- ① 柱アンカーが、パラペットの加工孔（角42X28）を貫通するようにしてはめ込んでください。
パラペット上面の柱アンカー周りに、シーラー（L型）2枚を貼り付けてください。

柱下端カバーを柱アンカーに差し込んでください。

- ② 柱アンカー周りとは下端カバーの間にできたシーリング溝にシーリングを充てんしてください。

- ③ 柱アンカーに柱（40X70）を挿入し互いの固定孔の位置が合っているか、確認してください。

柱の固定孔から柱アンカー裏板（アルミ板）にφ4.5キリにて下孔を明け、φ5X20トラスで固定してください。
腐食の原因となりますので、柱アンカーのスチール部は、傷付けないよう注意してください。

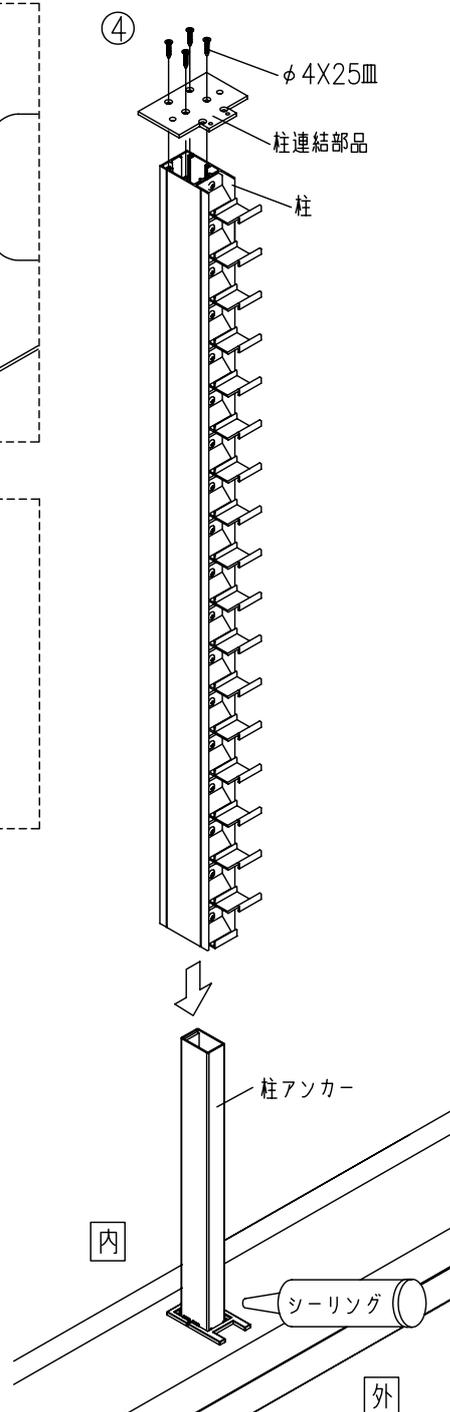
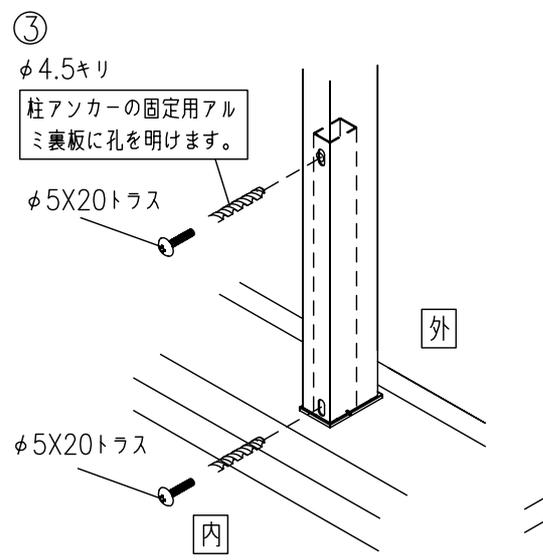
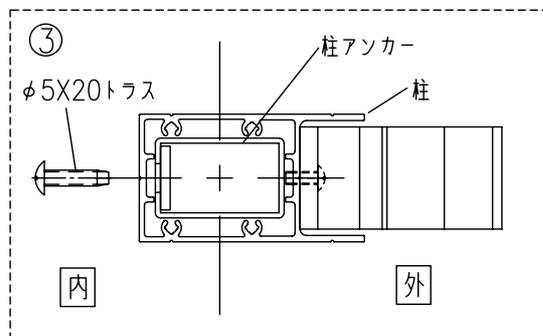
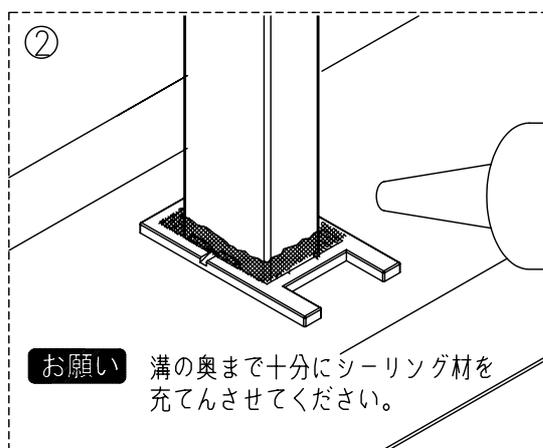
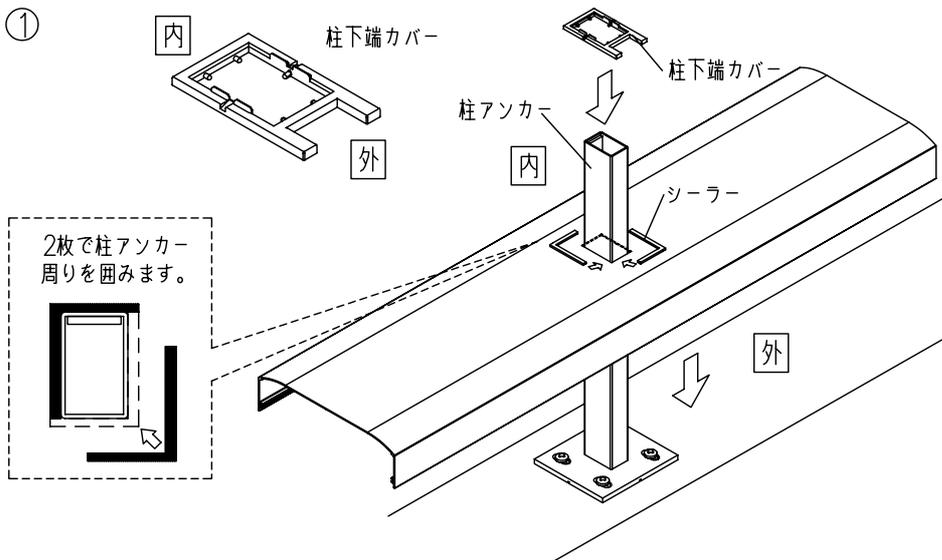
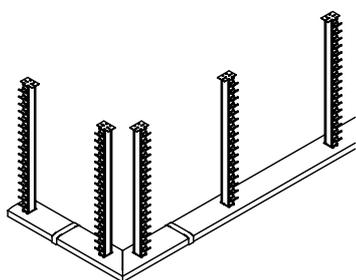
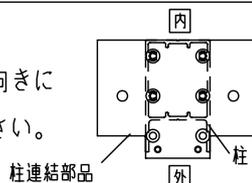
お願い

柱固定の際、柱の水平・垂直・ねじれを確認してください。

- ④ 柱に柱連結部品をφ4X25皿で取付けてください。

お願い

部品取付けの向きに注意してください。



■ 取付の詳細

ルーバー

3

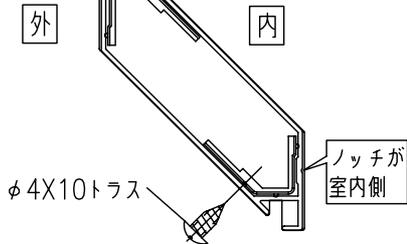
ルーバーパネルの固定

ポイント

コーナー部がある場合は、コーナー部からはめ込んだほうが容易に施工できます。

■ コーナー部

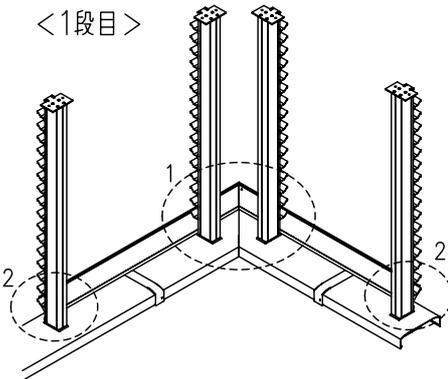
- ① ルーバー端部にルーバーエンドキャップをφ4X10トラスで取付けてください。



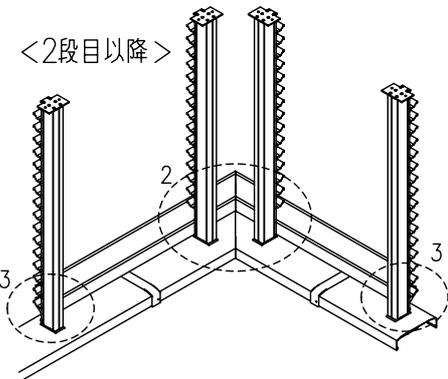
- ② コーナー部はルーバーコーナーキャップをφ4X10トラスで取付けてください。

- ③ 柱の下から順にルーバー材をはめ込みます。

<1段目>



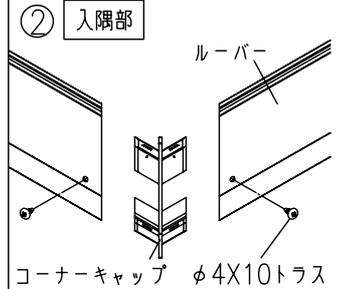
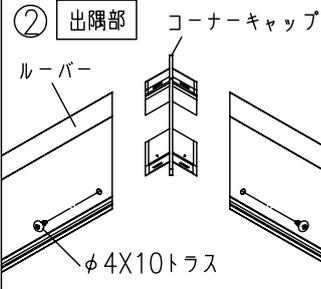
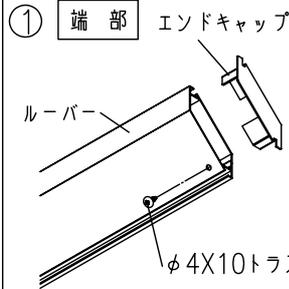
<2段目以降>



入隅コーナー部も同様に施工してください。

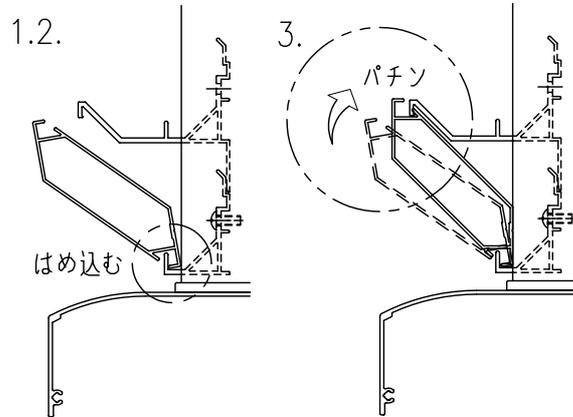
お願い

ルーバー1段固定ごと、柱の中央にルーバー連結部があるかどうか確認及び調整してください。



- ③ **お願い** ルーバーの固定位置が柱毎で上下しないようご注意ください。

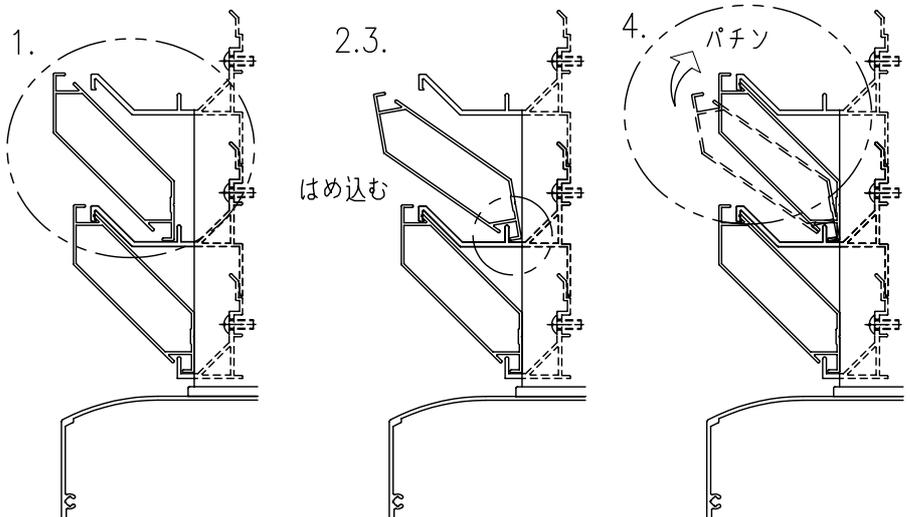
- <1段目> 1. コーナー側のルーバー下端固定部品にルーバー下側の溝をはめ込みます。
2. その他のルーバー下端固定部品にルーバー下側の溝をはめ込みます。
3. 全ての固定部品にルーバー下側の溝がはまった事を確認して片側ずつルーバー材をパチンとはめ込みます。



- <2段目以降> 1. ルーバー固定部品のフィンの外側にルーバーを置きます。
2. コーナー側のルーバー固定部品にルーバー下側の溝をはめ込みます。
3. その他のルーバー固定部品にルーバー下側の溝をはめ込みます。
4. 全ての固定部品にルーバー下側の溝がはまった事を確認して片側ずつルーバー材をパチンとはめ込みます。

ポイント

全てのルーバー固定部品に対しこの位置になるようにセッティングしてください。



ポイント

コーナー部が施工しづらい場合

- ① ルーバー端部にルーバーエンドキャップをφ4×10トラスで取付けてください。
- ② コーナー部はルーバーコーナーキャップを片側のみφ4×10トラスで取付けてください。

- ③ 柱の下から順にルーバー材をはめ込みます。

1. コーナー部片側のルーバー材をはめ込みます。
2. もう一方のルーバー材をはめ込み、スライドさせてコーナーキャップにはめ込みます。

お願い

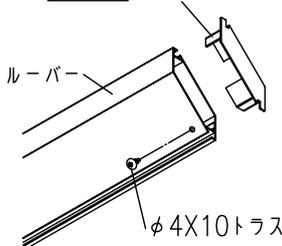
ルーバーが直角になるように調整してください。

お願い

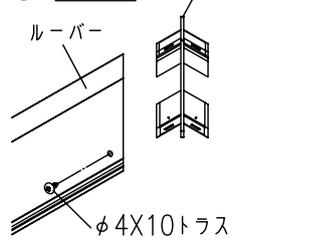
ルーバー1段固定ごと、柱の中央にルーバー連結部があるかどうか確認及び調整してください。

入隅コーナー部も同様に施工してください。

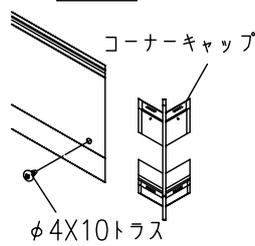
① **端部** エンドキャップ



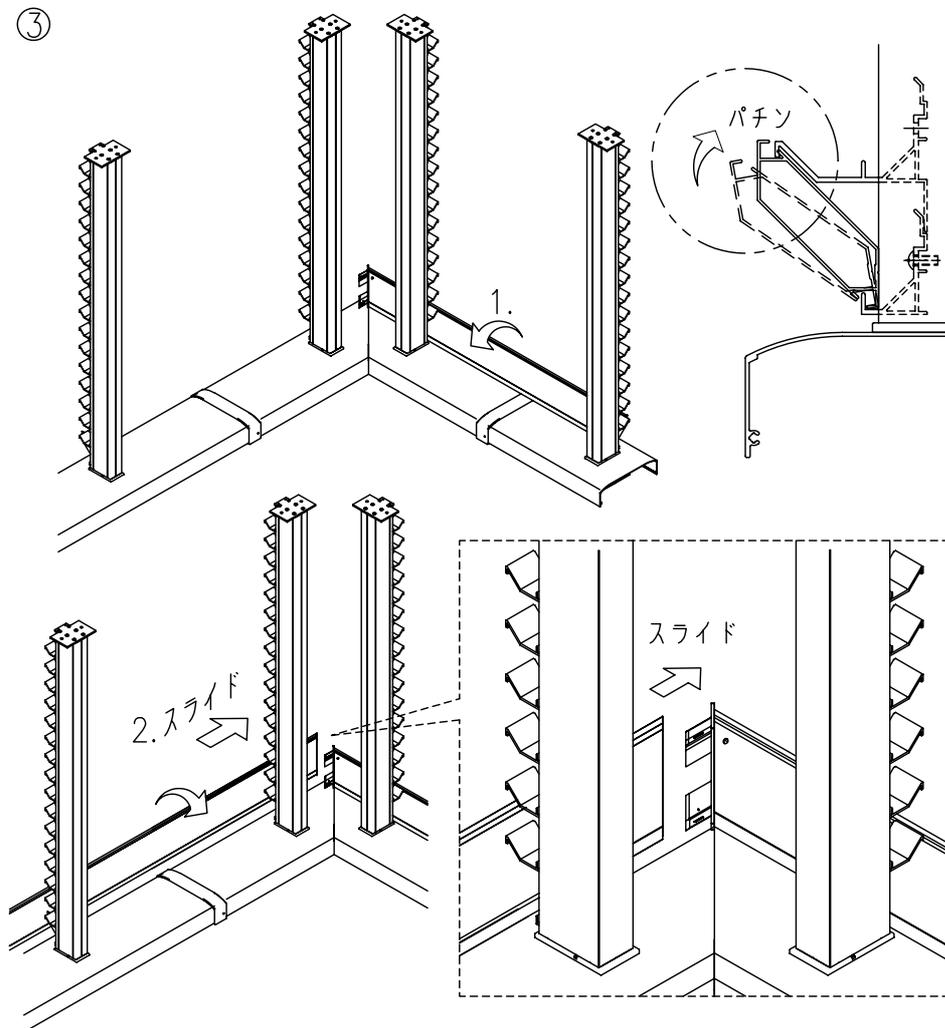
② **出隅部** コーナーキャップ



② **入隅部**



③



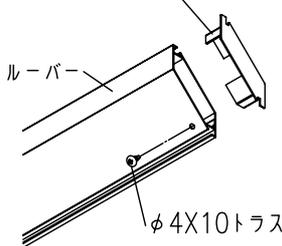
■直線部

- ① ルーバー端部にルーバーエンドキャップをφ4×10トラスで取付けてください。
- ② 柱の下から順にルーバー材をはめ込みます。

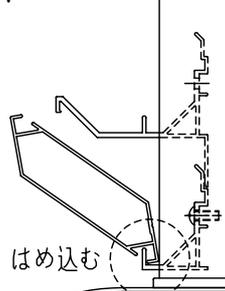
お願い

ルーバー1段固定ごと、柱の中央にルーバー連結部があるかどうか確認及び調整してください。

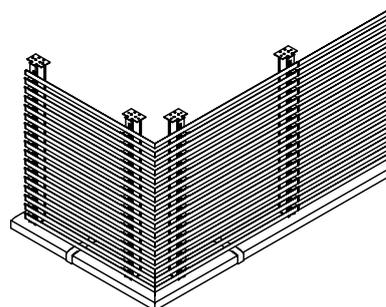
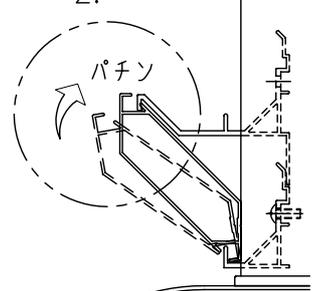
① **端部** エンドキャップ



② 1.



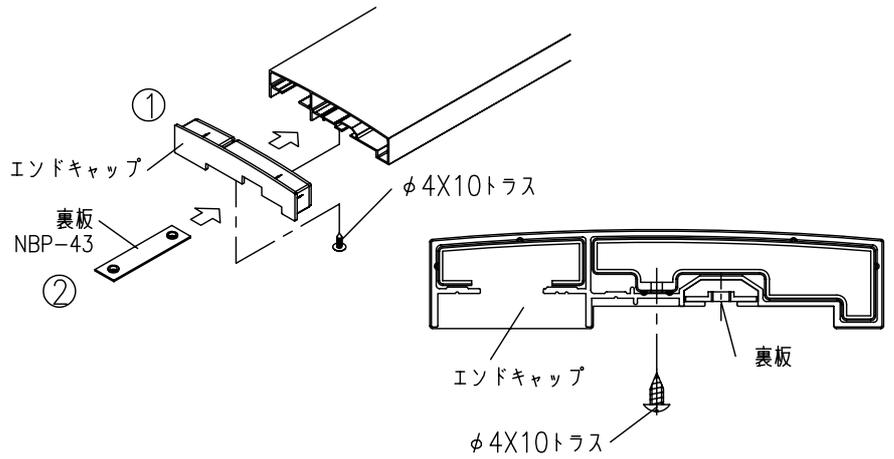
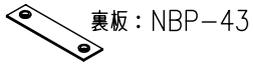
2.



■ 取付の詳細 (ルーバー) 4 笠木の固定

① 端部に笠木エンドキャップをφ4X10トラスで取付けてください。

② 笠木に固定する柱の本数分裏板を差し込んでください。



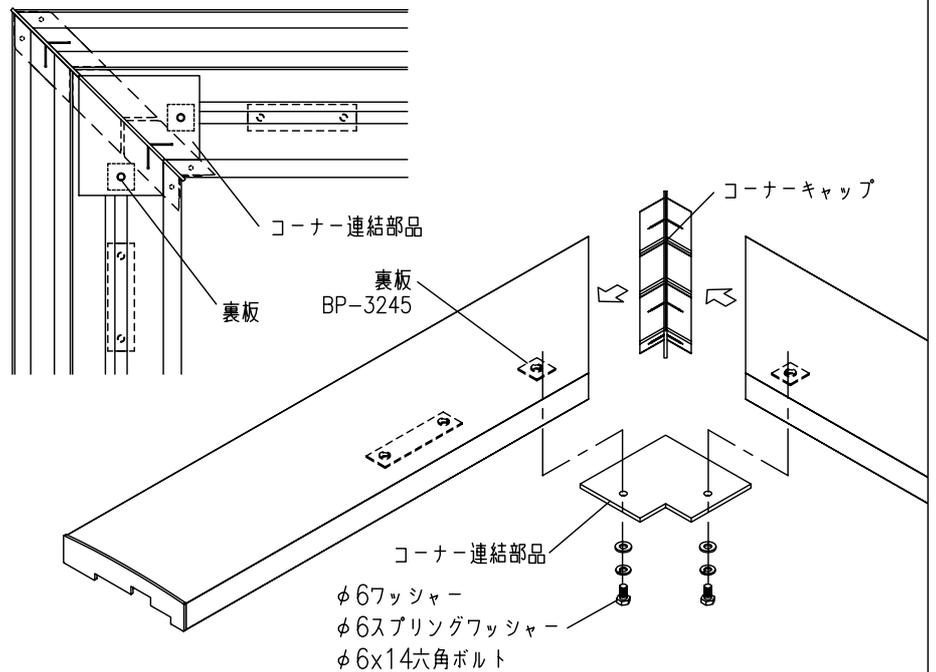
お願い

裏板は笠木と柱連結部品の固定に使用します。笠木連結部で使用する場合はどちらかの笠木に差し込んでください。

③ コーナー用の笠木に裏板を差し込んでください。

◇ コーナー用裏板: BP-3245

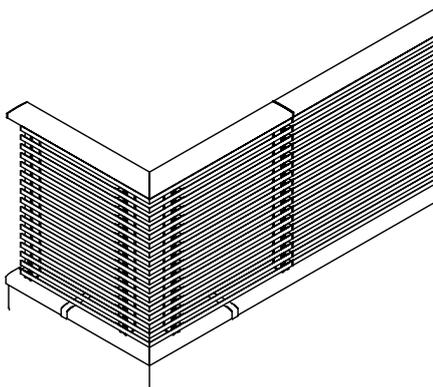
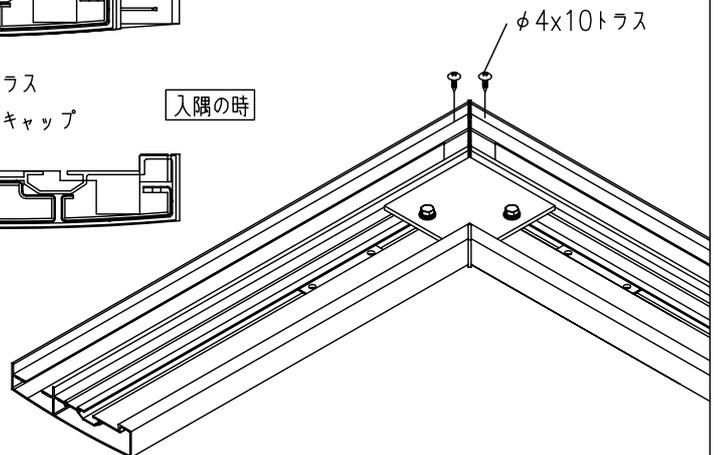
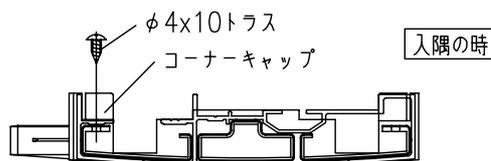
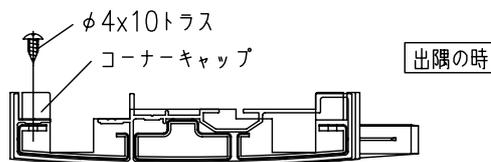
片方の笠木の裏板と笠木コーナー連結部品をφ6ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・φ6X14六角ボルトで固定した後、笠木コーナーキャップを差し込み、もう片方の笠木も同様に取付けてください。



最後に笠木コーナーキャップをφ4X10トラスで固定してください。

お願い

笠木が開かないよう、しっかり寄せて組立ててください。



④ 柱の上端に笠木を載せ、柱連結部品と裏板（NBP-43）をφ6ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・φ6X14六角ボルトで固定してください。

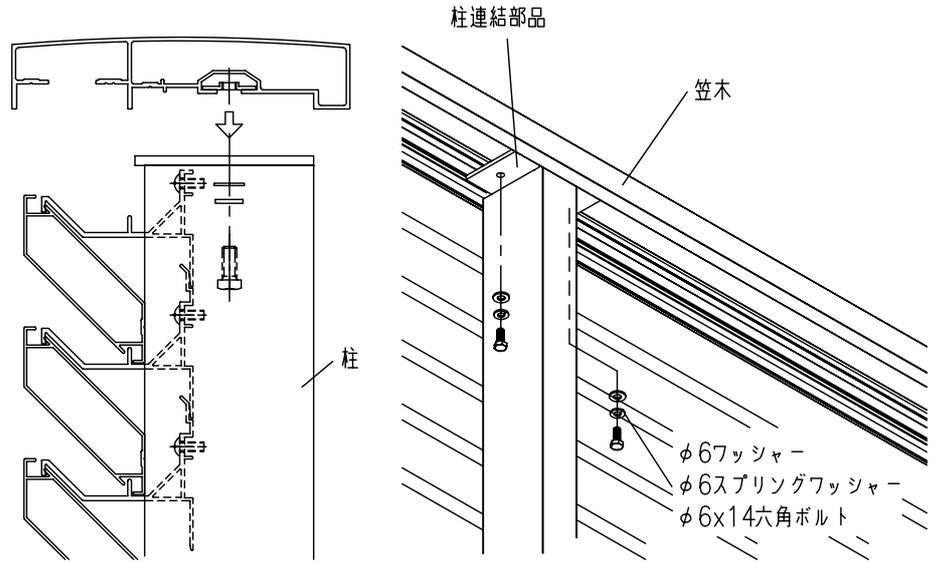
お願い

笠木と柱の固定の際に、柱ピッチ寸法（柱上部・下部）等、固定位置をしっかりと確認してください。手摺が傾く、面材が取付かない等の問題が発生します。

お願い

笠木が所定の位置に納まっている事を確認してください。

④



⑤ 笠木壁直付納まりの場合

壁にφ4.5の下孔をあけ、シーリング材を充てんしてください。

お願い

下孔には必ずシーリング材を充てんしてください。

壁直付ブラケットを、φ6ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・φ6X70コーチスクリューで仮固定してください。

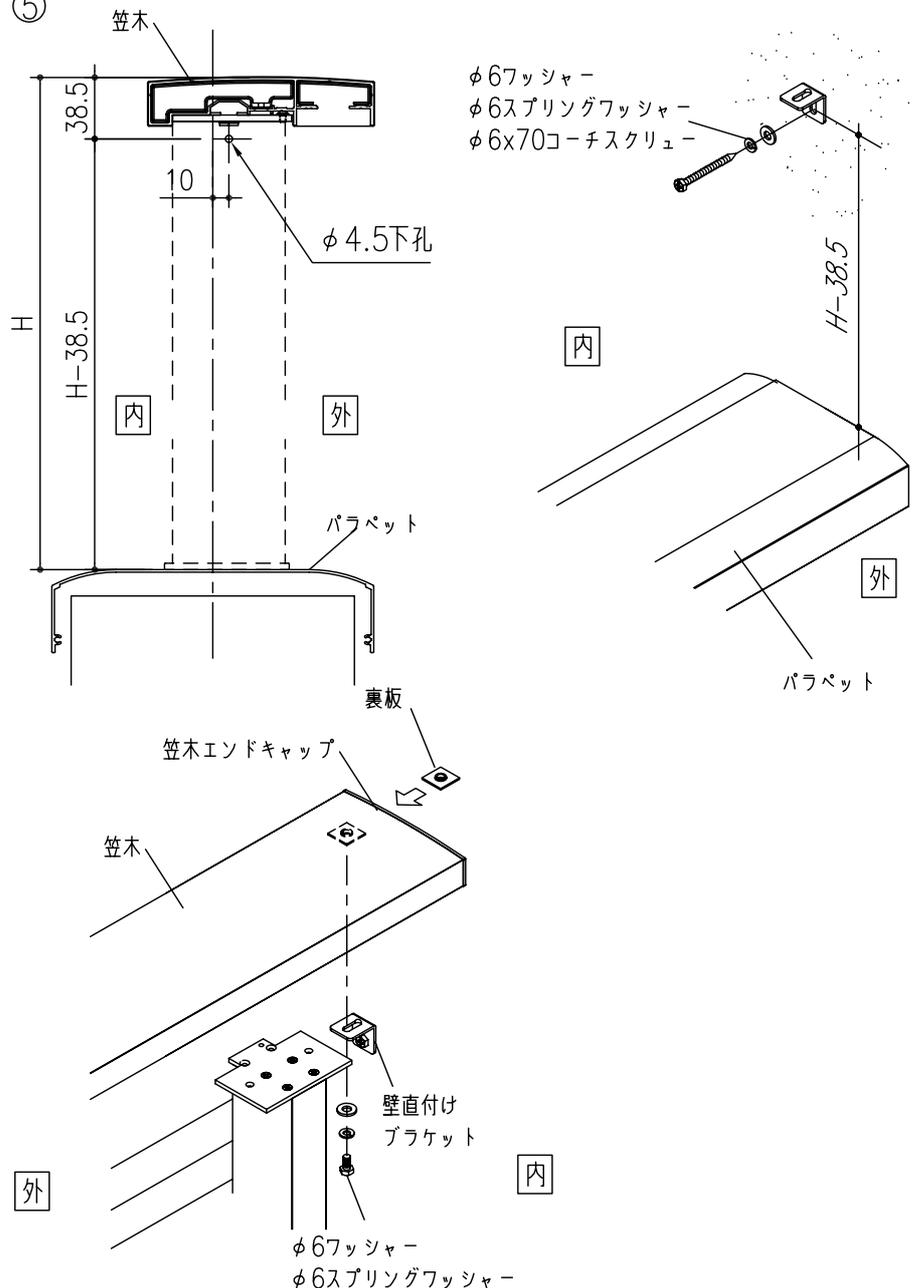
笠木に裏板を入れてください。

笠木に入れた裏板と壁直付ブラケットを、φ6ワッシャー・φ6スプリングワッシャー・φ6X12六角ボルトで固定してください。

お願い

笠木と壁直付ブラケットを固定後、躯体取付け用のコーチスクリューを本固定してください。

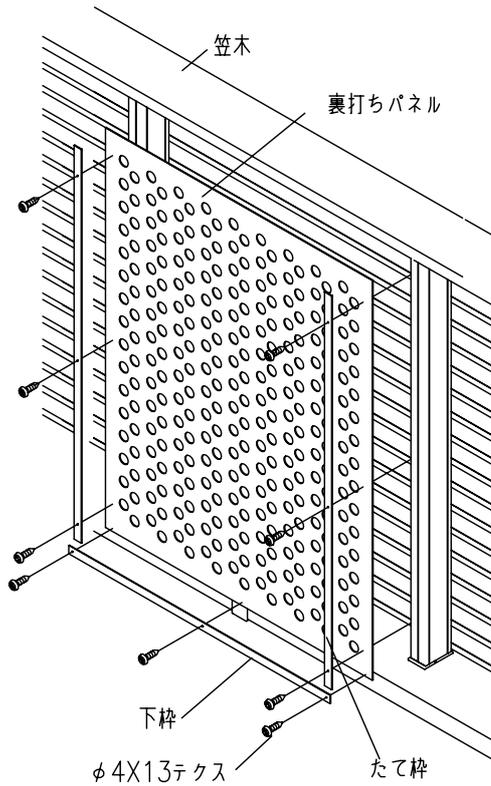
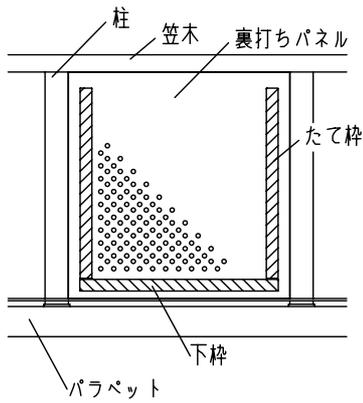
⑤



中間部の取付け

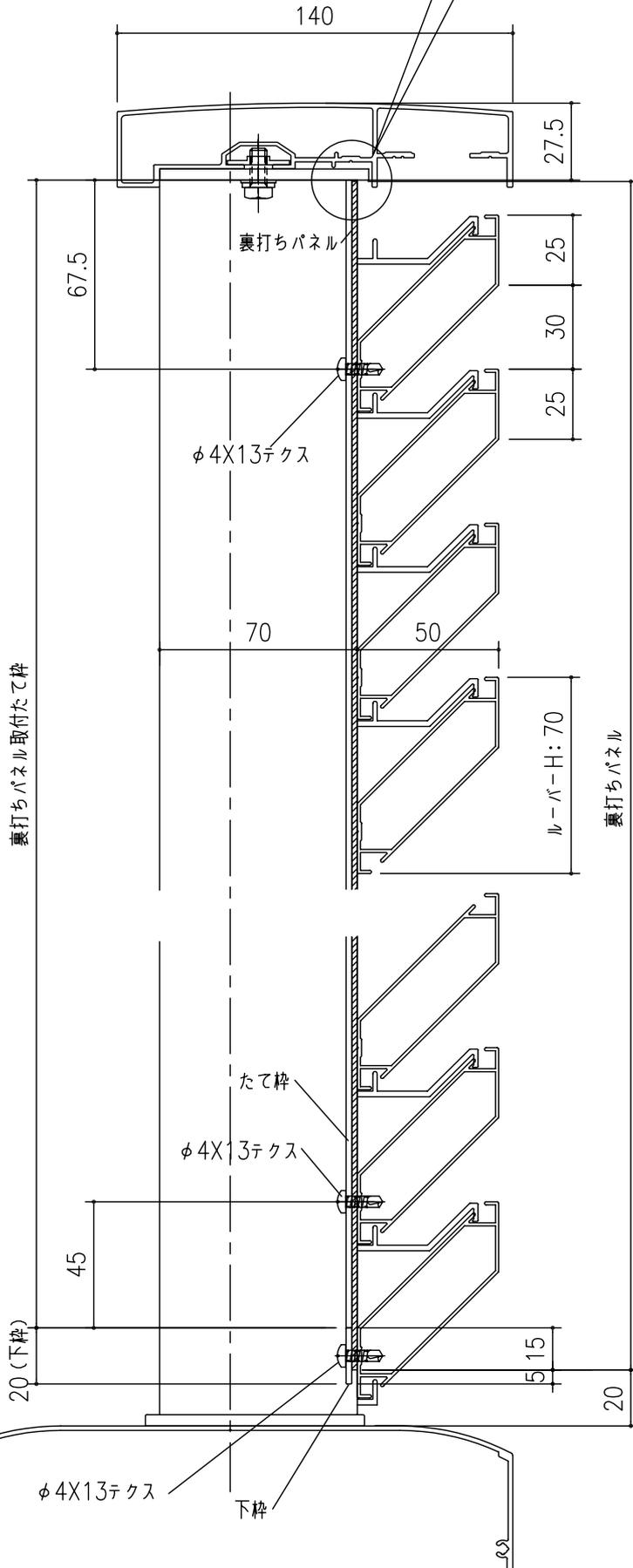
裏打ちパネルは、ルーバーと裏打ちパネル取付材ではさみ込み、 $\phi 4 \times 13$ テクスで固定します。

- ① 下枠をあてがって、たて枠の位置出しを行い、上から順に $\phi 4 \times 13$ テクスで固定してください。
- ② 次に下枠を $\phi 4 \times 13$ テクスで固定してください。



お願い

裏打ちパネルの上端にすき間がない事を確認してください。



コーナー部の取付け

① 前面の裏打ちパネルから取付けます。

柱側たて枠

下枠をあてがって、たて枠の位置出しを行い、上から順にφ4X13テクスで行い、上から順にφ4X13テクスで固定してください。

下枠

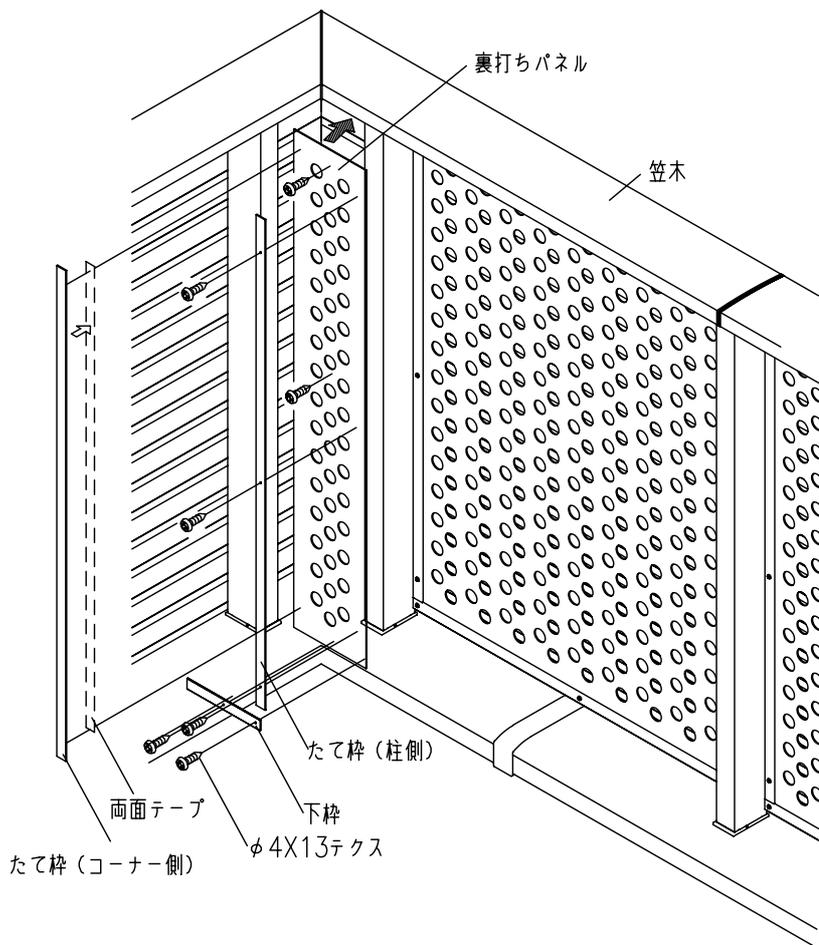
柱側と中間部の2ヶ所をφ4X13テクスで固定します。

② 側面側も同様に取付けてください。

③ コーナー側たて枠を取付けてください。

両面テープを貼付け、裏打ちパネルに貼り付けてください。

(両面テープが長い場合は切断してご使用ください)



裏打ちパネル

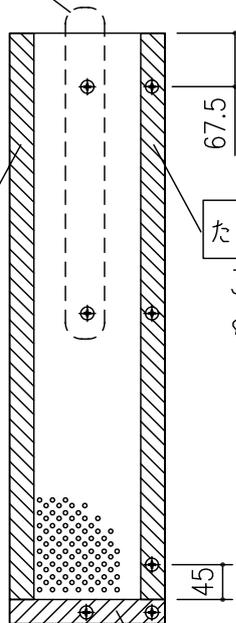
ビスが固定可能な位置 (パネル中央など) にパネルをφ4X13テクスでルバーに固定します。

たて枠 (コーナー側)

両面テープで固定します。

たて枠 (柱側)

3ヶ所をφ4X13テクスで固定します。



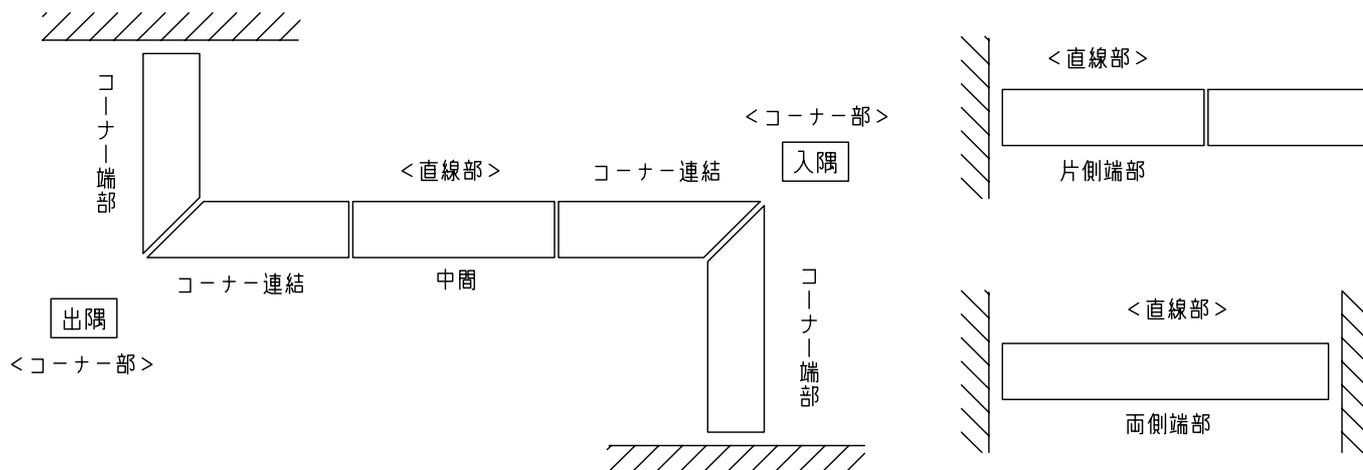
下枠

柱側と中間部の2ヶ所をφ4X13テクスで固定します。

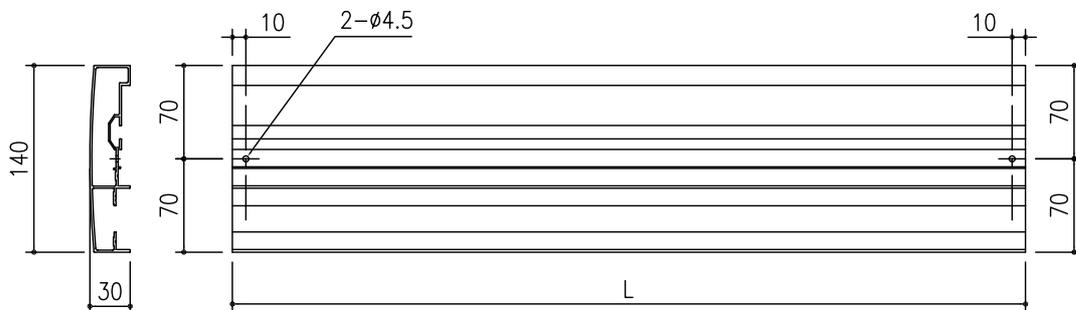
加工図 パラペット

パラペットについては P172~174を参照ください。

加工図 フラット笠木



直線部

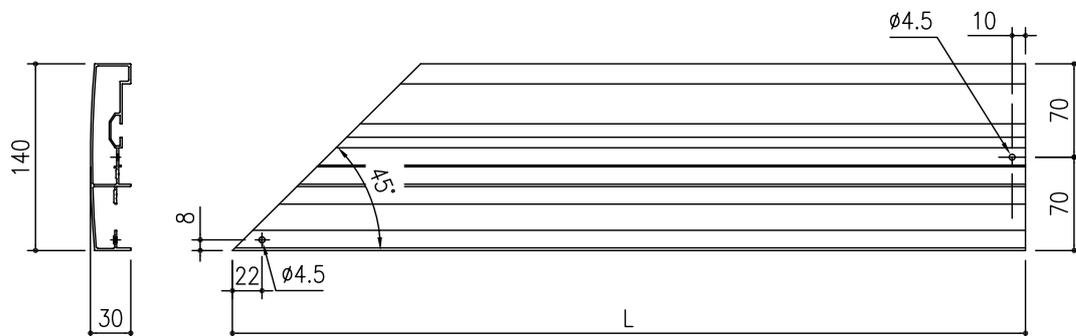


	中間部	片側端部	両側端部
パネル			
ガラス	$L = (W1 \times \text{ピッチ数}) - 7$	$L = (W1 \times \text{ピッチ数}) + 86.5$	$L = (W1 \times \text{ピッチ数}) + 180$
ルーバー			
ワイヤー			

コーナー部

出隅L (ガラス) (ルーバー)

入隅R (ワイヤー)



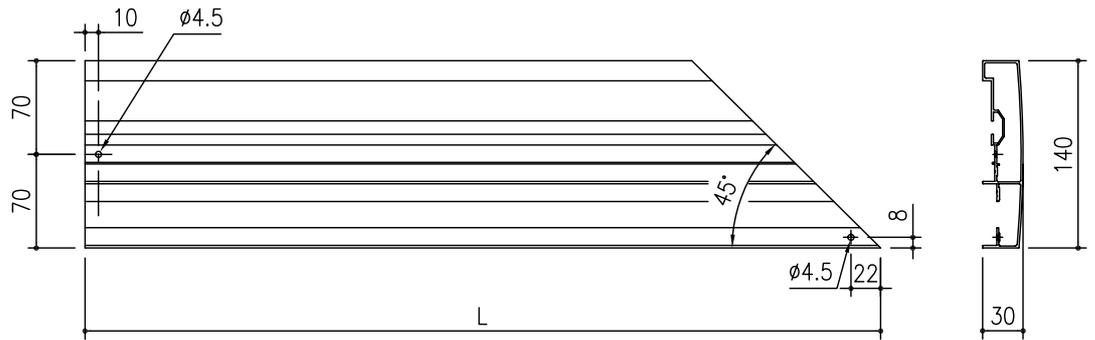
パネル	出隅L	コーナー連結	コーナー端部
ガラス		$L = W1 + 94.5$	$L = W1 + 188$
ルーバー			

パネル	入隅R	コーナー連結	コーナー端部
ワイヤー		$L = W1 + 74.5$	$L = W1 + 168$

加工図 フラット笠木

◆コーナー部

出隅R (ガラス) (ルーバー)
入隅L (ワイヤー)

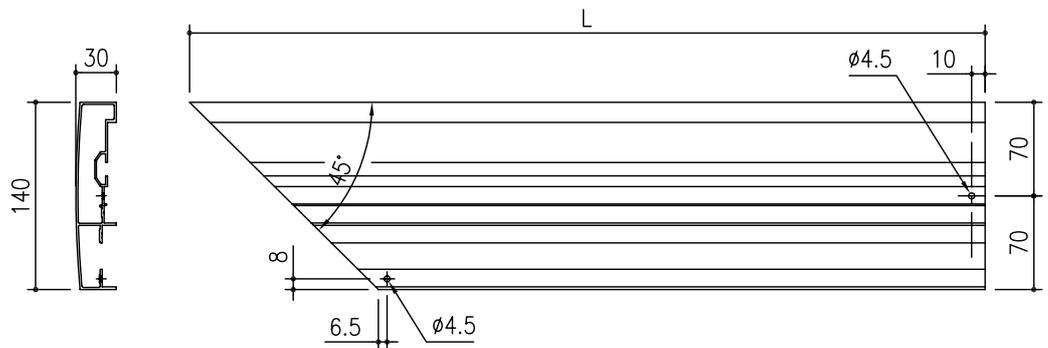


パネル	出隅R	コーナー連結	コーナー端部
(ガラス)		$L=W1+94.5$	$L=W1+188$
(ルーバー)			

パネル	入隅L	コーナー連結	コーナー端部
(ワイヤー)		$L=W1+74.5$	$L=W1+168$

◆コーナー部

入隅L (ガラス) (ルーバー)
出隅R (ワイヤー)

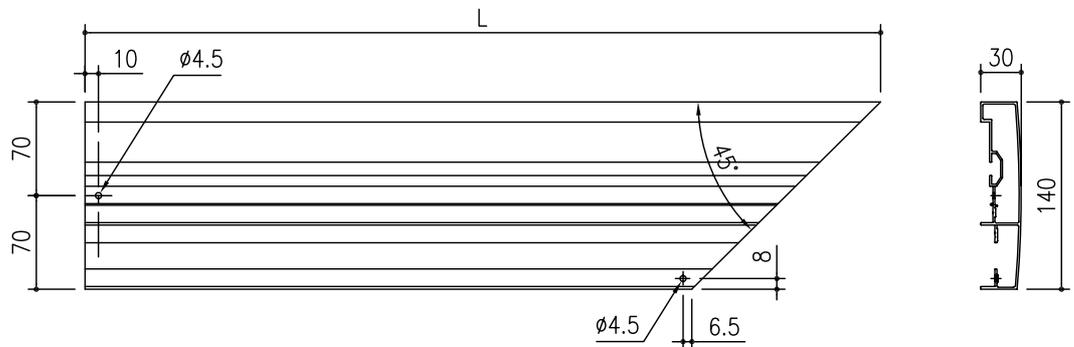


パネル	入隅L	コーナー連結	コーナー端部
(ガラス)		$L=W1+34.5$	$L=W1+128$
(ルーバー)			

パネル	出隅R	コーナー連結	コーナー端部
(ワイヤー)		$L=W1+54.5$	$L=W1+148$

◆コーナー部

出隅R (ガラス) (ルーバー)
入隅L (ワイヤー)

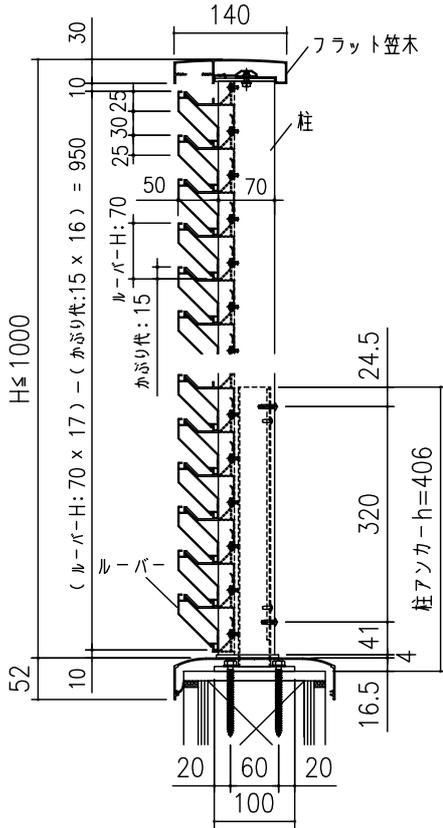


パネル	入隅R	コーナー連結	コーナー端部
(ガラス)		$L=W1+34.5$	$L=W1+128$
(ルーバー)			

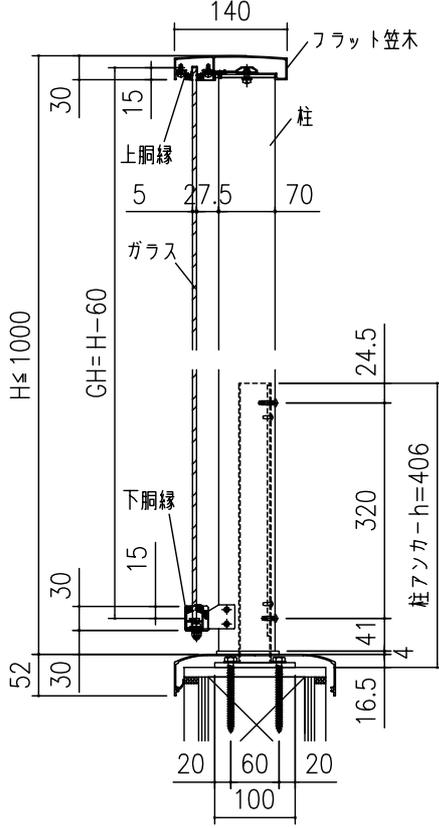
パネル	出隅L	コーナー連結	コーナー端部
(ワイヤー)		$L=W1+54.5$	$L=W1+148$

加工図 柱 ルーバー

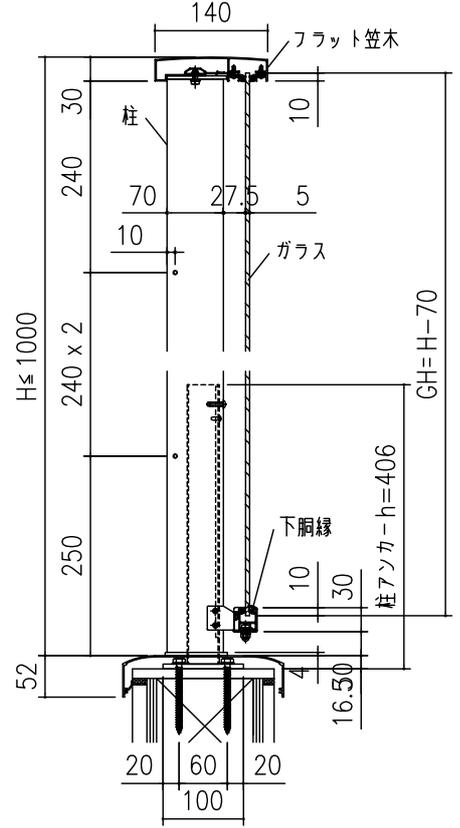
◆ルーバータイプ



◆ガラスタイプ

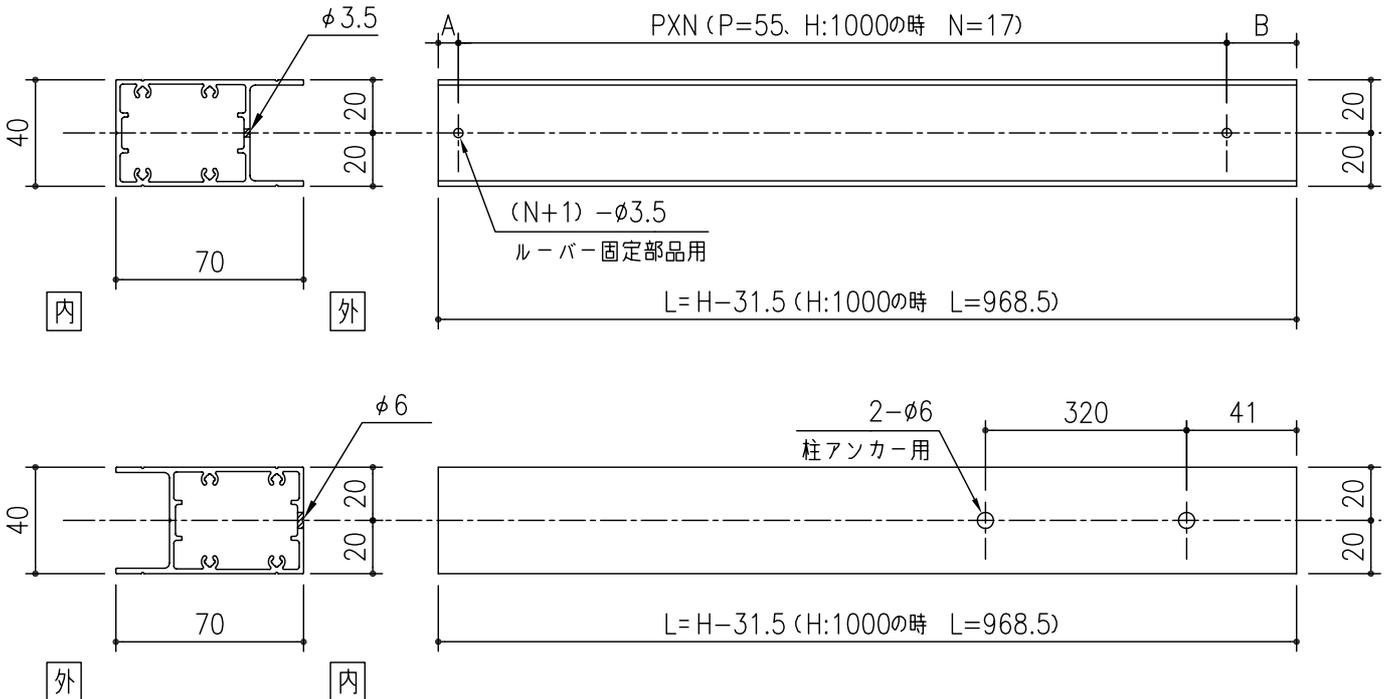


◆ガラス+ワイヤータイプ



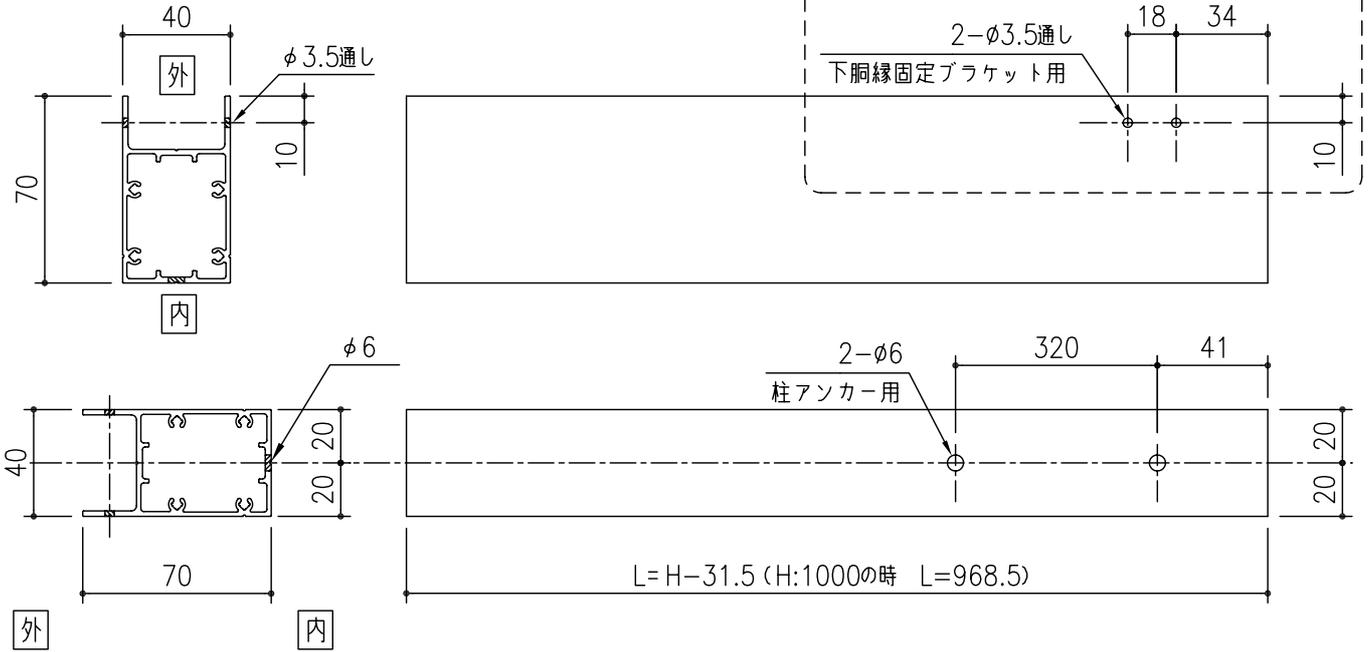
◆ルーバータイプ

お願い P=55、 $A \geq 7.5$ かつ $B \geq 26$ になるように上下を割り振ってください。
 $H < 1000$ の時、ルーバーピッチ：P は、必ず55にしてください。



◆ ガラスタイプ

お願い 下胸縁固定ブラケットの孔加工はガラスのみこみ寸法に影響を及ぼす為、加工にはお気をつけください。



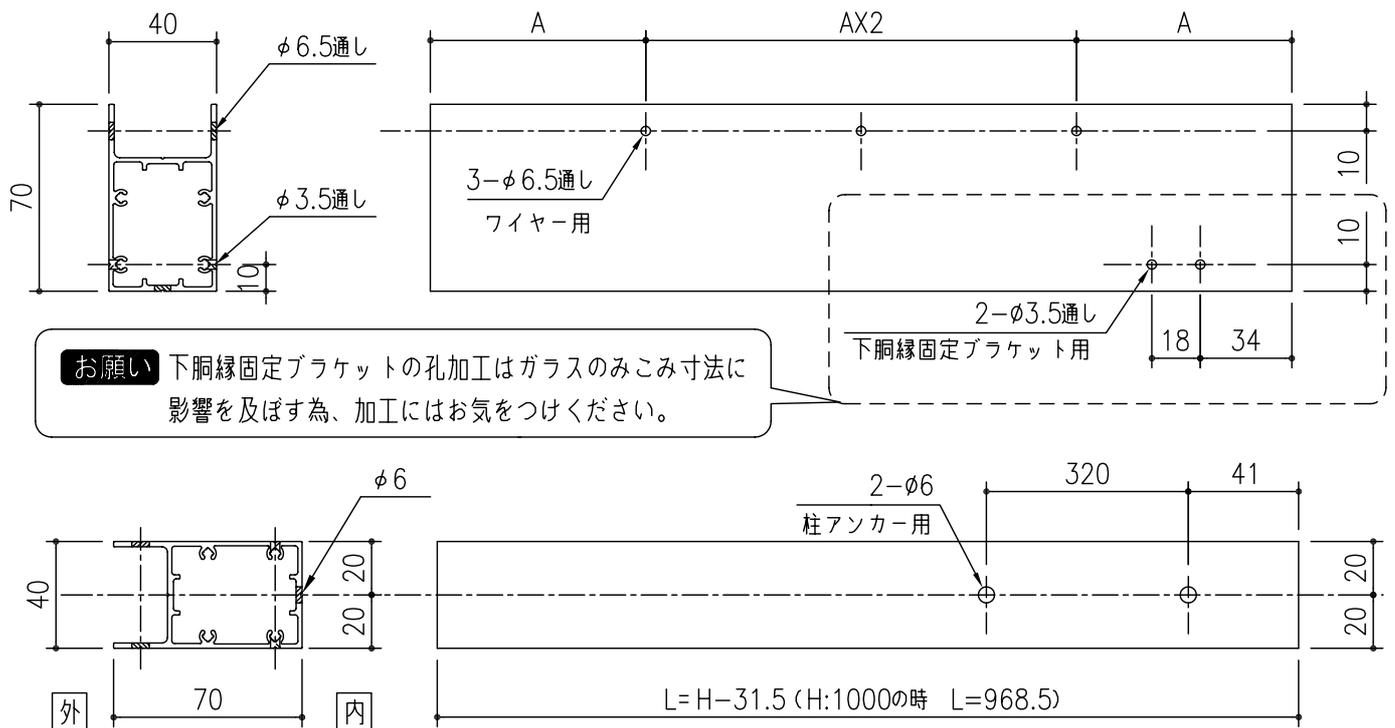
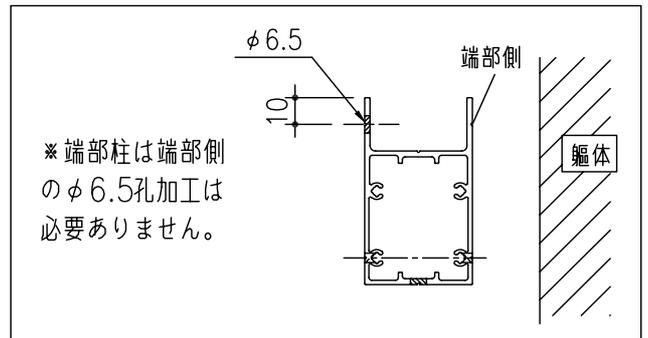
◆ ガラス+ワイヤータイプ

ポイント

$$A = \frac{L}{4}$$

になるように割り振ると

キレイに割付けられます。

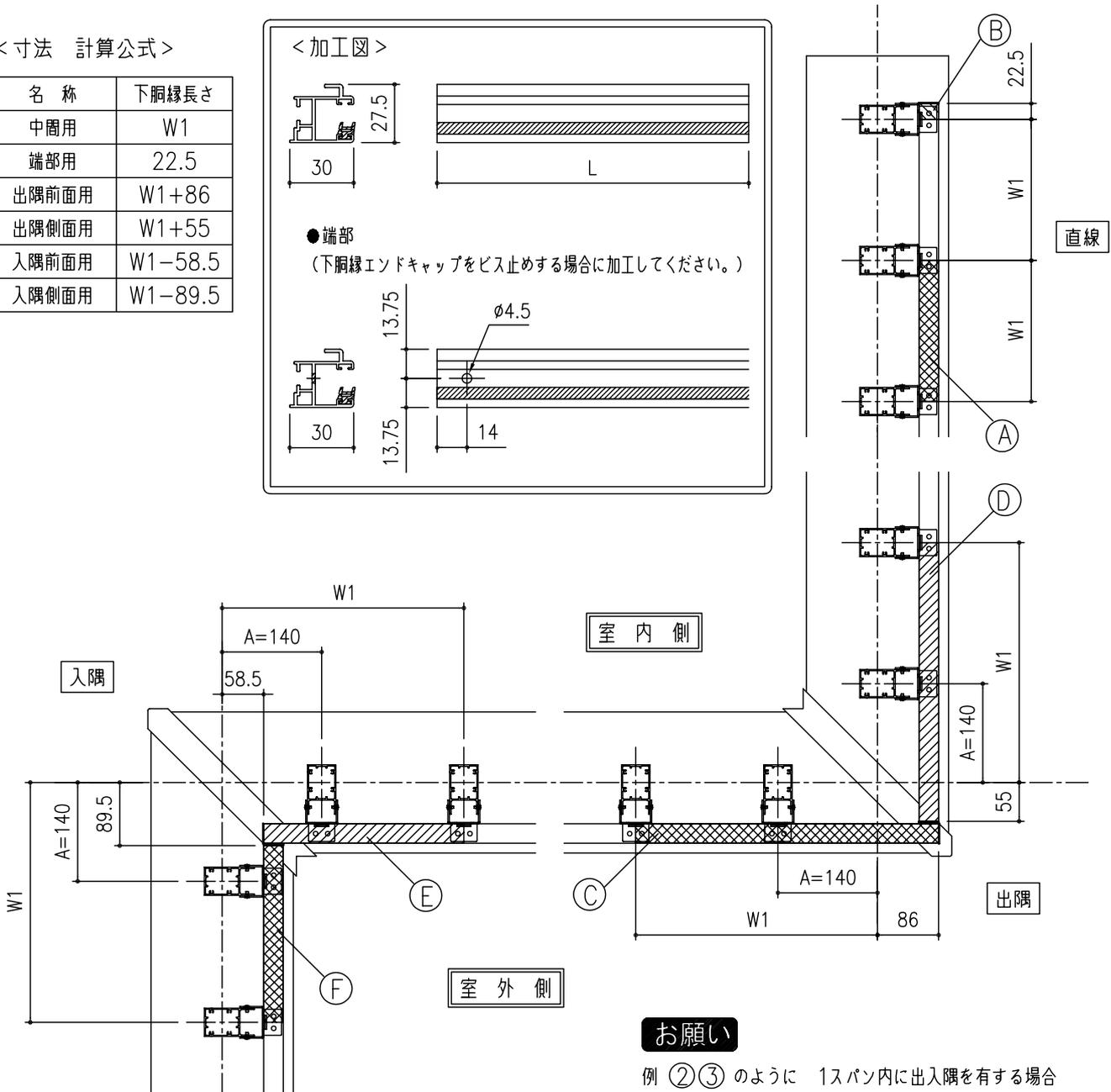
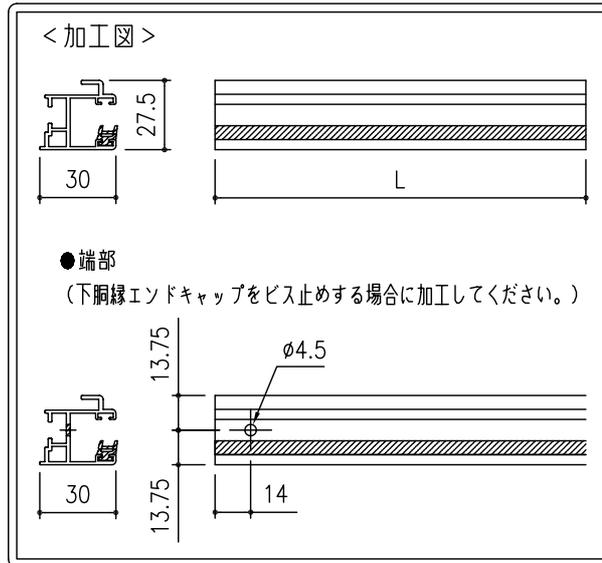


お願い 下胸縁固定ブラケットの孔加工はガラスのみこみ寸法に影響を及ぼす為、加工にはお気をつけください。

■ ガラスタイプ 下胴縁

<寸法 計算公式>

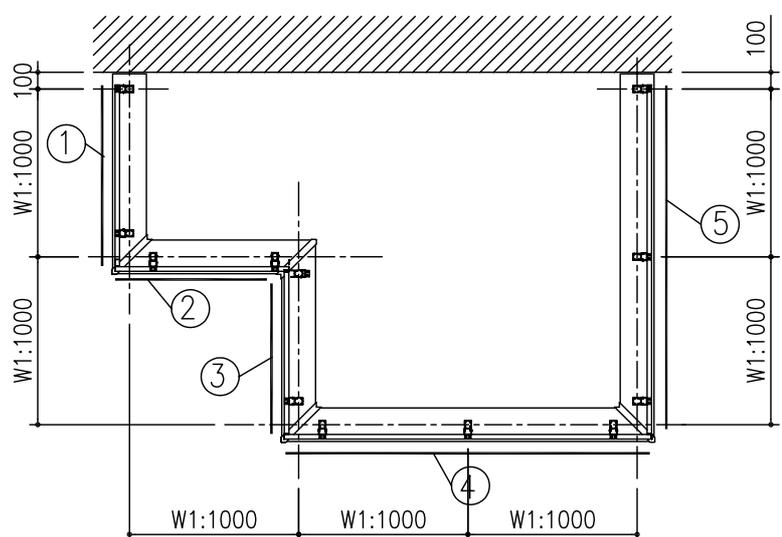
	名称	下胴縁長さ
Ⓐ	中間用	W1
Ⓑ	端部用	22.5
Ⓒ	出隅前面用	W1+86
Ⓓ	出隅側面用	W1+55
Ⓔ	入隅前面用	W1-58.5
Ⓕ	入隅側面用	W1-89.5



お願い

例 ②③ のように 1スパン内に出入隅を有する場合
公式内の W1が重複します。
どちらか一方のW1をぬいて計算してください。

<例> (ガラス)



①	$L = \text{Ⓑ} + \text{Ⓓ}$ $= 22.5 + W1 + 55 = 1077.5$
②	$L = \text{Ⓒ} + \text{Ⓔ}$ $= W1 + 86 + W1 + 58.5 - W1 = 1027.5$
③	$L = \text{Ⓓ} + \text{Ⓕ}$ $= W1 + 55 + W1 - 89.5 - W1 = 965.5$
④	$L = \text{Ⓒ} + \text{Ⓒ}$ $= W1 + 86 + W1 + 86 = 2110$
⑤	$L = \text{Ⓑ} + \text{Ⓓ}$ $= 22.5 + W1 + 55 = 2077.5$

加工図 ガラス下胴縁 (ワイヤー)

■ ガラス+ワイヤータイプ 下胴縁

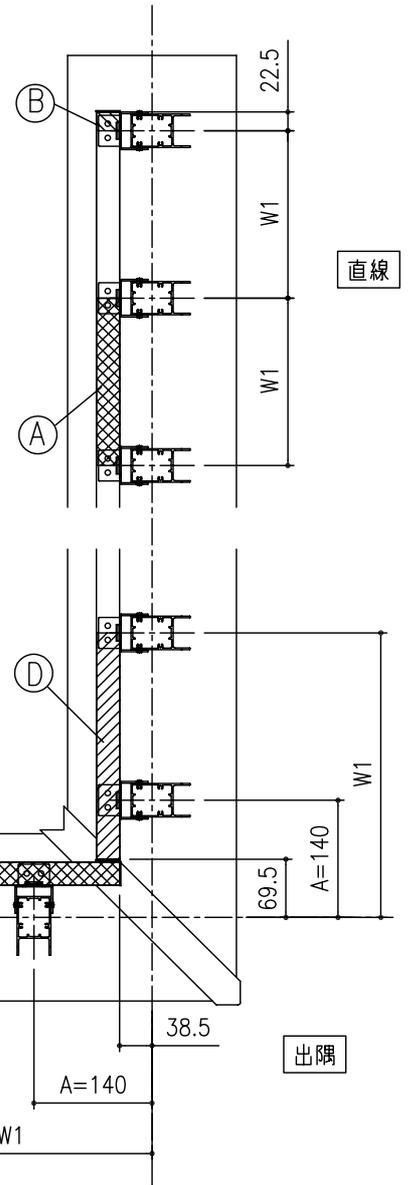
<寸法 計算公式>

名称	下胴縁長さ
(A) 中間用	W1
(B) 端部用	22.5
(C) 出隅前面用	W1-38.5
(D) 出隅側面用	W1-69.5
(E) 入隅前面用	W1+66
(F) 入隅側面用	W1+35

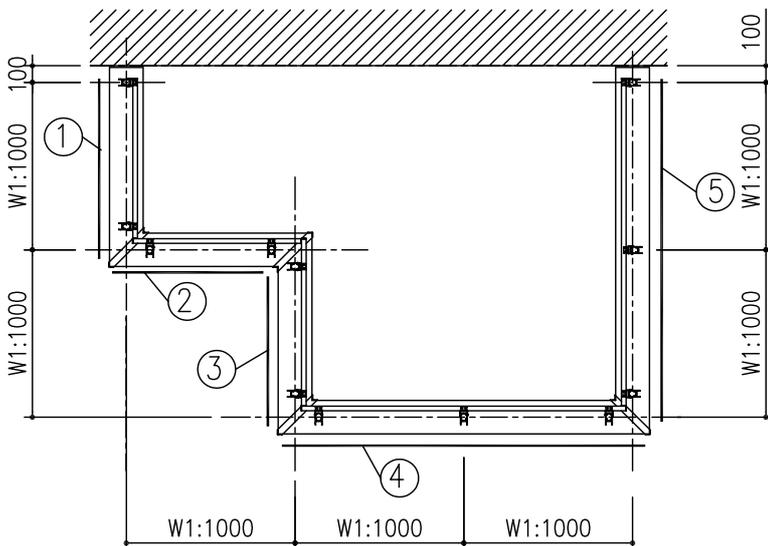
お願い
先付ビードを入れ
かえてください。

<加工図>

●端部
(下胴縁エンドキャップをビス止めする場合に加工してください。)



<例> (ワイヤー)



お願い

例 ②③ のように 1スパン内に出入隅を有する場合
公式内の W1が重複します。
どちらか一方のW1をぬいて計算してください。

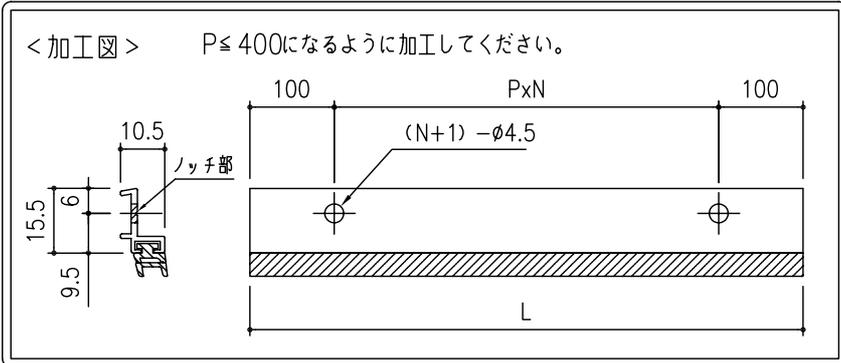
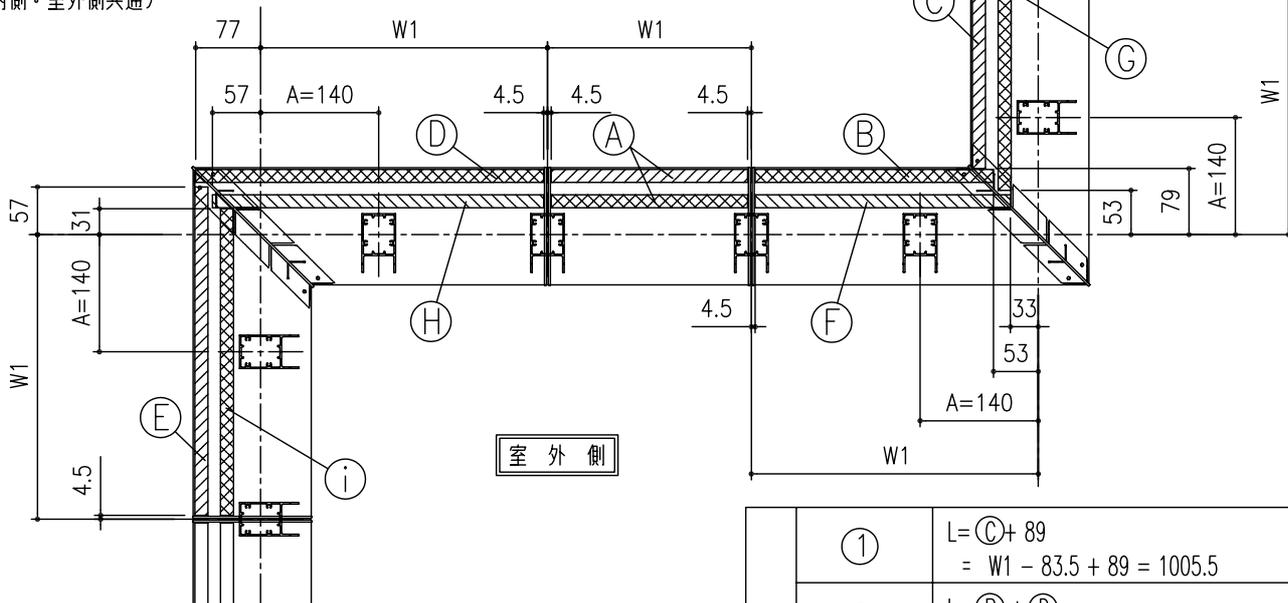
①	$L = (B) + (D)$ $= 22.5 + W1 - 69.5 = 953$
②	$L = (C) + (E)$ $= W1 - 38.5 + W1 + 66 - W1 = 1027.5$
③	$L = (D) + (F)$ $= W1 - 69.5 + W1 + 35 - W1 = 965.5$
④	$L = (C) + (C)$ $= W1 - 38.5 + W1 - 38.5 = 1923$
⑤	$L = (B) + (D)$ $= 22.5 + W1 - 69.5 = 953$

■ ガラス+ワイヤータイプ 上胴縁

<寸法 計算公式>

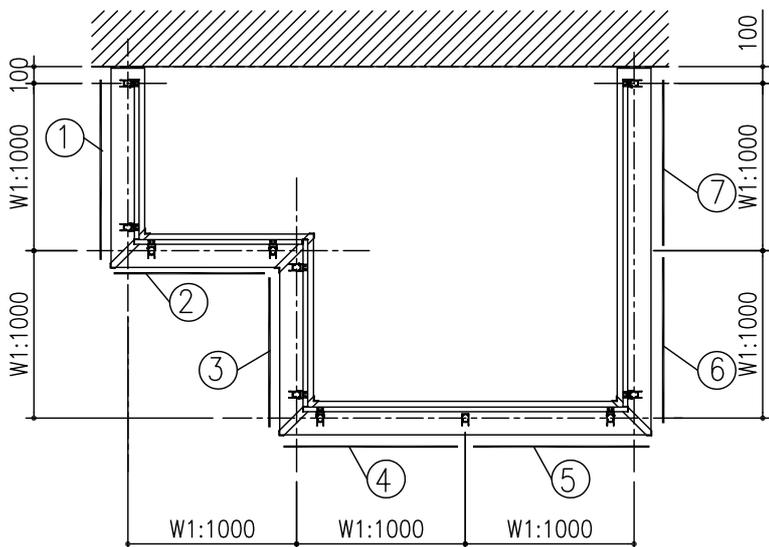
名称		上胴縁長さ	
(A)	共通 中間用	W1×柱ピッチ数-9	
(B)~(E)	室内側	出隅前面用	W1×柱ピッチ数-57.5
		出隅側面用	W1×柱ピッチ数-83.5
		入隅前面用	W1×柱ピッチ数+72.5
		入隅側面用	W1×柱ピッチ数+52.5
(F)~(i)	室外側	出隅前面用	W1×柱ピッチ数-37.5
		出隅側面用	W1×柱ピッチ数-57.5
		入隅前面用	W1×柱ピッチ数+52.5
		入隅側面用	W1×柱ピッチ数+26.5

* 笠木端部の場合、上記公式に「+89」してください。
(室内側・室外側共通)



お願い 例 ②③ のように 1スパン内に出入隅を有する場合
公式内の W1が重複します。
どちらか一方のW1をぬいて計算してください。
笠木の割付けにより、上胴縁の割付けが変わります。

<例> (ワイヤー)



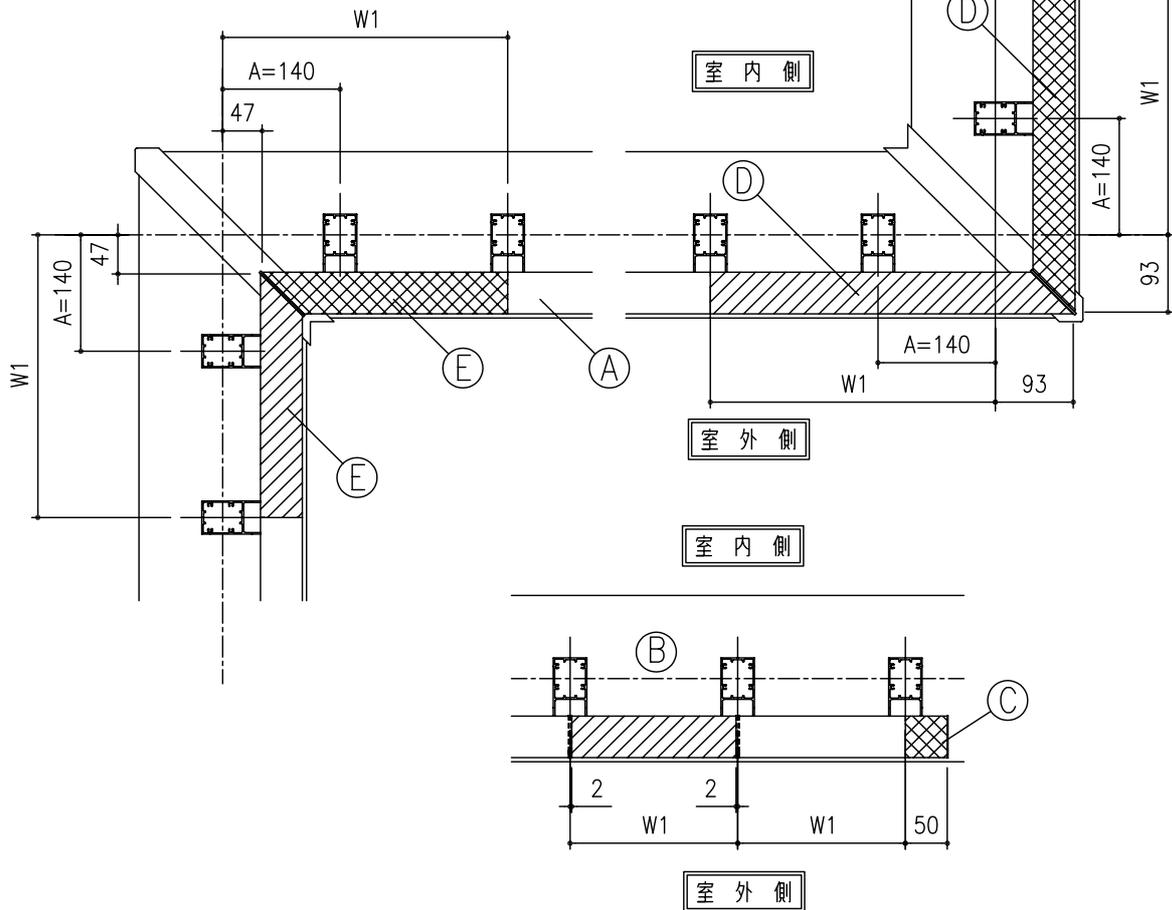
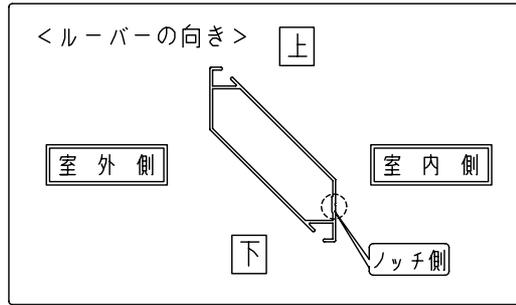
室内側	①	$L = \textcircled{C} + 89$ $= W1 - 83.5 + 89 = 1005.5$
	②	$L = \textcircled{B} + \textcircled{D}$ $= W1 - 57.5 + W1 + 72.5 - W1 = 1015$
	③	$L = \textcircled{C} + \textcircled{E}$ $= W1 - 83.5 + W1 + 52.5 - W1 = 969$
	④・⑤	$L = \textcircled{B} \times 2 \text{本}$ $= W1 - 57.5 = 942.5 \quad \times 2 \text{本}$
	⑥	$L = \textcircled{C}$ $= W1 - 83.5 = 916.5$
	⑦	$L = \textcircled{A} + 89$ $= W1 - 9 + 89 = 1080$

室外側	①	$L = \textcircled{G} + 89$ $= W1 - 57.5 + 89 = 1031.5$
	②	$L = \textcircled{F} + \textcircled{H}$ $= W1 - 37.5 + W1 + 52.5 - W1 = 1015$
	③	$L = \textcircled{G} + \textcircled{i}$ $= W1 - 57.5 + W1 + 26.5 - W1 = 969$
	④・⑤	$L = \textcircled{F} \times 2 \text{本}$ $= W1 - 37.5 = 962.5 \quad \times 2 \text{本}$
	⑥	$L = \textcircled{G}$ $= W1 - 57.5 = 942.5$
	⑦	$L = \textcircled{A} + 89$ $= W1 - 9 + 89 = 1080$

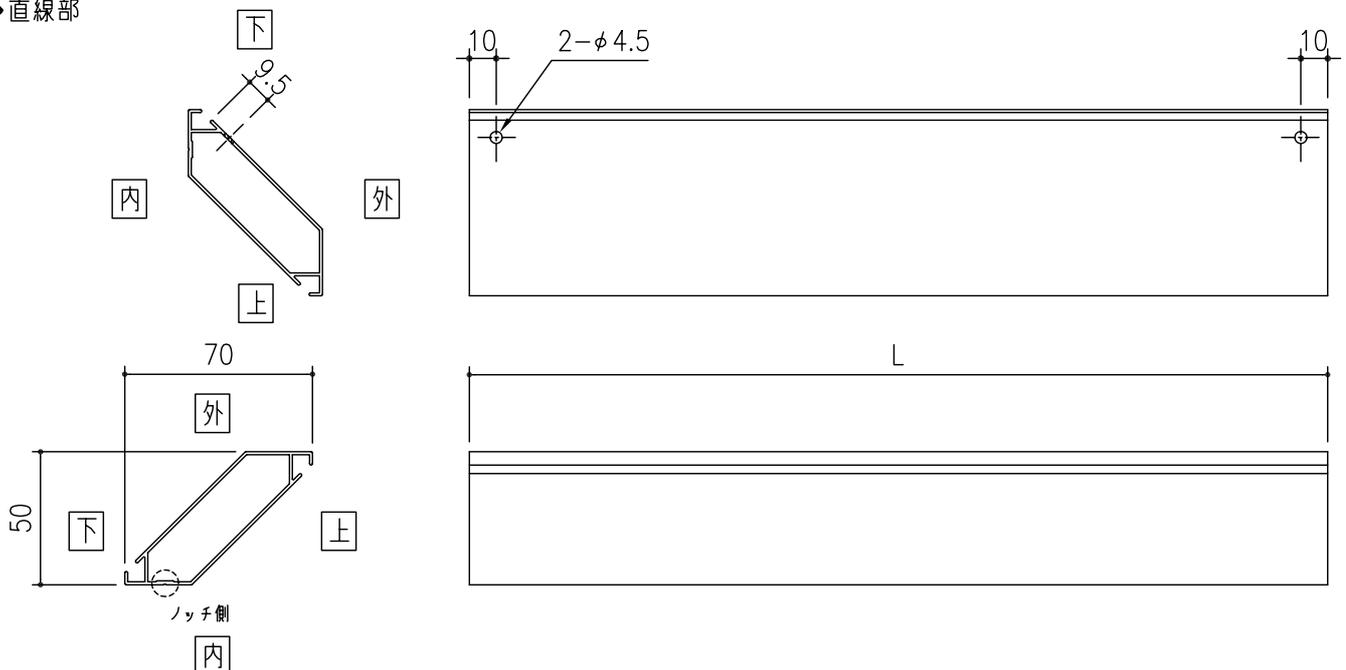
ルーバータイプ ルーバー

<寸法 計算公式>

	名称	ルーバー長さ
Ⓐ	中間用	W1
Ⓑ	連結用	W1-4
Ⓒ	端部用	W1+50
Ⓓ	出隅用	W1+93
Ⓔ	入隅用	W1-47



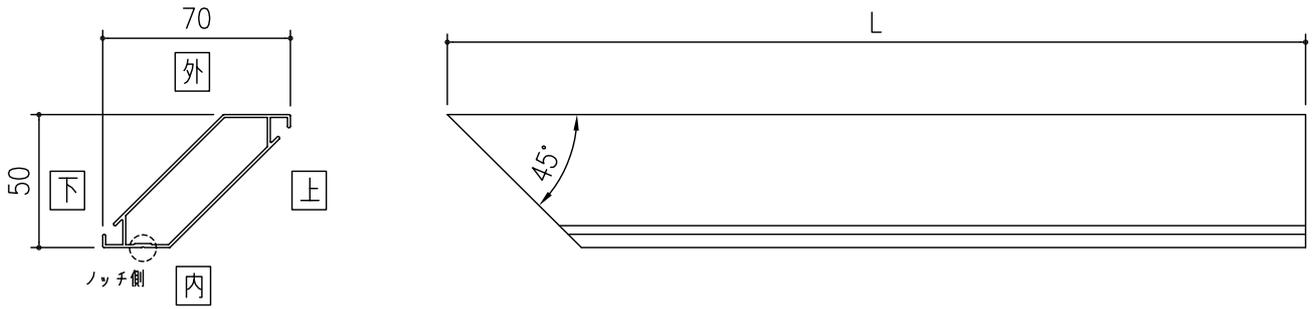
◆直線部



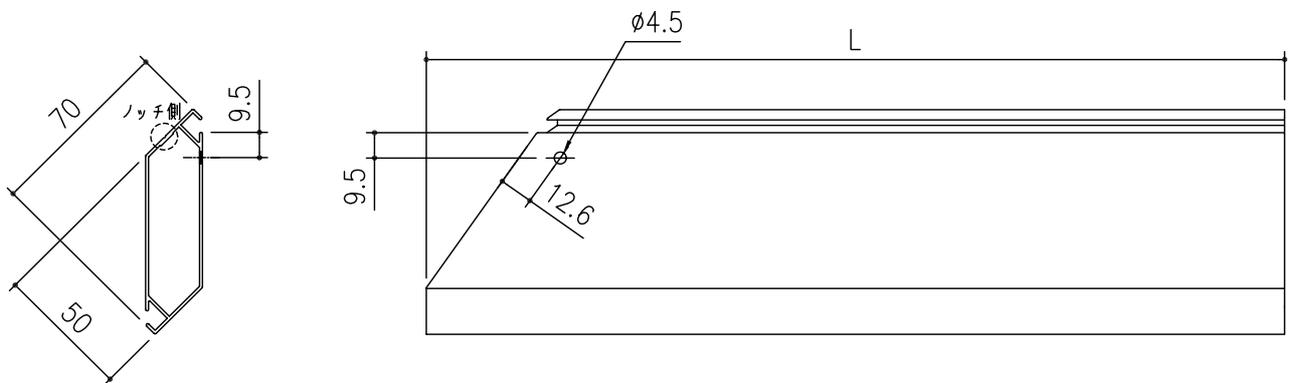
加工図 ルーバー

◆出隅部 外観左側

① 部材を起こし、45度切断をしてください。

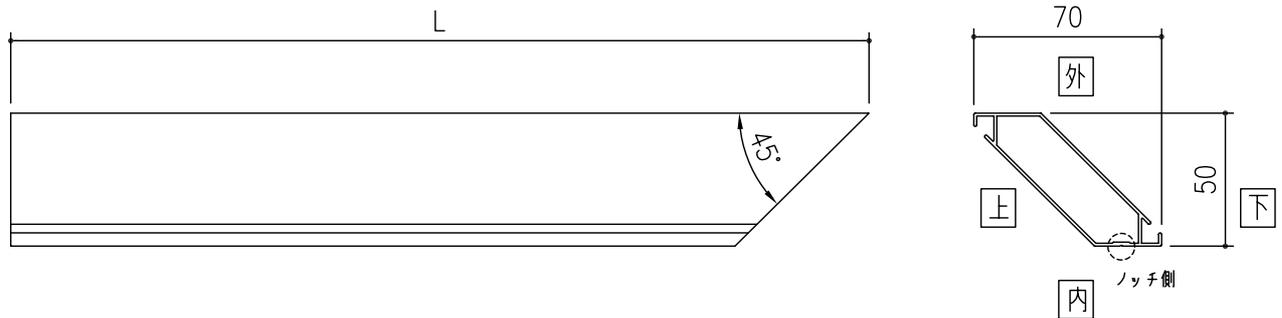


② 部材を寝かせ、角度切断した面より採寸して孔加工を施してください。

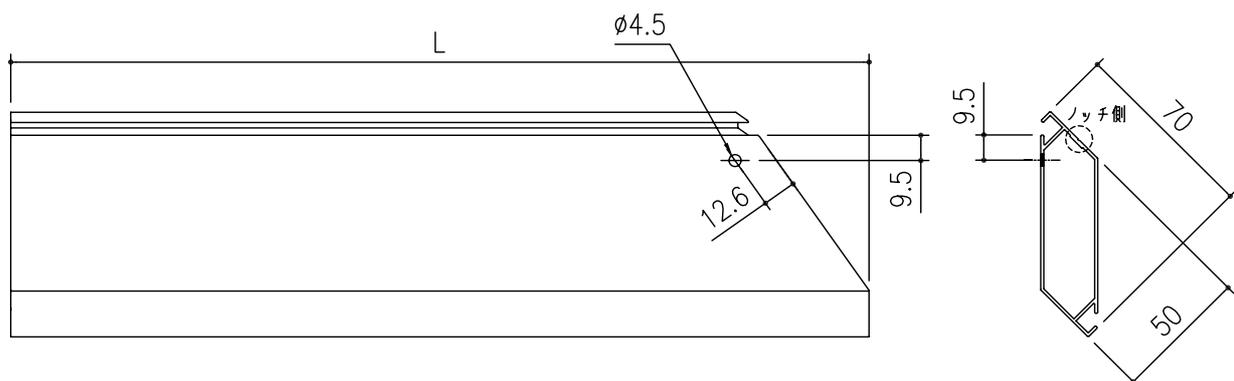


◆出隅部 外観右側

① 部材を起こし、45度切断をしてください。



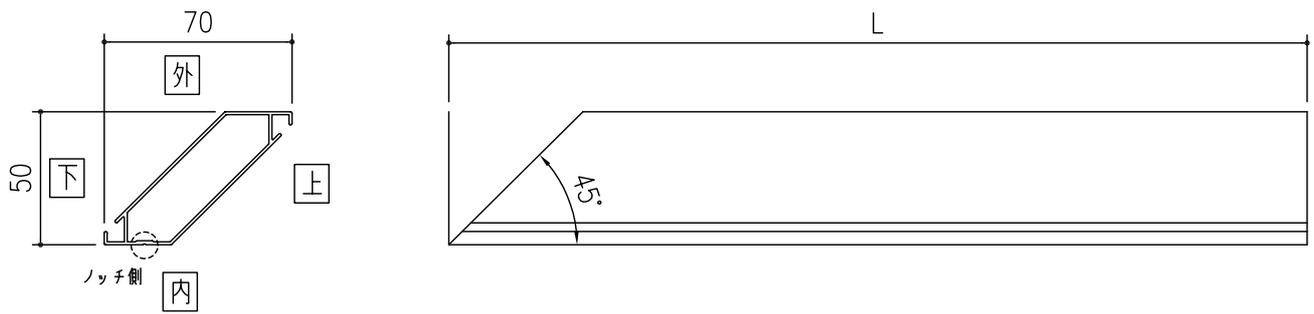
② 部材を寝かせ、角度切断した面より採寸して孔加工を施してください。



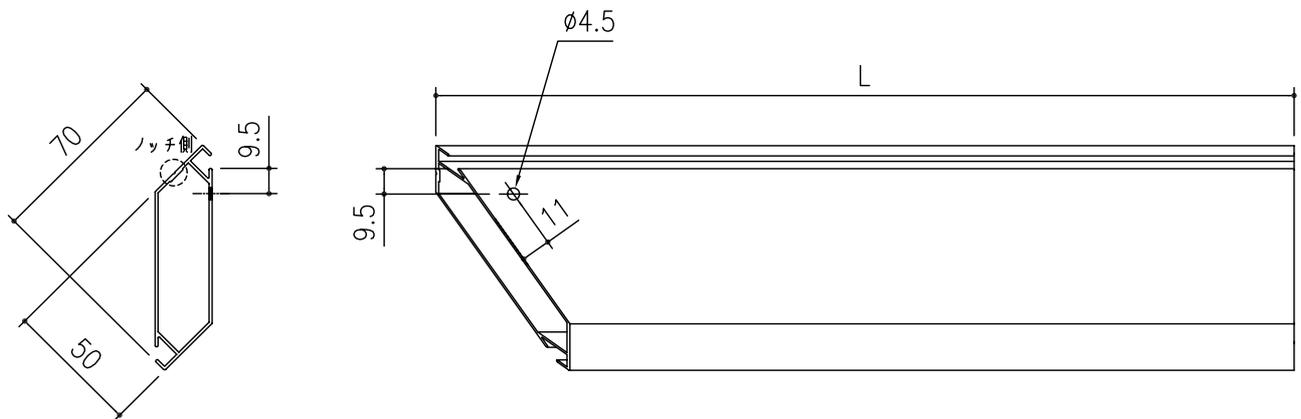
加工図 ルーバー

◆入隅部 外観左側

① 部材を起こし、45度切断をしてください。

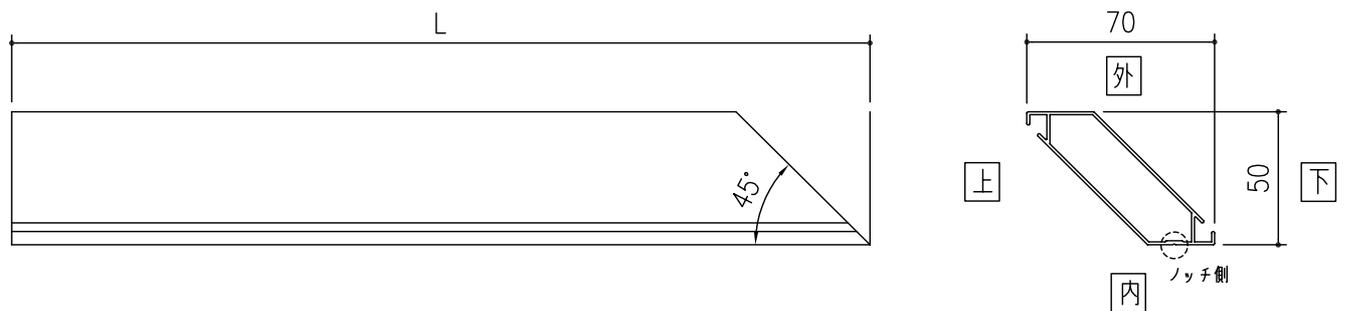


② 部材を寝かせ、角度切断した面より採寸して孔加工を施してください。

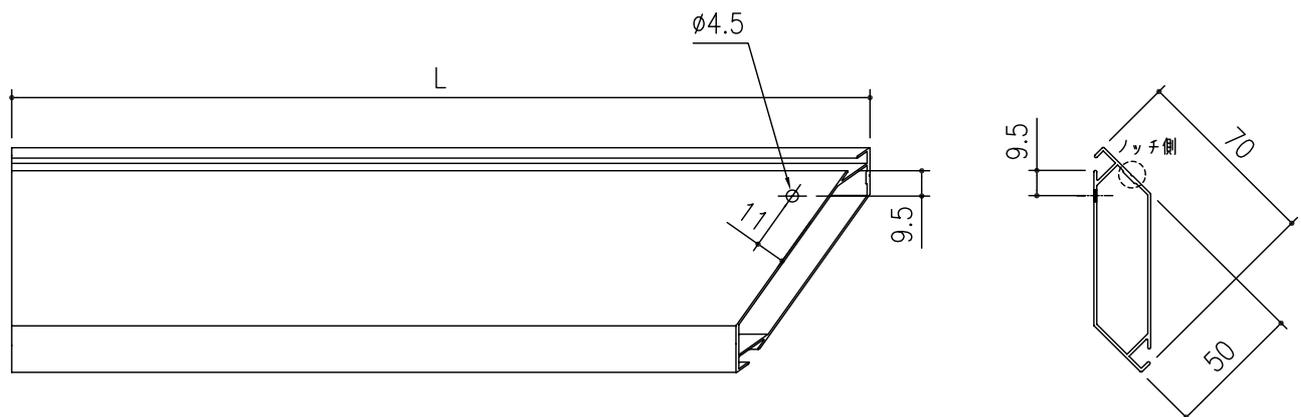


◆入隅部 外観右側

① 部材を起こし、45度切断をしてください。

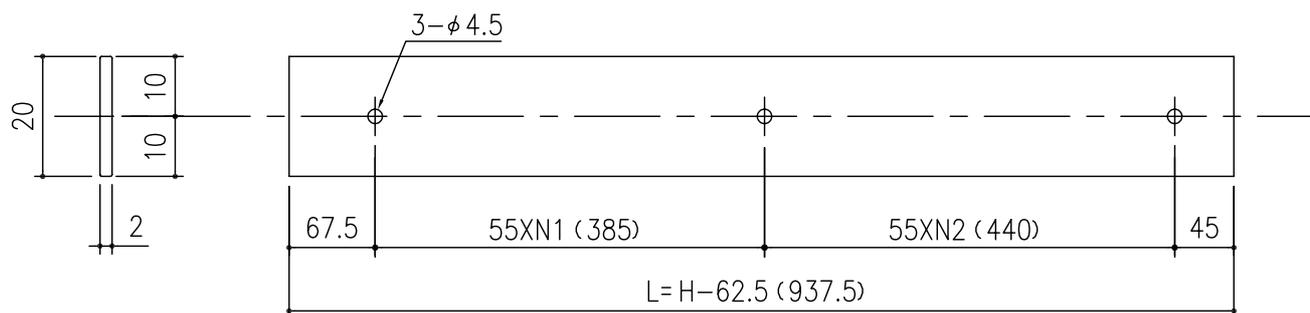


② 部材を寝かせ、角度切断した面より採寸して孔加工を施してください。



加工図 裏打ちパネル取付材

◆裏打ちパネル取付たて枠

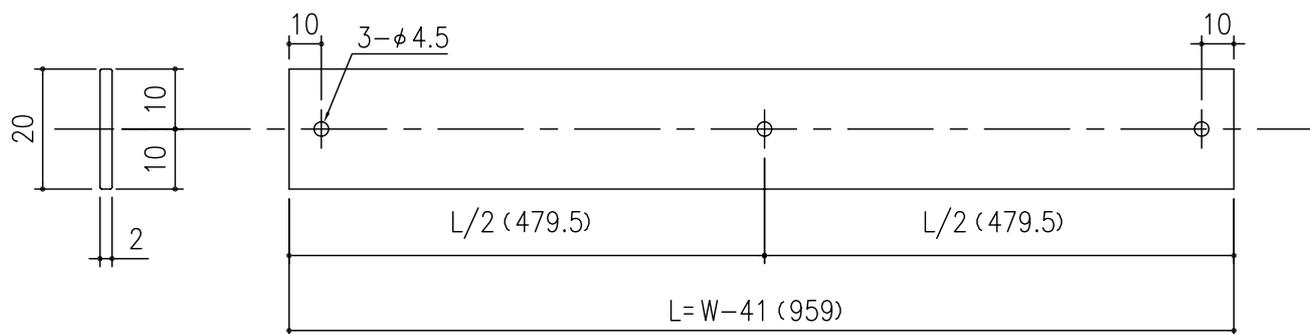


中間のビス固定部はなるべくパネル中央部の格子に固定してください。

※ N1, N2は任意

※ ()はH:1000の場合の寸法です。

◆裏打パネル取付下枠



※ ()はW:1000の場合の寸法です。

商品保証について

(注) 下記に記載する内容は新日軽株式会社が規定しているお施主様に対しての商品保証内容です。

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保障期間・保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保障期間中に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取扱いの施工店・工務店・販売店又は最寄りの当社支店・営業所に修理をご依頼ください。

■保証期間

施工者よりの商品引渡し日<注>から起算して2年間（電装部品については1年間。）

ただし、施工を伴わない商品についてはお客様がご購入された日から1年間。

<注> 商品の引渡し日とは、新築注文住宅の場合はお客様への住宅引渡し日とし、新築分譲住宅の場合は建築主様への住宅引渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。

■保証内容

取扱い説明書、本体貼付けラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

■免責事項

保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

- ① 当社の手配によらない第三者の加工・組立・施工・管理・メンテナンスなどに起因する不具合（例えば、海砂や急結材を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良に起因する変色や腐食など）
- ② 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ③ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ④ 商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・磨耗など）、木製品の反り・曲がり・ねじれ・ささくれ・ひび割れ・色あせ・変色などや経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）又はこれらに伴うさび・かび又はその他の類似の不具合
- ⑤ 自然現象や住環境に起因する結露などの不具合
- ⑥ 環境が特に悪い地域や場所での腐食又はその他の不具合（例えば海岸地域での塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガス、給湯機器などの燃焼ガスなどが付着しておきる腐食、異常な高温・低音・多湿による不具合）
- ⑦ メンテナンス上の不備に起因する商品の不具合（例えば商品又は部品を長期間、清掃（水洗いなど）をしない事によっておきる腐食・シミ・汚れの発生など）
- ⑧ 天災その他の不可抗力（例えば、暴風・豪雨・洪水・高潮・地震・地盤沈下・落雷・火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑨ 実用化されている技術では予測及び防止することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑩ 犬・猫・鳥・鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑪ 植栽による不具合（例えば、商品に隣接した植栽による開閉障害、根による防水層の破損など）
- ⑫ 引渡し後の使用上の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理（お手入れ）を行わなかったことによる不具合
- ⑬ お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合
- ⑭ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑮ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、その他についてご不明な場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

■足掛かり・すき間寸法について

◆必ず準拠しなくてはならない事項（2階以上に取り付ける場合）◆

★：建築基準法施工令第126条

（屋上広場等）

令第126条

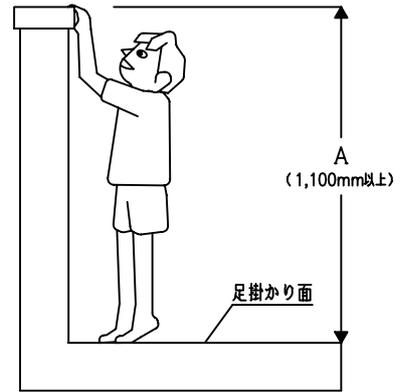
屋上広場又は2階以上の階にあるバルコニーその他

これに類するものの周辺には、安全上必要な高さが

1.1m以上の手すり、壁、さく又は金網を設けなければならない。

（昭34政344・一部改正）

※これに順ずるためには、足掛かり面から
手すりの最上端まで、1,100mm以上必要という事です。



◆その他基準◆

★日本工業規格（JIS A 6601）

格子の内のり間隔、笠木と上胴縁、けたと下胴縁

などのあらゆる間隔は、110mmの球体を通してはならない。

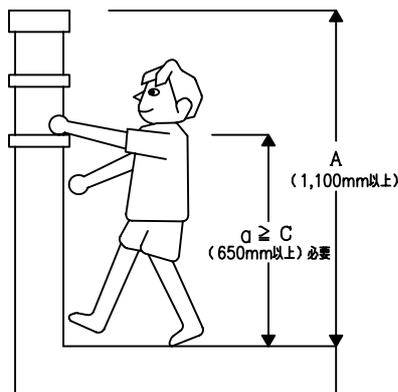
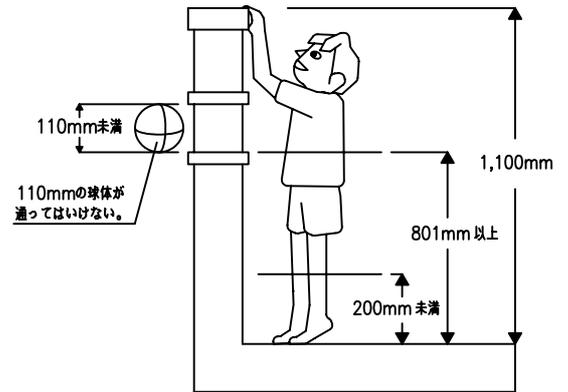
また、デッキ材調整面又は床調整面から高さ200mm～800mmの範囲には、足掛かりになるような部材があってはならない。

※『110mmの球体を通らない寸法』とは、子供の頭が通らないとされる寸法です。
これは、乳幼児の場合頭が通るすき間があると、落下する危険性がある為です。

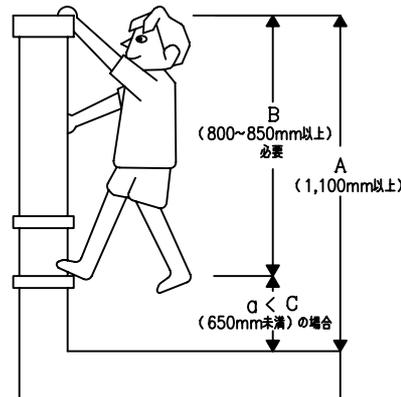
また、基礎調整面（足掛かり面）から

『200mm～800mmの間に足のかかる部分が無い事』とは、

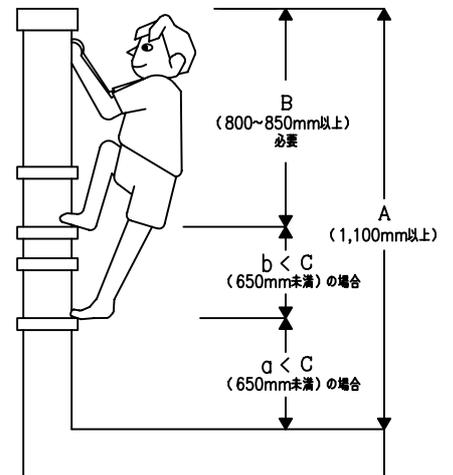
『幼児が登れない高さ』を想定した寸法です。



- ① 幼児が登れない高さ
（ a が650mm以上）に取り付けるには、
A高さは1,100mm以上。



- ② 幼児が登れる高さ
に取り付ける場合には、B高さは
800mm～850mm以上。



- ③ 幼児が登れる高さ
に複数段取り付ける場合、最上部のB高さは
800mm～850mm以上。

a ：足がかかる部分までの寸法

A：成人の墜落を防止するのに足りる高さ
（通常1,100mmをとる）

B：幼児の墜落を防止するのに足りる高さ
（通常800～850mmをとる）

C：幼児が足をかけてよじ登る最高の高さ
（通常650mmをとる）

※これは、ベターリビング・公営住宅建設基準などで示されている基準です。

幼児や子供が手すりによじ登り、落下などの事故を防止する策です。

つまり、

①：子供は、650mm以下の高さにはよじ登ることが出来る。

②：よじ登ったときにも、バランスを崩して落下する事が無いためには、850mm以上の高さが必要。

と、いう事を意味しています。

■各種基準について

★建築基準法施工令第126条

A: 1,100mm

★日本工業規格(JIS A 6601)

基礎調整面(足掛かり面)から
200mm~800mmの間に
足の掛かる部分が無い事。

★(財)ベターリビング

A: 1,100mm(足掛かりより)

B: 850mm($a < 650$ mmのとき)

★公営住宅建設基準第36条

A: 1,100mm(屋上の場合は、1,800mm)

B: 850mm($a < 650$ mmのとき)

★独立行政法人 都市再生機構

A: 1,100mm(竣工後必ず確保する寸法)

: 1,200mm(上記寸法を得るために設計上標準的に採用する寸法)

B: 800mm(竣工後必ず確保する寸法)

: 850mm(上記寸法を得るために設計上標準的に採用する寸法)
($a < 650$ mmのとき)